AQUOSケータイ W51SH
by SHARP

取扱説明書

AQUOS
ケータイ

CDMA 1X
WIN
au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、W51SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

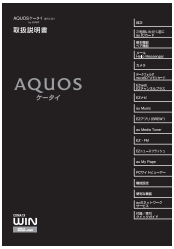
ご使用の前に、W51SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

W51SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W51SHのマニュアル

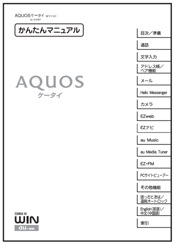
W51SHには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合



このW51SH『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合



付属のW51SH『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）

・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
[EZトップメニュー] ▶ [auお客さまサポート] ▶ [調べる] ▶ [オンラインマニュアル]

▲
バーコード（QRコード）を読み取ってauオンラインマニュアルにアクセス

簡易英語版／簡易中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

『かんたんマニュアル』の簡易英語版／中国語版をauホームページからダウンロードすることができます。

You can download the English/Chinese version of the Simple Manual from the au website.
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

簡易英語版／中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Simple Manual.

安全上のご注意

W51SHをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障かなと思ったら、まずは下記のホームページで症状をご確認ください。
・W51SHからは（1秒以上長押し）（SH@ez）
・パソコンからは　http://www.sharp.co.jp/k-tai/

■ お知らせ

• 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W51SHは国内でのご利用を前提としています。国外へ持ち出してのご利用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

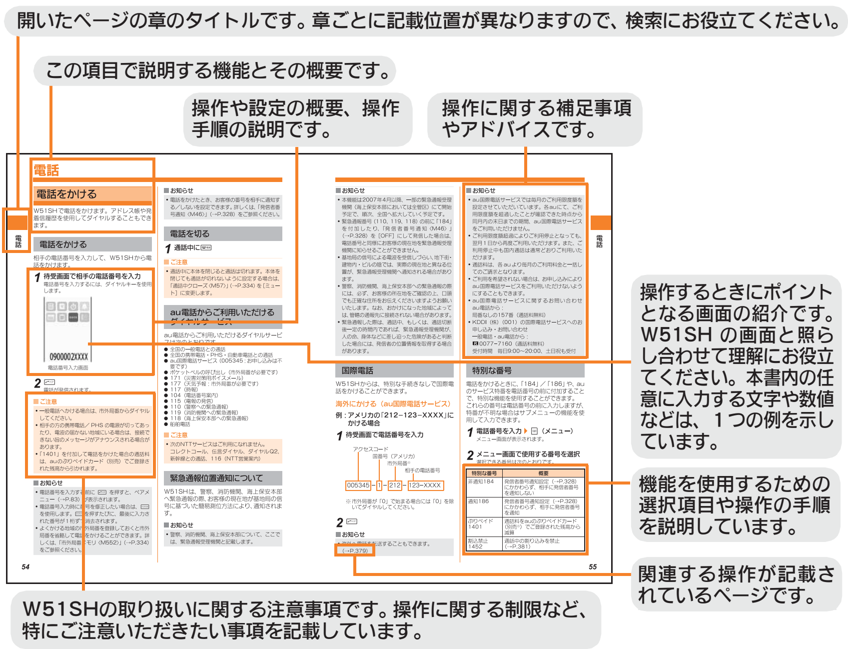
免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

本書の見かた

本書の構成やマークの意味についてご紹介します。お読みになる前にご確認ください。



操作説明について

本書では、のいずれかを押す操作を、のいずれかを押す操作をと省略して記載しています。

ご注意

- 本書に掲載された説明画面は、基本的にW51SH発売当時の状態のものです。W51SH発売後にサービス変更や機種改良が行われるなどして、一部の画面や字体、形状が異なることがあります。ご了承ください。
- 本書に掲載した説明画面は、画面の一部を省略して、解説に必要な箇所のみを掲載している場合があります。ご注意ください。

お知らせ

- 本書では、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
- 本書では、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本書内の任意に入力する文字や数値などは、１つの例を示しています。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W51SHを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示	表示の意味
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

図記号	図記号の意味
禁止　分解禁止　水濡れ禁止　濡れ手禁止	してはいけないこと（禁止）を表しています。
指示　プラグをコンセントから抜く	しなければならないこと（指示）を表しています。

W51SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01、au ICカード、USBケーブル、シャープTV出力ケーブル01共通

⚠危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示　必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
W51SH専用および共通周辺機器
- 電池パック（51SHUAA）
- 卓上ホルダ（51SHPUA）
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SHQNA）
- USBケーブル（試供品）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）
- シャープTV出力ケーブル01（01SHHTA）（付属）

禁止　高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止　ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。

禁止　電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止　火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止 充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

禁止 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止 カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解禁止 お客様による分解・改造・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

禁止 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止 au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水濡れ禁止 濡れ手禁止 水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証外となり、修理ができません。

指示 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止 傾いた所やぐらついた台など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

禁止 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。また、アンテナを伸ばした状態でのご使用時にご注意ください。

指示 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

禁止

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）または共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認します。その後au電話の電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のW51SH本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

W51SH本体について

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

禁止

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（電波OFFモード含む）

- アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

指示

高精度な電子機器の近くではW51SHの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

禁止 モバイルライト（簡易ライト）をご使用になる場合、モバイルライト（簡易ライト）を人の目の前で発光させないでください。また、モバイルライト（簡易ライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライト（簡易ライト）を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

禁止 自動車やバイク、自転車などの運転者に向けてモバイルライト（簡易ライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

指示 ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

指示 通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビを見たり、EZ・FMや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

禁止 赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 ステレオイヤホンやハンドストラップ、ホイップアンテナなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

禁止 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

指示 夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。W51SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

禁止 人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

禁止 キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

指示 通常は平型ステレオイヤホン端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示 心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

指示 受話口部の吸着物にご注意ください。受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないかを必ず確かめてください。

指示 本体を閉じるとき、サイクロイドポジションにするときには物を挟まないでください。LCD（液晶ディスプレイ）などの破損の原因となります。本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）やLCDとヒンジ部の間に指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止 au電話を振り回さないでください。けがの原因となります。

指示 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
メインディスプレイ縁部	マグネシウム	アクリル系 焼付硬化処理
ヒンジ部外装ケース	マグネシウム	アクリル系 焼付硬化処理
メインディスプレイ左右部	ナイロン	なし
メイン ディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
サブ ディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
赤外線ポート	ABS樹脂	なし
充電／着信 ランプカバー	ABS樹脂	なし
ビスカバー （ヒンジ部外装ケース下部）	PET樹脂	なし
ヒンジカバー	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
スピーカー 穴部	PET樹脂	なし
カメラパネル	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
カメラレンズ	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
モバイル ライトレンズ	アクリル樹脂	アクリル系 UV硬化処理
マクロ スイッチ	POM樹脂	なし
ホイップ アンテナ	ABS樹脂	なし
	黄銅	クロムメッキ
	PA	なし
	エラストマー	なし
	SUS	クロムメッキ
外部接続端子カバー	PC／ABS樹脂・エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
平型ステレオイヤホン端子カバー	PC／ABS樹脂・エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
microSDカードスロットカバー	PC／ABS樹脂・エラストマー樹脂	アクリル系 UV硬化処理
ビスカバー （底面上部）	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理
センターキー	ABS樹脂	クロムメッキ

使用箇所	使用材料	表面処理
アプリキー アドレス帳キー メールキー EZキー 電源キー クリア／メモキー 発信キー ダイヤルキー Taskキー	PC樹脂	アクリル系 UV硬化処理
サイドキー	PC樹脂	なし
当たりカバー	ウレタン樹脂	なし
充電端子	SUS	金メッキ
電池パック カバー	PC／ABS樹脂	アクリル系 UV硬化処理

禁止 アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

禁止 EZテレビ視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となります。

電池パックについて

W51SHの電池パックはリチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などの恐れがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止 電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。

指示

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

分解禁止

お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

禁止

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

指示

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにau電話の電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

指示

漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）は日本国内家庭用AC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指示

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

指示

共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。共通DCアダプタ01のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。

禁止

電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

プラグをコンセントから抜く　お手入れをするときには、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指示　車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水濡れ禁止　水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

禁止　充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

プラグをコンセントから抜く　長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

禁止　au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）や共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示　充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

水濡れ禁止　濡れた電池パックを充電しないでください。

水濡れ禁止　風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

指示　共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

禁止　共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

禁止　卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止　自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示　ゲームや音楽再生、テレビ視聴などをする場合は、適度なボリュームに調整してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になることがあります。また、音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で事故の原因となることがあります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	エラストマー樹脂	なし
丸型イヤホンジャックカバー	66ナイロン	なし
丸型イヤホンジャック先端	66ナイロン	なし
平型コネクタカバー	エラストマー樹脂	なし
平型コネクタ先端	ABS樹脂	なし
平型コネクタロックメタル	ステンレス	なし

● 試供品のステレオイヤホン（ソニー製）の詳細につきましては、ステレオイヤホンに付属のチラシをご参照ください。

au ICカードについて

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示

au ICカードを本体に取り付けるときや、取り外すときは、手や指を傷つけないようご注意ください。

指示

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

分解禁止

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。内部データの消失・故障の原因となります。

禁止

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せないでください。故障の原因となります。

水濡れ禁止

au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

禁止

au ICカードのIC部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

禁止

au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

W51SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01、au ICカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
  特に開いた状態、ディスプレイを回転させた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、テレビ視聴中および充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- W51SHが高温となった場合、本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックはau電話の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失する恐れがあります。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出してのご利用はできません。
  This product is exclusively for use in Japan.
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

W51SH本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W51SHで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体の開閉時やご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）や回転軸部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、W51SH本体が損傷する恐れがあります。工場出荷時はディスプレイ（液晶表示画面）に透明の表面保護フイルムが付いています。キズ、汚れがフイルムに付いて画面が見えにくくなりましたら、このフイルムをはがしてご使用ください。
- カバンやポケットに入れているときにサイドキーが誤動作しないように、サイドキー操作が無効になる設定をしておくことをおすすめします。

- サブディスプレイのある面にシールなどを貼り付けると、サイクロイド機構が機能しなくなったり、破損する恐れがあります。
- ホイップアンテナを伸ばして利用する際は、目に入ったりしないよう取り扱いには十分ご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ視聴・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- W51SHに磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W51SH内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- W51SHは、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子および平型ステレオイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバーおよび平型ステレオイヤホン端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- W51SHは、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- W51SHは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、携帯電話の改造は電波法違反になります。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、道路交通法で禁止されています。
- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気を付けてください。心臓に影響を与える可能性があります。
- EZテレビご利用中は、W51SHが熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- W51SHはディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ディスプレイの開閉の際に指などの挟み込みにご注意ください。
- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 直射日光などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W51SH本体から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、普通のゴミと一緒に捨てないでください。また、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）

充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグおよび卓上ホルダをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）・共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）の電源コードをプラグおよび卓上ホルダに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01について

- コードを本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- 防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
- 騒音のひどい所や強風下でのご使用は避けてください。
- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。
- 強い衝撃（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
- 直射日光の当たる所や、高温多湿の所には保管しないでください。
- 携帯するときは袋などに入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。

著作権／肖像権について

- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- お客様が W51SH で撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やEZ・FM、EZテレビ、デジタルラジオ、EZチャンネルプラスなどを視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。

- コードをW51SH本体に巻き付けて使用すると感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。
- 雨の中や水にぬれるような場所では使用しないでください。

au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、端子部分に触れないようにご注意ください。

〈本機の記憶内容の控え作成のお願い〉

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。
  ※控え作成の手段
  - アドレス帳など文字情報はノートに控えてください。
  - 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付やau Music Portを利用して個別にパソコンに転送しておいてください。
    またはmicroSDカードに保存しておいてください。
    ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

各種暗証番号について

W51SHをご利用いただくときに、各種の暗証番号をご入力いただく場合があります。設定された暗証番号は各種操作やご契約を行うときに必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

暗証番号

項目	概要
使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメール設定の［その他の設定］から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の４桁の番号

ロックNo.

お買い上げ時は、「1234」に設定されていますが、お客様のお好きな番号に変更できます。(→P.324)
ロックNo.を変更した場合は、お忘れにならないよう、メモなどに控えてください。

項目	概要
使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合（→P.17）
初期値	1234（４～８桁）

EZパスワード

項目	概要
使用例	EZwebの有料コンテンツの契約・解除をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の４桁の番号

プレミアムEZパスワード

項目	概要
使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の４桁の番号

ナビパスワード

ナビパスワードの設定については、P.217をご参照ください。

項目	概要
使用例	①いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可 ②位置確認メールの起動 ③安心ナビエリア通知の起動
初期値	安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知の初回起動時に設定（４桁）

認証パスワード

項目	概要
使用例	赤外線通信でデータを送受信する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の４桁の番号

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードの３つのPINコードがあります。PINコードは、３回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードを入力しないと使用できないように設定することができます。（→P.330）また、PIN1コードの必要／不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（→P.329、P.330）

セキュリティPINコード

EZwebやEZアプリ（BREW®）を利用するときに、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）が必要になる場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出するときに、セキュリティPINコードの入力が必要になるように設定できます。（→P.330）また、セキュリティPINコードの入力の必要／不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。（→P.329、P.330）

署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号に変更できます。（→P.330）
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティ PINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に、ロックを解除するために必要になります。（→P.331）

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられたプラスティックカード裏面に印字されている８桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められております。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（→P.331）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると操作ができなくなります。その場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合にロックを解除するために必要となります。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください。（→P.331）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えるとデジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは証明書によって異なります。

お知らせ

- PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードは、リセット（→P.327）を行ってもリセットされません。

ロックNo.について

ロックNo.（→P.15）の入力が必要になる操作は次のとおりです。

機能		参照ページ
通話時間／料金目安のリセット		P.308
通話料金レート		P.308
PCサイトビューアー通信量のリセット		P.309
アドレス帳	全件削除	P.82
	赤外線通常送信（全件送信）	P.361
Eメール	受信フォルダ内の全件削除	P.103
	送信ボックス内の全件削除	P.106
	受信フォルダ削除	P.103
	受信フォルダロックON／OFF／一時解除	P.104
	なかよしボックスフォルダ内の全件削除	P.96
	なかよしボックスフォルダ設定リセット	P.96
	フォルダ設定リセット	P.104
Cメール	送受信ボックス内の全件削除	―
	受信フォルダ削除	―
	受信フィルタ	P.124
データフォルダ	フォルダ内全件削除	P.172
	全件削除	―
	プライベートフォルダの表示	P.159
microSDカード	データのバックアップ／読み込み	P.177
	フォルダ内削除	―
	microSDカード初期化	P.175
EZナビパスワードのリセット		P.233
EZナビプライバシーフィルタ		P.233
ハロー着信制限ON／OFF		P.327
着信拒否設定		P.326
オートロックON／OFF		P.323
遠隔オートロックON／OFF		P.323
ロックNo.変更		P.324
ダイヤル発信制限ON／OFF		P.324
アドレス帳制限ON／OFF		P.325
メール制限ON／OFF		P.325
EZweb制限ON／OFF		P.325
EZアプリ制限ON／OFF		P.325
ハロー制限ON／OFF		P.325
シークレット表示する／表示しない		P.325
シークレット一時解除		P.356

機能		参照ページ
PCサイトビューアー制限ON／OFF		P.326
リセット	機能リセット	P.327
	メモリリセット	P.328
	EZアプリリセット	P.328
	オールリセット	P.328
	学習内容・単語リセット	P.328
ユーザー辞書	全件削除	P.74
赤外線受信	上書登録	P.362
お小遣い帳	全件削除	P.364
Myボイス	フォルダ内全件削除	―
スケジュール	全件削除	P.352
	祝日／記念日設定（リセット）	―
	Eメールへ全件添付	P.351
	データフォルダへ全件コピー	P.352
	microSDへ全件コピー	P.352
	赤外線通常送信（選択送信／全件送信）	P.352
	シークレット一時解除	P.352
タスクリスト	全件削除	P.356
	Eメールへ全件添付	P.355
	データフォルダへ全件コピー	P.355
	microSDへ全件コピー	P.355
	赤外線通常送信（選択送信／全件送信）	P.355
	シークレット一時解除	P.356
ショートカットメニュー	全件削除	P.340
プロフィール	編集	P.338
ボイスメモ	簡易留守メモ／音声メモ（全件削除）	P.61
メモ帳	全件削除	P.365
	データフォルダへ全件コピー	P.365
	microSDへ全件コピー	P.365
	シークレット一時解除	P.365
お気に入り	フォルダ削除	―
	全件削除	―
	赤外線通常送信（全件送信）	P.361

目次

ご利用いただく前に　29

電話　54

文字入力　64

アドレス帳 76

Eメール 85

Cメール 115

Hello Messenger 126

カメラ 135

データフォルダ 159

microSD™メモリカード 173

EZweb 183

EZ「着うたフル®」 200

EZチャンネルプラス/EZチャンネル 202

EZナビ 211

au Music 235

EZアプリ（BREW®） 254

au Media Tuner 263

EZ・FM 281

EZニュースフラッシュ 285

au My Page　289

PCサイトビューアー　294

機能設定　306

便利な機能　339

auのネットワークサービス　372

付録 393

索引 421

利用許諾契約 428

クイックガイド 巻末

W51SHでできること

電話をかける

▶▶「国際電話をかける」→P.55
W51SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

▶▶「スピードダイヤル」→P.56
よくかける電話番号はアドレス帳のアドレス帳No.000～099に登録すると、アドレス帳No.の下2桁を入力するだけで電話をかけることができます。

転送電話や留守番電話を使う

▶▶「着信転送サービス」→P.378
着信した電話をあらかじめ登録した電話番号へ転送します。

▶▶「お留守番サービス」→P.372
auのお留守番サービスで、伝言をお預かりします。

文字を入力する

▶▶「文字入力」→P.64
アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成するときなどに、文字を入力する方法です。

▶▶「予測変換入力を使う」→P.68
近似予測変換と連携予測変換の2種類の入力支援機能を利用できます。

▶▶「定型文を編集する」→P.74
自分で作成した文章を定型文として利用できます。

▶▶「ユーザー辞書」→P.74
よく使用する文章や単語を登録しておくと、変換候補に表示させることができます。

▶▶「ダウンロード辞書」→P.75
EZwebからお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、利用できます。

すばやく機能を呼び出す

▶▶「ショートカットメニュー」→P.339
ショートカットメニューに登録しておくと、待受画面からすばやく呼び出すことができます。

▶▶「Task bar」→P.340
機能を利用中に、別の機能を直接呼び出すことができます。

▶▶「クイックメニュー」→P.342
待受画面でダイヤルキーを押して、関連機能をすばやく起動できます。

画面や音を変更する

▶▶「ケータイアレンジ」→P.367
ウィンドウ枠やカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更し、デザインの変更を手軽にお楽しみいただけます。

▶▶「音／バイブ／ランプ」→P.309
着信音や着信画像、バイブレータ、着信ランプの設定を行います。

▶▶「画面表示」→P.318
待受画面の壁紙や時計の表示方法、プライベートフィルタ、画面の明るさなどを設定します。

▶▶「個別設定を登録する」→P.78
電話やメールの着信をお知らせする着信音や着信画像、ランプの点滅方法を着信した相手により、変更できます。

マナーモードを使う

▶▶「マナーモード」→P.62
公共の乗り物や静かな場所に行くときのために、携帯電話の音や動作を手軽にコントロールできる設定が用意されています。

GPS機能を使う

▶▶「EZナビウォーク」→P.219
目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える、便利なサービスです。

▶▶「安心ナビ位置確認」→P.223、P.225
安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができます。「位置確認メール」と「いつでも位置確認」の2種類のサービスがあります。

▶▶「安心ナビエリア通知」→P.229
あらかじめ設定した時間帯に設定したエリアに入る（出る）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ通知します。

▶▶「EZ助手席ナビ」→P.222
目的地までの音声案内、渋滞情報、ドライブスポット情報、駐車場情報など、助手席で簡単に道案内できます。

写真を撮る

▶▶「基本的な撮影」→P.141

W51SHには、203万画素（CMOS）のデジタルカメラが搭載されており、最大1600×1200ドットのフォト撮影が可能です。

▶▶「フォトで使用できる機能」→P.142

撮影するフォトの撮影サイズや画質、モバイルライト点灯や接写撮影、連写モードなどの機能を利用できます。

▶▶「ムービーを撮影する」→P.143

W51SHのカメラでは、ムービー（動画）撮影することができます。

▶▶「DPOFプリント設定」→P.178

microSDカードを利用して、撮影したフォトをDPEショップや、DPOF対応のご家庭のプリンタなどから写真プリントできます。

メールを使いこなす

▶▶「Eメール」→P.85

auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメール（電子メール）のやりとりができるサービスです。デコレーションメールでは、文字の色やサイズを変更したり、絵や写真を本文に入れることができます。

▶▶「Cメール」→P.115

au電話どうしで、受信料無料のメールのやりとりができるサービスです。

よく通話するグループで楽しむ

▶▶「ペア機能」→P.83

よく通話やメールをする相手を登録して、すばやく電話をかけたり、メールが出せるように設定できます。

▶▶「なかよしボックス」→P.95

頻繁にメールをやりとりする相手を登録すると、やりとりが確認しやすくなります。

▶▶「Hello Messenger」→P.126

Hello Messenger対応のau電話どうしで、アドレス帳やグループに登録している相手を最大4人まで選択して、リアルタイムで文字や音声、撮影したフォトをやりとりできるサービスです。

テレビを楽しむ

▶▶「EZテレビ（ワンセグ）」→P.263

EZテレビ（ワンセグ）では、地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を視聴できます。また、録画、データ放送の受信、テレビ番組表ダウンロードなど多彩にお楽しみいただけます。

ラジオを楽しむ

▶▶「デジタルラジオ」→P.263

CD並みの高品質音声に加えて、文字・写真などの静止画・簡易動画を含むデータ放送を視聴できるサービスです。

▶▶「EZ・FM」→P.281

W51SHには、FMラジオを聴くためのEZアプリ（BREW®）が用意されています。オンエア中に曲名をチェックしたり、気に入った曲の着うた®検索やダウンロードなどが行えます。

EZアプリ（BREW®）を楽しむ

▶▶「EZアプリ（BREW®）」→P.254

多彩なゲーム、待受などのアプリケーションをダウンロードして楽しめます。

▶▶「バーコードリーダー＆メーカー」→P.260

W51SHでバーコード（JANコード／QRコード）を読み取ることができます。また、プロフィールやアドレス帳の情報をバーコード化できます。

▶▶「Myスケジュール」→P.356

予定や日記などのスケジュールをカレンダーの日付ごとに管理することができます。

▶▶「ケータイデータ預けて安心アプリ」→P.289

au My Pageを利用して、アドレス帳やデータフォルダのデータをサーバへ保存したり確認することができます。

配信された最新情報をチェックする

▶▶「EZニュースフラッシュ」→P.285

無料でニュース・天気・占いなど最新の情報が待受画面に表示され、詳細の閲覧もできる、情報配信サービスです。

インターネット機能を楽しむ

▶▶「EZweb」→P.183

auのインターネットサービスで、au電話向けのインターネットサイトを閲覧したり、情報サービスを受けることができます。また、データをダウンロードすることもできます。

▶▶「PCサイトビューアー」→P.294

パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

▶▶「EZチャンネルプラス／EZチャンネル」→P.202

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。

▶▶「EZムービー」→P.197

EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。

迷惑電話や迷惑メールを拒否する

▶▶「メールフィルター」→P.111

迷惑メールを防止するための機能です。アドレスやドメインを指定して、受信を拒否するメールを設定します。

▶▶「Cメール安心ブロック機能」→P.123

本文中に接続先URL（http://、https://）や、電話番号を含むCメールの受信を拒否するサービスです。

▶▶「迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）」→P.385

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたあとに「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

外部機器とデータをやりとりする

▶▶「microSD™メモリカード」→P.173

W51SHでは、外部メモリとしてmicroSDカードをご利用いただけます。microSDカードには、W51SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードしたさまざまなデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。また、バックアップ機能を利用してmicroSDカードにデータをバックアップすることもできます。

▶▶「赤外線通信」→P.360

赤外線通信に対応した他の機器へデータを送信したり、他の機器から情報を受信することができます。また、データフォルダの画像をIrSimple™に対応した携帯電話やプリンタに瞬時に送信することができます。

▶▶「通信」→P.335

USBケーブルを使用して、外部機器とデータのやりとりができます。

音楽を楽しむ

▶▶「au Music」→P.235

ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップやau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、お好みのプレイリストを作成することができます。また、うたとも®や聴かせて検索の機能もお楽しみいただけます。

▶▶「EZ「着うたフル®」」→P.200

EZwebの情報サイトなどにある高音質の楽曲データをダウンロードできるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルに入手し、聴く、着信音に設定するなどお楽しみいただけます。

▶▶「BGM再生」→P.242、P.279、P.283

音楽やワンセグ放送の音声、EZ・FMを聴きながらメール作成をしたり、EZwebを閲覧することができます。

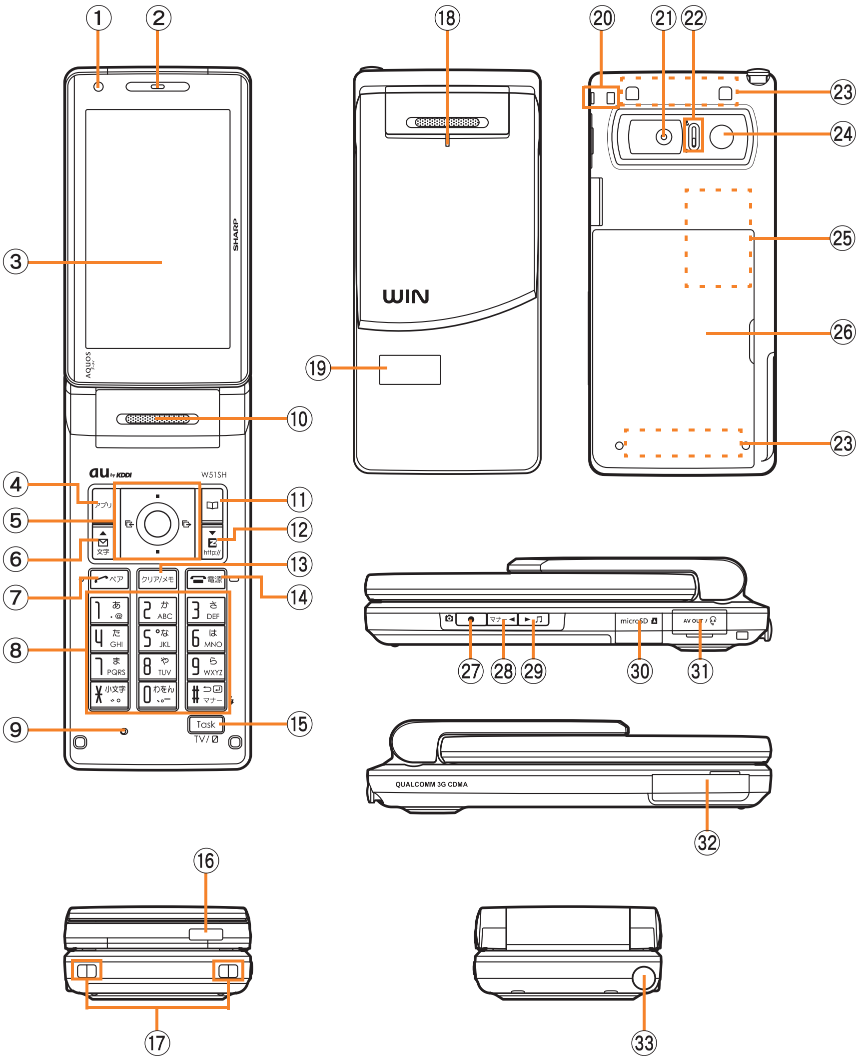
画面デザインをお好みのものに

▶▶「ケータイアレンジ」→P.367

プリセット、またはSH@ez（シャープ携帯専用サイト）からダウンロードしたケータイアレンジファイルを使って、着信音や待受画面、メニューやウィンドウのデザインをまとめて変更できます。

ご利用いただく前に

各部の名称と働き



① **明るさセンサー**
メインディスプレイの明るさを自動調整します。また、キーライトの点灯／消灯を自動で行います。

② **レシーバー（受話口）**
通話中の相手の声やお留守番サービス、簡易留守メモ／通話音声メモの録音内容が聞こえます。

③ **メインディスプレイ**
本体を開いているときに、いろいろな設定や電話番号などを表示します。表示されるアイコンなどについては、P.38をご参照ください。

④ **[アプリ]アプリキー（→P.254）**
EZアプリメニューを呼び出します。また、メインディスプレイの左下に表示された項目を選択します。

⑤ **センター／カーソルキー**
次の５種類の操作があります。
[●]：選択、決定などの動作をするときに押します。また、ディスプレイ下中央の項目を選択します。カメラ使用中はシャッターとして使用できます。
待受画面で長押しすると、キーロックの設定／解除を切り替えることができます。
[上]：音量を上げたり、項目が一覧表示されたとき、選択項目を上のものへ切り替えます。
待受画面で押すと、ニュースフラッシュテロップ、ニュースフラッシュウィンドウを選択します。
[下]：音量を下げたり、項目が一覧表示されたとき、選択項目を下のものへ切り替えます。
待受画面で押すと、ショートカットメニューを表示します。
[左]：項目が一覧表示されたとき、選択項目を左のものへ切り替えます。また、一部の操作で前の画面へ移動します。
待受画面で押すと、着信履歴を表示します。
[右]：項目が一覧表示されたとき、選択項目を右のものへ切り替えます。また、一部の操作で次の画面へ移動します。
待受画面で押すと、発信履歴を表示します。

⑥ **[文字]メール／文字キー（→P.64、P.85、P.115）**
Eメールメニュー、Cメールメニューを呼び出します。また、文字入力画面で、入力する文字の種類を切り替えます。

⑦ **[ペア]発信／ペアキー（→P.83）**
入力した電話番号へ電話をかけたり、着信した電話に応答します。また、ペアメニューを表示します。

⑧ **ダイヤルキー**
[1]～[9]、[0]、[＊]、[#]をダイヤルします。また、[1]～[9]、[0]は文字入力画面で文字を入力します。[＊]は、文字入力画面で大文字・小文字を切り替えます。濁点・半濁点もこのキーで入力します。[#]は、文字入力画面で改行を挿入します。
待受画面で[#]を長押しするとマナーモードの設定／解除を切り替えることができます。

⑨ **マイク（送話口）**
通話中やボイスメモ録音時にこちらの声を伝えます。

⑩ **スピーカー**
着信音やau Music Playerで再生する音楽などが聴こえます。

⑪ **[アドレス帳]アドレス帳キー（→P.76）**
アドレス帳を呼び出します。また、メインディスプレイの右下に表示された項目を選択します。

⑫ **[EZ]EZキー（→P.183）**
EZサービスメニューを呼び出します。

⑬ **[クリア/メモ]クリア／メモキー**
入力した文字や電話番号を消去したり、簡易留守メモを起動します。また、各種の操作中に１つ前の画面へ戻ります。

⑭ **[電源]電源／終話キー**
電源のON／OFFを行います。また、通話中の電話を切ります。着信中の電話を応答保留にします。

⑮ **[Task]Taskキー（→P.48）**
Task barを表示します。待受画面ではサポートブックを表示します。また、待受画面で長押しするとau Media Tunerが起動します。待受画面以外で長押しするとプライベートフィルタを設定／解除することができます。（→P.319）ただし、プライベートフィルタ設定時に待受画面で長押しすると、プライベートフィルタを解除します。

⑯ 赤外線ポート（→P.360）
赤外線通信中にデータの送受信を行う部分です。

⑰ 充電端子
卓上ホルダを使用して充電するときに、ホルダとの接続部となる端子です。

⑱ 充電／着信ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信した場合などに設定した色で点滅します。充電時は赤色に点灯します。

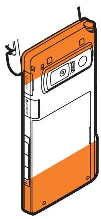
⑲ サブディスプレイ
本体を閉じているときに、設定状況や着信情報などを表示します。表示されるアイコンなどについては、P.40をご参照ください。

⑳ ストラップ取付穴
ストラップを取り付けます。一方の穴から他方の穴へストラップひもを通して使用します。

㉑ 内蔵カメラレンズ（→P.135）
カメラ機能で撮影するときに使用します。撮影時には、手で覆わないようにしてください。

㉒ マクロスイッチ（→P.146）
カメラを使用しているときに、マクロ（接写）モードと標準モードを切り替えます。

㉓ 内蔵アンテナ
通話やEZwebで通信するためのアンテナが、本体の上下部分に内蔵されています。手で覆わないようにしてご使用ください。また、内蔵アンテナ部分へシールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。



㉔ モバイルライト（→P.145、P.368）
カメラ機能で撮影時に周辺を照らすために使用します。また、暗い場所で周囲を照らしたいときに使用します。

㉕ au ICカード内蔵部（→P.50）
電池パック収容部内に、au ICカードが収納されています。

㉖ 電池パック（内蔵）／カバー
内蔵電池パックが収納されています。

㉗ [●]シャッターキー（→P.136）
選択、決定動作時と、カメラの起動、撮影に使用します。

㉘ [マナー]サイドキー下／マナー（→P.62）
マナーモードの切り替え、設定を行うことができます。

㉙ [▶♫]サイドキー上／♫
モバイルライトを点灯したり、音楽機能を起動できます。

㉚ microSDカードスロット／カバー（→P.174）
microSDカードを挿入します。

㉛ 平型ステレオイヤホン端子／カバー（→P.395）
シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01、ソニー製ステレオイヤホン（MDR-E0931）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）などを使用するときにカバーを開いて平型コネクタを接続します。

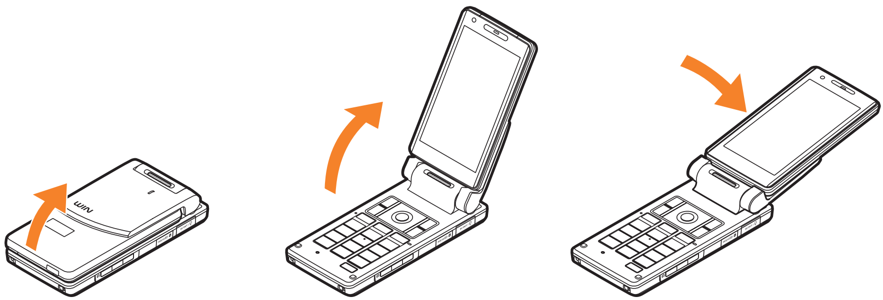
㉜ 外部接続端子／カバー（→P.35）
共通ACアダプタ01（別売）や、外部機器と接続するためのUSBケーブルなど、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

㉝ ホイップアンテナ
EZテレビ（ワンセグ）やデジタルラジオを視聴する場合に電波を十分に受信できるよう、伸ばして使用します。

ポジションについて

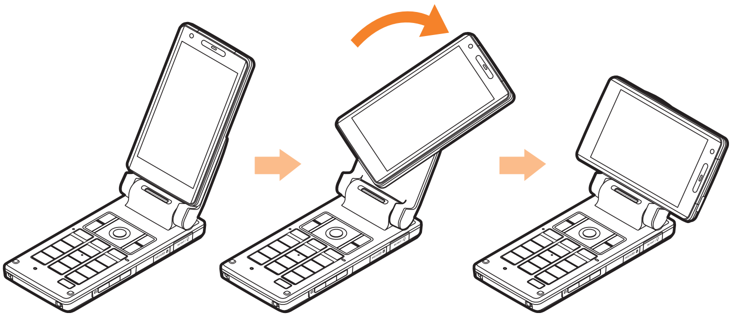
本書では、W51SHの状態をそれぞれ「クローズポジション」、「オープンポジション」、「サイクロイドポジション」と記載しています。

クローズポジション　　オープンポジション



サイクロイドポジション

オープンポジションからW51SHのディスプレイを時計まわりに回転し、画面を横向きにした状態です。au Media Tuner、PCサイトビューアー、カメラ（フォト、ムービー）などで利用できます。



■ ご注意

- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、クローズポジションで収納してください。サイクロイドポジションのまま収納すると、傷の発生や破損の原因となります。
- ディスプレイを無理に回転させないでください。W51SHやディスプレイが破損する恐れがあります。
- サイクロイドポジションで通話するときは、ハンズフリーまたはイヤホンマイクをお使いください。（レシーバーで通話するときは、オープンポジションにしてください。）
- 「画面回転動作設定〈M59〉」（→P.335）の設定によっては、待受画面でサイクロイドポジションに切り替えると、自動的にau Media Tuner／フォトカメラ／ムービーカメラを起動させることができます。
- クローズポジションでもディスプレイを回転すると、バックライトが点灯し、au Media Tuner／カメラが起動することがあります。予期しない電池の消耗につながることがありますので、クローズポジションではディスプレイを回転させないようご注意ください。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パック（51SHUAA）は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかった場合、電池残量が少なくなっている場合は、充電してからご使用ください。充電方法には、卓上ホルダ（51SHPUA）を使う方法、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）を使う方法、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）を使う方法があります。

ご利用可能時間

連続通話時間	連続待受時間
約290分	約300時間

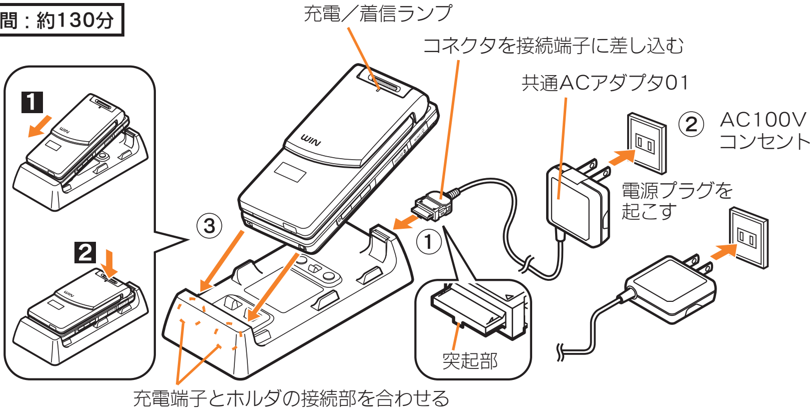
ご注意

- 通話時間が長くなるほど、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用状況などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外アイコンが表示される場所で待受状態が長く続く場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- au Media Tuner、メール機能、EZweb機能、EZアプリ機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。また、機能によっては、電池残量が少ないと起動できない場合があります。
- 画面表示時間の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。ただし、過剰に発熱している場合は直ちに使用を止め、auショップもしくはauお客様センターへご連絡ください。
- W51SHの外部接続端子をご使用にならないときは、端子保護のため、外部接続端子カバーを閉じてください。
- 充電中は本体の充電／着信ランプが赤色に点灯します。赤色に点灯しない場合は、正しく充電のセットが行われていない可能性があります。再度接続を確認してください。
- 充電／着信ランプが赤色に点滅した場合は充電が正常に行われていません。指定の共通アダプタを使用しているか、電池パックが正しく取り付けられているかをご確認ください。
- 指定以外の充電用アダプタは使用しないでください。下記の共通アダプタをご使用ください。（故障の原因となりますので、指定以外のアダプタでは充電しないでください。）
  ・共通ACアダプタ01（0202PQA）　・共通DCアダプタ01（0201PEA）
- W51SHご使用中に「充電してください」とディスプレイに表示されたときは、電池切れです。充電を行ってください。また、電池切れになると、電源が切れ、充電を行うまで電源を入れることができません。ご了承ください。
- お買い上げ時には、電池パックをW51SHの本体へ取り付けた状態でお引き渡ししています。まれに、電池パックカバーが正しく取り付けられていない場合に、電池パックが認識されない場合があります。P.394をご参照になり、カバーを取り付け直してください。
- 充電済みの状態で長時間ご使用にならないで放置した場合は、自己放電により電池が減っていることがあります。ご使用になる前に、電池残量をご確認ください。
- 外部接続端子にはほこりなどが付着しないようご注意ください。機器接続を正しく認識できなくなる場合があります。

卓上ホルダを使った充電

卓上ホルダへW51SHおよび共通ACアダプタ01を接続し、充電を行います。

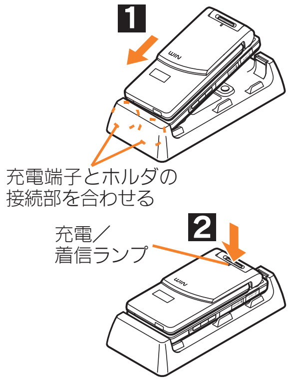
充電時間：約130分



1 **共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダの接続端子へ接続（①）**
コネクタの突起部を下にして、卓上ホルダの接続端子へ「カチッ」と音がするまでコネクタを平行に差し込みます。

2 **共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（②）**
共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして接続します。

3 **電池パックを取り付けたW51SHを卓上ホルダへ差し込む（③）**
1の矢印のようにW51SHを斜めに差し込み、充電端子とホルダの接続部を合わせます。次に、2の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し下げます。充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。



4 **充電完了後、卓上ホルダからW51SHを逆の手順で取り外す**
充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

5 **共通ACアダプタ01のコネクタを、卓上ホルダから取り外す**
卓上ホルダから共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

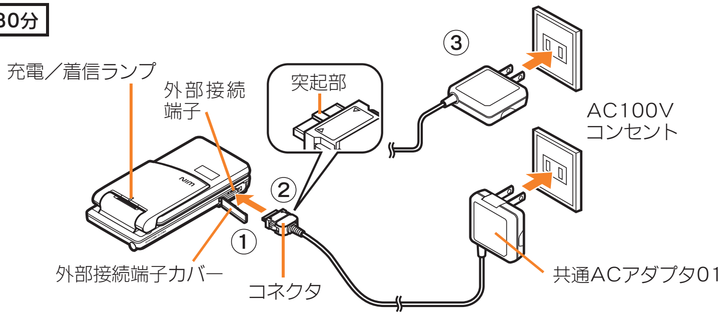
ご注意

- 卓上ホルダからW51SHを取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。
- 卓上ホルダの電源端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続するときは、電源端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

共通ACアダプタ01（別売）のみを使った充電

卓上ホルダを使用せず、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）のみを本体へ接続して充電を行うこともできます。

充電時間：約130分



1 W51SH本体の外部接続端子カバーを開く（①）

2 共通ACアダプタ01のコネクタをW51SH本体の外部接続端子へ接続（②）

コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。

3 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（③）

共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして、接続します。充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。

4 充電完了後、共通ACアダプタ01のコネクタを、W51SH本体から取り外す

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。W51SH本体から共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

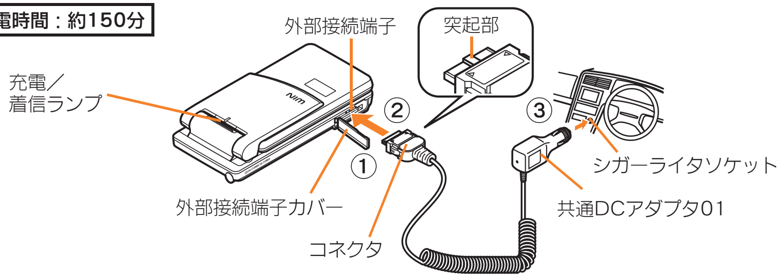
ご注意

- 共通ACアダプタ01のコネクタを本体に接続するときは、本体の外部接続端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

共通DCアダプタ01（別売）のみを使った充電

共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）を使用し、自動車のDC電源（シガーライタソケット）から充電を行うことができます。

充電時間：約150分



1 W51SH本体下部の外部接続端子カバーを開く（①）

2 共通DCアダプタ01のコネクタをW51SH本体の外部接続端子へ接続（②）

コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを差し込みます。

3 共通DCアダプタ01のコネクタをシガーライタソケットへ差し込む（③）

充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。

4 充電完了後、共通DCアダプタ01のコネクタを、W51SH本体から取り外す

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。W51SH本体から共通DCアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

ご注意

- 共通DCアダプタ01のコネクタを本体に接続するときは、本体の外部接続端子に対して共通DCアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

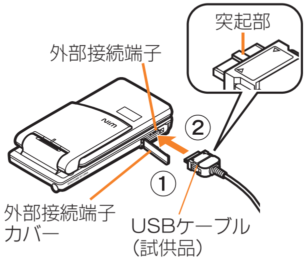
データ通信をしながら充電する

1 **W51SH本体の外部接続端子カバーを開く（①）**

2 **USBケーブル（試供品）のコネクタをW51SH本体の外部接続端子へ接続（②）**

コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。
USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）もご利用いただけます。

3 **引き続き、「卓上ホルダを使った充電」（→P.34）の操作を行う**



ご注意

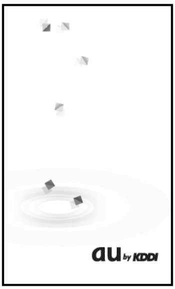
- ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。付属のCD-ROMにはUSBケーブルのドライバが含まれています。詳しくは、付属のCD-ROMの［トップページ］にある［データ通信ツール］をご参照ください。
- USBケーブルには充電機能はありません。USBケーブル接続のみでは充電できません。

電源を入れる／切る

電源が入っていない状態で電源を1秒以上長押しすると、電源が入ります。電源を入れるとパワーオン画面が表示されたあとに、待受画面が表示されます。電源が入っている状態で電源を2秒以上長押しすると、電源が切れます。



起動画面



パワーオン画面



au ICカード
読み込み中画面



待受画面

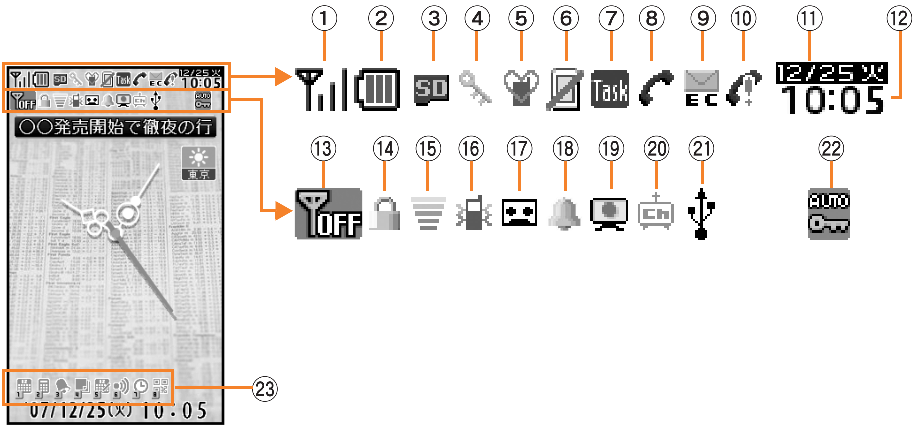
ご注意

- 起動画面を表示中に電源が切れたときは、電池残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。

画面の表示と働き

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイ上部には、W51SHの状態を表すアイコンが表示されます。W51SHの状態や、ケータイアレンジの設定によりそれぞれの場所に表示されるアイコンが変わります。アイコンの意味は次のとおりです。



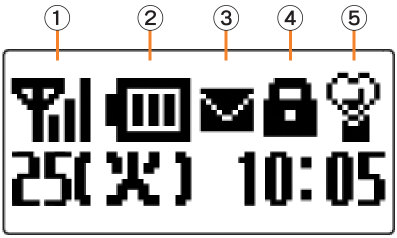
番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
①	電波状態	強	P.42
		中	P.42
		弱	P.42
		微弱	P.42
		圏外 圏外	P.42
②	電池レベル	レベル3	P.42
		レベル2	P.42
		レベル1	P.42
		レベル0（残量なし）	P.42
③	microSDカードの状態	microSDカード挿入中	P.174
		microSDカードに書き込み／読み込み中（点滅）	P.170
		閲覧中（色が付きます）	P.176
④	シークレットモード	シークレット表示中	P.325
⑤	マナーモード	通常マナー	P.62
		サイレントマナー	P.62
		ドライブモード	P.62
		アウトドアモード	P.62
		オリジナルマナー	P.62
⑥	プライベートフィルタ設定	プライベートフィルタON	P.319

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
⑦	EZアプリ／EZweb／PCサイトビューアー／Task bar／EZニュースフラッシュ	Task bar起動中	P.48
		EZweb接続中／通信中（点滅）	P.183
		EZwebSSL／TLS暗号化データ表示中	P.185
		EZアプリ起動中／通信中	P.254
		EZアプリ中断中（グレー表示）	P.254
		PCサイトビューアー起動中／通信中（点滅）	P.294
		マルチキャスト通信中	P.203
⑧	通話状態／EZ・FM／au Music Player／Hello Messenger／EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオ	通話中	—
		ハンズフリー通話中	P.339
		EZ・FM起動中／BGM再生中	P.281
		au Music Player起動中／BGM再生中	P.235
		au Music Player一時停止中（グレー表示）	P.235
		Hello Messenger起動中	P.126
		au Media Tuner起動中／BGM再生中	P.265
		予約録画準備中（点灯） 予約録画中（点滅）	P.349
⑨	Eメール／Cメール	未読E・Cメールあり／E・Cメール受信中（点滅）	P.93 P.117
		未読Eメールあり／Eメール受信中（点滅）	P.93
		未読Cメールあり／Cメール受信中（点滅）	P.117
		メールサーバに未受信Eメールあり	P.93
⑩	不在着信お知らせ	未確認の不在着信／お留守番着信お知らせあり	P.59 P.374
⑪	日付	今日の日付と曜日を表示	—
⑫	時計	現在の時刻を表示	—
⑬	電波OFFモード	通話・メール停止中	P.333
⑭	サイドキーロック	サイドキーロック中	P.344
⑮	着信音量	着信音量5	P.310
		着信音量4	P.310
		着信音量3	P.310
		着信音量2	P.310
		着信音量1	P.310
		サイレント	P.310
		ステップアップ	P.310
		ステップダウン	P.310
⑯	バイブレータ	バイブレータON	P.310
⑰	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定中で未聴なし（残量あり）	P.60
		簡易留守メモに未聴あり（1件）	P.60
		簡易留守メモに未聴あり（2件）	P.60
		簡易留守メモに未聴あり（3件、フル）	P.60

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
⑱	アラーム	アラーム設定中	P.345
		スケジュールアラーム設定中	P.272 P.349
		アラーム／スケジュールアラーム設定中	P.272 P.345 P.349
⑲	EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオ	録画予約設定中	P.272 P.349
		視聴予約設定中	P.272 P.349
		録画予約／視聴予約設定中	P.272 P.349
⑳	EZチャンネルプラス／EZチャンネル	EZチャンネルプラス／EZチャンネル自動更新有効	P.208
		EZチャンネルプラス／EZチャンネル自動更新無効	P.208
		EZチャンネルプラス／EZチャンネル更新あり	P.208
㉑	USB接続	USBケーブル接続中	P.180
㉒	オートロック	オートロック中	P.323
㉓	ショートカットメニュー	ショートカットメニューに登録されている機能のアイコンを表示	P.339

サブディスプレイの見かた

本体外側にあるサブディスプレイには、W51SH の状態を表すアイコンが表示されます。W51SHの状態によりそれぞれの場所に表示されるアイコンが変わります。アイコンの意味は次のとおりです。

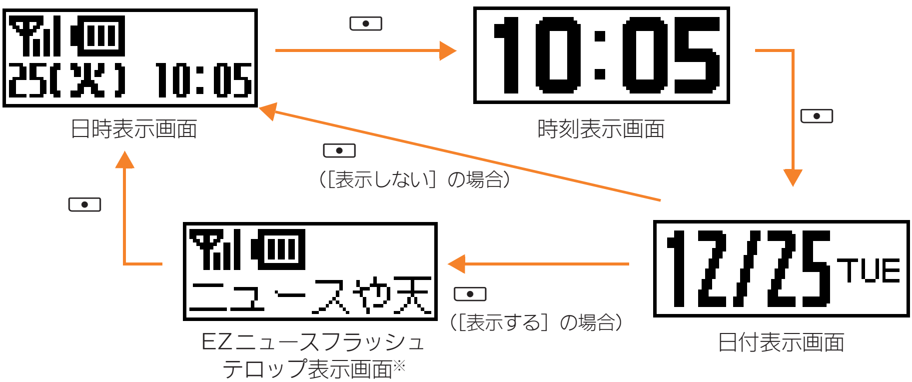


番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
①	電波状態	強	P.42
		中	P.42
		弱	P.42
		微弱	P.42
		圏外	P.42
②	電池レベル	レベル3	P.42
		レベル2	P.42
		レベル1	P.42
		レベル0（残量なし）	P.42

番号	概要	アイコンの種類	参照ページ
③	Eメール／Cメール	未読Eメールあり	P.99
		未読Cメールあり	P.99
		未読Eメール／Cメールあり	P.99
		メールサーバに未受信Eメールあり	P.99
④	サイドキーロック	サイドキーロック中	P.344
⑤	マナーモード	通常マナー	P.62
		サイレントマナー	P.62
		ドライブモード	P.62
		アウトドアモード	P.62
		オリジナルマナー	P.62

サブディスプレイの表示を切り替える

サブディスプレイの待受画面の表示を切り替えることができます。 を押すと、画面が順番に切り替わります。



※EZニュースフラッシュテロップ表示は「ニュースフラッシュテロップ表示〈M323〉」（→P.321）を［表示する］に設定した場合にのみ表示される画面です。

お知らせ

- 不在着信、簡易留守メモ、メールの受信があった場合は、アイコン（、、）と件数が表示され、 を押して、相手の名前や件名などを確認することができます。また、アラームの設定時刻が過ぎた場合やEZチャンネルプラス／EZチャンネルが更新された場合にも、サブディスプレイにメッセージが表示されます。
- サブディスプレイにメールの件名などが表示される場合、絵文字が含まれていると、全角の空白に置き換えられて表示されます。
- 本体を閉じた状態ではサイドキーによって操作します。サイドキーを押す操作はサブディスプレイのバックライトが点灯している間のみ有効です。バックライトが消灯している場合は、いったんサイドキーを押してバックライトを点灯させてから、もう一度サイドキーを押して操作してください。なお、サイドキー長押しの操作はバックライトに関係なく有効です。

電波状態、電池レベルの見かた

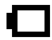
電波状態の見かた

現在いる場所での電波の強さを表します。の数が多いほど、良好な電波状態を表します。
サービスエリア内でも、電波の弱い場所では通話中に音声が聞き取りにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。

電波状態	強	中	弱	微弱	圏外
メインディスプレイ					
サブディスプレイ					

電池レベルの見かた

電池レベルの表示は電池残量の目安です。ご使用の状態により表示が変動する場合があります。
のときは、メインディスプレイに「充電してください」と表示されます。
充電中は→→の順で繰り返し表示されます。

電池レベル	レベル3（十分）	レベル2（少ない）	レベル1（残り少ない）	レベル0（残量なし）
メインディスプレイ				
サブディスプレイ				

EZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウ

待受画面には、EZニュースフラッシュ（→P.285）のサービスによるニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウが表示されています。を押してニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを選択し、を押すと配信されている情報の詳細を見ることができます。



※ニュースフラッシュテロップ、ニュースフラッシュウィンドウの表示位置は、変更することができます。（→P.319）

ニュースフラッシュテロップは、情報配信サーバから配信されるニュースを自動受信して、最新のニュースタイトルを待受画面に表示します。自動受信するニュースカテゴリを設定することもできます。詳しくは「お気に入りニュースカテゴリ設定」（→P.287）をご参照ください。
ニュースフラッシュウィンドウは、閲覧したいときに待受画面から直接選択できる情報ジャンルのアイコンです。ニュースフラッシュウィンドウに表示させる情報のジャンルは変更できます。詳しくは 「待受画面ウィンドウジャンル設定」（→P.287）をご参照ください。
情報が配信されたときの受信音量、受信音、バイブレータ、着信ランプなどの設定を変更することができます。詳しくは 「ニュースフラッシュ受信〈M25〉」（→P.314）をご参照ください。

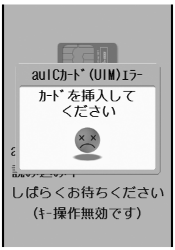
ディスプレイにこんな表示が出たら

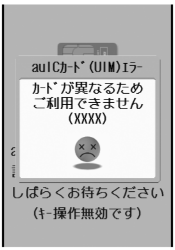
ディスプレイ	現象	対処法
	サービスエリア外や、サービスエリア内でも電波が届かない場所にいるため、通話や着信、EZwebの通信が行えません。	電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、などが表示される場所）へ移動します。
	電池残量がほとんどありません。 しばらくすると電源が切れます。通話中に表示された場合は、途中で通話が切れることがあります。	電池パックの充電を行います。（→P.33）
	応答しなかった着信（不在着信）があります。	着信履歴を使って応答しなかった電話にかけ直します。電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、などが表示される場所）へ移動します。
	が表示されているときは、お留守番メッセージが蓄積されている場合があります。	お留守番メッセージの内容を確認します。（→P.374）
	が表示されている場合は、簡易留守メモが録音されています。	簡易留守メモの内容を確認します。（→P.60）

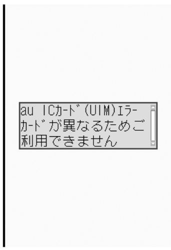
ディスプレイ	現象	対処法
	が表示されている場合は、未読の受信Eメールがあります。	受信Eメールの内容を確認します。(→P.93)
	が表示されている場合は、メールサーバに未読の本文メールがあります。	Eメールの本文を受信します。(→P.94)
	が表示されている場合は未読Cメールがあります。	受信Cメールの内容を確認します。(→P.117)
	オートロック(→P.323)がかかっています。ロックを解除するまで、操作が行えません。	オートロック解除を行います。(→P.323)
	遠隔オートロック(→P.323)を行ったときは、次に使用する際に、遠隔オートロックを解除する必要があります。	遠隔オートロックをOFFに設定します。(→P.323)
	着信音量がサイレントに設定されています。	マナーモードを解除するか、「通常着信〈M211〉」の着信音量設定のサイレントを解除します。(→P.62、P.310)

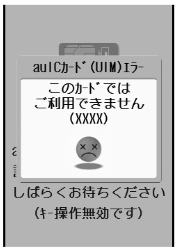
au ICカード(UIM)エラーが表示されたときは

「カードを挿入してください」と表示された場合は、お客様のau ICカードが挿入されていません。「カードが異なるためご利用できません(XXXX)」「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示された場合は、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。
お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。









■ お知らせ

- 画面レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

au ICカード(UIM)アクセスエラーが表示されたときは

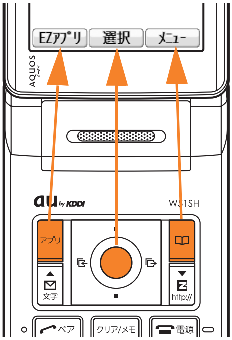
落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

キー操作について

W51SHの基本的なキー操作の方法を説明します。

ディスプレイ下部に表示されるガイドとキー操作について

W51SH操作中には、メインディスプレイ下部に操作ガイドが表示されます。このガイドの操作を実行するには、対応するキーを押します。キーの対応は次のとおりです。



そのときにできるキー操作内容を表示します。

対応するキーを押して操作します。

メインメニューの表示

待受画面で[●]を押すと、メインメニューが表示されます。



メインメニュー

メニューや項目の選択

メニュー表示中に[十字キー]を押すと、表示されたメニューやアイコンの選択項目を変更できます。[●]を押すと選択した項目を決定し、機能の有効／無効を切り替えたり、操作を実行することができます。

画面に[1]、[2]などが表示されている場合は、該当するダイヤルキーを押すことで、項目の選択と決定を一度に行うことができます。



メニュー例

1つ前の画面に戻る

[クリア/メモ]を押すと、現在表示している画面の1つ前の画面に戻ります。

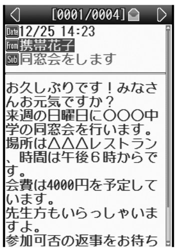
待受画面に戻る

[電源]を押すと、操作を中止して待受画面に戻ります。使用している機能によっては、終了を確認する画面が表示されますので、画面の指示に従って操作を行います。待受画面でさらに[電源]を押すと、ショートカットメニューアイコン、時計、カレンダー表示などが消え、一部のアイコンと壁紙、EZニュースフラッシュだけが表示されます。

画面表示の移動（スクロール）

Eメールや一覧画面など、1画面内で表示しきれない長さの内容を閲覧する場合は、画面の移動（スクロール）を利用します。[文字]を押すと1画面分上へ、[http://]を押すと1画面分下へ移動できます。

[上下キー]を押すと、1行ごとに画面表示を上下に移動できます。



スクロール画面例

サブメニューの利用

画面右下に［メニュー］と表示されているときに▣（メニュー）を押すと、関連する操作項目がサブメニューとして表示されます。表示される項目は、キーを押したときの状態によって異なります。



サブメニュー例

メニュー一覧

W51SHで利用できるさまざまな機能の基本的な呼び出しかたを説明します。W51SHでは、「メインメニュー」、「EZサービスメニュー」、「ショートカットメニュー」、「Task bar」、「クイックメニュー」などから機能を呼び出すことができます。

メインメニューからの機能呼び出し

待受画面で●を押すと、メインメニューが表示されます。メインメニューには12個の機能アイコンが表示されます。
利用したい機能のアイコンを選択し、●（選択）を押して各機能を呼び出します。

1 待受画面で●

メインメニューが表示されます。



メインメニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	参照ページ
赤外線受信	P.360
au Music Player	P.236
microSD	P.176
カメラ	P.141
データフォルダ	P.162
PCサイトビューアー	P.295
ツール	P.343、P.353、P.362
TV／ラジオ	P.263
カレンダー	P.346
Hello Messenger	P.126
設定	P.306
EZサービスメニュー	P.47

2 ✥でメニューからアイコンを選択

メインメニューから、起動したい機能のアイコンを選択します。



3 ●（選択）

選択した機能に関連するメニュー一覧が表示されます。



4 項目を選択 ▶ ●

選択した機能が呼び出されます。
選択する項目の左に表示されている数字と同じダイヤルキーを押しても機能を呼び出すことができます。

メニュー設定

メインメニューを変更できます。

1 **メインメニューで□（メニュー）**

2 **［メニュー設定］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **メニュー設定方法を選択 ▶ ●（選択）**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意されているメニューに戻す
データフォルダ	データフォルダからメニューを選択
ケータイアレンジに従う※	すでに設定しているケータイアレンジファイルのメニューを設定
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）を押し、以降は画面の指示に従ってメニューを選択

※ 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、メニュー設定を選択できません。

メニューアイコンの並べ替え

メインメニューのアイコンは配置を変更できます。

1 **メインメニューで□（メニュー）**

2 **［アイコン移動］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **移動するアイコンを選択 ▶ ●（移動元）**

4 **移動先のアイコンを選択 ▶ ●（実行）**
移動先のアイコンと配置が入れ替わります。お好みの配置になるまで手順3～4を繰り返します。

5 **アプリ（完了）**

ご注意

- アイコンの配置をお買い上げ時の状態に戻すには、メインメニューで□（メニュー）▶［配置リセット］を選択 ▶ ●（選択）▶［はい］を選択 ▶ ●（決定）を押します。
- アイコンの移動や配置リセットは、プリセットされているメインメニュー表示時に使用できます。

EZサービスメニューからの機能呼び出し

EZサービスメニューはEZwebのほか、EZナビやEZチャンネルプラスなどを起動するための専用メニューです。

1 **待受画面でEZ**
EZサービスメニューが表示されます。



2 **◎で使用するサービスを選択**
◎で表示されるEZサービスメニューは次のとおりです。

項目	アイコン	参照ページ
EZweb		P.183
au Music		P.235
EZナビ		P.211
EZチャンネルプラス		P.202
ショッピング＆オークション		P.196
EZブック		P.197
EZアプリ		P.254

お知らせ

- 待受画面で● ▶［EZサービスメニュー］を選択しても、EZサービスメニューを表示できます。

TV／ラジオメニューからの機能呼び出し

TV／ラジオメニューはEZテレビ（ワンセグ）やデジタルラジオなどを起動するための専用メニューです。

1 待受画面で● ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ ●（選択）

TV／ラジオメニューが表示されます。



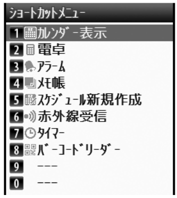
2 ◎で使用するサービスを選択

◎で表示されるTV／ラジオメニューは次のとおりです。

項目	アイコン	参照ページ
EZテレビ		P.266
デジタルラジオ		P.266
EZチャンネルプラス		P.271
EZ・FM		P.282

ショートカットメニューからの機能呼び出し

ショートカットメニューを登録すると、待受画面で◎を押したあと登録しておいた10種類の機能をすばやく呼び出すことができます。また、待受画面で1～9、0を長押ししても、登録しておいた機能を呼び出すことができます。よく利用する機能を登録しておくと便利です。登録する機能は変更できます。
詳しくは、「ショートカットメニューの利用」（→P.339）をご参照ください。



ショートカットメニュー例

Task barからの機能呼び出し

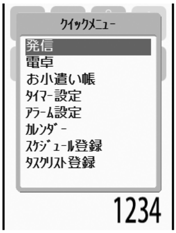
Task barを使用すると、機能の起動／設定中に、別の機能を直接呼び出し、情報を参照したり、設定を変更できます。作業後は、Task barを表示させる前の機能へ戻ります。
Task barが利用できる機能や表示の変更については、「Task barの利用」（→P.340）をご参照ください。



Task bar例

クイックメニューからの機能呼び出し

待受画面でダイヤルキーを押して[●]を押すとクイックメニューが表示され、一覧から項目を選択して機能を呼び出せます。あらかじめ入力しておいた数字と連携した状態で機能を呼び出すことができるので、すばやく計算を行ったり、スケジュールを表示するなどの操作に便利です。
クイックメニューから呼び出せる機能については、「クイックメニューの利用」（→P.342）をご参照ください。

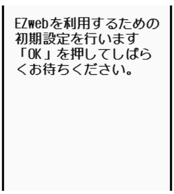


クイックメニュー例

Eメール・EZwebの初期設定

Eメール・EZwebなどをご利用になるには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。お買い上げ時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用前に次の初期設定を行ってください。

1 待受画面で[E]



2 [●]（OK）

初期設定のためサーバに接続し、しばらくするとEメールアドレスをお知らせする画面が表示されます。

3 [●]（OK）

待受画面に戻ります。

ご注意

- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

お知らせ

- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度です。特に、機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に登録された［お気に入り］件数が多い場合は時間を要しますのでご注意ください。
- 初期設定の途中で、何らかの理由により設定が失敗したときは、エラー発生をお知らせする画面が表示されます。その場合は再度初期設定を行ってください。

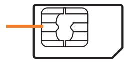
初期設定の必要なサービス

次のサービスをご利用いただくには、初期設定を行う必要があります。

サービス	参照ページ
Eメール	P.85
EZweb	P.183
EZムービー	P.197
EZ「着うたフル®」	P.200
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	P.202
EZナビ	P.211
EZアプリ（BREW®）	P.254
EZ・FM	P.281
PCサイトビューアー	P.294
EZ待ちうた（オプションサービス）	P.384
EZテレビ（ワンセグ）	P.263
EZニュースフラッシュ	P.285
デジタルラジオ	P.263
au My Page	P.289

au ICカードについて

au ICカードは、お客様の電話番号などの情報が記録されているカードです。



au ICカードが本体に挿入されていなかったり、お客様のau ICカード以外が挿入されている場合

電波状態を表すアイコンが表示されず、次の操作を行うことができません。

項目	
電話の発着信※1	メールの送受信
EZweb契約が必要な機能	プロフィールの利用※3
著作権のあるデータの利用※2	PINコード設定
証明書設定	料金照会
各種お申し込み	EZアプリ（BREW®）※4

※1 警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータや辞書データは利用できます。また、それ以外のデータも消去や並べ替えを行うことができます。
※3 一部機能は利用できます。
※4 EZアプリ（BREW®）によっては、一部利用できるものもあります。

お知らせ

- 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音声に切り替わります。
- 落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではありません。電源を入れ直してください。

PINコードによる制限設定

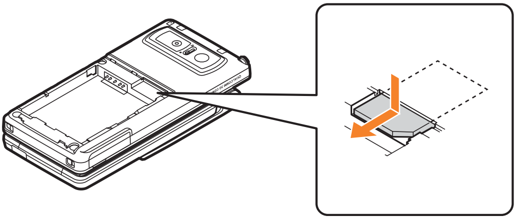
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、「PINコード設定〈M47〉」（→P.328）で、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます。

au ICカードの交換

本体の電源を切り、電池パックを外してから、次の手順でau ICカードを交換します。電池パックの取り付け、取り外しについては、P.394をご参照ください。

au ICカードを取り外す

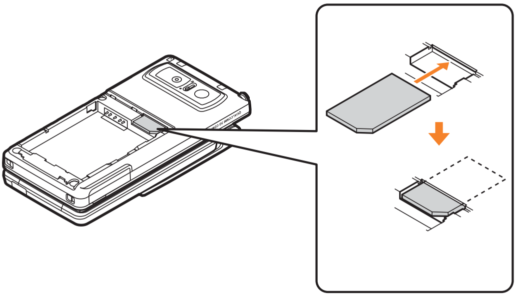
1 au ICカードを指で上から押しながら、滑らせるようにして引き抜く



au ICカードを取り付ける

1 au ICカードのIC部分を下にして、下図の示す向きで、矢印の方向へまっすぐ差し込む

au ICカードが固定されるように奥まで差し込みます。



ご注意

- au ICカードの取り付け、取り外しの際、IC部分に不用意に触れたり、金属などをあてて、ショートさせたりしないでください。静電気などにより、内部データの消失や故障の原因となります。
- au ICカードのIC部分が汚れていると接触が悪くなり操作できなくなることがありますので、ご注意ください。汚れたときは、乾いた布などで拭いてください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようご注意ください。
- au ICカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようご注意ください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。（→P.398）
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。無理に取り付けようとしたり、取り外そうとするとau ICカードが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM[※1]携帯電話[※2]に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス[※3]です。

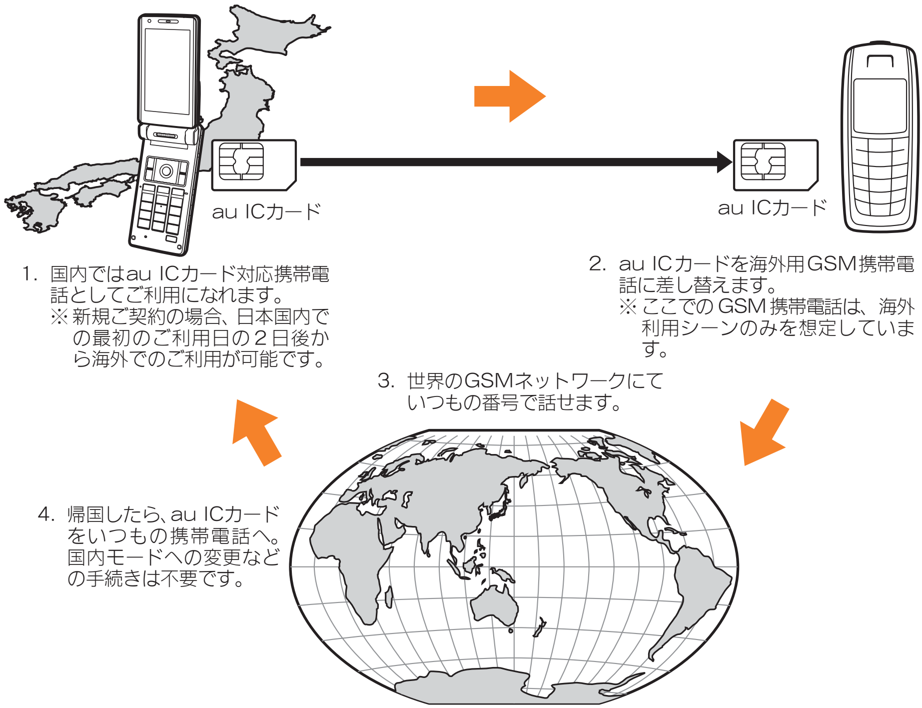
- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
- ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、同梱の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1　GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略です。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

※2　GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。

※3　国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

ご利用イメージ

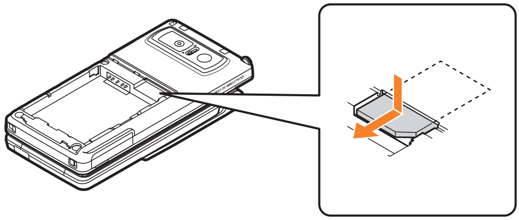


海外でご利用になるときは

ご利用前にau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

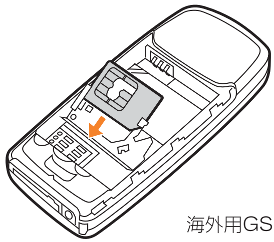
1 **W51SHの電源を切り、電池パックを取り出し、au ICカードを抜き取る**

取り外しかたについては「au ICカードを取り外す」（→P.51）をご参照ください。



2 **海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを差し込む**

設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。



海外用GSM携帯電話

- 以降はGSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。詳しくは、「入力要否設定〈M472〉」（→P.330）をご参照ください。

ご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外旅行の際は「グローバルエキスパートご利用ガイド」をお持ちください。携帯電話もしくはau ICカードを紛失・盗難された場合は、巻末のお問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
- au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめいたします。設定方法については、「PINコード変更〈M471〉」（→P.329）をご参照ください。

電話

電話をかける

W51SHで電話をかけます。アドレス帳や発着信履歴を使用してダイヤルすることもできます。

電話をかける

相手の電話番号を入力して、W51SHから電話をかけます。

1 待受画面で相手の電話番号を入力

電話番号を入力するには、ダイヤルキーを使用します。



電話番号入力画面

2 [ペア]

電話が発信されます。

ご注意

- 一般電話へかける場合は、市外局番からダイヤルしてください。
- 相手の方の携帯電話／PHS の電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいる場合は、接続できない旨のメッセージがアナウンスされる場合があります。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカード（別売）でご登録された残高から引かれます。

お知らせ

- 電話番号を入力する前に[ペア]を押すと、ペアメニュー（→P.83）が表示されます。
- 電話番号入力時に番号を修正したい場合は、[クリア/メモ]を使用します。[クリア/メモ]を押すたびに、最後に入力された番号が1桁ずつ消去されます。
- よくかける地域の市外局番を登録しておくと市外局番を省略して電話をかけることができます。詳しくは、「市外局番メモリ〈M552〉」（→P.334）をご参照ください。

お知らせ

- 電話をかけたとき、お客様の番号を相手に通知する／しないを設定できます。詳しくは、「発信者番号通知〈M46〉」（→P.328）をご参照ください。

電話を切る

1 通話中に[電源]

ご注意

- 通話中に本体を閉じると通話は切れます。本体を閉じても通話が切れないように設定する場合は、「通話中クローズ〈M57〉」（→P.334）を［ミュート］に変更します。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

au電話からご利用いただけるダイヤルサービスは次のとおりです。

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）
- 119（消防機関への緊急通報）
- 118（海上保安本部への緊急通報）
- 船舶電話

ご注意

- 次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

緊急通報位置通知について

W51SHは、警察、消防機関、海上保安本部へ緊急通報の際、お客様の現在地が基地局の信号に基づいた簡易測位方法により、通知されます。

お知らせ

- 警察、消防機関、海上保安本部について、ここでは、緊急通報受理機関と記載します。

お知らせ

- 本機能は2007年4月以降、一部の緊急通報受理機関（海上保安本部においては全管区）にて開始予定で、順次、全国へ拡大していく予定です。
- 緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加したり、「発信者番号通知〈M46〉」（→P.328）を［OFF］にして発信した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- 基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- 警察、消防機関、海上保安本部への緊急通報の際には、必ず、お客様の所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- 緊急通報した際は、通話中、もしくは、通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

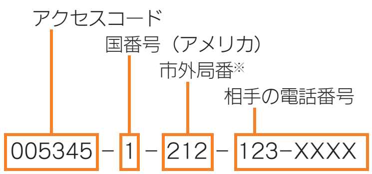
国際電話

W51SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

海外にかける（au国際電話サービス）

例：アメリカの「212−123−XXXX」にかける場合

1 待受画面で電話番号を入力



※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

2 [発信キー]

お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。（→P.379）

お知らせ

- au国際電話サービスでは毎月のご利用限度額を設定させていただいています。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日から再度ご利用いただけます。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスをご利用いただけないようにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ
  au電話から：
  局番なしの157番（通話料無料）
- KDDI（株）（001）の国際電話サービスへのお申し込み・お問い合わせ
  一般電話・au電話から：
  [フリーダイヤル] 0077−7160（通話料無料）
  受付時間　毎日9:00～20:00、土日祝も受付

特別な番号

電話をかけるときに、「184」／「186」や、auのサービス特番を電話番号の前に付加することで、特別な機能を使用することができます。
これらの番号は電話番号の前に入力しますが、特番が不明な場合はサブメニューの機能を使用して入力できます。

1 電話番号を入力 ▶ [メニューキー]（メニュー）

メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面で使用する番号を選択

選択できる番号は次のとおりです。

特別な番号	概要
非通知184	発信者番号通知設定（→P.328）にかかわらず、相手に発信者番号を通知しない
通知186	発信者番号通知設定（→P.328）にかかわらず、相手に発信者番号を通知
ぷりペイド 1401	通話料をauのぷりペイドカード（別売※）でご登録された残高から減算
割込禁止 1452	通話中の割り込みを禁止（→P.381）

特別な番号	概要
ボイスメール1612	相手を呼び出すことなく、お留守番サービスに直接伝言を録音（→P.377）（相手がau電話でお留守番サービスを利用している場合のみ）
分計131	通常の通話明細書に加えて、分計明細書に記載するよう分計ダイヤルで発信（→P.386）
特番付加解除	プレフィックス付加以外の特番付加を解除
プレフィックス付加	あらかじめ登録しておいた番号を付加（→P.334）

※ぷりペイド特番（1401）の付加機能をご利用になるには、auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。

3 ●（選択）

電話番号入力画面に戻ると、入力した番号の前に特別な番号が付加された状態になっています。

4 [発信]

番号が付加された状態で発信されます。

■ お知らせ

- 「184」／「186」を付加しない場合は、発信者番号通知の設定に従います。
- 発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用いただけます。
- 「1401」／「1612」／「131」を同時に付加することはできません。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳（→P.76）に登録した電話番号を呼び出して電話をかけます。

1 待受画面で[アドレス帳]

アドレス帳のリスト画面が表示されます。



2 [十字キー]で相手を選択 ▶ [発信]

通常使用として設定されている電話番号に発信します。

登録相手の別の電話番号にかける

アドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択して電話をかけます。

1 アドレス帳のリスト画面から[十字キー]で相手を選択 ▶ ●

1件表示画面に切り替わります。



2 [十字キー]で使用する番号を選択 ▶ [発信]

選択された電話番号に発信します。

スピードダイヤル

よくかける電話番号はアドレス帳のアドレス帳No.000〜099に登録すると、アドレス帳No.の下2桁を入力するだけで電話をかけることができます。

1 待受画面でアドレス帳No.を入力 ▶ [発信]

通常使用として設定されている電話番号に発信します。

例：アドレス帳No.012の場合

[1][2][発信]

例：アドレス帳No.000の場合

[0][発信]

■ お知らせ

- 入力したアドレス帳No.に電話番号が登録されていなかった場合は、発信できない旨のメッセージが表示されます。

発着信履歴から電話をかける

発信履歴（電話をかけた記録）および着信履歴（電話がかかってきた記録）が、それぞれ新しいものから最大50件まで記憶されます。

発信履歴から電話をかける（リダイヤル）

発信履歴を使用して、以前電話をかけた相手に再度電話をかけます。

1 待受画面で

発信履歴一覧が表示されます。

2 で一覧から電話をかける履歴を選択 ▶

選択した電話番号に発信します。
履歴を選択して（選択）を押し、詳細を確認してから、または（発信）を押して発信することもできます。

お知らせ

- 発信履歴が50件を超えた場合は、一番古い履歴から順に消去されます。

発信履歴一覧画面



① グループ種別
② 電話番号種別

発信履歴一覧画面で表示されるグループ種別アイコン、電話番号種別アイコンはアドレス帳に登録されているものが表示されます。
発信履歴一覧画面で（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	機能
発信	電話を発信
特番付加	特別な番号を付加（→P.55）
アドレス帳へ登録	アドレス帳に［新規登録］／［追加登録］
1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
着信拒否登録	選択した履歴を着信拒否に指定
Cメール作成	選択した履歴へのCメール作成画面を起動
アドレス帳参照	アドレス帳に登録されている場合は相手のアドレス画面を表示
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、ミーティングにお誘い

着信履歴から電話をかける（コールバック）

着信した電話番号の履歴から相手を選択して電話をかけます。

1 待受画面で

着信履歴一覧が表示されます。

2 で一覧から電話をかける履歴を選択 ▶

選択した電話番号に発信します。
履歴を選択して（選択）を押し、詳細を確認してから、または（発信）を押して発信することもできます。

お知らせ

- 着信履歴が50件を超えた場合は、一番古い履歴から順に消去されます。

着信履歴一覧画面



① グループ種別
② 電話番号種別
③ 着信種別

着信履歴一覧画面で表示されるグループ種別アイコン、電話番号種別アイコンはアドレス帳に登録されているものが表示されます。
着信履歴一覧画面で表示される着信種別アイコンは次のとおりです。

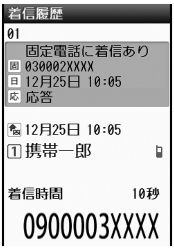
項目	アイコン
電話を受けた場合	（表示なし）
不在着信	不
3秒以内に切れた不在着信	短
簡易留守メモ	
着信を転送	
着信を拒否	

項目	アイコン
通話中や電源が入っていないため電話を受けなかった場合（伝言お知らせ／着信お知らせ）	
KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをお知らせ（「auで着信確認」）	固
auネットワークサービス	S

着信履歴一覧画面で☐（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	機能
発信	電話を発信
特番付加	特別な番号を付加（→P.55）
アドレス帳へ登録	アドレス帳に［新規登録］／［追加登録］
1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
着信拒否登録	選択した履歴を着信拒否に指定
Cメール作成	選択した履歴へのCメール作成画面を起動
簡易留守メモ	録音された簡易留守メモがある場合は再生
アドレス帳参照	アドレス帳に登録されている場合は相手のアドレス画面を表示
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、ミーティングにお誘い

「auで着信確認」の通知について



「auで着信確認」とは、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。
（KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、EZトップメニューで［auお客さまサポート］を選択▶●（OK）▶［申し込む／変更する］を選択▶●（OK）▶［「auで着信確認」サービス］を選択し、［サービス申込・変更］からお申し込みいただけます。）

「auで着信確認」の通知を受けたときは、着信履歴一覧画面／詳細画面で☐または詳細画面で●を押すと、固定電話にかけてきた相手先か、着信元（固定電話）を選択して電話をかけることができます。

電話を受ける

1 着信中に☐またはダイヤルキー

お買い上げ時には、どのダイヤルキーを押しても電話に出ることができるように設定されています。（→P.334）

ご注意

- 本体を閉じた状態で着信した場合、本体を開いただけでは電話に出ることはできません。

お知らせ

- 着信中に☐を押すと、応答保留（→P.59）になります。
- メールの作成中やメモ帳編集時など、登録／編集中に着信した場合は、編集中の内容は一時的に保存され、通話終了後に続けて作業を行うことができます。
- 本体を閉じた状態で着信している場合は、☐、☐を押すと簡易留守メモを起動、☐を押すと着信音をミュートすることができます。

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

例：アメリカから日本国内のau電話090−0001−XXXXにかけてもらう場合

1 011−81−90−0001−XXXX へ発信

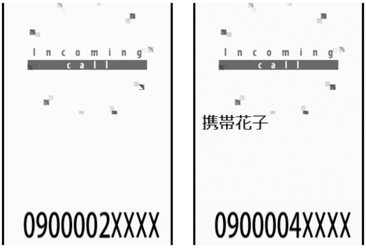
国際アクセス番号※
日本の国番号
お客様の電話番号（最初の０は除く）

011 − 81 − 90−0001− XXXX

※アクセス番号は国によって異なります。

着信時の画面表示

着信時に、相手が電話番号を通知している場合は、メインディスプレイにその番号が表示されます。また、相手の電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、その登録名が表示されます。



メインディスプレイでの表示



サブディスプレイでの表示

また、相手が電話番号を通知していない場合は、非通知の理由が表示されます。非通知理由の内容は次のとおりです。

表示	非通知状況
非通知設定	相手が電話番号通知を拒否している
公衆電話	公衆電話から電話をかけている
通知不可能	電話番号通知ができない電話からかけている

ご注意

- 相手の電話番号がアドレス帳にシークレット登録されており、シークレットモードが［表示しない］に設定されている場合、名前は表示されません。また、アドレス帳制限で、着信時相手表示が「OFF」に設定されている場合は、名前、電話番号はいずれも表示されません。

お知らせ

- アドレス帳に登録するときに、着信音（着メロ、着うた®など）や着信画像、着信音量を合わせて設定する（→P.78）と、設定に合わせて着信時の状態が変わります。

通話を終了する

1 通話中に電源

通話開始時間、通話時間が表示されたあと、待受画面に戻ります。お買い上げ時には通話中に本体を閉じても通話を終了できます。

不在着信の確認

かかってきた電話に出ることができなかったとき、本体が閉じているときはサブディスプレイに、開いているときにはメインディスプレイに、不在通知が表示されます。

また、着信履歴（→P.57）に着信情報が残り、内容を確認できます。

1 待受画面に不在通知が表示されている状態で［☎不在着信 ○件］を選択 ▶ ●

着信履歴画面が表示され、不在時にかかってきた相手の電話番号などを確認できます。

サブディスプレイに不在着信（☎と件数）が表示されている場合は、●を押して確認することができます。

応答保留

着信時に応答を保留する

かかってきた電話にすぐに出られないときには、電話の応答を保留することができます。相手の電話には、電話に出られないことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に電源

保留状態になります。

2 保留状態で●（通話）

通話状態になります。

ご注意

- 保留中も相手に通話料がかかります。
- 保留中に電源を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。

通話中にミュートする

相手に声を聞かれたくない場合に使用します。

1 通話中に●（ミュート）

電話がミュート状態になります。

2 ミュート中に●（解除）

通話状態になります。

■ ご注意

- ミュート中も通話料がかかります。
- ミュート中に電源を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。

着信拒否

かかってきた電話に出ないで、電話を切ることができます。
電話の相手には、接続できなかったことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に（拒否）

■ お知らせ

- お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、着信を拒否してもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

簡易留守メモ

簡易留守メモを［ON］に設定すると、電話に出ることができないときに、１件あたり20秒まで、通話音声メモと合わせて最大３件のメッセージを録音できます。

1 着信中のまま一定時間経過

応答メッセージが流れ、録音終了後、待受画面に戻ります。待受画面には、不在着信通知とともに、簡易留守メモが登録されている通知が表示されます。
着信中に●（留守メモ）を押しても、録音を開始することができます。

■ お知らせ

- 簡易留守メモ応答時に●またはペアを押すと、通話を開始できます。
- クリア/メモを長押しすると、簡易留守メモの［ON］／［OFF］を切り替えられます。

■ お知らせ

- 本体を閉じた状態で着信している場合は、▶♫、□を押すと簡易留守メモを起動することができます。
- 最大件数まで簡易留守メモ／音声メモが登録されている場合は、再生済みのメモが削除されます。ただし、登録されているメモがすべて未再生の場合は、簡易留守メモを起動することができません。
- オート着信（→P.317）と簡易留守メモの設定時間が異なる場合は、設定時間の短いほうの機能が優先されます。また、設定時間が同じ場合は、簡易留守メモの機能が優先されます。
- 簡易留守メモの再生については、「簡易留守メモ／音声メモを再生する」（→P.61）をご参照ください。
- 簡易留守メモの削除については、「簡易留守メモ／音声メモを削除する」（→P.61）をご参照ください。
- 電源を切っているときや電波の届きにくい場所では、「お留守番サービス」（→P.372）をご利用ください。
- 簡易留守メモを［OFF］にしている場合でも、マナーモードの設定と連動して簡易留守メモが［ON］になる場合があります。

簡易留守メモの応答時間を設定する

簡易留守メモを使用する場合に、着信から何秒で留守応答にするかを設定します。

1 待受画面でクリア/メモ ▶［留守／音声メモ］を選択 ▶ ●（選択）▶［簡易留守メモ］を選択 ▶ ●（選択）

簡易留守メモ画面が表示されます。

2 ［ON］を選択 ▶ ●（決定）

簡易留守メモ機能がONになり、応答時間画面が表示されます。

3 1～16秒の間で応答時間を設定 ▶ ●（決定）

着信してから簡易留守メモへ切り替えるまでの時間を設定します。

応答メッセージを設定する

簡易留守メモの応答メッセージを変更できます。

1 待受画面でクリア/メモ ▶［留守／音声メモ］を選択 ▶ ●（選択）▶［応答メッセージ］を選択 ▶ ●（選択）

2 応答メッセージを選択 ▶ ● （決定）

応答メッセージは［標準］／［ドライブ］／［おやすみ］／［公共］／［オリジナル１］／［オリジナル2］から選択します。

■ お知らせ

- ［オリジナル１］／［オリジナル2］はあらかじめ録音しておかないと応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音する場合は、［オリジナル１］／［オリジナル2］を選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［録音］を選択します。

電話転送

かかってきた電話を、あらかじめ登録した電話番号へ転送します。

1 着信中に アプリ （転送）

■ お知らせ

- 転送先の電話番号登録については、「着信転送サービス」（→P.378）をご参照ください。

通話中の操作

受話音量調節

1 通話中に ⊡

⊡で音量が大きく、⊡で小さくなります。

■ お知らせ

- 通話中に変更した受話音量は、その通話が終了した時点で「受話音量〈M216〉」（→P.312）で設定した値に戻ります。

通話音声メモ録音

通話中の内容を、１件あたり20秒まで、簡易留守メモと合わせて、最大３件まで録音できます。

録音する

1 通話中に ⊡（メニュー）▶［音声メモ録音］を選択 ▶ ● （選択）

録音を開始します。

2 録音中に ● （通話）

録音を停止します。録音時間満了になると、自動的に録音が終了します。

■ ご注意

- 録音されるのは、相手の声のみです。

■ お知らせ

- 最大件数まで簡易留守メモ／音声メモが登録されている場合は、再生済みのメモが削除されます。ただし、登録されているメモがすべて未再生の場合は、音声メモを録音することができません。

簡易留守メモ／音声メモを再生する

1 待受画面で クリア/メモ ▶［留守／音声メモ］を選択 ▶ ● （選択）▶［留守／音声メモ再生］を選択 ▶ ● （選択）

2 再生したいメモを選択 ▶ ● （再生）

選択したメモが再生されます。途中で再生を停止するには、● （停止）を押します。

簡易留守メモ／音声メモを削除する

1 待受画面で クリア/メモ ▶［留守／音声メモ］を選択 ▶ ● （選択）▶［留守／音声メモ再生］を選択 ▶ ● （選択）

2 消去したい録音データを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ● （選択）

3 ［１件削除］／［全件削除］を選択 ▶ ● （選択）

［全件削除］を選択した場合は、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

通話中に他の機能を起動する

Task bar（→P.48、P.340）を使用すると通話中に他の機能を起動することができます。

1 通話中に Task

Task barが表示されます。

2 ⊡で起動する機能を選択 ● （起動）

選択した機能が起動します。使用できる機能については、P.341をご参照ください。

ポーズを使う

電話番号に続けてポーズを入力しておくと、ポーズのあとの番号は、キー操作があるまで発信されません。
銀行の残高照会などのプッシュホンサービスで、あらかじめ入力する番号がわかっている場合に、ガイダンスを開始する前に番号を入力できます。

ポーズを使って電話をかける

電話番号を入力するときに、一連の番号をポーズ「P」でつないで入力します。[ペア]を押すと、ポーズまでの番号に電話をかけます。

例：銀行プッシュホンサービス「03−0001−XXXX」を利用する（店番号「2XX」、口座番号「3XXXX」）

1 電話番号「03−0001−XXXX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）
電話番号とポーズ「P」が入力されます。

2 店番号「2XX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）
店番号とポーズ「P」が入力されます。

3 口座番号「3XXXX」を入力
「P」でつないだ番号が入力されます。

030001XX
XXP2XXP3XXXX

4 [ペア]
「03−0001−XXXX」に発信されます。

5 [ペア]
店番号を送出します。

6 [ペア]
口座番号を送出します。

■ お知らせ

- アドレス帳へ電話番号を登録するときにも、ポーズを含むことができます。入力方法は手順1と同じです。

プッシュトーンの送信

プッシュトーンを発信し、チケット予約や銀行の残高照会など、各種のプッシュホンサービスをご利用いただけます。

通話中のプッシュトーン送信

チケットの予約通話などで、プッシュトーンを送信します。

1 通話中に[1]〜[9]、[0]もしくは[#]／[*]

マナーモード

公共の場などでは、マナーモードを設定します。

マナーモードの設定

マナーモードをONに設定します。

1 待受画面で[マナー]
マナーモードメニューが表示されます。

2 使用するマナーモードを選択
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通常マナー	着信音をOFF、バイブレータと簡易留守メモをON
サイレントマナー	着信音とバイブレータをOFF、簡易留守メモをON
ドライブモード	着信音とバイブレータをOFFにし、ドライブ用の簡易留守メモメッセージで応答
アウトドアモード	バイブレータをONにし、最大音量で呼び出し
オリジナルマナー	着信音量、バイブレータ、簡易留守メモのON／OFFをお好みの設定に変更可能
マナー解除	マナーモードを解除

3 [●]（決定）
選択したマナーモードが設定されます。

■ ご注意

- マナーモードを設定しても、設定によっては着信音が鳴ります。

ご注意

- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- EZニュースフラッシュを受信したときに受信音が鳴るのは、アウトドアモードに設定した場合のみです。

オリジナルマナーの設定

1 待受画面で ▶［オリジナルマナー］を選択 ▶ （編集）

2 各項目を選択 ▶ （選択）▶ 内容を設定 ▶ （決定）

オリジナルマナーでカスタマイズできる項目は次のとおりです。

項目			概要
着信音量			［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
バイブレータ			［ON］／［OFF］を選択
簡易留守メモ	ON	応答メッセージ	［標準］／［ドライブ］／［おやすみ］／［公共］／［オリジナル1］／［オリジナル2］から選択※
		応答時間	1～16秒で設定
	OFF		簡易留守メモをOFF

※［オリジナル1］／［オリジナル2］を選択する場合は、あらかじめ簡易留守メモで応答メッセージを設定します。

マナーモードの切り替え

マナーモードのON／OFFをすばやく切り替えます。

1 待受画面で を長押し

マナーモードがOFFのときは、前回設定したマナーモードがONに設定されます。マナーモードがONのときは、マナーモードが解除されます。

お知らせ

- を長押ししても、マナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
- マナーモードがONの状態の待受画面で を押し、マナーモードメニューで［マナー解除］を選択して（決定）を押してもマナーモードを解除できます。

平型（スイッチ付）イヤホンマイクを利用する

平型ステレオイヤホン端子に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり、かかってきた電話を受けることができます。
ご利用になる前に、電話をかける相手の電話番号をアドレス帳No.999へ登録してください。（→P.77）また、スイッチ付イヤホンマイクをご利用になる場合は、「イヤホン種類〈M281〉」（→P.317）を［マイクつき］に設定してください。

スイッチで電話をかける

1 平型イヤホンのスイッチを音がするまで押し、音がしたらすぐ（約2秒以内）にスイッチを離す

アドレス帳のアドレス帳No.999に登録された電話番号へ発信されます。
相手が電話に出ると、通話を開始します。

2 通話中に平型イヤホンのスイッチを音がするまで押す

通話が終了します。

スイッチで電話を受ける

1 着信中に平型イヤホンのスイッチを押す

通話状態になります。

2 通話中に平型イヤホンのスイッチを音がするまで押す

通話が終了します。

お知らせ

- イヤホンの取り付け／取り外しについては「ステレオイヤホンの取り付けかた」（→P.395）をご参照ください。

文字入力

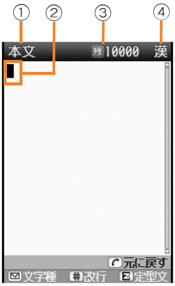
アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成するときに、文字を入力する方法です。
※ W51SHは文字入力ソフト「ケータイShoin5」を搭載しています。

入力画面について

ここでは、文字入力画面に表示されるアイコンの意味や、文字入力画面で使用できる機能をご説明します。

入力画面の見かた

文字入力画面の基本的な構成は次のとおりです。



① 画面タイトル：画面のタイトルです。起動中の機能によって、表示が異なります。
② カーソル：入力・選択位置を表します。
③ 入力可能な残り文字数：入力できる残りの文字数を表示します。
④ 入力モード：現在入力できる文字の種類を表します。

アイコン	入力モード
漢	かな漢字モード
ア	全角カタカナモード
ｱ	半角カタカナモード
Ａ	全角英大文字モード
A	半角英大文字モード
ａ	全角英小文字モード
a	半角英小文字モード
1	半角数字モード
区	区点コードモード

文字入力画面の機能について

文字入力画面で利用できる機能や設定は次のとおりです。

機能		参照ページ
コピー		P.73
切り取り		P.73
貼り付け		P.73
引用		P.72
顔文字		P.71
定型文		P.71
元に戻す		P.68
文字サイズ（変換文字サイズ）		P.73
入力設定	入力方式	P.333
	近似予測変換	下記
	連携予測変換	下記
ダウンロード辞書		P.75
冒頭文を追加		P.110
署名を追加		P.110

※ 上記の各項目は、文字入力画面を使用している機能・状態によっては追加項目があったり、一部選択できないものがあります。

文字入力の基本

文字の入力は、かな漢字、英字など入力する文字の種類を切り替えながら行います。

変換機能の切り替え

W51SHでは、文字を入力するときに近似予測変換と連携予測変換の2種類の入力支援機能を利用できます。お買い上げ時にはどちらも［ON］に設定されています。すばやく文字を入力するためには、［ON］のままご利用いただくことをおすすめします。

機能	概要
近似予測変換	入力した文字から始まる変換候補を専用の辞書を使用して表示
連携予測変換	過去の入力履歴から、確定した文字の次に入力すると思われる文字を予測して、候補を表示

変換方法の設定は次の手順で変更します。

1 待受画面で●5 2 4
入力設定画面が表示されます。

2 入力設定画面で［入力予測］を選択 ▶ ●（選択）
入力予測方法の選択画面が表示されます。

3 ［近似予測変換］／［連携予測変換］を選択 ▶ ●（選択）
近似予測設定画面または連携予測設定画面が表示されます。

4 ◎で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）
［ON］を選択した場合は手順3で選択した変換機能が使用できるようになり、［OFF］を選択した場合は使用できなくなります。

入力モードの切り替え

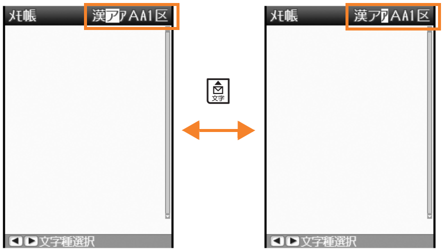
かな漢字、カタカナ、英字など、入力する文字の種類を切り替えます。

1 文字入力画面で[文字]（文字種）

キーを押すごとに画面右上の文字の種類を表す記号が切り替わります。
[←→]でも文字の種類を選択できます。

2 文字の種類を選択 ▶ [●]（決定）

文字の種類が切り替わり、文字入力画面へ戻ります。



■ お知らせ

- 使用している機能によって、選択できる文字の種類は異なります。
- 各入力モードで入力できる文字の割り当てについては、「入力モードとキーの割り当て」をご参照ください。
- [↑]で文字の種類をワンタッチで一番左に、[↓]で文字の種類をワンタッチで一番右に移動できます。

入力モードとキーの割り当て

入力モードごとに、キーを使用して入力できる文字の割り当ては次のとおりです。

キー	かな漢字モード	全角カタカナモード	半角カタカナモード	全角英字モード	半角英字モード	半角数字モード	区点コードモード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	．＠－＿／：～１	.@-_/:~1	1	1入力
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｹｺ	ＡＢＣａｂｃ２	ABCabc2	2	2入力
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｾｿ	ＤＥＦｄｅｆ３	DEFdef3	3	3入力
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ＧＨＩｇｈｉ４	GHIghi4	4	4入力
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾇﾈﾉ	ＪＫＬｊｋｌ５	JKLjkl5	5	5入力
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	ＭＮＯｍｎｏ６	MNOmno6	6	6入力
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾒﾓ	ＰＱＲＳｐｑｒｓ７	PQRSpqrs7	7	7入力
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	ＴＵＶｔｕｖ８	TUVtuv8	8	8入力
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ９	WXYZwxyz9	9	9入力
0	わをんゎ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ワヲンヮ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ﾜｦﾝ ､｡ｰ･~!? （半角スペース）	０ ，．ー・～！？ （全角スペース）	0 ,.-･~!? （半角スペース）	0	0入力
＊	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ ﾞﾟ､｡ｰ･!?｢｣	小文字⇔大文字	小文字⇔大文字	＊	、。ー・～！？ （全角スペース）
#	バック機能※、改行					#	改行

※ 確定前の文字入力中のみ有効です。（→P.66）

■ お知らせ

- 全角数字は、全角英字モードを選択して数字が出るまでキーを押すか、「英数字を入力する」（→P.71）の方法で入力してください。

お知らせ

- 区点コードは4桁の数字を使って入力します。区点コード表については、次のauホームページに記載しておりますW51SH取扱説明書（PDFデータ）をご参照ください。http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html

文字の入力

ひらがなや英字などの、漢字変換を行わない文字の入力を行います。

かな漢字モードの入力例

例：あい（ひらがなの入力）

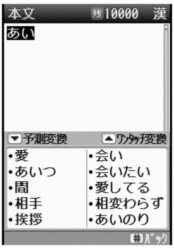
1 文字入力画面で［漢］を選択

入力モードが異なる場合は、［漢］が表示されるまで（文字種）を押します。

2「あ」を入力し、でカーソルを右へ移動

3「い」を入力

手順2でカーソルを移動させていないと、1文字目の「あ」が次候補へと変わりますので、ご注意ください。



4（確定）

ひらがなのまま確定されます。

例：び（濁音の入力）、ぴ（半濁音の入力）

1 文字入力画面で［漢］を選択

2「ひ」を表示させた状態で、続けてを押す

濁音の「び」に変わります。もう一度を押すと、半濁音の「ぴ」に変わります。

3（確定）

ひらがなのまま確定されます。

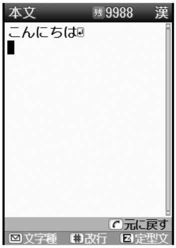
お知らせ

- 濁音、半濁音のない、ひらがな、カタカナの入力中は、この操作は無効です。

例：改行を挿入

1 改行を挿入したい位置で

改行が挿入され、次の行頭へカーソルが移動します。また、文末でを押した場合も改行が挿入されます。



ご注意

- Cメールの本文や　Eメールの件名など改行が入力できない画面があります。

例：スペース（空白文字）を挿入

1 文末で

文字列の途中にスペースを入力するには、をスペースが表示されるまで押します。

確定前に文字を修正する

確定前であれば、入力直後の文字でなくても修正できます。

1 入力し直したい文字へカーソルを移動 ▶ を押す

を押すたびにカーソル位置の読みが修正できます。
例えば「こんにちは」と入力するところを「こんにたは」と入力した場合は、「た」にカーソルを合わせてを押します。

バック機能で入力文字を修正する

文字入力時にキーを押しすぎた場合にを押すと、前の文字に戻ることができます。
例えば、「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、を押すと1つ前の文字「き」に戻ります。

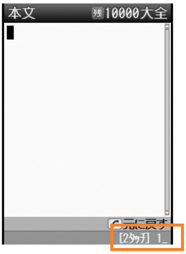
2タッチ入力（ポケベル入力）

W51SHでは、2タッチ入力（ポケベル入力）で文字を入力することもできます。ポケベル入力で入力するには、あらかじめ入力方式を［かな入力］から［2タッチ入力］に変更しておく必要があります。変更方法については、「入力設定〈M524〉」(→P.333)をご参照ください。

例：あ

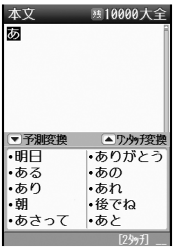
1 文字入力画面で[1]を押す

2タッチ入力では2つのキーを押した組み合わせで1つのよみが入力できます。最初のキーを押したときは、数字が表示されます。



2 [1]を押す

文字が表示されます。



入力モードの切り替え

入力モードには、全角モード、半角モード、区点コードモードがあります。入力モード切り替えは、[文字]（文字種）で行います。また、大文字／小文字モードの切り替えは、[＊小文字]で行います。[8][0]と入力しても切り替えることができます。

Eメール入力時は、半角モードでのカタカナ入力はできません。

キーの割り当て

2タッチ入力で入力する文字のキー割り当ては次のとおりです。各表の上段は大文字モードの場合、下段が小文字モードの場合を表します。

全角モード

先に押すキー＼あとに押すキー	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]
[1]	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
[2]	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
[3]	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
[4]	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
[5]	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
[6]	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	？	！	ー	／
[7]	ま	み	む	め	も	￥	＆	⏰	☎	☕
[8]	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	＃	※1	♥	※2
[9]	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
[0]	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

半角モード

先に押すキー＼あとに押すキー	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]
[1]	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
[2]	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
[3]	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
[4]	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
[5]	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
[6]	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
[7]	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	⏰	☎	☕
[8]	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#	※1	♥	※2
[9]	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 ※3	2 ※3	3 ※3	4 ※3	5
[0]	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 ※3	7 ※3	8 ※3	9 ※3	0 ※3

※1　大文字モードの場合、スペースを入力
※2　大文字／小文字モードを切り替える
※3　大文字モードの場合。小文字モードの場合は、
1：.ne.jp　2：.co.jp　3：.ac.jp
4：@ezweb.ne.jp　6：www.　7：.com
8：.html　9：http://　0：https://
をそれぞれ入力

元に戻す

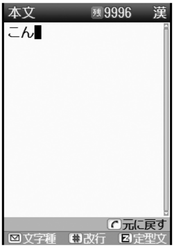
文字の入力（変換）（→P.66）／消去（→P.72）／貼り付け（→P.73）の操作を取り消し、元に戻します。最大３回の操作をさかのぼることができます。

例：消去した文字を元に戻す

1 文字列を入力した状態で［クリア/メモ］を３回押す

３文字を消去します。





2 ［ペア］を３回押す

消去した３文字が元に戻ります。



■ ご注意

- ［クリア/メモ］を長押ししたときも、［クリア/メモ］を短く押したときも１回と数えられます。そのため、長押しして文字列をまとめて消去したあとで取り消しを行えばすべての文字が元に戻りますが、［クリア/メモ］を複数回押して文字を消去したときは、直前に消去した３文字までしか、元に戻すことができません。
- かな漢字モードで確定した文字は、元に戻す操作を行うと、変換のやり直しができます。ただし、連携予測変換のやり直しはできません。
- かな漢字変換直後の元に戻す操作は、変換のやり直しになります。変換より前に戻したい場合には、変換のやり直しの状態で［クリア/メモ］を押してひらがなをすべて消去してから、［ペア］を押してください。３回まで操作を取り消すことができます。
- 一度文字入力画面から元の画面へ戻って再度文字入力画面を開いた場合は、画面を閉じる前のやり直し操作はできません。
- 未確定の文字の変換、文字種変更、カーソル移動の操作は、やり直しの対象外です。

■ お知らせ

- 取り消しの操作は、文字の入力、変換、消去、貼り付けのそれぞれを組み合わせた操作に対しても有効です。
- ［回］（メニュー）▶「元に戻す」を選択しても、操作を元に戻すことができます。

文字の変換

W51SHの文字の変換には、通常変換／ワンタッチ変換／音訓変換／英数カナ変換の４種類があります。また、通常変換では近似変換／連携変換の２つの予測変換機能を使うことによりすばやく文字入力を行うことができます。

通常変換（予測変換ONの場合）

かな漢字まじりの文章を入力するには、通常変換を使用します。ひらがなを入力中に［Ω］を押すと、通常変換を行うことができます。
予測変換機能（→P.64）が［ON］のときは、変換候補が表示されます。

例：会社

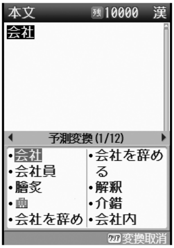
1 文字入力画面で「かいしゃ」を入力

途中まで入力した状態で、入力された文字から予測される文字列や文章が変換候補として表示されます。



2 ◎

候補画面にカーソルが移動します。



3 ◎で［会社］を選択 ▶ ●（確定）

選択した文字が入力されます。

お知らせ

- 予測変換が［OFF］の場合も変換候補が表示され、同様の操作で変換することができますが、候補として表示される内容が異なります。
- 文節を変更したい場合は、手順３で アプリ（←文節）または 回（文節→）を押します。

ワンタッチ変換

ひらがなを入力中に ◎ を押すと、ワンタッチ変換を行うことができます。
ワンタッチ変換機能は、押したキーに割り当てられているひらがなの組み合わせの中から、変換できる単語の候補を表示する機能です。

例：おはよう

1 文字入力画面で 1 6 8 1

画面には、「あはやあ」と表示されます。

2 ◎

ワンタッチ変換候補が表示されます。候補が表示されているときに クリア/メモ を押すと、変換前のひらがなに戻ります。



3 ◎で候補を選択 ▶ ●（確定）

選択した候補が入力されます。

お知らせ

- 同じ行の文字を入力する場合には、割り当てキーを複数回押しても入力できます。例えば、「柿」を入力したい場合、「かか」と入力したあとワンタッチ変換することができますが、「き」（2 を２回押す）と入力してもワンタッチ変換が可能です。
- すべての変換候補がワンタッチ変換で入力できるわけではありません。
- 一度ワンタッチ変換した単語は、ワンタッチ１文字学習機能により、次回以降最初の１文字を入力してワンタッチ変換をすることで入力できるようになります。また、１文字だけ入力してワンタッチ変換した場合には、時間帯に応じてあらかじめ決められた文字列候補が表示されることもあります。
- 文節を変更したい場合は、手順３で アプリ（←文節）または 回（文節→）を押します。

音訓変換

音訓変換は、主に単漢字変換（１つの漢字ごとに変換）を行うときに使用する変換機能です。

例：健

1 文字入力画面で「けん」を入力

2 アプリ（音訓）

音訓変換画面に切り替わります。

3 ◎で候補を選択 ▶ ●（確定）

選択した候補が入力されます。

英数カナ変換

ひらがなを入力したあとに、回 を押すと、ひらがなを、それぞれ対応する英数字、カタカナに変換することができます。

例：SHARP

1 文字入力画面で「めちかむま」を入力



2 （英数カナ）

英数カナ変換画面が表示されます。英字、数字はひらがな入力時に押したキーに対応する文字が候補として表示されます。

3 で候補を選択 ▶ （確定）

選択した候補が入力されます。



絵文字／記号／顔文字／英数字の入力

記号や絵文字を入力するには、文字入力画面で（・記・顔）を押します。を押すたびに、絵文字（）→記号（記）→顔文字（顔）の順で、文字入力候補が表示されます。
また、（・記・顔）を長押しすると、英数字の文字入力候補が表示されます。
機能によっては、入力できない場合があります。

絵文字を入力する

1 文字入力画面で（・記・顔）

次の候補がある場合は、を押して、画面を前後に移動することができます。、を押すたびに、カテゴリが切り替わります。



2 で候補を選択 ▶ （選択）

連続して絵文字を入力したい場合は、（連続）を押します。

■ お知らせ

- ［履歴］のカテゴリには、過去に入力した絵文字の履歴候補が表示されます。最大40件まで履歴を記憶することができます。
- ［他社変換可能］カテゴリには、他通信事業者の携帯電話でも表示ができる絵文字が表示されます。

記号を入力する

1 文字入力画面で（・記・顔）を2回押す

記号候補画面が表示されます。を押すたびに、次ページに切り替わります。また、を押すたびに全角記号／半角記号が切り替わります。



2 で候補を選択 ▶ （選択）

連続して記号を入力したい場合は、（連続）を押します。

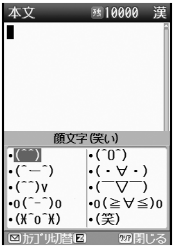
■ お知らせ

- &()'";¥は、記号入力画面からのみ入力できます。ダイヤルキーからは入力できません。
- 記号候補画面の一番上には、それぞれ過去に入力した記号の履歴が最大10件表示されます。

顔文字を入力する

1 文字入力画面で[アプリ]（😊・記・顔）を3回押す

顔文字候補画面が表示されます。[文字]、[http://]を押すたびに、カテゴリが切り替わります。



2 [◎]で候補を選択 ▶ [●]（選択）

連続して顔文字を入力したい場合は、[□]（連続）を押します。

お知らせ

- 顔文字候補の［履歴］カテゴリには、それぞれ過去に入力した顔文字の履歴が最大10件表示されます。

英数字を入力する

文字種を切り替えずに連続して英数字を入力することができる機能です。特に入力方式を［2タッチ入力］に設定している場合は、英数字のキーの割り当て（→P.67）を覚えていなくても入力することができます。

1 文字入力画面で[アプリ]（😊・記・顔）を長押し

英数字候補画面が表示されます。[アプリ]を押すたびに、全角／半角が切り替わります。また、[□]を押すたびに、大文字／小文字が切り替わります。



2 [◎]で候補を選択 ▶ [●]（連続）

[クリア/メモ]を押すと、英数字候補画面を終了します。

カテゴリ別に表示する

絵文字・記号・顔文字一覧を分類別に表示させるには、[文字]または[http://]を押します。[http://]を押すたびにカテゴリ切り替えができます。逆方向へカテゴリを移動するには[文字]を押します。
用意されているカテゴリは次のとおりです。

記号の種類	カテゴリ
絵文字	履歴／顔・表情／気持ち・からだ／生き物・星座／食べ物・飲み物／自然・季節／ファッション・遊び／乗物・建物・地図／道具／記号／他社変換可能※
記号	全角記号／半角記号
顔文字	履歴／笑い／泣き／焦り／驚き／怒り／挨拶／その他

※「他社変換可能」は、Eメール、デコレーションメールの本文入力時に表示されるカテゴリです。

定型文の入力

よく使用する文章や決まった文章を、定型文選択画面から簡単に入力できます。定型文は、インターネット／挨拶／返信／自作文の4つのカテゴリで分類されています。お買い上げ時に登録されている定型文については、P.420をご参照ください。

定型文を入力する

1 文字入力画面で[□]（メニュー）

2 ［定型文］を選択 ▶ [●]（選択）

定型文選択画面が表示されます。文字入力画面で[文字]を押しても定型文選択画面を表示することができます。

3 [◎]で候補を選択

[◎]で定型文のカテゴリが選択できます。
機能によっては、選択できないカテゴリがあります。

4 [●]（挿入）

選択した定型文が文字入力画面に挿入されます。

お知らせ

- 定型文選択画面で[アプリ]（編集）を押すと、定型文を編集することができます。定型文の編集については、P.74をご参照ください。

他の機能からの引用

引用機能を使用して、アドレス帳などから文字をコピーして入力します。

1 文字入力画面で、文字を引用したい箇所にカーソル位置を合わせ [メニューキー]（メニュー）

2 ［引用］を選択 ▶ [●]（選択）▶ 引用元を選択

選択できる項目は次のとおりです。

引用元		概要
元メール※		入力中のメールが返信メール（→P.101）である場合、元になった受信メールの内容を引用
アドレス帳		アドレス帳（→P.76）に登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスなどを引用
履歴	Eメール送信履歴	Eメールの送信履歴（→P.89）から宛先を引用
	Eメール受信履歴	Eメールの受信履歴（→P.89）から差出人を引用
	発信履歴	電話の発信履歴（→P.57）から電話番号を引用
	着信履歴	電話の着信履歴（→P.57）から電話番号を引用
お気に入り		EZwebのお気に入りリスト（→P.190）に登録されているURLを引用
メモ帳		メモ帳（→P.364）に入力されている文字を引用
プロフィール		プロフィール（→P.338）に登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスを引用
GPS情報		EZナビ（→P.211）のGPS情報を引用

※Eメール、Cメールでのみ表示されます。

3 [●]（選択）

選択した各機能画面が表示されます。

4 各機能で引用項目を選択 ▶ [●]

カーソル位置に、引用した文字が貼り付けされます。

■ お知らせ

- 機能によっては引用できない項目があります。

文字の修正

文字の挿入、消去、コピー／貼り付けを使用して、文章を修正したり、編集します。

文字の挿入

文字の入力中や入力確定後に、新たな文字を挿入します。

1 文字入力画面で[方向キー]

カーソルを移動し、文字を挿入する位置の直後の文字が選択された状態にします。

2 文字を入力

選択されていた文字の直前に文字が挿入されます。

文字の消去

文字の入力中や入力確定後に、文字を消去します。

1文字ずつ消去する

文字を消去するには、[クリア/メモ]を押します。

文末から1文字ずつ消去

1 文字列の最後尾にカーソルを移動して[クリア/メモ]

[クリア/メモ]を押すたび、カーソルの直前にある文字が1文字ずつ消去されます。

文中の文字を1文字ずつ消去

1 [方向キー]で文中の消去したい文字の上にカーソルを移動

2 [クリア/メモ]

カーソルの位置にある1文字が消去されます。

まとめて消去する

文字列をまとめて消去します。

文字入力画面の文字をすべて消去

1 文字列の最後尾または先頭で[クリア/メモ]を長押し

すべての文字が消去されます。

指定した箇所以降の文字をすべて消去

1 で消去したい文字列の先頭にカーソルを移動

2 [クリア/メモ]を長押し

カーソルのある位置以降の文字がすべて消去されます。

文字の範囲指定

連続した文字列を選択し（範囲指定）、コピー、切り取り（カット）、貼り付け、位置の入れ替えなどを行います。

コピー／切り取り

1 文字入力画面で、（メニュー）

2 ［コピー］／［切り取り］を選択 ▶ （選択）

3 コピーまたは切り取りを行う範囲の最初の文字にカーソルを移動 ▶ （始点）

4 で終点へ移動 ▶ （終点）

メモリへのコピーが完了し、元の画面に戻ります。切り取りを行った場合は、選択された文字が画面から消えます。

お知らせ

- 切り取りを行った文字は、文字入力画面から消去されますが、次にコピーまたは切り取りを行うまで文字情報がメモリ上に最大16件が保持されており、別の場所に貼り付けることができます。
- コピー／切り取り可能な文字列は、全角／半角ともに最大1024文字です。デコレーションメール本文編集の際に、1024文字を超えて範囲指定すると、コピーや切り取りを行うことができません。
- 文字入力画面で[#]を長押しすると、カーソルのある位置からすぐに文字列を切り取りできます。

メモリから文字を貼り付ける

コピーまたは切り取りを行った文字を、選択した箇所へ貼り付けます。

1 文字入力画面で、貼り付けを行う場所へカーソルを移動 ▶ （メニュー）

文字を挿入する位置の直後の文字を選択しておきます。

2 ［貼り付け］を選択 ▶ （選択）

貼り付け選択画面が表示されます。

3 貼り付ける文字候補を選択

貼り付けデータは、過去にコピー／切り取りした文字の中で重複なく最新の16件が保存されています。リストの上側にあるものほど、新しくコピー／切り取りした文字列です。で貼り付け候補を選択できます。

4 （貼付）

選択した文字が、カーソル位置以降の場所へ貼り付けられます。

お知らせ

- 文字入力画面で[*]を長押しすると、最後にコピーまたは切り取りした文字列を貼り付けできます。
- 貼り付け文が1件もないときは、メニューの［貼り付け］がグレー表示され、選択できません。
- 貼り付け文を削除する場合は、貼り付け選択画面で（削除）▶［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］から選択します。
- 貼り付け選択画面で長すぎて表示しきれない文字列は、候補を選択して[アプリ]（詳細）を押すと、貼り付け詳細画面が表示され、内容を確認できます。
- 入力できる文字数を超える文字を貼り付ける場合、超える部分の文字は貼り付けできません。
- 貼り付け先に入力できない文字が含まれる場合は、貼り付けできません。

文字サイズの変更

入力中の画面の文字サイズを変更します。

1 文字入力画面で（メニュー）

2 ［文字サイズ］を選択 ▶ （選択）

文字サイズの表示設定画面が表示されます。

3 ［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］から選択 ▶ ●（決定）

文字サイズが変更されます。

■ ご注意

- この設定は、お使いの画面上での文字の表示サイズを変更しますが、入力する文字にデコレーション機能などとして書式を設定するわけではありません。

■ お知らせ

- 文字サイズは、「文字表示設定〈M34〉」（→P.321）からも変更できます。
- デコレーションメール本文入力時は、手順2で［変換文字サイズ］を選択します。

定型文の編集

定型文（→P.71）は、お買い上げ時にあらかじめ登録されている内容を使用するだけでなく、編集機能を使用して自分で作成した文章を登録し、定型文として使用できます。

1 待受画面で●5 2 3

2 登録先カテゴリを選択 ▶ ●（選択）

［インターネット］／［挨拶］／［返信］／［自作文］のカテゴリが用意されています。

3 編集する項目を選択 ▶ アプリ（編集）

定型文編集画面が表示されます。

4 編集後に●（決定）

定型文選択画面へ戻ります。続けて登録する場合は、手順3～4を繰り返します。

■ お知らせ

- 入力済みの文章を登録するときは、あらかじめコピーまたは切り取りを行っておくと、すばやく登録できます。
- 改行は入力できません。
- ［自作文］はお買い上げ時には空欄になっており、自作の定型文を自由に登録できます。
- ［インターネット］の1件目はW51SHの電話番号、2件目はマイアドレス（お客様のW51SHのEメールアドレス）、3件目は「@ezweb.ne.jp」が設定されています。この3件は編集できませんが、それ以外の項目はすべて編集できます。
- ［インターネット］のカテゴリ内の定型文には、半角英数字記号のみ入力できます。それ以外の文字は入力できません。

■ お知らせ

- 定型文選択画面からも定型文を編集できます。（→P.71）
- Eメール、Cメールのクイック返信（→P.101、P.121）は、定型文の［返信］を利用します。

ユーザー辞書

よく使用する文章や単語を登録すると、変換候補に表示させることができます。

ユーザー辞書への新規登録

1 待受画面で●5 2 1

ユーザー辞書の辞書編集画面が表示されます。

2 アプリ（新規）

単語新規登録画面が表示されます。



3 ［読］を選択 ▶ ●（編集）▶ 読み編集画面で読みを入力 ▶ ●（決定）

読みは、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。（→P.73）

4 ［単］を選択 ▶ ●（編集）▶ 単語編集画面で登録する単語を入力 ▶ ●（決定）

単語は、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。（→P.73）

5 アプリ（完了）

ユーザー辞書の辞書編集画面へ戻ります。

■ お知らせ

- 登録できる単語件数は、最大100件までです。
- 1件あたりに登録できる読みの文字数は最大で全角8文字まで、単語の文字数は最大で全角15文字（半角30文字）までです。
- 同じ読みの単語は5件まで登録できます。
- ユーザー辞書を削除する場合は、辞書編集画面で回（メニュー）▶［1件削除］／［全件削除］を選択します。全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

辞書編集

ユーザー辞書に登録した単語の編集を行います。

1 待受画面で[●][5][2][1]

2 編集する候補を選択 ▶ [●]（編集）

単語編集画面が表示されます。

3 ［読］／［単］を選択 ▶ [●]（編集）

4 読み／単語を編集 ▶ [●]（決定）▶ [アプリ]（完了）

読み／単語の編集方法は、単語新規登録画面の手順（→P.74）と同様です。

ダウンロード辞書

EZwebからお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、利用できます。

お知らせ

- ダウンロードした辞書は、データフォルダ（→P.159）に保存されます。
- ダウンロード辞書を使用するには使用辞書設定が必要です。使用辞書設定は5件まで可能です。
- 文字入力中に[メニュー]（メニュー）を押して［ダウンロード辞書］を選択しても辞書を切り替えることができます。
- ダウンロード辞書のサイズは最大6 KB、登録語数は最大250件です。これ以上のものは使用辞書として選択することはできません。
- ダウンロード辞書のデータファイルは、Eメールに添付して送信することはできません。
- 次の操作をした場合は、かな漢辞書から該当するダウンロード辞書が除去されます。（学習辞書に組み込まれたダウンロード辞書の変換候補は除去されません。）
  - ・ダウンロード辞書を登録解除したとき
  - ・現在登録されているダウンロード辞書を別のダウンロード辞書に登録し直したとき
  - ・登録していたダウンロード辞書のデータファイルをデータフォルダから削除したとき

辞書のダウンロード

1 待受画面で[EZ] ▶ [メニュー]（SH@ez）

シャープ携帯専用サイトへアクセスします。

2 ［カスタマイズギャラリー］を選択 ▶ [●]（OK）

3 ［ダウンロード辞書］を選択 ▶ [●]（OK）

辞書ダウンロードのコーナーへ移動します。

4 ダウンロードする辞書を選択 ▶ [●]（OK）

選択した辞書をダウンロードします。ダウンロードされた辞書は、データフォルダ内の「辞書」に保存されます。

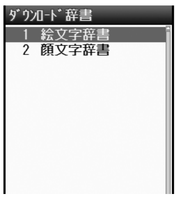
お知らせ

- 辞書のダウンロード・コーナーへは、次のQRコードを利用してもアクセスすることができます。QRコードのご利用方法については「バーコードリーダー＆メーカー」（→P.260）をご参照ください。

ダウンロードした辞書の切り替え

1 待受画面で[●][5][2][2]

ダウンロード辞書画面が表示されます。



2 使用する辞書を選択 ▶ [メニュー]（メニュー）▶［使用辞書設定］を選択 ▶ [●]（選択）

設定すると▶のついたアイコンが表示されます。解除する場合は、辞書を選択して[メニュー]（メニュー）▶［使用辞書解除］を選択します。

アドレス帳

よく使用する電話番号やEメールアドレスなどを1000件まで登録し、簡単に呼び出すことができます。

1 待受画面で

アドレス帳が表示されます。
電話帳に１件も登録がない場合、新規登録確認画面が表示されます。



アドレス帳リスト画面

アドレス帳への登録

アドレス帳に登録できる内容は次のとおりです。

	アイコン	項目	備考
基本		名前	最大で全角12文字（半角24文字）
	ﾖﾐ	よみ	最大で半角24文字
		電話番号	36桁、最大３件
		電話番号種別	［電話（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［仕事］／［PHS］／［FAX］から選択可能
		Eメール	最大で半角64文字、最大３件
		アドレス種別	［Eメール（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［学校］／［仕事］／［PHS］から選択可能
		グループ種別	最大で全角９文字（半角18文字）の名前で、最大20種類まで分類可能（お買い上げ時は［グループ０］～［グループ19］が設定済み）
情報		画像	［設定なし］／［データフォルダ］／［フォト撮影］／［ムービー撮影］から選択可能※1
		住所	最大で全角40文字（半角80文字）
		GPS情報	EZナビ機能を利用して場所を登録可能
		誕生日	生年月日と［設定なし］から設定可能
		星座	13星座と［設定なし］から選択可能
	ABO	血液型	A、B、O、AB型と［設定なし］から選択可能
		メモ	最大で全角40文字（半角80文字）
設定		シークレット	アドレス帳での内容、発信および着信履歴、発信時および着信時に登録された名前を表示させるかどうかを選択。（［ON］にすると表示されない）※2
		着信／Cメール画像表示	［画像］で設定した画像を、着信時、Cメール受信時に表示するかどうかを［ON］／［OFF］で設定可能※3
		着信	音声着信時の着信音／着信音量／着信ランプ／バイブレータを個別に設定可能※4
		Cメール受信	Cメール受信時の受信音／受信音量／受信ランプ／バイブレータ／受信鳴動時間を個別に設定可能
		Eメール受信	Eメール受信時の受信音／受信音量／受信ランプ／バイブレータ／受信鳴動時間を個別に設定可能

※1　256KBまでの1画像を設定できます。
※2　シークレット［ON］に指定したデータや情報を、通常のモードで表示しないようにするプライバシー機能です。シークレットモードを［表示する］に切り替えたときのみ、シークレット［ON］に指定したデータを表示できます。（→P.325）
※3　［ON］に設定しても、メール受信時は表示されません。
※4　EZテレビ（ワンセグ）を予約録画準備中、予約録画中の着信音は、各種設定とは異なる場合があります。

新規登録

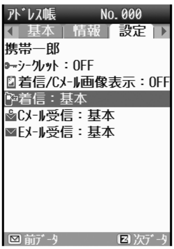
アドレス帳の1件表示画面には、基本／情報／設定の3種類があります。
それぞれの画面で、必要な情報を登録します。



1件表示画面（基本）



1件表示画面（情報）



1件表示画面（設定）

ご注意

- アドレス帳の登録／編集を行うときに、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）が［ON］に設定されている場合は、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
- アドレス帳の表示／登録／編集を行うときに、「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.325）が［ON］に設定されている場合は、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

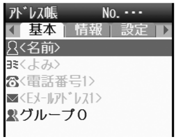
基本画面で登録する

名前や電話番号、Eメールアドレスなど、基本的な情報を登録します。

1 待受画面で［アドレス帳キー］
アドレス帳のリスト画面が表示されます。
初めてアドレス帳を開いたときは、「登録がありません　新規登録しますか？」という画面が表示されます。その場合は［はい］を選択し、［決定キー］（決定）を押して手順4へ進みます。

2 ［アドレス帳キー］（メニュー）
アドレス帳のサブメニューが表示されます。

3 ［新規登録］を選択 ▶ ［決定キー］（選択）
アドレス帳登録画面が表示されます。



4 ［上下キー］で登録する項目を選択 ▶ ［決定キー］（選択）

5 登録する情報を入力 ▶ ［決定キー］
他に登録する情報がある場合、手順4～5を繰り返します。それぞれの項目に入力できる情報や文字数、文字の種類の制限は、P.76の表をご参照ください。

6 ［アプリキー］（登録）▶ アドレス帳No.を選択 ▶ ［決定キー］（登録）
入力した情報が登録され、リスト画面に戻ります。また、アドレス帳No.の番号を入力しても登録できます。

お知らせ

- 待受画面で［アドレス帳キー］を長押ししても、新規登録画面を起動できます。
- 電話番号やEメールアドレスを複数登録した場合は、通常使用する電話番号やEメールアドレスを選択する旨の画面が表示されます。一覧から、普段使用したい番号やEメールアドレスを選択して［決定キー］（決定）を押します。選択した電話番号とEメールアドレスは、リスト画面で名前を選択して［ペアキー］を押したり、Eメールを送信するとき（→P.86）に利用できます。

情報画面で登録する

着信時画像や住所、生年月日など、基本画面には表示されない項目を登録します。

1 基本画面で⊡

情報画面に切り替わります。
⊡でもう一度基本画面に切り替わります。

2 ⊙で登録する項目を選択 ▶ ▣（選択）

登録する項目の入力画面が表示されます。

3 登録する情報を入力 ▶ ▣（決定）

入力した情報が登録され、情報画面に戻ります。

設定画面で登録する

1件ごとに着信音を変更したり、着信画像表示設定、受信音などの個別設定をします。

1 基本画面で⊡⊡／⊡、または情報画面で⊡／⊡⊡

設定画面に切り替わります。

2 ⊙で登録する項目を選択 ▶ ▣（選択）

登録する項目の入力画面が表示されます。

3 登録する情報を入力 ▶ ▣（決定）

入力した情報が登録され、設定画面に戻ります。
設定画面で登録できる項目は次のとおりです。
着信音の項目には、設定が［ON］の場合［個別］、［OFF］の場合［基本］と表示されます。

項目		概要
シークレット		シークレットを［ON］／［OFF］で設定
着信／Cメール画像表示		着信時、Cメール受信時の画像表示を［ON］／［OFF］で設定
着信	着信音	［プリセット］／［データフォルダ］から着信音を選択
	着信音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
	着信ランプ	着信中に点滅するランプの色・パターンを［ON］／［OFF］で設定
	バイブレータ	着信時の振動パターンを［パターン1］～［パターン4］、［メロディ連動］※、［OFF］から選択
Cメール受信／Eメール受信	受信音	［プリセット］／［データフォルダ］から受信音を選択
	受信音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
	受信ランプ	受信中に点滅するランプの色・パターンを［ON］／［OFF］で設定
	バイブレータ	受信時の振動パターンを［パターン1］～［パターン4］、［メロディ連動］※、［OFF］から選択
	受信鳴動時間	鳴動時間を1～59秒、あるいは［1曲鳴動］を設定

※ 着信音や受信音にバイブレータパターンが含まれている場合のみ有効

その他の登録方法

発着信履歴や電話番号入力画面など、他の機能で表示されている電話番号やEメールをアドレス帳に登録します。

メニューを表示させて登録

電話番号入力画面や発着信履歴、EメールやCメールの送受信メール一覧からアドレス帳へ登録します。

1 番号が入力されている電話番号入力画面で◙（メニュー）

発着信履歴やEメール／Cメールの送受信メール一覧では、登録したい電話番号やメールを選択して◙（メニュー）を押します。

2 ［アドレス帳へ登録］を選択 ▶ ▣（選択）

3 ［新規登録］／［追加登録］を選択 ▶ ▣（決定）

情報を新しいアドレスとして登録する場合は［新規登録］を、すでに登録されているアドレスへ追加する場合は［追加登録］を選択して▣（決定）を押し、アドレス帳一覧から登録先のアドレスを選択して▣（決定）を押します。

4 項目編集後に[アプリ]（登録）

入力した情報が登録されます。

5 アドレス帳No.を選択 ▶ ▣（登録）

選択したNo.へ、手順1で表示させていた電話番号やEメールアドレスが登録されます。
［追加登録］を選択した場合は、上書登録するか新規登録するか選択します。

メールに表示されている項目を登録

メールの本文や差出人名などに表示されている電話番号、Eメールアドレス、GPS情報を選択して● （選択）を押すと、選択メニュー画面が表示されます。

例：電話番号を登録

1 **電話番号を選択 ▶ ● （選択）▶［アドレス帳へ登録］を選択 ▶ ● （選択）**

登録先選択画面が表示されます。

2 **［新規登録］／［追加登録］を選択 ▶ ● （決定）**

［新規登録］を選択すると電話番号種別画面が表示されます。［追加登録］を選択した場合は、アドレス帳一覧から選択します。

3 **電話番号種別を選択 ▶ ● （決定）**

以降の操作は、「基本画面で登録する」（→P.77）の手順４からをご参照ください。

アドレス帳で使える機能

アドレス帳のリスト表示画面、または１件表示画面で 回 （メニュー）を押すとメニューが表示され、各機能を利用できます。

1 **アドレス帳のリスト画面で 回 （メニュー）**

各項目の機能は次のとおりです。

項目		概要
新規登録		アドレスの新規登録（→P.77）
編集		選択したアドレスを編集（編集画面の内容は新規登録（→P.77）と同じ）
削除※		［１件削除］／［選択削除］／［グループ削除］／［全件削除］から選択して削除
発信		選択したアドレスの電話番号宛に発信
特番付加		選択したアドレスの電話番号へ特番を付加して発信（→P.55）
Hello Messenger		Hello Messengerを起動し、ミーティングにお誘い
メール作成	Cメール作成	選択したアドレスの電話番号宛送信Cメール作成画面を表示
	Eメール作成	選択したアドレスのEメールアドレス宛、またはアドレス、GPS情報を添付したEメールの作成画面を表示
	デコレーションメール作成	選択したアドレスのEメールアドレス宛デコレーションメールの作成画面を表示
ペア登録		ペア登録を行う（→P.83）
住所でナビウォーク		選択したアドレスの住所でEZナビウォーク機能を利用
データ保存／送信		［データフォルダへコピー］／［赤外線通常送信］（→P.361）／［microSDバックアップ］（→P.177）から選択してデータの送信などを行う
文字サイズ		文字サイズを［小］／［中］から選択して変更（一覧表示時のみ）
グループ編集		グループの編集を行う（→P.80）
メモリ登録件数		アドレス帳の登録済み件数を表示

※ 全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

グループを編集する

登録されたアドレス帳のデータを「会社」、「友達」といったグループに振り分けることで、目的の相手をすばやく見つけることができます。

グループの設定

20種類のグループを設定できます。所属するグループは、アドレス帳の基本画面の［グループ］で設定できます。

1 **アドレス帳のリスト画面または１件表示画面で 回 （メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **グループを選択 ▶ ● （選択）**

グループ種別画面が表示されます。アドレス帳への登録時は、最初のグループ［グループ０］が選択されています。

3 [○]で登録先グループを選択 ▶ [●]（選択）

グループが変更されます。
また、グループを使用してアドレス帳を呼び出す方法は、P.81をご参照ください。

グループの編集

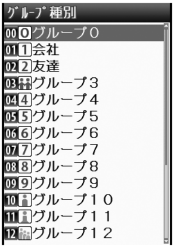
使いやすいようにグループの名称やアイコン、着信設定などを編集できます。

1 アドレス帳のリスト画面または1件表示画面で[メニュー]（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［グループ編集］を選択 ▶ [●]（選択）

グループ種別の一覧画面が表示されます。



3 編集するグループを選択 ▶ [●]（選択）

グループ編集画面が表示されます。
編集できる項目は次のとおりです。

項目	備考
グループ名編集	グループ名を変更可能（設定できる文字数は最大で全角9文字（半角18文字））
グループアイコン変更	グループごとにアイコンを設定可能
着信設定 Cメール受信設定 Eメール受信設定	グループ別の着信／Cメール受信／Eメール受信設定（アドレス帳に個別設定があればその内容を優先（→P.78））

4 各項目を編集 ▶ [アプリ]（登録）

グループ編集を終了します。変更したグループ名、グループアイコンは、グループ種別画面で確認できます。

アドレス帳を利用する

アドレス帳に登録された情報から電話をかけたり（→P.83）、Eメールを作成できます。（→P.82）また、アドレス帳のデータをmicroSDカードにバックアップ保存したり（→P.177）、サーバにバックアップ保存することができます。（→P.289）

アドレス帳の表示／修正

アドレス帳の内容を表示したり、登録済みの内容を修正します。

アドレス帳の情報を表示する

1 待受画面で[アドレス帳]

アドレス帳のリスト画面が表示されます。

文字のサイズを変更する

2 [メニュー]（メニュー）▶［文字サイズ］を選択 ▶ [●]（選択）

3 ［小］／［中］を選択 ▶ [●]（決定）

アドレス帳のリスト画面の文字サイズが変更されます。

フォトあり／フォトなしを切り替える

2 [*小文字]

フォトあり表示とフォトなし表示が切り替わります。リストの下の方を表示するときは、[○]を押して画面をスクロールさせます。



フォトあり表示画面

電話番号／Eメールアドレスの表示を切り替える

2 [#]

電話番号とEメールアドレスの表示が切り替わります。



Eメールアドレス表示画面

■ お知らせ

- アドレス帳のリスト画面で[←]または[→]を長押しすると、文字サイズ（大小）を変更できます。
- Eメールアドレス表示に変更後、いったんアドレス帳を終了してから再度アドレス帳のリスト表示を行うと、電話番号の表示に戻ります。

アドレス帳の情報を修正する

1 アドレス帳のリスト画面で修正するアドレスを選択 ▶ [メニュー]（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［編集］を選択 ▶ [●]（選択）

［基本］／［情報］／［設定］のタブは[←→]で切り替えます。

3 修正する項目を選択 ▶ [●]（選択）

項目の編集画面に切り替わり、内容を変更できるようになります。

4 修正後に[●]（決定）

1件表示画面へ戻ります。

5 [アプリ]（登録）

［上書き登録］または［新規登録］を選択すると、修正した内容が保存され、リスト画面に戻ります。

アドレス情報の検索

アドレス帳のリスト画面の表示方法を切り替えたり、名前よみ検索を使用することで、目的の相手を簡単に検索できます。

表示方法を切り替える

アドレス帳の一覧表示方法には、名前よみ順リスト／グループ別リスト／アドレス帳No.順リストの３種類があります。お買い上げ時は名前よみ順リストが選択されていますが、次の方法で切り替えることができます。

グループ別やアドレス帳No.順に切り替える

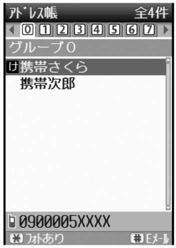
1 アドレス帳のリスト画面で[アプリ]（検索）

検索方法選択画面が表示されます。

2 ［グループ別リスト］／［アドレス帳No.順リスト］を選択 ▶ [●]（決定）

選択した表示方法へ切り替わります。

各リストは、[←→]でタブの移動ができます。



グループ別リスト画面



アドレス帳No.順リスト画面

名前よみで検索する

1 アドレス帳のリスト画面でダイヤルキー

[1]～[9]、[0]を押すと、［ヨミ検索 🔍］入力欄に文字が入力され、入力した名前のよみ以降に該当するアドレス帳が表示されます。

■ お知らせ

- 入力したよみに該当するアドレス帳がない場合は、それ以降の一番近いよみのアドレス帳が最初に表示されます。
- 名前よみ検索は、［名前よみ順リスト］／［グループ別リスト］で利用できます。
- ［アドレス帳No.順リスト］では、ダイヤルキーでアドレス帳No.を指定し、アドレス帳を検索できます。

登録件数の表示

アドレス帳に登録されている件数を確認できます。

1 アドレス帳のリスト画面で 回（メニュー）▶［メモリ登録件数］を選択▶ ●（選択）

登録済みの件数が表示されます。

アドレス帳の削除

登録されているアドレス帳を削除します。

1 アドレス帳の１件表示画面で回（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［削除］を選択▶ ●（選択）

アドレス帳削除確認画面が表示されます。

3 ［はい］を選択▶ ●（決定）

アドレス帳が削除され、リスト表示に戻ります。

ご注意

- 削除したアドレス帳を元に戻すことはできません。内容をよくご確認のうえ、削除してください。

お知らせ

- アドレス帳のリスト画面で回（メニュー）の［削除］から［選択削除］や［全件削除］を選択した場合は、一度に複数のアドレス帳を削除できます。
- アドレス帳のリスト画面で回（メニュー）の［削除］から［グループ削除］を選択した場合は、指定したグループに登録されていたアドレス帳がすべて削除されます。

他の機能の呼び出し

アドレス帳に登録されている情報を、回（メニュー）から他の機能を呼び出し、利用することができます。

項目	内容
発信	アドレス帳から選択した電話番号へ電話をかける
特番付加	アドレス帳から選択した電話番号へ特番を付加して電話をかける
Hello Messenger	アドレス帳の登録相手をミーティングへお誘い
Cメール作成	アドレス帳から選択した電話番号へCメールを送信
Eメール作成	アドレス帳から選択したEメールアドレスへEメールを送信 GPS情報やアドレスを添付してEメールを送信
デコレーションメール作成	アドレス帳から選択したEメールアドレスへデコレーションメールを送信
ペア登録	アドレス帳の登録相手をペアメンバーへ登録
住所でナビウォーク	アドレス帳から選択した住所でEZナビウォーク機能を利用
データフォルダへコピー	アドレス帳のデータをデータフォルダへコピー
赤外線通常送信	アドレス帳のデータを赤外線で送信
microSDバックアップ	アドレス帳のデータをmicroSDへバックアップ保存

アドレス帳からEメールを作成する

選択しているEメールアドレスへEメールを送る

1 アドレス帳のリスト画面または１件表示画面で文を長押し

選択しているアドレス内のEメールアドレスが宛先に入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

Eメールの送信方法についてはP.86をご参照ください。

お知らせ

- Eメールアドレスが複数登録されていて、Eメールアドレスを選択していない場合は通常使用として設定されているEメールアドレスを宛先とします。
- アドレス帳１件表示画面からは、使用するEメールアドレスを選択して●（Eメール）を押し、送信Eメール作成画面を表示することもできます。デコレーションメール作成も、アプリ（デコレーションメール）を押して同様に操作できます。

アドレスを添付してEメールを送る

1 アドレス帳のリスト画面で 回（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［メール作成］を選択 ▶ ● （選択）▶ ［Eメール作成］を選択 ▶ ● （選択）

Eメール作成メニューが表示されます。どのようにアドレスを利用するかを選択します。

3 ［添付（1件）］／［添付（複数件）］／［添付（グループ）］／［添付（全件）］／［添付（GPS情報）］から選択

選択しているアドレスを添付した送信Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの送信方法についてはP.86をご参照ください。

■ お知らせ

- 手順3で［宛先（1件）］／［宛先（複数件）］／［宛先（グループ）］から選択すると、Eメールアドレスが宛先に入力された、送信Eメール作成画面が表示されます。
- アドレス帳1件表示画面でも同様の操作で、表示中のアドレスをEメールに添付することができます。

アドレス帳から電話をかける

1 アドレス帳のリスト画面または1件表示画面で ☐ （メニュー）

サブメニューが表示されます。
リスト画面の場合は、あらかじめ電話をかける相手のアドレスを選択してから操作します。

2 ［発信］を選択 ▶ ● （選択）

選択したアドレスの番号へ発信します。

■ お知らせ

- アドレス帳のリスト画面または1件表示画面からは、☐ を押して通常使用として設定されている電話番号に発信できます。アドレス帳1件表示では ☐ で複数登録した電話番号を選んで発信、Cメール送信できます。
- アドレス帳1件表示画面からは、使用する電話番号を選択して ● （発信）を押しても、発信することができます。
- アドレス帳に複数の電話番号や複数のEメールアドレスがある場合、アドレス帳1件表示画面で使用したい電話番号やEメールアドレスを選択してから操作します。

アドレス帳預けて安心サービス

EZweb契約要

アドレス帳預けて安心サービスでは、アドレス帳のデータをサーバに保存することができます。また、Duogate IDをお持ちのお客様はPC利用設定を行うことによりパソコンからもアドレス帳の確認／編集を行うことができます。

ペア機能について

よく連絡する相手（最大5件）をペア相手に登録しておくと、簡単な操作でペア相手へ電話をかけたり、Eメール、デコレーションメール、Cメールの送信、Hello Messengerのミーティングへお誘いすることができます。

ペアの登録

ペア相手の登録を行います。

1 待受画面で ☐

ペアメニューが表示されます。最初に ☐ で登録する番号を選択します。また、初めてペアメニューを開いたときは、「ペアメンバーが登録されていません　登録しますか？」という画面が表示されます。その場合は、［はい］を選択 ▶ ● （決定）を押したあと、手順3へ進みます。

2 ☐ （登録）

ペア相手の登録方法選択画面が表示されます。

3 ［登録］を選択 ▶ ●（決定）

アドレス帳のリスト画面が表示されます。



4 ペア相手を選択 ▶ ●（決定）

ペア相手が登録され、ペアメニュー画面が表示されます。



ご注意

- 手順４で選択したアドレスに複数の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は、それぞれ、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスを選択する画面が表示されます。使用したい電話番号やEメールアドレスを選択し、●（決定）を押します。
- ペア機能はアドレス帳と連動しているため、ペア相手をアドレス帳から削除した場合は、自動的にペアメンバーからも削除されます。

お知らせ

- 登録したい相手をアドレス帳で１件表示させて ▭（メニュー）▶［ペア登録］を選択 ▶ ●（選択）▶［はい］を選択 ▶ ●（決定）を押しても、ペア登録ができます。
- アドレス帳に登録されていない相手をペア登録する場合は、手順３で［新規登録］を選択します。
- ペア相手には、最大５人まで登録できます。

ペア機能の利用

1 待受画面で ペア

ペアメニューが表示されます。



2 ◎でペアNo.を選択 ▶ ◎で操作内容を選択 ▶ ●

ペアメニューから行うことができる操作は次のとおりです。

操作	概要
電話	ペア相手に発信
Eメール	Eメール作成画面を表示
デコレーションメール	デコレーションメール作成画面を表示
Cメール	Cメール作成画面を表示（→P.116）
Hello Messenger	Hello Messengerを起動
ペア相手確認／編集	アドレス帳を起動し、選択している相手のアドレスの編集画面を表示（→P.80）

ペア相手の解除

1 ペアメニューで解除するメンバーを選択 ▶ ▭（メニュー）

2 ［ペア登録解除］を選択 ▶ ●（選択）

3 ［はい］を選択 ▶ ●（決定）

ペア相手が解除されます。

お知らせ

- 手順２で、ペア登録順の並べ替え、ペア番号タブへのスタンプ（文字）の設定を行うこともできます。

Eメール

EZweb契約要

Eメールは、auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメールのやりとりができるサービスです。
Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
ご利用になるには、初期設定が必要です。初期設定については、P.49をご参照ください。

Eメールについて

Eメールでできることの概要と Eメールメニューの表示方法です。

Eメールでできること

Eメールは、最大で全角5000文字（半角10000文字）の本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信されたEメールは、メールサーバ蓄積後、すぐに送信されます。電波の届かない所にいるときや電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

ご注意

- Eメールの送信・受信には、データ量に応じてパケット通信料がかかります。料金詳細については、「auお客さまサポート」（→P.187）をご参照ください。
- 作成したEメールは、電波の届く所で送信してください。圏外エリアでは、送信できません。
- 一度に送信できるEメールの宛先件数は、To／Cc／Bccを含めて5件（「宛先件数制限」（→P.111）が有効の場合）、またはEメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字までです。
- 1通のEメールを複数の宛先に送信した場合もパケット通信料は1通分です。
- 通話中は、Eメールの送受信を行うことはできません。
- 添付データが含まれている場合、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

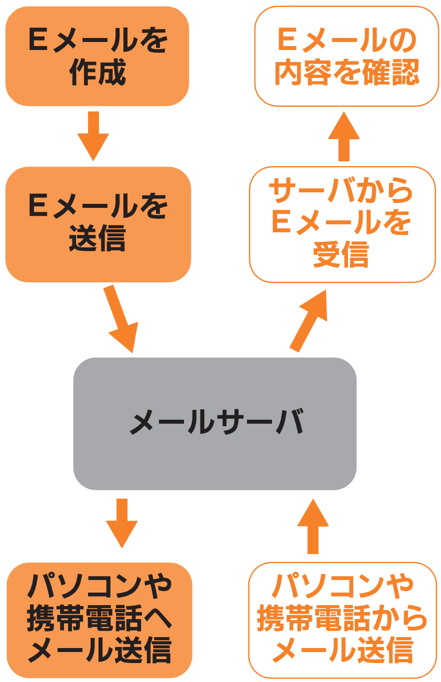
お知らせ

- Eメールアドレスが存在しないなど、何らかの理由で送信できなかった場合は、通信終了後にエラーメッセージがW51SHへ送られてきます。

お知らせ

- Eメールを送信できる件数は、1日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先にTo／Cc／Bccをそれぞれ1件指定した場合は3件とカウントされます。
- Eメールに添付できるファイルの数は、1件につき最大5ファイル、合計500KBまでです。
- W51SHでは受信したパステルメールを表示することはできますが、作成／送信することはできません。

Eメール送受信の基本的な流れ



Eメールメニューの表示

1 待受画面で[文字]

Eメールメニュー画面が表示されます。



各項目の内容は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
新規作成	Eメールを作成して送信	右記
新規デコレーションメール作成	メール本文を装飾したEメールを作成	P.90
受信ボックス	受信したメールを保存	P.99
送信ボックス	未送信のメールと送信済みメールを保存	P.98
新着メール問合せ	メールサーバへ新着メールを確認	P.95
なかよしボックス	登録した相手の送受信メールをまとめて表示（登録は1メールアドレスごと）	P.95
インフォボックス	「au style」などauから配信されるメールマガジンなどを保存（受信は無料）	P.97
Eメール設定	Eメールに関する設定変更／内容確認	P.109

お知らせ

- 未読メールがある場合は、受信ボックスの横に件数が表示されます。また、未送信メール、送信失敗メール、送信待ち保存メールがある場合は、送信ボックスの横に件数が表示されます。
- [アプリ]（Cメール）を押すと、Cメールメニューへ切り替えることができます。
- [回]（全件）を押すと、フォルダ表示設定（→P.110）にかかわらず、受信したメールの全件を表示することができます。

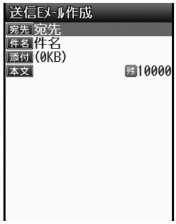
Eメール送信

Eメールを作成し、送信します。文字の入力方法についてはP.66をご参照ください。

Eメール新規作成／送信

1 Eメールメニュー画面で［新規作成］を選択 ▶ ●（選択）

送信Eメール作成画面が表示されます。



2 ［宛先］を選択 ▶ ●（選択）

宛先の入力方法を選択する画面が表示されます。

3 宛先の入力方法を選択 ▶ ●（選択）▶ 各画面でEメールアドレスを設定

宛先には、送信相手のEメールアドレスを入力します。宛先の入力方法を、次から選択します。

項目	入力方法
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを引用 アドレス帳が表示されるので、送信相手の名前を選択 ▶ ●（選択）※1 ※ 複数のEメールアドレスを登録する場合：[アプリ]（複数）▶ 送信相手の名前を選択 ▶ ●（選択）▶ [アプリ]（完了） 選択された相手には☑が表示されます。●（解除）を押すと、選択が解除されます。
送信履歴引用※2	送信メール履歴からEメールアドレスを引用 送信メール履歴一覧が表示されるので、送信相手を選択 ▶ ●（選択）
受信履歴引用※2	受信メール履歴からEメールアドレスを引用 受信メール履歴一覧が表示されるので、送信相手を選択 ▶ ●（選択）
グループ引用※3	アドレス帳に登録されているグループを選択し、グループに含まれるすべてのEメールアドレスを引用 アドレス帳のグループ種別選択画面が表示されるので、送信相手となる宛先グループを選択 ▶ ●（決定）

項目	入力方法
プロフィール引用	W51SHに登録されているプロフィール（→P.338）からアドレスを引用 プロフィール画面が表示されるので、送信先となるEメールアドレスを選択 ▶ ●（決定）
直接入力 ※4	Eメールアドレスを直接入力 宛先入力画面が表示されるので、Eメールアドレスを半角英数字で入力 ▶ ●（決定）

※1　送信相手のEメールアドレスが複数登録されている場合は、送信先のEメールアドレスを選択します。
※2　受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で[⊙]を押すと切り替わります。
※3　設定によりグループ内に6件以上のEメールアドレスが含まれる場合は、警告が表示され、引用ができない場合があります。詳しくは、「宛先件数制限」（→P.111）をご参照ください。
※4　Eメールアドレスは最大で半角64文字まで入力できます。

4 **送信Eメール作成画面で［件名］を選択 ▶ ●（選択）**

件名入力画面が表示されます。

5 **件名を入力 ▶ ●（決定）**

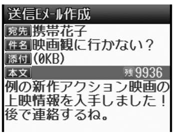
メールの件名を入力します。最大で全角50文字（半角100文字）まで入力できます。件名には、改行文字は入力できません。

6 **送信Eメール作成画面で［本文］を選択 ▶ ●（選択）**

本文編集画面が表示されます。

7 **本文を入力 ▶ ●（決定）**

最大で全角5000文字（半角10000文字）まで入力できます。



8 **[アプリ]（送信）**

メールが送信されます。

ご注意

- 宛先（To）が指定されていないと、メールを送信できません。

ご注意

- メールの送信を行ったあとに、何らかの原因でメールが送信できないことがあります。エラーメッセージが送られてきますので、エラーメッセージに従って該当箇所の訂正を行ってください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに絵文字や記号が入力されたメールを送付した場合は、正しく表示されない場合があります。
- アドレス自動変更（→P.111）の［デコレ&絵文字送信］で送信すると、auの絵文字を他社携帯電話でも見ることができるようにアドレスを変換して送信します。（EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが必要です。）
- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- Eメールでは、半角カナ、半角記号の一部など、入力できない文字があります。

お知らせ

- メール本文の入力中に作業を中止する場合は、編集中のメールを保存できます。送信Eメール作成画面にて[電源]を押すと、メールの保存を確認する画面が表示されます。［保存して終了］を選択して●（決定）を押すと、送信ボックス（→P.98）にメールが保存されます。
- 相手のアドレスが「@ezweb.ne.jp」で終わる場合は、@以降を省略して、@よりも前のメールアカウントのみを宛先として送信できます。
- 圏外などでメールが送信できない場合に、あとからまとめて送信することができます。作成済みのメールを送信待ちとして保存しておき、すべてのメールの作成が終わったら、送信ボックスで[メニュー]（メニュー）を押し［一括送信］を選択します。送信待ち保存のメールすべてが一度に送信されます。

速メール

よく送信するメールアドレスの相手は、アドレス帳のアドレス帳No.の000～099に登録すると、待受画面からアドレス帳No.の下２桁を入力するだけで送信Eメール作成画面を表示させることができます。

1 待受画面でアドレス帳No.を入力 ▶ [文字]

アドレス帳No.に登録されている［Eメール］を宛先に入力した送信Eメール作成画面が表示されます。

例：アドレス帳No.012の場合

[1] [2] [文字]

例：アドレス帳No.000の場合

[0] [文字]

お知らせ

- 待受画面でアドレス帳No.を入力したあと、[文字]を長押しすると送信Cメール作成画面が表示されます。

宛先の追加／修正

送信Eメール作成画面で宛先を入力（→P.86）するときに利用できる機能です。

宛先を修正する

［宛先］に入力済みのEメールアドレスを修正します。

1 送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ [●]（選択）

宛先一覧画面が表示されます。

2 修正するアドレスを選択 ▶ [●]（選択）

3 入力方法を選択 ▶ [●]（選択）

「この宛先を変更しますか？」という画面が表示されます。

4 ［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

宛先を追加する

２件以上の宛先を指定すると、同時に複数のメールアドレスへメールを送信できます。

1 送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ [●]（選択）

すでに宛先が入力されている場合、メール宛先一覧が表示されます。



2 ［新規追加］を選択 ▶ [●]（選択）

3 入力方法を選択 ▶ [●]（選択）▶ 宛先を入力 ▶ [●]

宛先件数制限が［ON］に設定されている場合、宛先はTo／Cc／Bcc合わせて５件を超えて登録することはできません。

宛先をCcやBccに変更する

通常は主な送信相手に利用する［To］が［宛先］に指定されます。同報の扱いになる［Cc］や、他の送信者にアドレスが通知されない［Bcc］を使用する場合は、設定を変更します。

1 宛先一覧画面で変更する宛先を選択 ▶ [メニュー]（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［Toへ変更］／［Ccへ変更］／［Bccへ変更］から選択 ▶ [●]（選択）

現在選択されている項目はグレー表示されて選択できません。変更後、宛先一覧画面に戻ります。

ご注意

- 送信先全員をCcまたはBccにすることはできません。メール送信を行うには、Toが１件以上必要です。Toに指定した相手のEメールアドレスをCc、Bccに知らせたくない場合は、Toの相手をBccに変更し、知らせてもよい相手（自分など）のアドレスをToに指定してください。

宛先を削除する

1 宛先一覧画面で削除する宛先を選択 ▶ [メニュー]（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［宛先削除］を選択 ▶ [●]（選択）

宛先削除確認画面が表示されます。

3 ［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

宛先一覧から、選択したEメールアドレスが削除されます。

お知らせ

- アドレス帳などから引用したEメールアドレスを宛先一覧から削除しても、アドレス帳の情報は削除されません。

送信履歴／受信履歴を引用して宛先を入力する

過去に送信したり受信したEメールのEメールアドレスを［宛先］に引用して入力します。

1 **送信Eメール作成画面で［宛先］を選択 ▶ ◉（選択）**

宛先を追加／編集する場合は、［新規追加］または編集する宛先を選択します。

2 **［送信履歴引用］／［受信履歴引用］を選択 ▶ ◉（選択）**

選択した履歴一覧が表示されます。

3 **履歴一覧からEメールアドレスを引用したい履歴を選択 ▶ ◉（選択）**

送信履歴から引用した場合は送信先のEメールアドレスが、受信履歴から引用した場合は送信元のEメールアドレスが引用されます。

データの添付

送信するEメールには、最大５件、合計500KBまでのデータを添付することができます。

お知らせ

- データを添付して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
- 著作権が設定されているデータは送信できません。
- Eメールに添付できるデータの種類については、P.403をご参照ください。
- 添付データの容量が大きい場合、電波状態などによって送信に時間がかかる場合があります。
- 送信先の端末によっては、サイズが大きすぎるなどの理由で添付データが開けない場合があります。

新規添付

１件目の添付を行います。

1 **送信Eメール作成画面で［添付］を選択 ▶ ◉（選択）**

添付データ選択画面が表示されます。



2 **添付するデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）**

各項目を選択したときの操作は次のとおりです。

種類	概要
データフォルダ	データフォルダ内のデータを選択して添付
microSDデータフォルダ※1	microSDデータフォルダ内のデータを選択して添付
フォト撮影※2	カメラを起動し、撮影した写真を添付（サイクロイドポジションにしても、撮影サイズ、画面の向きなどはオープンポジションと同じ）
ムービー撮影※3	カメラを起動し、撮影したムービーを添付（サイクロイドポジションにしても、撮影サイズ、画面の向きなどはオープンポジションと同じ）
フォトミキサー	フォトミキサーを起動し、作成したフォトミキサーのコレクションを添付
Myボイス録音	Myボイスを起動し、録音した音声を添付
プロフィール	プロフィール（→P.338）をvCard形式にして添付
アドレス帳	アドレス帳を表示し、選択したアドレスをvCard形式にして添付
スケジュール	スケジュールを表示し、選択したスケジュールをvCalendar形式にして添付
タスクリスト	タスクリストを表示し、選択したタスクをvCalendar形式にして添付

※1 microSDカードが挿入されていない場合は、選択できません。

※2 添付可能サイズにより選択可能な撮影サイズは制限されます。

※3 QVGAサイズは選択できません。

3 添付データを選択 ▶ ●（選択）

■お知らせ

- 添付するデータの種類によって、手順3以降に操作が必要となる場合があります。

2件目以降の添付

1 送信Eメール作成画面で［添付］を選択 ▶ ●（選択）

添付データ一覧画面が表示されます。

2 ［添付追加］を選択 ▶ ●（追加）

「新規添付」の手順2～3の操作を行います。すでに5件のデータが添付されている場合は、［添付追加］は選択できません。

デコレーションメールの作成

デコレーションメールでは、次のような装飾をしたEメールを送付することができます。

- 文字色を変更する
- 文字サイズ（大／標準／小）を変更する
- 文字を点滅させる
- データフォルダ内に保存した画像を挿入する
- 文字列をテロップ（右から左へ流れる）として表示する
- 文字列を左右にスウィング（左右に往復）させて表示する
- 文字列の位置（左寄せ／センタリング／右寄せ）を変更する
- 背景色を変更する
- 行間にライン（罫線）を入れる

データフォルダ内のデコレーションメールのテンプレートを利用すると、簡単に作成することができます。

■ご注意

- デコレーションメール本文入力画面に表示される残り入力可能文字数（バイト数）には、装飾情報のデータ量が入力バイト数としてカウントされています。テンプレートや挿入した画像のデータ量も入力バイト数としてカウントされます。デコレーションメール本文は、装飾情報のデータ量も含めて約10KBまでです。
- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。装飾メニューより全解除（→P.92）を行ってから、文字を削除してください。なお、クリア/メモを長押しすると、装飾データ（背景色を除く）も含めて文字が削除されます。

■ご注意

- デコレーションメール非対応au電話、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話へ送信するには、送信デコレーションメール作成画面で回（メニュー）を押したあと、［デコレーション送信］を選択します。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- パソコンに送信すると普通のEメールとして受信・表示される場合があります。

1 待受画面で文字

2 ［新規デコレーションメール作成］を選択 ▶ ●（選択）

送信デコレーションメール作成画面が表示されます。

宛先、件名の入力方法は、送信Eメール作成画面での入力と同じです。詳しくは、「Eメール新規作成／送信」（→P.86）をご参照ください。

3 送信デコレーションメール作成画面で［本文］を選択 ▶ ●（選択）

4 装飾

装飾メニューが表示されます。



文字を装飾する

文字の装飾は、あらかじめ入力した本文に対して範囲指定をしてから装飾方法を選択する方法と、装飾方法を先に選択してから入力する文字に装飾を施す方法があります。

テンプレート読込み

1 **装飾メニューで［テンプレート読込み］を選択▶●（選択）**

本文に文字が入力されている場合には、本文の内容が削除される旨の確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択▶●（決定）▶テンプレートを選択▶●（選択）**

範囲指定

1 **装飾メニューで［範囲指定］を選択▶●（選択）**

2 **✥で装飾範囲の開始位置を選択▶●（始点）▶✥で終了位置を選択▶●（終点）**

範囲指定装飾メニューが表示されます。
範囲指定装飾メニューで選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
文字色	範囲指定した文字の色を変更 ［文字色］を選択▶●（決定）▶✥で色を選択▶●（完了）※
文字サイズ	範囲指定した文字のサイズを変更 ［文字サイズ］を選択▶●（決定）▶［大］／［標準］／［小］から選択▶●（完了）※
文字点滅	範囲指定した文字が点滅 ［文字点滅］を選択▶●（決定）▶●（完了）※
テロップ	範囲指定した文字／画像をテロップ表示 ［テロップ］を選択▶●（決定）▶●（完了）※
スウィング	範囲指定した文字／画像をスウィング表示 ［スウィング］を選択▶●（決定）▶●（完了）※

※ 回（連続）を押すと、続けて文字の装飾を行うことができます。

文字色

1 **装飾メニューで［文字色］を選択▶●（選択）▶✥で色を選択▶●（完了）**

選択した色で文字／ラインが入力できます。文字色は画面の「本文」の横に■で表示されます。

文字サイズ

1 **装飾メニューで［文字サイズ］を選択▶●（選択）▶［大］／［標準］／［小］から選択▶●（完了）**

選択したサイズで文字が入力できます。文字サイズは画面の「本文」の横にAAAなどで表示されます。

文字点滅

1 **装飾メニューで［文字点滅］を選択▶●（選択）**

2 **［開始］を選択▶●（完了）**

文字点滅が設定されます。文字点滅が設定されると、画面の「本文」の横に▦が表示されます。
すでに文字点滅が設定されている場合は［終了］を選択します。

画像挿入

1 **装飾メニューで［画像挿入］を選択▶●（選択）▶画像を選択▶●（選択）**

テロップ

1 **装飾メニューで［テロップ］を選択▶●（選択）**

2 **［開始］を選択▶●（完了）**

テロップ表示が設定されます。◧と◨の間に文字を入力します。
すでにテロップが設定されている場合は［終了］を選択します。

スウィング

1 **装飾メニューで［スウィング］を選択▶●（選択）**

2 **［開始］を選択▶●（完了）**

スウィング表示が設定されます。◧と◨の間に文字を入力します。
すでにスウィングが設定されている場合は［終了］を選択します。

Eメール

文字位置

1 **装飾メニューで［文字位置］を選択 ▶ ■（選択）▶［左寄せ］／［センタリング］／［右寄せ］から選択 ▶ ■（決定）**

選択した文字位置で入力できます。文字位置は画面の「本文」の横に■などで表示されます。

背景色

1 **装飾メニューで［背景色］を選択 ▶ ■（選択）▶ ■で色を選択 ▶ ■（完了）**

ライン挿入

1 **装飾メニューで［ライン挿入］を選択 ▶ ■（選択）**

行間にラインが挿入されます。ラインの色は、文字色と同じになります。

元に戻す

1 **装飾メニューで［元に戻す］を選択 ▶ ■（選択）**

装飾設定、文字入力、画像挿入、ライン挿入を１つ前の状態に戻します。

全解除

1 **装飾メニューで［全解除］を選択 ▶ ■（選択）**

すべての装飾設定を解除します。

テンプレートを探す

EZwebに接続し、テンプレートを探すことができます。

お知らせ

- デコレーションメールには通常の添付データの添付はできません。
- デコレーションメール作成時に、［テンプレート読込み］を行うと、画像データが自動的にデータフォルダへ保存されるので、不要なデータは必要に応じて削除してください。（作成途中のメールを削除した場合も含みます。）
- デコレーションメールをすでに入力している場合に［テンプレート読込み］を行うと、入力済みの本文は削除されてテンプレートの内容が表示されます。宛先と件名は削除されません。
- 本文入力時、■を長押ししても［テンプレート読込み］を行うことができます。

お知らせ

- ［文字点滅］を選択しても、絵文字は点滅しません。
- 挿入できる画像はデータフォルダにあるJPEG、GIFのファイルで、最大５件までです。また、同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は１件として扱われます。
- デコレーションメールに挿入可能な画像については、P.404をご参照ください。
- ■を押しても、１つ前の状態に戻ります。
- デコレーションメールでは、■（メニュー）を押して［元に戻す］を選択すると、１回だけ装飾を元に戻すことができます。
- 装飾メニューの「文字サイズ」はデコレーションメールの表示文字サイズを変更します。

デコレーションメール作成中のキー操作

デコレーションメールの本文入力中に、操作を簡単に行うためのキー操作機能があります。キーと操作内容は次のとおりです。

キー操作	操作内容
■長押し	範囲指定を開始
■長押し	テンプレート読込み
■長押し	メモリにコピーされている最新の内容を貼り付け
■長押し	切り取りを開始
■長押し	文字色変更
■	装飾メニューを表示
■	引用メニューを表示

送信Eメール作成画面、送信デコレーションメール作成画面でメニューを使う

送信Eメール作成画面、または送信デコレーションメール作成画面で■（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

種類	概要
上書き保存※1	編集中のメールを下書きとして上書き保存
新規保存	編集中のメールを下書きとして新規に保存

種類	概要
送信待ち保存	作成済みのメールを送信待ちとして保存 あとから一括送信を行うと送信待ち保存のメールをまとめて送信
送信プレビュー	編集した内容を確認
変換送信／未設定※2	アドレス自動変更で設定したアドレスに変換して送信
デコレ&絵文字送信※2	auの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見られるようにアドレスを変換して送信
テンプレート読込み※3	テンプレートを利用してデコレーションメールを作成
デコレーション送信※3	作成したデコレーションメールを、デコレーションメール非対応のau電話や、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話などで見られるように変換して送信

※1 未送信のメールを再編集した場合にのみ表示されます。
※2 送信Eメール作成画面でのみ表示されます。
※3 送信デコレーションメール作成画面でのみ表示されます。

お知らせ

- 「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
- 「変換送信／未設定」、「デコレ&絵文字送信」、「デコレーション送信」の詳細については、「アドレス自動変更」（→P.111）をご参照ください。
- デコレーションメールをすでに入力している場合に［テンプレート読込み］を行うと、入力済みの本文は削除されてテンプレートが適用されます。宛先と件名は削除されません。
- 送信デコレーションメール作成画面で[アプリ]を長押しすると、送信プレビューを表示することができます。

Eメール受信

Eメール設定で自動受信が［ON］に設定（→P.109）されていれば、お客様の携帯電話宛にメールが送信されるとすぐに、メールサーバを介してメールが受信されます。

ご注意

- 電波の届かない所にいるときや、電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

受信メールの表示

Eメールを受信すると、待受画面に受信完了をお知らせする画面が表示され、Eメール受信音が鳴ります。待受画面に戻ると、お知らせ画面に［新着Eメール］が表示されます。



1 待受画面で[メール]

Eメールメニューが表示されます。［新着メール問合せ］を使用してメールを受信した場合は、メール受信完了画面で[●]（確認）を押します。

2 Eメールメニューで［受信ボックス］を選択 ▶ [●]（選択）

未読メールの件数がフォルダ名の横に表示されます。

3 未読メールのあるフォルダを選択 ▶ [●]（選択）

受信メール一覧画面が表示されます。

4 表示させたいメールを選択 ▶ [●]（選択）

選択したメールの内容表示画面が表示されます。

ご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文のデータ量は1件につき最大で全角5000文字（半角10000文字）です。これを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかったことをお知らせするメッセージが表示されます。
- 受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角や全角のまじったEメールや改行の多いEメールを受信した場合、受信できるデータ量が全角5000文字（半角10000文字）よりも少なくなることがあります。
- メールサーバでの保存期間の30日を超えるとメールサーバからEメールが削除されます。
- 最大10件の添付ファイル（1件500KBまで）を受信することができます。ただし、添付データを含めたEメールの総容量が3MBを超えると、Eメールは受信できません。
- 待受画面で[文字]を押したときに、受信ボックスがいっぱいであることをお知らせするエラーメッセージが表示された場合は、Eメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

お知らせ

- 添付ファイルのファイルサイズによっては、表示させたメールの本文の下にフォトなどのファイルが表示される場合があります。
- ［お知らせ受信音量］が［サイレント］に設定されている場合は、お知らせ受信音は鳴りません。
- マナーモードの［通常マナー］／［ドライブモード］／［サイレントモード］を設定中は、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。
- マナーモードの［オリジナルマナー］で［着信音量］を［サイレント］に設定し、マナーモードを設定中にメールを受信した場合は、受信音は鳴りません。
- 「バックグラウンド受信」（→P.109）を［OFF］に設定していると、待受画面でのみEメールを受信します。また、「メール自動受信」（→P.109）を［OFF］に設定していると、バックグラウンド受信を［ON］にしても、バックグラウンド受信ができません。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

差出人／件名受信

［受信／表示設定］（→P.109）で［メール受信方法］から［差出人／件名受信］を選択した場合は、自動受信時に差出人と件名のみを受信します。本文は手動で受信します。

本文を受信する

1 **受信メール一覧画面で、本文を受信したいメールを選択 ▶ [●]（選択）**
内容表示画面が表示されます。

2 **［本文を受信］を選択 ▶ [●]（受信）**
本文の受信を開始します。
本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがないことをお知らせするエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。

指定全受信

［受信／表示設定］（→P.109）で［メール受信方法］から［指定全受信］を設定している場合、Eメールアドレスがアドレス帳に登録されていない送信者からのメールは、差出人名と件名のみが受信されます。メールの本文を受信するには、「差出人／件名受信」の「本文を受信する」の手順を行ってください。

選択受信

選択受信は、差出人と件名のみ受信されたメールの本文を、まとめて受信する機能です。最大10件までの本文を、まとめて受信できます。

1 **受信メール一覧画面で[MENU]（メニュー）▶［選択受信］を選択 ▶ [●]（選択）**
未読のメール一覧が表示されます。

2 **受信したいメールを選択 ▶ [●]（選択）**
選択したメールには☑が表示されます。[●]（解除）を押すと、選択が解除されます。

3 **[アプリ]（完了）**
選択したメールの本文が受信されます。

新着メールの問い合わせ

送信されたEメールが何らかの理由により受信できなかった場合に、メールを改めて受信します。

1 **Eメールメニューで［新着メール問合せ］を選択 ▶ ●（選択）**

新着メールがあれば、受信を開始します。

■ お知らせ

- Eメールメニュー画面で を押しても新着メールの問い合わせができます。また、待受画面から を２回押しても新着メールの問い合わせができます。

添付データの受信

添付データのあるメールの受信方法は、Eメール設定の添付自動受信設定（→P.109）で設定します。
添付自動受信を［ON］、メール自動受信を［ON］に設定している場合は、自動的に添付データが受信されます。ただし、添付ファイルのファイルサイズによっては、添付データは自動的に受信されません。
添付自動受信を［OFF］に設定している場合は、添付データは自動的に受信されません。
添付データを受信する場合は、次の操作で添付データのみを再受信します。

1 **受信メール一覧画面でEメールを選択 ▶ ●（選択）**

Eメール内容表示画面が表示されます。

2 **未受信の添付データを選択 ▶ ●（受信）**

受信が完了すると、データが表示されます。

■ ご注意

- データフォルダに添付データを保存する空き容量が残っていない場合には、データフォルダ画面が表示されます。この場合、添付データを保存するには、不要なデータを削除して十分な空き容量を確保してください。
- 最大10件の添付ファイル（１件500KBまで）を受信することができます。ただし、添付データを含めたEメールの総容量が３MBを超える場合は、Eメールは受信できません。

■ お知らせ

- 受信可能な添付データについては、P.404をご参照ください。
- 添付データにGPS情報が付加されている場合は、EZナビウォークで地図を表示できます。（→P.219）

なかよしボックス

なかよしボックスは、特定の相手との送受信メールを一覧表示する機能です。フォルダごとに１人を登録できます。頻繁にメールをやりとりする相手を登録すると、メールを簡単に管理できます。

なかよしボックスの表示

なかよしボックスを表示します。フォルダ形式の通常モードと、チャットモードがあります。

1 **待受画面で**

Eメールメニュー画面が表示されます。

2 **［なかよしボックス］を選択 ▶ ●（選択）**

なかよしボックス画面が表示されます。登録がない場合は、１～10のフォルダのみが表示されます。

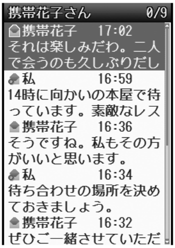


3 フォルダを選択 ▶ ●（選択）または アプリ（チャット）

●（選択）を押すと通常モード、アプリを押すとチャットモードになります。



通常モード画面



チャットモード画面

■ お知らせ

- 通常モード画面、またはチャットモード画面でメニュー（メニュー）▶［チャットモード切替］／［通常モード切替］を選択して、表示を切り替えることができます。
- 通常モード画面では、送信したメールには⬆と「私」が、受信したメールには⬇と相手の名前またはEメールアドレスが表示されます。チャットモード画面では、送信したメールには「私」が、受信したメールには相手の名前またはEメールアドレスが表示されます。

なかよし登録

なかよしボックスに表示したい相手を登録します。最大10件まで登録できます。

1 なかよしボックス画面でメニュー（メニュー）▶［なかよし登録］を選択 ▶ ●（選択）

なかよし登録一覧画面が表示されます。

2 登録するフォルダを選択 ▶ ●（選択）

3 ［未登録］を選択 ▶ ●（選択）

4 アドレスの入力方法を選択 ▶ ●（選択）

入力方法は［アドレス帳引用］／［送信履歴引用］／［受信履歴引用］／［プロフィール引用］／［直接入力］から選択できます。それぞれの項目については、P.86をご参照ください。

5 アプリ（完了）

■ ご注意

- なかよしボックスには、10個のフォルダが登録されています。
- フォルダを追加／削除することはできませんが、フォルダ名は変更できます。

■ お知らせ

- アドレス帳から引用した場合や直接入力した場合、そのアドレスがアドレス帳に名前とともに登録されていれば、その名前がニックネームとなります。ただし、全角5文字（半角10文字）以上の場合は切り捨てられます。

ニックネームを変更する

1 なかよしボックス画面でメニュー（メニュー）▶［なかよし登録］を選択 ▶ ●（選択）

2 ニックネームを変更するフォルダを選択 ▶ ●（選択）

3 ニックネームを選択 ▶ ●（選択）▶［はい］を選択 ▶ ●（決定）

4 ニックネームを入力 ▶ ●（決定）

ニックネームは最大で全角5文字（半角10文字）まで入力できます。

5 アプリ（完了）

フォルダ名を変更する

1 なかよしボックス画面でフォルダを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［フォルダ名変更］を選択 ▶ ●（選択）

なかよしボックス内のフォルダ名を変更します。

2 フォルダ名を入力 ▶ ●（決定）

フォルダ名は、最大で全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

■ お知らせ

- なかよしボックス一覧画面でメニュー（メニュー）を押し、［フォルダ内全件削除］または［フォルダ設定リセット］を選択できます。どちらの機能も実行するには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

お知らせ

- なかよしボックスのメールは、送信ボックス／受信ボックスのメールと同じデータです。送信ボックス／受信ボックスの機能などに関しては、「送信ボックス／受信ボックス」をご参照ください。
- なかよし登録した相手からのメールは、受信ボックス／送信ボックスとなかよしボックスのどちらにも表示され、一方を読めば両方が既読となります。また、一方を削除すると両方が削除されます。

インフォボックス

インフォボックスには、KDDI（株）から送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やKDDI（株）からの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

インフォボックスの表示

1 待受画面で

Eメールメニュー画面が表示されます。
インフォボックスにメッセージが届くと、Eメールメニューの［インフォボックス］には、未読件数が表示されます。

2 ［インフォボックス］を選択 ▶ ● (選択)

メッセージ一覧が表示されます。



3 メッセージを選択 ▶ ●（選択）

選択したメッセージの内容が表示されます。

ご注意

- 待受画面に表示されるお知らせ（新着Eメール）の件数には、インフォメッセージも含まれます。
- 受信ボックスの容量を超えた場合は、既読、未読にかかわらず古いメッセージから自動的に削除されます。そのため、待受画面に表示される受信メール件数は、受信ボックスとインフォメッセージの実際の件数と異なることがあります。

お知らせ

- 受信から30日を経過した本文未受信メッセージは、メッセージ内容表示画面から本文受信、もしくはメニューの選択受信画面から選択を行うとサーバにインフォメッセージのない旨が表示されます。

送信ボックス／受信ボックス

送信済みや作成中のEメールは送信ボックスに、受信済みのEメールは受信ボックスに保存されます。受信ボックスでは、フォルダにメールを振り分けて管理できます。
また、microSDカードを取り付けている場合は、microSDカード内の送信ボックス／受信ボックスに、本体のデータをコピーすることができます。

送信ボックス／受信ボックスの見かた

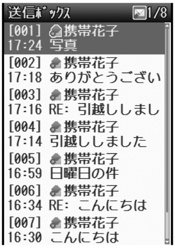
Eメールメニュー画面で［送信ボックス］／［受信ボックス］を選択します。

ご注意

- 送信メールの総容量が送信ボックスの容量を超えると、一番古い送信済みメールから順に削除されます。送信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.403）をご参照ください。
- 受信したメールが受信ボックスの容量に近づいたりいっぱいになると、「受信ボックス容量不足」という画面が表示されます。その場合は、受信ボックス内のメールを削除する必要があります。メールの削除については、（→P.106）をご参照ください。また、受信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.403）をご参照ください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手がEメールを送信した日時です。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W51SHがEメールを送信または保存した日時です。
- 送信ボックス／受信ボックスの日時は、当日の場合は時刻を、前日以前の場合は日付を表示します。

送信ボックスの表示

送信ボックスを表示すると、送信メール一覧画面が表示されます。



送信メール一覧画面

送信メール一覧画面で表示されるEメールのステータスアイコンは次のとおりです。

送信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
送信待ち保存		

送信メール一覧画面で表示されるデコレーションメールのステータスアイコンは次のとおりです。

送信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
送信待ち保存		

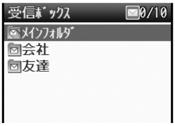
送信メール一覧画面で回（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
編集（コピーして編集）	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるEメールを編集 送信済みメール、保護メールの場合はコピーして別の送信Eメールとして編集
送信（再送信）※1	［送信］／［変換送信／未設定］／［デコレ&絵文字送信］／［デコレーション送信］から選択し、送信
一括送信	送信待ち保存メールをまとめて送信
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳へ登録
アドレス帳から発信※2	選択されたメールの宛先からアドレス帳を表示し、電話発信
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先（To、Cc、Bcc）を表示
削除	［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］から削除方法を選択してメールを削除
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.105）
検索	［宛先検索］／［添付メール検索］／［件名&本文検索］から検索方法を選択してメールを検索
メール保存	データフォルダ／microSDカードへ保存 1件／選択／全件をそれぞれ保存
赤外線通常送信	選択されたメールを赤外線で送信（→P.361）
microSDへ切替※3	microSDカードのメールフォルダへ表示を切り替え
並べ替え	［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］から選択してメールを並べ替え

※1 ［変換送信／未設定］、［デコレ&絵文字送信］はEメールの場合のみ、［デコレーション送信］はデコレーションメールの場合のみ選択できます。
※2 アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。
※3 microSDカードが挿入されていない場合は、選択できません。

受信ボックスの表示

受信ボックスを表示すると、受信メール一覧画面が表示されます。フォルダ表示を［ON］に設定していると、フォルダ一覧画面が表示されます。



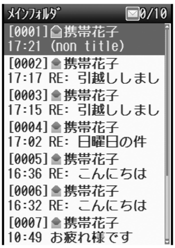
受信ボックス

お知らせ

- microSDカード内のメールフォルダを表示する場合は、受信ボックス一覧画面で▣（メニュー）▶［microSDへ切替］を選択します。
- 受信ボックス画面で ▣（全件）を押すと、すべての受信メールを一覧表示できます。
- 新着メールがあるフォルダの横には が表示されます。

受信メール一覧画面

受信ボックスでフォルダを選択して▣（選択）を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。
また、［受信／表示設定］の［フォルダ表示］を［OFF］に設定している場合（→P.110）は、Eメールメニューで［受信ボックス］を選択すると、受信メールすべてが一覧表示されます。



受信メール一覧画面

受信メール一覧画面で表示されるEメールのステータスアイコンは次のとおりです。

受信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（本文未受信）		
本文未受信で、サーバにメールがない場合		

受信メール一覧画面で表示されるデコレーションメールのステータスアイコンは次のとおりです。

受信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（本文未受信）		
本文未受信で、サーバにメールがない場合		

受信メール一覧画面で▣（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

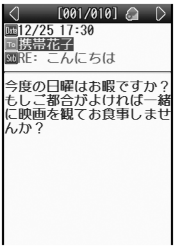
項目名	概要
返信	選択されたメールへの返信方法を［返信］／［クイック返信］／［デコレーションメール返信］から選択し、返信 複数の宛先（To、Cc）のメールに対する返信の場合は、それぞれを選択したあと、［全員に返信］／［差出人に返信］から選択
転送（本文転送）	Eメールの場合は［転送］／［本文転送］を選択し、転送 デコレーションメールの場合は［本文転送］
アドレス帳へ登録	選択されたメールの送信元または、宛先をアドレス帳へ登録
アドレス帳から発信※	選択されたメールの送信元または、宛先からアドレス帳を表示し、電話発信
メール情報表示	選択されたメールを［アドレス詳細表示］／［差出人件名詳細］から選択し、表示
削除	［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］／［既読全件削除］から削除方法を選択してメールを削除
選択受信	差出人と件名のみ受信されたメールの本文をまとめて受信（→P.94）
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.105）
検索	［差出人検索］／［添付メール検索］／［件名&本文検索］から検索方法を選択してメールを検索

項目名	概要
メール移動／保存	メールのフォルダを移動、または、データフォルダ／microSDカードへ保存 1件／選択／全件をそれぞれ、移動または保存
赤外線通常送信	選択されたメールを赤外線で送信（→P.361）
並べ替え	［受信順］／［未読／未受信順］／［差出人名順］／［保護順］から選択してメールを並べ替え

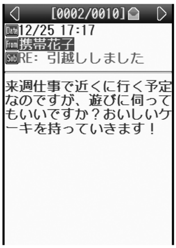
※アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。

送信メール／受信メールの内容表示画面

送信メール一覧画面、受信メール一覧画面、なかよしボックスの通常／チャットモードでメールを選択して⊙（選択）を押すと、Eメール内容表示画面が表示されます。
Eメール内容表示画面で、⊡を押すと前のメールへ、⊡を押すと次のメールへ表示を切り替えることができます。



送信メール内容表示画面



受信メール内容表示画面

送信メール内容表示画面で⊡（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
編集（コピーして編集）	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるEメールを編集 送信済みメール、保護メールの場合はコピーして別の送信Eメールとして編集
送信（再送信）※1	［送信］／［変換送信／未設定］／［デコレ&絵文字送信］／［デコレーション送信］から選択し、送信
アドレス帳へ登録	表示中のメールの宛先をアドレス帳へ登録
アドレス帳から発信※2	表示中のメールの宛先からアドレス帳を表示し、電話発信
アドレス詳細表示	表示中のメールの宛先（To、Cc、Bcc）を表示
削除	表示中のメールを削除
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.105）
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
メール保存	表示中のメールをデータフォルダ／microSDカードへ保存
赤外線通常送信	表示中のメールを赤外線で送信（→P.361）
文字サイズ※3	表示文字サイズを変更［大］／［中］／［小］／［極小］から選択

※1 ［変換送信／未設定］、［デコレ&絵文字送信］はEメールの場合のみ、［デコレーション送信］はデコレーションメールの場合のみ選択できます。
※2 アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。
※3 デコレーションメールは文字サイズの変更はできません。

受信メール内容表示画面で⊡（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
返信	表示中のメールへの返信方法を［返信］／［クイック返信］／［デコレーションメール返信］から選択し、返信 複数の宛先（To、Cc）のメールに対する返信の場合は、それぞれを選択したあと、［全員に返信］／［差出人に返信］から選択
転送（本文転送）	Eメールの場合は［転送］／［本文転送］を選択し、転送 デコレーションメールの場合は［本文転送］
アドレス帳へ登録	表示中のメールの送信元または、宛先をアドレス帳へ登録
アドレス帳から発信※1	表示中のメールの送信元または、宛先からアドレス帳を表示し、電話発信
アドレス詳細表示	表示中のメールの送信元（From）、返信先、宛先（To、Cc）を表示
削除	表示中のメールを削除
添付受信	メールに添付されているファイルが未受信の場合に受信
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.105）

項目名	概要
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
メール移動／保存※2	表示中のメールのフォルダを移動、または、データフォルダ／microSDカードへ保存
赤外線通常送信	表示中のメールを赤外線で送信（→P.361）
装飾表示／通常表示※3	装飾表示で送られてきたメールの表示方法を［装飾表示］／［通常表示］から選択（→P.108）
文字サイズ※4	表示文字サイズを変更［大］／［中］／［小］／［極小］から選択

※1 アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。
※2 なかよしボックスの場合は、［メール保存］と表示されます。
※3 パステルメール機能を搭載した携帯電話から受信したパステルメールの装飾表示を切り替えます。デコレーションメールの装飾表示を切り替えることはできません。
※4 デコレーションメールは文字サイズの変更はできません。

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 メール一覧画面で［アプリ］（切替）

2 表示方法を選択
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
件名一覧＋本文5行	件名が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
件名一覧＋本文1行	件名が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
差出人（宛先）一覧＋本文5行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示
差出人（宛先）一覧＋本文1行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示
2行表示※	差出人名（宛先）と件名のリストを表示

※ 受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先となります。

3 ［●］（決定）
選択した表示方法へ画面が切り替わります。

返信

受信したメールに返信します。

1 受信メール内容表示画面で［メニュー］（メニュー）▶［返信］を選択▶［●］（選択）
受信メール一覧画面で返信するメールを選択して［メニュー］（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2 ［返信］を選択▶［●］（選択）
デコレーションメールで返信する場合は、［デコレーションメール返信］を選択します。
元のメールの宛先が1件のみの場合は、送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面が表示されます。元のメールの宛先が複数あった場合は、［差出人返信］／［全員へ返信］を選択すると送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面が表示されます。
［件名］には、元のEメールの件名に「Re:」が付加された件名が入力されます。宛先には元のEメールから宛先が入力されます。

■ お知らせ

- 受信メール内容表示画面で［アプリ］（返信）を押しても、差出人のみに、Eメールを返信することができます。
- ［全員へ返信］をする場合、宛先件数が5件を超えると、Eメール設定の内容によってはエラーメッセージが表示される場合があります。そのときは、宛先選択画面で宛先を選択し直してください。
- 「返信メール引用」（→P.110）を［ON］に設定している場合は、本文入力欄に、行頭に「>」が付加された状態で元のメールの本文が入力されます。ただし、［デコレーションメール返信］を選択した場合は、元のメールの本文は入力されません。

クイック返信を使う

クイック返信を使用すると、定型文（→P.74、P.420）の［返信］から返信文を選択し、差出人にすばやくメールを返信することができます。

1 受信メール内容表示画面で［アプリ］（返信）を長押し
クイック返信文一覧画面が表示されます。

2 返信文を選択▶［●］（選択）
返信文が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

■お知らせ

- 受信メールの一覧画面や内容表示画面で回（メニュー）▶［返信］を選択▶●（選択）▶［クイック返信］を選択してもクイック返信を行うことができます。
- 定型文の内容は編集することができます。詳しくは、P.74をご参照ください。

再送信

送信ボックスにあるメールを送信または再送信することができます。

1 **送信メール内容表示画面で回（メニュー）**

送信メール一覧画面でメールを選択して回（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2 **［送信］を選択▶●（選択）**

送信済みメールの場合は、［再送信］を選択します。

3 **［送信］／［変換送信／未設定］／［デコレ&絵文字送信］から選択▶●（選択）**

デコレーションメールの場合は、［送信］／［デコレーション送信］から選択します。

■ご注意

- 再送信するときは、入力済みの宛先に誤ったEメールアドレスが設定されていないことを確認のうえ、送信してください。

■お知らせ

- 手順1のあと［編集］を選択するとメールの編集を行うことができます。ただし、送信済みメールやメールが保護されている場合は、［コピーして編集］を選択し、別のメールとして編集します。

転送

受信したメールを、他の宛先に送信します。

転送

メールサーバに保存されているEメールのすべての内容を転送します。本文を受信していないEメールの本文や添付データも含めて、転送内容をサーバ上から送信します。

1 **受信メール内容表示画面で回（メニュー）▶［転送］を選択▶●（選択）**

受信メール一覧画面で転送するメールを選択して回（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2 **［転送］を選択▶●（選択）**

送信Eメール作成画面が表示されます。［件名］には、元のEメールの件名に「Fw：」が付加されます。本文は引用されていませんが、メールサーバに保存されている内容が送信されます。

3 **［宛先］を選択▶●（選択）▶宛先の入力方法を選択▶●（選択）▶宛先を入力**

入力方法については、P.86をご参照ください。

■ご注意

- デコレーションメールは本文転送のみ可能です。
- 一定の期間を過ぎると、Eメールはサーバから削除されます。選択したメールがサーバに保存されていない場合は、Eメールを転送できないことをお知らせするメッセージが表示されます。

本文転送

受信したメールの本文のみを引用して、転送するメールを作成します。

1 **受信メール内容表示画面で回（メニュー）▶［転送］を選択▶●（選択）**

受信メール一覧画面で転送するメールを選択して回（メニュー）を押しても同じ操作ができます。デコレーションメールの場合は、［本文転送］を選択します。手順2を行う必要はありません。

2 **［本文転送］を選択▶●（選択）**

送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面が表示されます。
［件名］には、元のメールの件名に「Fw:」が付加された件名が入力されます。本文は元のEメールの内容がそのまま入力されます。

3 **［宛先］を選択▶●（選択）▶宛先の入力方法を選択▶●（選択）▶宛先を入力**

入力方法については、P.86をご参照ください。

フォルダの利用

受信ボックス内のフォルダを編集したり、新規に作成／削除などができます。

microSDへ切り替える

microSDカード内の受信ボックスへ表示を切り替えることができます。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶ ☐（メニュー）▶［microSDへ切替］を選択▶ ☐（選択）

microSDカード内の受信ボックスが表示されます。

フォルダ名を編集する

受信ボックスのフォルダ名を変更します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶ ☐（メニュー）▶［フォルダ名編集］を選択▶ ☐（選択）

2 フォルダ名を変更▶ ☐（決定）

お知らせ

- フォルダ名は最大で絵文字を含む全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

フォルダ内全件削除

フォルダ内のメールをまとめて削除します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶ ☐（メニュー）▶［フォルダ内全件削除］を選択▶ ☐（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶ ☐（決定）

確認画面が表示されます。

3 ［はい］を選択▶ ☐（決定）

フォルダ内に保護メールが含まれていない場合は、削除が完了します。保護メールが含まれていた場合は、さらに確認画面が表示されます。以降の操作は、「フォルダを削除する」の「保護メールが含まれる場合」をご参照ください。

ご注意

- 削除したメールを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。

フォルダを削除する

不要なフォルダを削除します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶ ☐（メニュー）▶［フォルダ削除］を選択▶ ☐（選択）

フォルダ削除を確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択▶ ☐（決定）

選択したフォルダ内にメールが保存されていない場合は、削除が完了します。
フォルダ内にメールが保存されている場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力▶ ☐（決定）

確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選択▶ ☐（決定）

フォルダと、フォルダ内のメールが削除されます。

ご注意

- フォルダを削除すると、フォルダ内に保存されているメールも同時に削除されます。削除したフォルダを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。
- 本体のメインフォルダ、microSDカードの「フォルダ１」は削除できません。

保護メールが含まれる場合

保護メール以外が削除されたあと、「保護メールも削除しますか？」という画面が表示されます。

1 削除確認画面で［はい］／［いいえ］を選択

それぞれの選択結果は次のようになります。

項目	結果
はい	フォルダとフォルダ内の保護メールをすべて削除
いいえ	フォルダと保護メールの削除は行わず、受信フォルダ一覧画面に戻る

2 ☐（決定）

すべて保護メールの場合

保護メールを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。

1 削除確認画面で［はい］／［いいえ］を選択

それぞれの選択結果は次のようになります。

項目	結果
はい	フォルダとフォルダ内の保護メールをすべて削除
いいえ	フォルダとメールの削除は行わず、受信フォルダ一覧画面に戻る

2 ●（決定）

フォルダを新しく作成する

受信ボックス内に、新しいフォルダを作成します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面で回（メニュー）▶［フォルダ新規作成］を選択▶●（選択）

2 フォルダ名を入力▶●（決定）

新しいフォルダが作成されます。

■ お知らせ

- フォルダ数は、最大10個です。
- フォルダ名は最大で絵文字を含む全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

フォルダを並べ替える

受信ボックス内のフォルダを並べ替えます。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面で回（メニュー）▶［フォルダ並べ替え］を選択▶●（選択）

フォルダ移動画面に、現在のフォルダ一覧が表示されます。

2 移動させたいフォルダを選択▶●（選択）

メインフォルダは選択できません。

3 ◎で移動先を指定▶●（完了）

フォルダが移動します。お好みの順番になるまで手順2～3を繰り返します。

4 クリア/メモ

受信ボックスへ戻ります。

フォルダロック

ロックNo.を入力しないとフォルダの内容を表示できないように設定します。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶回（メニュー）▶［フォルダロック］を選択▶●（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶●（決定）

3 ［ON］を選択▶●（選択）

フォルダがロックされます。

■ お知らせ

- ロックしたフォルダの内容を表示する場合は、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。フォルダロックを解除するには解除するフォルダを選択して手順1～2を行い、手順3で［OFF］を選択します。
- 受信ボックス内にフォルダロックされたフォルダがある場合、なかよしボックスを開くには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
- メインフォルダはロックできません。メインフォルダを選択して回（メニュー）を押した場合、［フォルダロック］はグレー表示されて選択することができません。

フォルダ設定をリセットする

フォルダに設定されたフォルダの名称、振り分け登録、フォルダロックをリセットします。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択▶回（メニュー）▶［フォルダ設定リセット］を選択▶●（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.についてはP.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶●（決定）

3 ［はい］を選択▶●（決定）

フォルダ設定がリセットされます。

■ お知らせ

- フォルダ設定をリセットしても、フォルダ内のメールは削除されません。

受信メールのフォルダ振り分け条件を設定

特定の条件を満たしたメールが、受信時に指定のフォルダに振り分けられるように、条件を設定します。
設定後は、該当するEメールは受信時にメインフォルダではなく、指定したフォルダに自動的に振り分けられます。

■ お知らせ

- 全フォルダで合計200件までのメールアドレスに対して振り分けを指定することができます。

振り分け登録

振り分けを行う条件を新たに登録します。

1 **振り分け時にメールの保存先となるフォルダを選択 ▶ （メニュー）▶［振り分け登録］を選択 ▶ （選択）**

メール振り分け登録画面が表示されます。

2 **［新規作成］を選択 ▶ （選択）**

条件設定方法選択画面が表示されます。設定方法は［アドレス帳引用］／［送信履歴引用］／［受信履歴引用］／［アドレスグループ引用］／［プロフィール引用］／［直接入力］から選択できます。それぞれの項目については、P.86をご参照ください。

■ お知らせ

- 振り分け登録は、フォルダが作成されていないと、登録することができません。
- すでに振り分けを行ったメールアドレスを変更したい場合は、手順２で登録済みのメールアドレスを選択します。
- 同一アドレスを複数のフォルダの振り分け登録に設定できません。

受信メールを再度振り分ける

受信時に振り分け登録されていなかったメールを、受信後に手動で振り分けます。振り分け登録をしたあとに、過去に受信したメールを振り分けることができます。

1 **受信ボックスのフォルダ一覧画面で （メニュー）▶［メール再振り分け］を選択 ▶ （選択）**

再振り分け確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択 ▶ （決定）**

条件に該当するフォルダへメールが振り分けられます。

メールの整理と保存

送信ボックス／受信ボックス内に保存されたメールを保護したり、保存場所を移動するなど、メールを整理する方法です。

保護／保護解除

メールを保護して、大切なメールが自動的に削除されたり、誤って削除してしまうことを防ぎます。
また、メールの保護を解除して通常の状態へ戻します。

1 **送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で保護するメールを選択 ▶ （メニュー）▶［選択保護／解除］を選択 ▶ （選択）**

選択保護／解除画面が表示されます。

2 **保護するメールを選択 ▶ （選択）**

選択したメールには が表示されます。（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のメールを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。



3 [アプリ]（完了）

選択保護／解除が完了します。

ご注意

- 保護されているメールは自動的に削除されることはありませんが、手動で削除することはできます。
- 保護できるメールの種類には制限がありませんが、保護できるメールの件数は最大でメールボックス容量の50%または受信ボックスは500件、送信ボックスは200件となります。すべてのメールを保護することはできません。

お知らせ

- メールの総容量がメールボックスの容量を超えた場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。
- メールボックス内のフォルダや、フォルダに含まれるメールを全件削除する場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。

メールの削除

不要なメールを削除します。

1 送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で[MENU]（メニュー）

削除するメールが１件の場合は、あらかじめ削除するメールを選択してから操作します。

2 ［削除］を選択 ▶ [●]（選択）

3 削除方法を選択 ▶ [●]（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
１件削除	メールを１件のみ削除
選択削除	複数のメールを選択し、まとめて削除 メールを選択したあと[アプリ]（完了）
全件削除※1	すべてのメールを削除
既読全件削除※2	既読のメールのみ削除

※1　全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

※2　受信ボックスのみで選択できます。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

選択したメールが削除されます。

メールの移動

受信ボックスのメール一覧画面から、保存されているメールの保存先フォルダを変更します。

1 受信ボックスのメールの一覧画面で[MENU]（メニュー）

移動するメールが１件の場合は、あらかじめ移動するメールを選択してから操作します。

2 ［メール移動／保存］を選択 ▶ [●]（選択）

3 ［フォルダ移動］を選択 ▶ [●]（選択）

4 移動方法を選択 ▶ [●]（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
１件移動	メールを１件のみ移動
選択移動	複数のメールを選択し、まとめて移動 メールを選択したあと[アプリ]（完了）
全件移動	すべてのメールを移動

5 移動先のフォルダを選択 ▶ [●]（選択）▶ 移動確認画面で［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

メールの移動が完了します。

Eメールを並べ替える

受信／送信日時順に並べられている、メールの表示順を変更します。

1 送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で[MENU]（メニュー）▶［並べ替え］を選択 ▶ [●]（選択）

表示順選択画面が表示されます。

送信ボックスの場合は、［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］から選択できます。

受信ボックスの場合は、［受信順］／［未読／未受信順］／［差出人名順］／［保護順］から選択できます。

2 表示順を選択 ▶ [●]（選択）

並べ替えの結果が表示されます。

メールを検索する

送信ボックスまたは受信ボックス内にあるメールから、特定の条件やキーワードなどに該当するメールだけを表示します。

1 **メール一覧画面で◻（メニュー）▶［検索］を選択▶◉（選択）**

2 **検索方法を選択▶◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	操作
宛先検索※1	宛先のEメールアドレスに、入力した文字を含むメールのみを一覧表示 宛先Eメールアドレスの一部を入力▶◉（決定）▶◉（検索）
差出人検索※2	差出人のEメールアドレスに、入力した文字を含むメールのみを一覧表示 差出人Eメールアドレスの一部を入力▶◉（決定）▶◉（検索）
添付メール検索	添付データのあるメールのみを一覧表示
件名＆本文検索	件名または本文に、入力した文字を含むメールのみを一覧表示 件名または本文に含まれる文字を入力▶◉（決定）▶◉（検索）

※1　送信ボックスのみで選択できます。

※2　受信ボックスのみで選択できます。

データフォルダ／microSDカードに保存する

本体の送信ボックスまたは受信ボックスに保存されているメールを、microSDカード（→P.176）やデータフォルダへ保存します。

1 **送信ボックスまたは受信ボックスのメール一覧画面で◻（メニュー）▶［メール保存］／［メール移動／保存］を選択▶◉（選択）**

送信メール一覧の場合は［メール保存］を、受信メール一覧の場合は［メール移動／保存］を選択します。

保存するメールが1件の場合は、あらかじめ保存移動するメールを選択してから操作します。

2 **［データフォルダへ保存］／［microSDへ保存］を選択▶◉（選択）**

3 **保存方法を選択▶◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	機能
1件保存	メールを1件のみ保存
選択保存	複数のメールを選択し、まとめて移動 メールを選択したあと◻（完了）
全件保存	表示しているメール一覧のすべてのメールを保存

データフォルダへ保存する場合

4 **保存確認画面で［はい］を選択▶◉（決定）**

データフォルダにメールがコピーされます。

microSDカードへ保存する場合

4 **保存先のフォルダを選択▶◉（選択）**

保存確認画面が表示されます。

5 **［はい］を選択▶◉（決定）**

選択したフォルダにメールがコピーされます。

お知らせ

- メール内容表示画面で◻を押し、［データフォルダへ保存］／［microSDへ保存］を選択すると、1件ごとに保存できます。

その他の操作

メール内容表示画面のメニューからは、次の操作を行うことができます。

アドレス詳細表示

送受信したメールに使用されているEメールアドレスを確認できます。

1 **メール内容表示画面で◻（メニュー）**

2 **［アドレス詳細表示］を選択▶◉（選択）**

3 **表示させるEメールアドレスを選択▶◉（選択）**

選択メニューが表示されます。各項目の内容は次のとおりです。

項目	機能
Eメール作成	表示中のEメールアドレスを宛先にしてEメールを作成

項目	機能
デコレーションメール作成	表示中のEメールアドレスを宛先にしてデコレーションメールを作成
アドレス帳へ登録	表示中のEメールアドレスをアドレス帳へ登録
振り分け登録	表示中のEメールアドレスの振り分け先フォルダを指定（→P.105）
なかよし登録	表示中のEメールアドレスをなかよし登録に指定（→P.96）
拒否リストへ登録	表示中のEメールアドレスを受信拒否のアドレスに指定（→P.112）（EZwebへ接続します）
アドレスコピー	表示中のEメールアドレスをメモリにコピー

本文コピー

メール内容表示画面で表示しているメールの本文をメモリにコピーします。

1 **メール内容表示画面で📧（メニュー）▶［本文コピー］を選択▶●（選択）**

コピーの操作については、P.73をご参照ください。

装飾／通常表示

パステルメール機能を搭載した携帯電話から送信されたパステルメールの装飾表示を切り替えます。
メール内容表示画面の表示方法を［装飾表示］／［通常表示］から選択します。［通常表示］を選択すると、装飾データが添付されているパステルメールを通常のEメールとして表示します。

1 **受信メール内容表示画面で📧（メニュー）**

現在の設定が装飾表示の場合は［通常表示］が、通常表示の場合は［装飾表示］が、選択できます。

2 **［装飾表示］／［通常表示］を選択▶●（選択）**

表示が切り替わります。

お知らせ

- パステルメールを通常表示中には［装飾表示］が選択できます。［装飾表示］を選択すると、パステルメールの文字装飾を表示します。
- W51SHではパステルメールの作成はできません。
- デコレーションメールの装飾表示を切り替えることはできません。

文字サイズ

メールの内容を表示する文字のサイズを選択します。

1 **メール内容表示画面で📧（メニュー）▶［文字サイズ］を選択▶●（選択）**

2 **［大］／［中］／［小］／［極小］から選択▶●（決定）**

ご注意

- デコレーションメールを表示中は、文字のサイズを変更することはできません。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面で本文中のEメールアドレスを選択中に●（選択）を押すと、選択メニューが表示されます。各項目は「アドレス詳細表示」（→P.107）と同じです。

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で電話番号を選択中に●（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	機能
電話発信	●（選択）▶●（発信）を押すと、選択した電話番号に発信
アドレス帳へ登録	選択した電話番号をアドレス帳へ登録
電話番号コピー	選択した電話番号をメモリにコピー

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URL（ホームページアドレス）やGPS情報を選択中に●（選択）を押し、選択メニューにて次の操作を行うことができます。

項目	機能
地図を表示する※	EZナビ（→P.211）を使用し、地図を表示
ここへ行く※	EZナビ（→P.211）を使用し、道順を表示
Myスポット登録※	EZナビのMyスポットとして登録（→P.220）
URLへジャンプ	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用し、URLページを表示
お気に入りへ登録	選択したURLをEZwebのお気に入りとして登録
アドレス帳へ登録※	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録

項目	機能
URLをコピー	選択したURLをメモリにコピー

※GPS情報の場合のみ表示されます。

Eメール設定

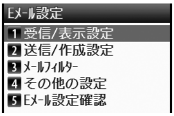
Eメールに関する設定内容を変更／確認します。

Eメール設定メニュー

Eメール設定の各設定メニューを表示します。

1 Eメールメニュー画面で［Eメール設定］を選択 ▶ [●]（選択）

Eメール設定画面が表示されます。



Eメール設定画面からそれぞれの設定内容に進みます。［Eメール設定確認］を選択した場合は、現在の設定内容の一覧が表示されます。

受信／表示設定

新着Eメールを受信する際のオプション設定や、受信メールの表示方法を設定します。

1 Eメール設定画面で［受信／表示設定］を選択 ▶ [●]（選択）

受信／表示設定画面が表示されます。受信／表示設定画面では、次の設定を行うことができます。

メール自動受信

メールサーバに届いたEメールを自動的に受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	メールがサーバに届くと、自動的にメールを受信
OFF	メールがサーバに届いてもメールを受信せず、新着メールのお知らせだけを受信（メールを受信する方法は「新着メールの問い合わせ」（→P.95）参照）

メール受信方法

Eメールを受信する方法を設定します。

項目	機能
全受信	差出人／件名／本文のすべての情報を受信
指定全受信	指定のEメールのみすべての情報を受信（それ以外のEメールについては、差出人／件名のみを受信）
差出人／件名受信	差出人／件名のみを受信

［指定全受信］または［差出人／件名受信］を選択すると、一部またはすべてのメール本文が受信されない場合があります。メール本文を受信するには、「差出人／件名受信」（→P.94）または、「指定全受信」（→P.94）をご参照ください。

バックグラウンド受信

Eメールや他の機能を使用しているときに、Eメールを自動的に受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	他の機能の使用中でも、バックグラウンドでメールを受信
OFF	待受画面でのみ、メールを受信

ご注意

- バックグラウンド受信を［ON］に設定した場合も、通話中やバックグラウンド受信ができない機能を使用中の場合などは、メールを受信できません。
- バックグラウンド受信では、添付データや装飾データは自動受信されない場合があります。

添付自動受信

受信メールにファイルが添付されている場合に、本文メール受信時に添付データも受信する／しないを設定します。

項目	機能
ON	本文メール受信時に、添付データを自動受信
OFF	本文メール受信時に、添付データは自動受信しない（手動受信については「添付データの受信」（→P.95）参照）

■ ご注意

- 添付自動受信を［ON］に設定した場合でも、メール受信方法の設定によって、差出人／件名のみを受信したメールは、本文を受信するまで添付データを受信できません。

■ お知らせ

- ［ON］を選択した状態で回（詳細）を押すと、詳細設定を行うことができます。［静止画］／［音声］／［動画］／［プレイリスト］／［装飾データ］を個別に受信する／しないを設定できるほか、各項目名で［ON］を選択した状態で回（詳細）を押すと、自動受信する添付データの最大データ容量を指定できます。

フォルダ表示

受信ボックス内の表示方法を設定します。

項目	機能
ON	受信ボックス内にフォルダを表示
OFF	受信メールの件名を一覧表示

■ お知らせ

- フォルダ表示を［OFF］に設定すると、フォルダロック（→P.104）はすべて解除されます。

送信／作成設定

メールの作成時や、送信するメールに自動的に追加する機能や設定を編集します。

1 Eメール設定画面で［送信／作成設定］を選択▶●（選択）

送信／作成設定画面が表示されます。送信／作成設定画面では、次の設定を行うことができます。

返信先アドレス

自分が送信したメールアドレスに対する返信先のメールアドレスを、別途指定します。

項目	機能
ON	W51SH以外のメールアドレスを返信先に設定
OFF	返信先アドレス機能を使用しない

■ ご注意

- ［ON］に設定した場合、返信メールはW51SHに届きません。

差出人名称

送信したメールを相手が受信したときに、差出人名として表示される名称を設定します。

項目	機能
ON	文字入力を使用して、差出人名を設定
OFF	差出人名を付加しない

冒頭文

メール作成時に、本文の最初に自動的に文章を入力する機能です。返信や転送を行う場合も冒頭文が入力されます。

項目	機能
ON	文字入力画面で入力した文字をメールの冒頭に自動入力
OFF	冒頭文機能を使用しない

■ ご注意

- デコレーションメールの場合は、冒頭文は入力されません。

署名

メール作成時に、自動的に署名を入力する機能です。返信や転送を行う場合も署名が入力されます。

項目	機能
ON	文字入力画面で入力した文字をメールの末尾に自動入力
OFF	署名機能を使用しない

■ ご注意

- デコレーションメールの場合は、署名は入力されません。

返信メール引用

返信のためメール作成画面に移動するときに、受信メールを引用する／しないを設定します。

項目	機能
ON	受信メール本文を自動引用して、メール作成画面に移動
OFF	受信メール本文を引用せずに、メール作成画面に移動

■ ご注意

- デコレーションメールで返信を行う場合は、設定にかかわらず元のメールの本文は引用されません。

アドレス自動変更

自動的に変換されているアドレスの変換方法を、自分で指定することができます。通常は変更の必要はありませんので、そのまま使用されることをおすすめします。

アドレス種別／タイトル	基本アドレス	変換後アドレス		
		変換送信／未設定	デコレ&絵文字送信	デコレーション送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@docomo.ne.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-d.jp
アドレス2	@jp-¥.ne.jp	@jp-¥.ne.jp	@jp-¥.ne-u.jp	@jp-¥.ne-d.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-u.jp	@ezweb.ne-d.jp
アドレス4	@¥.vodafone.ne.jp	@¥.vodafone.ne.jp	@¥.vodafone.ne-u.jp	@¥.vodafone.ne-d.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-u.jp	@softbank.ne-d.jp

※表内の「¥」で表された部分は、変換時には地域ごとに異なった文字に変更されます。

項目	機能
変更内容編集	アドレス（ドメイン）、タイトルを編集
初期値に戻す	編集したアドレスやタイトルをお買い上げ時の状態に戻す

アドレスを編集する

手動でアドレスを変更することもできます。

1 **送信／作成設定画面で［アドレス自動変更］を選択 ▶ ⦿（選択）▶［変更内容編集］を選択 ▶ ⦿（選択）**

変更内容編集画面が表示されます。

2 **編集する項目を選択 ▶ ⦿（選択）**

3 **確認画面で［はい］を選択 ▶ ⦿（決定）**

4 **変更内容を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 内容を編集 ▶ ⦿（決定）**

アドレスが変更されます。

■ お知らせ

- 「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」へのお申し込みが必要です。

宛先件数制限

メールの宛先を5件以下に制限する／しないを設定します。
［OFF］に設定した場合、送信時の宛先のTo、Cc、Bccの合計が、Eメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字以内であれば、入力できます。
設定を［ON］にした場合は、宛先に6件以上入力して送信すると、エラーメッセージが表示され送信できません。

1 **送信／作成設定画面で［宛先件数制限］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［ON］／［OFF］を選択 ▶ ⦿（決定）**

メールフィルター

メールフィルターは基本機能として、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があり、合わせて携帯電話やPHSのメールアドレスになりすまして送信してくるメールの拒否を設定できます。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。
これらの機能については、［カンタン設定］より一括して設定したり、機能内容を確認しながら設定できます。また、メールフィルターにて拒否された場合に送信元へ返信される拒否通知のエラーメールについても、返信する／しないを設定できます。

1 **Eメール設定画面で［メールフィルター］を選択 ▶ ⦿（選択）**

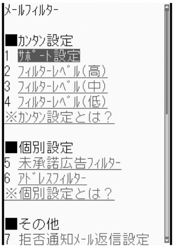
EZwebに接続します。
［その他の設定］を選択しても、［メールフィルター］を設定することができます。

2 **［次へ］を選択 ▶ ⦿（OK）**

本人確認のために、暗証番号の入力が必要です。
暗証番号については、P.15をご参照ください。

3 **暗証番号を入力 ▶ ■（決定）▶［送信］を選択 ▶ ■（OK）**

メールフィルター画面が表示されます。



4 **設定するフィルターの種類を選択 ▶ ■（OK）**

各フィルターについては、下記をご参照ください。

［カンタン設定］から設定する

［カンタン設定］では、あらかじめ用意された４つのオススメ設定から、簡単に設定することができます。

サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

フィルターレベル選択設定

３つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選択いただくことで、必要なメールフィルター機能を一括設定できます。フィルターの内容は次のとおりです。

項目	概要	適用機能
フィルターレベル（高）	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールやりとりしかされない方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信
フィルターレベル（中）	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否
フィルターレベル（低）	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方におすすめです。	未承諾広告規制、なりすまし規制

［個別設定］から設定する

未承諾広告フィルター、アドレスフィルターの２つの設定があります。それぞれを選択してお客様に必要な設定を個別に行うことができます。

未承諾広告フィルター

件名に「未承諾広告※」と記載されているメールは、内容が広告であるかどうかにかかわらず、すべて拒否します。

アドレスフィルター

項目	概要
全受信	すべてのメールを受信
指定受信設定	• 一括指定 ドメイン（au／ツーカー（EZweb）、NTT DoCoMo、ソフトバンク、ツーカー、ウィルコム、それ以外のすべて（インターネット））を選択し、そのドメインから送られてくるメールのみを受信 • 拒否リスト設定 拒否リストへ登録すると、登録したEメールアドレス、アカウント（Eメールアドレスの@の左側の部分）、ドメインからのメールの受信を拒否 • 個別指定 個別にEメールアドレス、アカウント（Eメールアドレスの@の左側の部分）、ドメインを設定し、そこから送られてくるメールのみを受信
指定拒否設定	個別にEメールアドレス、アカウント（Eメールアドレスの@の左側の部分、ドメインを設定し、そこから送られてくるメールの受信を拒否
なりすまし規制	［規制する］を設定すると、あたかも携帯電話やPHSから送信されているように偽装しているパソコンから送信されたメールの受信を拒否

■ ご注意

- フィルター設定により受信しなかったメールは、自動的に削除されます。設定を変えたあとに再受信することはできません。

ご注意

- 未承諾広告メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるEメールを指し、法律により、件名に「未承諾広告※」を記載することが義務づけられています。

［拒否通知メール］の返信を設定する

［拒否通知メール返信設定］では、メールフィルターでメールを受信拒否した場合の、拒否通知メール（エラーメール）の返信する／しないを設定できます。

ご注意

- ［拒否通知メール返信設定］を特に設定されない場合は、拒否通知メール（エラーメール）は送信元へ返信されません。
- アドレスフィルターを［全受信］に設定する際、拒否通知メール設定が［返信する］に設定されていると、無効な設定としてシステム側で［返信しない］に設定変更される場合があります。フィルター条件を変更する場合は、再度拒否通知メールの設定を行ってください。

お知らせ

- メールフィルター設定時、［拒否通知メール返信設定］は［返信しない］に初期設定されています。拒否通知メール（エラーメール）返信が必要な場合は、［拒否通知メール返信設定］を［返信する］に設定ください。

［設定確認］

設定されているフィルターの内容を確認できます。

その他の設定

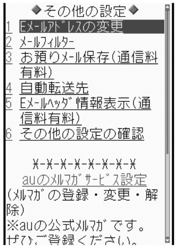
Eメールセンターに接続して、Eメールアドレスの変更、メールフィルター、お預かりメール保存、自動転送先の設定などを行うことができます。

お知らせ

- 暗証番号の認証に同日内に連続で3回失敗すると、翌日までご利用いただけません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。
- ［その他の設定］は、EZweb に接続できない場所ではご利用になれません。
- 設定内容を変更したあとは、「その他の設定の確認」のメニュー項目から、変更が反映されていることをご確認ください。

1 Eメール設定画面で［その他の設定］を選択 ▶ ● （選択）

EZwebへ接続して、その他の設定画面が表示されます。



2 項目を選択 ▶ ● （OK） ▶ 暗証番号を入力 ▶ ● （決定） ▶ ［送信］を選択 ▶ ● （OK）

暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号については、P.15をご参照ください。
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Eメールアドレスの変更	EZwebの初期設定を行ったときに自動的に決まったEメールアドレスを変更 Eメールアドレス △△△△@ezweb.ne.jp 変更可能部分　ドメイン名（変更不可部分） *1* その他の設定画面で［Eメールアドレスの変更］を選択 ▶ ● （OK） *2* 暗証番号を入力 ▶ ［送信］を選択 ▶ ● （OK） *3* Eメールアドレス変更の確認画面で［承諾する］を選択 ▶ ● （OK） *4* 新しい希望アドレスを入力 ▶ ［送信］を選択 ▶ ● （OK） *5* ［OK］を選択 ▶ ● （OK）
メールフィルター	（→P.111）
お預りメール保存（通信料有料）	お預かりメールにメールを保存する／しないを設定 お預かりメールでは、Eメール機能と同様に送信ボックス／受信ボックスのほかユーザーフォルダを作成して、自動振り分けによる保存が可能

Eメール

項目	概要
自動転送先	転送先のEメールアドレスを登録してW51SHで受信したEメールを自動的に転送
Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）	Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前（最大500件）までのEメール情報表示のヘッダ情報の表示と内容の確認 また、表示したEメールを転送、サーバ上からの削除
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定

ご注意

- アドレスを変更したあとは、しばらくの間Eメールを受信できないことがあります。
- Eメールアドレスの変更は、1日3回までです。Eメールアドレスを変更できない期間にこの操作を行うとエラーメッセージが表示されます。
- Eメールアドレスに設定できる文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含め、最大30文字までです。
- Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）、もしくは数字の「0」を使用することはできません。
- Eメールアドレスは次を考慮すると取得しやすくなります。
  - ・文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う
  - ・英字と数字を組み合わせる
  - ・できるだけ文字数を多くする（30文字以内）
- 自動転送先の登録や変更は1日3回までです。
- アドレスを誤って登録すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますので、十分ご注意ください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返信される場合がありますので、十分にご注意ください。
- 自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選択して●（入力）を押します。クリア/メモを長押ししてアドレスを削除したあと、［送信］を選択して●（OK）を押します。
- 転送先に自分のアドレスを入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください」と表示される場合、次の原因が考えられます。
  - ・自動転送先として入力した文字が使用できない
  - ・Eメールアドレスが規制されている
- 登録できる転送先は2件までです。

ご注意

- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。
- 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。
- Eメールヘッダ情報表示には、パケット通信料がかかります。
- メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Cメール

Cメールは、Cメール対応のau電話どうしで、電話番号をアドレスとしたメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

Cメールでできることの概要とCメールメニューの表示方法です。

Cメールでできること

Cメールは、最大で全角50文字（半角100文字）までの本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかを確認できます。

お知らせ

- Cメールでは、漢字／ひらがな／カタカナ／英数字／記号／絵文字が使用できます。改行は入力できません。
- 受信したCメールで、送信した相手の電話番号を確認できます。（Cメール送信時には発信者番号が通知されます。）

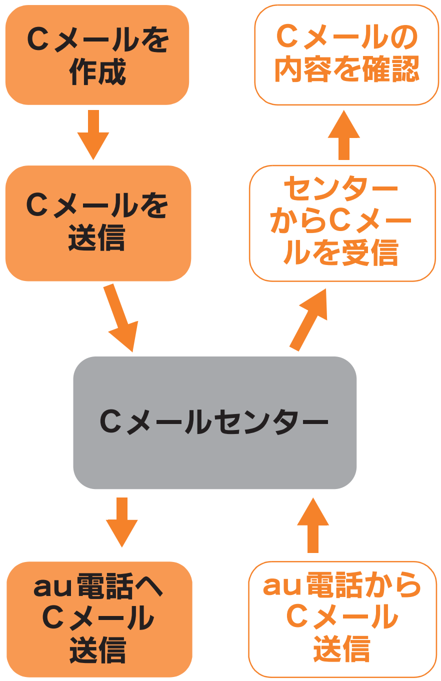
Cメール安心ブロック機能について

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URL（http://△△△△△、https://△△△△△）や、電話番号を含むCメールの受信を拒否するサービスです。この機能は、お買い上げ時には有効になっています。
接続先URL（http://△△△△△、https://△△△△△）や、電話番号を含むCメールを受信する場合は、機能設定の解除が必要です。詳しくは、P.123をご参照ください。

ご注意

- 受信メール、保存メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由によりCメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- W51SHはおしゃべりモード非対応です。相手がおしゃべりモードで送信した場合は、通常のCメールとして受信されます。

Cメールの基本的な流れ



Cメールメニューの表示

1 待受画面で📧を長押し

Cメールメニューが表示されます。



各項目の内容は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
新規作成	Cメールを作成して送信	下記
受信ボックス	受信したCメールを保存	P.119
送信ボックス	未送信のCメールと送信済みCメールを保存	P.119
Cメール設定	Cメールの送受信に関する設定変更／内容確認	P.124

お知らせ

- 未読メールがある場合は、受信ボックスの横に件数が表示されます。また未送信メール、送信失敗メールがある場合は、送信ボックスの横に件数が表示されます。
- アプリ（Eメール）を押すと、Eメールメニューへ切り替えることができます。
- 回（全件）を押すと、フォルダ表示設定（→P.125）にかかわらず、受信したメールの全件を表示することができます。

Cメール送信

Cメールを作成し、送信します。文字の入力方法については、P.66をご参照ください。

新規作成／送信

1 Cメールメニュー画面で［新規作成］を選択▶●（選択）

送信Cメール作成画面が表示されます。



2 ［宛先］を選択▶●（選択）

宛先入力画面が表示されます。

3 宛先の入力方法を選択▶●（選択）▶各画面で宛先電話番号を設定

宛先には、送信相手の電話番号を入力します。宛先の入力方法を、次から選択します。

項目	入力方法
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を引用 アドレス帳が表示されるので、送信相手の名前を選択▶●（選択）※1
送信履歴引用※2	Cメール送信履歴から電話番号を引用 Cメール送信履歴が表示されるので、送信相手を選択▶●（選択）
受信履歴引用※2	Cメール受信履歴から電話番号を引用 Cメール受信履歴が表示されるので、送信相手を選択▶●（選択）
プロフィール引用	W51SHに登録されているプロフィール（→P.338）から電話番号を引用 プロフィール画面が表示されるので、送信先となる電話番号を選択▶●（決定）
電話番号入力	電話番号を直接入力 電話番号入力画面が表示されるので、電話番号を入力▶●（決定）

※1 電話番号が複数登録されている場合は、送信先の電話番号を選択します。

※2 受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で⊙を押すと切り替わります。

4 ［本文］を選択▶●（選択）

本文編集画面が表示されます。

5 本文を入力▶●（決定）

最大で全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

6 アプリ（送信）

メールが送信されます。

ご注意

- 電話番号非通知「184」を付加した電話番号を指定すると、Cメールは送信できません。

お知らせ

- 送信済みCメールは、送信ボックスに最大50件まで保存できます。それを超えると、一番古いメールから順に削除されます。自動削除を避けたいメールは、Cメールの保護（→P.123）を行ってください。

お知らせ

- 不要なCメールは定期的に確認して消去することをおすすめします。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信結果の詳細を確認するには、送信ボックス（→P.119）で回（メニュー）を押し、［送信結果詳細］を選択します。
  - ・送信に成功したCメールには、「相手にメールが届きました」と表示されます。
  - ・Cメールセンターに蓄積されたCメールには「Cメールセンターへ蓄積しました」と表示されます。
  - ・送信に失敗したCメールには失敗理由が表示されます。
  - ・未送信のCメールには「未送信メールです」と表示されます。
- Cメールは、ご契約期間によって送信数が制限されます。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様：3000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様、スマイルハート割引にご加入のお客様：6000通／月
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージを表示させることができます。
- 送信したメールがCメール安心ブロック機能によって破棄された場合については、P.123をご参照ください。

送信Cメール作成画面でメニューを使う

送信Cメール作成画面で回（メニュー）を押すとサブメニューが表示され、次の機能が利用できます。

項目	機能
ぷりペイド送信	ぷりペイド専用電話でCメールを送信するための機能
保存	作成中のCメールを保存

ぷりペイド専用電話での送信

ぷりペイド専用電話でCメールを送信します。

1 **送信Cメール作成画面で回（メニュー）**

サブメニューが表示されます。

2 **［ぷりペイド送信］を選択 ▶ ●（選択）**

確認画面が表示されます。

3 **確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）**

Cメールが送信されます。

ご注意

- ぷりペイド送信では、電話番号が相手に通知されますが、C100/200/300シリーズ、C401SA/C402DE/C403ST/C404S/C405SAには電話番号が通知されません。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、です。それ以外の絵文字は全角の空白（スペース）で送信されます。
- 一般契約の電話からぷりペイド送信を行った場合は、翌月に通信料として請求されます。ぷりペイド度数は変わりません。

Cメール受信

Cメール機能では、Cメール対応のau電話からのCメールと、Eメール形式のお知らせメールを受信します。

受信メールの表示

Cメールを受信すると、待受画面に新着メールをお知らせする画面が表示され、Cメール受信音が鳴ります。受信完了後には、メールを受信したことをお知らせする画面が表示されます。



1 待受画面で[文字]を長押し

未読メールの件数が受信ボックスの横に表示されます。

2 Cメールメニューで［受信ボックス］を選択 ▶ [●]（選択）

受信メール一覧が表示されます。フォルダ表示を［ON］に設定していると、未読メールの件数が、フォルダの横に表示されます。

3 未読メールのあるフォルダを選択 ▶ [●]（選択）

受信メール一覧画面が表示されます。

4 表示させたいメールを選択 ▶ [●]（選択）

選択したメールの内容表示画面が表示されます。

ご注意

- 電波状態によっては、正しく受信されない場合があります。

お知らせ

- Cメール受信音が［サイレント］に設定されている場合は、受信音は鳴りません。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Cメールのお預かりについて

Cメールがお客様に向けて送信されると、Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

項目	時間
お預かり可能時間	72時間以内※1
お預かり件数	無制限※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。電源を切るなど、送信時から72時間を超えてお客様の携帯電話がCメールを受信できなかった場合、それ以降は受信できませんのでご注意ください。

※2 受信されるお客様のご利用状況、送信されるお客様の電話の機種により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメールをお預かりすると

Cメールをお預かりすると、CメールセンターからすぐにW51SHへメールが送信されます。受信したCメールを表示しない場合、何も操作しないで待受画面に戻ると、未読Cメールのお知らせ画面が表示されます。

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

お客様の携帯電話が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、送信先へCメールを繰り返し送信（リトライ）します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW51SHを利用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

お知らせ

- Cメールの受信料は無料です。
- 受信したCメールを受信フィルタ（→P.124）に登録するには、次の操作を行います。
  Cメール内容表示画面で差出人名または相手の電話番号を選択 ▶ [回]（メニュー）▶［受信フィルタへ登録］を選択 ▶ [●]（選択）▶ ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

送信ボックス／受信ボックス

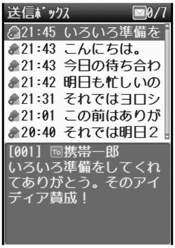
送信済みや作成中のCメールは送信ボックスに、受信済みのCメールは受信ボックスに保存されます。

送信ボックス／受信ボックスの見かた

Cメールメニュー画面で［送信ボックス］／［受信ボックス］を選択します。

送信ボックスの表示

送信ボックスを表示すると、送信メール一覧画面が表示されます。



送信ボックス

送信メール一覧画面で表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

送信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
蓄積		
ぷりペイド送信済み		
ぷりペイド送信失敗		

送信ボックスで□を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
編集（コピーして編集）	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるメールを編集 送信済みメールの場合はコピーして別の送信メールとして編集
送信（再送信）	選択されたメールを送信
削除	［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］から削除方法を選択してメールを削除
アドレス帳へ登録	選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
相手に発信	選択されたメールの相手へ電話をかける
アドレス詳細表示	選択されたメールの宛先を表示
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行う（→P.123）
検索	［宛先検索］／［未送信検索］／［本文検索］から検索方法を選択してメールを検索
並べ替え	［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］から選択してメールを並べ替え
送信結果詳細	送信結果を表示

受信ボックスの表示

受信ボックスを表示すると、受信メール一覧画面が表示されます。フォルダ表示を［ON］に設定していると、フォルダ一覧画面が表示されます。



受信ボックス

ご注意

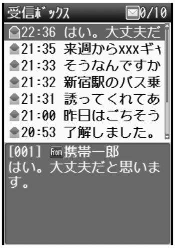
- Cメールの受信ボックスでは最大200件までのメールを保存します。最大件数を超えてメールを受信すると、一番古いものから順に削除されます。メールが削除されるのを防ぐためには、Cメールの保護／保護解除（→P.123）を行います。

お知らせ

- 受信ボックス画面で□（メニュー）を押すと、Cメールの振り分け、フォルダの作成と管理ができます。
- 受信ボックス画面で□（全件）を押すと、すべての受信メールを一覧表示できます。

受信メール一覧画面

受信ボックスでフォルダを選択して◉（選択）を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。
また、フォルダ表示を［OFF］にしている場合は、Cメールメニューで［受信ボックス］を選択すると、受信メールすべてが一覧表示されます。



受信メール一覧画面

受信メール一覧画面で表示されるステータスアイコンは次のとおりです。

受信メールのステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（Eメールお知らせ）		
既読（Eメールお知らせ）		
未読（その他サービス）		
既読（その他サービス）		

受信メール一覧画面で回を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

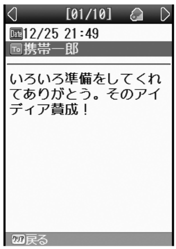
項目名		概要
返信	返信	選択されたメールへ返信（→P.121）
	クイック返信	選択されたメールへクイック返信（→P.121）
転送		選択されたメールを違う宛先へ転送
アドレス帳へ登録		選択されたメールの宛先をアドレス帳に登録
受信フィルタへ登録		選択したメールの電話番号からのCメール受信を拒否する（→P.124）
相手に発信		選択されたメールの相手へ電話をかける

項目名	概要
削除※	［1件削除］／［選択削除］／［フォルダ内全削除］／［全件削除］から削除方法を選択してメールを削除
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／保護解除を行う（→P.123）
検索	［差出人検索］／［未読検索］／［本文検索］から検索方法を選択してメールを検索
並べ替え	［受信順］／［未読順］／［差出人名順］／［保護順］から選択してメールを並べ替え
フォルダ移動	メールを他のフォルダへ移動 受信ボックス画面でメインフォルダ以外のフォルダの作成が必要
アドレス詳細表示	選択されたメールの送信元電話番号を表示

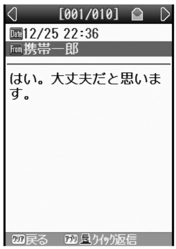
※［フォルダ内全削除］はフォルダ表示［ON］の場合のみ、［全件削除］はフォルダ表示［OFF］の場合のみ選択できます。

送信メール／受信メールの内容表示画面

メール一覧画面で、メールを選択して◉（選択）を押すとCメール内容表示画面が表示されます。Cメール内容表示画面で、◁を押すと前のメールへ、▷を押すと次のメールへ表示を切り替えることができます。



送信メール内容表示画面



受信メール内容表示画面

送信メール内容表示画面で回を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
編集（コピーして編集）	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるメールを編集 送信済みメールの場合はコピーして別のメールとして編集
送信（再送信）	表示中のメールを送信

項目名	概要
削除	表示中のメールを削除
アドレス帳へ登録	表示中のメールの宛先をアドレス帳に登録
相手に発信	表示中のメールの相手へ電話をかける
アドレス詳細表示	表示中のメールの宛先を表示
保護（保護解除）	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／保護解除を行う（→P.123）
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
文字サイズ	表示文字サイズを変更［大］／［中］／［小］／［極小］から選択
送信結果詳細	送信結果を表示

受信メール内容表示画面で[メニュー]を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目名	概要
クイック返信	表示中のメールへクイック返信
転送	表示中のメールを違う宛先へ転送
アドレス帳へ登録	表示中のメールの送信元電話番号をアドレス帳に登録
相手に発信	表示中のメールの相手へ電話をかける
アドレス詳細表示	表示中のメールの電話番号を表示
削除	表示中のメールを削除
保護（保護解除）	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／保護解除を行う（→P.123）
フォルダ移動	表示中のメールを他のフォルダへ移動受信ボックス画面でメインフォルダ以外のフォルダの作成が必要
本文コピー	本文の指定範囲をコピー
受信フィルタへ登録	表示中のメールの電話番号からのCメール受信を拒否する（→P.124）
文字サイズ	表示文字サイズを変更［大］／［中］／［小］／［極小］から選択

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 **メール一覧画面で[アプリ]（切替）**

2 **表示方法を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
本文一覧＋本文５行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を５行目まで表示
本文一覧＋本文１行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を１行のみ表示
差出人（宛先）一覧＋本文５行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を５行目まで表示
差出人（宛先）一覧＋本文１行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を１行のみ表示
２行表示※	差出人名（宛先）と本文の冒頭部分のリストを表示

※ 受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先となります。

3 **[●]（決定）**

選択した表示方法へ画面が切り替わります。

返信

受信したCメールに返信します。

1 **受信メール内容表示画面で [アプリ]（返信）**

送信Cメール作成画面が表示されます。
宛先には元のCメール宛先が入力されます。

クイック返信を使う

クイック返信を使用すると、定型文（→P.74、P.420）の［返信］から返信文を選択し、差出人にすばやくメールを返信することができます。

1 **受信メール内容表示画面で[アプリ]（返信）を長押し**

クイック返信文一覧画面が表示されます。

2 **返信文を選択 ▶ [●]（選択）**

返信文が入力された送信Cメール作成画面が表示されます。

お知らせ

- 受信メール内容表示画面で ▣（メニュー）▶［クイック返信］を選択してもクイック返信することができます。
- 受信メール一覧画面で ▣（メニュー）▶［返信］を選択 ▶ ▣（選択）▶［クイック返信］を選択してもクイック返信することができます。
- 定型文の内容は編集することができます。詳しくは、P.74をご参照ください。

再送信

送信ボックスにあるCメールを送信または再送信することができます。

1 送信メール内容表示画面で ▣（メニュー）

送信メール一覧画面でメールを選択して ▣（メニュー）を押しても同じ操作ができます。

2［送信］を選択 ▶ ▣（選択）

送信済みメールの場合は、［再送信］を選択します。

お知らせ

- 手順１のあと［編集］を選択するとメールの編集を行うことができます。ただし、送信済みメールの場合は、［コピーして編集］を選択し、別のメールとして編集します。

その他の操作

本文中に、電話番号やEメールアドレスが表示されている場合、▣（選択）を押し、表示されるメニューにより、次の機能を使用することができます。

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で、電話番号を選択中に ▣（選択）を押して次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
電話発信	表示中の電話番号へ発信
アドレス帳へ登録	表示中の電話番号をアドレス帳へ登録
受信フィルタへ登録	表示中の電話番号を受信フィルタへ登録し、受信拒否対象に設定
電話番号コピー	表示中の電話番号をメモリにコピー
振り分け登録	表示中の電話番号の振り分け先フォルダを指定

ご注意

- ［振り分け登録］は、受信ボックスにメインフォルダ以外のフォルダを作成した場合にのみ使用できます。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面で、Eメールアドレスを選択中に ▣（選択）を押して次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
Eメール作成	表示中のEメールアドレスが宛先に入力された送信Eメール作成画面を表示
デコレーションメール作成	表示中のEメールアドレスが宛先に入力された送信デコレーションメール作成画面を表示
アドレス帳へ登録	表示中のEメールアドレスをアドレス帳へ登録
Eメールアドレスコピー	表示中のEメールアドレスをメモリにコピー

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URLやGPS情報を選択中に ▣（選択）を押して次の操作を行うことができます。

選択項目	機能
地図を表示する※	EZナビを使用し、地図を表示（→P.220）
ここへ行く※	EZナビを使用し、道順を表示（→P.220）
Myスポット登録※	EZナビを使用し、Myスポットとして登録（→P.220）
URLへジャンプ	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用し、URLページを表示
お気に入りへ登録	選択されたURLをEZwebのお気に入りとして登録
アドレス帳へ登録※	選択されたGPS情報をアドレス帳へ登録
URLをコピー	選択されたURLをメモリにコピー

※GPS情報の場合のみ表示されます。

Cメールの保護／保護解除

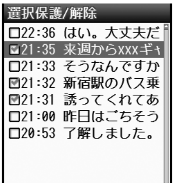
Cメールを保護して、大切なメールが自動的に削除されたり、誤って削除してしまうことを防ぎます。また、保護されたメールを保護解除して通常の状態へ戻します。

1 Cメール一覧画面で保護するメールを選択 ▶ （メニュー） ▶ ［選択保護／解除］を選択 ▶ （選択）

選択保護／解除画面が表示されます。

2 保護するメールを選択 ▶ （選択）

選択したメールには が表示されます。（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のメールを保護／保護解除するときは、この操作を繰り返します。



3 （完了）

選択保護／解除が完了します。

お知らせ

- Cメールの受信ボックスでは最大100件まで、送信ボックスでは最大25件までのメールを保護できます。それ以上のメールを保護しようとした場合は、エラーメッセージが表示されて保護できません。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する迷惑メール防止のための機能です。接続先URLや電話番号をメッセージ本文中に含まれるCメールを受信したい場合は、設定を解除します。また、設定状況をCメールで確認できます。Cメール安心ブロック機能の内容と設定方法は次のとおりです。

項目	操作方法
設定有効	09044440011へCメール送信 本文メッセージには「有効」と入力
設定解除	09044440010へCメール送信 本文メッセージには「解除」と入力
設定確認	09044440012へCメール送信 本文メッセージには「確認」と入力

※設定時のCメール送信は無料です。
※ご契約時、Cメール安心ブロック機能は有効になっています。
※機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。

お知らせ

- 送信後、設定完了の案内Cメールが「09044440012」の番号通知で届きます。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
  - ・対象：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
  - ・対象外：Eメールお知らせ／お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）／待ちうた情報お知らせサービス

Cメール安心ブロック機能によってCメールが破棄された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能によって破棄された場合は、お届けできなかったことをお知らせするエラーCメールが返信されます。本機能によって送信したCメールが破棄された場合も、通信料がかかります。再送信したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手先で「Cメール安心ブロック機能」を解除してから再送信してください。

ご注意

- 「受信フィルタ」（→P.124）の［アドレス帳登録外］を［ON］にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールが破棄されてしまい、受信できません。その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できます。

Cメール設定

Cメールに関する設定内容を確認／変更します。

Cメール設定メニュー

Cメール設定の各設定メニューを表示します。

1 **Cメールメニュー画面で［Cメール設定］を選択 ▶ ● （選択）**

Cメール設定画面が表示されます。



Cメール設定画面からそれぞれの設定内容に進みます。

署名を付ける

Cメール作成時に、自動的に署名を入力する機能です。

1 **Cメール設定画面で［署名］を選択 ▶ ● （選択）**

署名設定画面が表示されます。

2 **［ON］を選択 ▶ ● （決定）**

［ON］を選択した場合は、署名の内容を入力する画面が表示されます。［OFF］を選択した場合は署名が付かない設定になり、Cメール設定画面に戻ります。

3 **文字入力画面で署名を入力 ▶ ● （決定）**

署名が設定されます。以降、Cメール作成時に署名が自動的に挿入されます。

お知らせ

- 署名として設定可能な文字数は、最大で全角40文字（半角80文字）までです。

蓄積機能

Cメールを送信した相手が電波の届かない所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールが送信できなかった場合は、CメールをCメールセンターに蓄積することができます。蓄積方法は、選択蓄積と自動蓄積の２種類があります。

1 **Cメール設定画面で［蓄積機能］を選択 ▶ ● （選択）**

蓄積機能設定画面が表示されます。

2 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
選択蓄積	蓄積する／しないを毎回選択
自動蓄積	自動的にCメールセンターに蓄積

3 **● （決定）**

ご注意

- Cメールセンターに蓄積されてから72時間を超えたCメールは自動的に消去されます。送信相手が72時間以上電波の届かない場所にいたり、電源を切っていた場合などは、Cメールが送信できないことがあります。

受信フィルタ

指定した電話番号からのCメールや、電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせの受信を拒否することができます。

1 **Cメール設定画面で［受信フィルタ］を選択 ▶ ● （選択）**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力 ▶ ● （決定）**

受信フィルタ設定画面が表示されます。

3 **項目を選択 ▶ ● （選択）**

設定内容は次のとおりです。

項目	設定内容
指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信する／しないを設定（［ON］で受信しない） ［設定］を選択 ▶ ● （選択）▶［ON］／［OFF］を選択 ▶ ● （決定）

項目	設定内容
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からのCメールを受信する／しないを設定（[ON]で受信しない） [ON]／[OFF]を選択▶●（決定）
非通知	発信者番号通知がないCメールを受信する／しないを設定（[ON]で受信しない） [ON]／[OFF]を選択▶●（決定）
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを自動削除する／しないを設定（[ON]で自動削除） [ON]／[OFF]を選択▶●（決定）

指定番号の設定

上記手順３で指定番号の設定を［ON］にする場合は、受信拒否する電話番号を登録しておく必要があります。

1 **指定番号設定画面で［設定］を選択▶●（選択）**

2 **［ON］を選択▶●（決定）**

3 **［指定番号一覧］を選択▶●（選択）**

4 **登録する項目を選択▶●（選択）**

5 **宛先の入力方法を選択▶●（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	入力方法
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を引用 アドレス帳が表示されるので、受信拒否相手の名前を選択▶●（選択）※1
送信履歴引用※2	送信メール履歴から電話番号を引用 送信メール履歴一覧が表示されるので、受信拒否相手を選択▶●（選択）
受信履歴引用※2	受信メール履歴から電話番号を引用 受信メール履歴一覧が表示されるので、受信拒否相手を選択▶●（選択）
電話番号貼り付け	あらかじめメモリにコピーされている電話番号を貼り付けて登録
電話番号入力	電話番号を直接入力 電話番号入力画面が表示されるので、電話番号を入力▶●（決定）

※1　電話番号が複数登録されている場合は、電話番号を選択します。

※2　受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で⊡を押すと切り替わります。

■ お知らせ

- 登録した指定番号を削除するには、指定番号一覧画面で削除する番号を選択し、⊡（削除）を押します。
- 登録した指定番号を編集するには、指定番号一覧画面で編集する番号を選択し、●（選択）を押し、次に表示される画面で編集方法を選択して編集します。
- 指定した電話番号の最初に「184」や「186」が付加されていた場合は、自動的に削除して番号を登録します。
- 指定番号登録できる件数は、最大10件です。

受信ボックスのフォルダ表示

Cメールの受信ボックスの表示方法は、メールをフォルダに分類して表示するフォルダ表示と、受信メールの一覧を表示するメール一覧の２種類があります。

1 **Cメール設定画面で［フォルダ表示］を選択▶●（選択）**

2 **［ON］／［OFF］を選択▶●（決定）**

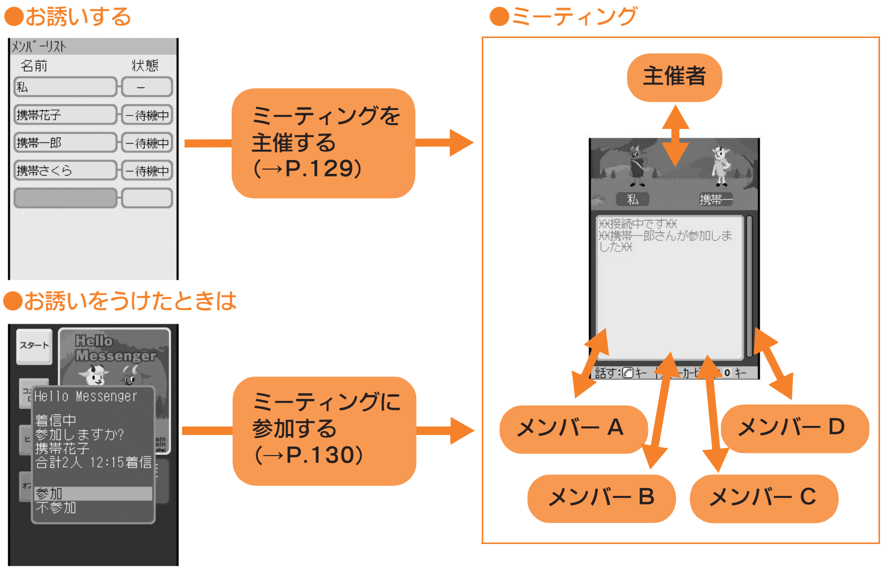
■ ご注意

- フォルダ表示を［ON］にした場合は、フォルダが表示されます。［OFF］にした場合は、フォルダ機能を利用できません。

Hello Messenger

Hello Messengerでできること

Hello Messengerとは、auの「Hello Messenger」対応電話どうしで、お好みのキャラクターを使用して、文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングができるサービスです。
主催者は、Hello Messengerアプリから、アドレス帳に登録している人の中から最大４人までを選択してミーティングすることができます。
また、アドレス帳や発信履歴・着信履歴、電話番号入力からもHello Messengerを起動してミーティングを開始することができます。



Hello Messengerメニューについて

Hello Messengerメニューを表示させて、サービスを利用します。Hello Messengerを初めて起動した場合は、自分のキャラクターを選択します。

1 **待受画面で◉ ▶［Hello Messenger］を選択 ▶ ◉（選択）**

初めて起動した場合

2 **◉（OK）▶ 自分のキャラクターを選択 ▶ ◉（設定）**

選択したキャラクターが、Hello Messengerメニューの中でお客様を表すアイコンとなります。このキャラクターは、ミーティングのメンバーにもお客様として表示されます。
Hello Messengerのメニューは次のとおりです。



Hello Messenger
メニュー画面

項目	概要	参照ページ
スタート	お誘いするメンバーを選択してミーティングを開始	P.129
コメントログ	コメントログ（ミーティングの履歴）を表示	P.132
ヒント	Hello Messengerの基本的な操作などを表示	P.127
オプション	Hello Messengerの各種設定	P.133

ご注意

- W51SHで「ハロー制限〈M426〉」（→P.325）を設定中は、Hello Messenger起動時にロックNo.の入力が必要です。ロックNo.については、P.15をご参照ください。
- Hello Messengerの起動中に着信があった場合は、Hello Messengerが中断される場合があります。ミーティング中の場合はミーティングから退出する場合があります。
- 機能リセット、メモリリセット、オールリセットを行うと自分のキャラクターがリセットされます。次回起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- Hello Messengerは最小2人～最大5人でご利用いただけるサービスです。
- Hello Messengerはハンズフリー対応機器などを介して利用することはできません。
- Hello Messengerを頻繁にご利用になる場合、ご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、ご利用いただける時間が短くなる場合があります。
- Hello Messengerをご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかる場合があります。
- Hello Messengerのご利用中は、W51SH本体が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。

お知らせ

- キャラクターの背景シーンを変更することもできます。（→P.133）
- Hello Messengerをご利用になる場合、文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合には、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

ヒントを表示する

Hello Messengerの基本的な操作方法や、知っておくと便利な機能が表示されます。

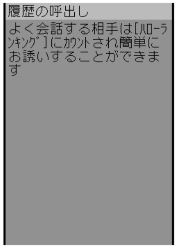
例：便利な機能を表示する場合

1 Hello Messengerメニューで［ヒント］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［便利な機能］を選択 ▶ ● （選択）

3 知りたい項目を選択 ▶ ● （選択）

操作説明などが表示されます。



メンバーとミーティングをする

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、ハローランキング（以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング）から選択して、ミーティングを開始します。
また、アドレス帳、ペア機能、発着信履歴、電話番号入力から選択してHello Messengerアプリを起動し、ミーティングを開始することもできます。

主催者とメンバーについて

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われます。主催者とメンバーができることは次のとおりです。

○：できる　×：できない

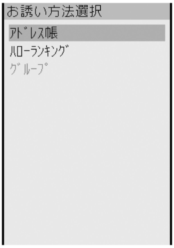
操作	主催者	メンバー	参照ページ
メンバーリストの作成	○	×	P.128
メンバーのお誘い	○	×	P.129、P.132
メンバーを再度お誘いする	○	×	P.132
文字メッセージの送受信	○	○	P.129
フォトの送受信	○	○	P.130、P.132
音声での会話	○	○	P.130
ミーティングから退出	○	○	P.132
退出したミーティングに再度参加する	○	○	P.132

メンバーリストの作成

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング（ハローランキング）から選択してメンバーリストを作成します。
グループの設定方法についてはP.134をご参照ください。

1 Hello Messengerメニューで［スタート］を選択▶●（選択）

お誘い方法選択画面が表示されます。



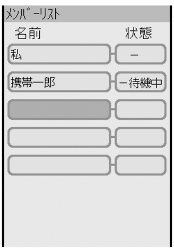
2 メンバーの選択方法を選択

それぞれの選択項目の内容は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳	アドレス帳から選択
ハロー ランキング	ハローランキング（ミーティングをした回数が多い相手を、多い順に最大20件表示）から選択
グループ	よく連絡を取り合う仲間をあらかじめグループとして登録し、登録されたグループから選択

3 ●（選択）▶画面に従ってメンバーを選択▶●（選択）

メンバーリスト画面が表示されます。



■ご注意

- メンバーリストには、自分も含めて最大５人まで登録できます。メンバーリストの一番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は［私］）が表示され、変更／削除することはできません。
- アドレス帳に、同じ電話番号を異なる名前で複数登録している場合、同じ電話番号の相手をメンバーリストに追加しても、「選択済みのメンバーのため選択できません」と表示され、メンバーリストには登録されません。この場合、メンバーリストはアドレス帳No.が小さいアドレスの名前で表示されます。
- アドレス帳に登録された電話番号に「#」や「¥」が含まれている、または11桁以外の番号が登録されている場合は、メンバーリストに登録できません。ただし、11桁の電話番号の前に特番（「184」／「186」／「131」／「1452」／「1401」／「1612」）が付いている場合は、特番を除いてメンバーリストに登録し、かつ特番の機能も無効となります。
- Hello Messengerで呼び出したアドレス帳からは、アドレスの登録や編集、追加はできません。
- アドレス帳／ペア機能／発信履歴／着信履歴から相手を選択してミーティングにお誘いしたり、相手の電話番号を直接入力してミーティングにお誘いすることができます。
- 「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.325）を設定中は、Hello Messengerアプリからのアドレス帳呼び出し時にロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

■お知らせ

- メンバーを追加する場合は、メンバーが登録されていない名前欄を選択したあと、手順２～３を繰り返します。
- メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選択▶●（削除）▶［はい］を選択▶●（OK）を押します。
- メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから新しいメンバーを選択し直してください。
- 手順２で、グループから一部のメンバーを解除する場合は、［グループ］を選択▶●（選択）▶グループを選択▶回（詳細）▶解除したいメンバーを選択▶●（解除）▶回（確定）を押します。
- ペア機能を利用して特定の相手を手軽にお誘いすることができます。（→P.83）

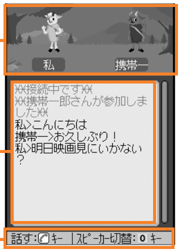
ミーティングへのお誘い

メンバーリストに登録した相手をお誘いして、ミーティングを開始します。

1 メンバーリスト画面で［□］（お誘い）

メンバーリストに登録したメンバーにお誘いの通知が届きます。
メンバーが参加すると、メッセージエリアに「○○さんが参加しました」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されると、参加したメンバーとミーティングを開始できます。
［ペア］を押してもメンバーにお誘いの通知が届きます。

ミーティング中画面について

①
②
③


ミーティング中画面

① キャラクターエリア：各メンバーのキャラクター（メンバーの状態に対応した内容に変化します）とメンバー名（最大全角3文字／半角6文字）を表示※1※2
② メッセージエリア：メンバーが発言したメッセージ、送受信したフォト（縮小画像）、メンバーの状態などを表示
③ ガイドエリア：発言権を取得していることを表示／スピーカー切替ボタンを表示

※1　自分のメンバー名にはプロフィール（→P.338）に登録した名前が表示されます。プロフィールに名前を登録していない場合は、［私］が表示されます。

※2　アドレス帳に名前が登録されていないメンバーは、電話番号の最初の6文字が表示されます。ただし、名前表示設定を「電話番号表示」に設定している場合は、名前は表示されず、電話番号が表示されます。
また、シークレットモード［表示しない］設定中は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。

ご注意

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

お知らせ

- ミーティング中画面で［◎］を押すとスピーカーの音量を調節できます。スピーカーの音量は、［OFF］（無音）、［レベル1］（最小）～［レベル5］（最大）に調節できます。
- ミーティング中画面で［0］を押して音声などの出力先をスピーカー／受話口に切り替えることもできます。（ミーティング終了時まで有効です。）
- ミーティング中に約1分間文字や音声のやりとりがないと、自動的にミーティングが終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面で［アプリ］（参加）を押して［はい］を選択すると、再度ミーティングに参加できます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。
- ミーティング中に表示できるコメントは100行までです。100行を超えると一番古いコメントから削除されます。

文字メッセージの送信

1 ミーティング中画面で［●］（コメント）

コメントの文字入力画面が表示されます。

2 メッセージを入力 ▶ ［●］（決定）

文字メッセージが送信されます。

お知らせ

- 1回の発言につき、全角／半角ともに最大50文字までメッセージを入力できます。
- フォトを送信した直後は、文字メッセージが送信できない場合があります。
- ミーティングを終了すると、送信前の文字メッセージは破棄されます。

フォトの撮影／送信

ミーティング中にフォトを撮影して、240×320ドット（QVGAサイズ）または120×160ドット（QQVGAサイズ）の画像をメンバーに送信します。

1 **ミーティング中画面で［アプリ］（フォト）▶［●］（撮影）**

撮影したフォトのプレビュー画面が表示されます。

2 **プレビュー画面を確認▶［●］（送信）**

送信しないで撮影し直す場合は、［アプリ］（撮直し）を押してモニター画面に戻ります。
モニター画面で［回］（切替）を押すと、120×160ドット（QQVGA）の撮影サイズでフォトを撮影します。

ご注意

- 送信したフォトは、メッセージエリアに縮小表示されます。
- データフォルダに保存されている画像は送信できません。
- ミーティング画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは、保存しておく必要があります。（→P.132）
- 他のメンバー全員がフォト受信を［OFF］に設定している場合は、フォトを送信できません。
- 自分または他のメンバーが発言権を獲得している間は、フォトを起動できません。フォト起動中に他のメンバーが発言権を獲得した場合は、フォトが終了します。
- マナーモードの設定にかかわらず、シャッター音は常に鳴ります。（音量も変更できません。）
- 受信したフォトをデータフォルダに保存することもできます。
- ミーティングを終了すると、送信前のフォトは破棄されます。

お知らせ

- モニター画面では次のキー操作を行うことができます。
  - ・［上下］：ズーム調節
  - ・［左右］：明るさ調節
  - ・［#マナー］：ライトON／OFF
  - ・［●］では撮影できません。

音声会話

［ペア］を押しながら自分の音声をメンバーに送ることができます。

1 **ミーティング中画面で［ペア］を押して発言権を獲得する**

2 **［ペア］を押しながら発言する**

3 **［ペア］を離して発言を終了する**

ご注意

- 発言権は［アイコン］が表示されているときに、［ペア］を押すと獲得できます。
- 他のメンバーが発言権を獲得している間は、お話しできません。
- 1回の発言につき30秒までお話しできます。30秒を超えて、連続してお話しできません。

お知らせ

- 発言権を獲得したときは、キャラクターエリアのアイコンでお知らせし、メッセージエリアに「（お話中）」と表示されます。

ミーティングに参加

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いするメッセージが表示されます。

1 **［参加］を選択▶［●］（OK）**

ミーティングに参加します。

ご注意

- 次の場合は、ミーティングのお誘いを受けることはできません。
  - ・音声通話中
  - ・Cメール受信中（通信中）
  - ・Eメール受信中（通信中）
  - ・EZweb閲覧中（通信中）
  - ・EZアプリ起動中（通信中）
  - ・EZナビ起動中（通信中）
  - ・EZチャンネルプラス／EZチャンネルダウンロード中
  - ・PCサイトビューアー起動中
  - ・ケータイアップデート実施中
  - ・電池アラーム鳴動中
  - ・その他通信中
  - ・圏外

■ ご注意

- ハロー着信制限（→P.134）を［ON］に設定している場合は、アドレス帳に電話番号が登録されていない相手からお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音やバイブレータなどの着信動作は行いません。
- 着信モード（→P.133）を［自動応答モード］に設定している場合は、着信音は鳴りません。自動的にミーティングに参加し、ミーティング中画面が表示されます。
- 着信モード（→P.133）を［手動応答モード］に設定している場合は、約30秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
- ミーティングのお誘いは、お留守番サービス、着信転送サービスに転送されません。
- ミーティングのお誘いを受けたときの着信音は変更できません。
- 自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
- 着信音量を［サイレント］にしたマナーモード設定中は、スピーカーからもイヤホンからも着信音は鳴りません。
- メンバーの途中お誘い／削除は、主催者のみが行えます。
- 状態が「参加中」のメンバーは削除できません。（ミーティングからメンバーを外すことはできません。）

■ お知らせ

- 着信画面には、ミーティングの主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻が表示されます。シークレットモード［表示しない］設定中は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。
- アドレス帳に登録されていない主催者からお誘いを受けた場合は、着信画面に主催者の電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されていない人からのお誘いを制限する場合は、［ハロー着信制限］を［ON］にしてください。（→P.134）なお、お買い上げ時は［OFF］に設定されています。
- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。
- ミーティング中画面で約１分間文字や音声などのやりとりを行わないと、自動的にミーティングが終了します。

ミーティング中画面のメニュー

1 **ミーティング中画面で㊂（メニュー）**

メニューが表示されます。

項目	概要
フォト再生	メッセージエリアに縮小表示されているフォトを全画面表示
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態を確認、メンバーの追加／削除、再お誘いが可能
スピーカー切替	ミーティング中の音声の出力先（スピーカーまたは受話口）を切り替え
退出する	ミーティングから退出

受信したフォトを確認して保存する

受信したフォトを全画面表示で確認して、データフォルダに保存します。

1 **ミーティング中画面でフォトを選択▶㊂（メニュー）**

2 **［フォト再生］を選択▶●（選択）▶●（保存）**

■ ご注意

- オプション設定の［フォト受信］を［OFF］に設定している場合はフォトを受信できません。
- ミーティング中画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは、保存しておく必要があります。

■ お知らせ

- フォトはコメントログ詳細画面からも保存できます。（→P.132）

メンバーリスト画面のメニューを使う

ミーティング中にメンバーリスト画面を表示して、メンバーを追加／削除します。また、退出したミーティングに再度参加したり、ミーティングに参加していないメンバーを追加してお誘いできます。

1 ミーティング中画面で⊡（メニュー）▶［メンバーリスト］を選択▶▣（選択）

2 次の操作を行う

項目	手順
メンバーの追加／お誘い※1	メンバーが登録されていない名前欄を選択▶▣（選択）▶メンバーを選択（→P.128）▶⊡（確定）
メンバーの削除※1※2	状態が［非参加］のメンバーを選択▶▣（選択）▶［削除する］を選択▶▣（OK）▶⊡（確定）
メンバーの再お誘い※1	状態が［非参加］のメンバーを選択▶▣（選択）▶［再度お誘いする］を選択▶▣（OK）▶⊡（確定）
再参加	自分を選択▶▣（選択）▶［はい］を選択▶▣（OK）▶⊡（お誘い）

※1　主催者のみ操作できます。
※2　状態が［参加中］のメンバーは削除できません。［待機中］のメンバーを削除するには、メンバーを選択▶▣（削除）を押します。

ミーティングから退出する

1 ミーティング中画面で⊡（メニュー）▶［退出する］を選択▶▣（選択）

2 ［はい］を選択▶▣（OK）

ご注意

- ミーティング中画面で⊡を押すと、終了確認画面を表示せずにミーティングから退出し、Hello Messengerを終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまった時は、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面から再度ミーティングに参加することができます。ただし、ミーティングが終了している場合は参加できません。

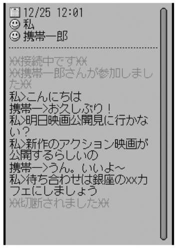
コメントログを表示する

コメントログ（ミーティングの履歴）を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを保存することができます。

1 Hello Messengerメニューで［コメントログ］を選択▶▣（選択）

2 コメントログを選択▶▣（選択）

コメントログの詳細画面が表示されます。



送受信したフォトを再生し、保存する

1 コメントログ詳細画面でフォトを選択▶▣（選択）▶▣（保存）

ご注意

- コメントログは新しいものから10件記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから順に削除されます。
- 1件のコメントログは、最大100行までのコメントを表示できます。100行を超えると、一番古いコメントから順に削除されます。
- コメントログには最大20件または合計200KBまでのフォトを記録できます。20件または200KBを超えると、一番古いフォトデータから順に削除されます。残しておきたいフォトは保存しておく必要があります。
- ミーティングに参加していないときにコメントログ詳細画面で⊡（参加）を押すと、簡単にミーティングに再参加することができます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。

■お知らせ

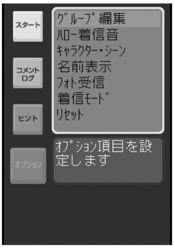
- コメントログを削除するときは、履歴を選択して［アプリ］（削除）を押して［はい］を選択します。
- お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合または不参加を選択した場合は、コメントログのアイコンでお知らせします。

Hello Messengerの設定をする

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法や着信音の設定、キャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 **Hello Messengerメニューで［オプション］を選択 ▶ ［●］（選択）**

オプション設定画面が表示されます。



2 **設定する項目を選択 ▶ ［●］（選択）**

オプション設定の内容は次のとおりです。

項目		概要
グループ編集		グループメンバーの登録／削除
ハロー着信音	着信音量	手動応答モード設定時の着信音量を［OFF］（無音）または［レベル1］（最小）～［レベル5］（最大）から選択
	バイブレータ	バイブレータの［ON］／［OFF］を選択
キャラクター・シーン	キャラクター選択	マイキャラクター（自分のキャラクター）を選択
	シーン選択	マイキャラクターの背景シーンを選択
名前表示		アドレス帳に登録されている名前で表示／電話番号で表示を選択
フォト受信		ミーティング中にフォトデータを受信する［ON］／しない［OFF］を設定
着信モード※		ミーティングのお誘いを受けたときに、参加するかどうかの確認メッセージを表示する［手動応答モード］／しない［自動応答モード］を選択
リセット	ハローランキングリセット	ハローランキング（ミーティングした回数）を、メンバーごとにリセット［選択リセット］／すべてリセット［全件リセット］を選択
	コメントログリセット	コメントログをすべて削除

※［手動応答モード］を選択した場合は、音声の出力先を［スピーカー］または［受話口］に設定します。

■ご注意

- グループ編集では、10グループまで、1グループにつき最大4人までのメンバーを登録できます。また、グループ名に入力できる文字数は最大で全角8文字（半角16文字）までです。
- 着信モードを［自動応答モード］に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声の出力先は［スピーカー］になります。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.129）
- マナーモード設定中は着信モードの設定にかかわらず［手動応答モード］となり、受話口から音声などが出力されます。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.129）
- 機能リセット、メモリリセット、オールリセットを行うと自分のキャラクターがリセットされます。次回起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- バイブレータの動作は、マナーモード設定中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。
- アドレス帳制限設定中でも名前表示設定を「名前表示」に設定している場合は名前が表示されます。

グループメンバーの設定

グループを作成すると、同じグループに登録したメンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。

1 **オプション設定画面で［グループ編集］を選択 ▶ ⦿（選択）▶ グループを選択 ▶ ⦿（編集）**

グループメンバー編集画面が表示されます。

2 **メンバーが登録されていない名前欄を選択 ▶ ⦿（選択）**

3 **［アドレス帳］／［ハローランキング］を選択 ▶ ⦿（OK）▶ メンバーを選択 ▶ ⦿（選択）**

4 **手順2～3を繰り返す ▶ 📖（確定）**

メンバーが追加されます。
メンバーが1人の場合、手順4で📖（確定）で完了します。

■ お知らせ

- 手順2で登録済みのメンバーを選択し、⦿（削除）を押して［はい］を選択して⦿を押すと、メンバーを削除できます。

グループ名を編集する

グループの名前を変更できます。
グループ名は最大で全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

1 **オプション設定画面で［グループ編集］を選択 ▶ ⦿（選択）**

グループ編集画面が表示されます。

2 **グループを選択 ▶ 📖（変更）▶ 📖（編集）**

3 **グループ名を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（設定）**

ハロー着信制限を設定する

アドレス帳に登録していないau電話からのミーティングへのお誘いを受信しないように設定できます。設定手順について詳しくは、「ハロー着信制限〈M44〉」（→P.327）をご参照ください。

カメラ

カメラでできること

W51SHには有効画素数約203万画素（CMOS）のデジタルカメラが搭載されており、フォトやムービーの撮影がお楽しみいただけます。最大1600×1200ドットまでのフォト撮影が可能です。また、マクロモードを使用して撮影することもできます。撮影したフォトやムービーは、次のように活用できます。

待受画像、着信画像など、W51SHで楽しむことができます

撮影したフォトやムービーを閲覧するだけでなく、待受画像や着信画像に設定したり、アドレス帳へ登録するなどしてご利用いただけます。また、フォト編集やフォトミキサー、ムービー編集を使用してフォトやムービーを加工し、さらに楽しむこともできます。

Eメールで送れます（→P.89）

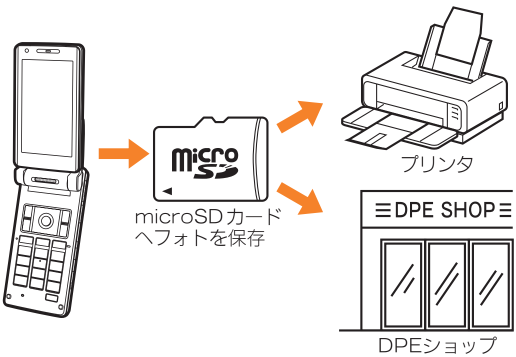
撮影したフォトやムービーをEメールへ添付して送信できます。添付できるフォト／ムービーは、最大5件、合計500KBまでです。
ムービーメールをご利用になれば、au電話以外の相手にもフォトやムービーを添付したメールを見られるように送信できます。

赤外線通信で利用できます（→P.360）

赤外線通信を利用して、対応外部機器にフォトやムービーのファイルを転送できます。

プリントできます（→P.178）

microSDカードに保存した撮影データを、ご自宅やDPEショップなどのDPOF対応プリンタで、ネガフィルムを焼き増しする感覚で、写真プリントができます。



DPOFプリント対応

microSDカードに撮影したフォトの印刷枚数などをあらかじめ指定して、自宅のプリンタやDPEショップで写真プリントできます。

Exif Printに対応

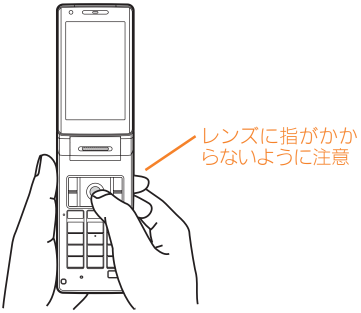
Exif Print（Exif2.2）対応のDPEショップやプリンタでは、画像に記録された撮影情報などを利用して写真プリントできます。

パソコンで利用できます（→P.180）

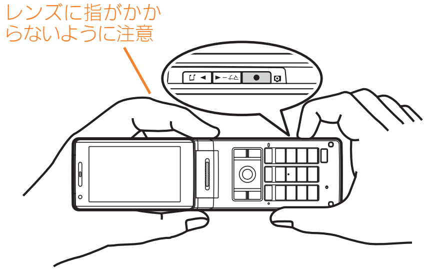
撮影したフォトやムービーをmicroSDカードや、au Music Portを利用してパソコンへ移動し、さらに活用できます。

カメラ利用時の持ちかた

オープンポジションで撮影

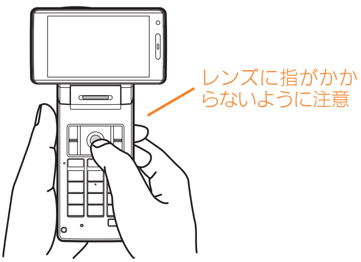


両手で本体をしっかりと持ち、レンズに指がかからないように気を付けます。
シャッター ●を押して撮影します。



両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ●を押して撮影します。

サイクロイドポジションで撮影



両手で本体をしっかりと持ち、レンズに指がかからないように気を付けます。
シャッター ●を押して撮影します。

お知らせ

- サイクロイドポジションへ切り替える場合は、ディスプレイを無理に回転させないでください。
- カメラ起動中や、撮影後の保存中などにディスプレイを回転させないでください。

撮影前の準備

撮影サイズ／録画サイズを用途に合わせて選択

まず、撮影前にフォト撮影かムービー撮影を選択し（→P.141、P.143）、お好みと用途に合ったフォトの撮影サイズ／ムービーの録画サイズを設定します。サイズ設定についてはP.151、P.152をご参照ください。

種類	サイズ	特徴
フォト	ケータイサイズ	他の携帯電話にEメールでフォトを送信する際に適した撮影サイズです。
	壁紙サイズ	待受画面の壁紙に使用するのに適した撮影サイズです。
	ワイド壁紙サイズ	待受画面の壁紙や、メインディスプレイで全画面プレビューにして閲覧するのに適した撮影サイズです。
	VGAサイズ	パソコンで表示するのに適した撮影サイズです。プリントもきれいにできます。
	ハイビジョンサイズ	ハイビジョンテレビで表示するのに適した16：9の撮影サイズです。
	SXGAサイズ	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
	ワイドサイズ	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。ワイドサイズで撮影できます。
	UXGAサイズ	２L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
	横WQVGAサイズ※1	サイクロイドポジションで横長の壁紙画像を撮影する場合の撮影サイズです。
	横フルサイズ※1	サイクロイドポジションで横長のできるだけきれいな画像を撮影する場合の撮影サイズです。
ムービー※2	標準Sサイズ	au電話（Aシリーズ）へ送信するのに適した録画サイズです。
	標準Mサイズ	
	高品質Mサイズ	au電話（Wシリーズ）や３G携帯電話へ送信するのに適した録画サイズです。
	高品質Lサイズ	
	エコノミー QVGA／標準QVGA／高品質QVGA	メインディスプレイで全画面表示にして再生するのに適した録画サイズです。

※1 横WQVGAサイズ、横フルサイズは、サイクロイドポジションで撮影する場合にのみ選択できます。それ以外の撮影サイズは、オープンポジションで撮影する場合にのみ選択できます。
※2 オープンポジション、サイクロイドポジションのどちらで撮影しても、同じ録画サイズとなります。

フォトの画質を選択する

フォトの撮影をする場合は、画質が選択できます。設定手順についてはP.151をご参照ください。

画質	特徴
ファイン	細部をより詳細に表現
ノーマル	標準的な画質で保存
メール	ファイル容量を100KB以下に抑えて保存

■お知らせ

- 画質を選択できるのは、オープンポジションではハイビジョンサイズ、SXGAサイズ、ワイドサイズ、UXGAサイズの場合です。また、サイクロイドポジションでは横フルサイズの場合です。ただし、ワイドサイズ、UXGAサイズの場合は、［ファイン］、［ノーマル］のみの選択となります。

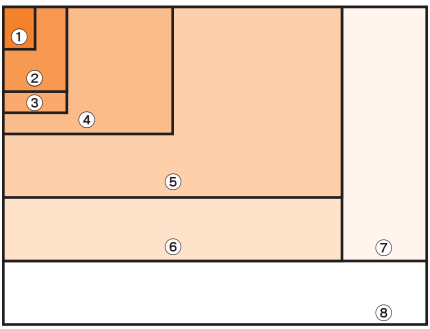
フォトの撮影サイズと容量について

選択する撮影サイズとフォト画質によりフォトの容量が異なります。それぞれを選択した場合の撮影可能枚数とファイルサイズは次のとおりです。

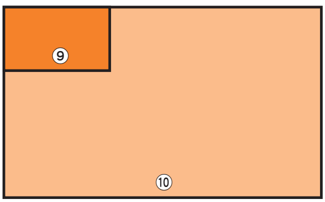
番号	ポジション	撮影サイズ	サイズ（ドット）	フォト画質	ファイルサイズ	撮影可能枚数目安
①	オープンポジション	ケータイサイズ	横120×縦160	―	9KB（7KB）	1000枚
②		壁紙サイズ	横240×縦320	―	35KB（27KB）	1000枚
③		ワイド壁紙サイズ	横240×縦400	―	42KB（30KB）	1000枚
④		VGAサイズ	横640×縦480	―	100KB（60KB）	1000枚
⑤		ハイビジョンサイズ	横1280×縦720	ファイン	500KB（400KB）	約260枚
				ノーマル	210KB（160KB）	約620枚
				メール	100KB（90KB）	1000枚
⑥		SXGAサイズ	横1280×縦960	ファイン	500KB（400KB）	約260枚
				ノーマル	210KB（160KB）	約620枚
				メール	100KB（90KB）	1000枚
⑦		ワイドサイズ	横1600×縦960	ファイン	700KB（500KB）	約180枚
				ノーマル	300KB（200KB）	約430枚
⑧		UXGAサイズ	横1600×縦1200	ファイン	1000KB（700KB）	約130枚
				ノーマル	500KB（250KB）	約260枚
⑨	サイクロイドポジション	横WQVGAサイズ	横400×縦240	―	42KB（30KB）	1000枚
⑩		横フルサイズ	横1200×縦720	ファイン	500KB（400KB）	約260枚
				ノーマル	210KB（160KB）	約620枚
				メール	100KB（90KB）	1000枚

撮影サイズの違い

オープンポジション



サイクロイドポジション



■お知らせ

- 100KBまたは150KBまで受信可能な携帯電話に対してSXGAサイズ、ハイビジョンサイズ、横フルサイズで撮影したフォトをそのままの画像サイズで送信したいときは、フォトの画質を［メール］に設定してください。
- 撮影した物や状況によってファイルサイズには差があります。表内のファイルサイズは、各モードで撮影した際の上限値です。また、（　）内は、平均的なファイルサイズを示します。
- 日付スタンプやフレームを付けることができるのは、ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズのみです。また、横WQVGAサイズには日付スタンプのみ付けることができます。
- microSDカードを保存先とした場合は、お使いのmicroSDカードの残容量により、撮影可能枚数は異なります。また、保存先の制限により、ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズ／横WQVGAサイズのフォトの保存は最大1000枚まで、VGAサイズ／ハイビジョンサイズ／SXGAサイズ／ワイドサイズ／UXGAサイズ／横フルサイズでは、最大9999枚までとなっています。ただし、microSDカードの残量のほうが優先されます。
- 撮影可能枚数の目安が99枚以上の場合、「残り枚数99+」と表示されます。

ムービーの録画サイズと容量について

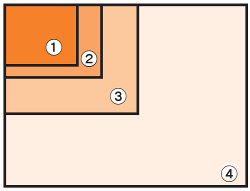
選択する録画サイズにより容量が異なります。

アイコン	ムービーサイズ	撮影サイズ（ドット）	形式	ビットレート※
	標準Sサイズ	96×80	.amc	24kbps
	標準Mサイズ	128×96	.amc	32kbps
	高品質Mサイズ	128×96	.3gp	64kbps
	高品質Lサイズ	176×144	.3gp	64kbps
	エコノミー QVGA	320×240	.3gp	192kbps
	標準QVGA	320×240	.3gp	256kbps
	高品質QVGA	320×240	.3gp	320kbps

※ビットレートは目安です。

録画サイズの違い

①標準Sサイズ
②標準Mサイズ、高品質Mサイズ
③高品質Lサイズ
④エコノミー QVGA、標準QVGA、高品質QVGA



上手に撮影するために

手ぶれすると、撮影したフォトがぼやける、ぶれるなどの原因となります。手ぶれを防ぐには、2つのポイントがあります。

脇が開かないようにひじを軽く体に付ける

脇が開いていたり、腕が伸びていると本体が動きやすくなり、手ぶれの原因となります。

シャッター音が鳴り終わるまで手を動かさない

シャッターを押してすぐに手を動かすと、手ぶれの原因となります。シャッター音が鳴り終わるまで、本体を動かさないでください。

ご注意

- レンズ部に指紋や油脂が付いた場合は、撮影前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズを傷付ける恐れがありますので、ご注意ください。
- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W51SHを高温になる場所へ長時間放置したあとで撮影したり、保存すると画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密に作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- お客様がW51SHのカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例（迷惑防止条例など）に従って罰せられることがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- 撮影時には、レンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、カメラを素早く移動させたとき、明るい所から暗い所に移動したときなどは、画面が一瞬白くなったり暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知し、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 撮影した画像は、実際の被写体と色合いが異なったり明るさにムラが出ることがあります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写ることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画面が暗くなったり、画像が乱れることがありますのでご注意ください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。マクロモードに設定されている場合は、🌷が表示されます。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
- 本体の電池残量が少ないときにカメラを起動させようとすると、「電池の残り容量が少なくなっています カメラを起動できません」という画面が表示され、起動することができません。充電してください。また、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラを使用できない場合があります。
- カメラを起動中は、通話やBGMの再生はできません。
- カメラ使用中もプライベートフィルタが有効になります。プライベートフィルタを解除するには、Taskを長押ししてください。

基本的な撮影

撮影する

W51SHのカメラでは、フォト、ムービー、バーコードリーダー（→P.260）の３つのモードを使用できます。

フォトの撮影

メインディスプレイのモニター画面で被写体を確認しながら撮影します。撮影後のプレビュー画面で保存または破棄を選択します。

1 待受画面で▣ ▶［カメラ］を選択 ▶ ▣（選択）

カメラ機能の選択画面が表示されます。待受画面で▭を押しても表示できます。

2 ［フォト］を選択 ▶ ▣（選択）

フォト起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。

3 ▣（撮影）または▭

シャッター音が鳴り、撮影したフォトが表示されたプレビュー画面が表示されます。

4 ▣（保存）

フォトが保存されます。

クリア/メモを押すと、フォトを破棄してフォトのモニター画面に戻ります。

■ お知らせ

- 撮影したフォトは、撮影サイズがケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズ、横WQVGAサイズの場合、「年月日_時分~xx.JPG」という形式で名前が付けられ、データフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。
  撮影サイズがケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズ、横WQVGAサイズ以外で保存先が本体の場合は、「月日xxxx.JPG」という形式で名前が付けられます。保存先がmicroSDカードの場合は、「SHxxxxxx.JPG」という名前で「デジカメフォルダ」へ保存されます。
- フォトを起動中、３分以上操作を行わない場合は、呼び出し元画面に戻ります。
- 撮影を開始する際には、本体のマクロスイッチ（→P.146）の設定を確認してください。マクロ撮影をする場合にはマクロスイッチを切り替えます。

■ お知らせ

- 「画面回転動作設定〈M59〉」（→P.335）の設定によっては、待受画面でサイクロイドポジションに切り替えると、自動的にフォトカメラを起動させることができます。
- 待受画面で▭を長押ししても、フォトを起動することができます。

連写撮影をする

シャッターキーを１回押すだけで、複数枚のフォトを連続して撮影できます。

1 フォトのモニター画面で▣（メニュー）▶［連写モード］を選択 ▶ ▣（選択）

連写モード選択画面が表示されます。

2 連写モード選択画面で使用するモードを選択 ▶ ▣（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

設定	連写枚数	撮影できる撮影サイズ
通常（４枚）	４枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
通常（９枚）	９枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
通常（20枚）	20枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
タイル（12枚）※1	12枚	壁紙サイズ
ブラケット（５枚）※2	５枚	ケータイサイズ、壁紙サイズ
OFF		連写モードをOFFにします

※1 タイル撮影では、撮影結果を３×４枚に並べた１枚の画像を作ります。

※2 ブラケット撮影では、１枚ごとに露出レベルを変えて撮影が行われます。

3 ▣（撮影）または▭

シャッター音が鳴り、フォトが連続して撮影されます。

4 プレビュー画面で保存する写真を選択 ▶ ▣（選択）

連写されたフォトの一覧プレビュー画面が表示されます。✣で写真を選択して▣を押すと、フォトが拡大表示されます。

※［タイル（12枚）］の場合を除きます。

5 ▣（保存）

選択したフォトが保存され、一覧プレビュー画面へ戻ります。さらにフォトを保存する場合は手順４～５を繰り返します。

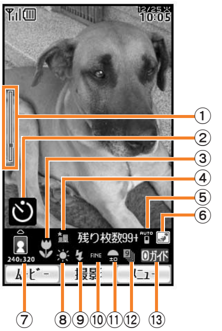
■ お知らせ

- 連写モード利用時は、フレーム、日付スタンプ、自動保存の機能はご利用いただけません。
- 連写モードの設定は、カメラが起動している間だけ有効です。カメラを終了したり、サイクロイドポジションへ変更すると［OFF］へ戻ります。
- 連写モードは、オープンポジションではケータイサイズ、壁紙サイズでご利用いただけます。サイクロイドポジションではご利用いただけません。
- 連写モードで撮影画像を保存せずに終了した場合は、撮影画像が破棄されます。

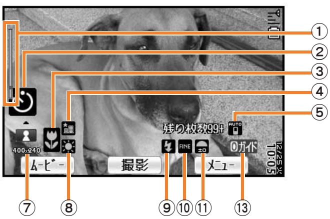
フォトのモニター画面の見かた

モニター画面では、撮影する被写体や現在の設定を確認することができます。

オープンポジションの場合



サイクロイドポジションの場合



（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

	アイコン	名称	意味
①	―	ズームバー	ズーム倍率を表示
②	（アイコン）	セルフタイマー	セルフタイマー設定時に表示（［OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
③	（アイコン）	マクロモード	マクロモードのスイッチの状態を表示（●（通常）の場合は、アイコンは表示されません）
④	（アイコン）	シーンセレクト	シーンセレクトの状態を表示（［オート］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑤	（アイコン）	保存先	撮影画像の保存先を表示
⑥	（アイコン）	GPS情報付加	撮影画像に対しGPS情報を付加する／しないの設定状態を表示（付加している場合のみアイコンが表示されます）
⑦	（アイコン）	撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示
⑧	（アイコン）	ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示（［オート］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑨	（アイコン）	ライト	モバイルライトの点灯方法を表示（［OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑩	FINE MAIL	画質	画質の設定値を表示（［ノーマル］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑪	（アイコン）	露出補正	露出補正の値を表示
⑫	（アイコン）	連写モード	連写撮影モードの状態を表示（［OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑬	0ガイド	ガイド表示	0を押すと操作ガイドを表示

フォトで使用できる機能

フォトのモニター画面で回（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューから操作できる機能は次のとおりです。ただし、一部機能が制限される場合があります。

項目	参照ページ
撮影サイズ	P.151
画質	P.151
ホワイトバランス	P.148

項目		参照ページ
シーンセレクト		P.151
日付スタンプ		P.151
特殊効果		P.148
フレーム		P.148
連写モード		P.141
保存先		P.149
バーコードリーダー		P.260
セルフタイマー		P.147
ガイド表示		P.147
ライト		P.145
フォルダ使用状況		P.147
フォトフォルダへ移動		P.147
お好み設定		P.149
カンタン設定		P.149
その他設定	シャッター音	P.150
	補助線を表示／消す	P.150
	GPS情報付加	P.150
	自動保存ON／OFF	P.151

※サイクロイドポジションでは一部の機能が使用できません。

ムービーの撮影

1 待受画面で● ▶［カメラ］を選択 ▶ ●（選択）

カメラ機能の選択画面が表示されます。待受画面で●を押しても表示されます。

2 ［ムービー］を選択 ▶ ●（選択）

ムービー起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。

3 ●（録画）または●

撮影を開始します。



撮影中の表示について

名称	概要
●録画	撮影中に点滅
■中断	撮影を一時停止（撮影中にアプリ（中断）を押すと一時停止。一時停止中は、再度アプリ（再開）を押すと、撮影を再開）
停止	撮影を停止し、プレビュー画面に移動
プログレスバー	最大の撮影可能時間に対して、どれだけ撮影済みかを表示

4 撮影を終えるときに●（停止）または●

プレビュー画面が表示されます。



5 ●（保存）

ムービーが保存されます。
クリア/メモを押すと、ムービーを破棄してムービーのモニター画面へ戻ります。

ご注意

- ムービーを撮影するときは、マイクを手や指で覆わないようご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によっては、録音される音質が悪くなる場合がありますのでご了承ください。
- ムービーを繰り返し、長時間連続して撮影した場合、本体が温かくなり、長時間皮膚に接触させることで低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

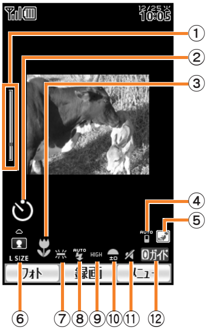
お知らせ

- ムービーカメラを使用中は、au Music Playerやau Media TunerなどのBGM再生はできません。
- ムービーを起動中、撮影中もしくは再生中画面以外の状態で3分以上操作がない場合は、呼び出し元画面に戻ります。
- 「画面回転動作設定〈M59〉」（→P.335）の設定によっては、待受画面でサイクロイドポジションに切り替えると、自動的にムービーカメラを起動させることができます。
- 標準Sサイズ以外の撮影サイズで撮影されたムービーは、「年月日_時分~xx」という形式で名前が付けられます。
- 標準Sサイズで撮影されたムービーは、「S_年月日_時分~xx」という形式で名前が付けられます。

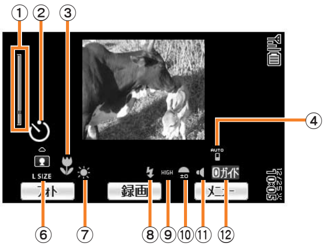
ムービーのモニター画面の見かた

モニター画面では、録画する被写体や現在の設定を確認することができます。

オープンポジションの場合



サイクロイドポジションの場合



（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

	アイコン	名称	概要
①	―	ズームバー	ズーム倍率を表示
②		セルフタイマー	セルフタイマー設定時に表示（[OFF] を選択した場合は、アイコンは表示されません）
③		マクロモード	マクロモードのスイッチの状態を表示（●（通常）の場合は、アイコンは表示されません）
④		保存先	撮影画像の保存先を表示
⑤		GPS情報付加	撮影ムービーに対しGPS情報を付加する／しないを表示（付加している場合のみアイコンが表示されます）
⑥		撮影サイズ	撮影サイズと撮影方向を表示
⑦		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示（[オート] を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑧		ライト	モバイルライトの点灯方法を表示（[OFF] を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑨	HIGH ECO	画質	画質の設定値を表示（[標準] を選択した場合は、アイコンは表示されません）
⑩		露出補正	露出補正の値を表示
⑪		音声録音	音声録音モードの状態を表示
⑫	0ガイド	ガイド表示	0を押すと操作ガイドを表示

ムービーで使用できる機能

ムービーのモニター画面で回（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューから操作できる機能は次のとおりです。ただし、一部機能が制限される場合があります。

項目		参照ページ
撮影サイズ		P.152
ホワイトバランス		P.148
日付スタンプ		P.152
特殊効果		P.148
フレーム		P.148
音声録音ON／OFF		P.152
保存先		P.149
バーコードリーダー		P.260
セルフタイマー		P.147
ガイド表示		P.147
ライト		P.145
フォルダ使用状況		P.147
ムービーフォルダへ移動		P.147
お好み設定		P.149
カンタン設定		P.149
その他設定	シャッター音	P.150
	補助線を表示／消す	P.150
	GPS情報付加	P.150
	自動保存ON／OFF	P.151

※サイクロイドポジションでは一部の機能が使用できません。

フォトとムービーを切り替える

フォト使用時に、ムービーへ切り替えることができます。

1 **フォトのモニター画面で アプリ（ムービー）**

ムービーが起動します。ムービーのモニター画面で アプリ（フォト）を押すと、フォトに切り替わります。

Eメールに添付する

撮影後のプレビュー画面から、簡単な操作でフォトやムービーをEメールに添付することができます。

1 **フォト／ムービーのプレビュー画面で アプリ（Eメール）**

フォト／ムービーが保存されたあと、確認画面が表示されます。

2 **［添付する］／［添付しない］を選択 ▶ ●（決定）**

フォト／ムービーが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの送信方法についてはP.86をご参照ください。

お知らせ

- データのサイズが500KBを超える場合、500KBより小さいサイズに容量を圧縮、または、壁紙サイズへ変更して添付することができます。
- フォトやムービーのデータサイズによっては、確認画面が表示されないで、保存後そのまま送信Eメール作成画面が表示される場合があります。
- エコノミーQVGA、標準QVGA、高品質QVGAで撮影したムービーは、ご利用いただけません。
- サイクロイドポジションではご利用いただけません。
- 添付したデータのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 電波状況によっては、メールの送信に時間がかかることがあります。

その他の共通操作について

フォトとムービーに共通して使用できる操作があります。

モバイルライトを使う

カメラ使用中に被写体を照らし、暗い場所でも撮影できるようにします。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で #マナー**

#マナーを押すたびに［ON］→［オート］→［OFF］→［ON］…の順にライトの切り替えができます。

設定	概要
ON	モバイルライトを点灯し、フォト撮影時に高輝度で発光
オート	明るさに応じてモバイルライトを自動点灯 • 暗いときの動作は［ON］設定時と同様 • 明るいときの動作は［OFF］設定時と同様
OFF	モバイルライトを点滅、撮影時に点灯（盗撮防止のため）

ご注意

- モバイルライトは暗い場所などでの撮影を補助するため、被写体を照らすために使用します。通常のカメラのストロボのような光量はありません。

お知らせ

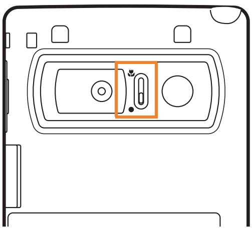
- フォト／ムービーのモニター画面で メニュー（メニュー）▶［ライト］を選択 ▶ ●（選択）を押しても、ライトの［ON］／［オート］／［OFF］を切り替えることができます。

マクロ撮影をする

マクロモードを使用すると、近くにあるものにピントを合わせることができます。(接写撮影)最適撮影距離は、被写体から10cmの距離です。10cmよりも近い距離ではピントは合いません。

1 カメラレンズ右部のスイッチを（マクロ）にする

マクロスイッチの場所は、次の図のとおりです。スライドさせて（マクロ）／●（通常）を切り替えます。
マクロモードの場合は画面上にが表示されます。



2 カメラを被写体に合わせて⊡（撮影）

撮影が行われます。ムービーの場合は、⊡（録画）を押します。
マクロ撮影から通常撮影に戻すには、マクロスイッチを●（通常）に戻します。

お知らせ

- マクロモードでピントが合わない場合は、被写体から離すか、マクロスイッチを●（通常）に切り替えてください。

ズームを調節する

離れた場所の被写体を、拡大して撮影する機能です。W51SHには、最大10倍のデジタルズーム機能が搭載されています。選択した撮影サイズによって、ご利用いただけるズームの倍率は異なります。

フォトの場合

撮影サイズ	最高倍率	ズーム切替
ケータイサイズ	10倍	20段階
壁紙サイズ	5倍	20段階
ワイド壁紙サイズ	4倍	16段階
VGAサイズ	2倍	8段階
横WQVGAサイズ	3倍	16段階

ムービーの場合

撮影サイズ	最高倍率	ズーム切替
標準Sサイズ	10倍	20段階
標準Mサイズ	10倍	20段階
高品質Mサイズ	10倍	20段階
高品質Lサイズ	10倍	20段階
エコノミーQVGA／標準QVGA／高品質QVGA	5倍	20段階
エコノミーQVGA／標準QVGA／高品質QVGA（サイクロイドポジション）	3.75倍	20段階

1 フォト／ムービーのモニター画面で

ズームバーが表示され、1段階ずつズームインします。を押すと、1段階ずつズームアウトします。

露出を補正する

露出を補正して、写真全体の明るさを調整できます。＋方向へ補正すると写真全体を明るく、－方向へ補正すると写真全体を暗く補正できます。
補正なしの状態で暗すぎると感じたら＋補正を、逆に白飛びなどして明るすぎると感じたら－補正をかけると効果があります。全体的に同じ色調のものを撮影するときに役立ちます。

1 フォト／ムービーのモニター画面でまたは

モニター画面に露出補正の状態がアイコンで表示されます。では＋補正、では－補正となります。
［－2］～［＋2］の5段階で調節ができます。

お知らせ

- 露出補正の設定は、カメラが起動している間だけ有効です。カメラを終了すると［±0］へ戻ります。

セルフタイマーで撮影する

タイマーをセットして、シャッターキーを押してから一定の時間が経過したあとに撮影します。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）▶［セルフタイマー］を選択 ▶ ●（選択）**

セルフタイマー選択画面が表示されます。

2 **タイマー時間を選択 ▶ ●（選択）**

タイマー時間は、2秒／5秒／10秒から選択できます。［OFF］を選択すると、セルフタイマー機能は作動しません。

3 **被写体を設定 ▶ ●（撮影）または ▭**

設定した時間がカウントダウンされ、0秒になった時点で撮影が行われます。
セルフタイマーは、一度撮影すると自動的に［OFF］に戻ります。

4 **●（保存）**

セルフタイマーを中断する

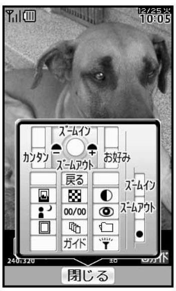
手順3のあと、タイマーカウントダウン中に クリア/メモ を押して撮影を中断できます。撮影を中断すると、再度セルフタイマー撮影の画面に戻り、セルフタイマー撮影のやり直しができます。

操作ガイドを表示する

操作ガイドは、カメラのキー操作に関する解説を表示する機能です。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で 0わをん**

操作ガイドが画面に表示されます。



フォトの場合



ムービーの場合

■ お知らせ

- フォト／ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）▶［ガイド表示］を選択 ▶ ●（選択）を押しても操作ガイドを表示することができます。

フォルダ使用状況を表示する

本体などのメモリ容量使用状況を確認できます。フォトを多く撮影する場合はあらかじめメモリ容量が十分であることを確認しておいてください。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）▶［フォルダ使用状況］を選択 ▶ ●（選択）**

フォルダ使用状況画面が表示され、メモリ残量を確認できます。

撮影したデータを再生する

撮影したフォト、ムービーは、データフォルダの「フォトフォルダ」、「ムービーフォルダ」へ保存されます。保存されたデータをモニター画面から再生することができます。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）**

2 **［フォトフォルダへ移動］を選択 ▶ ●（選択）**

「フォトフォルダ」が表示されます。ムービーの場合は、［ムービーフォルダへ移動］を選択します。

3 **フォルダを選択 ▶ ●（選択）**

4 **再生するフォト／ムービーを選択 ▶ ●（選択）**

■ お知らせ

- 保存先の設定（→P.149）により、microSDカードに保存される場合は、microSDカードのフォトフォルダ／ムービーフォルダが表示されます。
- 本体のフォトフォルダ、ムービーフォルダを表示している場合は、アプリ（microSD）を押すとmicroSDカード内の表示へ切り替わります。また、microSDカード内のフォトフォルダ、ムービーフォルダを表示している場合は、アプリ（本体）を押すと本体の表示へ切り替わります。

■ お知らせ

- フォト再生中に画像サイズが大きい場合は、●（等倍）を押すと実寸で表示されます。拡大表示中は、スクロールバーが表示され、✥で写真の表示位置をスクロールできます。また、●（全体）を押すと、フォトを縮小し、全体表示に戻します。
- 横長のフォト、ムービーを再生する場合は、サイクロイドポジションに切り替えると自動的に横向き全画面表示に切り替わります。
- ムービー再生中は ●（ⅠⅠ）で一時停止します。一時停止中に●（▷）を押すと、ムービー再生を再開します。

カメラの設定

フォト／ムービーの共通設定

フォトとムービーに共通した設定項目があります。

ホワイトバランスを設定する

撮影する画像の色合いは、光源の種類によって異なります。人間の視覚により近い色合いで撮影をするためには、ホワイトバランス設定で撮影状況に合わせた光源を選択します。

1 フォト／ムービーのモニター画面で ☐（メニュー）▶［ホワイトバランス］を選択 ▶ ●（選択）

2 光源の種類を選択

選択できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
—	オート	自動的に判別
	晴天	晴天の屋外で撮影する場合
	曇天	曇天の屋外で撮影する場合
	電球	白熱電球照明の室内で撮影する場合
	蛍光灯	蛍光灯照明の室内で撮影する場合

3 ●（選択）

■ お知らせ

- ホワイトバランスを［オート］以外に設定すると、シーンセレクトが［オート］に設定されます。

特殊効果を設定する

セピアやモノクロなどの効果を付けたフォト／ムービーを撮影できます。モニター画面でも設定を確認することができます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で ☐（メニュー）▶［特殊効果］を選択 ▶ ●（選択）

2 設定項目を選択 ▶ ●（選択）

フォトのモニター画面では、［セピア］／［モノクロ］／［OFF］から選択できます。ムービーのモニター画面では、［セピア］／［モノクロ］／［ネガ］／［OFF］から選択できます。

フレームを設定する

撮影する写真の周囲に額（フレーム）デザインを追加できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で ☐（メニュー）▶［フレーム］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［プリインストールフレーム］／［ダウンロードフレーム］／［OFF］から選択 ▶ ●（選択）

フレーム一覧が表示されます。
［OFF］を選択した場合は、表示されていたフレームが消えます。

3 使用するフレームを選択 ▶ ●（選択）

フレームのデザインがモニター画面周囲に表示されます。
［プリインストールフレーム］を選択した場合は、●（決定）を押してフレームを決定します。

■ お知らせ

- フォトのフレームはオープンポジションではケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズでご利用いただけます。サイクロイドポジションではご利用いただけません。
- ムービーのフレームはサイクロイドポジションではご利用いただけません。
- 撮影後にフォト編集でフレームをつけることもできます。（→P.152）

保存先を変更する

撮影したフォトやムービーの保存先を、[自動] ／ [本体] ／ [microSD] から選択できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で ［メニュー］（メニュー）▶［保存先］を選択 ▶ ●（選択）

保存先の一覧画面が表示されます。

2 保存先を選択 ▶ ●（選択）

お知らせ

- フォトで［自動］を選択した場合、ケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズ、横WQVGAサイズは本体に、それ以外はmicroSDカードに保存されます。
- ムービーで［自動］を選択した場合、標準Sサイズ、標準Mサイズ、高品質Mサイズ、高品質Lサイズは本体に、それ以外はmicroSDカードに保存されます。
- microSDカードが挿入されていない場合は、フォト、ムービーともに本体に保存されます。

カンタン設定

撮影に関する設定を簡単に変更できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で［文字］

カンタン設定画面が表示されます。
モニター画面で［1］～［9］を押すと、保存されたカンタン設定の各項目を呼び出すこともできます。

フォトの場合

オープンポジション時	サイクロイドポジション時	設定内容	参照ページ
1	1	撮影サイズ	P.151
2	2	画質	P.151
3	3	ホワイトバランス	P.148
4	4	シーンセレクト	P.151
5	5	日付スタンプ	P.151
6	6	特殊効果	P.148
7	－	フレーム	P.148
8	－	連写モード	P.141
9	7	保存先	上記

ムービーの場合

オープンポジション時	サイクロイドポジション時	設定内容	参照ページ
1	1	撮影サイズ	P.152
2	2	ホワイトバランス	P.148
3	3	日付スタンプ	P.152
4	4	特殊効果	P.148
5	－	フレーム	P.148
6	5	音声録音	P.152
7	6	保存先	左記

2 変更したい設定項目を［方向キー］で選択 ▶ ●（選択）

3 設定変更後に［アプリ］（決定）

設定は決定後に反映されます。

お知らせ

- カンタン設定を行う場合に、［1］～［9］に対応した設定内容は、操作ガイドで確認することができます。操作ガイドを表示する場合は、フォト／ムービーのモニター画面で［0］を押します。操作ガイドについては、P.147をご参照ください。
- モニター画面で［メニュー］（メニュー）▶［カンタン設定］を選択 ▶ ●（選択）でも、カンタン設定の画面を表示させることができます。
- フォトのモニター画面でサイクロイドポジションの場合は、［フレーム］、［連写モード］の設定はご利用いただけません。
- ムービーのモニター画面でサイクロイドポジションの場合は、［フレーム］の設定はご利用いただけません。

お好み設定

お好み設定は、各種の設定を一括で変更する機能です。一定の撮影シーン用にお好みの設定を行い、保存することで、次回からは設定を呼び出すだけで同様の設定をすばやく反映できます。
あらかじめモニター画面でお好みの設定にしておいてから、お好み設定として設定を保存します。

お知らせ

- サイクロイドポジションでは、ご利用いただけません。

1 各種設定を行ったフォト／ムービーのモニター画面で▣（メニュー）▶［お好み設定］を選択▶●（選択）

お好み設定画面が表示されます。設定は５種類まで保存できます。

2 ◎で［お好み設定１］～［お好み設定５］から選択

お好みを設定する場合

3 アプリ（保存）▶［はい］を選択▶●（決定）

あらかじめ設定した内容が、お好み設定として保存されます。

お好み設定の名称を変更する場合

3 ▣（タイトル）▶名称を入力▶●（決定）

お好み設定を呼び出す場合

3 ●（呼出）

その他設定

シャッター音選択

撮影時のシャッター音を変更できます。シャッター音はあらかじめ用意された３つのプリセット音から選択できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で▣（メニュー）▶［その他設定］を選択▶●（選択）▶［シャッター音］を選択▶●（選択）

シャッター音選択画面が表示されます。

2 一覧から項目を選択▶●（選択）

シャッター音が設定されます。

■ ご注意

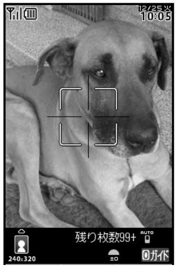
- シャッター音にデータフォルダなどプリセット音以外のデータを選択することはできません。

補助線

補助線とは、モニター画面で位置決めなどをするときに役立つ線です。垂直線／水平線の交差点が画面中央になります。

1 フォト／ムービーのモニター画面で▣（メニュー）▶［その他設定］を選択▶●（選択）▶［補助線を表示］を選択▶●（選択）

補助線がONのときは［補助線を消す］と表示されます。



■ お知らせ

- サイクロイドポジションでは、垂直線／水平線の交差点が画面中央から少し左寄りになります。

GPS情報

GPS情報の機能を使用すると、撮影したフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で▣（メニュー）▶［その他設定］を選択▶●（選択）▶［GPS情報付加］を選択▶●（選択）

付加できるGPS情報は次のとおりです。

設定値	説明
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加
地図で修正する	地図上に修正した位置を取得して付加
削除	GPS情報を削除
GPS情報詳細	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示

■ お知らせ

- サイクロイドポジションでは、ご利用いただけません。

自動保存

［ON］に設定すると、撮影をするときに、プレビューから［保存］を選択しなくても、自動的に画像を保存します。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［その他設定］を選択▶（選択）▶［自動保存ON］を選択▶（選択）**

自動保存が［ON］に設定されます。［自動保存OFF］に設定すると、自動的に保存しません。

お知らせ

- 自動保存機能は、連写撮影時には一時的に［OFF］の状態となります。

フォトの設定

撮影サイズを変更する

設定した撮影時のサイズによって、撮影されるフォトの画素数（ドット数）と画像のファイルサイズが異なります。撮影サイズについてはP.137をご参照ください。

1 **フォトのモニター画面で（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択▶（選択）**

2 **使用する撮影サイズを選択▶（選択）**

オープンポジションの場合は、［ケータイ］／［壁紙］／［ワイド壁紙］／［VGA］／［ハイビジョン］／［SXGA］／［ワイド］／［UXGA］から選択します。サイクロイドポジションの場合は、［横WQVGA］／［横フルサイズ］から選択します。

画質を変更する

撮影画像の圧縮率を変えることで、画質を調整します。画質の種類には、ファイン／ノーマル／メールの３種類があります。

1 **フォトのモニター画面で（メニュー）▶［画質］を選択▶（選択）**

画質選択画面が表示されます。

2 **［ファイン］／［ノーマル］／［メール］から選択▶（選択）**

お知らせ

- 画質を選択できるのは、オープンポジションではハイビジョンサイズ、SXGAサイズ、ワイドサイズ、UXGAサイズの場合です。また、サイクロイドポジションでは横フルサイズの場合です。ただし、ワイドサイズ、UXGAサイズは［ファイン］／［ノーマル］のみの選択となります。

シーンセレクトを設定する

シャッター速度やモバイルライトの制御などの設定を、撮影するシーンによって最適なモードに切り替える機能です。

1 **フォトのモニター画面で（メニュー）▶［シーンセレクト］を選択▶（選択）**

2 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
ー	オート	通常の撮影用
	夜景	暗い場所での撮影用
Aa	文字	文字の撮影用
	スポーツ	被写体が動く場合の撮影用

3 **（選択）**

お知らせ

- シーンセレクトを［オート］以外に設定すると、ホワイトバランスが［オート］に設定されます。

日付スタンプを設定する

撮影したフォトに、日付や時刻を刻印する機能です。

1 **フォトのモニター画面で（メニュー）▶［日付スタンプ］を選択▶（選択）**

2 **スタンプの種類を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	内容
年月日	「YYYY/MM/DD」の形式でスタンプ
時分	「HH:MM」の形式でスタンプ
年月日時分	「YY/MM/DD HH:MM」の形式でスタンプ
OFF	日付スタンプをOFFに設定

3 ● （選択）

日付スタンプが表示されたモニター画面に戻ります。

■ お知らせ

- 日付スタンプはケータイサイズ、壁紙サイズ、ワイド壁紙サイズ、横WQVGAサイズでご利用いただけます。
- 連写モード設定中はご利用いただけません。
- 日付スタンプはフォトの右下へ挿入されますが、保存した画像のスタンプ位置は、モニター／プレビュー画面と異なる場合があります。

ムービーの設定

撮影サイズを変更する

設定した撮影時のサイズによって、撮影されるムービーのファイルサイズが異なります。
撮影サイズについてはP.137をご参照ください。

1 ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択 ▶ ●（選択）

2 使用するサイズを選択 ▶ ●（選択）

日付スタンプを設定する

撮影開始時点の日付や時刻をテロップ（→P.158）として付加する機能です。撮影時には、モニター画面に日付や時刻が表示されます。

1 ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）▶［日付スタンプ］を選択 ▶ ●（選択）

2 スタンプの種類を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	内容
年月日	「YYYY/MM/DD」の形式で情報付加
時分	「HH:MM」の形式で情報付加
年月日時分	「YY/MM/DD HH:MM」の形式で情報付加
OFF	日付スタンプをOFFに設定

3 ● （選択）

日付スタンプが表示されたモニター画面に戻ります。

■ お知らせ

- 日付スタンプはオープンポジション、サイクロイドポジションともに、標準Sサイズ、標準Mサイズ、高品質Mサイズ、高品質Lサイズでご利用いただけます。

音声録音を切り替える

音声録音の［ON］／［OFF］を切り替えます。

1 ムービーのモニター画面で ▣（メニュー）

音声録音がOFFのときは［音声録音ON］、ONのときは［音声録音OFF］がメニュー項目に表示されます。

2 ［音声録音ON］／［音声録音OFF］を選択 ▶ ●（選択）

フォト編集

データフォルダに保存した撮影済みのフォトを表示したり、画像加工機能で編集することができます。

フォト編集

フォト編集機能を使用して、撮影したフォトを補正したり効果を加えてお楽しみいただけます。

1 編集する画像を選択 ▶ ▣（メニュー）▶［画像編集］を選択 ▶ ●（選択）

画像編集画面が表示されます。



2 実行したい機能を選択 ▶ ● （選択）

選択した機能が実行され、右上に結果が表示されます。
実行できる機能と、撮影サイズによる制限は次のとおりです。

編集項目＼撮影サイズ		ケータイサイズ	壁紙サイズ	ワイド壁紙サイズ	VGAサイズ	ハイビジョンサイズ	SXGAサイズ	ワイドサイズ	UXGAサイズ	横WQVGAサイズ	横フルサイズ
画像回転		○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
画像切り出し		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サイズ変更		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特殊効果	画像エフェクト	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
	フェイスエフェクト	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
	プチエステ	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
画像補正		○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
スタンプ	画像スタンプ	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
	フェイススタンプ	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
	文字スタンプ	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
フレーム		○	○	○	×	×	×	×	×	○	×
顔検出位置修正		○	○	○	×	×	×	×	×	○	×

※「フォトフォルダ」より画像編集を起動した場合の制限です。
※撮影可能サイズ以外の画像については、編集できません。

3 編集後に アプリ （完了） ▶ ［はい］を選択 ▶ ● （決定）

保存確認画面が表示されます。［OK］／［タイトル編集］／［メール作成］が選択できます。

4 ［OK］を選択 ▶ ● （決定）

編集結果が保存されます。［タイトル編集］を選択した場合はタイトルを変更して保存、［メール作成］を選択した場合は保存後に、編集した画像が添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

お知らせ

- 編集画面で メニュー （メニュー）を押し、項目を選択しても、各編集機能を実行できます。
- 手順２のあとで クリア を押すと、編集結果を画面で大きく表示して、編集画像を確認できます。

お知らせ

- 編集を行ったあと保存を実行すると、元ファイルとは別のファイルとして編集後のフォトが保存されます。元のファイルは削除されません。保存時のファイル名は、元のファイル名の最後に「_Ed」が付加された状態になります。
- フォトのプレビュー画面で メニュー （メニュー） ▶ ［画像編集］を選択しても画像編集を行うことができます。ただし、一部の機能が制限されたり、［画像編集］が選択できない場合があります。

フォト編集時に使える機能

フォト編集のそれぞれの機能を使って画像を編集します。

画像回転

画像を左右90度回転または反転させます。

1 画像編集画面で［画像回転（ Rotate ）］を選択 ▶ ● （選択）

2 回転項目を選択 ▶ ● （選択）

［右回転（90度）］／［左回転（90度）］／［上下反転］／［左右反転］から選択します。● （選択）を押すと変更結果が表示されます。終了するには アプリ （完了）を押します。

画像切り出し（トリミング）

画像の一部を切り出します。大きなサイズで撮影したフォトから待受画面の壁紙やメール添付するフォトを作成したいときに便利な機能です。この機能で作成できる画像のサイズは、ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズの画像のいずれかです。

1 画像編集画面で［画像切り出し（ Trimming ）］を選択 ▶ ● （選択）

2 画像切り出し選択画面で、変更後のサイズを選択 ▶ ● （選択） ▶ ［縦］／［横］を選択 ▶ ● （選択）

3 切り出し範囲を指定

アプリ （縮小）、 メニュー （拡大）で大きさを調整し、 ✥ でスクロールして、切り出す領域を選択します。

4 ●（決定）

画像が切り出しされます。終了するには アプリ（完了）を押します。

サイズ変更（リサイズ）

画像のサイズを変更します。ケータイサイズ／壁紙サイズ／ワイド壁紙サイズのいずれかに変更できます。

1 画像編集画面で［サイズ変更（Resize）］を選択 ▶ ●（選択）

2 変更後の画像サイズを選択 ▶ ●（選択）

変更後の結果が表示されます。終了するには アプリ（完了）を押します。

特殊効果

特殊効果は画像全体に効果（エフェクト）を加える機能です。

1 画像編集画面で［特殊効果（Effect）］を選択 ▶ ●（選択）

特殊効果分類の選択画面が表示されます。［画像エフェクト］／［フェイスエフェクト］／［プチエステ］の3つの項目から選択できます。

2 項目を選択 ▶ ●（選択）

選択した項目内で実行できる特殊効果選択画面が表示されます。

3 項目を選択 ▶ ●（選択）

特殊効果の処理が実行され、実行結果が表示されます。特殊効果で選択できる項目は次のとおりです。終了するには、アプリ（完了）を押します。

種類	項目	エフェクト内容
画像エフェクト	モノクロ	カラー写真を白黒画像に変換
	セピア	セピア調の色合いに変換
	きらきら	光が射している特殊効果のある画像に変換
	波紋	波打っているような画像に変換
	魚眼	魚眼レンズで撮影した写真のような画像に変換
フェイスエフェクト	ほっそり	人物の顔を自動認識して細めの画像に変換
	ふっくら	人物の顔を自動認識して太めの画像に変換
	目ぱっちり	人物の顔を自動認識して目の部分を大きめに変換
	微笑む	人物の顔を自動認識して笑っているような画像に変換
	怒る	人物の顔を自動認識して怒っているような画像に変換
	悲しむ	人物の顔を自動認識して泣いているような画像に変換
	シワ隠し	人物の顔を自動認識してシワのない画像に変換
	色白	人物の顔を自動認識して肌の色が白い画像に変換
	くしゃ顔	人物の顔を自動認識してくしゃくしゃの画像に変換
	左右対称顔（右）	人物の顔を自動認識して右半分を反転させて左半分の画像を変換
	左右対称顔（左）	人物の顔を自動認識して左半分を反転させて右半分の画像を変換
プチエステ	美白	人物の顔を自動認識して色白風な顔に画像を変換
	ナチュラル	人物の顔を自動認識してナチュラル風な顔に画像を変換

画像補正

画像のシャープネスや色合いの自動補正を行います。

1 画像編集画面で［画像補正（Correct）］を選択 ▶ ●（選択）

画像補正選択画面が表示されます。

2 補正内容を選択 ▶ ●（選択）

画像補正が実行されます。［シャープネス］／［ソフト］／［感度アップ］／［鮮やか］から選択します。終了するには、アプリ（完了）を押します。

スタンプ

スタンプとは、画像の上にスタンプを貼り付ける機能です。

1 画像編集画面で［スタンプ（Stamp）］を選択 ▶ ● （選択）

スタンプの種類選択画面が表示されます。

2 スタンプの種類を選択 ▶ ● （選択）

使用するスタンプの種類を、［画像スタンプ］／［フェイススタンプ］／［文字スタンプ］から選択します。

3 スタンプを選択 ▶ ● （決定）

使用するスタンプを選択します。

4 スタンプの位置を で変更 ▶ ● （決定）

指定した場所にスタンプが貼り付けられます。終了するには （完了）を押します。

ご注意

- 画像スタンプと異なり、フェイススタンプデータ選択後の位置修正はできません。位置がずれる場合には顔検出位置修正をしてください。
- フェイススタンプ設定中は全画面表示されず、2画面（加工前・加工後）表示のままです。全画面表示させるには を押してください。

フレーム

画像の周囲に、額（フレーム）デザインを追加します。使用できるフレームデザインには、あらかじめデータフォルダへ保管されているものと、ダウンロードできるものとがあります。

1 画像編集画面で［フレーム（Frame）］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［プリセット］または［ダウンロード］を選択 ▶ ● （選択）

フレーム一覧画面が表示されます。

3 フレームを選択 ▶ ● （決定）

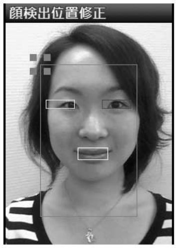
結果が表示されます。終了するには、 （完了）を押します。

顔検出位置修正

特殊効果のフェイスエフェクト／プチエステ／フェイススタンプを実行するときに、顔の位置がうまく認識されない場合、顔検出位置修正を使用して調整を行います。

1 画像編集画面で［顔検出位置修正（Position）］を選択 ▶ ● （選択）

位置修正画面が表示されます。顔輪郭は赤、画面右の目は青、画面左の目は緑、口は黄色の線で表示されます。



2 各線を で位置を移動 ▶ ● （決定）

画面が表示されたときは赤が選択されています。● （決定）を押すたび、赤（右下）→青（左上）→青（右下）→緑（左上）→緑（右下）→黄（左上）→黄（右下）と、選択される線が変更できます。黄（右下）を選択した状態から を押すと、選択する線を黄（左上）→緑（右下）→緑（左上）→青（右下）→青（左上）→赤（右下）→赤（左上）の順で変更できます。

3 修正後に （完了）

画像編集画面に戻ります。

元に戻す

画像編集を行ったあとで、1つ前の状態へ戻します。

1 加工後の結果画面で［元に戻す（Cancel）］を選択 ▶ ● （選択）

2 確認画面で［はい］を選択 ▶ ● （決定）

数回にわたって加工を行っている場合、［元に戻す］を行ったあと、次の変更を行わずに、再度［元に戻す］を実行すると、加工する前の状態へ戻ります。

ムービー編集

データフォルダに保存した撮影済みのムービーを再生したり、編集することができます。

ムービー編集

ムービー編集機能を使用して、撮影したムービーの不要部分を削ったり、テロップを挿入するなどの加工を行うことができます。

1 編集するムービーファイルを選択 ▶ （メニュー） ▶ ［ムービー編集］を選択 ▶ （選択）

ムービー編集画面が表示されます。



2 でムービー編集画面上の編集項目のアイコンを選択 ▶ （決定）

実行できる機能と編集時の制限は次のとおりです。ただし、著作権情報が埋め込まれているムービーの編集はできません。

編集項目＼撮影サイズ	標準Sサイズ	標準Mサイズ	高品質Mサイズ	高品質Lサイズ	QVGAサイズ
静止画キャプチャ	○	○	○	○	○
シーン編集	×	×	×	×	○
テロップ編集	○	○	○	○	×
アフレコ編集	○	○	○	○	×

3 各項目のメニューに従って編集後、ムービー編集画面に戻り ▶ で［保存（ ）］を選択 ▶ （決定） ▶ で［終了（ ）］を選択 ▶ （決定）

■ お知らせ

- ムービー編集後のデータは、元のファイルとは別ファイルとして保存されます。
- メモリの残量が少なくなると、編集後のデータを保存できない場合があります。データフォルダの空き容量のあることを確認してから、操作を行ってください。

ムービー編集時に使える機能

静止画キャプチャ

ムービーの中のフレームを、JPEG形式の静止画としてデータフォルダの「グラフィック」フォルダへ保存します。

1 ムービー編集画面でキャプチャしたいフレームを表示

フレームの移動は でコマ送りを使用して行います。

2 ［静止画キャプチャ（ ）］を選択 ▶ （決定）

保存確認画面が表示されます。

3 ［保存］を選択 ▶ （決定）

［タイトル編集］を選択した場合はタイトルが変更できます。また［メール作成］を選択した場合は、キャプチャした画像を添付済みの新規メール作成画面が表示されます。キャプチャした画像は、データフォルダ内の「グラフィック」フォルダへ保存されます。

シーン編集

指定した部分や、メール送信向けにムービーを部分的に切り出したり、不要部分をカットします。

1 ムービー編集画面で［シーン編集（ ）］を選択 ▶ ●（決定）

シーン編集画面が表示されます。シーン編集から実行できる機能は次のとおりです。

項目		機能
切り出し	部分切り出し	始点と終点を指定して必要な部分だけムービーを切り出し
	メール用（高品質M）	始点と終点を指定すると、メール用（高品質M）の上限で再生可能な長さでムービーをカットし、メール用（高品質M）形式で保存
	メール用（高品質L）	始点と終点を指定すると、メール用（高品質L）の上限で再生可能な長さでムービーをカットし、メール用（高品質L）形式で保存
カット	前部分消去	始点を指定し、指定部分より前のムービーをカット
	後部分消去	終点を指定し、指定部分より後のムービーをカット

ご注意

- シーン編集はQVGAサイズのムービーに対してのみ可能です。
- W51SHで撮影したムービーは、1秒単位で切り出しできます。
- ムービーによっては、シーン編集ができなかったり、切り出しの単位が長かったりすることがあります。

切り出し

切り出しを行います。［切り出し］を選択した場合は始点と終点を指定します。

1 シーン編集選択画面で［切り出し］を選択 ▶ ●（選択）

切り出し選択画面が表示されます。

2 切り出しの種類を選択 ▶ ●（選択）

ムービー編集画面が表示されます。

3 切り出しの始点となるフレームを表示 ▶ [アプリ]（始点）

フレームの移動は[○]でコマ送りを使用して行います。

4 切り出しの終点となるフレームを表示 ▶ [アプリ]（終点）

切り出し処理が開始されます。

5 結果画面が表示

［部分切り出し］を選択した場合は、ムービー編集画面へ戻ります。各メール用項目を選択した場合は、お知らせ画面が表示されるので、［継続して編集］または［Eメールへ添付］を選択して●（決定）を押します。［継続して編集］ではムービー編集画面に戻り、［Eメールへ添付］では編集したムービーが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

ご注意

- メール用のムービーは、ムービーメールで送信できるサイズ（500KB）または再生時間（15秒）を超えた長さで切り出すことはできません。

カット

指定位置よりも前の部分をカットするには［前部分消去］を、指定位置よりも後の部分をカットするには［後部分消去］を使用します。

1 シーン編集選択画面で［カット］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［前部分消去］／［後部分消去］を選択 ▶ ●（選択）

ムービー編集画面が表示されます。

3 始点または終点となるフレームを表示させる

フレームの移動は[○]でコマ送りを使用して行います。

4 始点または終点で[アプリ]

前部分消去の場合は[アプリ]（始点）、後部分消去の場合は[アプリ]（終点）となります。ムービーがカットされ、ムービー編集画面へ戻ります。

テロップ編集を行う

1つのムービー内に、最大4つまでのテロップを入力できます。1つのテロップにつき、最大で全角20文字（半角40文字）までを入力できます。また、テロップごとに文字を装飾することもできます。

1 **ムービー編集画面で［テロップ編集（ABC）］を選択▶●（決定）**

2 **テロップ編集画面で●（▷）▶テロップ挿入位置を表示して●（00）▶アプリ（始点）**

3 **文字入力画面でテロップ内容を入力▶●（決定）**



4 **テロップ編集画面で▣（メニュー）▶［デコレーション］を選択▶●（決定）▶デコレーション方法を選択▶●（決定）**

選択できるデコレーション方法は次のとおりです。

項目	概要
文字色	文字色を変更（テロップごと）
背景色	背景色を変更（全テロップ）

デコレーションを解除するときは、テロップ編集画面で▣（メニュー）を押し、［デコレーション解除］を選択します。

5 **手順2～4を繰り返す**

削除する場合は、テロップのあるフレームを表示させて▣（メニュー）▶［テロップ削除］を選択▶●（決定）▶［はい］を選択▶●（決定）を押します。［文字編集］を選択すると、入力されている文字を修正することもできます。

作業を終了するには▣（メニュー）▶［編集完了］を選択し、●（決定）を押します。

ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

アフレコ編集

ムービーデータを再生しながら音声を録音し、オーディオトラックを入れ替える機能です。アフレコ編集後のファイルは、別ファイルとして保存されます。

1 **ムービー編集画面で［アフレコ編集（🎤）］を選択▶●（決定）**

アフレコ編集画面が表示されます。すでに音声があるムービーを開いていた場合は、音声削除の確認画面が開くので［はい］を選択し●（決定）を押すと、録音できるようになります。

2 **●（録音）**

録音がスタートします。

3 **マイクから録音を行い、録音完了時に●（完了）**

ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

データフォルダ

データフォルダについて

撮影した画像や映像、Eメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。W51SHのデータフォルダには最大128MBまで保存できます。

■ ご注意

- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障、修理などによるau電話交換の際、当該データが有料／無料にかかわらず、引き継がれませんので、あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- データフォルダで表示／再生したり、各操作に使用できる画像データのサイズについては、P.165をご参照ください。
- microSDカードのデータフォルダについては、P.176をご参照ください。
- データフォルダで表示されるメモリ量は、おおよその数値です。

データフォルダの概要

データフォルダに保存されたデータは、データの種類ごとに各フォルダに振り分けられます。

データの種類と保存先

microSDカードのデータフォルダではフォルダ構成や保存できるデータなどが一部異なります。詳しくはP.176をご参照ください。
お買い上げ時は一部のフォルダが表示されます。その他のフォルダは、それぞれのフォルダにデータが保存されている場合のみ表示されます。
データフォルダに保存できるデータと、保存先のフォルダは次のとおりです。

フォルダ構成		フォルダ概要	データ種類※5		拡張子
全データ		データフォルダ内のすべてのデータを表示※1	–	全種類	–
ユーザーフォルダ	フォルダ1～9	任意のデータを自由に保存（→P.170）	–	任意のデータ	–
	プライベートフォルダ	他人に知られたくないデータを保存※2	–	任意のデータ	–
ムービーフォルダ	ムービーサブフォルダ	カメラで録画したムービーを保存※3		標準ムービー	.amc
				高品質ムービー	.3gp
				QVGAムービー	.3gp
				サイズが不明なムービー	.3gp

フォルダ構成		フォルダ概要	データ種類※5	拡張子
フォト フォルダ	フォトサブ フォルダ	カメラで撮影したフォトを保存※4	縦長保存されるフォト	.jpg
			横長保存されるフォト	.jpg
			サイズが不明なフォト	.jpg
ボイス フォルダ	ボイスサブ フォルダ	Myボイスで録音したボイスを保存	Myボイス	.qcp
EZムービー		EZムービーやEメールで受信したムービーなどを保存	動画	.amc .3gp .3g2
EZテレビ		EZテレビ（ワンセグ）で録画した番組を保存	EZテレビ録画データ	.tsf
LISMO	着うたフル	EZwebでダウンロードした着うたフル®やダウンロード未完了の着うたフル®などを保存	着うたフル®※6	.kmf
	ミュージック	CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®などを保存※7	CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®	.kmf
	ビデオクリップ	EZwebでダウンロードしたビデオクリップファイルを保存	ビデオクリップ※6	.kmf
	プレイリスト	プレイリストを保存	プレイリスト	.kpl
ライセンス未取得		デジタルラジオでダウンロードした購入前のデータを保存	ライセンス未取得データ※6	.kcf
サウンド		着うた®や着うた®として切り出したファイルなどを保存	着うた®、メロディ、メロディ＆アニメ、着Flash	.mmf .swf .3g2 .3gp
ボイス		microSDやメールから取り込んだボイスデータを保存	ボイス	.3g2 .3gp .qcp .hvs
グラフィック		EZwebでダウンロードした画像やEZテレビ（ワンセグ）で静止画キャプチャした画像などを保存	ピクチャー	.jpg .png .gif
			アニメ	.gif .mmf
			Flash®	.swf
カラオケ		カラオケデータを保存	カラオケデータ	.mmf

フォルダ構成		フォルダ概要	データ種類※5		拡張子
フォトミキサー	テンプレート	フォトミキサー（→P.362）のテンプレートを保存		テンプレートデータ	.m3f .mqf .mmf
	コレクション	フォトミキサーの作品を保存		コレクションデータ	.m3f .mqf .mmf
メニュー		メインメニュー用のFlash®データを保存※8		メニューFlash	.swf
フレーム		フレーム（→P.148）を保存		フレーム	.png
スタンプ		スタンプ（→P.155）を保存		スタンプ専用データ	.png
ケータイアレンジ		ケータイアレンジデータ（→P.367）を保存		ケータイアレンジデータ	.kar
辞書		辞書データ（→P.75）を保存		辞書データ	.sdj .dsh
PIM情報		アドレス帳／プロフィール／スケジュールなどのPIM情報を保存※9		アドレスカード	.vcf
				スケジュール、タスクリスト	.vcs
テキスト		テキストデータを保存		テキスト	.txt .mmf
チャンネルボックス		EZチャンネルプラス／EZチャンネルで登録中の番組データを保存		EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組一覧（マルチパック）	.tar
マルチフォルダ		EZwebでダウンロードしたマルチファイルなどを保存		マルチパック	.tar
ブックフォルダ		EZwebでダウンロードした電子書籍などを保存		電子書籍ファイル（マルチパック）	.tar
Eメールフォルダ		Eメールの送信ボックス／受信ボックスからEメールを保存	※10	Eメール	－
テンプレート		デコレーションメールで使用するテンプレートデータを保存		テンプレートデータ	.khm
不明フォルダ		W51SHで非対応、または属性の不明なデータを保存		不明なデータ	－

※1 ［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］、［Eメールフォルダ］のデータを除きます。
※2 フォルダにロックがかかっている場合に内容を表示するには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
※3 microSDの［ムービーフォルダ］から本体にコピー／移動した撮影データは、データフォルダの［ムービーフォルダ］に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、［EZムービー］に保存されます。
※4 microSDの［フォトフォルダ］／［デジカメフォルダ］から本体にコピー／移動した撮影データは、データフォルダの［フォトフォルダ］に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、［グラフィック］に保存されます。
※5 「?」や「×」などのデータはW51SHで再生できません。
※6 ダウンロードが未完了のデータはグレー表示となります。
※7 CDからパソコンに読み込んだ楽曲データは、各種効果音として登録できません。
※8 メニューFlashデータはmicroSDカードに移動できません。
※9 PIMとは、Personal Information Managerの略です。アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを指します。
※10 Eメールのアイコンについては、P.99をご参照ください。

データフォルダ画面を表示する

1 待受画面で● ▶［データフォルダ］を選択 ▶ ●（選択）

データフォルダ画面が表示されます。
microSDカードのデータフォルダ画面で[アプリ]（本体）を押しても表示されます。



データフォルダ画面に表示されるフォルダについては、P.159をご参照ください。ただし、お買い上げ時は一部のフォルダが表示されます。

画面の表示方法を切り替える

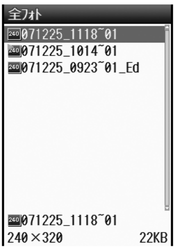
各種データ一覧画面でサムネイル／リスト表示を切り替えることができます。

1 データ一覧画面で[メニュー]（メニュー）▶［表示切替］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［サムネイル］／［リスト表示］を選択 ▶ ●（決定）



全フォト
サムネイル表示画面



全フォト
リスト表示画面

データフォルダとmicroSDカードの表示を切り替える

データフォルダを表示中にmicroSDカードへ表示を切り替えることができます。このとき、同じフォルダがmicroSDカード内にある場合は、同じフォルダが表示されます。

1 データフォルダ画面で[アプリ]（microSD）

microSDカードの同じフォルダへ表示が切り替わります。microSDカード内に同じフォルダがない場合は、microSDデータフォルダ画面が表示されます。
データフォルダへ表示を戻すには、[アプリ]（本体）を押します。

データを再生する

1 データフォルダ画面で再生したいデータが含まれるフォルダを選択 ▶ ●（選択）



2 表示するデータを選択 ▶ ●（選択）

■ お知らせ

- データによっては表示／再生されないこともあります。
- マルチファイル、電子書籍の再生方法については、「番組の再生」（→P.206）をご参照ください。

表示中にサイクロイドポジションへ切り替える

画像データ表示中にW51SHをオープンポジションからサイクロイドポジションへ切り替えると、メインディスプレイの縦または横に合わせた全画面表示となります。（画面が欠けない最大の大きさへ画像サイズが自動で変更されます。）



お知らせ

- サイクロイドポジション切り替えによる横画面再生は、画像／ムービー／EZテレビ（ワンセグ）再生時のみとなります。ただし、GIFデータはサイクロイドポジション／オープンポジションともに全画面表示に対応しません。
- データ一覧画面でデータを選択し、サイクロイドポジションに画面を回転すると、自動的に横画面に切り替わって再生されます。この動作はムービーフォルダ／フォトフォルダ／EZムービーフォルダ／EZテレビフォルダ／グラフィックフォルダ／デジカメフォルダのデータ一覧画面でのみ有効となります。
- サイクロイドポジションに切り替えても、表示が変わらない場合があります。

保護されたデータの場合

EZムービーやEZチャンネルプラス／EZチャンネルなどのデータに次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報内容	内容
著作権あり	著作権が登録されているデータ
再生回数制限	再生可能な回数が決められているデータ （再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」を表示）
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているデータ （再生すると「再生可能な年月日」を表示）
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているデータ （再生すると「再生可能な日数」を表示）

お知らせ

- 保護情報により無効となったデータを再生しようとすると、再生できない旨のメッセージが表示されたあと、ファイル削除確認画面が表示されます。
- これらの保護情報が登録されているデータは、［著作権あり］と同様にEメールに添付したり、シリアル転送や赤外線１件送信をすることができません。
- 再生制限が設定されたデータは、サービスエリア内で、自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外や電源を入れたあとにこの日時情報を受信するまでの間は、再生できませんのでご了承ください。
  - ・再生可能期間が決められているデータの再生可能な年月日は、ダウンロードした日付の次の日からの日数で計算されます。
    例：有効日数が５日間のデータを2007年12月25日にダウンロードした場合、2007年12月26日の0:00を基準として、2007年12月30日の24:00まで再生可能となります。

再生中の操作

音楽、画像、ムービー、効果音などの各種データの再生中に行うことができる操作は次のとおりです。データの種類によって、できる操作が異なります。また、サイクロイドポジションで再生中の場合は、操作が制限される場合があります。

キー操作	操作内容
[↕]	音量調節
[←]	前データ 巻き戻し（長押し）
[→]	次データ 早送り（長押し）
[●]	一時停止／再開
一時停止中に[←]	コマ戻し （ムービー再生時など）
一時停止中に[→]	コマ送り （ムービー再生時など）
[●]（画像再生時）／[9らWXYZ]（ムービー再生時）	表示サイズ切り替え
[クリア/メモ]	一時停止／データ一覧画面に戻る
[0わをん]	ガイド画面参照（画像再生時、ムービー再生時）
[5なJKL]	ガイド画面参照（楽曲データ再生時）
[アプリ]	Eメールへ添付（画像再生時） シンプルショット送信（画像再生時長押し） 登録（ムービー再生時）
[文字]	前データ（画像再生時、ムービー再生時）
[EZ http://]	次データ（画像再生時、ムービー再生時）
[ペア]	テレビ出力 （TV出力ケーブル接続時）
[#つマナー]	右90度回転（画像再生時） 拡大表示（画像・テキスト付の.mmf、.m3f、.mqf再生時）
[*小文字]	左90度回転（画像再生時）

※ GIFデータは表示サイズ切り替え／右90度回転／左90度回転に対応しません。
※ ムービーデータ（QVGAサイズ）は[9らWXYZ]の表示サイズ切り替えに加え、サブフォルダ／データ一覧画面のメニュー（QVGA再生設定）から表示サイズを設定することができます。

EZテレビ録画データを再生中の操作

EZテレビ録画データの再生中に行うことができる操作は次のとおりです。

データ操作画面の場合

キー操作	操作内容
[アプリ]	テレビ操作へ切り替えなど
[メニュー]	機能メニューの表示
[文字]	前の録画データ再生
[EZ http://]	次の録画データ再生
[↕]	カーソルの移動やスクロール
[←→]	画面上の情報を表示／非表示
[マナー◀][▶♫]	音量調節
[─●─]	一時停止／再生の切り替え
[●]	項目の選択
[ペア]	通常表示／全画面表示の切り替え
[クリア/メモ]	データ放送の取得を中止
[電源]	終了確認画面の表示

テレビ操作画面の場合

キー操作	操作内容
[アプリ]	データ操作へ切り替えなど
[メニュー]	機能メニューの表示
[文字]	前の録画データ再生
[EZ http://]	次の録画データ再生
[↕][マナー◀][▶♫]	音量の変更
[←→]	コマ送り／コマ戻し 早送り／巻戻し（長押し）
[─●─]	一時停止／再生の切り替え
[●]	一時停止／再生の切り替え 1.33倍再生／通常再生の切り替え（長押し）
[ペア]	通常表示／横全画面表示／横画面表示の切り替え TV出力ケーブル接続時は、テレビ出力／メインディスプレイ表示の切り替え
[0わをん]	操作ガイド表示
[5なJKL]	ジャンプ再生※
[クリア/メモ]	画面上の情報を表示／非表示
[電源]	終了確認画面の表示

※ 再生を開始する時間位置（分）を指定します。

表示できる画像サイズ

W51SHで表示／再生できる画像／映像の最大サイズは次のとおりです。

種類	最大サイズ（ドット）
JPEG	1600×1600
GIF／PNG	480×800
GIFアニメ	240×400
ムービーメール（.amc）	128×96
ムービーメール（.3gp）	176×144
EZムービー（.3gp／.3g2）	320×240
アニメ（.mmf／.m3f／.mqf）	240×240

※画面サイズを超える画像は、表示できません。
※GIF画像は、画面サイズを超える画像は縮小表示されますが、画面サイズ以下の画像はサイズ変更せずに表示します。GIFアニメは、すべてサイズ変更せずに表示します。
※W51SHで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。
※データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権情報が登録されているデータを再生できない場合があります。
※ダウンロードした画像やメロディなどは、携帯電話の機種により色や音が多少異なることがあります。
※データと再生中に行う操作によっては、画像が止まって見えたり処理に時間がかかってしまう場合があります。
※microSDカードなどから取り込んだ画像は、画像に付加されている「回転タグ」情報に従って回転して表示されます。編集などによって、回転が解除される場合があります。
※マナーモード設定中にメロディデータなどを再生する場合は、一時的にマナーモード設定を解除して音量を調節できます。
※EZ・FM、au Music PlayerなどをBGM再生中にメロディデータを再生すると、EZ・FM、au Music Playerなどが停止します。メロディデータの再生を終了すると、EZ・FM、au Music Playerなどが再開します。
※ファイルサイズが4 MBを超える画像データは表示できない場合があります。

テレビ出力表示

動画や画像データをシャープTV出力ケーブル01（01SHHTA）（付属）を使用してテレビに表示することができます。
テレビとの接続方法は、「TV出力ケーブルの取り付けかた」（→P.396）をご参照ください。

1 **シャープTV出力ケーブル01をW51SH本体とテレビのビデオ入力端子（映像／音声）に接続**

2 **データをメインディスプレイに表示し、[ペア] ▶［縦画面出力］／［横画面出力］を選択 ▶ [●]（決定）**

テレビに出力されます。テレビ出力を終了する場合は、[ペア]を押します。

お知らせ

- データ再生中に[メニュー]（メニュー）▶［TV出力実行］を選択しても、テレビ出力を行うことができます。
- ［縦画面出力］では、テレビ画面の上下に合った縦長画面内にデータを表示します。［横画面出力］では、テレビ画面の左右に合った横長画面内にデータを表示します。
- データ一覧画面／データ再生画面／機能設定からTV自動出力を設定することができます。詳しくは「TV自動出力設定〈M36〉」（→P.322）をご参照ください。
- データを表示中に[キー]または[キー]／[キー]で画像のデータ戻し／データ送りを行うことができます。また、画像の種類によっては、[#]／[*]を押すと、画像の右90度回転／左90度回転を行うことができる場合があります。
- ムービーのテレビ出力中はW51SHでは音量の調節ができません。テレビ出力の音声が小さい場合は、接続したテレビ側で音量調節してください。
- テレビ出力中はポジションを切り替えても、テレビ側の表示は切り替わりません。
- 著作権があるデータなど、データによってはテレビ出力できない場合があります。

EZナビウォーク機能を利用する

1 **データ一覧画面でGPS情報が付加されたデータを選択 ▶ [●]（選択）**

2 **[メニュー]（メニュー）▶［EZナビウォーク］を選択 ▶ [●]（選択）**

3 **利用方法を選択 ▶ [●]（選択）**

項目	概要
地図を表示する	登録されている場所の地図を表示
ここへ行く	現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始

ご注意

- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、機能をご利用いただけません。

ハイパーリンクを利用する

ムービー／EZムービー／Flash®データなどにハイパーリンクが設定されている場合に利用できる機能は次のとおりです。

リンク内容	利用方法
電話番号	[電話発信]：電話をかける
Eメールアドレス	[Eメール作成]：Eメールを作成して送信
URL	[URL接続]：情報サイトを表示

Flash®データ再生時の画質を設定する

Flash®データ／着Flash（アニメ）データ／メニューFlashデータの画質を設定できます。

1 **Flash®データの再生中に[メニュー]（メニュー）▶［クオリティ変更］を選択▶[●]（選択）**

クオリティ設定画面が表示されます。[high]（画質は高く、動きは緩やか）／[medium]（標準品質）／[low]（画質は低く、動きは速い）から選択できます。

2 **クオリティを選択▶[●]（選択）**

Flash®データにあらかじめ画質が設定されている場合は、その設定に従います。

オートプレイ再生

[ムービーフォルダ]／[フォトフォルダ]／[ユーザーフォルダ]で、フォルダ内のムービーやフォト、ピクチャーなどの画像を自動的に連続して再生することができます。

1 **[ムービーフォルダ]、[フォトフォルダ]または[ユーザーフォルダ]のサブフォルダリストで[メニュー]（メニュー）**

2 **[オートプレイ]を選択▶[●]（選択）**

[ユーザーフォルダ]を選択した場合は、[ムービーオートプレイ]／[イメージオートプレイ]から選択します。

各データが順次再生されます。

お知らせ

- オートプレイ中に再生できないデータがある場合は、警告が表示されます。次のデータがあれば[次へ]を選択し、[●]を押してオートプレイを再開します。[終了]を選択すると、ファイルリストに戻ります。
- 次の画像は自動的にスキップされます。
  - ・再生制限が設定されたEZムービー（→P.163）
  - ・Flash®データ
  - ・GIFアニメ
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権情報が登録されているデータはスキップされる場合があります。
- データによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。
- 他のフォルダでもデータによっては、オートプレイ機能を利用できる場合があります。

データを登録する

データの登録

撮影したデータやダウンロードしたデータを、着信音／画像や待受画面などいろいろな利用シーンに登録します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ● （選択）

フォルダ一覧が表示されます。
［ケータイアレンジ］や［ブックフォルダ］を選択した場合などデータ一覧が表示される場合もあります。

2 データ一覧画面でデータを選択 ▶ ▣ （メニュー） ▶ ［登録］を選択 ▶ ● （選択）

登録先選択画面が表示されます。

3 登録先を選択 ▶ ● （選択）

データによって、登録先が異なります。登録後、データ一覧画面へ戻ります。

ご注意

- 次のデータは登録できません。
  - ・再生制限が設定されたデータ
  - ・再生専用のデータ
- サイズによっては、登録できない場合があります。
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入しているときは、著作権情報が登録されているデータは登録できない場合があります。
- 部分変更不可のケータイアレンジ（→P.367）を設定している場合は、データの登録ができません。

データの種類と登録先（例）

データ種別※1			利用可能な登録先
	EZムービー	画像のみ	通常／指定着信画面
		音声＋画像※2	通常／指定着信音、アラーム
	LISMO	着うたフル®	アラーム
	サウンド		通常／指定着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、アラーム、ニュースフラッシュ受信音
	グラフィック	ピクチャー	通常／指定着信画面、待受画面、メール接続アニメ
		アニメ（.gif）	通常／指定着信画面、メール接続アニメ
		Flash®	待受画面
	フォトミキサー	コレクション（メロディ）	通常／指定着信音、お知らせ受信音、Eメール受信音、Cメール受信音、アラーム
		コレクション（アニメ&メロディ）	通常／指定着信音、アラーム
	PIM情報	アドレスカード	アドレス帳
		スケジュールカード	スケジュール
		タスクカード	タスクリスト

※1　データのサイズによっては登録できないこともあります。
※2　音声が含まれているムービーを［音］に設定すると、［画像］にもセットで登録されます。あとから［画像］だけを別のデータに登録しても、［音］で選択した画像が優先されます。ただし、アラーム音に着うたフル®を登録した場合は、あらかじめ用意されているアラーム画像が表示されます。

お知らせ

- 編集したムービーも登録できます。
- microSDカードのデータフォルダから登録するときは、データフォルダにデータが移動されます。（PIM情報は除きます。）
- 登録されたファイルのアイコンやサムネイル画像には ▶ が付加されます。

画像の登録

データフォルダの画像を待受画面や着信画面に登録します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ● （選択）

2 登録するデータを選択 ▶ 📱 （メニュー） ▶ ［登録］を選択 ▶ ● （選択）

3 登録先を選択 ▶ ● （選択）

着うた®、メロディ・ボイスの登録

着信音などに着うた®やメロディ・ボイスを登録します。また「機能設定」（→P.306）によってデータフォルダから登録データを選択することもできます。

例：通常着信音に着うた®を登録

1 データフォルダ画面で［サウンド］フォルダを選択 ▶ ● （選択）

2 登録するデータを選択 ▶ 📱 （メニュー） ▶ ［登録］を選択 ▶ ● （選択）

3 登録先を選択 ▶ ● （選択）

着信音が変更されます。登録先はデータの種類によって異なります。

PIM情報を選択して登録

PIMデータ（vCard、vCalendar）をアドレス帳やカレンダー、タスクリストなどに登録します。

1 データフォルダ画面で［PIM情報］を選択 ▶ ● （選択） ▶ 登録するデータを選択 ▶ ● （選択）

vCardをアドレス帳に登録する場合

2 📱 （メニュー） ▶ ［登録］を選択 ▶ ● （選択） ▶ ［はい］を選択 ▶ ● （決定） ▶ グループを選択 ▶ ● （選択） ▶ アドレス帳No.を選択 ▶ ● （登録）

アドレス帳に登録されます。

vCalendarをカレンダー／タスクリストに登録する場合

2 アプリ （登録） ▶ ［はい］を選択 ▶ ● （決定）

カレンダー／タスクリストに登録されます。

データを利用する

Eメールへ添付

1 データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ● （選択） ▶ Eメールへ添付するデータを選択 ▶ 📱 （メニュー） ▶ ［Eメールへ添付］を選択 ▶ ● （選択）

選択したファイルが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

Eメールの送信方法については、P.86をご参照ください。

■ お知らせ

- Eメールへ添付できるデータについては、アプリを押してEメール添付の操作ができます。その場合、画面にはアプリ（メール添付IrSS）が表示されます。

赤外線通信で送信

赤外線通信を利用してデータフォルダのデータを送信できます。

赤外線通常送信で送信する

赤外線通信を利用してau電話などとデータのやりとりができます。詳しくは、「赤外線通常送信で送信する」（→P.361）をご参照ください。

シンプルショットで送信する

データフォルダの画像を高速片方向通信機能で送信します。アプリ長押しの簡単な操作で送信できます。詳しくは、「シンプルショットで送信する」（→P.361）をご参照ください。

GPS情報を付加

データフォルダのフォト、ピクチャー、ムービーなどの画像データにGPS情報を付加できます。

1 **データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ●（選択）▶ GPS情報を付加するデータを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［GPS情報付加］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して更新
削除	GPS情報を削除
GPS情報詳細	GPS情報の詳細を表示

3 **●（選択）**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

お知らせ

- データの種類やサイズ、拡張子によっては、GPS情報を付加できないこともあります。
- ［地図で修正する］／［削除］／［GPS情報詳細］は、すでにGPS情報が登録してある場合にのみ選択できます。
- 著作権が設定されている画像データにはGPS情報を付加できません。

データを管理する

データをフォルダ分けしたり、並べ替えたりして、使用しやすいように管理できます。また、データの詳細情報を表示して、ファイルサイズや著作権の有無などを確認することもできます。
データフォルダのデータをサーバにバックアップ保存することができます。（→P.289）

ユーザーフォルダのフォルダ名編集

ユーザーフォルダ内のフォルダ名を変更します。

1 **データフォルダ画面で［ユーザーフォルダ］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **上下で編集するフォルダを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［フォルダ名編集］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **フォルダ名を入力 ▶ ●（決定）**

最大で全角7文字（半角14文字）まで入力できます。

データのタイトル編集

データのタイトルを変更します。

1 **データフォルダ画面でフォルダを選択 ▶ ●（選択）**

2 **上下左右で編集するデータにカーソルを合わせる ▶ メニュー（メニュー）▶［タイトル編集］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **タイトルを入力 ▶ ●（決定）**

最大で全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

お知らせ

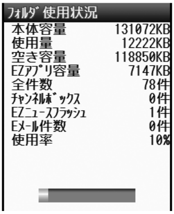
- 一部の半角記号は使用できません。

データフォルダの使用状況表示

データフォルダとEZアプリ（BREW®）の使用状況の目安を、数字とグラフで表示します。

1 **データフォルダ画面で（メニュー）▶［フォルダ使用状況］を選択▶（選択）**

データフォルダの空き容量や使用容量が表示されます。



お知らせ

- 全件数には、［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］、［Eメールフォルダ］内のデータは含まれません。
- EZチャンネルプラス／EZチャンネルの登録番組がある場合は、番組ごとに一定のデータフォルダ領域が割り当てられます。そのため、［チャンネルボックス］からデータを移動した場合や、まだ番組データがダウンロードされていない場合でも、割り当てられた領域が［使用量］に含まれて表示されます。

データを別のフォルダへ移動

［ユーザーフォルダ］は、データの種類にかかわらず、他のフォルダから好きなデータを移動して整理できるフォルダです。データフォルダの［ユーザーフォルダ］には、［プライベートフォルダ］を含めて10個のサブフォルダがあり、フォルダ名の変更もできます。

1 **データフォルダ画面で移動するデータのあるフォルダを選択▶（選択）**

2 **データ一覧画面で（メニュー）▶［フォルダ移動］を選択▶（選択）**

3 **移動方法を選択▶（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動	選択したデータを［ユーザーフォルダ］に移動（手順6へ）
選択移動	データを複数選択して［ユーザーフォルダ］に移動（手順4へ）
フォルダ内全件移動	フォルダ内のすべてのデータを［ユーザーフォルダ］に移動（手順6へ）

4 **移動するデータを選択▶（選択）**

選択したデータにはが表示されます。

（解除）を押すと、選択を取り消します。

5 **（完了）**

6 **移動先フォルダを選択▶（選択）**

選択できる移動先は、データによって異なります。

7 **確認画面で［はい］を選択▶（決定）**

データが移動されます。

お知らせ

- ユーザーフォルダへ移動したデータはデータ一覧画面で（メニュー）▶［対応フォルダへ移動］を選択すると元のフォルダへ戻すことができます。
- ［プライベートフォルダ］の確認／移動などを行うときは、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
- フォルダ移動できないデータもあります。

データをmicroSDカードへコピー／移動

microSDカードへ選択したデータをコピー／移動します。

1 **データフォルダ画面でコピー／移動するデータのあるフォルダ選択▶（選択）**

2 **データ一覧画面でデータを選択▶（メニュー）**

3 **［microSDへコピー］／［microSDへ移動］を選択▶（選択）**

データコピー／移動選択画面が表示されます。

4 **コピー／移動方法を選択▶（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー／1件移動	選択したデータをmicroSDカードへコピー／移動（手順7へ）

データフォルダ

項目	概要
選択コピー／選択移動	データを複数選択してmicroSDカードへコピー／移動（手順5へ）
フォルダ内全件コピー／フォルダ内全件移動	現在表示しているフォルダ内のすべてのデータをmicroSDカードへコピー／移動（手順7へ）

5 **コピー／移動するデータを選択 ▶ ● （選択）**

選択したデータには ☑ が表示されます。●（解除）を押すと、選択が解除されます。

6 **アプリ （完了）**

コピー／移動先選択画面が表示されます。

7 **コピー／移動先を選択 ▶ ● （選択）**

8 **コピー／移動確認画面で［はい］を選択 ▶ ● （決定）**

microSDカードへデータがコピー／移動されます。

ご注意

- 移動先のメモリ容量が足りない場合は、移動を完了できません。不要なデータを削除して、十分な空き容量を確保してください。データの削除方法についてはP.172をご参照ください。

お知らせ

- microSDカードからデータフォルダへコピー／移動することもできます。操作は、データをmicroSDカードへコピー／移動する場合と同様です。
- 次のデータは移動できません。
  ［不明なデータ］、ダウンロード未完了の着うたフル®／ビデオクリップ／ライセンス未取得データ
- 次のデータはコピーできません。
  ［辞書］データ、［チャンネルボックス］内のデータ、Flash®データ、着Flash（アニメ）データ、着うたフル®、着うたフル®の一部から作成した着うた®、ビデオクリップ、著作権のあるデータ
- ［チャンネルボックス］のデータを移動する方法については、P.207をご参照ください。

データの詳細表示

データのタイトルや登録状況など、詳細情報を表示します。

1 **データフォルダ画面で詳細情報を見るデータのあるフォルダ選択 ▶ ● （選択）**

2 **データ一覧画面でデータを選択 ▶ メニュー （メニュー）▶［詳細情報］を選択 ▶ ● （選択）**

詳細情報の主な内容

主な情報は次のとおりです。データの種類によって表示される内容は異なります。

表示項目	表示内容
タイトル	データのタイトル
ファイル名	データの名前
ファイルサイズ	データのサイズ
再生時間	データの再生時間
登録日時	データをデータフォルダに保存した日時
登録状況	着信音や着信画像、待受画面などが登録されている場合に登録先を表示
GPS情報	GPS情報の確認レベル
著作権保護	著作権保護されているかどうかを［あり］／［なし］で表示
販売元	データの販売元
権利者	データの権利者
有効期限	ライセンス未取得ファイルの場合、ライセンス取得の期限を表示
赤外線送信可否	赤外線送信できるかどうかを［○］／［×］で表示
再生回数、再生期限、再生期間	著作権情報保護がある場合、再生可能な回数、期限、期間を表示
Eメール添付	Eメールに添付できるかどうかを［○］／［×］で表示
シリアル転送	シリアルで外部へ送信できるかどうかを［○］／［×］で表示
microSDへ保存	microSDへ保存できるかどうかを［○］／［×］で表示
アフレコ編集	アフレコを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示
テロップ編集	テロップを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示

表示項目	表示内容
GPS情報編集	GPS情報を編集できるかどうかを［○］／［×］で表示
番組名	EZテレビ（ワンセグ）で録画したデータの場合、番組名を表示

データの削除

データフォルダ内のデータを削除します。

1 **データフォルダ画面で削除するデータのあるフォルダ選択 ▶ ●（選択）**

2 **データ一覧画面でデータを選択 ▶ 〔メニュー〕（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ●（選択）**

削除するデータ１件の場合は、あらかじめ削除するデータを選択してから操作します。

3 **削除方法を選択 ▶ ●（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
１件削除	選択したデータを削除
選択削除	複数のデータを選択し、まとめて削除 データを選択したあと〔アプリ〕（完了）
フォルダ内全件削除※1	フォルダ内のすべてのデータを削除
期限切れ削除※2	再生回数／再生期限／再生期間の制限（→P.163）により無効になったデータを削除

※1　フォルダ内全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

※2　対象となるのは、EZムービー／ボイス、着うた®／着うたフル®／ビデオクリップ、EZチャンネルプラス／EZチャンネルのデータです。

4 **確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）**

データが削除されます。

表示順の並べ替え

データフォルダ内のデータの表示順を変更します。

1 **データフォルダ画面で〔メニュー〕（メニュー）▶［並べ替え］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
保存日時（降順）	保存日時の新しい順に並べ替え
保存日時（昇順）	保存日時の古い順に並べ替え
タイトル（降順）	タイトルを、半角カナ→漢字→全角カナ→ひらがな→全角英字→全角数字→全角記号→半角英字→半角数字→半角記号順に並べ替え
タイトル（昇順）	タイトルを、半角記号→半角数字→半角英字→全角記号→全角数字→全角英字→ひらがな→全角カナ→漢字→半角カナ順に並べ替え
容量（降順）	容量の大きい順に並べ替え
容量（昇順）	容量の小さい順に並べ替え

3 **●（選択）**

並べ替えが実行されます。

お知らせ

- 並べ替え表示された画面を終了してから、全データフォルダを再度表示すると、表示順は保存日時（降順）に戻ります。

データ検索

全データフォルダのデータを、タイトル名を指定して検索します。

1 **データフォルダ画面で［全データ］を選択 ▶ ●（選択）▶ 〔メニュー〕（メニュー）▶［検索］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **タイトル名を入力 ▶ ●（決定）**

検索が開始され、結果が表示されます。

お知らせ

- 入力したタイトル名と、先頭から一致する検索結果のみを表示します。
- 結果表示画面を終了してから、全データフォルダを再度表示すると、検索結果はリセットされて全データ表示に戻ります。

microSD™メモリカード

microSD™メモリカードをご利用になる前に

W51SHでは、外部メモリとしてmicroSD™メモリカード（市販品）を利用できます。本文中は、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
microSDカードには、W51SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードしたさまざまなデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。お買い上げ時の設定では、すべてのデータが本体へ保存されます。microSDカードにデータをコピー／移動、バックアップなどすることで、本体のメモリ容量を節約し、より多くのデータ容量をW51SHで使えるようになります。
さらに、microSDカードへ保存したフォトデータをプリンタから写真印刷するなどの機能を楽しむことができます。

microSDカードについて

microSDカードは、SDメモリカードを小型化したメモリカードです。SDカードアダプタ（市販品）を利用すると、SDメモリカード対応のパソコンやプリンタなどの機器でもご利用いただけます。

ご注意

- microSDカードをW51SHに挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDカードは利用できません。
- microSDカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
- microSDカードの取り付け・取り外しの際に、ツメではじくと勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようご注意ください。
- microSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
- microSDカードは、ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化の方法は、P.175をご参照ください。パソコンなどで初期化されたmicroSDカードは、W51SHでは認識できない場合がありますのでご注意ください。

ご注意

- microSDカードは当社が指定する動作確認品（→P.174）をご使用ください。動作確認品以外のものを利用した場合、データの消失や故障の原因となります。
- 長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- データの書き込み・読み出し中にmicroSDカードをW51SHから引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、消失したりする恐れがあります。（著作権保護のあるデータをmicroSDカードに移動中は、microSDカード内に保存されている著作権保護のあるデータがすべて消失する可能性がありますので、十分ご注意ください。）
- microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護のあるデータはコピーできません。
- W51SHの電池残量が少ない場合は、データをmicroSDカードへ保存中に電源が切れ、正常に保存ができない場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用いただくことをおすすめします。
- microSDカードに保存したシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取り扱いには十分ご注意ください。
- microSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊したうえで処分することをおすすめします。他人に譲渡する場合も含めて、microSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。
- microSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDカードを取り付けたり取り外すとき以外は、カバーをはめてください。
- microSDカードの持ち運びまたは保管時は、ケースなどに入れ、金属部分がショートしないようにしてください。
- microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご注意

- W51SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップや、au Music PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、ビデオクリップは、同じ電話番号であってもLISMO対応機器以外では使用できません。
- microSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。
- microSDカードを挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

お知らせ

- 当社基準において動作確認したmicroSDカードは次の表のとおりです。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせください。また、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。

メーカー名	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	—	—	○	○	○	—
Panasonic	○	○	○	○	○	—
SanDisk	—	○	○	○	○	○
バッファロー	—	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	—	—

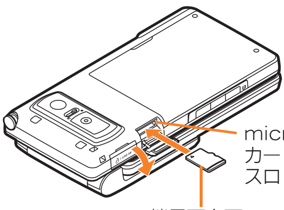
[○]：動作確認済み／2007年２月現在
[—]：未確認もしくは未発売

microSDカードの取り付け

1 microSDカードスロットカバーを開ける

2 microSDカードスロットにmicroSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む

microSDカードを取り付けると、メインディスプレイに SD が表示されます。



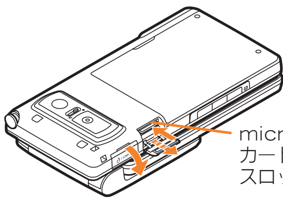
3 microSDカードスロットカバーを閉じる

ご注意

- microSDカードの取り付けは、電源を切ってから行ってください。
- microSDカードは、上図のように、端子面を下にして取り付けてください。
- microSDカードを取り付けるときは、無理に差し込まないでください。破損の原因となります。

microSDカードの取り外し

1 microSDカードスロットカバーを開く



2 **microSDカードを軽く押し込む**

microSDカードを軽く押し込んで指を離すと、microSDカードが少し出てきます。

3 **microSDカードをゆっくりと引き抜く**

4 **microSD カードスロットカバーを閉じる**

ご注意

- microSDカードの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

microSDカードを初期化する

お買い上げになった市販品のmicroSDカードをご使用になる前は初期化（フォーマット）してください。

1 **待受画面で● ▶［microSD］を選択 ▶ ●（選択）▶ ✉（メニュー）**

2 **［microSD初期化］を選択 ▶ ●（選択）**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **ロックNo.を入力 ▶ ●（決定）**

確認画面が表示されます。

4 **［はい］／［いいえ］を選択 ▶ ●（決定）**

［はい］を選択すると、microSDカードが初期化されます。

5 **●（確認）**

ご注意

- microSDカードをフォーマットすると、microSDカード内のデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。
- パソコン側などでフォーマットされたmicroSDカードは、W51SHでは認識できない場合があります。また、CPRM非対応の他のau電話でフォーマットされたmicroSDカードは、著作権のあるデータを保存できない場合があります。

microSDカードの使用状況を確認する

microSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認できます。

1 **待受画面で● ▶［microSD］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **✉（メニュー）▶［microSD使用状況］を選択 ▶ ●（選択）**

メモリ使用状況が表示されます。

お知らせ

- microSDカードはメモリの一部をmicroSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は表示容量より少なくなっています。

データを変換する

機種変更で引き継いだmicroSDカード内のデータは、W51SHではそのままでご利用できないことがあります。その場合は、microSDカードに保存されているデータを次の操作で変換してください。

1 **待受画面で ● ▶［microSD］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **✉（メニュー）▶［ファイル変換］を選択 ▶ ●（選択）▶［はい］を選択 ▶ ●（決定）**

ご注意

- W51SHで変換したデータは別のau電話で使用できない場合があります。
- 機種変更以外で保存したデータは変換できません。
- いったんデータを変換すると、変換前のデータに戻すことはできません。

microSDメニューを表示する

microSDカードの操作を行うためのメニューです。

1 待受画面で● ▶［microSD］を選択 ▶ ●（選択）

microSDメニュー画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ●（選択）

microSDメニューから選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	活用方法
microSDデータフォルダ	デジカメフォルダ、ユーザーフォルダ、フォトフォルダなど	本体のデータフォルダと同じ名称のフォルダ間でデータのコピー／移動ができます。
メールフォルダ	本体メールフォルダと同様の内容	microSDカードにEメールを保存できます。（→P.107）
PCフォルダ	パソコンとのデータのやりとりをするときに利用	パソコンとのデータのやりとりに使用します。（→P.180）※ 本体へ移動したデータは、データ形式に合った、各データフォルダ内のサブフォルダへコピーできます。
バックアップ	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りのバックアップ	本体のデータをバックアップできます。（→P.177）
DPOFプリント設定	DPOF（→P.178）のプリント設定	デジカメフォルダのフォトを、DPOFプリント予約設定できます。（→P.178）

※データによってはコピー／移動できない場合があります。

お知らせ

- microSDカードをパソコンで表示した場合のフォルダ構成については、P.181をご参照ください。

microSDデータフォルダと本体データフォルダの違い

microSDデータフォルダは、本体のデータフォルダとほぼ同様の操作を行うことができますが、表示や操作が一部異なります。

著作権ありデータについて

著作権のあるデータでサムネイル表示をしたときに、著作権のあることを表すアイコンが表示されます。

お知らせ

- 著作権のあるデータは、暗号化して本体のデータフォルダから移動することができます。暗号化できるのは、拡張子が、.3g2／.kmf／.kpl／.mmf／.swf／.qcp／.jpg／.png／.gif／.tar／.khmのデータです。
- 著作権のあるデータは、同じ電話番号の au電話以外では、再生できません。
- W51SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップやau Music PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®は、同じ電話番号であってもLISMO対応機種以外では使用できません。
- microSDカード内の著作権のあるデータは、コピーしても再生できません。

microSDデータフォルダの表示

microSDデータフォルダでは、本体のデータフォルダ（→P.159）と同様に、デジカメ写真、ムービー、サウンドなどの種類ごとにデータを保存できます。

1 microSDメニュー画面で［microSDデータフォルダ］を選択 ▶ ●（選択）

お知らせ

- 本体のデータフォルダを表示中には[アプリ]（microSD）、microSDデータフォルダを表示中には[アプリ]（本体）を押すと、各データフォルダに表示を切り替えることができます。

デジカメフォルダの表示

microSDカードにカメラで撮影したデータを保存できます。デジカメフォルダに保存したデータは、DPOF（→P.178）機能を使用して、DPEショップや対応プリンタでスムーズに写真印刷できます。

1 **microSDメニュー画面（→P.176）で［microSDデータフォルダ］を選択 ▶ ⊡（選択）**

2 **［デジカメフォルダ］を選択 ▶ ⊡（選択）▶ フォルダを選択 ▶ ⊡（選択）**

microSDカードに保存されたフォトの一覧が表示されます。

メールフォルダの表示

microSDカードの送信ボックス／受信ボックスには、本体のEメールを保存できます。保存の方法については、P.107をご参照ください。

また、microSDカードへEメールを保存した場合、本体と同様に送信ボックスや受信ボックスからもメールの閲覧ができます。

1 **microSDメニュー画面（→P.176）で［メールフォルダ］を選択 ▶ ⊡（選択）**

メールフォルダの送信ボックス、受信ボックスが表示されます。

PCフォルダの表示

PCフォルダは、パソコンなどとデータをやりとりする場合に使用するフォルダです。

1 **microSDメニュー画面（→P.176）で［PCフォルダ］を選択 ▶ ⊡（選択）**

お買い上げ時にはPCフォルダが存在しません。PCフォルダを作成するには、一度microSDメニューからPCフォルダを表示する操作を行う必要があります。

初めてこの項目を選択すると、フォルダを新しく作成することを確認する画面が表示されます。［はい］を選択して⊡（決定）を押し、フォルダを作成します。

2 **操作するデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶ 項目を選択 ▶ ⊡（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
削除	選択されたデータを削除します。
フォルダ移動	選択されたデータをmicroSDカード内のユーザーフォルダなどに移動します。
本体へ移動	選択されたデータを、本体のデータフォルダに移動します。移動されたデータは、PCフォルダ内から削除されます。
本体へコピー	選択されたデータを、本体のデータフォルダにコピーします。

お知らせ

- パソコンなどを使用してPCフォルダに保存したデータは、［本体へ移動］または［本体へコピー］を行うことにより、本体のデータフォルダ（データ形式に対応したフォルダ）に自動的に振り分けられて保存され、再生などを行うことができるようになります。ただし、データの種類によっては、自動的に振り分けられたり、再生できない場合があります。

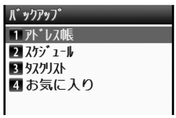
バックアップ機能を使う

バックアップには、アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／お気に入りのバックアップデータが保存されます。また、保存したバックアップデータを、再度本体に読み込む（リストアする）ことができます。不要になったバックアップデータを削除することもできます。

データのバックアップ

1 **microSDメニュー画面（→P.176）で［バックアップ］を選択 ▶ ⊡（選択）**

バックアップ画面が表示されます。



2 **バックアップするデータの種類を選択 ▶ ⊡（選択）**

バックアップ対象データ選択画面が表示されます。

3 **［保存］を選択 ▶ ⊡**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

4 ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）

確認画面が表示された場合は、［はい］を選択 ▶ ◉（決定）を押します。
保存中画面が表示されたあと、保存完了画面が表示され、バックアップデータが保存されます。

ご注意

- バックアップ実行中にmicroSDカードの容量が足りなくなったり、ユーザーにより中断された場合は、エラー画面が表示され、バックアップは行われません。
- アドレス帳の1件表示画面またはリスト画面で回（メニュー）▶［データ保存／送信］を選択 ▶ ◉（選択）▶［microSDバックアップ］を選択してもアドレス帳のバックアップを行うことができます。
- お気に入りリスト画面で回（メニュー）▶［バックアップ］を選択しても、お気に入りのバックアップを行うことができます。

バックアップデータの読み込み

バックアップデータを本体に読み込むと、本体のデータの該当項目をすべて削除し、バックアップデータとして保存されていたデータに置き換えます。

1 microSDメニュー画面（→P.176）で［バックアップ］を選択 ▶ ◉（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 読み込むデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）▶［読み込み］を選択 ▶ ◉

バックアップデータ選択画面が表示されます。

3 読み込むデータを選択 ▶ ◉（選択）

バックアップデータが複数ある場合は、利用するデータの作成日時を確認し、選択します。
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

4 ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）

5 確認画面で［はい］を選択 ▶ ◉（決定）

読み込み中画面が表示されたあと、読み込み完了画面が表示され、バックアップデータが読み込まれます。

ご注意

- 置き換えられた本体データは、別にバックアップを行っていないかぎり元に戻すことはできません。
- アドレス帳のデータが2.2MBを超える場合は、読み込みができません。
- 1000件を超えるアドレス帳は、1001件以降読み込みができません。

バックアップデータの削除

不要になったバックアップデータを削除します。

1 microSDメニュー画面（→P.176）で［バックアップ］を選択 ▶ ◉（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 削除するデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）▶［削除］を選択 ▶ ◉（選択）

microSDカード内のバックアップデータが、バックアップ日付順に表示されます。

3 削除するバックアップデータを選択 ▶ ◉

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

4 ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）

確認画面が表示されます。

5 確認画面で［はい］を選択 ▶ ◉（決定）

バックアップデータが1件削除されます。

お知らせ

- 手順2のあとに、回（メニュー）を押すと、選択削除、全件削除を行うことができます。

DPOFプリント予約

DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラの印刷用機能です。DPOFの機能を利用すると、デジカメプリントができるDPEショップやDPOF対応プリンタで写真を印刷するときに、印刷する画像や枚数をW51SHであらかじめ設定できるので、スムーズに印刷することができます。
W51SHでは、microSDカードのデジカメフォルダ内に保存されたデータに対して、この設定が行われます。

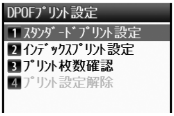
お知らせ

- DPOF対応のプリンタのmicroSDカード対応スロットにmicroSDカードを差し込むと、プリンタから直接印刷することができます。

DPOFプリント設定画面の表示

1 待受画面で● ▶［microSD］を選択 ▶ ●（選択）▶［DPOFプリント設定］を選択 ▶ ●（選択）

DPOFプリント設定画面が表示されます。



お知らせ

- DPOFプリント予約ができるのは、microSDカードのデジカメフォルダに保存されているExif対応のJPEG形式のデータ（サムネイルデータ付きの著作権なし）のみです。
- 「Exif」とは、JEIDA（日本電子工業振興協会）によって規定されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中にさまざまな撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

スタンダードプリント設定

1枚の用紙に対して1枚の画像を印刷する場合に、印刷する画像の選択と設定を行います。

1 DPOFプリント設定画面で［スタンダードプリント設定］を選択 ▶ ●（選択）

2［選択画像］／［全画像］を選択 ▶ ●（選択）

それぞれを選択した場合に設定される内容は、次のとおりです。

項目	概要
選択画像	プリント画像選択画面で印刷する画像を選択、●（選択）を繰り返して画像を選択し、選択したものだけを印刷（●（解除）で選択解除） プリント枚数や日付の設定を行うには、次の「プリント枚数や日付の設定」を参照 □（完了）で設定完了
全画像	デジカメフォルダの全画像を印刷（手順3へ）

3［プリント枚数］／［日付印字］を選択 ▶ ●（選択）

設定方法は、次の「プリント枚数や日付の設定」の手順2からをご参照ください。

お知らせ

- プリント画像選択画面で画像を選択して□（メニュー）を押し、［表示］を選択すると、大きな画像で確認できます。
- スタンダードプリント設定時に一度［選択画像］を選択したあとで［全画像］を選択すると、選択画像の「プリント設定を解除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して●（決定）を押すと、設定が解除されて［全画像］設定に切り替わります。

プリント枚数や日付の設定

プリント枚数や日付印字を設定します。

プリント枚数を設定する

1 スタンダードプリントのプリント画像選択画面で□（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［プリント枚数］を選択 ▶ ●（選択）

プリント枚数画面が表示されます。

2 ダイヤルキーまたは◎で枚数を入力 ▶ ●（決定）▶ □（完了）

プリント枚数が設定されます。

日付を設定する

プリント時に撮影日付を印字する／しないを設定します。

1 スタンダードプリントのプリント画像選択画面で□（メニュー）▶［設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［日付印字］を選択 ▶ ●（選択）

2［はい］／［いいえ］を選択 ▶ ●（決定）▶ □（完了）

［はい］を選択した場合は、印刷時に日付が印字されます。

インデックスプリント設定

インデックスプリントは、1枚の用紙に複数の画像を小さく並べて印刷する機能です。インデックスプリントをする画像を設定します。

1 DPOFプリント設定画面で［インデックスプリント設定］を選択▶●（選択）

2 ［選択画像］／［全画像］を選択▶●（選択）

それぞれを選択した場合に設定される内容は、次のとおりです。

項目	概要
選択画像	プリント画像選択画面で印刷する画像を選択、●（選択）を繰り返して画像を選択し、選択したものだけを印刷（●（解除）で選択解除） プリント部数や日付の設定を行うには、次の「プリント部数や日付の設定」を参照 アプリ（完了）で設定完了
全画像	全画像をインデックスプリント（手順3へ）

3 ［プリント部数］／［日付印字］を選択▶●（選択）

設定方法は、次の「プリント部数や日付の設定」の手順2からをご参照ください。

お知らせ

- プリント画像選択画面で画像を選択して ▣（メニュー）を押し、［表示］を選択すると、大きな画像で確認できます。
- インデックスプリント設定時に一度［選択画像］を選択したあとで［全画像］を選択すると、選択画像の「プリント設定を解除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して●（決定）を押すと、設定が解除されて［全画像］設定に切り替わります。

プリント部数や日付の設定

プリント部数や日付印字を設定します。

プリント部数を設定する

1 インデックスプリントのプリント画像選択画面で▣（メニュー）▶［設定］を選択▶●（選択）▶［プリント部数］を選択▶●（選択）

プリント部数画面が表示されます。

2 ダイヤルキーまたは◎で部数を入力▶●（決定）▶▣（完了）

プリント部数が設定されます。

日付を設定する

1 インデックスプリントのプリント画像選択画面で▣（メニュー）▶［設定］を選択▶●（選択）▶［日付印字］を選択▶●（選択）

2 ［はい］／［いいえ］を選択▶●（決定）▶▣（完了）

［はい］を選択した場合は、印刷時に日付が印字されます。

プリント枚数確認

印刷する枚数を確認します。

1 DPOFプリント設定画面で［プリント枚数確認］を選択▶●（選択）

スタンダードプリント枚数／インデックスプリント部数が表示されます。●（確認）でDPOFプリント設定画面に戻ります。

プリント設定解除

DPOFプリント設定を解除します。

1 DPOFプリント設定画面で［プリント設定解除］を選択▶●（選択）

2 確認画面で［はい］を選択▶●（決定）

スタンダードプリント設定／インデックスプリント設定のすべての設定が解除されます。

パソコンに接続する

USBケーブルとmicroSDカードを使用してW51SHとパソコンを接続することで、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにW51SHのmicroSDカードにデータの読み込みや書き込みができます。
microSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップデータを、パソコンに簡単に転送できます。

お知らせ

- 接続するパソコンのOSはWindows® XP/2000を推奨します。(Windows® 98/Meには対応しておりません。)
- 上記以外のOSでの動作は保証しておりません。
- Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
- Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
- Windows® Meは、Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。

パソコンとの接続

1 **W51SHにmicroSDカードを取り付ける(→P.174)**

2 **USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する**

パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルを接続してください。

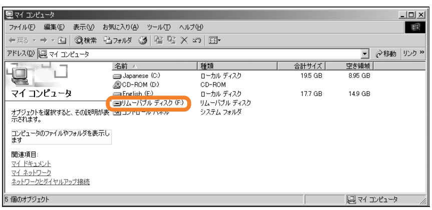
3 **待受画面でUSBケーブルをW51SHの外部接続端子に接続する**

USBケーブルが接続されていることが自動的に認識され、USB接続モード画面が表示されます。

4 **USB接続モード画面で[マスストレージモード]を選択 ▶ [●](選択)**

5 **[はい]を選択 ▶ [●](決定)**

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W51SHのmicroSDカードが[マイコンピュータ]の[リムーバブルディスク]として認識されます。

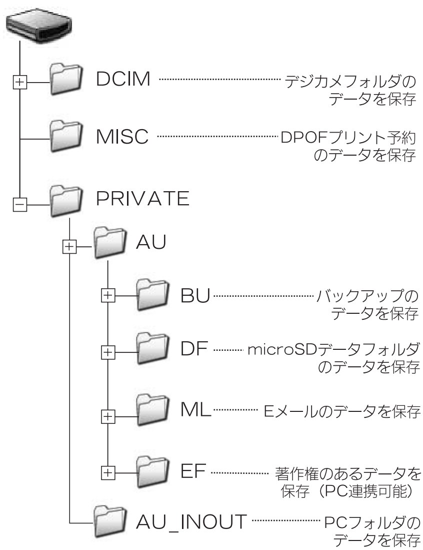


お知らせ

- 「USBケーブル自動起動〈M64〉」(→P.337)で優先する接続モードを選択することで、待受画面でUSBケーブルを接続した場合に、データ通信/転送モードとマスストレージモードを自動的に選択させることができます。

microSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成

microSDカードをパソコンで認識すると、外部ディスクとしてカード内のデータを閲覧したり、データをコピーすることができます。パソコンで開いたときのmicroSDカード内の構成は次のとおりです。



お知らせ

- パソコンとのデータ交換には、PCフォルダ(「AU_INOUT」フォルダ)をご利用ください。
- W51SHからパソコンにデータを転送する場合は、マスストレージモードを開始する前に、データフォルダ(本体/microSD)のデータを、PCフォルダ(→P.177)に保存してください。
- パソコンからW51SHにデータを転送する場合、「AU_INOUT」フォルダにデータを保存します。「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、W51SHでデータを認識できない場合があります。

■お知らせ

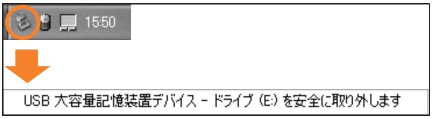
- パソコンからPCフォルダ（「AU_INOUT」フォルダ）にサブフォルダを作成しても、W51SHでは認識されません。

パソコンからUSBケーブルを取り外す

パソコンとの通信を終了してUSBケーブルを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

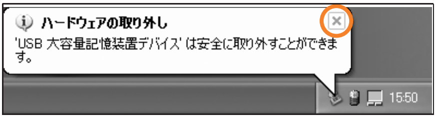
Windows® XPの場合

1 **Windows® XPのタスクバー上のアイコンを左クリック ▶ ［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック**



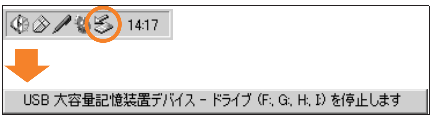
2 **［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［クローズ］ボタンをクリック**

手順3へ進みます。



Windows® 2000の場合

1 **Windows® 2000のタスクバー上のアイコンを左クリック ▶ ［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック**



2 **［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［OK］ボタンをクリック**



3 **USBケーブルをW51SHとパソコンから取り外す**

■お知らせ

- ［ハードウェアの取り外し］手順を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコン上で行った編集内容が反映されない場合があります。
- ［ハードウェアの取り外し］手順を終了すると、W51SHのディスプレイにUSBケーブルを抜いても良いことをお知らせするメッセージが表示されます。メッセージを確認してからUSBケーブルを抜いてください。
- データの読み込みや書き込みをしているときは、取り外し手順を行わないでください。

マスストレージモード利用時のご注意

W51SHとパソコンを通信させているときは、次の点にご注意ください。

- 通信中にUSBケーブルを抜かないでください。
- 通信中にmicroSDカードを取り出さないでください。
- 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- パソコン上でmicroSDカードのフォルダ名・ファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。（パソコンにエラー表示が出たり、データが破損したりなどの不具合の原因となります。）
- マスストレージモード中は、W51SHからUSBケーブルを抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
- 電池レベルが□（レベル1）以下の場合、マスストレージモード機能をご利用いただけません。卓上ホルダを使用して充電をしながら、または電池レベルが十分なときにご利用ください。
- microSDカードはW51SHでフォーマットされたものをご使用ください。パソコンなどでフォーマットされたmicroSDカードをご使用になると、W51SHで認識できない場合があります。
- マスストレージモード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
ご利用になる前には、EZwebの初期設定が必要です。初期設定についてはP.49をご参照ください。

EZwebにアクセスする

ここでは、EZwebの各コンテンツにアクセスする方法をご説明します。

EZトップメニューの表示

1 **待受画面でE**

EZサービスメニューが表示されます。
待受画面で● ▶ [EZサービスメニュー] を選択しても表示できます。



2 **[トップメニュー] を選択 ▶ ●（選択）**

EZブラウザが起動し、EZトップメニューが表示されます。



EZトップメニューに用意されたコンテンツカテゴリは次のとおりです。

項目	概要
キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebのさまざまなジャンルの特集やコンテンツ情報をご紹介
デイリーツール	天気、占いなどの日替わり情報や便利な乗換機能をご提供
ビジネス&ニュース	ニュース、天気などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	乗換・地図検索などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供

項目	概要
コミュニティ	SNS、ブログなど使いたくなる便利で楽しい情報をご提供
au My Page	お客様のご利用形態に合わせた各種情報や便利ツール、大容量のデータ保存領域をご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
auお客さまサポート	料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

3 各項目を選択 ▶ ●（OK）

情報サイトにアクセスできます。

ご注意

- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。
  Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 添付データ再生設定（→P.194）を［再生しない］に設定した場合、EZトップメニューやFlash®利用ページが正しく表示されない場合があります。また、この場合、ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」、ビデオクリップ、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 初期設定以外の接続失敗時にはパケット通信料がかかります。
- パケット通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます。（有料情報の場合）
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。

ご注意

- 提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb専用通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料（EZweb専用通信料金）がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときW51SHの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[電源]を押して待受画面に戻ることで操作可能になります。この場合、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- 通話中はEZwebをご利用になれません。
- 画面が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- データフォルダ内のデータは機種変更・故障修理などによるW51SHの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- EZサービスメニューで[EZ]を押すと、EZトップメニューが表示されます。待受画面で[EZ]を2回押しても、EZトップメニューを表示できます。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZサーバから受信した情報は一時的にW51SH内にブラウザ履歴（キャッシュ内情報）として記録／表示されています。
W51SH内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がW51SHに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認するときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。
W51SHのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW51SHのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、[ブラウザ履歴クリア]（→P.193）または［ページ更新］（→P.196）を行ってW51SH内のメモリの情報を消去してから、見たい情報を再度選択してください。

ご注意

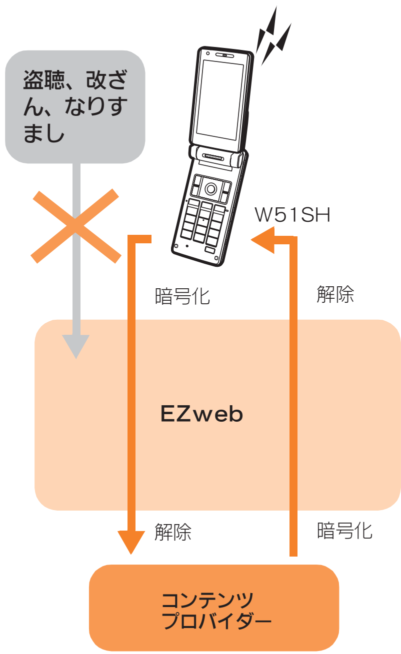
- EZサーバと情報を送受信すると、料金がかかります。（初期設定を除きます。）また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウザ履歴は、メモリ容量を超えると古いものから順に削除されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に削除されます。有効期限は情報によって異なります。

お知らせ

- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

SSL／TLSについて

W51SHは特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。
W51SHでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することができます。



ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：VeriSign, Inc.／Entrust.net／RSA Data Security, Inc.／GTE Corporation／Baltimore／GeoTrust Inc.／Equifax

お知らせ

- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面にが表示されます。
- Security Passとは
Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
参考
・利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大４枚の利用者証明書を格納することができます。
・ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN =(Common Name) 識別名
O =(Organization) 会社名
C =(Country) 国名
有効期限=au証明書の有効期間は２年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

音や画像などのダウンロード

着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、画像などのデータをダウンロードできます。ダウンロードしたデータは、種類に応じてデータフォルダの各専用フォルダへ保存されます。

1 **EZwebのダウンロードサイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP.200をご参照ください。

2 **ダウンロードするデータを選択**

3 **●（OK）**

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードしたデータはデータフォルダ（本体）に保存されます。
クリア/メモを押すと、ダウンロードサイト画面に戻ります。
アプリ（再生）を押すと、ダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作は、P.201をご参照ください。

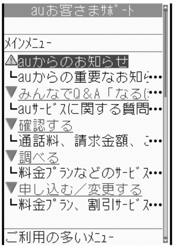
ご注意

- ダウンロードできるデータでも、ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。
- 表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
- データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
- データフォルダの使用方法については「データフォルダ」（→P.159）をご参照ください。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるW51SHの交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。ご注意ください。
- microSDカードの挿入時にデータのダウンロードが完了すると、回（移動）を押してmicroSDカードへデータを移動できます。（→P.170）ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- 一部のサイトよりダウンロードしたデータについては、W51SHに対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。

auお客さまサポート

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの設定が必要です。暗証番号、EZパスワードについては、P.15をご参照ください。

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ⊡（OK）



2 項目を選択 ▶ ⊡（OK）
それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
メインメニュー	
auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます
みんなでQ&A「なるほど！au」	みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます
確認する	通話料、請求金額、ご契約内容などの確認ができます
調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認ができます
申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※の変更手続きをお申し込みいただけます
ご利用の多いメニュー	
通話料・通信料照会	通話料／通信料の照会ができます
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます
変更受付確認	過去３ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます
auショップ検索	お近くのauショップの検索ページへアクセスできます
便利なリンク集	
au style	au style（auホームページ）にアクセスできます
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品の購入やポイント交換ができます
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ

※EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

確認する

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ⊡（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ⊡（OK）
それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービス
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の１ヶ月分）を照会できるサービス
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更ができます
料金お知らせサービス	毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービス
累計ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービス
変更受付確認	過去３ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービス
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いいただけます

EZリストの確認

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ◉（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ◉（OK）▶［有料サービス利用情報］を選択 ▶ ◉（OK）

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、［承諾する］を選択してください。

3 ［継続利用確認（EZリスト）］を選択 ▶ ◉（OK）

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。
［EZ有料情報サービスご利用上の注意］を選択 ▶ ◉（OK）を押すと、ご利用上の注意が表示されます。

EZパスワードの初期化／変更

有料情報サービスのご利用のお申込時に使用するEZパスワードの初期化、または任意の番号への変更ができます。EZパスワードについては、P.15をご参照ください。

EZパスワードを変更する場合

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ◉（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ◉（OK）▶［有料サービス利用情報］を選択 ▶ ◉（OK）

3 ［EZパスワード初期化・変更］を選択 ▶ ◉（OK）

4 ［EZパスワードの変更］を選択 ▶ ◉（OK）

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、［承諾する］を選択してください。

5 EZパスワード入力欄を選択 ▶ 現在のEZパスワードを入力 ▶ ◉（決定）▶［OK］を選択 ▶ ◉（OK）

6 EZパスワード（任意の4桁の数字）を入力 ▶ ◉（決定）

7 手順6と同じパスワードを入力 ▶ ◉（決定）

8 ［OK］を選択 ▶ ◉（OK）

■お知らせ

- 「EZパスワードの初期化／変更」で［EZパスワードの初期化］を選択すると、パスワードは初期値に戻ります。
- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で「初期化」、「変更」ができます。

EZパスワード入力省略設定

有料情報サービスのご利用のお申込時に使用するEZパスワードの入力を省略することができます。

EZパスワード入力を省略する場合

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ◉（OK）

2 ［確認する］を選択 ▶ ◉（OK）▶［有料サービス利用情報］を選択 ▶ ◉（OK）

3 ［EZパスワード入力省略設定］を選択 ▶ ◉（OK）

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、［承諾する］を選択してください。

4 EZパスワード入力欄を選択 ▶ 現在のEZパスワードを入力 ▶ ◉（決定）▶［OK］を選択 ▶ ◉（OK）

5 ［承諾する］を選択 ▶ ◉（OK）▶［入力を省略する］を選択 ▶ ◉（選択）▶［OK］を選択 ▶ ◉（OK）

■ご注意

- パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、これが契約者自らの利用とみなされることを承諾していただきます。

ご注意

- 一部のデジタルコンテンツ（BREW®他）およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。

お知らせ

- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で「入力省略設定」ができます。

調べる

1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ● （OK）

2 ［調べる］を選択 ▶ ● （OK）

それぞれの項目内容は次のとおりです。

項目	内容
料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明
auショップ検索	お近くのauショップの検索ができます
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法を確認できます
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取組
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録・確認できる災害用伝言板のデモ版です
技術情報	お客様の［収容サーバ］、［設定情報］などの確認ができます

申し込む／変更する

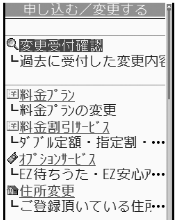
1 EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択 ▶ ● （OK）

2 ［申し込む／変更する］を選択 ▶ ● （OK）

お申し込みをする前には、W51SH購入時に記入されたEZパスワードの入力が必要です。
EZパスワードについては、P.15をご参照ください。

3 申し込みまたは変更したい項目を選択 ▶ ● （OK）

4 EZパスワードを入力 ▶ ● （決定） ▶ ［送信］を選択 ▶ ● （OK）



ご注意

- 各種申込み／変更は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分ご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

カンタンアクセス

雑誌などに掲載されているサイトアクセス番号を入力して、閲覧したいサイトにアクセスします。URLの入力が不要なので、簡単にサイトを表示できるのが特徴です。

EZトップメニューから

1 EZトップメニュー（→P.183）で［カンタンアクセス・オープンサイト］を選択 ▶ ● （OK） ▶ ［カンタンアクセス］を選択 ▶ ● （OK）

2 ［番号入力］を選択 ▶ ● （OK）

3 番号の入力欄を選択 ▶ ● （入力） ▶ サイトの番号を入力 ▶ ● （決定） ▶ ［OK］を選択 ▶ ● （OK）

4 アクセス方法を選択 ▶ ● （OK）

待受画面から

1 待受画面でアクセス番号を入力 ▶ [EZ]

2 ［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

3 アクセス方法を選択 ▶ [●]（OK）

EZwebメニュー

EZwebのいろいろなサービスにアクセスしたり、お客様がより便利に利用できるよう設定を変更したりすることができます。

1 待受画面で[EZ]

EZサービスメニューが表示されます。

2 [◎]で［EZweb］を選択

EZwebメニューが表示されます。

項目	参照ページ
トップメニュー	P.183
お気に入りリスト	右記
画面メモリスト	P.192
有料サービス情報	P.193
URLダイレクト入力	P.193
ブラウザ履歴クリア	P.193
EZ設定	P.193
前回画面表示	P.193

SH@ez（シャープ携帯専用サイト）にアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるシャープ携帯専用サイトにアクセスします。

1 EZwebメニューで[回]（SH@ez）

お買い上げ時の設定では、待受画面またはブラウジング中に[EZ]を長押しすることでもアクセスできます。（→P.195）

お気に入りリスト

お気に入りのサイトのURLをあらかじめ登録して呼び出すことができます。お気に入りは100件まで登録できます。また最大9つのフォルダを作成することもできます。

1 EZwebメニューで［お気に入りリスト］を選択 ▶ [●]（選択）

お気に入りリスト画面が表示されます。



フォルダに入っていない接続先を選んだときは、手順3へ進みます。

2 フォルダを選択 ▶ [●]（選択）

3 お気に入りを選択 ▶ [●]（接続）

サイトへアクセスします。

お気に入りリストのメニューを表示する

お気に入りリスト画面またはフォルダ内一覧画面で[回]（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
新規登録	お気に入りを新規に登録
フォルダ作成	フォルダを新規に作成
詳細／編集	選択されたお気に入りを詳細表示、編集
ショートカット登録	選択されたお気に入りをショートカットへ登録（→P.192）
削除	フォルダまたはお気に入りを削除
並べ替え	お気に入りリストを並べ替え（→P.191）
移動	お気に入りを別のフォルダへ移動
赤外線通常送信	お気に入りを赤外線で送信（→P.361）
バックアップ	お気に入りをバックアップ（→P.177）

フォルダを新規作成する

フォルダを最大９つまで作成できます。

1 お気に入りリスト画面で□（メニュー）▶［フォルダ作成］を選択▶●（選択）

2 フォルダ名を入力▶●（決定）
フォルダ名は最大で全角14文字（半角28文字）まで入力できます。

お気に入りを登録する

1 お気に入りリスト画面で□（メニュー）▶［新規登録］を選択▶●（選択）
タイトル／URLはどちらからでも入力できます。

2 タイトルの入力欄を選択▶●（選択）▶タイトルを入力▶●（決定）
タイトルは最大で全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

3 URLの入力欄を選択▶●（選択）▶URLを入力▶●（決定）
URLは最大で半角1024文字まで入力できます。

4 □（登録）
入力したサイトがお気に入りに登録されます。

お知らせ

- 情報サイトを表示中に□（ブラウザメニュー）を押してお気に入りに登録することもできます。（→P.196）
- フォルダ内に登録する場合は、手順３のあと、フォルダを選択します。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

お気に入りをフォルダ間で移動したり、フォルダの内外へ移動します。

1 お気に入りリスト画面で□（メニュー）▶［移動］を選択▶●（選択）
移動するお気に入りが１件の場合は、あらかじめ移動するお気に入りを選択してから操作します。

2 移動方法を選択▶●（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
１件移動	お気に入りを１件のみ移動
選択移動	複数のお気に入りを選択し、まとめて移動 お気に入りを選択したあとアプリ（完了）
全件移動※1	［フォルダなし］に登録されているお気に入りをすべて移動
フォルダ内全件移動※2	フォルダ内にあるお気に入りをすべて移動

※1　お気に入りが［フォルダなし］に登録されている場合のみ選択できます。
※2　お気に入りがフォルダ内に登録されている場合のみ選択できます。

3 移動するお気に入りを選択▶●（選択）▶アプリ（完了）
選択を解除する場合は、●（解除）を押します。

4 移動先のフォルダを選択▶●（選択）
選択したお気に入りが移動先のフォルダに移動されます。

お知らせ

- 移動先に［フォルダなし］を選択することができます。また、□（作成）を押して、移動先のフォルダを新規に作成することもできます。

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更します。

1 お気に入りリスト画面で□（メニュー）▶［並べ替え］を選択▶●（選択）

2 並べ替えるフォルダまたはお気に入りを選択▶●（選択）

3 移動先を選択

4 アプリ（完了）
選択したフォルダまたはお気に入りが移動先に移動されます。

ショートカットを使う

1～9に対応するお気に入りを登録すると、EZweb接続中に長押ししたときに、登録先へすばやくアクセスします。

ショートカットを登録する

1 お気に入りリスト画面で［メール］（メニュー）▶［ショートカット登録］を選択▶［●］（選択）



2 登録先の番号を選択▶［●］（登録）

登録済みの番号を選択して［●］（登録）を押した場合は、その番号に新しい内容が上書き登録されます。

ショートカットを解除する

1 ショートカット登録画面で登録しているお気に入りを選択▶［メール］（解除）▶［はい］を選択▶［●］（決定）

選択したショートカットが解除されます。

お知らせ

- ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも解除されます。

画面メモリスト

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示／編集／消去します。保存した内容を最新のものに更新することもできます。画面メモの登録方法はP.196をご参照ください。

1 EZwebメニュー（→P.190）で［画面メモリスト］を選択▶［●］（選択）

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択▶［●］（OK）

選択した画面メモが表示されます。

画面メモのタイトルを編集する

1 画面メモリスト画面で編集したい画面メモを選択▶［アプリ］（メニュー）

2 ［詳細／編集］を選択▶［●］（OK）

3 タイトル欄を選択▶［●］（入力）▶タイトルを編集▶［●］（決定）

タイトルは全角／半角ともに最大50文字まで入力できます。

4 ［登録］を選択▶［●］（OK）

編集したタイトルが登録されます。

お知らせ

- タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 画面メモリスト画面で更新したい画面メモリストを選択▶［アプリ］（メニュー）

2 ［画面メモ更新］を選択▶［●］（OK）▶［●］（はい）

画面メモが更新され、情報サイトの画面が表示されます。

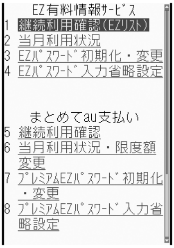
お知らせ

- 画面メモを消去するには、画面メモリスト画面から［アプリ］（メニュー）を押し、［削除］を選択します。［全削除］を選択すると、すべての画面メモを消去します。

有料サービス情報

EZweb関連の各種サービスや、有料サービス情報へアクセスするメニューが表示されます。

1 **EZwebメニュー（→P.190）で［有料サービス情報］を選択 ▶ ● （選択）**



URLダイレクト入力

URLを直接入力します。

1 **EZwebメニュー（→P.190）で［URLダイレクト入力］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **URLの入力欄を選択 ▶ ● （入力）▶ URLを入力 ▶ ● （決定）**

URLは最大で半角1000文字まで入力できます。

3 **［OK］を選択 ▶ ● （OK）**

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

ブラウザ履歴クリア

W51SHのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザ履歴をすべて消去します。

1 **EZwebメニュー（→P.190）で［ブラウザ履歴クリア］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **［はい］を選択 ▶ ● （決定）**

すべてのブラウザ履歴が消去されます。

前回画面表示

前回最後に見た画面を再度表示します。W51SHのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

1 **EZwebメニュー（→P.190）で［前回画面表示］を選択 ▶ ● （選択）**

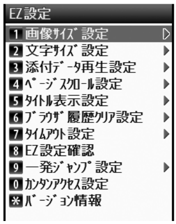
前回最後に見た画面が表示されます。

EZ設定

EZwebを快適に楽しむために、お客様に合わせた設定を行います。

1 **EZwebメニュー（→P.190）で［EZ設定］を選択 ▶ ● （選択）**

EZ設定画面が表示されます。



画像サイズ設定

サイトで表示される画像のサイズを設定します。

1 **EZ設定画面で［画像サイズ設定］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **［標準］／［拡大］を選択 ▶ ● （決定）**

選択されたサイズで画像が表示されます。

お知らせ

- データサイズが横120ドットまたは縦160ドット以上の画像や絵文字アイコンは、拡大できません。
- 通話中は設定できません。
- SMAF形式、Flash®形式の添付データは、再生サイズを切り替えられない場合があります。

文字サイズ設定

サイトで表示される文字のサイズを設定します。

1 **EZ設定画面で［文字サイズ設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **文字サイズを選択 ▶ ⦿（決定）**
文字サイズは［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］から選択します。

添付データ再生設定

サイトで表示されている画像やメロディなどを、再生する／しないを設定します。

1 **EZ設定画面で［添付データ再生設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［再生する］／［再生しない］を選択 ▶ ⦿（決定）**
［再生しない］を選択した場合は確認画面が表示され、［はい］を選択すると、設定が完了します。

ご注意

- ［再生しない］に設定すると、サイトの画像などが表示されません。また、EZ「着うた®」やEZ「着うたフル®」、ビデオクリップ、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- ［再生しない］に設定すると、EZトップメニューのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。

ページスクロール設定

サイト表示中に⦿を長押しした場合に、1行単位／1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定します。

1 **EZ設定画面で［ページスクロール設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［1行］／［1ページ］を選択 ▶ ⦿（決定）**
選択した単位でスクロールされます。

タイトル表示設定

サイトの1行目にタイトルを表示するかどうかを設定します。

1 **EZ設定画面で［タイトル表示設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ ⦿（決定）**

お知らせ

- ［表示する］に設定した場合は、タイトル左端の Z を選択して⦿を押すと、ブラウザメニューを表示できます。
- ［表示する］に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

ブラウザ履歴クリア設定

サイト表示終了後に、サイトの履歴を自動的に消去する／しないを設定します。

1 **EZ設定画面で［ブラウザ履歴クリア設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［自動設定する］／［自動設定しない］を選択 ▶ ⦿（決定）**

タイムアウト設定

サイトへの接続を待つ時間を設定します。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 **EZ設定画面で［タイムアウト設定］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **［30秒］／［60秒］を選択 ▶ ⦿（決定）**
タイムアウト時間が設定されます。
サイトへの接続を中止するまでの時間が変更されます。

EZ設定確認

初期設定（→P.49）で設定されたEZサーバのドメイン名を確認します。

1 **EZ設定画面で［EZ設定確認］を選択 ▶ ● （選択）**
ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定

簡単な操作でお好きなサイトを呼び出します。

1 **EZ設定画面で［一発ジャンプ設定］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **◎で設定方法を選択**
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
SH@ez	SH@ez（シャープ携帯専用サイト）へ接続
お気に入り選択	お気に入りリストから選択
手動設定	URLを入力して設定

3 **● （決定）**
選択項目別に次の操作を行います。

［お気に入り選択］の場合

4 **お気に入りを選択 ▶ ● （決定）**

［手動設定］の場合

4 **URLを入力 ▶ ● （決定）**
URLは最大で半角256文字まで入力できます。

■ **お知らせ**

- ［手動設定］でURLを入力する際は、「http://」または「https://」から入力してください。

一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする

1 **待受画面またはブラウジング中にEZを長押し**
情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

カンタンアクセス設定

カンタンアクセスに使用する接続先サイトのURLを変更します。

1 **EZ設定画面で［カンタンアクセス設定］を選択 ▶ ● （選択）**

2 **カンタンアクセス設定画面で● （変更）▶ 確認画面で［はい］を選択 ▶ ● （決定）**

3 **文字入力画面でURLを変更 ▶ ● （決定）▶ 確認画面で［はい］を選択 ▶ ● （決定）**

■ **お知らせ**

- カンタンアクセスは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
  設定を変更するとカンタンアクセス（→P.189）が利用できなくなる場合があります。

バージョン情報

W51SHに搭載されているEZブラウザのバージョンを確認します。

1 **EZ設定画面で［バージョン情報］を選択 ▶ ● （選択）**

ブラウザメニュー

ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、ブラウザメニューからさまざまな機能が利用できます。

1 **情報サイトを表示中に✉（ブラウザメニュー）**
ブラウザメニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	参照ページ
EZトップメニューへ	※1
お気に入り登録	P.196
データフォルダへ保存	P.196
画面メモへ保存	P.196
ページ更新	※2

項目	参照ページ
お気に入りリスト	P.190
画面メモリスト	P.192
URLダイレクト入力	P.193
サーバ証明書表示	※3

※1 ［EZトップメニューへ］を選択すると、EZトップメニュー（→P.183）を表示することができます。
※2 ［ページ更新］を選択すると、サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新します。
※3 ［サーバ証明書表示］を選択すると、表示中の情報サイトのサーバ証明書を確認できます。

お気に入り登録

表示している情報サイトのタイトルとURLをお気に入りリストに登録します。

1 ブラウザメニューで［お気に入り登録］を選択 ▶ ●（OK）

2 タイトルと登録先のフォルダを設定

以降の操作は、「お気に入りを登録する」（→P.191）をご参照ください。

お知らせ

- 情報サイトによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。

データフォルダへ保存

情報サイトに添付されているデータをデータフォルダ（本体）に保存して、W51SHの各機能で利用します。

1 ブラウザメニューで［データフォルダへ保存］を選択 ▶ ●（OK）

2 ●（保存）

保存できるデータが複数ある場合は、アプリ（次へ）を押して保存したいデータを表示させてから●（保存）を押します。

ご注意

- 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては保存できない場合があります。

お知らせ

- データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去またはmicroSDカードへ移動（→P.170）してから新しいデータを保存してください。

画面メモへ保存

表示中の情報サイトを、画面メモとして20件または150KBまで保存できます。保存されるのは、タイトル、保存日、添付データです。（タイトルは変更することもできます。）
画面メモリストの編集方法はP.192をご参照ください。

1 ブラウザメニューで［画面メモへ保存］を選択 ▶ ●（OK）

2 タイトル欄を選択 ▶ ●（入力）▶ タイトルを変更 ▶ ●（決定）

3 ［登録］を選択 ▶ ●（OK）

ご注意

- タイトルが入力されていないと登録することができません。

お知らせ

- ブラウジング中の情報サイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

ショッピング＆オークション

公式サイトにアクセスし、お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。いろいろと見くらべて、お気に入りアイテムを入手することができます。

項目	概要
ショッピング＆オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
au Shopping Mallへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索で、お目当ての商品をご案内
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェック可能

項目	概要
au Recordsへ接続	音楽CD／DVDや映画＆ドラマDVDなどを購入可能
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入可能
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入可能

EZブック

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐにダウンロードして楽しむことができます。
お買い上げ時には、［ブックフォルダ］にあらかじめ電子書籍（「ONE PIECE 第１話」）が用意されています。この電子書籍はサービスダウンロードアプリ「電子ブックビューアー」で再生することができます。「電子ブックビューアー」を削除している場合は、画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードには別途通信料がかかります。

項目	概要
EZ Book Land!へ接続	EZブックのダウンロードや本の購入が可能。検索機能や新刊情報、話題の書籍を紹介するサイトにアクセス
EZブック一覧へ接続	EZブックを提供しているサイト一覧にアクセス
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示

EZムービー

EZムービーとは

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

ご注意

- 再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限が設定されているEZムービーデータの場合、いずれか１つでも制限を超えると、他の制限内であっても再生できません。

ご注意

- EZムービーのデータ内には、次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

項目	概要
著作権あり	著作権情報が登録されているEZムービー（Eメール添付やシリアル転送などは不可）
再生回数制限※	再生可能な回数が決められているEZムービー（再生すると再生済回数と再生可能回数を表示）
再生可能期限制限※（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているEZムービー（再生すると再生可能な期限を表示）
再生可能期間制限※（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているEZムービー（再生すると再生期間を表示）

※再生可能な期日／日数が制限されているEZムービーをダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日の24:00+有効日数+最終日の24:00まで」となります。
例：有効日数が５日で2007年12月25日にダウンロードした場合
2007年12月26日の0:00を基準として2007年12月30日24:00まで再生可能です。
※これらの保護情報が登録されているEZムービーは、［著作権あり］と同様にEメールへの添付やシリアル転送することはできません。
※［著作権あり］以外のデータを各機能に設定することはできません。

お知らせ

- 著作権保護情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると、無効なデータを消去するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
- 著作権保護情報により再生期限／期間が設定されているEZムービーデータは、Tıl（電波状態強）が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認を行っています。本体の電源を入れたあと、再生期限／期間内であっても、圏内への移動を求めるメッセージが表示されてデータを再生できないことがあります。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスすることができます。

1 待受画面で🄴▶［トップメニュー］を選択▶●（選択）

2 ［EZサービスで探す］を選択▶●（OK）

3 ［EZムービー］を選択▶●（OK）

EZムービーポータルサイトが表示されます。



EZムービーを見る

EZムービーは、ムービーコンテンツの配信方法によって［ダウンロード再生］、［ショートストリーミング再生］、［オンデマンド型ストリーミング再生］、［ライブカメラ型ストリーミング再生］（カメラコントロール機能あり／なし）などさまざまな再生方法があります。EZムービーを選択すれば、それぞれのEZムービーに最適な再生方法が自動的に選ばれます。

ダウンロード再生の場合

ダウンロード再生のEZムービーを再生します。

1 EZムービーポータルサイトを表示

2 カテゴリを選択▶●（OK）

3 EZムービーを選択▶●（実行）

EZムービーがダウンロードされ、データフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。

4 アプリ（再生）

ダウンロードしたEZムービーが再生されます。

■お知らせ

- データの大きさによってはダウンロードできない場合があります。
- 再生回数／再生期限／再生期間に制限があるデータの場合は、再生前にメッセージが表示されます。
- ダウンロード再生の場合、ダウンロード完了後に回（移動）を押して、microSDカードへデータを移動できます。ただし、著作権のあるデータは、移動できない場合があります。
- 添付データの再生設定（→P.194）を［再生しない］に設定した場合は、EZムービーをダウンロードすることはできません。

ショートストリーミング再生

ショートストリーミング再生では、ムービーは自動的に再生されます。

1 EZムービーポータルサイトを表示

2 カテゴリを選択▶●（OK）

3 EZムービーを選択▶●（OK）

EZムービーが再生されます。

■お知らせ

- ショートストリーミング再生の場合、データはデータフォルダに保存されません。

ストリーミング再生

ストリーミング再生とは、データを受信しながら、順次ダウンロード済みのデータを再生する方法です。ストリーミング再生には、「オンデマンド型ストリーミング再生」と「ライブカメラ型ストリーミング再生」があります。

1 EZムービーポータルサイトを表示

2 カテゴリを選択▶●（OK）

3 EZムービーを選択▶●（OK）

EZムービーが再生されます。
オンデマンド型ストリーミング再生の場合は、●（停止）を押すと再生を一時停止できます。

ライブカメラのコントロール

ストリーミング再生のうち、「ライブカメラ型ストリーミング再生」のEZムービーの場合は、特定の場所に設置したライブカメラからのリアルタイム映像を配信していることがあります。
ライブカメラ型ストリーミングの再生中画面で●（コントロール）を押すとOKが表示されライブカメラをコントロールできます。操作方法は次のとおりです。

キー	操作内容
✣	カメラの向きを変更
ⓔ	ズームイン
ⓐ	ズームアウト

※操作できる時間や利用可能な機能は、ムービーコンテンツによって異なる場合があります。

ご注意

- 情報サイトにより操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生中は、固定のアニメーションが表示されます。

お知らせ

- ストリーミング再生の再生終了後にデータの保存を確認するメッセージが表示された場合は、［EZムービー］フォルダへ保存することができます。
- オンデマンド型ストリーミング再生では、再生が中断しても、5分以内にもう一度同じサイトに接続して再生し直すと、中断した所から再開できる場合があります。ただし、コンテンツによっては先頭から再生されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBまでの場合は自動的に終了します。また、1.5MB以上の場合は、再生できません。（通信は行いません。）
- ライブカメラ型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBを超えると自動的に終了します。接続し直すと、引き続きストリーミング再生をお楽しみいただけます。
- ストリーミング再生時、電波状態が悪くなると再生が一時停止したり、中断したりします。電波状態が良いところで再生し直してください。

データフォルダのEZムービーを再生する

EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーを、［EZムービー］フォルダから再生できます。再生中画面の操作については、P.164をご参照ください。

1 **データフォルダ一覧画面（→P.162）で［EZムービー］を選択 ▶ ●（選択）**

ダウンロード済みのEZムービー一覧が表示されます。

2 **データを選択 ▶ ●（選択）**

EZムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。
再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

表示サイズを切り替える

録画モードがMサイズ以下のムービーを、拡大して再生することができます。（Lサイズ以上は90度回転した実寸表示になります。）

1 **データの再生画面で9**

再度9を押すと、通常の表示に戻ります。

EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーにリンクが設定されている場合は、リンクを利用して電話をかけたりURLに接続できます。

1 **EZムービー内のリンクを選択 ▶ ☐（リンク）**

再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを作成したり、URLに接続します。

EZ「着うたフル®」

EZweb契約要

EZ「着うたフル®」は、EZwebの情報サイトなどにある高音質の楽曲データをダウンロードできるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルに入手し、聴く、着信音に設定するなどお楽しみいただけます。また、ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップの一部を着うた®に変換して保存することもできます。

着うたフル®／ビデオクリップのダウンロード

EZ「着うたフル®」を検索し、ダウンロードします。

1 待受画面で● ▶［au Music Player］を選択 ▶ ●（選択）

au Music Playerメニューが表示されます。

2 ［EZ Music!］を選択 ▶ ●（選択）

EZサービスメニュー（→P.47）から［au Music］を選択 ▶［EZ Music!へ接続］を選択しても接続できます。

3 画面の指示に従ってダウンロードする着うたフル®／ビデオクリップを選択 ▶ ●

ダウンロードする着うたフル®／ビデオクリップやプレイリスト、またダウンロード回数によってはプレミアムEZパスワード（→P.15）の入力が必要です。
以降の操作は、画面の指示に従ってください。

お知らせ

- ダウンロードできる着うたフル®は最大約2MBまで、ビデオクリップは最大約10MBまで、プレイリストは最大約300KBまでです。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®などのダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存（1件のみ）されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®などが本体内にある状態で別の着うたフル®のダウンロードが中断された場合、最初にあった本体内のダウンロード未完了の着うたフル®などは破棄されます。

着うたフル®／ビデオクリップの再生

1 待受画面で[EZ]

EZサービスメニューが表示されます。

2 [◎]で［♫(au Music)］を選択 ▶［LISMOフォルダ］を選択 ▶ ●（選択）

3 ［着うたフル］／［ビデオクリップ］フォルダを選択 ▶ ●（選択）

着うたフル®／ビデオクリップ一覧画面が表示されます。
着うたフル®／ビデオクリップにURL情報が含まれている場合には、[メニュー]（メニュー）▶［サイトへ接続］を選択 ▶ ●（選択）でサイトに接続できます。

4 再生したい楽曲を選択 ▶ ●（選択）

着うたフル®／ビデオクリップが再生されます。

お知らせ

- 歌詞カードが登録されているデータは、再生中に[1]または[3]を押すと、歌詞カードが表示されます。歌詞カードが複数枚あるときは、[3]または[1]でカードを切り替えます。再生画面に戻る場合は[クリア/メモ]を押します。
- 着うたフル®／ビデオクリップ一覧画面で[メニュー]（メニュー）を押して［楽曲詳細情報］を選択すると、選択した着うたフル®／ビデオクリップの曲名やアーティスト名などが表示されます。
- 再生中の操作についてはP.240をご参照ください。
- スピーカー音量を［サイレント］にしたマナーモード設定中は、イヤホンの音量は着信音量と同じです。
- データフォルダから着うたフル®／ビデオクリップファイルを選択しても再生することができます。

着うた®として保存

着うたフル®／ビデオクリップの一部分を着うた®に変換し、「サウンド」フォルダに保存できます。

1 再生中に回（メニュー）

2 ［編集］を選択▶●（選択）

3 ［着うた保存］を選択▶●（選択）

着うた保存画面が表示されます。

4 保存可能な範囲を選択▶●（選択）

保存可能な範囲を再生する場合は保存可能な範囲を選択し、アプリ（プレビュー）を押します。

ユーザー指定区間を選択した場合は

ユーザー指定区間を選択できる着うたフル®／ビデオクリップの場合は、手順4で［ユーザー指定区間］を選択▶●（選択）▶●で再生が始まりますので、切り出しを始める箇所で回（開始）▶終了する箇所で回（終了）▶回（保存）で指定範囲を保存することができます。

■ お知らせ

- 着うたフル®には最大3件までのプリセット情報が登録されています。
- 楽曲データによってはプリセット情報が登録されていなかったり、ユーザー指定区間に対応していない場合があります。
- ［ユーザー指定区間］で範囲指定できるのは5～45秒間です。
- au Music Playerメニューの［ライブラリ］から曲一覧を表示させ、回（メニュー）▶［編集］を選択しても［着うた保存］を行うことができます。

静止画を保存する

着うたフル®／ビデオクリップに壁紙用画像が登録されている場合は、画像データを「グラフィック」フォルダに保存できます。

1 再生中に回（メニュー）

2 ［編集］を選択▶●（選択）

3 ［壁紙保存］を選択▶●（選択）▶●（保存）

■ お知らせ

- au Music Playerメニューの［ライブラリ］から曲一覧を表示させ、回（メニュー）▶［編集］を選択しても［壁紙保存］を行うことができます。

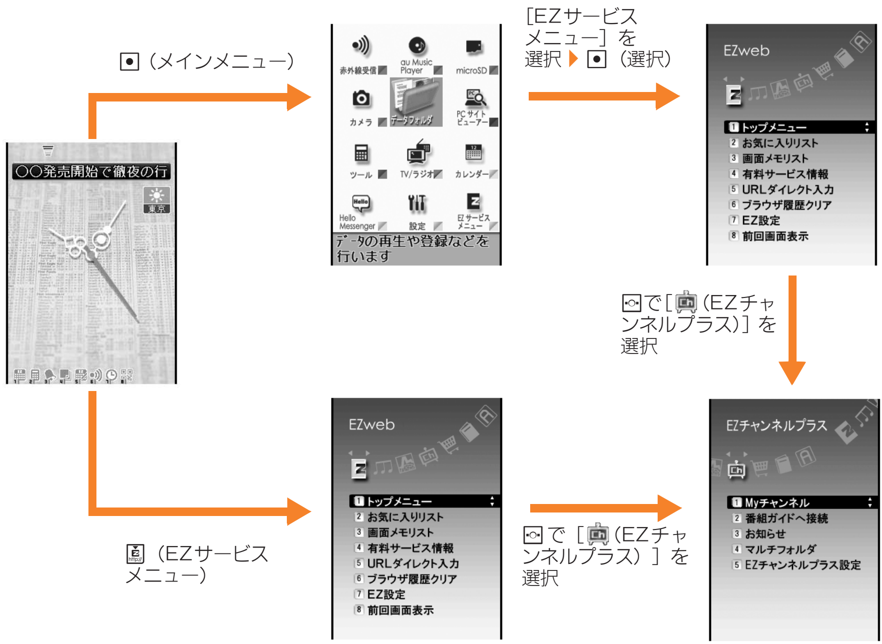
EZチャンネルプラス／EZチャンネル EZweb契約要

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような情報を定期的な配信でお楽しみいただけます。
見たい番組をW51SHに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝（AM2:00～AM8:00）にかけてW51SHに自動でダウンロードされます。
従来のEZチャンネルの番組は3番組まで※、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組は従来のEZチャンネルの番組と合わせて最大16番組まで※登録できます。
※ 登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。

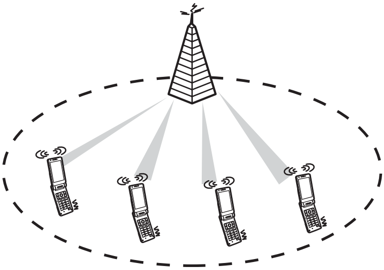
EZチャンネルプラスメニューを表示する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になるには、EZチャンネルプラスメニューを表示します。

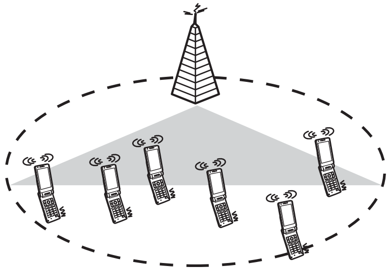


マルチキャスト通信方式について

EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。



パケット通信方式
（EZチャンネルの番組）



マルチキャスト通信方式
（EZチャンネルプラスの番組、EZニュースフラッシュ）

ダウンロードされた番組を見るには「Myチャンネル」

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生できます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。



©KDDI（株）

お好みの番組を選択 ▶ ◉（再生）で表示

EZチャンネルプラスの番組（マルチキャスト通信）を選択すると、プラス が表示されます。



©KDDI（株）

お好みの番組を探すには「番組ガイドへ接続」

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。登録した番組は深夜～早朝にかけて番組データが自動的にダウンロードされます。



©KDDI（株）

お好みの番組を選択



©時事通信／アクセス・パブリッシング

気に入った番組を保存する「マルチフォルダ」

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように［マルチフォルダ］（電子書籍は［ブックフォルダ］）へ移動してください。

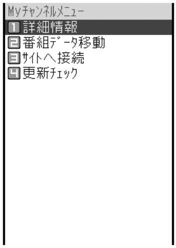
※著作権により、番組が移動できない場合があります。
※番組によっては、［ブックフォルダ］へ移動される場合があります。

■データを移動する



©KDDI（株）

移動したい番組を選択 ▶ ⊡（メニュー）



［番組データ移動］を選択 ▶ ⊙（選択）

マルチフォルダへ

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを楽しむ

EZチャンネルプラスの番組を登録するには、パケット通信料定額サービスへのご加入が必要です。ご加入いただきますと、登録番組数にかかわらず月額一律315円（税込）のEZチャンネルプラス通信料でご利用いただけます。（ただし、EZチャンネルプラスの番組を手動でダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。）

また、EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約5MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

※EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW51SHに機種変更された方は［番組ガイド］にアクセスして［機種変更された方へ］を選択してください。
お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。

ご注意

- ご利用になる前に、EZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.49をご参照ください。
- 有料番組を登録するときはプレミアムEZパスワード（→P.15）の入力が必要です。
- EZweb制限（→P.325）が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへの接続、番組のダウンロードができません。ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時的に解除してください。

EZチャンネルプラスメニューの表示

1 待受画面で[E] ▶ ⊡で［[ch]（EZチャンネルプラス）］を選択

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

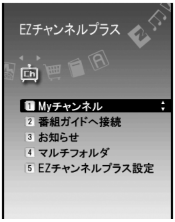
お知らせ

- au Media TunerよりEZチャンネルプラスメニューへ切り替えることができます。詳しくは「モードを切り替える」（→P.266）をご参照ください。

EZチャンネルプラスの主な操作の流れ

●番組を登録する

EZチャンネルプラスメニュー



[Myチャンネル]を選択 ▶ ● （選択）

［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ● （選択）

■番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大16件まで（うちEZチャンネルの番組は３件まで）登録できます。登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。

●番組を再生する

Myチャンネル



©KDDI（株）

📖（メニュー）

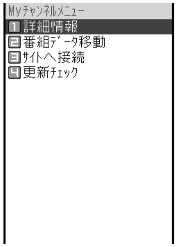
Myチャンネル画面で再生したい番組を選択 ▶ ● （再生）

■選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

●番組を保存する

Myチャンネルメニュー



サブメニューで［番組データ移動］を選択 ▶ ● （選択）

■番組を保存する

残しておきたい番組は保存しておくことができます。番組データは「マルチフォルダ」またはmicroSDカードの「マルチフォルダ」へ、（電子書籍は「ブックフォルダ」へ）移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。※1※2

※1　市販品のmicroSDカードをご利用の場合は、microSDカード内のデータフォルダへ保存することもできます。
※2　著作権保護情報に「保存不可」が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。

■ お知らせ

- EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組ともに、EZチャンネルプラスメニューより操作します。

番組の登録

1 **EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ● （選択）**

番組ガイドの画面では、最初にEZチャンネルプラスのカテゴリが表示されます。上部の「EZチャンネル」のタブを選択すると、EZチャンネルの番組カテゴリに切り替えることができます。

2 **番組のカテゴリを選択 ▶ ● ▶ 番組を選択 ▶ ● ▶ ［登録する］を選択 ▶ ●**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録が可能※1	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録が可能※2
データサイズ（最大５MB／回）	４～５MB程度	主に１～３MB程度
情報料	全番組が無料	有料40番組／無料11番組※3
最大登録番組数	最大16番組※4	最大３番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組の配信曜日のみ	登録翌日

※1　番組数に関係なく一律 315 円（税込）／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。
※2　ただし、1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。
※3　2007年1月現在
※4　うちEZチャンネルの番組を最大3番組含みます。

ご注意

- 番組を登録した場合、配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- EZ番号通知設定を［通知しない］に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新できません。
  EZ番号通知設定を［通知する］に変更するには、EZトップメニュー（→P.183）で［auお客さまサポート］を選択▶●（OK）▶［申し込む／変更する］を選択▶●（OK）▶［EZ番号通知設定］を選択▶●（OK）▶［設定する］を選択▶●（OK）▶EZパスワードを入力▶●（決定）▶［送信］を選択▶●（OK）▶［通知する］を選択▶●（選択）▶［送信］を選択▶●（OK）を押します。
- 配信時間内に自動受信が失敗しても、期限内に［更新する］を選択すると番組をダウンロードできます。（別途パケット通信料がかかります。）
- 登録した番組はEZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされます。残しておきたい番組は「マルチフォルダ」へ移動してください。番組の移動については、「番組データの移動」（→P.207）をご参照ください。

お知らせ

- 番組を登録すると、待受画面に次のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
	登録番組あり（自動更新チェック：ON）
	登録番組あり（自動更新チェック：OFF）
	未再生の登録番組あり

- マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に「」が表示されます。
- 番組によっては登録完了画面でも、番組データをダウンロードできます。

お知らせ

- 番組の登録状態は、Myチャンネルでご確認ください。Myチャンネルの番組一覧で、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。［番組ガイドへ接続］を選択▶●▶［機種変更された方へ］と操作し、画面に表示される操作に従いW51SH内の情報を最新の状態にしてください。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。「番組の継続」（→P.210）をご参照ください。
- 接続される番組や番組の種類によって操作や表示画面が異なることがあります。

番組の再生

Myチャンネルで番組を選択して、番組を再生します。マルチフォルダやブックフォルダに移動した番組データや電子書籍は、データフォルダの［マルチフォルダ］、［ブックフォルダ］から選択します。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］を選択▶●（選択）**

2 **番組を選択▶●（再生）**

番組が再生されます。リンク先が選択できる画面では、◎を押してリンク先を選択し、●（接続）を押すと再生することができます。
再生可能制限など著作権保護情報が表示された場合は［はい］を選択し、●（OK）を押して再生します。

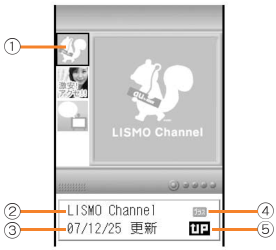
お知らせ

- 番組データの再生回数／再生期限／再生期間が制限を超えている場合は、再生できません。番組のダウンロードをしていない場合も再生できません。
- 再生回数は、再生開始直後に、再生回数がカウントされます。ただし、一時停止したあとに続きから再生する場合は、再生回数にカウントされません。
- 番組データは、データフォルダの「チャンネルボックス」から再生することもできます。
- 番組再生中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

■お知らせ

- 番組データを再生途中で終了させた場合、再度同じ番組データを再生すると続きから再生、あるいは、最初から再生することができます。ただし、番組によってはこの機能は利用できません。また、この機能は「マルチフォルダ」では利用できません。
- 番組の再生時に調節した音量は、次回の再生まで保持されます。
- 番組の登録時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従って、W51SHの情報を最新の状態にしてください。

Myチャンネルの画面について



©KDDI（株）

①登録番組
②番組タイトル
③更新状況
④EZチャンネルプラスの場合に表示
⑤番組未再生の場合に表示

再生中に行うことができる操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
[アプリ]（音量↓）	音量を下げる
[メニュー]（音量↑）	音量を上げる
[クリア/メモ]	一時停止（一時停止中に、メニュー表示される［再開］／［最初から再生する］／［終了］を選択できます。［再開］を選択すると一時停止を解除します。）
[●]	リンクの選択
[上下]	上下方向に移動
[右]	早送り（スキップ）
[左]	巻き戻し（長押しすると頭出し）
[電源]	再生を終了

※番組によっては、操作できない場合があります。

番組お知らせ機能

登録している番組データに更新情報があることを通知音と文字でお知らせします。

1 お知らせ受信音が鳴る

待受画面に［ [EZ] 番組お知らせ　○件］と表示されます。

2 [●]（選択）を押す

Myチャンネルが表示されます。
お知らせのある番組にはお知らせ内容が表示されます。

■お知らせ

- この機能をご利用いただくには、［番組お知らせ機能］に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時刻は、Myチャンネルで番組の［詳細情報］から確認できます。
- お知らせ受信の音量（→P.313）が［サイレント］に設定されている場合は、お知らせ受信音は鳴りません。
- マルチフォルダ／ブックフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 著作権保護や再生制限などにより番組を再生できない場合は、番組のお知らせ機能は動作しません。

番組の保存

ダウンロードされた番組や電子書籍は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータは［マルチフォルダ］や［ブックフォルダ］へ移動して保存しておくと、上書きされずに再生できます。

番組データの移動

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］を選択 ▶ [●]（選択）

2 番組を選択 ▶ [メニュー]（メニュー）

3 ［番組データ移動］を選択 ▶ [●]（選択）

microSDカードが挿入されている場合は、移動先を［データフォルダ］／［microSD］から選択します。
移動確認画面で［はい］を選択します。

■お知らせ

- 著作権により番組が保存できない場合があります。
- 番組データは[マルチフォルダ]、電子書籍はデータフォルダに保存されます。
- マルチフォルダに移動したデータは、EZチャンネルプラスメニューの［マルチフォルダ］から再生できます。
- 番組データの再生回数／再生期限／再生期間が限度を超えている場合は、移動できません。

サイトへの接続

番組データに含まれているURLに接続します。番組を提供しているサイトの最新情報などを知りたいときに利用します。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］を選択▶●（選択）**

2 **番組を選択▶☐（メニュー）**

3 **［サイトへ接続］を選択▶●（選択）**
番組のサイトへ接続します。

■お知らせ

- 番組によってはURLが登録されていないものもあります。
- 番組データの再生制限を超えて、再生できなくなってもサイトリンクの操作を行うことができます。

詳細情報

番組データのファイル名など、詳細情報を表示します。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］を選択▶●（選択）**

2 **番組を選択▶☐（メニュー）**

3 **［詳細情報］を選択▶●（選択）**
詳細情報が表示されます。

お知らせ表示

EZチャンネルプラス／EZチャンネルに関するauからのお知らせ（おすすめ番組、新着番組の予告など）や登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［お知らせ］を選択▶●（選択）**

番組の更新チェック

登録したEZチャンネルの番組が更新日時を過ぎても更新ができていない場合や、更新に失敗した場合、更新のチェックやダウンロードを行います。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］を選択▶●（選択）▶☐（メニュー）▶［更新チェック］を選択▶●（選択）**

2 **更新する番組を選択▶●（選択）**
番組を選択すると、☑が表示されます。更新する番組が複数ある場合は操作を繰り返します。

3 **☐（更新）▶［はい］を選択▶●▶［はい］を選択▶●**
選択した番組の更新チェックを行い、更新されていた場合は番組データがダウンロードされます。

■お知らせ

- Myチャンネルの画面で確認する番組を選択▶●（再生）▶［はい］を選択▶●▶［はい］を選択▶●を押しても、番組の更新チェックを行うことができます。
- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 更新には時間がかかる場合があります。

番組の解約

登録した番組を解約します。

1 EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［登録番組照会］を選択 ▶ ● （OK）

3 解約する番組の解約先を選択 ▶ ● （OK）

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■ お知らせ

- 番組を解約しても［マルチフォルダ］に移動した番組は再生できます。

EZチャンネルプラス設定

EZチャンネル利用時の機能や環境などの設定を行います。

自動更新チェック

更新チェック日時に、登録した番組が更新されているかを自動的にチェックする／しないを設定します。

1 EZチャンネルプラスメニューで［EZチャンネルプラス設定］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［自動更新チェック］を選択 ▶ ● （選択）

自動更新チェックの設定画面が表示されます。

3 項目を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON	登録番組が更新されているときは番組データを自動的にダウンロードする
OFF	自動更新チェックをしない

4 ● ▶ ● （OK）

更新方法が設定されます。

■ お知らせ

- 番組が登録されていない場合は設定できません。

■ お知らせ

- ［OFF］が設定されていても、更新チェック日時を過ぎている場合は番組を更新できます。（→P.208）
- ［OFF］から［ON］へ設定を変更した時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
- ［ON］に設定すると、「EZweb制限〈M424〉」（→P.325）を設定していても、番組は更新されます。
- 自動更新チェックの設定により、待受画面に表示されるアイコンが異なります。（→P.206）

手動更新チェック確認

手動更新チェック時に、確認画面を表示する／しないを設定します。［OFF］に設定すると確認画面が表示されなくなります。

1 EZチャンネルプラスメニューで［EZチャンネルプラス設定］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［手動更新チェック確認］を選択 ▶ ● （選択）

自動更新チェックの設定画面が表示されます。

3 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ● ▶ ● （OK）

番組ガイドサーバ

1 EZチャンネルプラスメニューで［EZチャンネルプラス設定］を選択 ▶ ● （選択）

2 ［番組ガイドサーバ］を選択 ▶ ● （選択）

設定されている番組ガイドサーバのURLが表示されます。

3 ［URL変更］を選択 ▶ ● （選択）

変更の確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選択 ▶ ● ▶ ● （編集）

URLの入力画面が表示されます。

5 URLを入力 ▶ ● （決定）▶ 📖 （設定）▶ ● （OK）

最大で半角256文字まで入力できます。

■お知らせ

- 番組ガイドサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で［初期化］を選択します。
- 番組ガイドサーバは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://portal2.channel.ezweb.ne.jp/index.html
  設定を変更すると接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

コントロールサーバ

1 **EZチャンネルプラスメニューで［EZチャンネルプラス設定］を選択▶◉（選択）**

2 **［コントロールサーバ］を選択▶◉（選択）**

設定されているコントロールサーバのURLが表示されます。

3 **［URL変更］を選択▶◉（選択）**

変更の確認画面が表示されます。

4 **［はい］を選択▶◉▶◉（編集）**

URLの入力画面が表示されます。

5 **URLを入力▶◉（決定）▶▣（設定）▶◉（OK）**

最大で半角256文字まで入力できます。

■お知らせ

- コントロールサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で［初期化］を選択します。
- コントロールサーバは、お買い上げ時に次のURLが設定されています。
  http://control2.channel.ezweb.ne.jp/cont
  設定を変更すると接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW51SHに機種変更をされた場合、次の操作によって引き続き契約されている番組をW51SHでお楽しみいただけます。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］を選択▶◉（選択）**

2 **［機種変更された方へ］を選択▶◉（OK）**

3 **画面の指示に従って番組を登録**

以前の使用機種から登録した番組が引き継がれます。

■ご注意

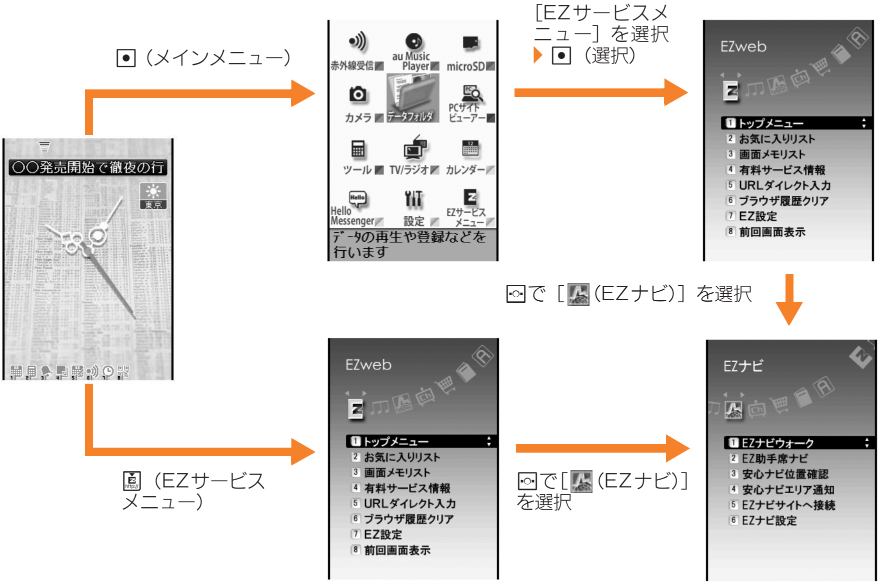
- 再設定処理
  番組の登録／更新時、番組照会時などにおいて、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従いW51SH内の情報を設定し直してください。
  設定し直した状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。
  ※設定には時間がかかる場合があります。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」を選択して、登録状態を最新の状態に設定してください。
  ※設定には時間がかかる場合があります。
- 一部に引き継げない番組があります。

EZナビ

EZweb契約要

EZナビでできること

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」、目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」や「EZ助手席ナビ」などのサービスをさまざまなサイトでご利用いただけます。



助手席の方が、ドライブルートを確認するには「EZ助手席ナビ」

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。



お子様の居場所を確認するには「安心ナビ位置確認」

W51SHからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。位置を確認したいau電話で操作が必要な「位置確認メール」（無料）と、位置を確認したいau電話で何も操作せずに位置を確認できる「いつでも位置確認」（有料）の２種類のサービスがあります。詳しくは、「位置確認メールを利用する」（→P.223）および「いつでも位置確認を利用する」（→P.225）をご参照ください。

特定の時間帯に、エリアにてお知らせするには「安心ナビエリア通知」（無料）

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに近づく（もしくはそこにいる）、または離れる（もしくはそこにいない）と、アラームでお知らせすると同時に指定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。詳しくは、「安心ナビエリア通知を利用する」（→P.229）をご参照ください。

外出先では「EZナビウォーク」

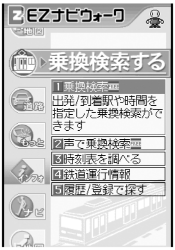
外出先で役立つ各種メニューを表示します。



項目	概要
ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認
乗換検索する※1（無料※2）	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン検索の説明
インフォメーション	会員登録やお問い合わせ

※1　音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。
※2　一部メニューは有料となります。

乗換検索



出発駅と到着駅を入力するだけで、路線名、乗換駅、時刻、所要時間を調べることができます。もちろん、始発や終電車の時刻もわかります。

3Dナビ



ガイダンスポイントや目的地周辺で、3D表示に切り替わります。

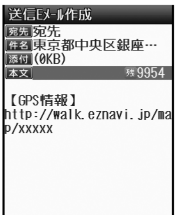
Navigation engine
by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／
ジオ技術研究所
Z06A－第2137号

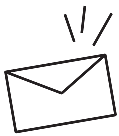
今いる場所の地図



初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、●でリアルタイムな現在地を表示します。
「今いる場所の地図」を選択するだけで、現在地の地図をリアルタイムに表示します。

現在地メール





待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。

■ お知らせ

- EZナビのご利用には、パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、「ナビをする」の「目的地を検索する」を使用します。また、目的地を検索したときに、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

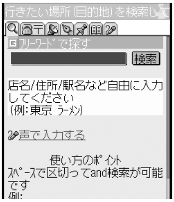
例：「東京タワー」を検索してナビゲーションする場合

検索をスタート



［ナビをする］を選択 ▶ ● ▶ ［目的地を検索する］を選択 ▶ ●

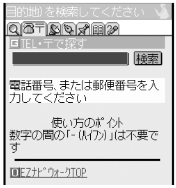
ランドマーク・店舗などの名前、駅／空港名、住所で検索します



［フリーワードで探す］の入力欄を選択 ▶ ● ▶「東京タワー」と入力 ▶ ●（決定）▶ ［検索］を選択 ▶ ● ▶ 検索結果から目的の店舗／施設を選択 ▶ ●

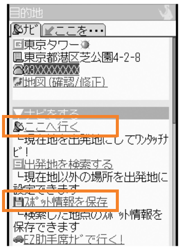
▶ ◦

電話番号・郵便番号で検索します



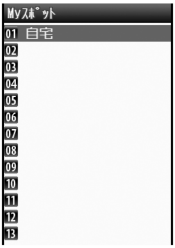
［TEL・〒で探す］の入力欄を選択 ▶ ● ▶「03XXXXXXXX」と入力 ▶ ●（決定）▶ ［検索］を選択 ▶ ●

検索した目的地の情報が表示されます



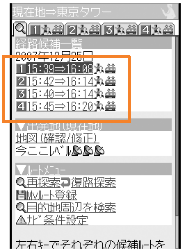
Myスポットへ登録

［スポット情報を保存］を選択 ▶ ● ▶ ［ケータイへ保存］を選択 ▶ ● ▶ ［Myスポットへ保存］を選択 ▶ ●（選択）▶ 登録する位置を選択 ▶ ●（選択）▶ ●（決定）



現在地からナビゲーション

［ここへ行く］を選択 ▶ ●



前回検索したルートは

直前の検索結果は、［履歴／登録で探す］から簡単に表示されます。



［ナビをする］を選択 ▶ ● ▶ ［履歴／登録で探す］を選択 ▶ ● ▶ ◦で［ルート履歴］を選択 ▶ 履歴を選択 ▶ ●

■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。
- 検索した結果は、アドレス帳に保存することもできます。
  - ・新規登録：検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
  - ・追加登録：検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

Navigation engine by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工

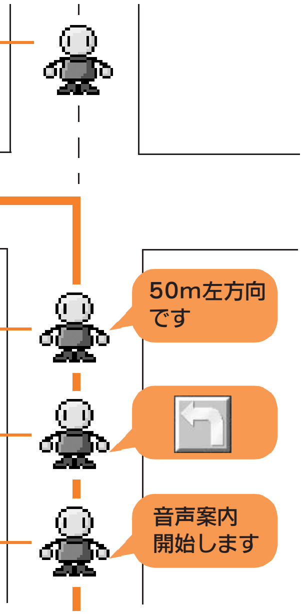
ナビゲーション中は…

［リルート機能］
ルートから外れても現在地から目的地までを再検索（リルート）します。

［音声ガイダンス機能］
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。

［テキスト・アイコン機能］
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレータで案内します。

［リアルタイム地図表示］
自分が動くと地図も動きます。自分がどのように移動しているかがわかります。



お知らせ

- お買い上げいただいてすぐにEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
  地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 通話中はEZナビをご利用いただけません。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

3Dナビ

「3Dナビ」はEZナビウォークで、音声案内を開始したときや、交差点において右左折の案内を行うとき、目的地に到着したときなどに、ビルの外観など周辺の風景を立体表示する機能です。
標準の地図と3Dナビの切り替えは、簡単なキー操作でできます。

●標準マップ



標準マップ表示画面

↕ 1



スカイビュー表示画面

→ ⦿（MENU）▶［3DナビONにする］を選択▶⦿
または3

← ⦿（MENU）▶［3DナビOFFにする］を選択▶⦿
または3

●3Dナビ



目線表示画面

↕ 1
または
アプリ（視点切替）



スカイビュー表示画面

■ お知らせ

- 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になるよう表示されます。
- 「3Dナビ」は、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。
- 「3Dナビ」では、地図表示のために通信量が大きくなります。

声de入力について

「声で乗換検索」、「声で地図検索」、「目的地を検索する」では、声de入力機能を使用して、音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選択し、「発声して下さい」の画面が表示されたら、検索したい条件を言ってください。

例：「声で乗換検索」を利用する場合



［声で乗換検索］を選択

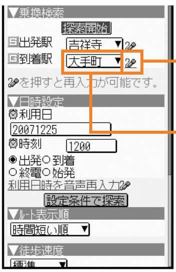


条件を声で入力する



［設定条件で探索］で検索する

発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様の発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、項目を選択し⦿を押すとすべての候補が表示されます。
候補の中に、お客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力したり、もう一度認識できなかった条件だけを音声で入力することができます。



選択すると、音声でその項目を再入力することができます。

すべての候補が表示されます。［テキスト入力］を選択すると、条件をテキストで入力することができます。

うまく話すヒント！

- 話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
- あまり大きな声で話さないようにします。
  周りがうるさいときは特に、大きな声で話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

ご注意

- 発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様の発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、すべての候補が表示されます。
- すべての候補の中に、お客様が発声した言葉がない場合には、テキストで入力することや、誤った条件だけをもう一度音声で入力することができます。

お知らせ

- 入力できる話しかたについては、P.400をご参照ください。
- 声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。

声で乗換検索する

「声で乗換検索」では、次の項目を音声で入力することで、目的の駅までの乗り換え方法を検索できます。

項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅（省略不可）
到着駅	到着（降りる）駅（省略不可）
利用日	乗換検索を調べたい日にち（省略すると、現在の日にちに設定）
時刻	出発／到着したい時刻（省略すると、現在時刻に設定）
到着／出発	「到着」または「出発」のどちらか（省略すると、「出発」に設定）

声で目的地／地図検索する

「目的地を検索する」「声で地図検索」では、次のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地を検索することができます。

検索条件	話す内容
住所	探したい住所（丁目や番地まで発声しなくても検索可能）
電話番号	探したい場所の電話番号（市外局番から10桁の番号を続けて発声）
店名／施設名	探したいお店や施設の名前
駅／空港	探したい駅名や空港名

お知らせ

- 路線名は言わないでください。
- 空港名を言う場合は、末尾に「空港」をつけてください。

安心ナビについて

安心ナビをご利用になる前に

安心ナビご利用の準備

安心ナビをご利用になる前には、初回起動時に安心ナビ利用規約（→P.432）に同意し、ナビパスワードを設定する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

お知らせ

- 「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。

お知らせ

- 位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料のほかに情報料がかかる場合があります。
- 「安心ナビ」をご利用前に必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。
  ※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。
- 相手が圏外・拒否設定中・アプリなし状態・操作中・非対応機種などの場合は、位置確認は行えません。
- 「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
- EZアプリ送信料は無料通話に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料定額サービスの対象外です。
- GPS衛星の電波を受信しづらい地下街、建物内、ビルの陰などにいるときは、実際の位置と異なって表示される場合があります。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。

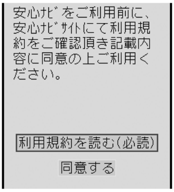
利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が起動します。[利用規約を読む（必読）] を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、[同意する] を選択してください。

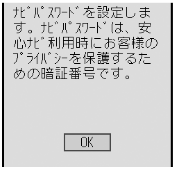
ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知サービスを利用するときに、お客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前にはナビパスワード（任意の4桁の数字）の設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知のサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

1 EZナビメニューで［安心ナビ位置確認］を選択▶●（選択）▶［位置確認メール］を選択▶●（選択）

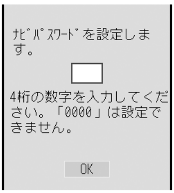


2［利用規約を読む（必読）］を選択▶●（選択）▶内容を確認▶●（戻る）▶［同意する］を選択▶●（選択）



3［OK］を選択▶●（OK）

4 ナビパスワードの入力欄を選択▶●（選択）



5 ナビパスワードを入力▶●（決定）▶［OK］を選択▶●（選択）

ナビパスワードが設定されます。

6［OK］を選択▶●（OK）

■ お知らせ

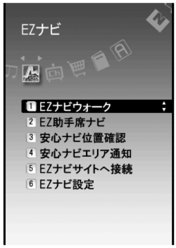
- ナビパスワードは「0000」に設定することはできません。
- 設定したナビパスワードはお忘れにならないようご注意ください。
- Cメールのご利用を停止している場合や、「EZアプリ制限」を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。

EZナビメニューの表示

EZナビは位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」など、さまざまなサイトでご利用いただけます。

1 待受画面で▶で［(EZナビ)］を選択

EZナビメニューが表示されます。



EZナビメニュー

EZナビメニューからご利用になれるサービスは次のとおりです。

項目	概要
EZナビウォーク	地図の表示や目的地までのナビゲーション（→P.219）
EZ助手席ナビ	同乗者の方に目的地までの車用ルートを音声＆地図でご案内（→P.222）
安心ナビ位置確認	W51SHの操作で、au電話の位置を確認（→P.223、P.225）
安心ナビエリア通知	登録した時間帯、エリアにてアラームでお知らせ（→P.229）
EZナビサイトへ接続	EZナビを利用できる公式サイトにアクセス
EZナビ設定	EZナビに関する設定（→P.233）

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

1 **EZナビメニュー（→P.218）で［EZナビウォーク］を選択 ▶ [●]（選択）**

EZナビウォーク画面が表示されます。



お知らせ

- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録が必要なメニュー（有料）があります。
- GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
  - ［GPS情報通知設定］（→P.233）を［ON（確認画面あり）］に設定している場合に表示されます。
  - ［GPS情報通知設定］を［ON（確認画面なし）］に設定している場合は、確認画面は表示されません。
  - ［GPS情報通知設定］を［OFF］に設定している場合は、EZナビウォークを利用できません。設定を［ON（確認画面あり）］または［ON（確認画面なし）］にしてください。
- GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベル	概要
A	およそ50m未満の誤差
B	およそ50～300m未満の誤差
C	およそ300m以上の誤差

今いる場所の地図を表示する

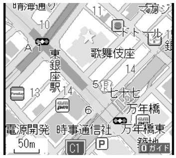
簡単な操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報が更新され、地図が自動的にスクロールされます。

1 **EZナビウォークで［地図を見る］を選択 ▶ [●] ▶［今いる場所の地図］を選択 ▶ [●]**

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択 ▶ [●]**

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。
初回測位結果が★で表示されます。



地図画面表示中に行うことができる操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
[アプリ]（拡大）／[辞書]（縮小）	地図の拡大／縮小
[◎]	地図のスクロール
[＊]／[＃]	地図の左回転／右回転
[1]	視点変更
[3]	3DナビON／OFF
[0]	操作ガイド表示

お知らせ

- 地図画面表示中に[●]（MENU）▶［この場所を･･･］を選択 ▶ [●] ▶［スポット情報を保存］を選択 ▶ [●] ▶［はい］を選択 ▶ [●] ▶［ケータイへ保存］を選択 ▶ [●]と操作すると、取得したGPS情報をアドレス帳やMyスポット、データフォルダ、プロフィールに保存することができます。

Myスポット

よく行く場所や自宅、お気に入りの場所（会社や友人宅、お店など）の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認します。
登録されたMyスポットへのナビゲーションは、簡単な操作で開始できます。
Myスポットは最大30件まで登録できます。

1 EZナビウォークで［地図を見る］を選択 ▶ ● ▶［履歴／登録で探す］を選択 ▶ ● ▶［ケータイに登録した地点］を選択 ▶ ●
Myスポット画面が表示されます。

2 登録済みのMyスポットを選択 ▶ ●（選択）▶ 項目を選択 ▶ ●（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
地図を表示する	Myスポットに登録している場所の周辺地図を確認
ここへ行く	検索結果画面を表示し、現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始

Myスポット画面で回（メニュー）を押すと表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
GPSメール作成	選択したGPS情報を本文に貼り付けたEメールを作成（→P.221）
アドレス帳へ登録	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録（→P.221）
フォト／ムービーへの付加	データフォルダに保存されているフォトまたはムービーにGPS情報を付加
詳細情報	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示（→P.221）
削除	GPS情報を削除

GPS情報をMyスポットに登録する

1 Myスポット画面を表示

2 登録する番号を選択 ▶ アプリ（登録）

3 項目を選択 ▶ ●（選択）
表示される項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得してMyスポットに登録
新規スポットの検索	EZナビウォークで検索した場所を登録
アドレス帳から	GPS情報が登録されているアドレス帳から選択
データフォルダから	GPS情報が登録されているデータフォルダから選択
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報をMyスポットに登録
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して付加

4 タイトルを入力 ▶ ●（決定）
タイトルは最大で全角40文字（半角80文字）まで入力できます。ただし、［自宅］のタイトルは編集できません。

EZナビウォークで検索した場所を登録する

1 Myスポット画面を表示

2 登録する位置を選択 ▶ アプリ（登録）▶［新規スポットの検索］を選択 ▶ ●（選択）
地点検索画面が表示されます。操作についてはP.213をご参照ください。

3 場所を検索

4 ［位置情報を登録する］を選択 ▶ ● ▶ タイトルを入力 ▶ ●（決定）

地図で修正する

Myスポットに登録したGPS情報を地図を見ながら修正します。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択 ▶ アプリ（編集）
［自宅］を選択した場合は、［はい］を選択 ▶ ●（決定）を押して手順4へ進みます。

3 ［GPS情報］を選択 ▶ ●（選択）

4 ［地図で修正する］を選択▶●（選択）▶［はい］を選択▶●（選択）

Myスポットに登録している場所の周辺地図が表示されます。

5 Myスポットに登録したい場所に［＋］を合わせる

◎で［＋］を移動し、アプリ（＋拡大）や□（縮小－）で地図を拡大／縮小できます。

6 ●（MENU）▶［場所を修正する］を選択▶●▶［はい］を選択▶●

Myスポットのタイトルを編集する

［自宅］を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択▶アプリ（編集）▶［タイトル］を選択▶●（選択）

3 タイトルを入力▶●（決定）

Myスポットの機能

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

選択したMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。

GPS情報に加え、本文を入力して送信できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択▶□（メニュー）▶［GPSメール作成］を選択▶●（選択）

GPS情報が本文に入力された、送信Eメール作成画面が表示されます。

3 メールを作成し、送信（→P.86）

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択▶□（メニュー）▶［アドレス帳へ登録］を選択▶●（選択）

以降の操作は「メニューを表示させて登録」（→P.78）の手順3からをご参照ください。

MyスポットのGPS情報を表示する

Myスポットに登録しているGPS情報の詳細を表示します。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択▶□（メニュー）▶［詳細情報］を選択▶●（選択）

自宅へ帰る

Myスポットの［自宅］に登録したGPS情報を目的地とし、簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。

タクシー、電車、徒歩ルートなどを組み合わせた最短ルートを検索できます。

※本機能をご利用になるためには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録してください。（→P.220）

1 EZナビウォークで［ナビをする］を選択▶●▶［自宅へ帰る］を選択▶●▶［はい］を選択▶●

検索結果画面（→P.213）が表示されます。

現在地メールの作成

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。

GPSメール受信時の操作については、「URL操作選択メニュー」（→P.108）をご参照ください。

1 EZナビウォークで［地図を見る］を選択▶●▶［今いる場所の地図］を選択▶●▶［はい］を選択▶●

2 地図表示中に● （MENU） ▶ ［この場所を…］ を選択 ▶ ● ▶ ［メールを送信］ を選択 ▶ ●

件名に住所、本文にGPS情報が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成し、送信（→P.86）

ご注意

- 地図が正しく表示されない場合は、見通しの良い場所で操作し直してください。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは助手席に座る人がドライバーの運転をサポートするための携帯カーナビゲーションです。車の案内に適した「動く地図」を使っているので、助手席で簡単に道案内できます。目的地までの音声案内に対応するほか、渋滞情報やドライブスポット情報、目的地周辺の駐車場情報なども配信します。EZナビウォークとの連携で、目的地到着後の徒歩移動もスムーズです。

EZ助手席ナビを利用する

目的地を検索して、渋滞情報も考慮した最適のルートをナビゲートします。

1 EZナビメニュー（→P.218）で［EZ助手席ナビ］を選択 ▶ ●（選択） ▶ ［EZアプリを起動／ダウンロード］ を選択 ▶ ●（OK） ▶ ［はい］ を選択 ▶ ● ▶ 注意事項を確認 ▶ ［確認のうえ利用する］ を選択 ▶ ●

EZ助手席ナビ画面が表示されます。



2 ［目的地検索］ を選択 ▶ ● ▶ 入力欄を選択 ▶ ● ▶ 目的地を入力 ▶ ●（決定） ▶ ［検索］ を選択 ▶ ●

検索結果が表示されます。

3 目的地検索結果から目的地を選択 ▶ ● ▶ ルート探索条件を選択 ▶ ● ▶ ［はい］ を選択 ▶ ● ▶ ［ルート案内開始］ を選択 ▶ ●

4 注意事項を確認 ▶ ［確認のうえ利用する］を選択 ▶ ● ▶ ［はい］を選択 ▶ ●

目的地までのルートが地図上に表示され、音声案内が始まります。

EZ助手席ナビでは、次のようなサービスが利用できます。

項目	概要
目的地検索	店名・TEL・住所などから目的地を検索
現在地確認	今いる周辺の地図やお店などを検索
ドライブスポット	季節のお出かけ情報、最新おすすめスポットを配信
道路交通情報	全国のリアルタイム道路情報を検索
登録／設定／ヘルプ	各種設定や会員登録

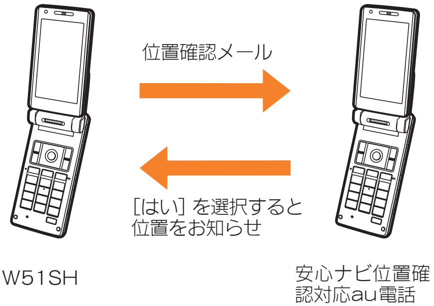


ご注意

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。
- 携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
- お客様が自動車又は原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
- お客様が携帯電話の操作中に事故などを起こした場合であっても、当社は一切責任を負いません。
- GPS衛星の電波を受信しづらい地下街、建物内、ビルの陰などでは、位置情報の精度が低くなる場合があります。
- トンネル内など見晴らしの悪い場所では位置が確認できない場合があります。
- 「EZ助手席ナビ」には情報料と別途パケット通信料が必要です。

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W51SHからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認をするときには、確認操作が必要です。



位置確認メールのご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(→P.217)をご参照ください。

■ お知らせ

- ご利用前に、[ヘルプ/問合せ]の[利用規約]をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

位置確認画面の表示

1 **EZナビメニュー(→P.218)で[安心ナビ位置確認]を選択 ▶ ● (選択) ▶ [位置確認メール]を選択 ▶ ● (選択)**

ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ● (選択) ▶ ナビパスワードを入力 ▶ ● (決定) ▶ [OK]を選択 ▶ ● (選択)**

位置確認メール画面が表示されます。



[今後この画面を表示しない。]を選択し、● (選択)を押して☑を付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

位置確認メールの新しい受信履歴がある場合は、お知らせが表示されます。受信したメールの内容を確認するには、●を押してください。

位置確認メールの送信

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認するときに、メッセージを添えることもできます。

1 **位置確認メール画面で[位置確認メール]を選択 ▶ ● (選択)**

2 **アドレスを選択 ▶ ● (選択)**

3 **本文の入力欄を選択 ▶ ● (選択)**

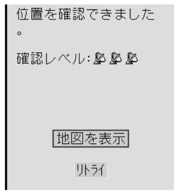
4 **本文を入力 ▶ ● (決定)**

本文は、全角/半角ともに最大38文字まで入力できます。

5 **[OK]を選択 ▶ ● (選択) ▶ [送信]を選択 ▶ ● (選択)**

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を返信した場合は、完了画面が表示されます。





[地図を表示]を選択して● (選択)を押すと、EZナビウォーク機能を利用して、位置確認メールを送信したときのau電話の位置を確認できます。

送信先の位置を確認できなかったとき、[位置を確認できませんでした。リトライしますか?]と表示されます。[リトライ]を選択して● (選択)を押すと、位置確認メールを再送信します。

■ お知らせ

- 位置確認メール送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メールを受信したときは

1 **待受画面で位置確認メールを受信**

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、メッセージ着信画面が表示されます。



2 **●（OK）**

W51SHの位置を位置確認メールの送信者へお知らせする／しないを確認する画面が表示されます。

3 **［はい］を選択 ▶ ●（選択）**

［はい］を選択すると、W51SHの位置をお知らせします。位置確認メールの本文を確認するには、［本文を表示］を選択して●（選択）を押します。

W51SHの位置をお知らせしない場合は、［いいえ］を選択して●（選択）を押します。

お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認メールを受信できません。
- 「EZアプリ制限」（→P.325）が設定されている場合は、位置確認メールを受信できません。
- オートロック設定中に位置確認メールを受信する場合は、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時解除してください。
- プライバシーフィルタ（→P.233）を設定している場合は、該当するau電話からの位置確認メールは受信されません。

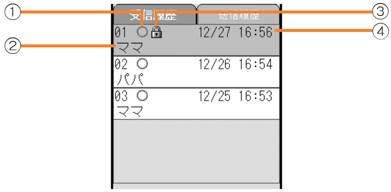
位置確認メールの送受信履歴の確認

位置確認メールの送受信履歴はそれぞれ30件まで記憶されます。位置確認が成功していた場合は、送受信履歴から位置を確認できます。

1 **位置確認メール画面で［履歴］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **◎で［受信履歴］／［送信履歴］を選択**

履歴の一覧画面が表示されます。



①位置確認結果
②相手の名前
③保護状態
④位置確認日時

3 **履歴を選択 ▶ ●（詳細）**

履歴の詳細が表示されます。確認レベルについてはP.219をご参照ください。

［地図を表示］を選択して●（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置が表示されます。

［本文を表示］を選択して●（選択）を押すと、位置確認メールの本文が表示されます。

お知らせ

- 受信履歴／送信履歴はそれぞれ30件ずつ記憶されます。また、それぞれ10件まで保護できます。
- 新しく確認された履歴がある場合は、いつでも位置確認画面の位置確認履歴に「NEW」と表示されます。
- 履歴の一覧画面でⓜ（メニュー）を押すとメニューが表示され、次の操作を行うことができます。

項目	概要
1件削除	選択した履歴1件を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護／保護解除

位置確認メール利用規約の確認

EZサーバで、位置確認メールの利用規約の確認や問い合わせなどを行うことができます。

1 **位置確認メール画面で［ヘルプ／問合せ］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サービス説明	位置確認メールのサービス内容を確認
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	位置確認メールについて不明な点を問い合わせ

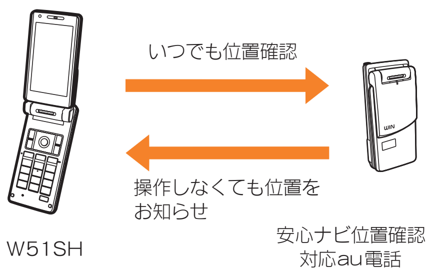
3 **●（選択）**

いつでも位置確認を利用する

いつでも位置確認は、W51SHからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認するときの確認操作は必要ありません。

代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認できます。



■ **お知らせ**

- いつでも位置確認をご利用になるには、「安心ナビいつでも位置確認」への入会登録（有料）が必要です。

■ **お知らせ**

- ご利用前に、［入会／ヘルプ］の［利用規約］をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。
- いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.217）をご参照ください。
- 登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。

いつでも位置確認画面の表示

1 **EZナビメニュー（→P.218）で［安心ナビ位置確認］を選択 ▶ ●（選択）▶［いつでも位置確認］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ●（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ●（決定）▶［OK］を選択 ▶ ●（選択）**

いつでも位置確認画面が表示されます。



いつでも位置確認に新しい位置確認履歴がある場合は、お知らせが表示されます。内容を確認するには●を押してください。

いつでも位置確認の申し込み

EZサーバで、いつでも位置確認のサービス内容の確認や申し込みなどを行います。

1 **いつでも位置確認画面で［入会／ヘルプ］を選択▶◉（選択）**

2 **項目を選択**

項目	概要
サービス説明	いつでも位置確認のサービス内容を確認
入会／退会	いつでも位置確認の登録（有料）／解除
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	いつでも位置確認について不明な点を問い合わせ

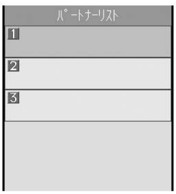
3 **◉（選択）**

パートナーリストへの登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ相手に位置確認を許可してもらう必要があります。最大3件まで登録できます。

1 **いつでも位置確認画面で［位置確認］を選択▶◉（選択）**

パートナーリスト画面が表示されます。



2 **登録先の番号を選択▶◉（新規）▶［OK］を選択▶◉（OK）**

3 **アドレスを選択▶◉（選択）**

4 **［送信］を選択▶◉（選択）**

登録するau電話に登録情報が送信されます。

5 **◉（OK）**

📞を押して、待受画面に戻ります。au電話は、パートナーリストに「同意待ち」として登録されます。同意待ちのau電話が位置確認を許可すると、「同意待ち」の表示が消えます。

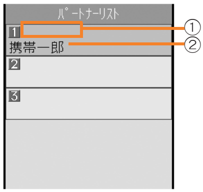
ご注意

- 登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は位置確認の許可ができませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

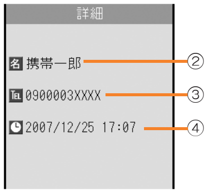
お知らせ

- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。

パートナーリスト画面の見かた



パートナーリスト画面



詳細表示画面

①登録したau電話の状態

項目	概要
表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能）※

※同意待ちの au電話で位置確認を許可するまでお待ちください。◉（再登録）▶［送信］を選択▶◉（選択）を押すと、登録情報を再送信します。

②登録したau電話の名前
③登録したau電話の電話番号
④パートナーリストに登録した日時

パートナーリストでau電話を選択して▣（メニュー）を押すとメニューが表示され、次の操作を行うことができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角ともに最大12文字まで入力
再登録	選択したau電話に登録情報を再送信
削除	選択したau電話を削除

EZナビ

いつでも位置確認の利用

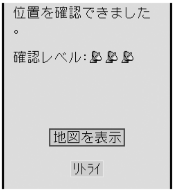
位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面で［位置確認］を選択▶●（選択）

パートナーリスト画面が表示されます。

2 位置確認が許可されているau電話を選択▶●（確認）▶［位置確認］を選択▶●（選択）

W51SHからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。



［地図を表示］を選択して●（選択）を押すと、au電話の位置を地図および住所で確認します。
［リトライ］を選択して●（選択）を押すと、位置確認メッセージを再送信します。

許可ユーザーリストの確認

安心ナビ位置確認対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。最大５件まで登録できます。

1 いつでも位置確認画面で［許可ユーザーリスト］を選択▶●（選択）

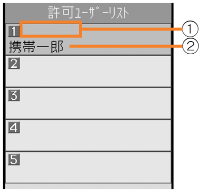
許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 同意済みパートナーリストのau電話を選択▶☐（メニュー）

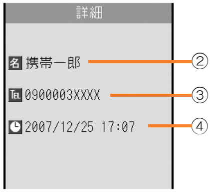
サブメニューが表示され、次の操作を行うことができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角／半角ともに最大12文字まで入力
削除	選択したau電話を削除

許可ユーザーリスト画面の見かた



許可ユーザーリスト画面



詳細表示画面

①登録されたau電話の状態

項目	概要
表示なし（検索可能）	au電話からW51SHの位置を確認可能
未許可	au電話からの登録情報を保留中（検索不可能）

②登録されたau電話の名前
③登録されたau電話の電話番号
④許可ユーザーリストに登録した日時

未許可の許可ユーザーリストを選択した場合

1 許可ユーザーリスト画面で未許可のユーザーを選択▶●（許可）

☐（削除）を押すと、選択したau電話を許可ユーザーリストから削除します。

2 ［はい］を選択▶●（選択）▶［送信］を選択▶●（選択）

許可済みの許可ユーザーリストを選択した場合

1 許可ユーザーリスト画面で許可済みユーザーを選択▶●（設定）

2 項目を選択▶●（選択）

個別応答設定画面が表示されます。

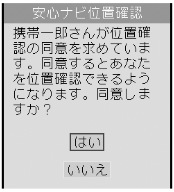
項目	概要
自動（確認なし）	位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW51SHの位置をお知らせ
手動（確認あり）	位置を確認されるたびに、確認画面を表示
拒否	W51SHの位置をお知らせしない

登録情報を受信したときは

情報を受信するには、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、ナビパスワードを設定してください。（→P.217）

1 待受画面でau電話から登録情報を受信

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、位置確認許可の確認画面が表示されます。



2 ［はい］を選択 ▶ ●（選択）

位置確認を拒否する場合は、［いいえ］を選択して●（選択）を押します。

3 ナビパスワードを入力 ▶ ●（決定）▶［OK］を選択 ▶ ●（選択）▶ ●［送信］を選択 ▶ ●（選択）

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

お知らせ

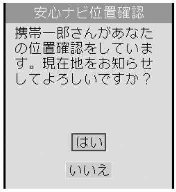
- 登録許可の確認画面で表示されるau電話の名前は、アドレス帳に登録している名前で表示されます。
- すでに許可ユーザーリストに5件登録されている場合は、登録を許可できません。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、登録情報を受信できません。
- オートロック設定中に位置確認をされた場合は、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時解除してください。
- 待受中以外の状態では、登録情報を受信できません。
- プライバシーフィルタ（→P.233）を設定している場合は、該当するau電話からの登録情報は受信されません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」（→P.227）を［手動（確認あり）］に設定している場合は、確認画面が表示されます。

1 待受画面で位置確認を許可したau電話から、W51SHの位置を確認される

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動してアラーム音でお知らせし、位置確認画面が表示されます。



2 ［はい］を選択 ▶ ●（選択）

［はい］を選択すると、W51SHの位置をお知らせします。
［いいえ］を選択すると、W51SHの位置をお知らせしません。

3 ●（OK）

お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認情報を受信できません。
- 「EZアプリ制限」（→P.325）が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- オートロック設定中に位置確認をされた場合は、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時解除してください。
- 位置確認情報を受信したとき、確認画面のまま約50秒間操作しなかった場合は、メッセージが表示されお知らせできません。

いつでも位置確認履歴の確認

いつでも位置確認で確認したau電話の位置、およびW51SHの位置を確認してきたときに通知したau電話の位置を記憶します。位置確認が成功した場合は、履歴から簡単に位置を確認できます。

1 いつでも位置確認画面（→P.225）で［位置確認履歴］を選択 ▶ ●（選択）

2 ⊡で［確認した履歴］／［確認された履歴］を選択

位置確認履歴の一覧画面が表示されます。詳しくは「位置確認メールの送受信履歴の確認」（→P.224）をご参照ください。
［地図を表示］を選択して●（選択）を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認できます。

■ お知らせ

- 確認した履歴、確認された履歴はそれぞれ最大30件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。
- 位置確認履歴の一覧画面で⊡（メニュー）を押すとサブメニューが表示され、次の操作を行うことができます。

項目	概要
1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護または解除

いつでも位置確認の設定

1 いつでも位置確認画面で［設定］を選択 ▶ ●（選択）

2 項目を選択 ▶ ●（選択）

項目	概要
応答設定	許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW51SHの位置を確認されたときの動作を設定 ［自動（確認なし）］：位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW51SHの位置をお知らせ ［手動（確認あり）］：位置を確認されるたびに、確認画面を表示（確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（選択）を押すとW51SHの位置をお知らせ） ［拒否］：W51SHの位置をお知らせしない
登録情報受信	安心ナビ位置確認対応のau電話から登録情報を受信する／しないを設定
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更（→P.233）
音／バイブ設定	登録情報を受信したときや、位置を確認されたときの音／バイブレータを設定

安心ナビエリア通知を利用する

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入った（またはそこにいる）／出た（またはそこにいない）ことを、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話に通知します。
安心ナビエリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」（→P.217）をご参照ください。

代表的なご利用例

お子様が学校に着いたことを、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認できます。

安心ナビエリア通知画面の表示

1 EZナビメニュー（→P.218）で［安心ナビエリア通知］を選択 ▶ ●（選択）

ナビパスワード確認画面が表示されます。
「位置確認メール」「いつでも位置確認」でナビパスワードを登録済みの場合は、設定画面は表示されません。

2 ナビパスワードの入力欄を選択 ▶ ●（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ●（決定）▶［OK］を選択 ▶ ●（選択）

安心ナビエリア通知画面が表示されます。



［今後この画面を表示しない。］を選択し、●（選択）を押して☑を付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

■ お知らせ

- ご利用前に、［ヘルプ／問合せ］の［利用規約］をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。
- 「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。

エリア通知の設定

エリア通知が作動する時間などを設定します。
エリア通知は、最大10件まで登録できます。

1 安心ナビエリア通知画面で［エリア通知リスト］を選択▶◉（選択）

エリア通知リスト画面が表示されます。



2 通知先の番号を選択▶◉（登録）▶◉（OK）

通知先を設定している番号を選択して◉を押すと、設定した内容が表示されます。

3 項目を選択

新規登録する場合は、上から順に設定してください。各項目の入力方法は、右記をご参照ください。

項目	概要
開始時刻	GPS情報を取得し始める時刻と、繰り返しを設定
通知エリア	通知タイミングの基準地点を設定
通知タイミング	お知らせするタイミングを選択
通知範囲※	通知エリアに入った（またはそこにいる）／出た（またはそこにいない）ことを判定する範囲を設定 ［標準］：徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適している設定 ［広域］：乗物など高速での移動中や、屋内・地下街などでの利用に適している設定
通知先・メッセージ	アラームと同時に、安心ナビエリア通知に対応したau電話にメッセージを通知

※お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合もございますので、ご注意ください。

4 回（完了）▶［はい］を選択▶◉（選択）

エリア通知が登録されます。
エリア通知リスト画面で表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
ON／OFF	選択したエリア通知のON／OFFを切り替え
タイトル編集	タイトルを編集 タイトルは、全角／半角ともに最大18文字まで登録できます。
設定変更	選択したエリア通知の設定を変更
新規登録	選択したエリア通知の内容を消去して、エリア通知を再設定

開始時刻

1 ［開始時刻］を選択▶◉（選択）▶開始時刻（時）欄を選択▶◉（選択）▶（時）を選択▶◉（選択）▶開始時刻（分）欄を選択▶◉（選択）▶（分）を選択▶◉（選択）

時刻設定は、10分単位で設定します。

2 繰返し欄を選択▶◉（選択）▶［オフ］／［毎日］／［曜日指定］から選択

項目	概要
オフ	繰り返し設定を解除
毎日	エリア通知を毎日動作
曜日指定	曜日を選択▶◉（設定／解除）▶選択が終わったら回（確定）

3 回（確定）

通知エリア

1 ［通知エリア］を選択▶◉（選択）▶通知エリア欄を選択▶◉（選択）▶取得方法を選択

項目	概要
現在地	現在地のGPS情報を取得して、基準地点に設定
アドレス帳から	アドレス帳に設定済みのGPS情報を取得して、基準地点に設定
Myスポットから	MyスポットのGPS情報を取得して、基準地点に設定

2 回（登録）

［地図を表示］を選択して◉（選択）を押すと、通知エリアの周辺地図が表示されます。
［エリア変更］を選択して◉（選択）を押すと、通知エリアを変更できます。

3 エリア名称欄を選択 ▶ ●（選択）▶ 通知エリアの名前を入力 ▶ ●（決定）

エリア名称は、全角／半角ともに最大12文字まで入力できます。

4 📖（確定）

通知タイミング

通知を行うタイミングを設定します。

1 ［通知タイミング］を選択 ▶ ●（選択）▶［通知エリアに入った時］／［通知エリアから出た時］を選択 ▶ 📖（確定）

通知範囲

通知を行う範囲を設定します。

1 ［通知範囲］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［標準］／［広域］を選択 ▶ 📖（確定）

通知先・メッセージ

1 ［通知先・メッセージ］を選択 ▶ ●（選択）

2 通知先欄を選択 ▶ ●（選択）▶ アドレス帳から宛先を選択 ▶ ●（選択）

3 メッセージ欄を選択 ▶ ●（選択）▶ 送信メッセージを入力 ▶ ●（決定）

メッセージは、全角／半角ともに最大38文字まで入力できます。

4 📖（確定）

お知らせ

- 通知先を設定しない場合は、［通知しない］を選択し、●（選択）を押して☑を付けてください。

指定日時になると

1 待受画面で指定日時になると、安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動し、GPS情報の取得を開始



GPS情報の取得を中止するには、📖（確認）▶ エリア通知を選択 ▶ ｱﾌﾟﾘ（中止）▶［はい］を選択 ▶ ●（OK）▶ ●（OK）を押します。

2 指定した［通知エリア］と［通知タイミング］に一致

アラームでお知らせします。

3 ●（OK）

安心ナビエリア通知アプリが終了します。

［通知先］を設定しているときは、5秒経過後または📖（通知）を押すと、通知先にお知らせします。

お知らせ

- 安心ナビエリア通知アプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが起動します。
- 待受中に指定日時になると、GPS情報の取得を開始します。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は、アプリを終了してください。
- EZアプリ起動中に指定日時になったときは、安心ナビエリア通知を利用できません。
- 安心ナビエリア通知アプリが中断または終了された場合は、約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが再度起動します。
- 指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合は、安心ナビエリア通知アプリは自動的に終了します。
- EZアプリ制限（→P.325）が設定されている場合は、指定日時になっても安心ナビエリア通知アプリは起動されません。

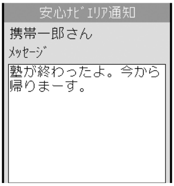
au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 **安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知**



2 **● (OK)**

詳細画面が表示されます。



3 **● (OK)**

お知らせ

- プライバシーフィルタ（→P.233）を設定している場合は、該当するau電話からのエリア通知メッセージは受信されません。

受信履歴の確認

安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知されてきた場合は、受信履歴に通知内容が記憶されます。受信履歴は最大30件まで記憶されます。

1 **安心ナビエリア通知画面（→P.229）で［受信履歴］を選択 ▶ ●（選択）**

受信履歴の一覧画面が表示されます。

2 **受信履歴を選択 ▶ ●（詳細）**

受信履歴の詳細画面が表示されます。
なお、受信履歴の一覧画面で表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
削除	選択した受信履歴を削除
全件削除	受信履歴をすべて削除

安心ナビエリア通知の設定

1 **安心ナビエリア通知画面で［設定］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
起動設定	安心ナビエリア通知画面を表示するときに、ナビパスワードによる認証画面を表示する／しないを設定
音／バイブ設定	通知を行う場合などの音／バイブレータを設定

3 **●（選択）**

安心ナビエリア通知の利用規約などの確認

EZサーバで、安心ナビエリア通知の利用規約の確認や問い合わせなどを行います。

1 **安心ナビエリア通知画面で［ヘルプ／問合せ］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サービス説明	安心ナビエリア通知のサービス内容を確認
利用規約	安心ナビの利用規約を確認
お問い合わせ	安心ナビエリア通知について不明な点を問い合わせ

3 **●（選択）**

EZナビに関する設定をする

GPS情報通知の設定

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知するときに、GPS情報通知確認画面を表示する／しないを設定します。また、GPS情報を通知不可能にできます。

1 **EZナビメニュー（→P.218）で［EZナビ設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［GPS情報通知設定］を選択 ▶ ◉（選択）**

2 **項目を選択 ▶ ◉（決定）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON （確認画面あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示 （確認画面で［はい］を選択するとGPS情報を通知し、地図などを表示）
ON （確認画面なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示
OFF	GPS情報を通知しない

ナビパスワードの変更

安心ナビ位置確認と安心ナビエリア通知で使用するナビパスワードを変更します。

1 **EZナビメニュー（→P.218）で［EZナビ設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［ナビパスワード変更］を選択 ▶ ◉（選択）**

2 **［はい］を選択 ▶ ◉（決定）▶ 現在のナビパスワードを入力 ▶ ◉（決定）**

ナビパスワードを忘れた場合は、回（リセット）を押してロックNo.（→P.15）を入力します。

3 **新しいナビパスワードを入力 ▶ ◉（決定）▶ 再度新しいナビパスワードを入力 ▶ ◉（決定）**

■お知らせ

- 新しいナビパスワードとして「0000」を設定することはできません。
- ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストが削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認ができなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらい、W51SHで位置確認を許可する必要があります。
- 設定したナビパスワードは、お忘れにならないようご注意ください。

プライバシーフィルタの設定

アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からの、安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定します。

1 **EZナビメニュー（→P.218）で［EZナビ設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［プライバシーフィルタ］を選択 ▶ ◉（選択）**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）**

3 **項目を選択**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録していないau電話からのメッセージを受信拒否
指定番号拒否	指定した電話番号からのメッセージを受信拒否（最大10件登録可能）

4 **◉（選択）**

5 **［ON］／［OFF］を選択 ▶ ◉（決定）**

プライバシーフィルタが設定されます。

指定番号リストに登録する

1 「プライバシーフィルタの設定」(→P.233)の手順3で［指定番号拒否］を選択 ▶ ⊡（選択）▶［指定番号一覧］を選択 ▶ ⊡（選択）

［指定番号一覧］には、10件まで登録できます。番号の入力方法は、［アドレス帳検索］／［直接入力］の2種類から選択できます。

■ お知らせ

- 電話番号は14桁まで入力できます。
- 指定番号登録時、特番（「184」／「186」など）を先頭に付けても、登録時に削除されます。

GPSメールに付ける地図サイトの変更

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 EZナビ設定画面で［GPSメールURL］を選択 ▶ ⊡（選択）

2 📖（変更）▶［はい］を選択 ▶ ⊡（決定）

アプリ（リセット）を押すとお買い上げ時のURLに戻ります。

3 URLを編集 ▶ ⊡（決定）

URLは最大で半角256文字まで入力できます。

4 ⊡（確認）

■ お知らせ

- この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

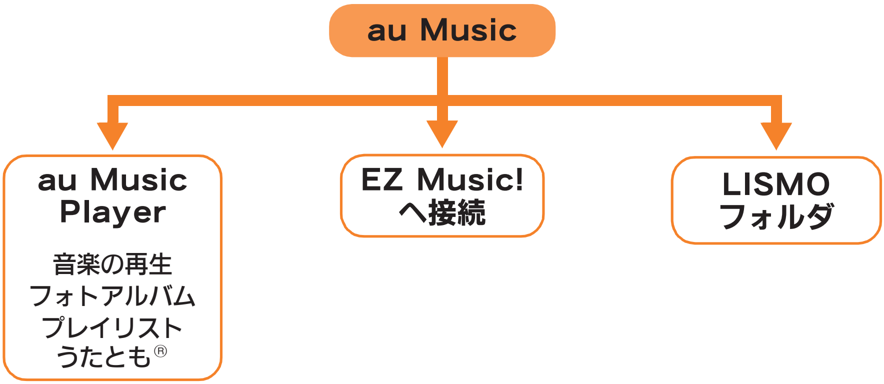
au Music

au Musicについて

au Musicは、W51SHで音楽再生やパソコンとの連携を行うための機能です。
au Musicでは、EZwebと連携して着うたフル®／ビデオクリップをダウンロードしたり、CD／DVDを購入できます。
au Music Playerでは、W51SHでダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップやau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、プレイリストの作成などができます。また、LISMO Music Searchやうたとも®、聴かせて検索の機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

■ お知らせ

- ステレオイヤホンを接続せずに音楽を再生した場合は、スピーカーから音楽が流れます。スピーカーから音を流したくない場合は、あらかじめステレオイヤホンをW51SHに接続してください。（→P.395）



音楽を入手／保存する（au Music）

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストをダウンロード（EZ Music!）

EZwebへアクセスして、高音質な楽曲が1曲フルに楽しめる着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストをダウンロードできます。（→P.238）

楽曲データ／プレイリストを保存する（LISMOフォルダ）

ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストは、W51SHのLISMOフォルダへ保存されます。また、au Music Portを使用して転送した楽曲データ（LISMO Music Storeで購入した着うたフル®／CDデータなど）もLISMOフォルダへ保存され、W51SHで再生できます。

音楽を楽しむ（au Music Player）

au Music Playerを利用して、ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップやau Music Portから取り込んだ楽曲データを再生したり、お好みのプレイリストを作成して楽曲を再生します。また、LISMO Music Searchやうたとも®、聴かせて検索の機能を利用することもできます。

音楽の再生

EZ「着うたフル®」やau Music Portで取り込んだ楽曲データを再生します。詳しくは、P.238をご参照ください。



プレイリスト

お好みの楽曲をプレイリストに登録しておけば、設定した順番に楽曲を再生します。詳しくは、P.239をご参照ください。



うたとも®

W51SHで日ごろ聴いている音楽をEZwebを使って公開したり、同じ曲を聴いている人を検索したり、コミュニケーションをとることができるサービスです。詳しくは、P.247をご参照ください。



フォトアルバム

au Music Playerを使用して、W51SHに保存されているフォトデータをスライドショーで再生したり、音楽と一緒にフォト閲覧を楽しむことができます。詳しくは、P.245をご参照ください。



au Musicメニューを表示する

1 待受画面で[EZ] ▶ [◎]で[♫(au Music)]を選択

au Musicメニュー画面が表示されます。



2 [◎]で項目を選択 ▶ [●]（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
au Music Player	au Music Playerを起動	右記
EZ Music!へ接続	EZ Music!のサイトに接続	P.238
LISMOフォルダ	データフォルダ（本体）の「LISMO」フォルダを表示	P.159

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストを聴く

au Music Playerでは、着うたフル®やビデオクリップを聴いたり、お好みのプレイリストを作成できます。
また、EZ Music!や聴かせて検索などから楽曲を探してダウンロードすることができます。

au Music Playerメニューの表示

1 au Musicメニューで［au Music Player］を選択 ▶ [●]（選択）

au Music Playerメニューが表示されます。



au Music Playerメニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	概要	参照ページ
ライブラリ	全曲一覧やフォトアルバム機能を利用	P.238
プレイリスト	プレイリストを表示	P.239
うたともコミュニティ	関連するサイトに接続	P.247
LISMO Music Search	サイトに接続し、「気になる」音楽をいろいろな方法で検索	P.248
EZ Music!	EZ Music!のサイトに接続	P.238
設定	au Music Playerの環境を設定	P.252

お知らせ

- 前の画面に戻るには[クリア/メモ]を押します。
- 待受画面で[●] ▶［au Music Player］を選択してもau Music Playerメニューを表示できます。
- データフォルダに楽曲データがある場合は、データフォルダから［LISMO］フォルダを表示し、音楽ファイルを選択して[●]（選択）を押してもau Music Playerが起動します。

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストのダウンロード

ダウンロードした着うたフル®やビデオクリップ、プレイリスト、パソコンからau Music Port（→P.253）を使用して転送した楽曲データを再生することができます。

EZ Music!からダウンロードする

EZ Music!では、着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストなど、au Music Playerで再生する楽曲コンテンツをダウンロードします。

1 au Musicメニューで［EZ Music!へ接続］を選択▶●（選択）

EZwebへ接続し、EZ Music!メニューが表示されます。



2 画面の指示に従って、ダウンロードする着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストを選択▶●（OK）

3 確認画面で●（OK）

選択した着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストがダウンロードされます。ダウンロードされたデータが保存される場所は次のとおりです。

データの種類	保存先
着うたフル®	データフォルダの［LISMO］フォルダ内の［着うたフル］フォルダ
プレイリスト	［LISMO］フォルダ内の［プレイリスト］フォルダ
ビデオクリップ	［LISMO］フォルダ内の［ビデオクリップ］フォルダ

ご注意

- 着うたフル®などをダウンロードするサイトや、着うたフル®などの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル®は最大約2MBまで、ビデオクリップは最大約10MBまでです。
- 着うたフル®／ビデオクリップをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワード（→P.15）の入力が必要です。
- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®などのダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®などが本体内にある状態で別の着うたフル®をダウンロードすると、本体内のダウンロード未完了の着うたフル®などは破棄されます。

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストの再生

着うたフル®やビデオクリップなどを再生するには、au Music Playerのライブラリから、再生する項目を選択します。

着うたフル®／ビデオクリップなどライブラリ内の楽曲の再生

着うたフル®やビデオクリップなどのデータフォルダ内の楽曲データを再生します。

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］を選択▶●（選択）

ライブラリ画面が表示され、次の項目が表示されます。

項目	概要
全曲一覧	保存されているデータをすべて表示
アーティスト一覧	データフォルダに保存されているデータをアーティスト別に表示
アルバム一覧	データフォルダに保存されているデータをアルバム別に表示
フォトアルバム一覧	フォトアルバムを表示

2 ライブラリ画面で[全曲一覧]／[アーティスト一覧]／[アルバム一覧]から選択 ▶ ● （選択）

[アーティスト一覧]／[アルバム一覧]を選択した場合は、アーティスト名／アルバム名を選択します。



3 楽曲名を選択 ▶ ● （選択）

再生が始まります。

お知らせ

- 着うたフル®データが登録されている場合は、待受画面で▭を押すことで、再生を開始します。
- au Music Playerではデータフォルダとmicro SDカードに保存された楽曲のうち、保存された日時が新しい楽曲から順に表示されます。

プレイリストを使って再生する

「プレイリスト」とは楽曲の再生順などが指定されたファイルで、ダウンロードしたり、各自で作成することもできます。（→P.243）

1 au Music Playerメニュー画面で[プレイリスト]を選択 ▶ ● （選択）

プレイリスト一覧画面が表示されます。



2 プレイリスト一覧画面で再生するプレイリストを選択 ▶ ● （選択） ▶ 楽曲を選択 ▶ ● （選択）

プレイリストに登録された楽曲が再生されます。



プレイリストの種類

プレイリストの種類は次のとおりです。

項目	概要
トップ20	データフォルダに保存されているデータのうち、再生回数の多い最大20曲のプレイリスト
トップレート	データフォルダに保存されているデータのうち、再生中にランク5に設定された楽曲のプレイリスト
最近聴いた曲	データフォルダに保存されているデータのうち、最近再生した最大20曲のプレイリスト
最近追加した曲	データフォルダに保存されているデータのうち最近データフォルダへ追加した最大20曲のプレイリスト
プレイリスト	自分で作成した、またはダウンロードしたプレイリスト（→P.243）

[トップ20]／[トップレート]／[最近聴いた曲]／[最近追加した曲]は自動的に作成されます。

ご注意

- [トップ20]／[トップレート]／[最近聴いた曲]／[最近追加した曲]の内容は編集できません。

再生中の操作

au Music Playerで楽曲再生中に行うことができるキー操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
[◁]	頭出し／曲戻し
[◁]（長押し）	巻き戻し
[▷]	曲送り
[▷]（長押し）	早送り
[●]	一時停止／再生
[↕]※1	音量調節
[0]※1	BGM再生に切り替え
[1]／[3]※1※2	歌詞を表示
[4]※1	ランダム再生する／しないを設定
[5]※1	キー操作のガイドを表示
[6]※1	1曲リピート／全曲リピート／リピートしないを設定
[7]※1※3	カラオケモードに切り替え
[9]※1※3	おすすめ効果設定に切り替え
[アプリ]（閉じる／プレイヤー）	プレイヤーと起動元の一覧画面を切り替え
[電源]	au Music Player終了／BGM再生切り替え
[ペア]※1	全画面表示／通常表示切り替え（ビデオクリップ再生時）

※1　プレイヤー再生画面の場合のみ有効です。
※2　データによっては表示されません。
※3　ビデオクリップ再生時は無効となります。

本体を閉じているときのキー操作

本体を閉じたままでの再生中に行えるキー操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
[マナー◂]	音量を下げる
[マナー◂]（長押し）	曲送り
[▸♫]	音量を上げる
[▸♫]（長押し）	曲戻し
[●]	一時停止／再生
[●]（長押し）	終了

■ お知らせ

- W51SH以外の機種でダウンロードした楽曲データは、au Music Playerで再生できない場合があります。
- データによって分類できない場合は、リストの最後に［その他］として振り分けられます。
- データフォルダのデータを削除したなどの理由で、プレイリストには表示されるがデータが存在しない場合に[●]（試聴／DL）を押すと、サイトに接続し、データをダウンロードすることができます。
- 前回、再生を中断していた場合は、中断していた場所から再生が開始されます。
- 再生できないデータはスキップされます。
- 一部楽曲で曲名／アーティスト名／アルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- 楽曲データによっては歌詞カードがないものもあります。

再生中に使用できるメニュー

au Music Playerで再生中に[回]（メニュー）を押してメニューを表示すると、次の機能が利用できます。

項目	機能
ランダム設定	ランダムに再生
リピート設定	再生中の楽曲をリピート
サウンド設定※	おすすめ効果設定／DBEX設定／イコライザ設定／BASS設定／サラウンド設定（イヤホン）／空間エフェクト設定／カラオケモードの各設定を行う
プレイリストに登録	再生中の楽曲のプレイリストへの登録
編集	着うた保存／壁紙保存を行う
サイトリンク	楽曲に登録されているサイトへジャンプ
削除	楽曲を削除
レート変更	再生中の楽曲のランク付けを変更
詳細情報	曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者／販売元を表示
操作ガイド	操作ガイドを表示

※「サウンド設定（イヤホン）」と「おすすめ効果設定」内の「Rolling TRANCE 3D（イヤホン）」は、イヤホン使用時のみ有効な設定です。

おすすめ効果設定

「DBEX設定」「イコライザ設定」「BASS設定」などのサウンド効果を効果的に組み合わせた、W51SHオリジナルのエフェクトを設定できます。

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［おすすめ効果設定］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［Synergetic DBEX］／［Dynamic BASS］／［Crystal HALL］／［Rolling TRANCE 3D（イヤホン）］から選択▶☐（選択）

■お知らせ

- DBEX設定／イコライザ設定／BASS設定／サラウンド設定（イヤホン）／空間エフェクト設定／カラオケモードの設定のいずれかを変更した場合は、おすすめ効果設定は無効となります。

DBEX設定

音質を最適化する／しないを設定します。

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［DBEX設定］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［ON］を選択▶☐（選択）

■お知らせ

- おすすめ効果設定／空間エフェクト設定／カラオケモードのいずれかを変更した場合は、DBEX設定は無効となります。

イコライザ設定

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［イコライザ設定］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［POP］／［ROCK］／［DANCE］／［JAZZ］／［CLASSICAL］から選択▶☐（選択）

■お知らせ

- おすすめ効果設定／カラオケモードのいずれかを変更した場合は、イコライザ設定は無効となります。

BASS設定

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［BASS設定］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［ON1］／［ON2］から選択▶☐（選択）

■お知らせ

- おすすめ効果設定／カラオケモードのいずれかを変更した場合は、BASS設定は無効となります。

サラウンド設定（イヤホン）

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［サラウンド設定（イヤホン）］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［MIDDLE］／［WIDE］から選択▶☐（選択）

■お知らせ

- おすすめ効果設定／カラオケモードのいずれかを変更した場合は、サラウンド設定（イヤホン）は無効となります。

空間エフェクト設定

1 再生画面で☐（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶☐（選択）▶［空間エフェクト設定］を選択▶☐（選択）

2 ［OFF］／［CLUB］／［HALL］／［STADIUM］から選択▶☐（選択）

■お知らせ

- おすすめ効果設定／DBEX設定／カラオケモードのいずれかを変更した場合は、空間エフェクト設定は無効となります。

カラオケモード

再生中の楽曲の音声を抑え、音楽再生のみに近づけます。

1 再生画面で▣（メニュー）▶［サウンド設定］を選択▶⊡（選択）▶［カラオケモード］を選択▶⊡（選択）

2［OFF］／［ON］を選択▶⊡（選択）

■ お知らせ

- おすすめ効果設定／DBEX設定／イコライザ設定／BASS設定／サラウンド設定（イヤホン）／空間エフェクト設定のいずれかを変更した場合は、カラオケモードは無効となります。

再生中にプレイリストへ登録する

1 再生画面で▣（メニュー）▶［プレイリストに登録］を選択▶⊡（選択）▶プレイリストを選択▶⊡（選択）

選択したプレイリストへ再生中の楽曲が登録されます。

■ お知らせ

- ▣（新規作成）を押して、プレイリストを新規に作成することもできます。

再生中の楽曲のレートを変更する

再生中の楽曲データにランクを設定します。ランク５の曲は、プレイリストの［トップレート］でまとめて再生できます。

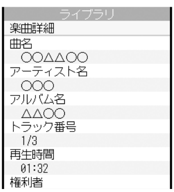
1 再生画面で▣（メニュー）▶［レート変更］を選択▶⊡（選択）▶⊡でレート情報を設定▶⊡（OK）

０～５の６段階の間でレートを設定します。レートは★の数で表示されます。

再生中の楽曲の詳細情報を表示する

1 再生画面で▣（メニュー）▶［詳細情報］を選択▶⊡（選択）

楽曲情報が次のように表示されます。



BGMとして再生する

au Music Playerで楽曲を再生しながら、他の操作を行います。

1 au Music Playerで楽曲を再生中に▣

表示される項目は次のとおりです。

項目	概要
BGM再生	au Music Playerを終了するが、楽曲はバックグラウンドで再生
終了	au Music Playerを終了
キャンセル	au Music Playerに戻る

2［BGM再生］を選択▶⊡（決定）

■ お知らせ

- 楽曲を再生中に▣を押して、BGM再生を行うこともできます。

BGM再生を終了するには

1 BGM再生中の待受画面で▣▶［BGM終了］を選択▶⊡（決定）

■ ご注意

- BGM再生中にEZwebなどで音が再生されるページを表示した場合は、BGM再生は一時停止します。

■ お知らせ

- BGM再生中は、他の機能を操作できますが、操作によってはBGM再生が停止し、操作終了後にBGM再生が再開することがあります。BGM再生の停止中は画面の♫がグレーに変わります。
- BGM再生中に楽曲の再生が終了した場合でも、BGM再生は終了しません。終了したい場合は、待受画面を表示して▣を押し、BGM再生を終了してください。
- オートOFF設定（→P.252）を設定した場合、設定した時間が経過すると自動的にau Music Playerは終了します。

着うたフル®の活用

「EZ「着うたフル®」」（→P.200）をご参照ください。

プレイリスト

プレイリストとは、複数の楽曲の再生順を管理して、1枚のアルバムのように再生するための管理ファイルです。
プレイリストは、EZwebからダウンロードしたものを利用するほか、作成や編集ができます。

プレイリストの作成

プレイリストに楽曲データを登録して再生したり、ランダムに再生します。プレイリストには最大30件まで楽曲を登録できます。

1 **au Music Playerメニューで［プレイリスト］を選択 ▶ ●（選択）**
プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 **☐（メニュー）▶［新規作成］を選択 ▶ ●（選択）**
プレイリスト編集画面が表示されます。



3 **各項目を設定**
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
タイトル	タイトル（全角／半角ともに最大20文字まで）を入力
作成者	作成者名（全角／半角ともに最大64文字まで）を入力
作成日	作成日を入力
コメント	コメント（全角／半角ともに最大128文字まで）を入力
画像	データフォルダやmicroSDカードの画像または、カメラを起動してフォトを撮影し、設定

4 **楽曲設定欄を選択 ▶ ●（追加）▶［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］から選択 ▶ ●（選択）**
［アーティスト一覧］を選択した場合はアーティスト名を、［アルバム一覧］を選択した場合はアルバム名を選択します。

5 **楽曲データを選択 ▶ ●（選択）▶ ☐（決定）**
続けて設定する場合は、手順4～5を繰り返します。

6 **☐（確定）**
登録したプレイリストはデータフォルダ（本体）の［LISMO］フォルダ内にある［プレイリスト］フォルダに保存されます。

お知らせ

- 楽曲によってはプレイリストに登録できない場合があります。
- プレイリストに登録できる画像はデータフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］／［フォトフォルダ］／［グラフィック］から選択します。microSDカードのデータフォルダから選択する場合は［デジカメフォルダ］からも選択できます。また、カメラを起動し、フォトを撮影して設定することもできます。
- 登録する画像のサイズが縦80×横80ドットよりも大きい場合は、トリミングを行ってから登録します。
- プレイリストは次の方法でも保存することができます。
  - ・添付データとして受信
  - ・有料のEZコンテンツとしてダウンロード
  - ・うたとも®で紹介されているプレイリストをダウンロード

プレイリストの編集

プレイリストの内容を変更します。

プレイリストに楽曲を追加する

1 プレイリストを選択して📱（メニュー）▶［編集］を選択▶●（選択）

2 楽曲設定欄を選択▶●（追加）

3［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］から選択▶●（選択）

［アーティスト一覧］を選択した場合はアーティスト名を、［アルバム一覧］を選択した場合はアルバム名を選択します。

4 楽曲データを選択▶●（選択）▶📱（決定）▶📱（確定）

■お知らせ

- 楽曲によっては、プレイリストに登録できない場合があります。

プレイリスト内の楽曲を並べ替える

1 プレイリストを選択して📱（メニュー）▶［編集］を選択▶●（選択）

2 登録済みの楽曲を選択▶●（選択）

3［並び替え］を選択▶●（選択）

4 移動するデータを選択▶●（選択）▶移動先を選択▶●（移動先）▶📱（決定）▶📱（確定）

プレイリストから楽曲を解除する

プレイリストから登録されているデータを解除します。

1 プレイリストを選択して📱（メニュー）▶［編集］を選択▶●（選択）

2 楽曲を選択▶●（選択）▶［登録解除］を選択▶●（選択）

解除する楽曲が1件の場合は、あらかじめ解除する楽曲を選択してから操作します。

3 解除方法を選択▶●（選択）

選択できる解除方法は次のとおりです。

項目	概要
1件解除	楽曲を1件のみ解除
複数件解除	複数の楽曲をまとめて解除 楽曲を選択したあと📱（決定）
全件解除	プレイリスト内にあるすべての楽曲を解除

4［はい］を選択▶●（選択）

選択した楽曲の登録が解除されます。

5 📱（確定）

プレイリストの情報を表示する

1 プレイリスト一覧画面を表示▶◎で情報を表示したいプレイリストを選択

2 📱（メニュー）▶［プレイリスト情報］を選択▶●（選択）

プレイリストに登録した画像／タイトル名／作成者名／作成日／格納数／プレイリストの提供元／コメントが表示されます。

フォトアルバム

お好みの画像を最大60枚まで登録してスライドショーで再生します。また同時に楽曲を再生することもできます。フォトアルバムは最大20件まで作成できます。

フォトアルバムの作成

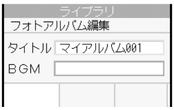
データフォルダから画像を選択してフォトアルバムを作成します。

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［フォトアルバム一覧］を選択 ▶ ●（選択）

3 フォトアルバム一覧画面で ▤（メニュー）▶［新規作成］を選択 ▶ ●（選択）

フォトアルバム新規作成画面が表示されます。



4 タイトル欄を選択 ▶ ●（選択）▶ タイトルを入力 ▶ ●（決定）

タイトルは全角／半角ともに最大20文字まで入力できます。

5 BGM設定欄を選択 ▶ ●（選択）▶［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］から選択 ▶ ●（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ●（確定）

6 画像設定欄を選択 ▶ ●（追加）

7 画像設定方法を選択 ▶ ●（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データフォルダ	［ユーザーフォルダ］／［フォトフォルダ］／［グラフィック］に保存されている画像を選択
外部メモリ	microSDカードの［デジカメフォルダ］／［ユーザーフォルダ］／［フォトフォルダ］／［グラフィック］に保存されている画像を選択
カメラ起動	カメラを起動し、フォトを撮影

続けて設定する場合は、手順6～7を繰り返します。

8 ▤（確定）

お知らせ

- フォトアルバムが1件も登録されていない場合は、手順2のあと［はい］を選択 ▶ ●（選択）を押して、手順4へ進みます。

フォトアルバムの再生

作成したフォトアルバムをスライドショー再生します。BGMを設定している場合は、再生中にBGMが流れます。

1 フォトアルバム一覧画面で再生するフォトアルバムを選択 ▶ ▤（メニュー）

2 ［スライドショー再生］を選択 ▶ ●（選択）

お知らせ

- 画像データが存在しない場合や再生できないデータはスキップされます。
- フォトアルバム一覧画面で●（選択）を押すと、フォトアルバム内に登録された画像がサムネイル表示されます。

フォトアルバムの編集

1 **フォトアルバム一覧画面で編集するフォトアルバムを選択 ▶ ［メニュー］（メニュー）**

2 **［編集］を選択 ▶ ［●］（選択）**
フォトアルバム編集画面が表示されます。

3 **各項目を編集**

4 **［メニュー］（確定）**

画像の追加

作成したフォトアルバムに画像を追加します。画像設定方法はフォトアルバム作成時と同じです。

1 **フォトアルバム編集画面で画像設定欄を選択 ▶ ［●］（追加）**

2 **画像設定方法を選択 ▶ ［●］（選択）**

3 **画像を設定**

4 **［メニュー］（確定）**

■ お知らせ

- すでに設定している画像の前に、新たに画像を挿入することもできます。その場合は、手順1で設定済みの画像を選択 ▶ ［●］（選択）▶［画像追加］を選択 ▶ ［●］（選択）を押します。

画像の並べ替え

フォトアルバム内に登録した画像の順番を並べ替えます。

1 **フォトアルバム編集画面で画像を選択 ▶ ［●］（選択）▶［並び替え］を選択 ▶ ［●］（選択）**

2 **移動する画像を選択 ▶ ［●］（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ［●］（移動先）**
続けて並び替える場合は、手順2を繰り返します。

3 **［メニュー］（決定）▶ ［メニュー］（確定）**

画像の解除

フォトアルバムへ登録した画像が不要になった場合は、フォトアルバムから登録されているデータを解除します。

1 **フォトアルバム編集画面で画像を選択 ▶ ［●］（選択）▶［登録解除］を選択 ▶ ［●］（選択）**
解除する画像が1件の場合は、あらかじめ解除する画像を選択してから操作します。

2 **解除方法を選択 ▶ ［●］（選択）**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件解除	画像を1件のみ解除
複数件解除	複数の画像をまとめて解除 画像を選択したあと［メニュー］（決定）
全件解除	フォトアルバム内にあるすべての画像を解除

3 **［はい］を選択 ▶ ［●］（選択）**
画像が解除されます。

4 **［メニュー］（確定）**

フォトアルバムの削除

不要になったフォトアルバムを削除します。

1 **フォトアルバム一覧画面を表示 ▶ ［◎］で削除するフォトアルバムを選択 ▶ ［メニュー］（メニュー）▶［削除］を選択 ▶ ［●］（選択）▶［はい］を選択 ▶ ［●］（選択）**
選択したフォトアルバムが削除されます。

■ ご注意

- 削除したフォトアルバムを元に戻すことはできません。

「うたとも®」を利用する

EZweb契約要

「うたとも®」は同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。

ご注意

- 「うたとも®」で同じ曲を聴いている人を見つけるなどの機能を利用するためには会員登録が必要です。（有料サービス）
- 着うたフル®のご利用方法についてはP.200をご参照ください。

「うたとも®」を表示する

au Music Playerメニューから起動する

1 **au Music Playerメニューで［うたともコミュニティ］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［はい］を選択 ▶ ●（選択）**

［はい（次回以降も同様）］を選択して●を押すと、次回からサービス利用確認画面は表示されません。

楽曲を聴きながら起動する

1 **再生画面（→P.239）で Ⓔ（うたとも）**

再生中の曲の画面が表示されます。

お知らせ

- マイページではおすすめの曲などを表示し、いろいろなページへ移動することができます。また、0を押すことでマイページに戻ることができます。
- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトからダウンロードすることもできます。

マイページについて

「うたとも®」のマイページは、「①music」／「②people」／「③myself」の3つで構成されています。1／2／3を押してページを切り替えることができます。

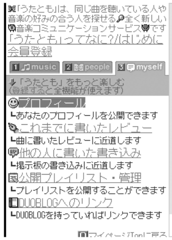
①music	musicのコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択すると、その曲の「うたとも®」内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
②people	peopleのコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへと移動することができます。
③myself	myselfのコーナーでは、プロフィールをはじめとする自分の発信している情報の管理など、「うたとも®」を便利に楽しむための機能が表示されます。



①music



②people



③myself

お知らせ

- 「うたとも®」を初めてご利用になる場合やau Music Playerの設定で［サービス利用確認設定］を［表示する］に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
- お気に入りに登録できるのは、最大100曲、100人までです。
- 掲示板にはコメントが最大100件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- レビューにはコメントが最大100件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- ［あしあと］には今まであなたにアクセスした人が最大20件まで表示されます。
- au Music Playerで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。

LISMO Music Search

気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。検索結果からは、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD／DVDなどを購入できるほか、検索した曲の歌詞やアーティストのプロフィールなどもご覧いただけます。

LISMO Music Searchにアクセスする

1 au Music Playerメニューで［LISMO Music Search］を選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］を選択 ▶ ◉（選択）

LISMO Music Searchメニュー画面が表示されます。

項目	概要
アーティスト検索	アーティスト名からの楽曲検索
あいまい検索	あいまいなキーワードから楽曲検索
聴かせて検索	携帯電話に音楽を聴かせて楽曲検索
うたって検索	曲のメロディをうたって楽曲検索
歌詞検索	気になる曲の歌詞を検索
ランキング／特集／ニュース	音楽ニュースや検索ランキング紹介
検索りれき	検索した履歴を確認



提供：KDDI株式会社
Powered by
gracenote/MEDIA SOCKET

■お知らせ

- LISMO Music Searchの検索を初めてご利用になる場合や、au Music Playerの設定で「サービス利用確認設定」を［表示する］に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。［はい（次回以降も同様）］にすると次回から表示されません。
- 本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

アーティスト検索／あいまい検索

1 LISMO Music Searchメニュー画面で［アーティスト検索］／［あいまい検索］を選択 ▶ ● （選択）

アーティスト検索



2 楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力※1

検索を行いたい項目を選択 ▶ ● （選択）



3 検索されたアーティスト名からアーティストを選択



4 曲名リストを表示※2

目的の楽曲を選択します。

5 検索結果ページが表示されます（→P.251）

あいまい検索



2 キーワードを入力して検索



3 アルバムリストから目的のアルバム／楽曲を選択

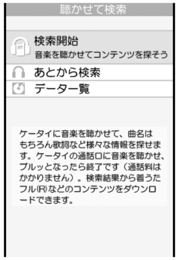


4 アルバムの紹介文とアルバムに関連した楽曲を表示

目的の楽曲を選択します。

※1　名前を入力して「～で始まる」「～を含む」「～と一致する」の条件を指定すると絞り込み検索ができます。
※2　目的の楽曲が見つかるまで、「あ行（五十音順）」や「前へ」「次へ」で絞り込んでください。

聴かせて検索／うたって検索



1 **LISMO Music Searchメニュー画面で［聴かせて検索］／［うたって検索］を選択▶●（選択）**

2 **［検索開始］を選択▶●（選択）▶●（OK）**

3 **W51SHのマイク（小文字の右下）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を5～15秒程度聴かせる**

検索が終了するとバイブレータの振動でお知らせします。
うたって検索の場合はマイクに向かって「タタタ～」と鼻歌を5～10秒間うたってください。
※ 歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。

4 **うたって検索／聴かせて検索終了後、画面に検索結果を表示**

検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CDの項目が選択できる場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD・DVDなどを購入することができます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を見ることができます。Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

ご注意

- 楽曲が正しく聞こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聞き取りにくい環境では正しく検索できないことがあります。
- 生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。

お知らせ

- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 「あとから検索」を行うことで検索結果を保存しておき、あとで「データ一覧」から確認することができます。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、実際の画面とは異なることがあります。

歌詞検索

気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索することができます。



項目	概要
アーティスト名から	アーティスト名から検索して歌詞を表示 ［アーティスト名から］を選択▶●（選択）▶アーティスト名を入力▶［検索］を選択▶●（選択）▶アーティスト名を選択▶●（選択）▶楽曲を選択▶●（選択）
曲名から	曲名から検索して歌詞を表示 ［曲名から］を選択▶●（選択）▶曲名を入力▶［検索］を選択▶●（選択）▶楽曲を選択▶●（選択）
フレーズから	歌詞のフレーズから検索して歌詞を表示 ［フレーズから］を選択▶●（選択）▶曲のフレーズを入力▶［検索］を選択▶●（選択）▶楽曲を選択▶●（選択）

検索結果について

それぞれの検索結果から楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、さまざまな情報をご覧いただけます。



アーティスト
検索結果画面

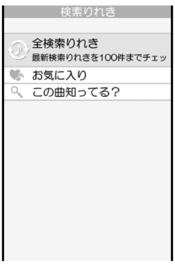
項目	概要
ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先、待ちうたやCD・DVDの購入先をご案内
歌詞	歌詞を表示
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントのほか、「この曲知ってる?」では音楽ジャンルや性別などさまざまな要素から連想し、オススメする楽曲をご紹介
再生	保存されている楽曲を再生
うたともの楽曲ページへ	うたとも®の楽曲ページに接続 うたとも®利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認

ランキング／特集／ニュース

最新の音楽ニュースをチェックしたり、今オススメの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでのさまざまな検索ランキングをご紹介します。



検索りれき



項目	概要
全検索りれき	最新検索履歴を100件までチェック
お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで保存
この曲知ってる?	検索りれきの傾向から音楽ジャンルやアーティスト・性別などさまざまな要素で似ている楽曲をご紹介

au Music Playerの中断／終了

1 au Music Player起動中に ▶［BGM再生］または［終了］を選択 ▶ ●（決定）

［BGM再生］を選択すると、再生しながらau Music Playerの画面を終了します。

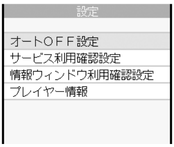
■ お知らせ

- BGM再生中も画面に♫が表示されています。
- BGM再生を終了するには、待受画面でを押し［BGM終了］を選択して●を押します。
- BGM再生中にau Music Playerに戻るには、待受画面でを押し［プレイヤーに戻る］を選択して●を押します。また、メインメニューからも戻ることができます。
- BGM再生中に早送りなどをする場合は、au Music Playerを呼び出してから操作してください。
- BGM再生中に電話の発着信、メールの受信、音データ／動画データの再生や録音（録画）などを行った場合は、BGM再生を一時中断し、動作終了後に再開します。また、機能によってはBGM再生が終了する場合があります。
- BGM再生中にmicroSDカードを抜くと、再生が終了します。

au Music Playerの設定

1 au Music Playerメニューを表示 ▶［設定］を選択 ▶ ●（選択）

au Music Playerの設定画面が表示されます。



2 各項目を選択 ▶ ●（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
オートOFF設定	au Music Playerを自動的に終了させるまでの時間を設定
サービス利用確認設定	「うたともコミュニティ」／「LISMO Music Search」を利用する場合に、サービスを利用することをお知らせする画面を表示する／しないを設定
情報ウィンドウ利用確認設定	［毎回表示する］／［情報ウィンドウを利用する］／［情報ウィンドウを利用しない］から選択
プレイヤー情報	au Music Playerのバージョン情報を表示

■ お知らせ

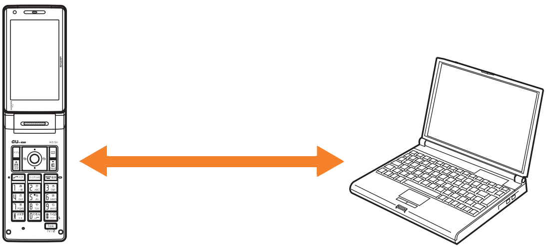
- ［オートOFF設定］で設定した時間になっても、プレイリスト作成中や編集中は、その操作が終わってからau Music Playerが終了します。

au Music Port

au Music Portは、W51SHとパソコンを連携して活用するため、パソコンにインストールして使用する機能です。
au Music Portで取り込んだ楽曲データやLISMO Music Storeで購入した楽曲データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト、ムービーなどをパソコンで管理できます。
詳しくは、付属のW51SH CD-ROM（トップページ−au Music Port）をご参照ください。

au Music Portでできること

音楽を楽しむ
パソコンに読み込んだ音楽CDデータやLISMO Music Storeで購入した楽曲データをW51SHへ転送し、W51SHで音楽を再生します。また、W51SHの着うたフル®／ビデオクリップデータをパソコンにバックアップします。



フォトやムービーを見る
W51SHのフォトやムービーのデータをパソコンにバックアップします。

アドレス帳やスケジュールを使う
アドレス帳やスケジュールをW51SHとパソコンとの間で共有できます。

■ お知らせ

- パソコンと接続する前に、W51SHが待受画面になっていることを確認してください。
- ビデオクリップをご利用になるには、インターネット接続環境があるパソコンでau Music Portをご利用ください。
- au ICカードを差し替えて、機種変更前の携帯電話でご利用いただく場合、[au Music Port] ▶ [ツール] ▶ [ユーザーの編集] から機種情報の変更設定が必要になります。詳しくは、[au Music Portのヘルプ]、または [au Music Portの取扱説明書] をご参照ください。
- W51SHをパソコンと接続するとUSBモード選択画面が表示されますので、[データ通信モード] を選択してください。また、あらかじめ「USBケーブル自動起動 〈M64〉」（→P.337）で [データ通信／転送モード] を設定しておくと、接続時にUSBモードを自動設定することができます。
- au Music Portをご利用になるには、au Music PortとUSBドライバのインストールが必要です。付属のCD-ROMにはUSBケーブルのドライバが含まれています。詳しくは、付属のCD-ROMの [トップページ] にある [au Music Port] と [データ通信ツール] をご参照ください。また、最新のインストールマニュアルとUSBケーブルのドライバにつきましては、下記のホームページをご参照ください。
  - ・auのホームページ
    http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
  - ・シャープ株式会社のホームページ
    http://www.sharp.co.jp/k-tai/index.html

EZアプリ（BREW®）を起動する

EZアプリ（BREW®）は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ（BREW®）の保存はデータフォルダと領域を共有します。最大約128MBまたは最大200件まで保存できますが、データフォルダ内の他のデータの使用容量により減少する場合があります。

ご注意

- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
- 本書では「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると翌日の午前1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
- ご利用になるには、初めにEZweb初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.49をご参照ください。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、本書に記載されている以外の操作もあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 本書に記載の画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、EZアプリの名称など実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリメニュー

1 待受画面で[アプリ]
EZアプリメニューが表示されます。



EZアプリメニューで行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
EZアプリを探そう！	EZアプリをダウンロード 「EZアプリを探そう！」を選択 ▶ ●（起動）
EZアプリ	EZアプリを起動 EZアプリを選択 ▶ ●（起動）
EZアプリ設定	「EZアプリ設定」を選択 ▶ ●（OK）

お知らせ

- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用の前に利用許諾契約をお読みください。
  EZ・FM（→P.281）／電子ブックビューア（→P.262）／対戦ぷよぷよ通（お試し版）／ケータイデータ預けて安心アプリ（→P.289）／Myスケジュール（→P.356）／EZニュースフラッシュ（→P.285）／EZナビウォーク（→P.219）／EZテレビ番組ガイド（→P.280）／バーコードリーダー＆メーカー（→P.260）／EZ助手席ナビ（→P.222）／安心ナビエリア通知（→P.229）／安心ナビ位置確認（→P.223、P.225）
- EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご参照いただくか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。（[EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］は削除されません。）削除されたサービスダウンロードアプリは［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、［EZアプリ設定］（→P.258）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、［メニュー表示切替］（→P.255）は、メモリリセットではお買い上げ時の状態に戻りません。
- EZサービスメニュー（→P.47）から［EZアプリ］を選択して［EZアプリフォルダ］から表示することもできます。
- EZアプリメニューからは[クリア/メモ]を押しても待受画面に戻ることができます。ただし、EZサービスメニューからEZアプリメニューを表示している場合は、EZサービスメニューに戻ります。

EZアプリメニューでEZアプリを選択したときに表示されるサブメニュー

サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除※1	選んだEZアプリを待受EZアプリに設定／解除
一発起動に設定／一発起動解除	選んだEZアプリを一発起動に設定／解除
バージョンアップ確認	選んだEZアプリのバージョンアップ※2
詳細情報	選んだアプリの詳細情報を確認
削除	選んだアプリを削除
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を設定

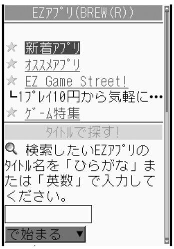
※1 待受EZアプリに対応したEZアプリを選択した場合に表示されます。

※2 バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。

EZアプリを探そう！

［EZアプリを探そう！］は、EZアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
［EZアプリを探そう！］でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法と、ジャンルから検索してダウンロードする方法の２通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ⊡（起動）**



EZアプリをダウンロードして起動

EZアプリをEZwebからダウンロードして、利用できる状態にします。
EZアプリのダウンロードを行うには、EZパスワード（→P.15）の入力が必要です。

タイトルで探す！

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ⊡（起動）▶ キーワード入力欄を選択 ▶ ⊡（入力）**

2 **キーワードを入力 ▶ ⊡（決定）▶［検索］を選択 ▶ ⊡（OK）**

入力したキーワードに該当するEZアプリが表示されます。キーワードに対して、［で始まる］／［を含む］／［と一致する］の３つの検索条件を指定することもできます。

3 **EZアプリを選択 ▶ ⊡（OK）**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

ジャンルで探す！

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］を選択 ▶ ⊡（起動）**

2 **ジャンルを選択 ▶ ⊡（OK）**

3 **EZアプリを選択 ▶ ⊡（OK）**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

ご注意

- EZアプリを保存する空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスの解除を行う必要がある場合があります。

お知らせ

- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P.15をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動するまでに時間がかかることがあります。

EZアプリの起動

EZアプリメニューから起動する

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ◉（起動）

選択したEZアプリが起動します。

指定した時刻に起動する（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作方法は、EZアプリによって異なります。

お知らせ

- 起動時刻に電源が切れている場合や、他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、アラーム起動しません。「EZアプリ制限〈M425〉」を［OFF］にしてください。

メッセージを受信して起動する

EZアプリには、他端末やサイトからのCメール／メッセージ受信により自動的に起動するものがあります。
起動する条件などは、EZアプリにより異なります。

お知らせ

- Cメール／メッセージ受信時に他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限〈M425〉」を［OFF］にしてください。

EZweb／EZチャンネルプラスの番組／Flash®から起動する

EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。

お知らせ

- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、カーソルを合わせて選択後、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時的に解除してください。

アプリを長押ししてEZアプリを起動（一発起動）

待受画面でアプリを長押しするとEZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。

お知らせ

- 一発起動設定されていないEZアプリが中断中の場合は、一発起動できない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、待受画面でアプリを長押ししたあと、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリを中断する

1 EZアプリ起動中 ▶ 電源 ▶［中断］を選択 ▶ ◉（決定）

EZアプリが中断します。

2 EZアプリ中断中 ▶ アプリ

EZアプリが再開します。

お知らせ

- EZアプリ設定の「待受EZアプリ設定」（→P.258）で設定したEZアプリは、中断できません。
- EZアプリによっては、再開したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては、中断・終了を表示せず、そのまま終了する場合もあります。

■お知らせ

- EZ・FM中断中（BGM受信中）に待受画面で[電源]を押すと、EZ・FMの終了確認画面が表示されます。
- 複数のEZアプリを中断したままEZアプリを起動すると、正常に起動しない場合があります。その場合は中断中のEZアプリを終了してください。

EZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中 ▶ [電源] ▶［終了］を選択 ▶ [●]（決定）

■お知らせ

- EZアプリによっては[クリア/メモ]でも終了できる場合があります。

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。操作方法などは、起動中のEZアプリによって異なることがあります。

■お知らせ

- サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号通知設定を［通知しない］に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

表示されている情報を利用する

1 EZアプリ起動中

2 表示されている情報を選択 ▶ [●]

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
電話をかける（Phone to）	表示されている電話番号へ発信
メールを送る（Mail to）	表示されているアドレス宛の送信Eメール作成画面を表示
サイトへジャンプする（URL to）	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用して、URLページを表示
アドレス帳引用	アドレス帳画面を表示しアドレス帳の情報を引用
EZアプリ通信	EZアプリ利用中にサイトとの通信が可能
GPS情報を取得する	EZナビのGPS機能を利用し、GPS情報を取得

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

■お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 接続アニメーション表示中でも、W51SHに記憶した情報を呼び出しているときは、EZアプリサーバと接続していないため、接続料金はかかりません。
- EZパスワードやプレミアムEZパスワードについては、「各種暗証番号について」またはEZwebの「有料サービス利用情報」をご参照ください。
- EZアプリによっては、「まとめて au支払い」を利用して料金を支払うものもあります。
- 有効期限を過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- 再生可能期限／期間が設定されているEZアプリは電波状態の良い場所で自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。電波状態の良い場所で起動操作を行ってください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[電源]を長押しして、一度電源を切り、再度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
- EZアプリ起動中、着信があった場合や、アラーム（→P.345、P.349）で設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。
- EZアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」(→P.324)、「メール制限〈M423〉」（→P.325）、「EZweb制限〈M424〉」（→P.325）、「アドレス帳制限〈M422〉」(→P.325) が設定されている場合は、ロックNo.（→P.15）を入力し設定を一時的に解除してください。

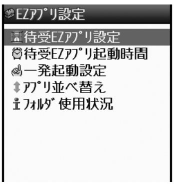
■お知らせ

- 音量調整のできないEZアプリの再生音量は、音声着信音に従います。（［ステップアップ］、［ステップダウン］の場合はレベル3の音量になります。）
- Cメールを受信した場合は、EZアプリを継続します。受信しても着信音やバイブレータは動作しません。アイコン表示のみとなります。
- EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる［名前］と［ヨミガナ］は最大で全角12文字（半角で24文字）までです。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、EZアプリを起動するために、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
- 「GPS情報通知の設定」（→P.233）が［OFF］に設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS情報通知設定」を［ON］に設定し直してください。

EZアプリ設定

1 **EZアプリメニューで［EZアプリ設定］を選択 ▶ ●（OK）**

EZアプリ設定メニューが表示されます。



待受EZアプリ設定

待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定します。

1 **EZアプリ設定メニューで［待受EZアプリ設定］を選択 ▶ ●（OK）**

2 **EZアプリを選択 ▶ ●（OK） ▶ ●（OK）**

選択したEZアプリが待受アプリとして設定されます。

■お知らせ

- ［設定OFF］を選択すると、「設定を解除しました」と表示され、待受EZアプリ設定は解除されます。

■お知らせ

- EZアプリメニューで待受EZアプリに設定したいEZアプリを選択 ▶ 回（メニュー）▶［待受EZアプリに設定］を選択しても、待受EZアプリに設定できます。
- 待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定を同時に設定することはできません。待受EZアプリを設定している場合に、PCサイトビューアーの待受指定を解除すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。PCサイトビューアーの待受指定を解除すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。
- EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。
- 待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。
- 複数のEZアプリを待受アプリに設定することはできません。
- 待受EZアプリ起動中に他の操作をする場合は、待受画面に戻ってから操作をしてください。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.325）が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限〈M425〉」を［OFF］にしてください。

待受EZアプリ起動時間

待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。

1 **EZアプリ設定メニューで［待受EZアプリ起動時間］を選択 ▶ ●（OK） ▶ 回（編集）**

2 **起動までの時間を入力 ▶ ●（決定）**

2～30秒の時間を入力し、起動までの時間を設定します。

3 **●（OK） ▶ ●（OK）**

一発起動設定

[アプリ]を長押しするだけで起動するEZアプリを設定します。

1 EZアプリ設定メニューで［一発起動設定］を選択▶[●]（OK）

2 EZアプリを選択▶[●]（OK）▶[●]（OK）

■お知らせ

- ［設定OFF］を選択すると、一発起動設定は解除されます。
- EZアプリメニューで一発起動したいEZアプリを選択▶[メニュー]（メニュー）▶［一発起動に設定］を選択しても、一発起動に設定できます。

アプリ並べ替え

EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。

1 EZアプリ設定メニューで［アプリ並べ替え］を選択▶[●]（OK）

2 移動したいEZアプリを選択▶[●]（OK）

3 [◎]で移動先を選択▶[●]（OK）

4 [メニュー]（保存）▶[●]（OK）
EZアプリの並び順が変更されます。

■お知らせ

- 「EZアプリを探そう！」、「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。
- EZアプリメニューで[アプリ]（ソート）▶「ダウンロード順」／「起動順」を選択▶[●]（OK）を押して、並べ替えることもできます。

フォルダ使用状況

データフォルダの使用状況やBREW®のバージョン情報を確認することができます。

1 EZアプリ設定メニューで［フォルダ使用状況］を選択▶[●]（OK）
メモリの使用状況が表示されます。

詳細情報の確認、削除、バージョンアップを確認する

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップを行います。

詳細情報の確認

W51SHに保存されているEZアプリの情報を詳細表示します。

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択▶[メニュー]（メニュー）

2 ［詳細情報］を選択▶[●]（OK）
選択したEZアプリの詳細情報が表示されます。

EZアプリの削除

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択▶[メニュー]（メニュー）

2 ［削除］を選択▶[●]（OK）

3 [●]（はい）▶[●]（OK）
選択したEZアプリが削除されます。

■ご注意

- ［EZアプリを探そう！］は削除できません。

■お知らせ

- 削除されたサービスダウンロードアプリは［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

バージョンアップの確認

EZアプリのバージョンアップ情報の有無を確認します。バージョンアップ情報があるときのみ、データの更新を行います。

1 **EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ☐（メニュー）**

2 **［バージョンアップ確認］を選択 ▶ ●（OK）**

3 **［バージョンアップ］を選択 ▶ ●**

EZアプリによってはEZパスワード（→P.15）の入力が必要な場合があります。
以降の操作は、画面の指示に従ってください。

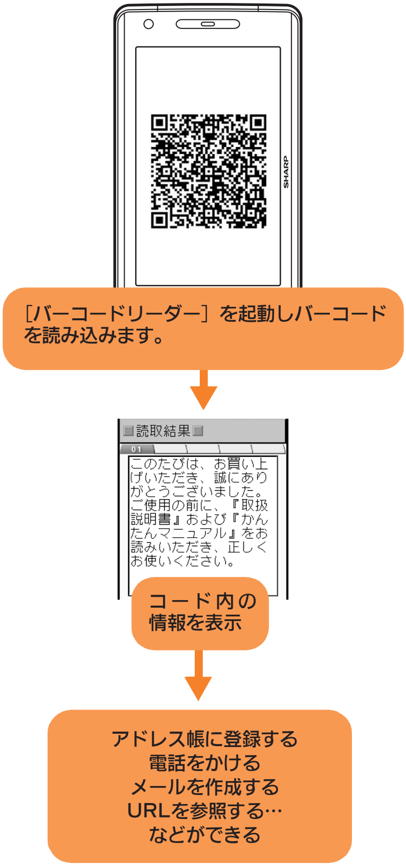
お知らせ

- バージョンアップ情報がない場合、バージョンアップが必要ないこと、または最新のEZアプリがないことをお知らせするメッセージが表示されます。

バーコードリーダー＆メーカー

W51SHでバーコード（JANコード／QRコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳やメール作成に利用できます。さらに、［バーコードリーダー＆メーカー］を利用すると、プロフィールやアドレス帳の情報をバーコード化できます。
W51SHで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の情報を交換できます。

バーコードリーダーの使いかた



ご注意

- バーコードが汚れている／かすれている／表示が薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂、髪の毛やホコリなどのゴミが付いてバーコードを誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズが傷付く恐れがあります。
- マクロ撮影（→P.146）を行ってください。

■お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。
- 読取結果画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることもできます。
- バーコードを読み取り中に回（メニュー）を押し、読み取り結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードリーダー＆メーカーをEZアプリメニューから削除した場合は、［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- ５件以上のバーコードを読み取った場合は、最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。
- カメラ機能のメニューから［バーコードリーダー］を選択した場合も、［バーコード読込み］の機能をご利用できます。
- アドレス帳制限やダイヤル発信制限が［ON］に設定されている場合は、アドレス帳に登録ができません。

バーコードの読み取り

バーコードリーダーを使用して、バーコードの情報を読み取ります。

1 **EZアプリメニューで［バーコードリーダー＆メーカー］を選択▶●（起動）**

2 **［バーコード読込み］を選択▶●（選択）**

マクロスイッチを（マクロ）に切り替えます。

3 **バーコードを読み取る**

カメラをバーコードにかざすと、自動的にバーコードを読み取ります。読み取りにくい場合は、でカメラの明るさを調整します。JANコード／QRコードの両方を読み取ることができます。

続けて読み取る場合

1 **バーコード読み取り後、次に読み取るバーコードにかざして（読取）**

バーコードを読み取ります。

読み取り結果を保存する

1 **回（保存）▶●（はい）▶●（OK）**

読み取りに失敗した場合

1 **タイムアウト画面の表示後、再度バーコードにかざして●（再読取）**

バーコードを読み取ります。

読み取ったデータを利用する

バーコード読み取り後、読取結果画面にバーコード内の情報が表示されます。（複数の情報を持つ場合は、一覧で情報が表示されます。）

アドレス帳に登録する

読取結果画面に電話番号や住所などが表示されます。

1 **読取結果画面で［アドレス帳一括登録］を選択▶●（選択）▶●（はい）▶●（OK）**

選択した情報がアドレス帳へ登録されます。

EZナビウォークを起動する

1 **読取結果画面で、住所またはGPS情報を選択▶●（選択）**

2 **［EZナビウォーク起動］を選択▶●（選択）▶●（はい）**

EZナビウォークが起動します。

バーコードの作成

プロフィールやアドレス、GPS情報などをバーコード化します。

1 **EZアプリメニューで［バーコードリーダー＆メーカー］を選択▶●（起動）**

2 **［プロフィール］を選択▶●（選択）**

ご利用上の注意が表示されます。
また、［アドレス帳］を選択すると、アドレス帳の情報をバーコード化します。

3 **内容確認後、［次へ］を選択▶●（OK）**

バーコード選択画面が表示されます。

4 **パターンを選択▶●（選択）**

選択項目画面が表示されます。パターンは３通りまで保存できます。
また、パターンの名称は変更できます。

5 ［背景デザイン］と［項目］を設定し、［バーコード表示］を選択▶●（OK）

バーコード表示画面が表示されます。
作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み取ることで、プロフィールやアドレス帳の情報を交換できます。

バーコードの中身を確認する

1 バーコード表示画面で●（確認）

現在作成しているバーコードの中身を確認することができます。

コメントを追加する

1 バーコード表示画面で回（コメント）

2 追加したいコメントを選択▶●（選択）

コメント（5件）から選択できます。回（編集）を押して、コメントを編集することも可能です。

作成したバーコードを保存する

データフォルダに作成したバーコードを保存します。（ただし、背景は保存されません。）

1 バーコード表示画面でアプリ（保存）▶●（はい）▶●（OK）

ご注意

- プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分ご注意ください。

電子ブックビューア

電子ブックビューアとは、ダウンロードした電子書籍を携帯電話で表示できるアプリです。

電子書籍を表示する

1 待受画面で●▶［データフォルダ］を選択▶●（選択）▶［ブックフォルダ］を選択▶●（選択）

EZサービスメニュー（→P.47）から［EZブック］を選択し、［ブックフォルダ］を選んでも表示することができます。

2 表示したいデータを選択▶●（選択）

以降の操作については、データ表示中に回（メニュー）を押したあと［操作説明］をご参照ください。

ご注意

- 電子ブックビューアを削除すると、サポートブック（→P.344）が利用できなくなります。削除した場合は、再度ダウンロードしてください。

お知らせ

- 電子書籍データ表示中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

au Media Tuner

au Media Tunerでは、地上デジタルテレビ放送（ワンセグ）やデジタルラジオを視聴したり、EZチャンネルプラス（→P.202）をお楽しみいただけます。

au Media Tunerでできること

テレビを見る

W51SHを利用して、日本国内で放送を開始した地上デジタルテレビ放送の携帯／移動体向けサービス（ワンセグ）を見ることができます。
お使いの地域に合わせてチャンネル情報を自動的に取得し、テレビ番組表もダウンロードすることができます。また、テレビ番組の予約録画／静止画保存、音声切替、曲名検索機能、BGM再生などの機能もご利用いただけます。

デジタルラジオを聴く

W51SHを利用して、CD並みの高品質音声でデジタルラジオを視聴することができます。デジタルラジオサービスの詳細については、社団法人デジタルラジオ推進協会のホームページ（http://www.d-radio.jp/top.html）などでご確認ください。デジタルラジオサービスは実用化試験放送にて提供しています。対応エリアは東京、大阪となります。（2006年12月現在）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを表示する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで登録した番組を再生することができます。

番組表を見る

番組表をダウンロードして見ることができます。また、番組表から番組を録画予約／視聴予約／検索することもできます。

テレビ番組を録画／静止画保存／再生する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存することができます。録画したデータは設定によりSD-Videoデータとして、直接microSDカードへ録画保存することもできます。
録画データは、本体内データフォルダまたは、microSDカード内データフォルダの［EZテレビ］フォルダから再生することができます。
保存した静止画データは、データフォルダの［グラフィック］フォルダから表示することができます。

au Media Tunerをご利用になる前に

au Media Tunerをご利用になる前に、あらかじめ知っておいていただきたいこと

- ご利用になるにはEZwebの初期設定が必要です。初期設定については、P.49をご参照ください。
- au Media Tunerを視聴する場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、番組表などのサービスを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- au Media Tuner視聴中に着信があった場合や、アラームで設定した時刻になった場合は、au Media Tunerが中断されます。
- EZテレビ（ワンセグ）は日本国内の地上デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送、モバHO！を見ることはできません。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

au Media Tunerをご利用時のご注意

- 解約後のW51SHでは、au Media Tunerを起動できません。
- au Media Tunerご利用中は、W51SH本体が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合にはご注意ください。
- 自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

地上デジタルテレビ放送の携帯／移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東京・名古屋・大阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　地上デジタル放送推進協会
　http://www.d-pa.org/
（パソコン用）
　http://www.d-pa.org/1seg/k/
（携帯電話用）

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車／車、地下街、トンネルの中、室内など
- 高圧線、ネオンサイン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状況を改善するためには、次のことをお試しください。

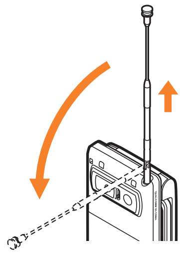
- W51SH本体のホイップアンテナを伸ばして一番良く映る方向を探してみてください。または、W51SHに同梱のシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を差し込んで角度を調整しながら一番良く聴こえる方向を探してみてください。
- 室内で見る場合は、窓のそばへ移動してみてください。受信状況が改善される場合があります。

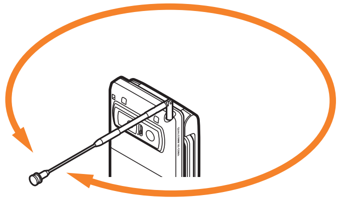
EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオのアンテナについて

EZテレビ（ワンセグ）を視聴する際は、電波を十分に受信できるようにホイップアンテナを伸ばしてご利用ください。本体に同梱のシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01でもEZテレビ（ワンセグ）を受信できますが、多くの場合ホイップアンテナの方が感度が優れていますので、できるだけホイップアンテナを伸ばして使用されることをおすすめします。
デジタルラジオを視聴する際は、本体に同梱のシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を差し込んでください。シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01はアンテナの役割をしています。ホイップアンテナでもデジタルラジオを受信できますが、多くの場合シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01の方が感度が優れていますので、できるだけシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を差し込んで使用されることをおすすめします。
シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01の取り付けかたについては、P.395をご参照ください。

ホイップアンテナについて

ホイップアンテナは3段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。
また、ホイップアンテナは折り曲げると360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。





■ご注意

- ホイップアンテナとイヤホンアンテナの受信は自動的に感度が良いほうに切り替わります。
- ホイップアンテナとイヤホンアンテナの切り替えに、時間がかかることがあります。また、地下から地上に出た場合などには、感度が良いアンテナに切り替わって受信を開始するのに時間がかかることがあります。
- ホイップアンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。
- ホイップアンテナは確実に伸ばしてご使用ください。最後までしっかり伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。ただし、放送局が極端に近い時などは、ホイップアンテナを縮めた方がテレビがきれいに映ることがあります。

■ ご注意

- ホイップアンテナ先端部の取り扱いに十分ご注意ください。傷害などの原因となる恐れがあります。特にホイップアンテナを伸ばした状態で、小さなお子様の手の届く場所に置かないようお願いします。

電池残量による動作

電池残量表示が□または■の場合、au Media Tunerを起動できません。また、au Media Tunerを起動中に電池残量表示が□になると、自動的にau Media Tunerが終了します。ただし、録画データ再生時は電池残量表示が□になっても継続再生が可能です。

連続視聴可能時間について

W51SHでの連続視聴可能時間は次のとおりです。ただし、データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

機能	画質モード	連続視聴可能時間
EZテレビ（ワンセグ）	標準（明るさ自動）	約3時間55分（DBEX ON） 約4時間（DBEX OFF）
	節電モード	約4時間40分
デジタルラジオ		約5時間（DBEX ON）

※EZテレビ（ワンセグ）の連続視聴可能時間は、オープンポジションでイヤホンを使用し、一定の明るさの環境で計測した時間です。
※デジタルラジオの連続視聴可能時間は、クローズポジションでイヤホンを使用し、音声放送のみの視聴環境で計測した時間です。

au Media Tunerを起動する

初回起動時の初期設定

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびチャンネル設定など初期設定を行います。

1 待受画面でTaskを長押し

注意事項が表示されます。

2 注意事項を確認し、［OK］を選択▶●（選択）

［OK（以後表示しない）］を選択し、●（選択）を押すと、次回から注意事項は表示されません。
お知らせリンクを取得するかどうかの設定画面が表示されます。

3 ［取得する］／［取得しない］を選択▶●（選択）

通信を行う際に確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

4 ［表示する］／［表示しない］を選択▶●（選択）

データ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

5 ［表示する］／［表示しない］を選択▶●（選択）

チャンネル設定の画面が表示されます。

6 項目を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
オート設定	受信可能なチャンネルを自動で設定し、「マイチャンネル1」に登録（初回時は、［オート設定］の選択をおすすめします。） ［オート設定］を選択▶●（選択）▶［OK］を選択▶●（選択）
マニュアル設定	最寄りの地域をリストから選択し、受信可能なチャンネルを手動で設定し、「マイチャンネル1」に登録 ［マニュアル設定］を選択▶●（選択）▶地域を選択▶●（選択）▶都道府県名を選択▶●（決定）
放送波スキャン	すべてのチャンネルを検索し、受信可能なチャンネルを自動で設定し、「マイチャンネル1」に登録 ［放送波スキャン］を選択▶●（選択）

■ お知らせ

- 地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービス／地上デジタル音声放送サービスの開始時期などにより、チャンネル設定がうまくできない場合があります。
- EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオを起動またはチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。

追　加

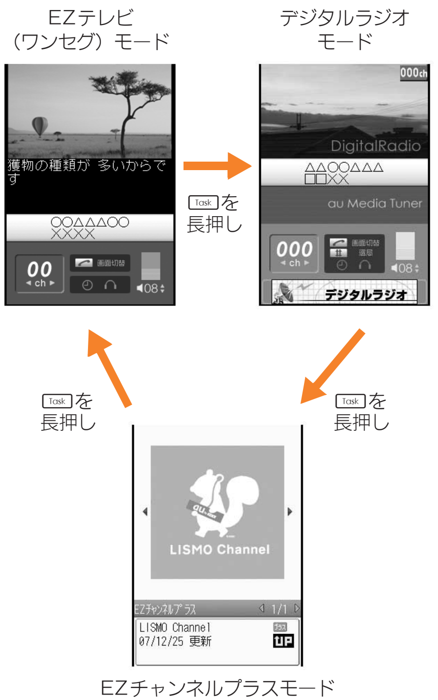
- デジタルラジオの初回設定で［マニュアル設定］を行った場合に設定されるチャンネルは、2008年4月1日現在放送が全て休止されております。放送されているチャンネルを選択するには、ラジオ操作画面（→P.268）で回（機能）▶［各種設定］▶［チャンネル設定］▶［ラジオチャンネル設定］▶回（エリア変更）▶［オート設定］の順に操作して再設定を行ってください。

お知らせ

- au Media Tunerの初回起動以降は、前回選局していたチャンネルが表示されます。ただし、エリアが異なっていたり電波が受信できない場合は、チャンネル設定を行ってください。

モードを切り替える

[Task]を長押しするたびに、モードを切り替えることができます。

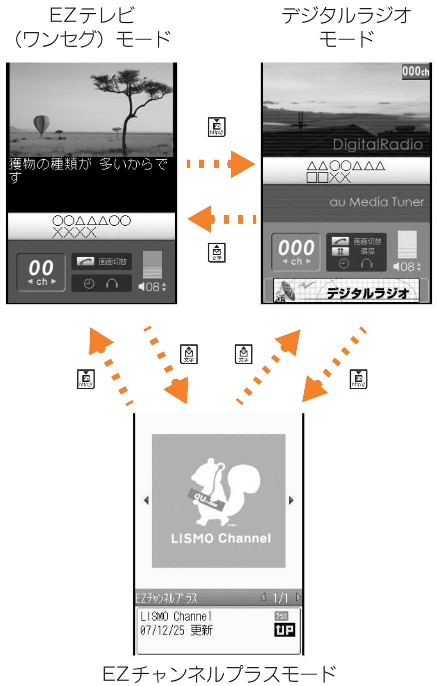


お知らせ

- au Media Tuner起動中に[機能]（機能）を押したあとに[機能]（デジラジ）／（EZChプラス）／（ワンセグ）を押してもモードを切り替えることができます。

チャンネルを切り替える

[文字]、[http://]を押すと、チャンネルを切り替えることができます。各モードの最初または最後のチャンネルが表示されているときに[文字]、[http://]を押すと次のモードに切り替わります。



EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオを視聴する

初期設定以降のEZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオの起動方法と、テレビ画面／ラジオ画面の見かたを説明します。また、「画面回転動作設定〈M59〉」（→P.335）の設定によっては、待受画面でサイクロイドポジションに切り替えると自動的にau Media Tunerが起動します。

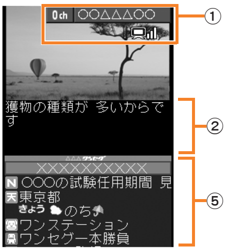
1 待受画面で[●] ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ [●]（選択）▶ [◎]で［（EZテレビ）］／［（デジタルラジオ）］を選択 ▶［EZテレビ（ワンセグ）］／［デジタルラジオ］を選択 ▶ [●]（選択）

au Media Tuner（EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオ）が起動します。最初に「テレビ操作画面」／「ラジオ操作画面」が表示され、データ放送を取得すると「データ操作画面」に自動的に切り替わります。

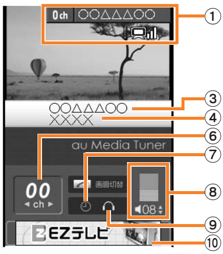
お知らせ

- 待受画面で[Task]を長押しすると、前回選局したチャンネルが起動します。
- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合がありますが、故障ではありません。
- au Media Tunerご利用中に、メールの受信や番組表の取得などをすると、映像や音声が乱れる場合があります。
- EZテレビ（ワンセグ）の映像を視聴中は、ディスプレイの照明は常時点灯します。デジタルラジオ視聴中は映像がない場合、ディスプレイの照明は一定時間経過すると消灯します。
- au Media Tuner起動中は、「画面表示時間〈M315〉」(→P.320)、「明るさ設定〈M316〉」(→P.320)、「鮮やかモード〈M317〉」(→P.320) とは異なるディスプレイの明るさや画質表示となります。au Media Tunerの設定をする場合は、P.279をご参照ください。
- 音声のみのデジタルラジオを視聴中は、「照明〈M33〉」（→P.321）の設定に従います。

EZテレビ（ワンセグ）画面



データ操作画面

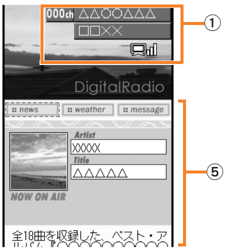


テレビ操作画面

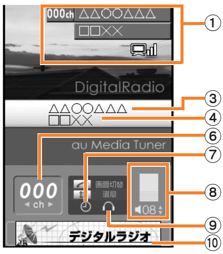


サイクロイドポジション時
のテレビ操作画面

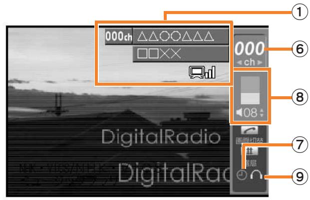
デジタルラジオ画面



データ操作画面



ラジオ操作画面



サイクロイドポジション時
のラジオ操作画面

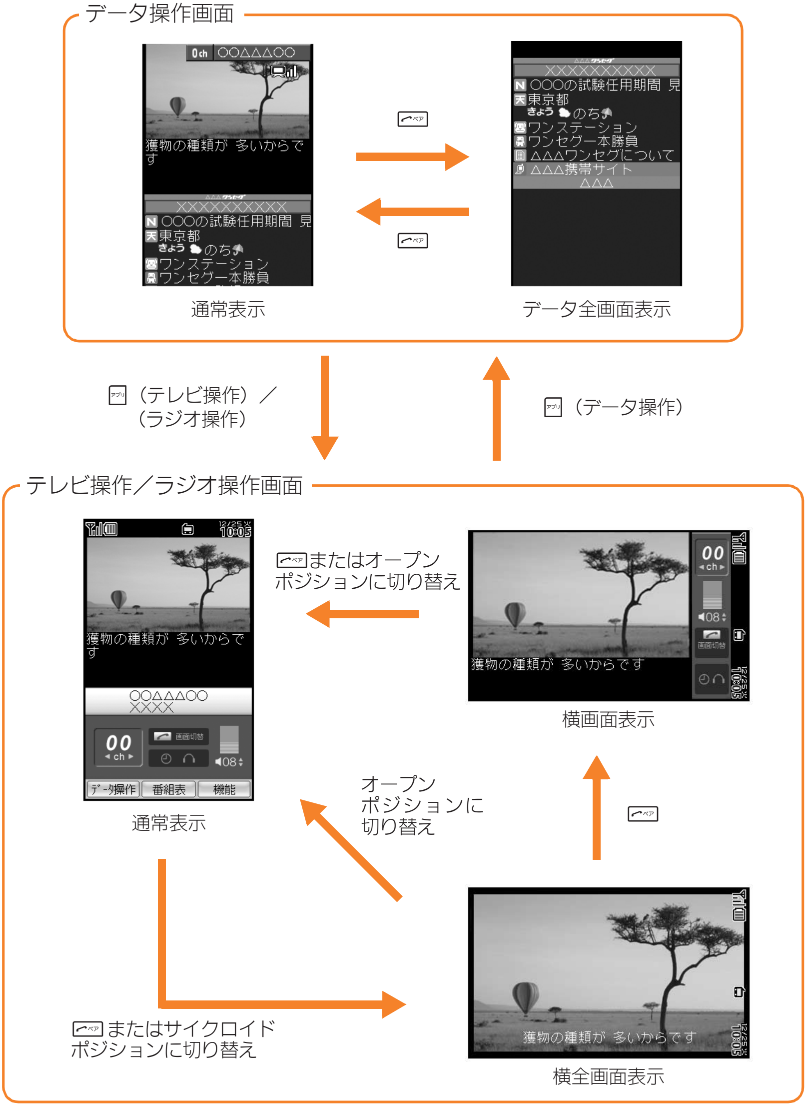
① 情報表示（チャンネル、番組名、複数サービス、受信感度などの情報を表示）
② 字幕表示
③ 放送局名
④ 番組名
⑤ データ放送
⑥ チャンネル情報
⑦ オフタイマー表示
⑧ 音量レベル表示
⑨ イヤホン設定表示
⑩ お知らせリンク（表示中の放送局からのお知らせ内容を表示）

お知らせ

- EZテレビ（ワンセグ）のお知らせリンクは、字幕設定を［字幕OFF］にした場合のみ表示されます。

画面表示の切り替え

[アプリ]を押してデータ操作画面とテレビ操作画面／ラジオ操作画面を切り替えます。また、[ペア]を押すと映像の拡大表示やデータ放送の全画面表示ができます。



■ お知らせ

- 横と縦の比率が16：9の映像を全画面表示する場合は、全画面表示設定に従います。（→P.279）
- デジタルラジオでは字幕の表示はありません。

視聴中のキー操作

データ操作画面の場合

キー操作	操作内容
[アプリ]（テレビ操作）／（ラジオ操作）	テレビ操作／ラジオ操作画面へ切り替えなど
[機能]（機能）／（メモ保存）	機能メニューの表示やメモ保存など
[◎]	カーソルの移動やスクロール
[●]	項目の選択
[·○·]	画面上の情報を表示／非表示
[ペア]	通常表示／全画面表示の切り替え
[マナー]／[►♪]	音量調節
[http]、[文字]	チャンネルの切り替え 長押しでチャンネルサーチ※1
[1]～[9]、[0]、[*]、[#]	チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
[クリア/メモ]	データ放送の取得を中止
[電源]	終了確認画面の表示※3
[Task]	Task barの起動 長押しでau Media Tunerのモードの切り替え（→P.266）

テレビ操作／ラジオ操作画面の場合

キー操作	操作内容
[アプリ]（データ操作）	データ操作画面へ切り替えなど
[機能]（機能）	機能メニューの表示など
[◎]／[マナー]、[►♪]	音量調節
[●]（番組表）	視聴中の番組情報を取得
[·○·]、[http]、[文字]、[●]	チャンネルの切り替え 長押しでチャンネルサーチ※1
[ペア]	通常表示／横全画面表示／横画面表示の切り替え TV出力ケーブル接続時は、テレビ出力／メインディスプレイ表示の切り替え（→P.270）
[1]～[9]、[0]、[*]※1、[#]※2	チャンネルの切り替え
[クリア/メモ]	画面上の情報を表示／非表示
[電源]	終了確認画面の表示※3
[Task]	Task barの起動 長押しでau Media Tunerのモードの切り替え（→P.266）

※1　デジタルラジオ視聴中は無効です。
※2　ラジオ操作画面で[#]を押すと、チャンネル番号を入力できます。
※3　BGM 再生、終了、キャンセルから選択できます。

複数サービスについて

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルをサブチャンネルに分けて複数の番組を放送しています。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で[·○·]を押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合

テレビ操作画面の通常表示で[·○·]を長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、メッセージが表示され、次の操作で「マイチャンネル」に登録することができます。

1 ［はい］を選択 ▶ [●]（選択）▶ リモコン番号を選択 ▶ [●]（登録）▶ [機能]（設定保存）▶ ［OK］を選択 ▶ [●]（選択）

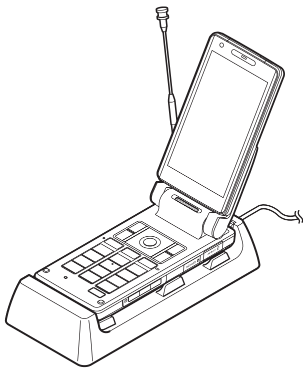
チャンネル番号を手動で入力する場合

デジタルラジオでチャンネル番号を手動で入力できます。

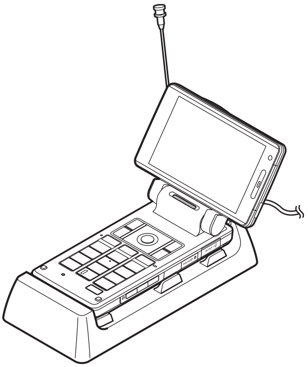
1 ラジオ操作画面（→P.268）で[#] ▶ チャンネル番号を入力

充電しながらau Media Tunerを視聴する

卓上ホルダで充電しながら、オープンポジションまたはサイクロイドポジションでau Media Tunerを視聴することができます。



オープンポジション時



サイクロイドポジション時

■ ご注意

- 卓上ホルダは安定した場所でお使いください。落下、転倒により破損の恐れがあります。
- 卓上ホルダに装着した状態でW51SH本体を操作する場合は、W51SHを手でしっかりと支えてください。W51SH本体が外れて、落下、転倒により破損の恐れがあります。

ワンセグ放送をテレビに出力して視聴する

テレビにEZテレビ（ワンセグ）を出力して視聴することができます。また、録画したテレビ番組もテレビで視聴することもできます。ただし、デジタルラジオやEZチャンネルプラスはテレビ出力できません。

1 シャープTV出力ケーブル01をW51SH本体とテレビのビデオ入力端子（映像／音声）に接続

シャープTV出力ケーブル01とテレビとの接続方法については、P.396をご参照ください。

2 テレビ操作画面（→P.268）で[ペア]▶［OK］を選択▶[●]

テレビに出力されます。テレビ出力を終了する場合は、[ペア]を押します。

■ お知らせ

- テレビ出力中もチャンネルの切り替えや画面表示が可能です。ただし、音量の変更や、録画／キャプチャの操作を含む機能は操作できません。
- W51SHはARIB（（社）電波産業会）規格に準拠したマクロビジョン方式／CGMS−A方式のコピーガードに対応しています。

■ お知らせ

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- テレビ出力するワンセグ映像は個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- EZテレビ（ワンセグ）のBGM再生中はテレビ出力できません。
- EZテレビ（ワンセグ）や録画したデータを長時間テレビなどに出力して視聴する場合は、充電しながら視聴することをおすすめします。
- ワンセグ映像のテレビ出力中はW51SHでは音量の調整ができません。テレビ出力音声が小さい場合は、接続したテレビ側で音量調整してください。

データ放送を見る

データ操作画面（→P.268）では、画面に従って操作することでいろいろな情報を見ることができます。画面の説明などに従って、[◎]と[●]やダイヤルキー（[1]～[9]、[0]、[#]、[*]）で項目を選択して情報を表示します。

メモ保存

データ放送表示中の画面を静止画としてデータフォルダに保存することができます。

1 データ操作画面の全画面表示（→P.268）で[メモ]（メモ保存）

静止画が本体データフォルダの［グラフィック］フォルダに保存されます。

■ お知らせ

- 静止画保存したテレビ番組は、著作権保護データとして保存されます。静止画保存したデータをEメールに添付したり、microSDカードにコピー／移動したりすることはできません。
- データ操作画面のコンテンツによっては、操作音や注意音が鳴る場合があります。

チャンネル設定

受信エリアと受信チャンネルはお使いの地域によって変わります。お使いの地域でのエリア変更を行い、マイチャンネルに登録することができます。マイチャンネルには5件まで登録することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で□（機能）▶［各種設定］を選択▶●（選択）

2 ［チャンネル設定］を選択▶●（選択）▶［テレビチャンネル設定］／［ラジオチャンネル設定］を選択▶●（選択）

3 設定したいマイチャンネルを選択▶□（エリア変更）

以降の操作は、「初回起動時の初期設定」（→P.265）の手順6をご参照ください。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー（1～9、0、#、＊）で呼び出すことができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で□（機能）▶［各種設定］を選択▶●（選択）

2 ［チャンネル設定］を選択▶●（選択）

3 ［テレビチャンネル設定］／［ラジオチャンネル設定］を選択▶●（選択）

4 設定したいマイチャンネルを選択▶●（詳細表示）▶変更したい放送局を選択▶●（変更）

5 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す

6 ●（決定）▶□（設定保存）

■お知らせ

- チャンネル設定画面では、現在設定されているマイチャンネルに★が表示されます。マイチャンネルを複数登録している場合は、切り替えたいマイチャンネルを選択して、#を押します。

EZチャンネルプラスで番組を再生する

1 待受画面で●▶［TV／ラジオ］を選択▶●（選択）▶◎で［(EZチャンネルプラス)］を選択▶［EZチャンネルプラス］を選択▶●（選択）

2 再生する番組を選択▶●（再生）

再生中などの操作について、詳しくはP.207をご参照ください。

au Media Tunerを終了する

1 au Media Tuner起動中に電源▶［終了］を選択▶●（決定）

番組表のダウンロードと利用

チャンネル設定したエリアのテレビ番組／ラジオ番組の情報をサーバからダウンロードし、さまざまな機能を利用できます。

■お知らせ

- テレビ番組表／ラジオ番組表のダウンロードや番組の検索をすると、パケット通信料がかかります。

テレビ番組表／ラジオ番組表を見る

1 テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で●（番組表）

番組表をダウンロードして表示します。◎を押すと、放送局が切り替わります。

■お知らせ

- ◎で放送局を切り替えているときに番組表情報が不足している場合は、自動的に番組表情報をダウンロードするため、表示に時間がかかる場合があります。

番組メニュー

番組メニューでは、番組の情報を取得したり、放送局のサイトへアクセスしたりできます。

1 **テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で● （番組表）▶番組を選択▶● （選択）**

2 **項目を選択▶● （選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
番組詳細を表示（EZ接続）	選択した番組の詳細を表示
放送局サイトへジャンプ（EZ接続）	選択した番組の放送局サイトへアクセス
視聴予約	選択した番組を視聴予約（スケジュール登録）
録画予約※1	選択した番組を録画予約（スケジュール登録）
番組お知らせメール設定（EZ接続）※2	キーワードを設定して、関連した番組情報をメールでお知らせ

※1　EZテレビ（ワンセグ）でのみ選択できます。
※2　有料サービスです。

お知らせ

- 放送時間中の番組を選択して、番組メニュー表示中に回（選局）を押すと、選択した番組の放送に切り替わります。

テレビ番組／ラジオ番組の視聴予約

テレビ番組表／ラジオ番組表で選択した番組を視聴予約（スケジュールに登録）できます。カレンダー（→P.349）から視聴予約を確認することができます。

1 **テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で● （番組表）▶視聴予約したい番組を選択▶● （選択）**

2 **［視聴予約］を選択▶● （選択）**

3 **通知時刻欄を選択▶● （選択）▶アラーム時刻を◎で選択▶● （選択）▶［OK］を選択▶● （選択）**

スケジュール（→P.348）に登録されます。

お知らせ

- 設定した時刻になると、予約した番組をアラームでお知らせし、待受画面に［視聴予約 ○件］と表示されます。［視聴予約 ○件］を選択して● （選択）を押すとau Media Tunerが起動し、予約した番組を視聴できます。
- 予約したあとにスケジュールで確認／編集することもできます。（→P.349、P.350）ただし、編集できる項目には制限があります。

テレビ番組の録画予約

W51SHのワンセグ録画には、au Media Tunerを使って映像を表示しながら録画する方法と、録画予約機能を使って映像を表示させずに録画する方法があります。映像を表示しながら録画する方法はP.274をご参照ください。

1 **テレビ操作画面（→P.268）で● （番組表）▶録画予約したい番組を選択▶● （選択）**

2 **［録画予約］を選択▶● （選択）**

3 **保存先欄を選択▶● （選択）▶保存先を◎で選択▶● （選択）▶［OK］を選択▶● （選択）**

スケジュール（→P.348）に登録されます。

お知らせ

- 録画予約は、スケジュールで確認・編集・削除することができます。
- 録画予約・視聴予約・スケジュールの合計で500件まで登録することができます。
- 録画予約が重複しても予約の登録はできますが、すべての予約番組を録画できません。スケジュールなどで、予約を削除するなどして録画する番組を選択してください。
- 録画予約が登録されると、画面に（赤色）が表示されます。表示されるアイコンについては、P.38をご参照ください。
- EZテレビ（ワンセグ）の録画データを再生中のキー操作については、P.164をご参照ください。
- 次の場合は録画が自動的に終了し、それまでに録画したデータが本体内データフォルダまたは、microSDカード内データフォルダの［EZテレビ］フォルダに保存されます。
  - ・録画可能時間を過ぎた場合
  - ・電池残量が少なくなった場合
  - ・データフォルダの空き容量が少なくなった場合

録画予約の設定時刻になると

1 設定時刻の２分前になる

予約録画準備中画面が表示されます。



2 設定時刻になる ▶ 自動的に録画開始

録画が開始されると、● が点滅します。

ご注意

- 予約録画準備中、予約録画中にau Media Tunerを起動することはできません。
- 録画予約登録時、番組開始２分前を過ぎていると、録画は開始されません。
- アラームを設定している場合は、録画開始時刻の２分前にアラームが鳴動し、予約録画準備中画面が表示されます。この時、何か他のアプリケーションを起動している場合はアプリケーションを終了するよう促されますので、アプリケーションを終了し待受画面へ戻ってください。他のアプリケーションを終了しなかった場合は、録画予約は実行できません。
- 録画開始までに、ホイップアンテナを伸ばして、窓側などワンセグ放送を受信しやすい環境にW51SHを移動してください。電波の受信状態などにより、約15秒間映像が受信できない場合には、録画を中止します。
- 電池残量が十分であることをご確認のうえ、録画してください。電池残量がレベル１以下の場合は、録画予約を実行できません。
- 録画予約の実行中は、録画している番組を表示することはできません。

お知らせ

- 録画中に録画を停止する場合は、[電源] ▶ ［終了する］を選択 ▶ [●]（決定）を押します。
- 録画中にデータフォルダの容量がなくなると、録画できる部分まで録画し、録画を中止します。
- 録画中も着信を受けたり、メールを受信することができますが、一部機能が制限されます。
- 録画中に本体を閉じても、継続して録画されます。
- 録画は開始時刻の３秒前から開始します。
- EZテレビ（ワンセグ）を予約録画準備中、予約録画中の着信音は、各種設定とは異なる場合があります。

手入力による録画予約について

W51SHではスケジュール機能を利用した録画予約ができます。
スケジュールに開始時刻・終了時刻・チャンネルを設定しておくと、予約時刻の少し前に、自動的に録画を開始することができます。録画予約については、P.272をご参照ください。

テレビ番組／ラジオ番組の検索

検索条件（チャンネル、日付、時間など）から、番組を検索することができます。

1 テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で[●]（番組表）

2 [番組表]（番組検索）

3 検索条件を入力

検索条件は、複数の組み合わせで設定できます。

4 [番組表]（検索）

サーバに接続され、設定した検索条件に合った検索結果が表示されます。

お知らせ

- 複数の日付を設定することはできません。
- 現在の日時以前の日時は設定できません。

テレビ番組の録画／キャプチャ

視聴中のテレビ番組を録画／キャプチャして、動画や静止画としてデータフォルダに保存できます。

静止画として保存

表示中の映像を静止画として保存することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（→P.268）で⊡（機能）

2 ［録画／キャプチャ］を選択▶⊡（選択）▶⊡で［標準］／［縮小］を選択▶⊡（キャプチャ）

3 ［はい］を選択▶⊡（選択）

静止画は本体内データフォルダの［グラフィック］フォルダに保存されます。

ご注意

- 静止画をmicroSDカードに保存することはできません。
- 静止画として保存する場合の画像サイズは次のとおりです。

項目	映像の横と縦の比率（横：縦）	画像サイズ（横×縦ドット）
標準	16：9	320×180
	4：3	320×240
縮小	16：9	240×135
	4：3	240×180

お知らせ

- 録画中に⊡（キャプチャ）を押すと、録画したまま静止画として保存することができます。

視聴中の番組を録画

au Media Tunerを使って視聴中の番組（映像や音声、データ放送）を表示させながら録画できます。録画予約機能を使って映像を表示させずに録画する方法は、P.272をご参照ください。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（→P.268）で⊡（機能）

2 ［録画／キャプチャ］を選択▶⊡（選択）▶⊡（●REC）▶⊡（■STOP）

動画がデータフォルダの［EZテレビ］フォルダに保存されます。

ご注意

- 録画時間が短い場合（2秒以下）は録画できないことがあります。
- 録画中は、Task barを起動できません。
- 録画中（録画予約時を除く）に着信やアラームが鳴動した場合は録画が自動的に終了し、それまでに録画したデータが本体内データフォルダまたは、microSDカード内データフォルダの［EZテレビ］フォルダに保存されます。

お知らせ

- 録画中はチャンネルの切り替えはできません。
- 静止画保存／録画保存したテレビ番組は、著作権保護データとして保存されます。静止画保存したデータをEメールに添付したり、microSDカードにコピー／移動したりすることはできません。録画保存したデータはmicroSDカードへのみ移動することができます。移動後は、移動元のデータが削除されます。
- 録画データのファイル名は、本体に保存された場合は「番組名YYMMDDHHMMSS」となり、microSD カードに保存された場合は「番組名YYMMDD」となります。キャプチャデータのファイル名は「DTV_YYMMDD_HHMM~nn」となります。
  また、録画データで番組名が取得できない場合は、番組名の部分が固定で「ワンセグ録画データ」となります。
- 画面上に表示される録画経過時間の目安と実際に録画された内容の時間が異なる場合があります。
- 録画したデータを再生するには、データフォルダまたはmicroSDカードの［EZテレビ］フォルダから呼び出します。
- SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータであれば他の携帯電話機や外部機器で録画したデータを再生することができます。ただし、データによっては、再生できない場合があります。

その他の機能

お気に入り（テレビリンク／ラジオリンク）

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報をW51SHに登録し、閲覧することができます。

テレビリンク／ラジオリンクを登録する

データ放送コンテンツ内で放送局が提供するテレビリンク／ラジオリンクは、その内容をそれぞれ最大50件まで登録できます。

1 **データ操作画面（→P.268）内で表示されるテレビリンク／ラジオリンク登録を選択 ▶ ● （選択）**
データ放送内で提供されるテレビリンク／ラジオリンクを登録します。

テレビリンク／ラジオリンクを表示する

1 **データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で 📖（機能）▶［お気に入り］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［テレビリンク］／［ラジオリンク］を選択 ▶ ● （選択）**
テレビリンク／ラジオリンクのリスト一覧画面が表示されます。

3 **表示したいテレビリンク／ラジオリンクを選択 ▶ ● （詳細）**

■ お知らせ

- 有効期限が切れたテレビリンク／ラジオリンクを選択すると消去確認のメッセージが表示され、［OK］を選択すると消去されます。
- テレビリンク／ラジオリンクの詳細表示中に 📖（ジャンプ）を押すと、登録されたサイトへ接続します。

テレビリンク／ラジオリンクの消去／並べ替え

1 **データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で 📖（機能）▶［お気に入り］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［テレビリンク］／［ラジオリンク］を選択 ▶ ● （選択）▶ 📖（サブメニュー）**

3 **項目を選択 ▶ ● （選択）**
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件消去	リスト画面で選択したテレビリンク／ラジオリンクを消去 ［はい］を選択 ▶ ●（選択）
全件消去	登録したテレビリンク／ラジオリンクをすべて消去 ［はい］を選択 ▶ ●（選択）
並べ替え	並べ替えたいテレビリンク／ラジオリンクを選択 ▶ ●（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ●（確定）▶ 📖（保存）

楽曲クリップ

デジタルラジオのデータ放送によっては、関連サイトへのリンク情報をW51SHに登録し、閲覧することができます。

楽曲クリップを登録する

放送中の曲名、アーティスト名、放送局などの情報を確認できます。その内容を最大20件まで登録できます。

1 **ラジオ操作画面（→P.268）で ●（曲名表示）**
曲名などの情報が表示されます。

楽曲クリップを表示する

曲名表示で取得した情報を確認できます。

1 **データ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で 📖（機能）▶［お気に入り］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［楽曲クリップ］を選択 ▶ ●（選択）**
楽曲クリップのリスト一覧画面が表示されます。

ライセンスを取得する

［ライセンス未取得］フォルダに保存されているファイルのライセンスを取得することができます。ライセンスを取得したデータは、それぞれ対応したデータフォルダ内のフォルダに移動します。

1 待受画面で● ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ ●（選択）▶ ◎で［📻（デジタルラジオ）］を選択 ▶［ライセンス未取得フォルダ］を選択 ▶ ●（選択）

2［データフォルダ］／［microSDデータフォルダ］を選択 ▶ ●（決定）

3 ファイルを選択 ▶ ●（選択）

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■ お知らせ

- デジタルラジオ視聴中に楽曲などのコンテンツファイルが配信されるサービスがあります。配信されたコンテンツファイルは、データフォルダの［ライセンス未取得］フォルダに保存されます。配信されたコンテンツファイルの受信には、パケット通信料はかかりません。

録画予約を確認／編集／削除する

視聴予約（→P.272、P.349）と録画予約（→P.272、P.349）の内容を確認することができます。

1 待受画面で● ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ ●（選択）▶［録画／視聴予約確認］を選択 ▶ ●（選択）

カレンダーが起動し、予約を確認できます。また、サブメニューから録画予約を編集／削除することもできます。

EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオの設定

字幕の設定

1 データ操作画面／テレビ操作画面（→P.268）で□（機能）▶［字幕／音声］を選択 ▶ ●（選択）

2［字幕設定］を選択 ▶ ●（選択）

3 ◎で［字幕ON］／［字幕OFF］を選択 ▶ □（設定）

■ お知らせ

- 字幕の設定は、EZテレビ（ワンセグ）のみ設定できます。

音声の設定

1 データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で□（機能）▶［字幕／音声］を選択 ▶ ●（選択）

2［音声設定］を選択 ▶ ●（選択）

3 項目を選択 ▶ ●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
テレビ音声設定	音声出力先設定	［オート］／［スピーカー］／［イヤホン］から選択 ▶ □（設定）
	主副設定	［主音声］／［副音声］を選択 ▶ □（設定）
	音声出力効果設定（DBEX）	［標準（DBEX）］／［スポーツ］／［ニュース］／［映画・ドラマ］／［オフ］から選択 ▶ □（設定）

au Media Tuner

項目		概要
ラジオ音声設定	音声出力先設定	[オート]／[スピーカー]／[イヤホン]から選択▶ ▢（設定）
	主副設定	[主音声]／[副音声]／[主＋副]から選択▶ ▢（設定）
	音声切替設定	音声種類を選択▶ ▢（設定）
	音声出力効果設定（DBEX）	[標準（DBEX）]／[スポーツ]／[ニュース]／[映画・ドラマ]／[オフ]から選択▶ ▢（設定）

■お知らせ

- [音声出力先設定]を[オート]に設定すると、イヤホン接続時はイヤホンから、イヤホンを接続していないときはスピーカーから音声が聞こえます。

着せ替え設定

EZテレビ（ワンセグ）の場合

EZテレビ（ワンセグ）の画面デザインを変更することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（→P.268）で▢（機能）▶[各種設定]を選択▶●（選択）

2 [着せ替え設定]を選択▶●（選択）▶[テレビ着せ替え設定]を選択▶●（選択）▶[操作パネル設定]を選択▶●（選択）

3 デザインを選択▶▢（設定）

■お知らせ

- デザインをプレビュー表示する場合は、手順2のあと、デザインを選択し●（プレビュー）を押します。

デジタルラジオの場合

デジタルラジオの画面デザインを変更することができます。

1 データ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で▢（機能）▶[各種設定]を選択▶●（選択）

2 [着せ替え設定]を選択▶●（選択）▶[ラジオ着せ替え設定]を選択▶●（選択）

3 項目を選択▶●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
操作パネル設定		デザインを選択▶ ▢（設定）
壁紙設定	プリセットデータ	あらかじめW51SHに用意されたデザインから使用するデザインを選択▶ ▢（設定）
	ダウンロードデータ	ダウンロードしたデザインから使用するデザインを選択▶ ▢（設定）
	ダウンロード（EZ接続）	画面の指示に従ってデザインを選択

■お知らせ

- デザインをプレビュー表示する場合は、デザインを選択したあと●（プレビュー）を押します。

データ放送設定

データ放送に関する設定を行うことができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で▢（機能）▶[各種設定]を選択▶●（選択）

2 [データ放送設定]を選択▶●（選択）

3 **項目を選択 ▶ ●（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
警告表示設定	データ放送コンテンツでEZ番号が使用されたり、放送用メモリからデータを参照する場合の確認画面の表示／非表示を設定	
	放送用メモリアクセス発生時	［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ 回（設定）
	セキュア通信発生時	［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ 回（設定）
放送用メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した個人情報などを消去 ［テレビデータ消去］／［ラジオデータ消去］を選択 ▶ ●（選択）▶ 放送局を選択 ▶ 回（サブメニュー）▶［1件消去］／［全件消去］／［ヘルプ］から選択 ▶ ●（選択）	
スクロール設定	データ操作画面で◎を長押ししたときのスクロール速度を設定 ［標準スクロール］／［ページスクロール］を選択 ▶ 回（設定）	
BGM再生設定	データ放送などから他のアプリを連携して起動するときに、音声再生を継続するかどうかを設定 ［継続する］／［継続しない］を選択 ▶ 回（設定）	

オフタイマー設定

オフタイマーを設定すると、指定した時刻が過ぎたときに自動的にau Media Tunerを終了させることができます。

1 **データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で回（機能）▶［各種設定］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［オフタイマー設定］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **終了時間を◎で選択 ▶ 回（設定）**

オフタイマーを設定しない場合は、［設定しない］を選択し回（設定）を押します。

指定した時間を過ぎると

終了の確認画面が表示され、［OK］を選択して●を押すか、そのまま約5秒経過すると、au Media Tunerが終了します。
視聴を続ける場合はクリア/メモを押すか、［キャンセル］を選択して●を押します。

お知らせ

- au Media TunerをBGMとして起動している場合は、指定した時刻を過ぎると確認画面は表示されずにau Media Tunerが終了します。

通信設定

1 **データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で回（機能）▶［各種設定］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［通信設定］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **項目を選択 ▶ ●（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
お知らせリンク取得設定	データ操作画面やテレビ番組表に表示されるお知らせリンクをサーバから取得するかどうかを設定 ［テレビ画面］／［ラジオ画面］を選択 ▶ ●（選択）▶［取得する］／［取得しない］を選択 ▶ 回（設定）	
オススメ情報取得設定	お知らせリンクを取得の際に、EZチャンネルプラス画面に表示するオススメ情報の更新とダウンロードを同時に取得するかどうかを設定 ［取得する］／［取得しない］を選択 ▶ 回（設定）	
通信確認画面設定	アプリ／ブラウザ通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定	
	アプリ通信時	［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ 回（設定）
	ブラウザ通信時	［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ 回（設定）

機能設定

1 **データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）▶ 回（機能）▶［各種設定］を選択 ▶ ●（選択）**

2 ［機能設定］を選択▶［●］（選択）

3 項目を選択▶［●］（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
表示画質設定	映像の表示画質を設定 ［標準（明るさ自動）］／［標準（明るさ固定）］／［ダイナミック］／［映画］／［節電モード］から選択▶［回］（設定）
全画面表示設定	全画面時の表示方法を設定 ［通常全画面］／［フル全画面］を選択▶［回］（設定）
録画データ保存先設定	録画データの保存先を設定 ［データフォルダ］／［microSDカード］を選択▶［回］（設定）

■ お知らせ

- ［録画データ保存先設定］は、EZテレビ（ワンセグ）の録画機能に対してのみ有効です。録画予約の保存先は予約を登録するたびに設定してください。
- 録画したデータは本体内データフォルダまたは、microSDカード内データフォルダの［EZテレビ］フォルダに保存されます。

EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオをBGMとして聴く

EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオの音声のみを聴きながら、他の機能を利用することができます。

1 EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオ視聴中に［電源］

2 ［BGM再生］を選択▶［●］（決定）

EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオをBGMとして聴くことができます。

■ お知らせ

- BGM受信中、一部機能が制限される場合があります。
- 機能によってはBGM再生できない場合があります。

その他のサービス

曲名検索機能について

EZテレビ（ワンセグ）視聴中の番組で流れている音楽の曲名などを検索できます。曲によっては、着うたフル®や着うた®をダウンロードしたり、CDやDVDを購入したりすることができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（→P.268）で［回］（機能）▶［曲名検索］を選択▶［●］（選択）

2 ［聴かせて検索を開始］を選択▶［●］（選択）

検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- 検索結果画面では、その曲の着うたフル®、着うた®のダウンロードやCDの購入を行うことができます。
- 曲名を検索すると、パケット通信料がかかります。
- 曲／音質／ご利用環境によっては、曲名を検索できない場合や、実際とは異なる曲名が表示される場合があります。

会員メニューについて

有料会員に登録すると会員向けのサービスコンテンツをご利用いただけます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面／ラジオ操作画面（→P.268）で［回］（機能）▶［会員メニュー］を選択▶［●］（選択）

2 ［EZテレビサービス］／［デジタルラジオサービス］を選択▶［●］（選択）

3 項目を選択▶［●］（選択）

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

EZテレビ番組ガイド

「EZテレビ番組ガイド」は赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

EZテレビ番組ガイドの起動

「EZテレビ番組ガイド」では無料でお使いいただける機能と、有料会員登録をしてお使いいただける機能があります。

1 待受画面で● ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ ●（選択）▶［EZテレビ番組ガイド］を選択 ▶ ●（選択）

EZテレビ番組ガイド画面が表示されます。





項目	概要
番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー！の番組表を閲覧
リモコン	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとして利用
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプ
お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせ
チェック機能	気になった番組はチェックリストに入れておけば、予約や番組サイトリンクなどまとめて利用
番組検索機能（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索
番組録画予約機能（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器※2に対して録画予約

※1 デラックス、プレミアムは有料サービスです。番組検索機能の一部機能は無料で使用できます。デラックス、プレミアムは「EZテレビサイト」から利用できます。

※2 詳細機種名は「EZテレビサイト」でご確認ください。

《アクセス方法》 EZトップメニュー（→P.183）で［EZサービスで探す］を選択 ▶ ●（OK）▶［EZテレビ］を選択 ▶ ●（OK）

ご注意

- EZテレビの番組表はテレビ局が行う番組構成と異なる場合があります。

EZweb契約要

EZ・FMをご利用になる前に

EZ・FMをご利用になるには、EZweb初期設定が必要です。初期設定を行っていない場合は、P.49をご参照ください。

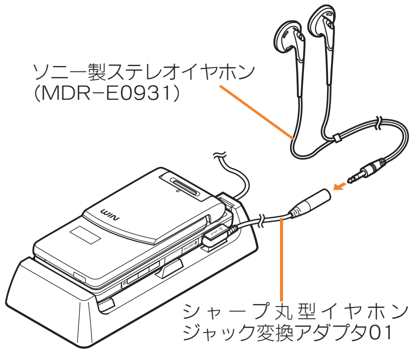
ご注意

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくい、表示に気を取られるなど、交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01使用時に、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- EZ・FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化によって音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- EZ・FMを聴いているときにカメラを使用すると、EZ・FMが一時停止します。カメラを終了するとEZ・FMが再開します。
- 電子機器の近くでEZ・FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ステレオイヤホンを本体に接続するときは、平型コネクタが平型ステレオイヤホン端子部分に平行になるように接続してください。
- ステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、変換アダプタなどが破損する恐れがあります。

お知らせ

- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてEZ・FMアプリがインストールされています。
- EZ・FMを聴く場合はパケット通信料がかかりません。ただし、EZ・FMアプリで曲名表示などのサービスを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- 充電しながらEZ・FMを聴くことができますが、ノイズが入る場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

EZ・FMをお楽しみいただくために、本体スピーカー、またはソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を接続してご利用ください。
本体スピーカーからお聴きになる場合は、「スピーカー／ イヤホン切替」（→P.283）を変更します。



EZ・FMをクリアに聴くために

ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01はアンテナの役割をしています。コードを伸ばして一番良く聴こえる方向をお探しください。
室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01の接続方法については、P.395をご参照ください。

お知らせ

- 付属のソニー製ステレオイヤホン（MDR−E0931）（試供品）とシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SHQNA）のコードはアンテナの役割をしています。EZ・FMは、ソニー製ステレオイヤホンとシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を組み合わせて本体と接続してお聴きください。また、市販のステレオイヤホンをご利用いただくと、EZ・FMの受信性能が若干劣る場合があります。
- ホイップアンテナでもEZ・FMを受信できますが、多くの場合ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01を使用した方が感度が優れていますので、できるだけこれらを使用してください。

EZ・FMを聴く

EZ・FM画面の表示

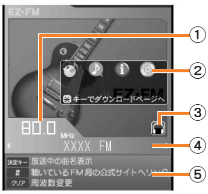
EZ・FMアプリを起動します。

1 **待受画面で● ▶［TV／ラジオ］を選択 ▶ ●(選択) ▶ ◎で［(EZ･FM)］を選択 ▶［EZ･FM］を選択 ▶ ●（選択）**

EZ・FMご利用に際しての注意事項が表示されます。

2 **［承諾する］を選択 ▶ ●**

EZ・FM画面が表示されます。
注意事項をお読みになり、［承諾（次回から非表示)］を選択すると、注意事項画面は表示されず、すぐにEZ・FM画面が表示されるようになります。



① 周波数表示
② ダウンロード可能な情報があるときに表示
③ スピーカー／イヤホン切替
④ 放送局名／曲名表示
⑤ バナー表示

お知らせ

- EZ･FMを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。
- EZ・FMをEZアプリメニューから削除した場合は、［EZアプリを探そう！］(→P.255）から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- EZ･FM画面で#キーを押すと選局中のサイトに接続します。
- EZ・FMアプリ各種情報が更新されたときは、EZ･FM起動後にメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新などを行ってください。

お知らせ

- EZ・FM画面で／／／が表示されているときに＊を押すと、選曲中のサイトへ接続し、着うた®／着うたフル®をダウンロードしたり、CD･DVDを検索して購入したりすることが可能です。情報が提供されていないサイトの場合は、接続できません。
- 仕様は予告なしに変更されることがあります。

音量の調節

1 **EZ・FM画面で◎**

音量を１段階ずつ調節します。

お知らせ

- 音量は０（無音）、１～20に設定できます。
- マナー◀ ▶♪でも音量を調節できます。

チューニング

1 **EZ・FM画面で◎**

プリセットされている放送局に切り替わります。

お知らせ

- 1～9を押すと、各キーに割り当てられている放送局に切り替わります。

周波数を手動で選択するには

1 **EZ・FM画面でクリア/メモ**

周波数表示が選択されます。

2 **チューニング**

操作方法は次のとおりです。

キー操作	操作内容
◎	チューニング（0.1MHz単位）
◎を長押し	自動チューニング
1～9、0	周波数を直接入力

お知らせ

- 指定可能な周波数領域は76～108MHzです。

EZ・FM

EZ・FMをBGMとして聴く

EZ・FMを聴きながら、他の機能を利用することができます。（BGM受信）

1 EZ・FM画面で

2 ［中断］を選択 ▶ （決定）

FM放送をBGMとして聴くことができます。

お知らせ

- BGM受信中、一部の機能が制限される場合があります。

放送局の公式サイトへアクセス

1 EZ・FM画面で

曲名表示

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認できます。

1 EZ・FM画面で（曲名表示）

2 ［はい］を選択 ▶ （選択）

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報が提供されない場合があります。

お知らせ

- ［はい（次回から非表示）］を選択すると、確認画面が次回から表示されなくなります。
- ダウンロード可能な情報があるとき（→P.282）にを押すと、聴いている曲の着うた®／着うたフル®／CD・DVDを検索できます。
- 曲名表示の履歴からアーティスト情報を取得し、そのアーティストの関連情報などを閲覧できます。（有料）
- 曲名表示情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続することができます。

EZ・FMを終了する

1 EZ・FM画面で

2 ［終了］を選択 ▶ （決定）

お知らせ

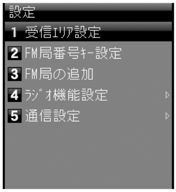
- お買い上げ時は、操作を行わないで約２時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了するように設定されています。

EZ・FMの設定

設定メニュー

1 EZ・FM画面で（MENU）▶［設定］を選択 ▶ （選択）

設定画面が表示されます。



2 各項目を選択 ▶ （選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
受信エリア設定		使用する地域を設定
FM局番号キー設定		ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当て
FM局の追加		放送局名と周波数を入力して追加
ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替※	音声の出力先をイヤホン／スピーカーより選択
	オート／モノラル切替	ステレオ／モノラルの切り替え方法をオート／モノラルより選択
	ラジオ自動終了	一定時間操作を行わない場合にEZ・FMが終了するまでの時間を設定
通信設定	曲名表示設定	曲名情報の取得方法を設定
	通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示するかどうかを設定
	バナー取得設定	バナーエリアに表示されるバナー情報の取得をするかどうかを設定

※ お買い上げ時は、［イヤホン］に設定されています。マナーモードで音量を［サイレント］に設定中でも、聴くことができます。EZ・FMを聴く場合の音量は、EZ・FM画面でを押して調節します。

メニュー機能

EZ・FMのメニューから、各種番組情報サイトや選曲中のFMサイトへアクセスしたり、デザインを変更したりすることができます。

1 **EZ・FM画面で□（MENU）**

メニュー画面が表示されます。



2 **各項目を選択▶⊡（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
着せ替え	着せ替え変更※1	EZ・FM画面などのデザインを変更
	着せ替えダウンロード※2※3	EZ・FM画面などのデザインをEZwebからダウンロード
曲名表示履歴		取得した曲名表示履歴の一覧を表示
番組情報	番組表	選局しているFM放送のタイムテーブルをダウンロード
	FM番組検索※3	条件を設定して番組を検索後、番組を選択してお気に入り番組に登録
	お気に入り番組※3	登録したお気に入り番組の一覧を表示 番組を選択し、番組開始前にメールで通知するように設定
設定		EZ・FMの設定（→P.283）
ガイド		EZ・FMのガイド画面を表示
EZ・FMサイト	サイトTOPへ	EZ・FMサイトへアクセス
	オンエア曲クリックランキング	オンエア曲クリックランキングにアクセス
	EZトークコレクション	EZトークコレクションにアクセス
	会員登録・削除	有料会員の登録／退会
	ヘルプ	EZ・FMアプリの「オンラインマニュアル」へアクセス
終了		EZ・FMアプリを終了

※1 着せ替えの使用期限が設定されている場合は、使用期限が切れる1日前に通知され、使用を継続するか、新しい着せ替えに変更するかを選択できます。

※2 EZwebで着せ替えをダウンロードすると、EZ・FMアプリが起動し、ダウンロードした着せ替えに変更するかどうかを選択できます。

※3 一部の機能は有料会員登録が必要です。

お知らせ

- 更新情報のダウンロードを行うと、メニュー項目が変更されることがあります。

EZニュースフラッシュ

EZweb契約要

EZニュースフラッシュは、無料でニュース／天気／占いの最新情報が待受画面に届く情報配信サービスです。待受画面上では最新のニュースの詳細がニュースフラッシュテロップを選択するだけで閲覧できます。また、設定により地域別の天気情報や星座別の占い情報が、ニュースフラッシュウィンドウからいつでも簡単に確認できます。EZニュースフラッシュは、EZwebの初期設定（→P.49）のあとに簡単な設定を行うだけで、すぐにご利用になれます。「マルチキャスト通信方式について」（→P.203）で配信される情報は、すべて無料です。

EZニュースフラッシュについて

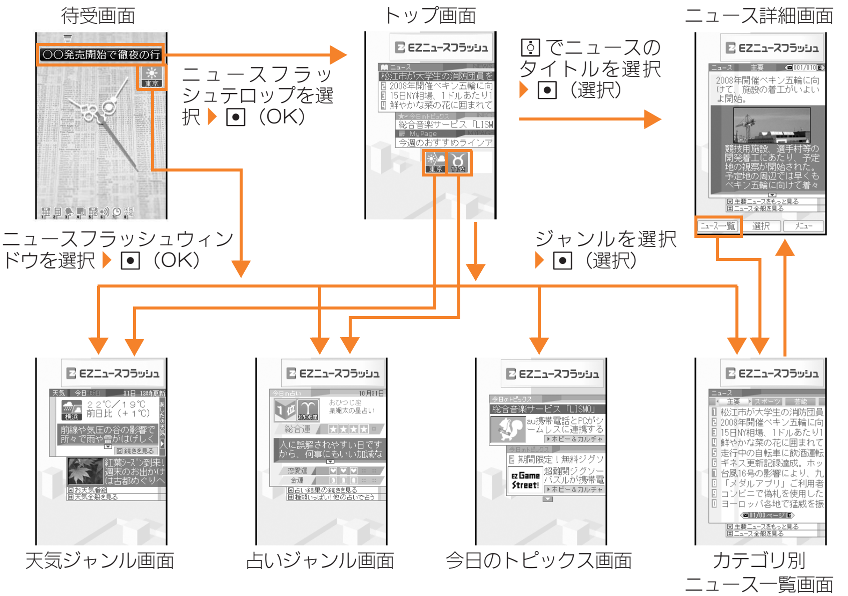
EZニュースフラッシュの配信情報

ジャンル	内容	情報チェック
ニュース	主要ニュース／芸能ニュース／スポーツニュースの3カテゴリ	ニュースフラッシュテロップでキャッチ&チェック ニュースフラッシュウィンドウからチェック
天気	今日／明日の天気／気温／降水予想などのコメント情報	ニュースフラッシュウィンドウからチェック
占い	12星座の総合運／金運／恋愛運とその星座間のランキング情報	ニュースフラッシュウィンドウからチェック
今日のトピックス	「今日」にまつわる流行、特集情報、au関連サービスのキャンペーン情報など	ニュースフラッシュテロップでキャッチ&チェック

※配信されるニュースは、１時間に１回程度更新されます。

配信されたニュース／天気／占いのチェック

1 待受画面で[○] ▶ ニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを選択 ▶ [●]（OK）



■お知らせ

- EZニュースフラッシュの自動受信は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります。パケット通信料がかかる場合は、確認画面が表示されます。詳しくは、「通信確認画面設定」（→P.288）をご参照ください。
- au My Page（→P.289）を利用設定している場合、EZニュースフラッシュのトップ画面から［MyPage］を選択すると、My Pageの更新内容を確認できます。
- 災害用伝言板（→P.184）が起動している際、EZニュースフラッシュのカテゴリ「今日のトピックス」の情報として配信されます。

ご利用設定と解除

EZニュースフラッシュは簡単な設定（無料）でご利用いただけます。「Eメール・EZwebの初期設定」（→P.49）の操作に続いてEZニュースフラッシュを設定します。

1 **待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）**

2 **［はい］を選択 ▶ ◉（選択）**

完了したあとに待受画面に戻ると、EZニュースフラッシュテロップに「次回配信までしばらくお待ち下さい。」とメッセージが流れます。電波の届く場所で電源を入れたままお待ちください。

■お知らせ

- EZニュースフラッシュのご利用設定は、Eメール／EZwebの初期設定時以外でも、また解除したあとでも簡単に設定できます。待受画面でEZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウを選択して◉（OK）を押し、画面の指示に従って設定します。

設定の解除

1 **待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）**

トップ画面が表示されます。

2 **▣（メニュー）▶［サービス設定解除］を選択 ▶ ◉（選択）▶［YES］を選択 ▶ ◉（選択）▶［OK］を選択 ▶ ◉（OK）**

設定が解除され、ニュースが配信されなくなります。

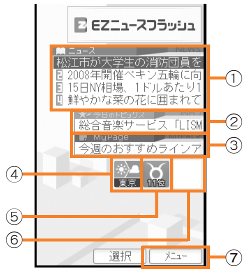
情報を見る

EZニュースフラッシュテロップから情報を見る

トップ画面からは、配信された最新ニュースの詳細をはじめ、各ニュースカテゴリや天気／占い／今日のトピックスのページなどへアクセスできます。

1 **待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）**

トップ画面が表示されます。



番号	項目	概要
①	ニュース	最新ニュースを表示
②	今日のトピックス	「今日のトピックス」ジャンルのトップへ
③	MyPage	「au My Page」サービスの更新情報を確認
④	天気ナビアイコン	「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報閲覧
⑤	占いナビアイコン	「占い」ジャンルのトップページから星座ごとの今日の運勢とランキングを表示
⑥	拡張ナビアイコン	新たな情報が配信された際に詳細を表示
⑦	設定メニュー	（→P.288）

■お知らせ

- EZニュースフラッシュテロップに広告が表示されているときに広告を選択すると、広告画面が表示されます。

EZニュースフラッシュウィンドウから情報を見る

1 **待受画面で ▶ EZニュースフラッシュウィンドウを選択 ▶ ●（OK）**

「待受画面ウィンドウジャンル設定」により設定したジャンル画面が表示されます。

■お知らせ

- 待受画面で を押したあと［EZニュースフラッシュ］を選択し、●（起動）を押してもトップ画面が表示されます。

EZニュースフラッシュの詳細設定

お気に入りニュースカテゴリ設定

待受画面のテロップやトップ画面のニュース一覧に、優先して表示させるニュースカテゴリを設定します。

1 **待受画面で ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ●（OK）**

2 **（メニュー）▶［画面設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［お気に入りニュースカテゴリ設定］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **［主要］／［スポーツ］／［芸能］から選択 ▶ ●**

待受画面ウィンドウジャンル設定

待受画面のウィンドウに表示させる情報を設定します。

1 **待受画面で ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ●（OK）**

2 **（メニュー）▶［画面設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［待受画面ウィンドウジャンル設定］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **ジャンルを選択 ▶ ●**

選択したジャンルのアイコンが待受画面に表示されます。

ジャンル	アイコン
ニュース	
天気	
占い	
今日のトピックス	

ニュースフラッシュ設定

ニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウは、待受画面での表示／非表示、表示位置入れ替えを設定できます。また、ニュースフラッシュテロップのみ、スクロールスピード、文字サイズ、表示色も設定できます。詳しくは、「ニュースフラッシュテロップを設定する」（→P.319）をご参照ください。

自動受信と手動更新

EZニュースフラッシュのご利用設定が完了すると、最新ニュースを自動受信できるようになります。電話着信中、Eメール（Cメール）受信中、受信状態（圏外、電源が入っていないなど）により、自動受信が完了されない場合があります。その際は次回の配信をお待ちいただくか、ニュースフラッシュのメニューより手動更新を行ってください。

手動更新

1 **待受画面で ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ●（OK）**

2 **（メニュー）▶［手動更新］を選択 ▶ ●（選択）▶［YES］を選択 ▶ ●（選択）**

■お知らせ

- 手動更新すると、パケット通信料がかかります。［手動更新］を選択したときに、パケット通信料に関する確認画面が表示されます。
- 情報が更新されるたびに、一定期間を経過した受信済みの古い情報は自動的に削除されます。

その他の設定メニュー

1 待受画面で[ボタン] ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ [●]（OK）▶ [ボタン]（メニュー）

2 項目を選択 ▶ [●]（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
トップに戻る	EZニュースフラッシュのトップ画面に戻る	
手動更新	(→P.287)	
天気・占い設定	天気エリア設定	地域を設定
	占い生年月日設定	生年月日を設定
画面設定	着せ替え設定	[cube] ／ [cafe au lait] ／ [cool] から選択して画面背景を切り替え
	待受画面テロップ表示設定	[常に表示する] ／ [隠す] を選択して設定
	待受画面ウィンドウ表示設定	[常に表示する] ／ [隠す] を選択して設定
	待受画面ウィンドウジャンル設定	(→P.287)
	お気に入りニュースカテゴリ設定	(→P.287)
通信・エリア確認設定	通信確認画面設定	パケット通信料が発生する場合に確認画面を表示する／表示しないを設定
	エリア確認	EZニュースフラッシュのサービスのエリア内にいるかどうかを確認
サービス概要	サービス説明	EZニュースフラッシュのサービスの説明
	利用規約	EZニュースフラッシュの利用規約を表示
サービス設定解除	(→P.286)	

■ お知らせ

- EZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウに何も表示されない場合、次回配信までしばらくお待ちください。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
- ご利用の際には、天気エリア設定と占いの生年月日設定、待受ウィンドウジャンル設定を行ってください。

au My Page

EZweb契約要

au My Pageでは、お客様専用の「My Page」が作成できます。お客様の興味ジャンル・性別年代などに合わせた最新のおすすめ情報を表示します。また、My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うこともできます。サーバにはアドレス帳やデータフォルダ内のデータを100MBまで保存することができ、保存したデータはMy Page上から管理することができます。

au My Page／ケータイデータ預けて安心アプリをご利用になる前に

au My Page／ケータイデータ預けて安心アプリをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。W51SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。



●（メインメニュー）



［ツール］を選択 ▶ ●（選択）



［アプリ］（EZアプリメニュー）

［データお預り］を選択 ▶ ●（選択）※



［アプリ］で［ケータイデータ預けて安心アプリ］を選択 ▶ ●（起動）※



［au My Pageへ］を選択 ▶ ●



※ 確認画面が表示されますので［はい（次回以降も表示）］を選択して●を押してください。
　このとき［はい（次回以降非表示）］を選択すると、次回以降の起動時に確認画面が表示されなくなります。

お知らせ

- データによっては保存できない場合があります。
- 一定期間、お客様による本サービスの利用が全く無い場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
- サーバへのデータの保存およびデータを戻す、データを見る場合には通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがあるのでご注意ください。

au My Pageの会員登録

au My Page／ケータイデータ預けて安心アプリを初めて利用する場合は、au My Pageの会員登録画面またはゲスト用My Pageから会員登録を行ってください。

1 会員登録画面 ▶［利用規約］を選択 ▶ ⊡（OK）

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2［利用規約に同意］を選択 ▶ ⊡（OK）

登録が完了します。

■ お知らせ

- 登録が完了すると、お客様の専用ページ「My Page」が作成されます。My Pageに接続して「各種設定」よりMy Pageのデザイン変更などが行えます。
- 登録後にMy Pageのお気に入りへの登録や、PC利用設定を行うことができます。画面の指示に従って操作してください。

ケータイデータ預けて安心アプリを起動する

1 待受画面で⊡ ▶［ツール］を選択 ▶ ⊡（選択）▶［データお預り］を選択 ▶ ⊡（選択）

ケータイデータ預けて安心アプリが起動します。
ケータイデータ預けて安心アプリを起動して利用できるメニューは次のとおりです。

項目		概要／接続先
トップ	au My Pageへ	EZwebに接続し、au My Pageのトップページへ
	使い方	ケータイデータ預けて安心アプリの使い方を説明
	確認画面設定	起動時の確認画面の表示／非表示を設定
	終了	ケータイデータ預けて安心アプリを終了
アドレス帳	保存	サーバに接続後、サーバ上のアドレス帳データと照合して差分件数を表示し、［保存］を選択するとサーバのデータを上書き／削除
	データを戻す	サーバに接続後、W51SHのアドレス帳データと照合して差分件数を表示し、［データを戻す］を選択するとW51SHのデータを上書き／削除
	データを見る	EZwebに接続し、お預かりアドレス帳のトップページへ（→P.292）
データフォルダ	データお預かり	W51SHのデータフォルダに保存されているデータを選択し、サーバに保存
	お預かりデータ確認	EZwebに接続し、お預かりデータのトップページへ（→P.292）
	データお預かり領域確認	EZwebに接続し、サーバの使用状況を確認
My アルバム	アルバムへ公開	W51SHのデータフォルダに保存されているデータを選択し、Myアルバム（サーバ）に保存
	Myアルバムへ	EZwebに接続し、Myアルバムのトップページへ
	データお預かり領域確認	EZwebに接続し、サーバの使用状況を確認
ヘルプ	よくある質問	EZwebに接続し、よくある質問のサイトへジャンプ
	利用契約	EZwebに接続し、利用契約のサイトへジャンプ
	プライバシーポリシー	EZwebに接続し、プライバシーポリシーのサイトへジャンプ

■ お知らせ

- au My Pageをご利用になるにはau My Pageへの登録が必要です。また、Duogate IDをお持ちのお客様は、PC利用設定を行うとパソコンからもau My Pageの確認・編集を行うことができます。

■お知らせ

- au My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
- ケータイデータ預けて安心アプリのトップ画面で⊡を押すと、［トップ］／［アドレス帳］／［データフォルダ］／［Myアルバム］／［ヘルプ］を切り替えることができます。
- サーバへデータを保存する場合は、通信料がかかります。
- データを保存するときに、データ移動の確認画面が表示される場合があります。
- ファイル種別によって、保存できるファイルサイズが異なります。なお、著作権保護ありのデータは保存できない場合があります。

ファイル種別	保存できるデータ容量
ムービー（AMC形式、3GP形式）	最大150KB
ムービー（3G2形式）、EZ「着うた®」	最大150KB
画像（JPEG形式）	最大150KB ※au My PageのMyアルバムに公開できます。
画像（GIF形式、PNG形式）、ボイス、アニメ、カラオケ、フォトミキサー、フレーム、スタンプ、PIM情報、テキスト	最大150KB
プレイリスト	最大150KB
着Flash（アニメ）、Flash®	最大100KB
デコレーションメールテンプレート	最大13KB

- 待受画面で[アプリ]▶［ケータイデータ預けて安心］を選択▶[●]（起動）を押してもケータイデータ預けて安心アプリを起動できます。
- アドレス帳をサーバに保存する場合、au My Pageまたはアドレス帳預けて安心サービスの会員登録が必要です。
- アドレス帳とサーバ間でデータの上書き／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
- 「EZweb制限〈M424〉」（→P.325）が設定されている場合でも、サーバへ保存することができます。
- サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワード（→P.15）の入力が必要になるようロックをかけることができます。
- データフォルダやmicroSDカードに保存しているアドレス帳情報は保存の対象外となります。
- 「au My Page」または「アドレス帳預けて安心サービス」（→P.83）の解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
- 各種データの保存およびデータを戻す、データを見る場合には通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがあるのでご注意ください。

お預りアドレス帳

お預りアドレス帳のトップページでは次の項目を利用できます。

項目		概要
検索	キーワードで探す	文字入力欄にキーワードを入力して検索
	グループ一覧で探す	グループを選択して検索
	すべて表示	お預りアドレス帳のすべてのデータを表示
	五十音で探す	五十音を選択して検索
EZアプリで保存する		ケータイデータ預けて安心アプリを起動し、W51SHのアドレス帳やデータフォルダのデータをMy Pageへ保存
PCアドレス参照		パソコンからDUOADDRESSに登録されたアドレスを確認
各種設定	パスワードロック設定	お預りアドレス帳に接続するときに、プレミアムEZパスワードの入力が必要になるようにロックを設定
	登録件数確認	現在の登録件数を表示
	過去データに戻す	預けているアドレス帳データを過去の内容（5週間前までのデータを毎週サーバ上で保存している）に戻す
	アドレス帳全件削除	お預りアドレス帳のすべてのデータを削除

お預りデータ

お預りデータのトップページでは次の項目を利用できます。

項目		概要
検索		文字入力欄にキーワードを入力して、ファイル名で検索
EZアプリで保存する		ケータイデータ預けて安心アプリを起動し、W51SHのアドレス帳やデータフォルダのデータをMy Pageへ保存
ケータイフォルダ		W51SHから保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振り分けて保存 （フォルダ名の変更やフォルダの削除は不可）
個人フォルダ		パソコンから保存したデータを保存、5個のサブフォルダを作成
ゴミ箱		各フォルダで削除したデータを保存
各種設定	フォルダ名称変更	個人フォルダ内のサブフォルダのフォルダ名を変更
	お預りデータ領域確認	データの容量などを表示

お預りデータの各フォルダでは次の項目を利用できます。

項目		概要
ファイル検索		キーワードを入力して検索
ソート		（更新日順）と（ファイル名順）にソートが可能
表示切替		データの一覧をリスト表示/サムネイル表示に切り替える
（データ一覧画面／詳細画面の）プルダウンメニュー	ダウンロード※1	選択したデータをW51SHにダウンロードする
	Myアルバムへ投稿	選択（チェック）したデータをMyアルバムへ投稿
	Myブログへ投稿	選択（チェック）したデータをMyブログへ投稿
	DUOSNAPへ投稿	選択（チェック）したデータをDUOSNAPへ投稿
	移動	選択（チェック）したデータをフォルダ※2指定して移動
	コピー	選択（チェック）したデータをフォルダ※2指定してコピー
	削除	選択（チェック）したデータを削除
（データの詳細表示画面から）	編集する	お預りデータのファイル名や説明などを編集

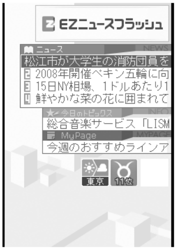
※1　ダウンロードは、データの詳細画面から行います。
※2　ケータイフォルダ／個人サブフォルダを選択できます。

My Page更新通知

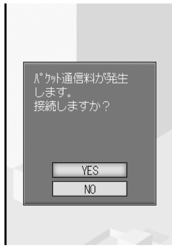
au My Pageの情報が更新されると、待受画面に［MyMyPage更新あり］と表示されます。［MyMyPage更新あり］を選択して●（選択）を押すと、EZニュースフラッシュのトップ画面（→P.286）が表示され、更新内容を確認できます。



［MyMyPage更新あり］を選択▶●（選択）



［MyPage］を選択▶●（選択）



［YES］を選択▶●（選択）



PCサイトビューアー

EZweb契約要

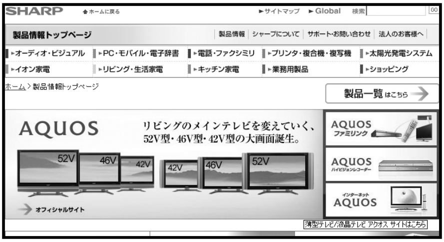
PCサイトビューアーでできること

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの受信最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。（Flash®対応）

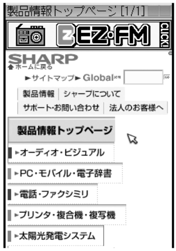
パソコン向けのサイトを見る

PCサイトビューアーには、２種類の表示モード（スモールスクリーン／PCスクリーン）があります。サイクロイドポジションでもご利用いただけます。

パソコン向けのサイト



PCサイトビューアーで見ると



スモールスクリーン画面



PCスクリーン画面

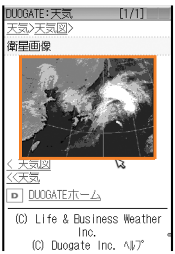
お知らせ

• 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

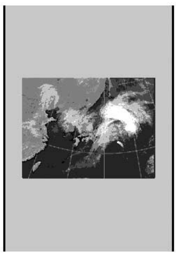
お気に入りのサイトを待受画面に表示

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わないと、自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトを表示することができます。

※EZアプリ設定の［待受EZアプリ起動時間］（→P.258）で設定できます。



［待受指定］に登録



待受画面に表示

お知らせ

• 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーを使用して、インターネット上のコンテンツを参照したり、ホームページから画像をダウンロード／アップロードすることなどができます。
PCサイトビューアーは、パソコン向けのサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上の注意

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額になりますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。

PCサイトビューアー通信量の確認方法について

「PCサイトビューアー通信量〈M15〉」(→P.309)で、PCサイトビューアーの通信量の目安を確認できます。

ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから：
http://my.kddi.com/（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
W51SHから：
待受画面で[http] ▶［トップメニュー］を選択 ▶ ●（選択）▶［auお客さまサポート］を選択 ▶ ●（OK）

ご注意

- インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されますので、ご注意ください。
- 電波状態などによって、情報の取得に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- 着うた®、着うたフル®、ビデオクリップのダウンロードなど、EZwebのサービスを利用する場合は、EZブラウザをご使用ください。詳しくは、「EZweb」(→P.183) をご参照ください。
- PCサイトビューアーと EZブラウザは別の機能です。「お気に入り」／「画面メモ」／「設定」などについては、機能ごとに登録／設定してください。情報や設定をPCサイトビューアーとEZブラウザで共有することはできません。
- ページ表示中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。「ページ更新」(→P.298) をご参照ください。

SSL／TLSについて

W51SHは、PCサイトビューアーを使用して、特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

お知らせ

- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

Webサイトの閲覧

PCサイトビューアーでパソコン向けのサイトを閲覧します。

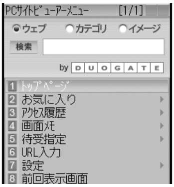
PCサイトビューアーの起動

1 待受画面で ◉ ▶［PCサイトビューアー］を選択 ▶ ◉（選択）

パケット通信料に関する警告文が表示されます。

2 ◫（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。



3 ［トップページ］を選択 ▶ ◉（選択）

トップページが表示されます。お買い上げ時には「DUOGATE（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。

お知らせ

- 「PCサイトビューアー制限〈M428〉」（→P.326）が設定されている場合は、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
- パケット通信料に関する警告文表示中に、[5]を押して［今後この表示をする］のチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- PCサイトビューアーでデータサイズが大きいページを表示しようとした場合はページサイズの警告が画面に表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。
  次の操作を試してみることをおすすめします。
  - ・[4]を押して、画像を非表示にする
  - ・「機能設定」（→P.303）の［JavaScript］を［OFF］にする
  - ・[アプリ]（アクション）を押し、［ページ更新］を選択して ◉ を押す
  - ・[1]を押して、表示モードを切り替える

  また、ページ更新に伴うダウンロードには、通信料がかかりますので、ご注意ください。
- PCサイトビューアーのメニューについては、「PCサイトビューアーメニュー」（→P.299）をご参照ください。

ページ切り替え

PCサイトビューアーでは、3枚までページを作成し、それぞれに別のWebページを表示することができます。新しくページを開くには、サイト表示中に ◫（メニュー）▶［ページ切替］を選択 ▶ ◉（選択）▶［新規ページを開く］を選択します。



お知らせ

- [ペア]を押すと、ページが1→2→3→1・・・と切り替わります。
- サイト表示中に ◫（メニュー）▶［ページ切替］を選択 ▶ ◉（選択）でもページを切り替えることができます。
- 別ページのリンクを選択した状態で[ペア]を長押しすると、リンク先のページを新規ページで開くことができます。また、自動的に新しいページが表示されるサイトがあります。
- 次の項目で[ペア]を長押しすると、新しくページを表示します。
  - ・お気に入り一覧
  - ・アクセス履歴
  - ・URL入力
  - ・リンク一覧
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

表示モードについて

PCサイトビューアーでは、表示モードをスモールスクリーン／PCスクリーンから選択することができます。サイクロイドポジションにすると、横長の画面でホームページを表示することができます。
表示切替を［液晶向き連動］に設定している場合は、サイト表示中に画面をオープンポジションからサイクロイドポジションへ切り替えると、表示も自動的に横長の画面へ切り替わります。
表示モードを切り替えるには、サイト表示中に[1]を押すか、「設定」（→P.303）の「表示モード」を設定します。

スモールスクリーン

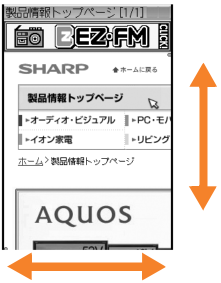
W51SHのディスプレイサイズに合わせてサイトが表示されます。Ⓢで上下に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。



オープン
ポジション時

PCスクリーン

パソコンで見る場合と同じようにサイトが表示されます。Ⓢで上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。



オープン
ポジション時



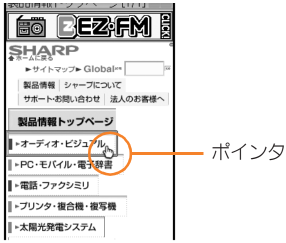
サイクロイド
ポジション時

■ お知らせ

- サイクロイドポジションで閲覧する場合は、スモールスクリーン表示はできません。
- サイクロイドポジションで閲覧中の場合でも、文字を入力する場合は縦長の画面で表示されます。
- 手動で画面を縦／横表示に切り替えるには、サイト表示中にⓂ（メニュー）▶［設定］を選択▶●（選択）▶［各種表示設定］を選択▶●（選択）▶［表示切替］を選択▶●（選択）で行います。

ポインタを使った操作

ポインタを利用することができます。ポインタはⓈで動かすことができます。



■ お知らせ

- リンク先がある場所にポインタを移動するとポインタの形が↖から☝に変わります。
- ポインタを表示するかどうかを設定できます。（→P.303）

PCサイトビューアーの操作

PCサイトビューアー起動後の操作は次のとおりです。ただし、接続したサイトやコンテンツによって、次に記載していない操作が表示された場合は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	操作内容
●	項目を選択して押す：次の画面を表示※1 文字入力ボックスを選択して押す：文字入力画面を表示
◀▶	カーソルの移動／項目の選択／画面を左右にスクロール／ページスクロール※2
▲▼	カーソルの移動／項目の選択／画面を上下にスクロール
マナー◀ ▶♫	画面を上下にスクロール
アプリ（アクション）	アクションメニューを表示

キー操作	操作内容
[メニュー]（メニュー）	メニューを表示（→P.300）
[文字]	1つ前の画面を表示
[http://]	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示
[ペア]	ページ切り替え 新しいページを開く（長押し） （→P.296）
[クリア/メモ]	ダウンロードを中止 1つ前の画面を表示 トップページを表示（長押し）
[電源]	PCサイトビューアーを終了
[1]	スモールスクリーン／PCスクリーンの切り替え（→P.297）
[2]	お気に入り一覧画面を表示 （→P.300）
[3]	アクセス履歴一覧画面を表示 （→P.300）
[4]	画像の表示／非表示の切り替え
[5]	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプ（クイックジャンプ）※3
[6]	URL入力画面を表示（→P.302）
[7]	表示中のページから指定した語句を検索
[8]	各種表示設定画面を表示（→P.303）
[9]	表示中のページをお気に入りへ追加 （→P.300）
[0]	通常表示／全画面表示の切り替え （→P.303）
[*]	ページの表示倍率を変更（→P.303） 選択モードを表示
[#]	ページ表示中の文字サイズを変更 （→P.303）

※1 EZwebのURLを含むリンクを選択し、[●]を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページが表示されます。

※2 ポインタを［OFF］に設定した場合のみ操作できます。

※3 表示モードが［スモールスクリーン］の場合、画面の右端にクイックジャンプをしたときの目安になる小さな白いマークが出ることがあります。

アクションメニュー

アクションメニューでは、表示中のページを基準にして、前のページや次のページを表示したり、表示中のページ内を検索することができます。

1 **サイト表示中に[アプリ]（アクション）**

2 **項目を選択 ▶ [●]（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	操作内容
前ページへ	1つ前の画面を表示
次ページへ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示
中止	表示中のページの読み込みを中止
ページ更新	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示
クイックジャンプ	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプ
トップページ	トップページ（→P.296）を表示
ページ内検索	表示中のページから指定した語句を検索 *1* [●]（編集） *2* 検索したい語句を入力し、[●]（決定）▶ [メニュー]（検索） 入力した語句がページにある場合は、反転表示されます。ページ内検索を終了するには、[アプリ]（中止）を押します。同じ語句を続けて検索する場合は、[メニュー]（次へ）を押します。
コピー	表示中のページから指定した文字をメモリにコピー
リンク情報	選択したリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

情報の削除

お気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 **待受画面で[●] ▶［PCサイトビューアー］を選択 ▶ [●]（選択）▶ [メニュー]（OK）**

2 ［お気に入り］／［アクセス履歴］／［画面メモ］／［待受指定］から選択 ▶ ●（選択）

削除する情報が１件の場合は、あらかじめ削除する情報を選択してから操作します。

3 □（オプション）▶［削除］を選択 ▶ ●（選択）

［アクセス履歴］を選択した場合は、□（削除）を押します。

4 削除方法を選択 ▶ ●（選択）

選択できる削除項目は次のとおりです。

項目	操作内容
一件削除	情報を１件のみ削除
選択削除	複数の情報を選択し、まとめて削除 情報を選択したあと□（削除）
全て削除	一覧の情報を全件削除

5 □（OK）▶ ●（OK）

選択した情報が削除されます。

ファイルのアップロード

Webメールやオークション、ブログなどにデータフォルダ内のファイルをアップロードすることができます。

お知らせ

- アップロードできるファイルは、著作権なしのデータです。
- 80KB以上のデータはアップロードできません。
- サイトによってはアップロードできない場合があります。

画像の保存

表示中のサイト内の画像を保存することができます。

1 サイト表示中に□（メニュー）▶［画像保存］を選択 ▶ ●（選択）

サイト内の画像がサムネイル表示されます。

2 画像を選択 ▶ □（保存）

お知らせ

- 保存できる画像は、JPEG、GIF、PNGです。

お知らせ

- ページの読み込みを途中で中断した場合や、サイトの構成により、ファイルの保存やデータの表示ができない場合があります。
- ファイルサイズが大きい場合、保存できない場合があります。

PCサイトビューアーメニュー

PCサイトビューアーメニューでは、登録しておいたURLを呼び出してサイトを表示したり、過去に表示していた情報を再度表示することができます。また、PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定することもできます。

1 待受画面で● ▶［PCサイトビューアー］を選択 ▶ ●（選択）▶ □（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。



2 項目を選択 ▶ ●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
トップページ	トップページを表示 お買い上げ時は「DUOGATE（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定
お気に入り	登録されているURLやタイトルを選択するだけで、そのサイトへアクセス（→P.300）
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを選択するだけで、そのサイトへアクセス（→P.300）
画面メモ	画像として保存した画面メモの一覧を表示（→P.301）
待受指定	待受画面に表示できるサイトの一覧を表示（→P.301）
URL入力	URLを入力してサイトへアクセス（→P.302）
設定	PCサイトビューアーをご利用になるときの設定を編集（→P.303）

項目	概要
前回表示画面	前回、最後に表示していた画面のキャッシュの情報を表示（→P.302）

■ お知らせ

- サイト表示中に▣（メニュー）を押すと表示されるメニューは次のとおりです。

項目	設定内容
検索ツール	DUOGATEの検索ツールを呼び出し
お気に入り	お気に入り一覧画面を表示
アクセス履歴	アクセス履歴一覧画面を表示
画面メモ	画面メモ一覧画面を表示（→P.301）
待受指定	待受指定一覧画面を表示（→P.301）
URL入力	URL入力画面を表示（→P.302）
画像保存	画面に表示されている画像を保存（→P.299）
設定	設定画面を表示（→P.303）
ページ情報	表示中のページのタイトル／URL／ページサイズを表示
ページ切替	新しいページを表示 ページ切り替え（→P.296）

お気に入り一覧

URLを登録しておくと、お気に入り一覧で選択するだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

表示中のページをお気に入り一覧へ登録する

1 サイト表示中に▣（メニュー）▶［お気に入り］を選択▶●（選択）

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 ▣（オプション）▶［追加］を選択▶●（選択）

表示中のサイトがお気に入り一覧に登録されます。

登録したページを表示する

登録しておいたURLやタイトルを選択して、そのサイトへアクセスします。

1 お気に入り一覧画面で閲覧するサイトを選択▶●（接続）

画面下部に、選択したサイトのURLが表示されます。

お気に入りで使用できるオプションメニュー

お気に入り一覧画面で表示されるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
追加	表示中のページをお気に入りに登録
新規作成	新しいお気に入りを登録
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成
編集	選択したお気に入りのタイトル、URLを編集 選択したフォルダのタイトルを編集
移動	お気に入りを別のフォルダに移動
削除	お気に入りを削除（→P.298）

■ お知らせ

- お気に入りとフォルダは、合計約100KBまで登録することができます。
- お気に入りのタイトルは全角／半角ともに最大50文字、URLは最大で半角1024文字まで登録できます。
- フォルダのタイトルは全角／半角ともに最大 50 文字まで登録できます。

アクセス履歴の利用

以前にアクセスしたサイトを10件まで記憶します。アクセス履歴を選択して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 PCサイトビューアーメニューで［アクセス履歴］を選択▶●（選択）

アクセス履歴一覧画面が表示されます。

2 アクセス履歴一覧画面で閲覧するサイトを選択▶●（接続）

履歴を削除するときは、▣（削除）を押します。

■ お知らせ

- アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。

画面メモ

表示中の内容を画像として画面メモに保存することができます。

表示中の内容を画面メモに保存

1 サイト表示中に□（メニュー）▶［画面メモ］を選択▶●（選択）

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 □（オプション）▶［新規作成］を選択▶●（選択）▶●（編集）

3 タイトルを入力▶●（決定）▶□（登録）▶●（OK）

画面メモを表示

画像として保存した画面メモを表示します。

1 PCサイトビューアーメニューで［画面メモ］を選択▶●（選択）

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 画面メモ一覧画面で表示する画面メモを選択▶●（表示）▶●（OK）

いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

画面メモ一覧画面で使用できるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	表示中のページを画面メモに登録
編集	選択した画面メモのタイトルを編集
移動	選択した画面メモを画面メモ一覧で上下に移動
削除	画面メモを削除（→P.298）

■お知らせ

- 画面メモは、最大10件または合計約300KBまで登録できます。
- 画面メモのタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで登録できます。
- 画面メモは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示しても、リンクなどは操作できません。

サイトの一部を待受画面に表示

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わない場合、PCサイトビューアーが自動的に起動し、待受指定に登録したサイトを表示できます。また、指定時間（更新間隔）ごとにサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示することもできます。

※ EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」（→P.258）で設定できます。

表示中のサイトを待受指定一覧に登録する

表示中のサイトを待受指定一覧に登録します。登録したサイト（待受指定）を待受画面に表示する操作は、「待受画面に表示する待受指定を設定する」をご参照ください。

1 サイト表示中に□（メニュー）▶［待受指定］を選択▶●（選択）

待受指定一覧画面が表示されます。

2 □（オプション）▶［新規作成］を選択▶●（選択）

3 □で待受指定にする範囲を選択

待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、□（拡大）／□（縮小）を使用します。

4 ●（OK）▶●（OK）▶●（編集）

文字入力画面が表示されます。

5 タイトルを入力▶●（決定）▶□（登録）▶●（OK）

待受指定一覧に登録されます。

待受画面に表示する待受指定を設定する

1 待受指定一覧画面で待受指定を選択▶●（設定）

2 □で更新間隔を選択▶●（OK）

待受指定警告が表示されます。

3 □（OK）▶●（OK）

待受画面に表示する待受指定には、▶が表示されます。解除するには手順1で［設定しない］を選択します。

待受指定一覧で使えるオプションメニュー

待受指定一覧画面で表示されるオプションメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	表示中のサイトを待受指定に登録
プレビュー	登録されているサイトの現在の情報を表示（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります）
詳細	選択した待受指定のURL／全取得容量目安／更新容量目安／更新間隔を確認
編集	選択した待受指定の表示領域とタイトルを編集（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります）
移動	選択した待受指定を上下に移動
削除	待受指定を削除（→P.298）

お知らせ

- 待受指定は最大10件まで登録でき、その中から指定した1件を待受画面に表示することができます。待受指定に設定できるサイズは、ページの合計サイズが約100KBまでです。
- 待受指定のタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで登録できます。
- 更新間隔は［24時間］／［12時間］／［8時間］／［4時間］／［2時間］／［1時間］／［30分］／［更新しない］の8種類から選択できます。
- 待受中に自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
- 待受中に回（接続）を押すとページの先頭から表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 更新間隔を短くすると通信料が高額になる場合があります。
- 待受指定と待受EZアプリを同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに、待受EZアプリを設定すると、待受指定は自動的に解除されます。
- 待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
- 待受指定に登録する領域の大きさを調整した場合は、サイトの内容によって意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL／TLSページや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。

URLを入力してアクセス

サイトのURLを入力して、アクセスします。

1 **PCサイトビューアーメニューで［URL入力］を選択▶●（選択）**

◎を押すと、以前に入力したURLの履歴が一覧表示されます。◎で履歴を選択して●（選択）を押すことで、アクセスすることができます。

2 **●（編集）▶URLを入力**

3 **●（決定）▶回（接続）**

お知らせ

- URLを履歴から削除するときは、回（削除）を押します。
- URLは最大で半角1024文字まで入力できます。
- 以前に入力したURLを最大10件まで記憶します。

前回表示画面

PCサイトビューアーを前回利用したときの終了時に表示していた画面をW51SHのキャッシュから再表示します。

1 **PCサイトビューアーメニューで［前回表示画面］を選択▶●（選択）**

キャッシュから画面が呼び出されます。

お知らせ

- 表示するサイトによっては、正しく表示されない場合があります。

PCサイトビューアーの設定

PCサイトビューアー利用時の設定を変更します。

各種表示の設定

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択 ▶ [●]（選択）▶［各種表示設定］を選択 ▶ [●]（選択）

各種表示設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選択 ▶ [●]（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
表示モード	PCサイトビューアーでサイトの表示方法を設定（表示モードについてはP.296をご参照ください。）
スモールスクリーン	携帯電話の画面向けにレイアウトを変えてページを表示
PCスクリーン	パソコンで見る場合と同じレイアウトでページを表示
表示切替	PCサイトビューアーの画面を表示する向きを［液晶向き連動］／［常時縦表示］／［常時横表示］から選択
全画面表示	全画面表示（1行目のタイトル行と画面下のソフトキー表示を非表示）に設定
ON	全画面表示に切り替え
OFF	通常表示に切り替え
画像表示	ページ表示中に添付データの画像を表示する／しないを設定
ON	添付データの画像を表示する
OFF	添付データの画像を表示しない
Flash表示	Flash®ファイル再生の［ON］／［OFF］を選択 Flash®再生中は、［再生］／［一時停止］／［リプレイ］／［画質］を操作可能
拡大縮小表示	ページの表示倍率を、［選択モード］／［80%］／［100%］／［150%］から選択
文字サイズ表示	ページ表示中の文字サイズを［小］／［標準］／［大］から選択
テーマ	PCサイトビューアーのデザインを［標準］／［ダーク］／［ブライト］／［ピンク］／［グリーン］／［オレンジ］から選択

お知らせ

- 全画面表示にすると、全画面表示警告が表示されます。警告文表示中に、[5]を押して［今後この表示をする］を選択してチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- 全画面表示の場合でも、[アプリ]および[メニュー]を押して各メニューを表示できます。
- ［選択モード］を選択すると、ページ全体の概要を表示できます。ただし、画面にページ全体が入りきらない場合があります。
- Flash表示が［ON］の場合でも、表示するサイトによってはFlash®ファイルを再生できない場合があります。

機能設定

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択 ▶ [●]（選択）▶［機能設定］を選択 ▶ [●]（選択）

機能設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選択 ▶ [●]（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Java Script	JavaScriptの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
Cookie	Cookieの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
リダイレクト	リダイレクトの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
リフレッシュ	リフレッシュの有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
ログイン情報	ログイン情報保存の有効／無効（［ON］／［OFF］）を設定
ポインタ	ポインタを使用する／しない（［ON］／［OFF］）を設定
ルート証明書	ルート証明書を確認（ルート証明書の詳細を確認するには、ルート証明書を選択 ▶ [メニュー]（詳細）／ルート証明書による認証を拒否するには、ルート証明書を選択 ▶ [●]（選択）▶［拒否］を選択 ▶ [●]（選択））

■お知らせ

- リダイレクト／リフレッシュは、サイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。リダイレクトやリフレッシュを［OFF］に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

各種警告表示設定

1 **PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［各種警告表示設定］を選択 ▶ ◉（選択）**

各種警告表示設定画面が表示されます。

2 **設定する項目を選択 ▶ ◉（選択）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
起動時警告表示	PCサイトビューアー起動時に、パケット通信料に関するご注意の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
待受指定警告表示	待受指定設定時に、通信に関するご注意の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
全画面表示警告	全画面表示への変更の通知／非通知（［する］／［しない］）を設定
ページサイズ警告表示	PCサイトビューアーの空きメモリ容量が少なくなったときの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
検索ツール警告表示	検索する前に通信が発生することの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定
ログイン情報警告表示	ログイン情報を保存するときの警告の表示／非表示（［する］／［しない］）を設定

起動時表示ページ

PCサイトビューアー起動時に表示するページを、PCサイトビューアーメニュー／トップページから選択します。

1 **PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［起動時表示ページ］を選択 ▶ ◉（選択）**

起動時表示ページ設定画面が表示されます。

2 **［PCサイトビューアーメニュー］／［トップページ］を選択 ▶ ◉（選択）**

PCサイトビューアーを起動した際に表示される画面が変更されます。

設定のリセット

PCサイトビューアーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 **PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択 ▶ ◉（選択）▶［リセット］を選択 ▶ ◉（選択）**

2 **リセットする項目を選択 ▶ ◉（選択）**

リセットできる項目は次のとおりです。

項目	概要
Cookieリセット	保存されているCookieをお買い上げ時の状態にリセット
ログイン情報リセット	保存されているログイン情報をお買い上げ時の状態にリセット
前回表示画面リセット	保存されている前回表示画面情報をお買い上げ時の状態にリセット
設定リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態にリセット
メモリリセット	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態にリセット
初期化	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態にリセット

3 **☐（OK）▶ ☐（OK）▶ ◉（OK）**

リセットされる項目

「設定リセット」／「メモリリセット」／「初期化」の操作を行うと、各設定が次のとおりにリセットされます。
○：初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能名			初期値	リセット種別		
				設定リセット※1	メモリリセット※2	初期化※3
お気に入り			登録なし	－	○	○
アクセス履歴			登録なし	－	○	○
画面メモ			登録なし	－	○	○
待受指定			設定しない	○※4	○	○
URL入力	入力履歴		登録なし	－	○	○
設定	各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン	○	－	○
		表示切替	液晶向き連動	○	－	○
		全画面表示	OFF	○	－	○
		画像表示	ON	○	－	○
		Flash表示	OFF	○	－	○
		拡大縮小表示	100%	○	－	○
		文字サイズ表示	標準	○	－	○
		テーマ	標準	○	－	○
	機能設定	JavaScript	ON	○	－	○
		Cookie	ON	○	－	○
		リダイレクト	ON	○	－	○
		リフレッシュ	ON	○	－	○
		ログイン情報	ON	○	－	○
		ポインタ	ON	○	－	○
		ルート証明書	すべて承認	○	－	○
	各種警告表示設定	起動時警告表示	する	○	－	○
		待受指定警告表示	する	○	－	○
		全画面表示警告	する	○	－	○
		ページサイズ警告表示	する	○	－	○
		検索ツール警告表示	する	○	－	○
		ログイン情報警告表示	する	○	－	○

※1 「リセット〈M45〉」から行う機能リセット（→P.327）実行時はリセットされません。
※2 「リセット〈M45〉」から行うメモリリセット（→P.328）実行時はリセットされません。
※3 「リセット〈M45〉」から行うオールリセット（→P.328）実行時も同じ内容でリセットされます。
※4 登録したサイトは消えません。

バージョンを表示する

PCサイトビューアーのバージョン情報を確認します。

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］を選択▶[●]（選択）▶［PCサイトビューアーについて］を選択▶[●]（選択）

PCサイトビューアーのソフトウェアバージョンなどが表示されます。

機能設定

機能設定一覧

W51SHの機能設定に用意された項目は次のとおりです。

番号	設定	参照ページ
M0	プロフィール	P.338
M1	時間／料金／申込	P.308
M11	料金照会	P.308
M12	時間／料金目安	P.308
M13	通話料金表示	P.308
M14	通話料金レート	P.308
M15	PCサイトビューアー通信量	P.309
M16	各種申込	P.309
M2	音／バイブ／ランプ	P.309
M21	着信設定	P.309
M211	通常着信	P.310
M212	公衆電話着信	P.311
M213	非通知設定着信	P.311
M214	通知不可能着信	P.311
M215	呼出開始時間	P.311
M216	受話音量	P.312
M22	Eメール受信	P.312
M221	受信音	P.312
M222	受信音量	P.312
M223	受信画像	P.312
M224	バイブレータ	P.312
M225	着信ランプ	P.312
M226	通知時間	P.312
M23	お知らせ受信	P.313
M231	受信音	P.313
M232	受信音量	P.313
M233	バイブレータ	P.313
M234	着信ランプ	P.313
M235	通知時間	P.313
M24	Cメール受信	P.313
M241	受信音	P.313
M242	受信音量	P.313
M243	受信画像	P.313
M244	バイブレータ	P.313
M245	着信ランプ	P.313
M246	通知時間	P.314
M25	ニュースフラッシュ受信	P.314
M251	受信音	P.314
M252	受信音量	P.314
M253	バイブレータ	P.314
M254	着信ランプ	P.314
M255	通知時間	P.314
M26	待ちうた設定	P.314
M27	効果音	P.314
M271	キー操作音	P.314
M272	OK音	P.315
M273	NG音	P.315
M274	オープントーン	P.315
M275	クローズトーン	P.315
M276	充電開始音	P.315
M277	充電完了音	P.315
M278	パワーオン	P.315
M279	パワーオフ	P.316
M28	イヤホン	P.317
M281	イヤホン種類	P.317
M282	音出力先	P.317
M283	オート着信	P.317
M29	お知らせランプ	P.317
M291	不在着信	P.317
M292	簡易留守メモ	P.317
M293	未読メール	P.317
M294	アラーム	P.317
M295	EZチャンネルプラス	P.317
M3	画面表示	P.318
M31	メインディスプレイ	P.318
M311	待受画面	P.318
M312	プライベートフィルタ設定	P.319
M313	メール送信画像	P.320
M314	EZ接続画像	P.320
M315	画面表示時間	P.320
M316	明るさ設定	P.320
M317	鮮やかモード	P.320
M32	サブディスプレイ	P.320
M321	コントラスト	P.320
M322	照明時間	P.321
M323	ニュースフラッシュテロップ表示	P.321
M33	照明	P.321
M331	通常画面	P.321
M332	メール画面	P.321
M333	EZweb画面	P.321

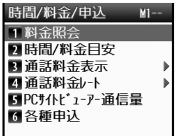
機能設定

番号	設定	参照ページ
M34	文字表示設定	P.321
M341	文字サイズ	P.321
M342	文字書体	P.322
M343	文字太さ	P.322
M35	時報	P.322
M36	TV自動出力設定	P.322
M4	プライバシー	P.323
M41	セキュリティロック	P.323
M411	オートロック	P.323
M412	遠隔オートロック	P.323
M413	ロックNo.変更	P.324
M42	アクセス制限	P.324
M421	ダイヤル発信制限	P.324
M422	アドレス帳制限	P.325
M423	メール制限	P.325
M424	EZweb制限	P.325
M425	EZアプリ制限	P.325
M426	ハロー制限	P.325
M427	シークレット	P.325
M428	PCサイトビューアー制限	P.326
M43	着信拒否	P.326
M431	指定番号	P.326
M432	非通知	P.326
M433	公衆電話	P.326
M434	通知不可能	P.327
M435	アドレス帳登録外	P.327
M436	全解除	P.327
M44	ハロー着信制限	P.327
M45	リセット	P.327
M451	機能リセット	P.327
M452	メモリリセット	P.328
M453	EZアプリリセット	P.328
M454	オールリセット	P.328
M455	学習内容・単語リセット	P.328
M46	発信者番号通知	P.328
M47	PINコード設定	P.328
M471	PINコード変更	P.329
M4711	PIN1コード	P.329
M4712	セキュリティ PINコード	P.329
M4713	署名PINコード	P.330
M472	入力要否設定	P.330
M4721	PIN1コード	P.330
M4722	セキュリティ PINコード	P.330

番号	設定	参照ページ
M48	証明書設定	P.331
M481	au証明書取得	P.331
M482	証明書表示	P.332
M483	送出確認設定	P.332
M484	ルート認証局	P.332
M5	ユーザー補助	P.332
M51	設定状況確認	P.332
M52	文字入力設定	P.333
M521	ユーザー辞書	P.333
M522	ダウンロード辞書	P.333
M523	定型文編集	P.333
M524	入力設定	P.333
M53	電波OFFモード	P.333
M54	自動時刻補正	P.333
M55	番号付加設定	P.334
M551	プレフィックス設定	P.334
M552	市外局番メモリ	P.334
M56	エニーキーアンサー	P.334
M57	通話中クローズ	P.334
M58	ケータイアップデート	P.335
M581	アップデート開始	P.369
M582	自動設定	P.370
M583	予約時刻	P.371
M59	画面回転動作設定	P.335
M6	通信	P.335
M61	通信環境確認	P.335
M62	データ転送モード	P.335
M63	マスストレージモード	P.337
M64	USBケーブル自動起動	P.337
M7	ネットワーク	P.337
M71	留守伝言再生	P.337
M72	留守番開始１	P.337
M73	留守番開始２	P.337
M74	留守番停止	P.337
M75	応答内容変更	P.337
M76	英語ガイダンス	P.337
M77	日本語ガイダンス	P.337
M78	割込通話開始	P.337
M79	割込通話停止	P.337
M#	ガイド機能	P.344

時間／料金／申込〈M1〉

ご利用料金や通話時間を照会したり、EZwebの各種申し込みを行います。



料金照会〈M11〉

EZwebの料金照会確認ページへアクセスし、現在の利用料金を確認できます。

1 待受画面で[●][1][1]

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

各種申込画面が表示されます。以降の操作は、「auお客さまサポート」（→P.187）をご参照ください。

時間／料金目安〈M12〉

前回の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安を確認できます。

1 待受画面で[●][1][2]

ご注意

- 通話時間や通話料の表示は目安であり、正確なものではありません。電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。

表示内容をリセットする

通話時間の表示は最大9999時間59分59秒までです。同様に通話料金は999,999,999円までです。これを超えると自動的にリセットされ、再度0秒からカウントされます。
手動で通話時間や通話料金の表示をリセットするには、次の操作を行います。

1 時間／料金目安表示画面で[☐]（リセット）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

リセット確認画面が表示されます。

3 リセット確認画面で［はい］を選択 ▶ [●]（決定）

すべての記録がリセットされ、0に戻ります。

通話料金表示〈M13〉

通話終了後に、その通話料金の目安を表示する（ON）／しない（OFF）を設定します。

1 待受画面で[●][1][3]

2 ［ON］／［OFF］を選択

それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
ON	通話終了後にその通話料金目安を表示
OFF	通話終了後に通話料金目安を表示しない

3 [●]（決定）

通話料金レート〈M14〉

通話料金表示設定で目安となる料金レートの倍率を、0.1～9.9の間で変更できます。ご加入の料金プランに合わせて倍率を設定することで、通話料金目安をより実際の料金と近い表示にできます。お買い上げ時は、1.0倍に設定されています。

1 待受画面で[●][1][4]

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

3 通話料金レート設定画面で倍率を指定

倍率を変更できます。推奨の倍率設定はご契約中のプランにより異なります。

4 [●]（決定）

通話料金レートが変更されます。

ご注意

- 通話時間や通話料の表示は目安です。
- 通話料は、電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。

ご注意

- 次のような場合、通話料は表示されません。
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
- 料金プランごとに設定の必要がある倍率は次のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様）
	1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様）
	3.0倍（主に夜間・土日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様）
	4.8倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）

- 表示される通話料は、各種割引適用前の金額です。ただし、「料金照会〈M11〉」で表示される利用料金は、各種割引適用後の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料目安は、今後変更されることもあります。

PCサイトビューアー通信量〈M15〉

PCサイトビューアー通信量の目安を確認できます。

1 待受画面で●15

お知らせ

- 通信量の表示は目安です。

お知らせ

- PCサイトビューアー通信量をリセットする場合は、手順1のあと回（リセット）▶ロックNo.（→P.15）を入力▶●（決定）▶［はい］を選択▶●（決定）を押します。

各種申込〈M16〉

EZwebに接続し、各種サービスのお申し込みを行います。

1 待受画面で●16

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択▶●（決定）

各種申込画面が表示されます。お申し込みをする前には、W51SH購入時に記入されたEZパスワードの入力が必要です。以降の操作は、「申し込む／変更する」（→P.189）をご参照ください。

音／バイブ／ランプ〈M2〉

着信音や着信画像、バイブレータ、着信ランプの設定を行います。



着信設定〈M21〉

電話の着信について設定します。

お知らせ

- アドレス帳（→P.78）で個別に設定を行うこともできます。

機能設定

通常着信〈M211〉

着信音を設定する

着信音の音色を設定します。
[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

1 待受画面で[●][2][1][1]▶［着信音］を選択▶[●]（選択）

2 着信音選択方法を選択▶[●]（選択）

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意された着信音一覧から使用する着信音を選択▶[●]（決定）
データフォルダ	データフォルダから着うた®やムービーなどのデータを選択▶[●]（選択）
ケータイアレンジ※1※2	［ケータイアレンジに従う］を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルの着信音を設定 ［OFF（一括設定解除）］を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択▶[●]（決定）を押し、以降は画面の指示に従って着信音を選択

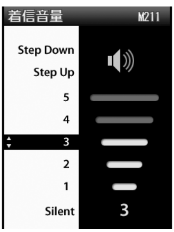
※1　部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。
※2　お知らせ受信、ニュースフラッシュ受信の設定では、［ケータイアレンジ］の項目はありません。

お知らせ

- EZテレビ（ワンセグ）を予約録画準備中、予約録画中の着信音は、各種設定とは異なる場合があります。

着信音量を設定する

1 待受画面で[●][2][1][1]▶［着信音量］を選択▶[●]（選択）



2 [◇]で音量を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	５段階の音量から選択
ステップアップ	音量１～音量５へと徐々に変化しながら鳴る
ステップダウン	音量５～音量１へと徐々に変化しながら鳴る

3 [●]（決定）

着信画像を設定する

1 待受画面で[●][2][1][1]▶［着信画像］を選択▶[●]（選択）

2 画像選択方法を選択▶[●]（選択）

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意された着信画像一覧から使用する画像を選択▶[●]（決定）
データフォルダ	データフォルダ内に保存されている画像を選択して[●]を押し、画像によっては位置を調整
ケータイアレンジ※	［ケータイアレンジに従う］を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルの着信画像を設定 ［OFF（一括設定解除）］を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択▶[●]（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択

※部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。

バイブレータを設定する

1 待受画面で[●][2][1][1]▶［バイブレータ］を選択▶[●]（選択）

2 振動パターンを選択

［メロディ連動］／［パターン1］～［パターン4］／［OFF］から選択します。

3 [●]（決定）

着信ランプを設定する

1 **待受画面で[●][2][1][1]▶［着信ランプ］を選択▶[●]（選択）**

2 **［ON］を選択▶[●]（選択）**

［ランプ色］／［ランプ点滅間隔］の2つの項目が表示されます。

3 **［ランプ色］を選択▶[●]（選択）▶色を選択**

［オーロラ］／［エメラルド］／［サファイア］／［シトラス］／［アメジスト］／［オーシャン］から選択します。項目を選択したときにランプが点滅し、色を確認できます。

4 **[●]（決定）**

ランプ色が設定されます。引き続き、ランプ点滅間隔を設定します。

5 **［ランプ点滅間隔］を選択▶[●]（選択）▶点滅パターンを選択**

［パターン1］～［パターン5］から選択します。項目を選択したときにランプが点滅し、点滅動作を確認できます。

6 **[●]（決定）**

点滅パターンが設定されます。

公衆電話着信〈M212〉

公衆電話からの着信時の設定をします。

[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

1 **待受画面で[●][2][1][2]**

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	操作
着信音※	［着信音］を選択▶[●]（選択） 以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.310）の手順2からを参照
着信音量	［着信音量］を選択▶[●]（選択） 以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からを参照
着信画像※	［着信画像］を選択▶[●]（選択） 以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.310）の手順2からを参照
バイブレータ	［バイブレータ］を選択▶[●]（選択） 以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からを参照
着信ランプ	［着信ランプ］を選択▶[●]（選択） 以降の操作は、「着信ランプを設定する」の手順2からを参照

※ケータイアレンジによる設定はできません。

非通知設定着信〈M213〉

電話番号を通知していない電話機からの着信時の設定をします。

[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

1 **待受画面で[●][2][1][3]**

選択項目と設定方法は、公衆電話着信の設定と同じです。「公衆電話着信〈M212〉」の手順1の表をご参照ください。

通知不可能着信〈M214〉

電話番号を通知できない電話機からの着信時の設定をします。

[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

1 **待受画面で[●][2][1][4]**

選択項目と設定方法は、公衆電話着信の設定と同じです。「公衆電話着信〈M212〉」の手順1の表をご参照ください。

呼出開始時間〈M215〉

［ON］に設定して秒数を指定すると、指定秒数間だけ着信音を無音にします。呼び出し時間が短い迷惑電話などに対して着信音を鳴らさないようにすることができます。

1 **待受画面で[●][2][1][5]**

2 **［ON］／［OFF］を選択▶[●]（決定）**

［ON］を選択した場合は手順3へ進みます。

［OFF］を選択した場合は設定が完了します。

3 **ダイヤルキーで着信音を鳴らすまでの秒数（1～9秒）を指定▶[●]（決定）**

ご注意

- 呼出開始時間機能は、着信音に関する他の設定よりも優先されます。

受話音量〈M216〉

通話中の受話音量を設定します。

1 待受画面で●216

2 ◎で音量を調節 ▶ ●（決定）

■お知らせ

- 待受画面で◎または◎を長押ししても、受話音量を設定することができます。
- 受話音量を設定しても、通話中に◎を使用して音量を変更できます。ただし、その通話が終了した時点で手順２で設定した値に戻ります。

Eメール受信〈M22〉

Eメールの受信音などを設定します。
アプリ（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

■お知らせ

- アドレス帳（→P.78）で個別に設定を行うこともできます。

受信音〈M221〉

Eメール受信時に再生する音の音色を設定します。

1 待受画面で●221
以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.310）の手順２からをご参照ください。

受信音量〈M222〉

Eメール受信時に再生する音の音量を設定します。

1 待受画面で●222
以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順２からをご参照ください。

受信画像〈M223〉

Eメール受信時に待受画面に表示する画像を設定します。

1 待受画面で●223
以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.310）の手順２からをご参照ください。

■お知らせ

- 「バックグラウンド受信」（→P.109）を［ON］に設定している場合、Eメール受信時に受信画像は表示されません。設定したEメール受信画像を表示するには、バックグラウンド受信設定を［OFF］にしてください。

バイブレータ〈M224〉

Eメール受信時の振動パターンを設定します。

1 待受画面で●224
以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順２からをご参照ください。

着信ランプ〈M225〉

Eメール受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 待受画面で●225
以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順２からをご参照ください。

通知時間〈M226〉

Eメール受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で●226

2 ［秒数指定］／［一曲鳴動］を選択
それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
秒数指定	１～60秒から鳴動時間を設定
一曲鳴動	着うた®などを着信音に設定しているときに選択すると、１ファイルの再生が完了したときに音が止まる

3 ●（選択）
［秒数指定］を選択した場合は手順４へ進みます。［一曲鳴動］を選択した場合は設定が完了します。

4 ダイヤルキーで鳴動時間（01～60秒）を指定 ▶ ●（決定）

お知らせ受信〈M23〉

auからのお知らせの受信音などを設定します。
[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

受信音〈M231〉

お知らせ受信時に再生する音の音色を設定します。

1 **待受画面で[●][2][3][1]**
以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M232〉

お知らせ受信時に再生する音の音量を設定します。

1 **待受画面で[●][2][3][2]**
以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M233〉

お知らせ受信時の振動パターンを設定します。

1 **待受画面で[●][2][3][3]**
以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M234〉

お知らせ受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 **待受画面で[●][2][3][4]**
以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M235〉

お知らせ受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 **待受画面で[●][2][3][5]**
以降の操作は、「通知時間〈M226〉」（→P.312）の手順2からをご参照ください。

Cメール受信〈M24〉

Cメールの受信音などを設定します。
[アプリ]（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

■ お知らせ

- アドレス帳（→P.78）で個別に設定を行うこともできます。

受信音〈M241〉

Cメール受信時に再生する音の音色を設定します。

1 **待受画面で[●][2][4][1]**
以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M242〉

Cメール受信時に再生する音の音量を設定します。

1 **待受画面で[●][2][4][2]**
以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

受信画像〈M243〉

Cメール受信時に待受画面に表示する画像を設定します。

1 **待受画面で[●][2][4][3]**
以降の操作は、「着信画像を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M244〉

Cメール受信時の振動パターンを設定します。

1 **待受画面で[●][2][4][4]**
以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M245〉

Cメール受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 **待受画面で[●][2][4][5]**
以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M246〉

Cメール受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で● 2 4 6

以降の操作は、「通知時間〈M226〉」（→P.312）の手順2からをご参照ください。

ニュースフラッシュ受信〈M25〉

ニュースフラッシュの受信音などを設定します。

アプリ（リハーサル）を押すと、現在の設定が確認できます。

受信音〈M251〉

ニュースフラッシュ受信時に再生する音の音色を設定します。

1 待受画面で● 2 5 1

以降の操作は、「着信音を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

受信音量〈M252〉

ニュースフラッシュ受信時に再生する音の音量を設定します。

1 待受画面で● 2 5 2

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

バイブレータ〈M253〉

ニュースフラッシュ受信時の振動パターンを設定します。

1 待受画面で● 2 5 3

以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

着信ランプ〈M254〉

ニュースフラッシュ受信時のランプの色や点滅する間隔を設定します。

1 待受画面で● 2 5 4

以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順2からをご参照ください。

通知時間〈M255〉

ニュースフラッシュ受信時に継続してお知らせする時間を設定します。

1 待受画面で● 2 5 5

以降の操作は、「通知時間〈M226〉」（→P.312）の手順2からをご参照ください。

待ちうた設定〈M26〉

EZwebへアクセスし、待ちうたの設定を行います。

1 待受画面で● 2 6

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］を選択 ▶ ●（決定）

EZ待ちうた設定メニューが表示されます。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■お知らせ

- 「EZ待ちうた（オプションサービス）」（→P.384）にも「待ちうた設定」の説明があります。ご参照ください。

効果音〈M27〉

W51SHの状態に合わせて、それぞれ音色と音量が設定できます。

アプリ（全サイレント）を押すと、効果音の音量をすべてOFFの状態に設定できます。

キー操作音〈M271〉

1 待受画面で● 2 7 1

［音色］／［音量］の2つの項目が表示されます。

2 ［音色］を選択 ▶ ●（選択）▶ 音色の種類を選択

［プッシュトーン］／［単一音］から選択します。

3 ●（選択）

音色が設定されます。引き続き、音量を設定します。

4 ［音量］を選択 ▶ ●（選択）

機能設定

5 🔘で音量を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	5段階の音量から選択

6 ●（決定）

OK音〈M272〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 2 ABC

［音量］のみ設定できます。

2 ［音量］を選択▶●（選択）

3 🔘で音量を調節

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
サイレント	無音
1～5	5段階の音量から選択

4 ●（決定）

NG音〈M273〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 3 DEF

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M272〉」の手順2からをご参照ください。

オープントーン〈M274〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 4 GHI

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M272〉」の手順2からをご参照ください。

クローズトーン〈M275〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 5 JKL

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M272〉」の手順2からをご参照ください。

充電開始音〈M276〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 6 MNO

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M272〉」の手順2からをご参照ください。

充電完了音〈M277〉

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 7 PQRS

［音量］のみ設定できます。以降の操作は、「OK音〈M272〉」の手順2からをご参照ください。

パワーオン〈M278〉

W51SHの電源を入れたときに表示／再生される音色／音量／画像／バイブレータ／ランプを設定します。

アプリ（リハーサル）を押すと現在の設定が確認できます。パワーオンの設定を［OFF］にした場合は、設定しているパワーオン音／パワーオン音量／パワーオン画像／バイブレータ／ランプの設定をすべてOFFにします。

パワーオン音を設定する

1 待受画面で●2 ABC 7 PQRS 8 TUV▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオン音］を選択▶●（選択）

2 パワーオン音の種類を選択▶●（選択）

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意された音に設定
データフォルダ	データフォルダから音データを選択
ケータイアレンジ※	［ケータイアレンジに従う］を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルのパワーオン音を設定 ［OFF（一括設定解除）］を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択▶●（決定）を押し、以降は画面の指示に従って音を選択

※部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。

お知らせ

- 著作権付きのデータを設定することはできません。

パワーオン音量を設定する

1 **待受画面で●2 1 8 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオン音量］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

パワーオン画像を設定する

1 **待受画面で●2 1 8 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオン画像］を選択▶●（選択）**

2 **画像選択方法を選択▶●（選択）**

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意されたパワーオン画像一覧から使用する画像を選択▶●（決定）
データフォルダ	データフォルダ内に保存されている画像を選択して●を押し、画像によっては位置を調整
ケータイアレンジ※	［ケータイアレンジに従う］を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルのパワーオン画像を設定 ［OFF（一括設定解除）］を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択▶●（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択

※部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。

バイブレータを設定する

1 **待受画面で●2 1 8 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［バイブレータ］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

ランプを設定する

1 **待受画面で●2 1 8 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［ランプ］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順2からをご参照ください。

パワーオフ〈M279〉

W51SHの電源を切るときに表示／再生される音色／音量／画像／バイブレータ／ランプを設定します。
アプリ（リハーサル）を押すと現在の設定が確認できます。パワーオフの設定を［OFF］にした場合は、設定しているパワーオフ音／パワーオフ音量／パワーオフ画像／バイブレータ／ランプの設定をすべてOFFにします。

パワーオフ音を設定する

1 **待受画面で●2 1 9 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオフ音］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「パワーオン音を設定する」（→P.315）の手順2からをご参照ください。

お知らせ

- 著作権付きのデータを設定することはできません。

パワーオフ音量を設定する

1 **待受画面で●2 1 9 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオフ音量］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「着信音量を設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

パワーオフ画像を設定する

1 **待受画面で●2 1 9 ▶［ON］を選択▶●（選択）▶［パワーオフ画像］を選択▶●（選択）**

以降の操作は、「パワーオン画像を設定する」の手順2からをご参照ください。

バイブレータを設定する

1 待受画面で●2 1 9 ▶［ON］を選択 ▶ ●（選択）▶［バイブレータ］を選択 ▶ ●（選択）

以降の操作は、「バイブレータを設定する」（→P.310）の手順2からをご参照ください。

ランプを設定する

1 待受画面で●2 1 9 ▶［ON］を選択 ▶ ●（選択）▶［ランプ］を選択 ▶ ●（選択）

以降の操作は、「着信ランプを設定する」（→P.311）の手順2からをご参照ください。

イヤホン〈M28〉

イヤホン装着時のイヤホンの種類／音出力先／オート着信を設定します。

イヤホン種類〈M281〉

使用するイヤホンのマイクなし／つきを設定します。

1 待受画面で●2 8 1

2［マイクなし］／［マイクつき］を選択 ▶ ●（決定）

ご使用のイヤホンの種類により、該当する項目を選択します。

音出力先〈M282〉

イヤホン装着時に、着信音やEメール／Cメール受信音、アラーム音などの動作音をどこから再生するかを設定します。

1 待受画面で●2 8 2

2［イヤホン＋スピーカー］／［イヤホンのみ］を選択

それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
イヤホン＋スピーカー	イヤホンとスピーカーの両方から動作音を再生
イヤホンのみ	イヤホンのみで動作音を再生

3 ●（決定）

■ お知らせ

- フォトやムービー撮影時のシャッター音は、音出力先の設定にかかわらず、スピーカーから再生されます。
- EZ・FMでの音出力先はEZ・FMの設定（→P.283）に従います。

オート着信〈M283〉

イヤホン装着時に電話着信があったときに自動応答する／しないを設定します。

1 待受画面で●2 8 3

2［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）

［ON］に設定した場合は手順3へ進みます。
［OFF］に設定した場合は設定が完了します。

3 ダイヤルキーで自動応答までの秒数（01〜16秒）を指定 ▶ ●（決定）

お知らせランプ〈M29〉

不在着信やEZチャンネルプラス／EZチャンネルの更新、簡易留守メモ、未読メールなどがあるときや、アラーム鳴動時に点滅するランプを設定します。

1 待受画面で●2 9

2 項目を選択 ▶ ●（選択）

それぞれの設定内容は次のとおりです。

項目	概要
不在着信	不在着信があったときのランプを設定
簡易留守メモ	簡易留守メモに新規録音があったときのランプを設定
未読メール	メール受信があったときのランプを設定
アラーム	アラーム鳴動時のランプを設定
EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラス／EZチャンネルの更新があるときのランプを設定

3［ON］を選択 ▶ ●（選択）

［ランプ色］／［ランプ点滅間隔］の2つの項目が表示されます。

4［ランプ色］を選択 ▶ ●（選択）▶ 色を選択

［オーロラ］／［エメラルド］／［サファイア］／［シトラス］／［アメジスト］／［オーシャン］から選択します。項目を選択したときにランプが点滅し、色を確認できます。

5 ●（決定）

ランプ色が設定されます。引き続き、ランプ点滅間隔を設定します。

6 [ランプ点滅間隔] を選択 ▶ ●（選択）▶ 点滅パターンを選択

[5秒間隔] ／ [2.5秒間隔] から選択します。項目を選択したときにランプが点滅し、点滅動作を確認できます。

7 ●（決定）

点滅パターンが設定されます。

画面表示〈M3〉

待受画面の壁紙や時計の表示方法、プライベートフィルタ設定、画面表示時間などを設定します。



メインディスプレイ〈M31〉

メインディスプレイの表示方法を設定します。

待受画面〈M311〉

壁紙設定をする

待受画面の背景に使用する画像を設定します。

1 待受画面で ● 3 1 1 ▶ [壁紙設定] を選択 ▶ ●（選択）

2 画像選択方法を選択 ▶ ●（選択）

選択項目と選択方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意された壁紙画像一覧から使用する画像を選択 ▶ ●（決定）
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択して●を押し、画像によっては表示位置を調整
ケータイアレンジ※	[ケータイアレンジに従う] を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルの待受画像を設定 [OFF（一括設定解除）] を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で [はい] を選択 ▶ ●（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択
OFF	画像を表示しない

※ 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。

時計／カレンダー設定をする

時計やカレンダーを表示したり、そのサイズを調整します。

1 待受画面で ● 3 1 1 ▶ [時計／カレンダー設定] を選択 ▶ ●（選択）

2 時計の表示方法を選択 ▶ ●（決定）

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
表示しない	時計を表示しない
デジタル時計（大）	表示位置を [上] ／ [中] ／ [下] から選択
デジタル時計（小）	表示位置を [上] ／ [中上] ／ [中下] ／ [下] から選択
アナログ時計	表示位置を [左上] ／ [右上] ／ [中央] ／ [左下] ／ [右下] から選択
カレンダー＋時計	カレンダー表示する月（1ヶ月大／1ヶ月小／2ヶ月／4ヶ月／6ヶ月）と表示位置を選択
スケジュール表示	時計またはカレンダーとスケジュールの組み合わせを選択

■ お知らせ

- 待受画面に表示するカレンダー機能は祝日や日曜日を赤色で表示していますが、カレンダーの [祝日／記念日設定] や [休日設定]（→P.347）とは連動しません。

ニュースフラッシュテロップを設定する

ニュースフラッシュテロップの表示方法について設定します。

1 待受画面で■3 1 1▶［ニュースフラッシュ設定］を選択▶■（選択）

2 ［ニュースフラッシュテロップ］を選択▶■（選択）

設定項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
表示設定	［表示する］／［表示しない］を選択
表示位置	［上］／［下］を選択
スクロールスピード	［速い］／［標準］／［遅い］から選択
文字サイズ	［極小］／［小］／［中］／［大］から選択
表示色	［パターン1］～［パターン5］から選択

ニュースフラッシュウィンドウを設定する

ニュースフラッシュウィンドウの表示方法について設定します。

1 待受画面で■3 1 1▶［ニュースフラッシュ設定］を選択▶■（選択）

2 ［ニュースフラッシュウィンドウ］を選択▶■（選択）

設定項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
表示設定	［表示する］／［表示しない］を選択
表示位置	［左上］／［右上］／［左下］／［右下］から選択

■ お知らせ

- EZニュースフラッシュ起動後のトップ画面で、□（メニュー）▶［画面設定］を選択▶■（選択）▶［待受画面テロップ表示設定］／［待受画面ウィンドウ表示設定］を選択▶■（選択）を押して、待受画面にニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを表示するかどうかを設定することができます。
- ニュースフラッシュテロップやニュースフラッシュウィンドウの設定と、時計／カレンダー設定、ショートカットメニューアイコン表示の設定を同時に有効にすると、待受画面で重なって表示されることがあります。この場合には、いずれかの位置を変更するなどして重ならないように設定し直してください。

ショートカットメニューアイコンを表示する

ショートカットメニューアイコンの表示／非表示を切り替えます。

1 待受画面で■3 1 1▶［ショートカットアイコン表示］を選択▶■（選択）

2 ［ON］／［OFF］を選択▶■（決定）

［ON］に設定した場合は、ショートカットメニューアイコンが待受画面に表示されます。「ショートカットメニューの利用」（→P.339）で設定している機能のアイコンが表示されます。

プライベートフィルタ設定〈M312〉

メインディスプレイのプライベートフィルタを有効にして、隣の人から表示内容をのぞかれにくくすることができます。

フィルタレベルを設定する

1 待受画面で■3 1 2▶［フィルタレベル］を選択▶■（選択）

2 ［濃い］／［標準］／［薄い］から表示方法を選択▶■（決定）

プライベートフィルタを設定している状態で、項目を選択すると、フィルタレベルが確認できます。

マナーモード連動を設定する

マナーモードを設定したときに、自動的にプライベートフィルタを有効にして、のぞかれにくくすることができます。

1 待受画面で■3 1 2▶［マナーモード連動］を選択▶■（選択）

2 ［ON］を選択▶■（決定）

［OFF］を選択した場合は、マナーモード連動が解除されます。

■ お知らせ

- プライベートフィルタは、待受画面やau Media Tuner起動中以外でTaskを長押ししても、設定／解除することができます。
- 待受画面でTaskを長押しするとau Media Tunerが起動します。ただし、プライベートフィルタ設定中は、解除することができます。

メール送信画像〈M313〉

EメールやCメール送信中に表示される画像パターンを設定します。

1 待受画面で[●][3][1][3]

2 画像選択方法を選択 ▶ [●]（選択）

選択項目と設定方法は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW51SHに用意された画像一覧から使用する画像を選択 ▶ [●]（決定）
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択して[●]を押し、画像によっては位置を調整
ケータイアレンジ※	［ケータイアレンジに従う］を選択すると、すでに設定しているケータイアレンジファイルのメール送信画像を設定［OFF（一括設定解除）］を選択すると、設定しているケータイアレンジ設定を解除
EZwebで探す	「EZwebへ接続しますか？」の画面で［はい］を選択 ▶ [●]（決定）を押し、以降は画面の指示に従って画像を選択
OFF	画像を表示しない

※ 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。

EZ接続画像〈M314〉

EZwebへの接続中に表示される画像を設定します。

1 待受画面で[●][3][1][4]

以降の操作は、「メール送信画像〈M313〉」の手順2からをご参照ください。
ただし、手順2で［プリセット］を選択した場合は、画像を選択する操作はありません。

画面表示時間〈M315〉

照明を消して、節電状態にするまでの時間を設定します。

1 待受画面で[●][3][1][5]

2 時間を選択

［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］から選択します。

3 [●]（決定）

明るさ設定〈M316〉

メインディスプレイの明るさを調整します。

自動で調整する

明るさセンサーにより明るさを自動調整します。

1 待受画面で[●][3][1][6]

2 ［自動］を選択 ▶ [●]（選択）

手動で調整する

メインディスプレイの明るさを手動で調整します。

1 待受画面で[●][3][1][6]

2 ［手動］を選択 ▶ [●]（選択）

3 [◎]でディスプレイの明るさを調整 ▶ [●]（決定）

［1］～［15］の15段階から選択します。

鮮やかモード〈M317〉

メインディスプレイの鮮やかさを設定します。

1 待受画面で[●][3][1][7]

2 鮮やかさを選択 ▶ [●]（決定）

［標準］／［ビビッド］／［シャープネス］／［ダイナミック］から選択します。項目を選択したときに画面の鮮やかさが確認できます。

サブディスプレイ〈M32〉

サブディスプレイの表示方法を設定します。

コントラスト〈M321〉

サブディスプレイの明るさとコントラストを変更します。

1 待受画面で[●][3][2][1]

2 [◎]でサブディスプレイの明るさとコントラストを選択 ▶ [●]（決定）

［1］～［5］の5種類の組み合わせから選択します。

照明時間〈M322〉

サイドキー操作後のサブディスプレイのバックライト点灯時間を設定します。

1 待受画面で[●][3][2][2]

2 点灯時間を選択 ▶ [●]（決定）

［2秒］／［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］から選択します。

■ お知らせ

- オープンポジションからクローズポジションへ本体を閉じた場合、サブディスプレイのバックライトは約２秒間点灯します。本体を閉じた場合の照明時間は変更できません。

ニュースフラッシュテロップ表示〈M323〉

ニュースフラッシュ受信時にサブディスプレイにニュースフラッシュテロップを表示する／しないを設定します。

1 待受画面で[●][3][2][3]

2 ［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ [●]（決定）

照明〈M33〉

メインディスプレイの各画面の照明の点灯時間を設定します。設定時間によって、電池の消耗に影響します。

■ ご注意

- 照明点灯をOFFに設定することはできません。
- 画面表示時間設定（→P.320）よりも長く設定された場合、画面表示時間設定で設定された時間が優先されます。

■ お知らせ

- EZテレビ（ワンセグ）／デジタルラジオを視聴中は、照明設定に関係なく、視聴終了まで点灯します。

通常画面〈M331〉

1 待受画面で[●][3][3][1]

2 点灯時間を選択

［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］から選択します。

3 [●]（決定）

メール画面〈M332〉

1 待受画面で[●][3][3][2]

以降の操作は、「通常画面〈M331〉」の手順２からをご参照ください。

EZweb画面〈M333〉

1 待受画面で[●][3][3][3]

以降の操作は、「通常画面〈M331〉」の手順２からをご参照ください。

文字表示設定〈M34〉

各種機能で使用する文字のサイズ／書体／太さを設定します。

文字サイズ〈M341〉

画面に表示する文字サイズを設定します。

1 待受画面で[●][3][4][1]

2 ［入力文字］／［メール表示］／［EZweb表示］／［アドレス帳］から、文字サイズを変更する機能を選択 ▶ [●]（選択）

文字サイズを選択したときに画面にサンプルが表示され、確認できます。
それぞれで選択できる文字サイズは次のとおりです。

項目	設定
入力文字	［極小］／［小］／［中］／［大］／［極大］から選択
メール表示	［極小］／［小］／［中］／［大］から選択
EZweb表示	［極小］／［小］／［中］／［大］／［極大］から選択
アドレス帳	［小］／［中］を選択

3 [●]（決定）

文字書体〈M342〉

画面に表示する文字書体を設定します。

1 待受画面で●3 4 2

2 ［通常］／［POP］を選択 ▶ ●（決定）

文字太さ〈M343〉

画面に表示する文字の太さを設定します。

1 待受画面で●3 4 3

2 ［細］／［普通］／［太］から選択 ▶ ●（決定）

ご注意

- 文字色によっては、文字の太さが変わる場合があります。
- 文字の太さを設定しても、EZweb接続先サイトでは適応されません。また、EZアプリ、PCサイトビューアー、Hello Messenger、au Music Playerなどは、文字が細く表示されます。

時報〈M35〉

時報の［ON］／［OFF］を設定します。［ON］に設定した場合は、お知らせする時刻と音色／音量／鳴動時間を設定します。時報の鳴動時刻（毎時ちょうど）は［00時］～［23時］から選択できます。

時報を設定する

例：９時、12時、17時に時報を鳴らす

1 待受画面で●3 5 ▶［ON］を選択 ▶ ●（決定）

［時刻設定］／［時報音］／［音量］／［鳴動時間］をそれぞれ設定します。項目を設定するごとにこの画面に戻り、📖（保存）で設定を保存できます。

2 ［時刻設定］を選択 ▶ ●（選択）

3 ［09時］を選択 ▶ ●（選択）▶［12時］を選択 ▶ ●（選択）▶［17時］を選択 ▶ ●（選択）▶ アプリ（完了）

◎で選択項目を移動します。●（選択／解除）でチェックのON／OFFを切り替えます。

4 ［時報音］を選択 ▶ ●（選択）▶ パターンを選択 ▶ ●（決定）

選択した状態でアプリ（再生）を押すと、再生音が確認できます。

5 ［音量］を選択 ▶ ●（選択）▶ ◎で音量を調節 ▶ ●（決定）

［サイレント］／［1］～［5］の５段階／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択します。選択した状態でアプリ（再生）を押すと、再生音が確認できます。

6 ［鳴動時間］を選択 ▶ ●（選択）▶ ダイヤルキーで時間を変更 ▶ ●（決定）

7 時報設定画面で📖（保存）

設定した時刻になると

時報音が鳴り、ランプが点灯して時刻をお知らせします。●（停止）を押すと時報音を止めることができます。

ご注意

- 時報は待受画面のみで鳴動します。操作中や、電源が入っていない場合には鳴動しません。
- ［音量］が［サイレント］に設定された場合は、時報が［ON］に設定されていても時報音は聞こえません。
- マナーモード設定中は、時報が［ON］に設定されていても時報音は聞こえません。
- Task以外の任意のキーを押しても、時報音を止めることができます。

TV自動出力設定〈M36〉

データフォルダの一覧画面で、データ選択時に自動的にテレビ出力するかどうかを設定します。TV出力ケーブルをW51SHに接続した状態で、テレビ出力可能なフォト、ムービーなどのデータを選択するときに有効となります。EZテレビ（ワンセグ）の録画データを選択時は、自動切り替えはできません。テレビ出力するにはペアを押してください。（→P.270）

1 待受画面で●3 6

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）

プライバシー〈M4〉

プライバシーを守るために、W51SHの操作をロックしたり、特定の着信を自動的に拒否するなどの設定をします。



セキュリティロック〈M41〉

他人から無断で使用されるのを防ぐために、ロックNo.を入力しないと操作ができないように設定します。また、ロックNo.も設定できます。

オートロック〈M411〉

電源を入れるたびにオートロックが［ON］になり、ロックを解除するまで操作ができなくなる無断使用防止機能です。

1 待受画面で[●][4][1][1]

2 ［ON］を選択 ▶ [●]（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

再ロック設定画面が表示されます。

4 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ [●]（決定）

［ON］にした場合は、ロック解除して操作を行ったあと10秒以上経つと、自動的にオートロックが［ON］に切り替わります。［OFF］の場合は、次回電源を入れ直すまでロックは解除されたままになります。

オートロックを一時解除するには、任意のキーを押してからロックNo.（→P.15）を入力します。

■ お知らせ

- オートロック中は、電源を切る／ダイヤルキーを押す／緊急発信（「110」、「118」、「119」）へのダイヤル発信のみが可能です。
- オートロック中も、着信した電話に応答／応答保留／着信音量調節操作ができます。

遠隔オートロック〈M412〉

W51SHを紛失した場合などに、特定の電話からW51SHへ電話をかけて着信を繰り返すことによりW51SHを他人が使えないように遠隔操作でオートロックをかけることができます。

遠隔オートロックをかけるための電話番号を登録する

遠隔オートロックを利用するには、オートロックをかけるための電話番号の登録が必要です。電話番号を登録するには、次の操作を行います。

1 待受画面で[●][4][1][2]

2 ［ON］を選択 ▶ [●]（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

4 設定を確認または変更

設定項目は次のとおりです。

項目	概要
指定時間	オートロックを［ON］にするために必要な回数の着信を認識するための制限時間を指定（1～10分で設定）
着信回数	オートロックを［ON］にするために［指定時間］内に着信させる回数を指定（3～10回で設定）
番号リスト※	遠隔オートロックを行うことができる電話番号を登録（最大3件まで登録可能） ［直接入力］／［アドレス帳引用］／［プロフィール引用］／［着信履歴］／［発信履歴］／［公衆電話］から選択

※ [クリア/メモ]でメニューに戻ります。

5 設定完了後に[アプリ]（完了）

■ お知らせ

- 番号リストに［公衆電話］を選択した場合は、電話番号の入力は必要ありません。

機能設定

遠隔オートロックをかける

例：指定時間を３分、着信回数を５回に設定

1 **［番号リスト］に登録した電話から、３分以内に５回、W51SHへ発信**

遠隔オートロックがかかります。

■ お知らせ

- 登録されている電話番号からの着信は個別にカウントされます。
- 遠隔オートロックを作動させるには、発信番号を通知してW51SHへ電話をかけてください。
- 遠隔オートロックをかける操作中に、W51SHで着信を受けた場合、着信を拒否をした場合、お留守番サービスに転送された場合も１回としてカウントされます。
- 次の場合は、着信カウントがリセットされます。
  - ・指定時間内に着信回数を満たさなかった場合
  - ・電源を切っている場合
  - ・機能リセット（→P.327）、オールリセット（→P.328）を行った場合
  - ・遠隔オートロックの設定を変更した場合
  - ・遠隔オートロックをOFFにした場合
- 着信転送サービスのうち、話中転送、フル転送が設定されている場合は、オートロックは作動しません。
- W51SHの電源を切っている場合、圏外にある場合、圏内でも電波が弱いところにある場合、電波OFFモードが［通話・メール停止］に設定されている場合は、遠隔オートロックが作動しません。

遠隔オートロックを解除する

遠隔オートロックを解除するには、本体のオートロック解除（→P.323）を行うか、または遠隔オートロック設定で［OFF］への切り替えを行います。

1 **待受画面で[●][4][1][2]**

オートロックがかかった状態で操作をする場合は、操作の前にロックNo.を入力します。

2 **遠隔オートロック画面で［OFF］を選択▶[●]（決定）**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**

ロックNo.変更〈M413〉

ロックNo.を変更します。指定できるのは、4～8桁の任意の数字です。組み合わせは0000～99999999です。

1 **待受画面で[●][4][1][3]**

2 **［変更する］を選択▶[●]（決定）**

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **現在のロックNo.を入力▶[●]（決定）**

現在使用しているロックNo.を入力します。

4 **新しいロックNo.を入力▶[●]（決定）**

新しくロックNo.として使用したい番号を入力します。

5 **新しいロックNo.を再入力▶[●]（決定）**

新ロックNo.確認画面で再度手順４と同じ番号を入力します。

6 **ロックNo.変更確認画面で［変更する］を選択▶[●]（決定）**

■ ご注意

- ロックNo.をお忘れになると、各種操作ができなくなります。ロックNo.変更の際は、ロックNo.の管理に十分ご注意ください。

アクセス制限〈M42〉

EZwebなどへのアクセスや各種操作をロックNo.なしではできないように制限します。

ダイヤル発信制限〈M421〉

アドレス帳に登録されたデータと、緊急発信（「110」「118」「119」へのダイヤル）以外の発信を制限します。
同時に、アドレス帳の登録・修正、アドレス帳の外部機器・microSDカードからの取り込み、vCard形式のデータの登録も制限します。
制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●][4][2][1]

2 [ON]／[OFF]を選択 ▶ [●]（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

アドレス帳制限〈M422〉

閲覧、登録、修正、削除などのアドレス帳に関連するすべての操作を制限します。スピードダイヤル、速メール（→P.87）も制限されます。

制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。また、［ON］の場合に、着信時に相手を表示する／しないを設定します。

1 待受画面で[●][4][2][2]

2 [ON]／[OFF]を選択 ▶ [●]（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

［ON］の場合は、着信時相手表示の設定画面が表示されます。着信時に相手を表示する場合は［ON］を、しない場合は［OFF］を選択します。

メール制限〈M423〉

メールに関連する操作全般を制限します。[✉]からの操作、外部機器・microSDカードからのメールの取り込み、速メール（→P.87）も制限されます。

制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●][4][2][3]

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）の手順2からをご参照ください。

EZweb制限〈M424〉

EZwebに関連する操作全般を制限します。[EZ]からの操作、インターネットへのアクセス、EZweb経由で行う設定も制限されます。

制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●][4][2][4]

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）の手順2からをご参照ください。

EZアプリ制限〈M425〉

EZアプリに関連する操作全般を制限します。

制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●][4][2][5]

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）の手順2からをご参照ください。

ハロー制限〈M426〉

Hello Messengerに関連する操作全般を制限します。

制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●][4][2][6]

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）の手順2からをご参照ください。

シークレット〈M427〉

他人に知られたくないアドレスデータ、タスク、スケジュールを非表示にすることができます。

1 待受画面で[●][4][2][7]

2 ［表示する］／［表示しない］を選択 ▶ [●]（決定）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

設定	シークレット設定されたデータの表示
表示する	通常のデータと同様に表示
表示しない	メール／電話の着信時：名前が非表示になり、電話番号や差出人（メールアドレス）で表示 スケジュールデータ：タスク／スケジュール一覧で非表示

3 ロックNo.を入力 ▶ [●]（決定）

シークレットモードが設定されます。

ご注意

- シークレット機能を使用するには、各アドレスデータ、タスク、スケジュールごとに、シークレット設定を［ON］に設定しておく必要があります。

PCサイトビューアー制限〈M428〉

PCサイトビューアーの利用を制限します。制限を有効にするには、設定画面で［ON］を選択します。

1 待受画面で[●]4 2 8

以降の操作は、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）の手順2からをご参照ください。

着信拒否〈M43〉

着信を自動的に拒否したい電話番号を設定します。迷惑電話などの防止に役立ちます。

指定番号〈M431〉

アドレス帳、番号入力などで指定した電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で[●]4 3

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶[●]（決定）

3 ［指定番号］を選択▶[●]（選択）

4 ［ON／OFF設定］を選択▶[●]（選択）

5 設定項目を選択

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

6 [●]（決定）

指定番号設定画面へ戻ります。続けて拒否設定する電話番号を指定します。

7 ［指定番号一覧］を選択▶[●]（選択）

8 番号を登録する項目を選択▶[●]（選択）

番号入力方法選択画面が表示されます。［直接入力］／［アドレス帳引用］／［プロフィール引用］／［着信履歴］／［発信履歴］から選択します。

9 入力方法を選択▶[●]（決定）

詳しくはP.86をご参照ください。

非通知〈M432〉

電話番号を通知していない着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で[●]4 3

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶[●]（決定）

3 ［非通知］を選択▶[●]（選択）

4 設定項目を選択▶[●]（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ1	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
拒否メッセージ2	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

公衆電話〈M433〉

公衆電話からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で[●]4 3

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 ロックNo.を入力▶[●]（決定）

3 ［公衆電話］を選択▶[●]（選択）

4 設定項目を選択▶[●]（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

通知不可能〈M434〉

電話番号を通知できない電話機からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 **待受画面で[●][4][3]**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**

3 **［通知不可能］を選択▶[●]（選択）**
以降の操作は、「公衆電話〈M433〉」（→P.326）の手順4からをご参照ください。

アドレス帳登録外〈M435〉

アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 **待受画面で[●][4][3]**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**

3 **［アドレス帳登録外］を選択▶[●]（選択）**

4 **設定項目を選択▶[●]（決定）**
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断
簡易留守メモ	簡易留守メモに設定
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否

全解除〈M436〉

すべての着信拒否設定を解除します。

1 **待受画面で[●][4][3]**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**

3 **［全解除］を選択▶[●]（選択）**

お知らせ

- 全解除を行っても、着信拒否指定電話番号は削除されず、リスト自体はそのまま保持されます。

ハロー着信制限〈M44〉

［ON］に設定すると、アドレス帳に登録されていない相手からのHello Messengerを着信しません。

1 **待受画面で[●][4][4]**

2 **［ON］／［OFF］を選択▶[●]（決定）**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**

リセット〈M45〉

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。リセットを行った際に変更される設定値については、P.409をご参照ください。

ご注意

- リセットを行う場合は、十分に充電を行い、絶対に途中で電池パックを外さないでください。
- 設定値やメモリ内容などは、リセット前の状態には戻せません。大切な情報はリセットする前に控えをとっておいてください。

お知らせ

- リセットを行っても、microSDカードのデータは削除されません。

機能リセット〈M451〉

各機能の設定値をリセットします。

1 **待受画面で[●][4][5][1]**
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

2 **ロックNo.を入力▶[●]（決定）**
「リセットしますか？」の確認画面が表示されます。

3 **［はい］を選択▶[●]（決定）**
リセットされます。

メモリリセット〈M452〉

アドレス帳、EZアプリ（［EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）などの登録されているデータを削除します。

1 **待受画面で●452**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.327）の手順2からをご参照ください。

EZアプリリセット〈M453〉

EZアプリに関する設定値をリセットします。また、EZアプリ（[EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）を削除します。

1 **待受画面で●453**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.327）の手順2からをご参照ください。

オールリセット〈M454〉

ロックNo.と割込通話設定を除くすべての設定値をリセットします。また、アドレス帳、EZアプリ（[EZアプリを探そう！］と［EZアプリ設定］を除く）などの登録されているデータを削除します。

1 **待受画面で●454**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.327）の手順2からをご参照ください。

学習内容・単語リセット〈M455〉

変換辞書の学習内容、登録された単語を初期化します。

1 **待受画面で●455**

ロックNo.入力画面が表示されます。以降の操作は、「機能リセット〈M451〉」（→P.327）の手順2からをご参照ください。

発信者番号通知〈M46〉

W51SHから電話をかけるときの、発信者番号の通知方法を設定します。［ON］に設定した場合は、電話をかけた相手に電話番号が通知されます。

1 **待受画面で●46**

2 **［ON］／［OFF］を選択▶●（決定）**

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の設定を変更するときは十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されます。
- 「発信番号表示サービス」（→P.382）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を［ON］に設定しても相手に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

お知らせ

- 発信者番号通知を［OFF］に設定しても、Cメールを送信したときには発信者番号が通知されます。
- アドレス帳ごとに「186」や「184」が設定されている場合は、発信者番号通知はその設定を優先します。
- 電話番号の前に「184」や「186」を付けて電話をかけると、発信者番号通知の設定にかかわらず、電話番号を通知する（186）／しない（184）を設定して発信することができます。

PINコード設定〈M47〉

PINコードとは、au ICカードで使用する暗証番号です。PINコードには、PIN1コード、セキュリティ PINコード、署名PINコードの3つがあります。PINコード設定では、PIN1コード／セキュリティ PINコード変更や、［入力必要］／［入力不要］の設定、署名PINコードの変更をします。



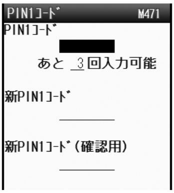
PINコード変更〈M471〉

各種PINコードをお客様の必要に応じて変更します。新しいコードに変更するには、旧PINコードの入力が必要となります。

PIN1コードを変更する

PIN1コードは、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために使用されます。入力要否設定（→P.330）を設定することで、電源を入れるたびにPIN1コードを入力しないと使用できないように設定することができます。

1 待受画面で●471▶［PIN1コード］を選択▶●（選択）



2 ［PIN1コード］を選択▶現在のPIN1コードを入力

4～8桁の現在のPIN1コードを入力します。画面には、入力した数字が「¥」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

3 ［新PIN1コード］を選択▶新しいPIN1コードを入力

4～8桁の数字で指定します。0～9の数字が入力できます。¥や#は入力できません。

4 ［新PIN1コード（確認用）］を選択▶新しいPIN1コードをもう一度入力

手順3で入力したものと同じ数字を入力します。

5 ●（決定）

認証が行われ、「PIN1コード変更しました」という画面が表示されます。

ご注意

- PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、［入力要否設定］を［入力必要］に設定してください。

ご注意

- PIN1コードの入力を［入力必要］に設定すると、電源を入れるたびにPIN1コードの入力が必要になり、正しいPIN1コードが入力されるまで、W51SHでの通話などの操作が一切行えなくなります。
- PIN1コードの入力を連続3回間違えると、コードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

セキュリティPINコードを変更する

セキュリティPINコードは、電子証明書（au証明書）のダウンロード／更新／送出を行う場合に必要となるものです。セキュリティPINコードは変更できます。

1 待受画面で●471▶［セキュリティPINコード］を選択▶●（選択）

2 ［セキュリティPINコード］を選択▶現在のセキュリティPINコード番号を入力

4～8桁の現在のセキュリティPINコードを入力します。画面には、入力した数字が「¥」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

3 ［新セキュリティPINコード］を選択▶新しいセキュリティPINコードを入力

4～8桁の数字で指定します。0～9の数字が入力できます。¥や#は入力できません。

4 ［新セキュリティPINコード（確認用）］を選択▶新しいセキュリティPINコードをもう一度入力

手順3で入力したものと同じ数字を入力します。

5 ●（決定）

認証が行われ、「セキュリティPINコード変更しました」という画面が表示されます。

お知らせ

- セキュリティPINコードとPIN1コードは、お買い上げ時は同じ番号「1234」が設定されていますが、それぞれを別の番号へ変更できます。

署名PINコードを変更する

署名PINコードは、デジタル署名が必要な場合に使用されます。署名PINコードは、証明書によって異なりますが、それぞれ変更することができます。

1 **待受画面で■[4][7][1]▶［署名PINコード］を選択▶■（選択）**

2 **変更する証明書発行元を選択▶■（選択）**

署名PINコードを変更する証明書発行元を選択します。署名PINコード変更画面が表示されます。

3 **［署名PINコード］を選択▶現在の署名PINコードを入力**

４～８桁の現在の署名PINコードを入力します。画面には、入力した数字が「＊」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

4 **［新署名PINコード］を選択▶新しい署名PINコードを入力**

４～８桁の数字で指定します。０～９の数字が入力できます。＊や＃は入力できません。

5 **［新署名PINコード（確認用）］を選択▶新しい署名PINコードをもう一度入力**

手順４で入力したものと同じ数字を入力します。

6 **■（決定）**

認証が行われ、「署名PINコード変更しました」という画面が表示されます。

入力要否設定〈M472〉

入力要否設定は、各種操作を行うときにPINコードの入力を必要とする／しないを設定する機能です。

ご注意

- PINコードの入力を連続３回間違えると、コードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

PIN1要否設定

W51SHの電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要とする／しないを設定します。

1 **待受画面で■[4][7][2]▶［PIN1コード］を選択▶■（選択）**

2 **［入力必要］／［入力不要］を選択**

必要に応じて、どちらかを選択します。それぞれの内容は次のとおりです。

項目	結果
入力必要	W51SHの電源を入れたときにPIN1コードの入力が必要（正しいPIN1コードが入力されるまで、電話機能を利用できない）
入力不要	W51SHの電源を入れたときにPIN1コードの入力が不要

3 **■（選択）**

4 **PIN1コードを入力▶■（決定）**

現在のPIN1コードを入力します。画面には、入力した数字が「＊」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

お知らせ

- PIN1コードを［入力必要］に設定した場合は、W51SHの電源を入れたときに、PIN1コード認証が必要となります。

セキュリティ PINコード要否設定

電子証明書のダウンロード／更新／送出時にセキュリティ PINコードの入力を必要とする／しないを設定します。

1 **待受画面で■[4][7][2]▶［セキュリティ PINコード］を選択▶■（選択）**

セキュリティ PINコード要否設定画面が表示されます。

2 **［入力必要］／［入力不要］を選択**

必要に応じて、どちらかを選択します。それぞれの結果は次のとおりです。

項目	結果
入力必要	電子証明書のダウンロード／更新／送出をするときに、セキュリティ PINコードの入力が必要
入力不要	電子証明書のダウンロード／更新／送出をするときに、セキュリティ PINコードの入力が不要

3 **■（選択）**

セキュリティ PINコード入力画面が表示されます。

4 **セキュリティPINコードを入力▶ ◉（決定）**

現在のセキュリティPINコードを入力します。画面には、入力した数字が「¥」で表示されますので、入力間違いにはご注意ください。

PINコードのロック解除

PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードは、入力を連続で3回間違えるとPINコードがロックされて、操作が不可能になります。
PINコードロックを解除するには、PINロック解除コードが必要になります。

PIN1コード／セキュリティPINコード用PINロック解除コード

PIN1コードのPINロック解除と、セキュリティPINコードのロック解除を行うコードは共通です。また、このロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されています。

署名PINコード用ロック解除コード

署名PINコードは、署名を行う証明書によって異なります。発行元にお問い合わせください。

PINコードのロックを解除する

PINコードがロックされると、PINロック解除コード画面が表示されます。次のように操作し、ロックを解除してください。

1 **［PINロック解除コード］を選択▶ ロック解除コードを入力**

2 **［新PIN1コード］を選択▶ 新しいPINコードを入力**

解除するコードにより、［新セキュリティPINコード］または［新署名PINコード］が表示されます。それぞれ4～8桁の番号を入力します。

3 **［新PIN1コード（確認用）］を選択▶ 新しいPINコードを入力**

手順2で入力したものと同じ番号を入力します。

4 **◉（決定）**

「PINロック解除コード認証しました」という画面が表示されます。

ご注意

- PINコードがロックされると、電源を入れ直すなどしてもすぐにPINロック解除コード画面が表示され、ロック解除するまでW51SHの操作が行えません。
- ロック解除後は、ロックを解除するときに設定した、新しいPINコードをお使いください。以前のPINコードを入力しても認識されません。
- PINロック解除コードの入力を10回連続で間違えると、操作ができなくなります。
  - ・PIN1コード、セキュリティPINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  - ・署名PINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、各署名用証明書の発行元へお問い合わせください。

証明書設定〈M48〉

au ICカードに保存されている情報の表示と管理のために使用する設定です。通常のご利用時には、設定を変更する必要はありません。

au証明書取得〈M481〉

EZwebへ接続し、au ICカードにau証明書をダウンロードします。

1 **待受画面で◉ 4 8 1**

2 **項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ダウンロード	au証明書を新たにダウンロード
利用規約	利用者規約を表示

3 **◉（選択）**

操作実行の確認画面が表示されます。

4 **◉（はい）**

セキュリティPINコード入力画面が表示されます。

5 **セキュリティPINコードを入力▶ ◉（決定）**

au証明書が取得されます。

■お知らせ

- セキュリティPINコードの入力要否設定を［入力不要］に設定した場合（→P.330）は、セキュリティ PINコードの入力は必要ありません。

証明書表示〈M482〉

au ICカードに保存されている証明書の一覧と内容を表示します。

1 待受画面で●482

au ICカードに保存されている証明書一覧が表示されます。

2 内容表示する証明書を選択 ▶ ●（選択）

証明書のシリアル番号、発行者などの詳細情報が表示されます。

■ご注意

- au ICカード内に証明書データが存在しない場合は、手順１を行ったあとで「証明書がありません」という画面が表示されます。

送出確認設定〈M483〉

au ICカードに保存されている証明書を外部に送出するときに確認画面を表示する／しないを設定します。

1 待受画面で●483

2 ［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）

ルート認証局〈M484〉

ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。無効に設定した証明書は使用できなくなります。

1 待受画面で●484

au ICカードに保存されている証明書情報が表示されます。

2 設定を変更する証明書を選択 ▶ ☐（無効）または☐（有効）

［有効］に設定されていたものは［無効］に、［無効］に設定されていたものは［有効］に変更されます。

■お知らせ

- Security Passとは
Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
参考
・利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大４枚の利用者証明書を格納することができます。
・ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN =(Common Name) 識別名
O =(Organization) 会社名
C =(Country) 国名
有効期限=au証明書の有効期間は２年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

ユーザー補助〈M5〉

W51SHの操作を補助する設定です。



設定状況確認〈M51〉

［設定］の主な機能の設定状況を一覧で確認します。

1 待受画面で●51

設定項目が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ●（選択）

詳細が一覧で表示されます。

文字入力設定〈M52〉

単語登録や定型文の登録／編集、文字入力方法の切り替えなどを行います。

ユーザー辞書〈M521〉

よく使用する文章や単語を登録すると、変換候補に表示させることができます。ユーザー辞書については、P.74をご参照ください。

ダウンロード辞書〈M522〉

EZwebからお好みの用途にあった辞書をダウンロードし、利用するかどうかを設定できます。ダウンロード辞書については、P.75をご参照ください。

定型文編集〈M523〉

お買い上げ時にあらかじめ登録されている内容を使用するだけでなく、自分で作成した文章を定型文として使用できます。定型文の編集については、P.74をご参照ください。また、定型文の使いかたについては、P.71をご参照ください。

入力設定〈M524〉

文字の入力方式と入力予測を設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
入力方式	かな入力	ダイヤルキーを押すと、かな方式で日本語を入力
	2タッチ入力	2タッチ入力で日本語を入力
入力予測	近似予測変換	［ON］／［OFF］で使用を切り替え
	連携予測変換	［ON］／［OFF］で使用を切り替え

入力方式を切り替える

1 待受画面で● 5 2 4 ▶［入力方式］を選択▶●（選択）

2 ［かな入力］／［2タッチ入力］を選択▶●（決定）

設定が変更され、入力設定画面へ戻ります。

入力予測の使用を切り替える

［近似予測変換］または［連携予測変換］を使用する／しないを設定します。

1 待受画面で● 5 2 4 ▶［入力予測］を選択▶●（選択）

2 ［近似予測変換］／［連携予測変換］を選択▶●（選択）

選択した予測機能の［ON］／［OFF］選択画面が表示されます。

3 ［ON］／［OFF］を選択▶●（決定）

■お知らせ

- 文字入力画面で（メニュー）を押しても、［近似予測変換］、［連携予測変換］、［入力方式切替］を選択することができます。

電波OFFモード〈M53〉

電波の送受信を停止する機能です。電波OFFモードが［通話・メール停止］の間は、ディスプレイに が表示され、電波の送受信に関連する操作が行われると、通信できないことをメッセージでお知らせします。

1 待受画面で● 5 3

2 ［通話・メール停止］／［通話・メール可能］を選択▶●（決定）

自動時刻補正〈M54〉

正しい日付と時刻を保つための機能です。［自動補正］に設定すると、自動的に日時を修正します。
常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。

1 待受画面で● 5 4

2 ［自動補正］／［手動設定］を選択▶●（決定）

［自動補正］を選択した場合は、設定が完了します。［手動設定］を選択した場合は、手順3へ進みます。

3 **ダイヤルキーで日時を設定 ▶ ● （決定）**

■ ご注意

- ［手動設定］に変更すると、ケータイアップデートの予約（→P.371）がされていた場合は、手順3の画面のあとで、設定を解除する確認画面が表示されます。［はい］を選択して●（決定）を押すと、予約が解除され、手動設定が完了します。［いいえ］を選択した場合は、自動時刻補正の変更をせずに、ユーザー補助画面へ戻ります。

■ お知らせ

- 自動時刻補正が［自動補正］の場合は、電源を入れたとき、圏外から圏内へ移動したとき、1日1回0時のタイミングで時刻の自動補正が行われます。また、［手動設定］から［自動補正］に変更した直後にも、時刻補正を行います。
- 圏外やau ICカード未装着では、時刻の自動補正は行われません。
- 電池パックを外して再度取り付けた場合、電源を入れたときに時刻が正しく表示されないことがあります。

番号付加設定〈M55〉

プレフィックスや市外局番メモリの登録を行います。

プレフィックス設定〈M551〉

プレフィックスとは、電話番号の前にあらかじめ登録した番号を付加する機能です。
プレフィックスに使用する登録名と番号を編集します。登録件数は5件、1件あたり10桁まで入力できます。

1 **待受画面で●5 5 1**

2 **一覧で登録する項目を選択 ▶ アプリ（編集）**

選択した項目へプレフィックス番号を登録します。項目に表示させる登録名を入力する画面が表示されます。

3 **登録名を入力 ▶ ●（決定）**

4 **登録番号を入力 ▶ ●（登録）**

■ お知らせ

- 登録件数は最大5件、うち4件は登録名と番号が編集可能です。登録番号1には、au国際電話サービス（005345）が登録されており、編集できません。

市外局番メモリ〈M552〉

市外局番メモリによくかける地域の市外局番を登録しておくと、電話番号を入力するときに市外局番を省略することができます。
市外局番メモリが登録されている場合、市内局番から番号を入力して発信キーを押すと、登録された市外局番が自動的に付加されて発信します。

1 **待受画面で●5 5 2**

2 **［ON］を選択 ▶ ●（決定）**

3 **0から始まる市外局番を入力 ▶ ●（決定）**

次回からは指定した市外局番を省略してダイヤルできます。

エニーキーアンサー〈M56〉

着信時に応答するキーを設定します。
［ON］に設定すると、着信時に発信キー以外のキーを押しても応答できます。
［OFF］に設定すると、発信キーを押したときのみ応答できます。

1 **待受画面で●5 6**

2 **［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）**

通話中クローズ〈M57〉

通話中に本体を閉じたときの動作を設定します。

1 **待受画面で●5 7**

2 **項目を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
終話	通話を終了
ミュート	通話を継続し、送話音声を消音する（再度本体を開くと通話再開）

3 ●（決定）

ケータイアップデート〈M58〉

W51SHの機能をEZweb経由で最新の状態にします。詳しくは、「ケータイアップデートの利用」（→P.368）をご参照ください。

画面回転動作設定〈M59〉

待受画面でW51SHをサイクロイドポジションへ切り替えたときに起動する機能を設定します。

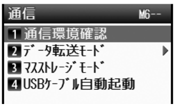
1 待受画面で● 5 9

2 機能を選択 ▶ ●（決定）

［何も起動しない］／［au Media Tuner起動］／［フォトカメラ起動］／［ムービーカメラ起動］から選択します。

通信〈M6〉

W51SHと外部機器とのデータ送受信に関する設定を行います。
W51SHでは、電源が入った状態で外部機器とデータの送受信を行うデータ転送モードと、本体が電波OFFの状態で本体メモリをストレージとして利用するマスストレージモードの2種類の通信方法があります。外部機器との接続については、「パソコンに接続する」（→P.180）、「データ転送モード」（→P.359）をご参照ください。



通信環境確認〈M61〉

W51SHの通信環境を調査し、状況を表示します。

1 待受画面で● 6 1

通信可能な場所にいた場合は、パケット通信中の最大通信速度が表示されます。

お知らせ

- 通信速度は、2.4Mbpsまたは144kbpsのどちらかになります。圏外の場合や「電波OFFモード」を［通話・メール停止］に設定している場合は、表示できません。電波OFFモードについては、P.333をご参照ください。

データ転送モード〈M62〉

W51SHと外部機器とを接続してデータ転送を行います。転送できるデータの種類や送受信前の準備については、P.359をご参照ください。

ご注意

- 著作権付きファイルなど、一部のデータは外部機器へ送信ができません。

ファイル送信

W51SHのファイルを接続先の外部機器へ送信します。

1 待受画面で● 6 2 ▶［ファイル送信］を選択 ▶ ●（選択）

データフォルダが表示されます。

2 データ一覧画面から送信するファイルを選択 ▶ ●（選択）

3 送信方法を選択

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	ファイルを1件のみ送信
全件送信	すべてのファイルを送信

4 ●（決定）

送信可能な外部機器へ送信されます。

お知らせ

- データ転送中に転送を中止するには、アプリ（中止）を押します。

機能設定

ファイル受信

接続先の外部機器のファイルをW51SHで受信します。

1 **待受画面で●[6][2]▶［ファイル受信］を選択▶●（選択）**

外部接続機器内のデータ一覧が表示されます。

2 **受信するデータを選択▶●（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件受信	ファイルを1件のみ受信
選択受信	複数のファイルを選択し、まとめて受信
全件受信	すべてのファイルを受信

3 **受信方法を選択▶●（選択）**

［1件受信］を選択した場合は選択したファイルがW51SHで受信されます。［選択受信］を選択した場合は手順4へ進みます。［全件受信］を選択した場合は手順6へ進みます。

4 **ファイル選択画面で受信するファイルを選択▶●（選択）**

選択されたリストには☑が表示されます。●（解除）を押すと、選択が解除されます。受信するファイルをすべて選択するまで手順4を繰り返します。

5 **選択画面で[アプリ]（完了）**

6 **［はい］を選択▶●（決定）**

選択したファイルがW51SHで受信されます。

お知らせ

- データ転送中に転送を中止するには、[アプリ]（中止）を押します。

PIMデータ送信

W51SHのアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータを接続先の外部機器へ送信します。

1 **待受画面で●[6][2]▶［PIMデータ送信］を選択▶●（選択）**

2 **送信するPIMデータの種類を選択**

［アドレス帳］／［スケジュール帳］／［タスクリスト］から選択します。

3 **●（選択）**

選択した種類のPIMデータを全件送信することを確認する画面が表示されます。

4 **［はい］を選択▶●（決定）**

選択したPIMデータが外部機器へ送信されます。

ご注意

- シークレットデータは送信されません。

お知らせ

- データ転送中に転送を中止するには、[アプリ]（中止）を押します。

PIMデータ受信

接続先の外部機器のアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータをW51SHで受信します。

1 **待受画面で●[6][2]▶［PIMデータ受信］を選択▶●（選択）**

2 **受信するPIMデータの種類を選択**

［アドレス帳］／［スケジュール帳］／［タスクリスト］から選択します。

3 **●（選択）**

選択した種類のPIMデータを全件受信することを確認する画面が表示されます。

4 **［はい］を選択▶●（決定）**

選択したPIMデータがW51SHで受信されます。

お知らせ

- データ転送中に転送を中止するには、[アプリ]（中止）を押します。

マスストレージモード〈M63〉

USBケーブルでW51SHとパソコンなどを接続し、本体のmicroSDカード内に保存されているデータをパソコンから読み書きできる状態に設定します。

1 待受画面で●63

マスストレージモードに切り替えることを確認する画面が表示されます。

2 USBケーブルを接続

3 ［はい］を選択▶●（決定）

USBケーブルのパソコンからの取り外し方法、マスストレージモード利用時のご注意については、P.182をご参照ください。

■ ご注意

- マスストレージモード使用中は電波OFFモード（→P.333）となり、着信、メール受信などはできません。
- マスストレージモード使用中はキーを押しても「接続先機器で通信を終了してからUSBケーブルを抜いてください」という画面が表示され、W51SHでの操作は行えません。

USBケーブル自動起動〈M64〉

待受画面表示時に、USBケーブルで外部機器と接続したときに、データ転送モードとマスストレージモードのどちらを優先するかを設定します。

1 待受画面で●64

2 ［データ通信／転送モード］／［マスストレージモード］／［接続のたびに選択］から選択▶●（決定）

［接続のたびに選択］を選択した場合は、どちらの通信をするか、待受画面でUSBケーブルを接続するたびに選択することができます。

ネットワーク〈M7〉

ネットワークを経由して受けることができる特別な電話番号（ネットワーク特番）を呼び出すための機能です。サービスの詳しい説明については、「auネットワークサービス」（→P.372）をご参照ください。
通話を開始すると、サービスへ接続します。
ネットワーク画面から呼び出すことができるメニューは次のとおりです。



項目	参照ページ
留守伝言再生	P.374
留守番開始1	P.373
留守番開始2	P.373
留守番停止	P.373
応答内容変更	P.375
英語ガイダンス	P.377
日本語ガイダンス	P.377
割込通話開始	P.381
割込通話停止	P.381

プロフィール〈M0〉

プロフィールには、お客様の情報を登録できます。また、プロフィールに登録された情報は、メール送信時の送信者情報などに利用されます。

1 待受画面で[●][0]

アドレス帳とよく似た構成になっています。［基本］／［詳細］の２つのタブがあります。



表示される項目は次のとおりです。

	項目	備考
基本	名前	最大で全角12文字（半角24文字）まで入力可能
	よみ	最大で半角24文字まで入力可能
	電話番号１	お持ちのW51SHの電話番号を表示（変更不可）
	電話番号種別１	「携帯」に自動設定（変更不可）
	電話番号２／３	最大36桁／２種類まで登録可能
	電話番号種別２／３	電話番号分類を選択
	Eメール１	お客様のW51SHのEメールアドレス（自動的に表示）
	Eメールアドレス種別１	「携帯」に自動設定（変更不可）
	Eメール２／３	最大で半角64文字／２種類まで登録可能
	Eメールアドレス種別２／３	Eメールアドレス分類を選択
	ICCID※	お客様のW51SHに挿入されているau ICカード識別番号を表示（変更不可）
詳細	画像	最大256KBまでの画像を１件登録可能
	着信画像表示	登録電話番号からの着信に着信画像を表示する／しないを選択
	住所	最大で全角40文字（半角80文字）まで入力可能
	GPS情報	GPSの情報を入力
	誕生日	［設定なし］／年月日を入力
	星座	［設定なし］／13星座から選択
	血液型	［設定なし］／［A型］／［B型］／［O型］／［AB型］から選択
	メモ	最大で全角40文字（半角80文字）まで入力可能

※ 編集時は表示されません。

2 プロフィール画面で[メニュー]（メニュー）▶［編集］を選択▶[●]（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力▶[●]（決定）

4 変更する項目を選択▶[●]（選択）

項目選択時に［詳細］タブに切り替える場合は、[○]を使用します。

5 情報を入力▶[アプリ]（登録）

お知らせ

- プロフィール画面で[アプリ]（赤外線）を押すと、赤外線通常送信でプロフィールを送信することができます。（→P.361）

機能設定

便利な機能

相手の声をスピーカーで聞くには

通話中の相手の声をスピーカーから聞くことができます。

1 通話中に[アプリ]（ハンズフリー）を押す

相手の声がスピーカーから聞こえます。もう一度[アプリ]（解除）を押すと、元に戻ります。

よく使う機能や設定のすばやい呼び出し方法

ショートカットメニューに機能を登録すると、通常はメインメニューから何回かキーを押して操作しなければ起動できない機能を、待受画面からすばやく呼び出すことができます。

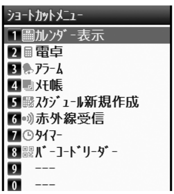
ショートカットメニューの利用

お買い上げ時に登録されている機能は次の8つの項目です。
カレンダー表示／電卓／アラーム／メモ帳／スケジュール新規作成／赤外線受信／タイマー／バーコードリーダー

ショートカットメニューから機能を呼び出す

1 待受画面で[ショートカット]

ショートカットメニューが表示されます。操作を行わずに画面を閉じるには、[電源]／[クリア/メモ]／[ショートカット]のいずれかを押します。



2 呼び出す機能を選択 ▶ [●]（選択）

登録されている機能が起動します。
未登録の項目を選択すると、新規登録となります。

■ お知らせ

- 待受画面で[1]～[9]、[0]を長押ししても、該当する機能を呼び出すことができます。

ショートカットメニューを追加する

ショートカットメニューには最大10件まで登録できます。ショートカットメニューに登録できる機能は次のとおりです。

カテゴリ		登録できる機能名
アドレス帳		アドレス帳新規作成
		アドレス帳閲覧
Eメール		Eメール新規作成
		デコレーションメール作成
		Eメール受信ボックス
		Eメール送信ボックス
		新着メール問合せ
Cメール		Cメール新規作成
		Cメール受信ボックス
		Cメール送信ボックス
データフォルダ		全データ
		ユーザーフォルダ
		ムービーフォルダ
		フォトフォルダ
		LISMO
		サウンド
設定		設定メニューのM0、M1～M7、M#（「機能設定一覧」についてはP.306を参照）
ツール		赤外線受信
		アラーム
		タイマー
		メモ帳
		電卓
		お小遣い帳
		フォトミキサー
カレンダー		カレンダー表示
		スケジュール新規作成
		タスクリスト新規作成
		タスクリスト一覧
EZサービス	EZweb	画面メモリスト
		お気に入りリスト
		URLダイレクト入力
	EZナビ	EZナビウォーク
		EZ助手席ナビ
		安心ナビ位置確認
		安心ナビエリア通知
		EZナビサイトへ接続

カテゴリ		登録できる機能名
EZサービス	ショッピング&オークション	ショッピング&オークション
		au Shopping Mall
		au オークションへ接続
		au Recordsへ接続
		au Bookへ接続
	EZブック	EZ Book Land!へ接続
		EZブック一覧へ接続
		ブックフォルダ
	EZアプリ	バーコードリーダー
		EZ Game Street!
		EZアプリを探そう!
		EZアプリフォルダ
PCサイトビューアー		PCサイトビューアー
TV／ラジオ	EZテレビ	EZテレビ・チャンネルリスト※
	デジタルラジオ	デジタルラジオ・チャンネルリスト※
	EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラスメニュー
		Myチャンネル
		マルチフォルダ
		番組ガイドに接続
		お知らせ
		EZチャンネルプラス設定

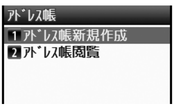
※EZテレビ・デジタルラジオのチャンネルを登録するには、あらかじめau Media Tunerを起動してチャンネル設定しておくことが必要です。

ショートカットメニューを登録する

1 **ショートカットメニューが表示された状態で未登録の項目を選択 ▶ ◉（新規）**

2 **追加したい項目のカテゴリを選択 ▶ ◉（選択）**

3 **登録する機能名を選択**



アドレス帳を選択した場合

4 **◉（決定）**

■ お知らせ

- ショートカットメニューに機能を登録すると、待受画面にアイコンが表示されます。アイコンを表示しないように設定することもできます。（→P.319）

ショートカットメニューを変更する

ショートカットメニューに登録されている機能を選択して回（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューから行える操作は次のとおりです。

項目	概要	
上書追加	登録済みの項目に新しいショートカット項目を上書き（登録されている機能を選択した状態で回（メニュー）▶［上書追加］を選択 ▶ 新規に追加する項目のカテゴリを選択 ▶ ◉（選択）▶ 追加する機能を選択 ▶ ◉（決定）を押す）	
削除	1件削除	機能を1件削除
	選択削除	複数の機能を選択し、まとめて削除
	全件削除※	すべての機能を削除
並べ替え	機能の表示順を並べ替え	

※全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

Task barの利用

Task barから、操作中に別の機能や設定を、すばやく呼び出すことができます。

Task barを起動する

1 **他の機能を操作中に Task**

Task barが表示されます。



2 **◎で項目を選択 ▶ ◉（起動）**

選択した機能に切り替わります。Task barで起動した機能を終了するときに、Task または クリア/メモ を押すと、機能を呼び出す前の画面に戻ります。電源を押すと、待受画面に戻ります。

便利な機能

■ ご注意

- EZweb通信中やPCサイトビューアー通信中などにTask barを起動すると、通信が中断される場合があります。
- Task barでグレー表示されている機能は、呼び出すことができません。
- 待受画面／メインメニュー／ショートカットメニュー／EZニュースフラッシュ／電話番号入力画面を表示中は、Task barは表示できません。
- 手順１でTaskを長押しすると、プライベートフィルタの設定／解除となりますので、ご注意ください。

■ お知らせ

- 呼び出した機能によっては、機能設定後、自動的に呼び出し元の機能画面へ戻るものもあります。

Task barが利用可能な機能

「呼び出し元」機能利用中に、「呼び出し先」に記載した機能をTask barを使用し呼び出すことができます。

呼び出し元＼呼び出し先	au Music Player	au Media Tuner	EZ・FM	カレンダー	アドレス帳	プロフィール	シークレット設定	Eメール	Cメール	メモ帳	電卓	タスクリスト	データフォルダ	Myボイス	お小遣い帳	microSD	マナー設定	サポートブック
アドレス帳	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発着信履歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通話中	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×
Eメール	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cメール	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データフォルダ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○
microSD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○
EZweb	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PCサイトビューアー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カレンダー	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
タスクリスト	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
メモ帳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
アラーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電卓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
お小遣い帳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
EZアプリ	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
EZチャンネルプラス	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
au Music Player	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
お気に入り	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
EZナビウォーク	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
Myスポット	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
au Media Tuner	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
EZ・FM	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○
録画予約実行中	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×

■お知らせ

- Task barを呼び出すことができる機能であっても、操作の状況によっては起動できない場合もあります。
- Task barで呼び出した機能から連携して、さらに別の機能を呼び出すことはできません。
- カメラ／Hello Messenger／画像編集／EZwebの一部機能が動作中／音声再生中／データフォルダからの各種データ再生（LISMOフォルダデータを除く）／EZムービーのストリーミング再生中／au Media Tunerの録画中／ケータイアップデート中は、Task barは表示されません。
- 着うたフル®／ビデオクリップをダウンロード中に電話の着信があった場合は、Task barが無効となることがあります。

Task barに表示される機能を変更する

Task barに表示される機能を並べ替えたり、表示の設定をすることができます。

1 **Task barを表示した状態で□（メニュー）**

サブメニューが表示されます。選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
並べ替え	Task barに表示される機能アイコンの表示順を変更
アイコン表示設定	アイコンの表示／非表示を選択
初期化	Task barの設定をお買い上げ時の状態へ戻す

Task barアイコンを並べ替える

1 **Task barを表示した状態で□（メニュー）▶［並べ替え］を選択▶●（選択）**

並べ替え画面が表示されます。

2 **移動する項目を選択▶●（選択）▶◎で移動先を指定▶●（実行）**

項目が移動します。続けて複数の機能を並べ替える場合は、手順2を繰り返します。

3 **□（完了）**

アイコン表示の設定をする

Task barに表示される機能アイコンを設定します。選択した機能アイコンのみをTask barに表示します。

1 **Task barを表示した状態で□（メニュー）▶［アイコン表示設定］を選択▶●（選択）**

2 **表示させる機能名を選択▶●（選択）**

すでにチェックが入っている場合は、●（解除）を押すと、選択が解除されます。

3 **設定完了後に□（完了）**

□を押した場合は、設定を行わずに画面を閉じます。

Task barを初期化する

Task barの設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

1 **Task barを表示した状態で□（メニュー）▶［初期化］を選択▶●（選択）**

確認画面が表示されます。

2 **［はい］を選択▶●（決定）**

アイコン設定などが初期化されます。

クイックメニューの利用

待受画面でダイヤルキーを押して●を押すとクイックメニューが表示され、一覧から項目を選択して機能を呼び出すことができます。あらかじめ入力しておいた数字と連携した状態で機能を呼び出すことができます。クイックメニューから呼び出せる機能と、呼び出し時に入力できる数値の条件は次のとおりです。

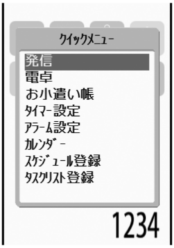
呼び出す機能	入力数値
発信	1桁以上の数字（電話発信を開始）0～99はスピードダイヤルになります。（→P.56）
電卓	1～12桁の数字（電卓画面に数字が入力済みの状態で起動）
お小遣い帳	1～6桁の数字（数字を入力済みの明細選択画面を起動）
タイマー設定	01～99の数字（タイマー設定画面を起動）
アラーム設定	0000～2359の4桁の数字（時：分とみなしアラーム一覧画面を起動）

呼び出す機能	入力数値
カレンダー	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.346）
スケジュール登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.349）
タスクリスト登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.354）

例：電卓をクイックメニューから起動

1 **待受画面で[1][2][3][4]を入力 ▶ [●]（クイック）**

クイックメニューが表示されます。



2 **［電卓］を選択 ▶ [●]（選択）**

電卓画面に「1234」が入力された状態で、電卓が呼び出されます。

電卓

12桁までの足し算／引き算／掛け算／割り算ができます。パーセント計算／メモリ計算／税額計算もできます。

電卓の起動

電卓を起動します。

1 **待受画面で[●] ▶ ［ツール］を選択 ▶ [●]（選択）**

ツール選択画面が表示されます。

2 **［電卓］を選択 ▶ [●]（選択）**

電卓画面が表示されます。



3 **数字や計算式を入力**

各キーで入力できる数字や計算記号は次のとおりです。

キー操作	操作内容
[1]～[9]、[0]	各数字を入力
[*]	小数点を入力
[#]	＋／－を付加（キーを押すたびに切り替え）
[左]	＋（加算）
[右]	－（減算）
[上]	×（乗算）
[下]	÷（除算）
[●]	＝
[アプリ]	％（パーセント計算）
[文字]	CM（メモリを消去）
[電話帳]	M+（メモリに加算）
[http://]	RM（メモリを表示）
[ペア]	消費税計算
[クリア/メモ]	C.CE（クリア）

4 **[●]（＝）**

入力した数式の計算結果が表示されます。

■ お知らせ

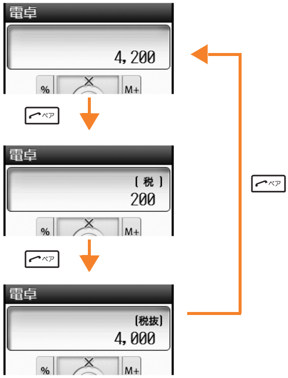
- [*]を長押しすると、計算結果をメモリにコピーできます。
- [アプリ]を長押しすると、計算結果をお小遣い帳に登録できます。

消費税の計算

電卓に設定されている税率で、消費税計算を行います。

1 数字を入力し[ペア]

[ペア]を押すたびに、「税込み」→「税額」→「税抜き」→「税込み」（元の数字）の順で計算結果を表示します。



■ お知らせ

- 電卓画面で[ペア]を長押しすると税率入力画面が表示され、税率の設定を変更できます。

操作方法の確認

基本的な操作方法や、メニューの内容を画面上で確認できます。

サポートブックの利用

1 待受画面で[Task]

サポートブックが表示されます。

2 項目を選択 ▶ [●]

選択した内容の解説が表示されます。

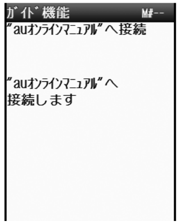
■ お知らせ

- サポートブックのデータをデータフォルダから削除した場合は、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

ガイドの利用

1 待受画面で[●][#]

ガイド機能が表示されます。メインメニューから［設定］を選択し、［ガイド機能］を選択しても、ガイド機能を起動できます。



2 [文字]／[http://]でメニューを移動

サイドキーの誤操作の防止（キーロック）

本体を閉じている状態で誤操作を起こさないように、サイドキーをロックします。

1 待受画面で、[●]を長押し

ロックを解除するときは、もう一度[●]を長押しします。

■ お知らせ

- サイドキーロック中も、本体を閉じた状態で利用できる機能は次のとおりです。
  - ・音声着信時の簡易留守メモ起動／着信拒否
  - ・Eメール／Cメールなどの受信音を停止
  - ・アラーム／タイマーなどの鳴動停止
- 本体を開いているときは、ロック中でもサイドキーは機能します。

時刻／日付の設定（自動時刻補正）

自動的に日時を修正します。常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。
設定方法については、「自動時刻補正〈M54〉」（→P.333）をご参照ください。

便利な機能

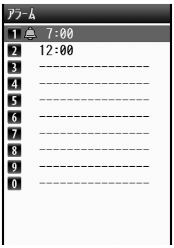
指定した時刻へお知らせ（アラーム）

アラームは、指定した時刻にアラーム音を鳴らす機能です。
アラームには、最大10件登録できます。アラーム音は、お買い上げ時に設定されているアラーム音以外に、着信音などの効果音、データフォルダに保存された着うたフル®／サウンド／ボイス／ムービーデータ／ケータイアレンジによる設定も可能です。

アラームの表示

1 待受画面で● ▶［ツール］を選択 ▶ ●（選択）▶［アラーム］を選択 ▶ ●（選択）

アラーム一覧画面が表示されます。



ご注意

- アラームを設定し、電源が切れていた場合、アラーム時刻に自動的に電源が入り、アラームが鳴ります。通知後も電源は入ったままです。

アラームの編集

1 アラーム一覧画面で●（編集）

初めて起動したときは、アラーム設定が１件も登録されていません。空白のリストを選択して●（編集）を押します。すでに登録されている項目を編集することもできます。

2 アラーム設定画面で項目を選択 ▶ ●（編集）

アラームに登録できる項目は次のとおりです。

項目	概要
時刻	アラームの時刻（24時間制）
繰り返し	アラームを繰り返し鳴らす日付を［毎日］／［月～金］／［月～土］／［休祝日以外］／［曜日指定］／［なし］から選択
アラーム名	アラームの設定内容を表示（最大で全角10文字まで）
アラーム音	［オリジナル］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択 ケータイアレンジが設定されている場合は、［ケータイアレンジ］▶［ケータイアレンジに従う］も選択可能※1
音量	［サイレント］／［1］～［5］／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択
スヌーズ※2	［ON］／［OFF］を選択
鳴動時間	２～59秒の範囲で設定
通知画像	アラーム通知時の表示画像を設定
バイブレータ	［ON］／［OFF］を選択 （振動パターンは固定）
アラーム優先※3	マナーモードを設定中にアラーム時刻となった場合、アラームを優先して鳴らす／鳴らさないを選択

※　お買い上げ時は「休祝日以外」は祝日以外の月～土曜日にアラームが鳴ります。土曜日にアラームが鳴らないようにするには、カレンダーで休日設定（→P.348）を変更してください。

※1　［OFF（一括設定解除）］を選択すると、ケータイアレンジの設定が解除されます。

※2　スヌーズの間隔は、１～５分の範囲で設定できます。また、スヌーズ回数は、１～５回の範囲で設定できます。

※3　アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

3 各項目編集後にアラーム設定画面で📧（保存）

アラームが設定されると、アラーム一覧画面に🔔が表示されます。設定した時刻にアラームが鳴ります。
アラームは●（停止）を押すと止めることができます。

お知らせ

- スヌーズとは、アラーム時刻から指定時間おきに、再度お知らせのアラームを鳴らす機能です。
- スヌーズを解除するには、クリア/メモを長押しします。本体を閉じている場合は▭を長押しします。

アラームの解除

1 **アラーム一覧画面で解除するアラームを選択 ▶ [アプリ]（解除）**

🔔が消えます。

スケジュール

W51SHのカレンダー機能と連携して、予定を管理することができます。

カレンダーの表示

スケジュールは、主にカレンダーから編集します。

1 **待受画面で[●] ▶［カレンダー］を選択 ▶ [●]（選択）**

カレンダーが表示されます。



クイックメニューからカレンダーを表示する

待受画面で数字を入力し、クイックメニューから［カレンダー］を選択すると、日付を指定してカレンダーを表示できます。

例：12月25日の予定を見る場合

1 **待受画面で[1][2][2][5] ▶ [●]（クイック）**

クイックメニューが表示されます。

2 **クイックメニューで［カレンダー］を選択 ▶ [●]（選択）**

クイックメニューで［カレンダー］を選択すると、指定した日付のカレンダーが表示されます。

■ お知らせ

- 待受画面で指定できる日付の入力方法は次のとおりです。

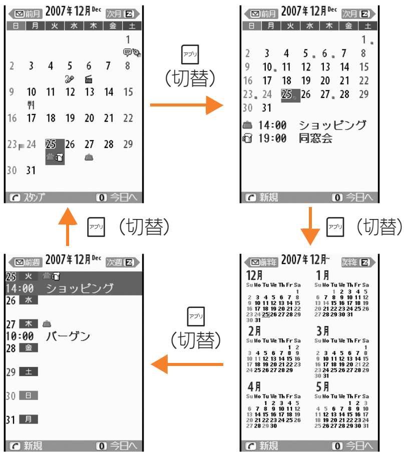
入力桁数	入力値	表示する画面
1桁	0	今日のカレンダー
4桁	0101～1231	指定された日付のカレンダー（MM月DD日）
6桁	000101～991231	指定された年月日のカレンダー（YY年MM月DD日）
8桁	20000101～20991231	指定された年月日のカレンダー（YYYY年MM月DD日）

カレンダー表示の切り替え

カレンダーの表示方法は、6ヶ月／1ヶ月（セル&アイコン）／1ヶ月（スケジュール一覧表示）／週間／1日から選択できます。

1 **カレンダー画面で[アプリ]（切替）**

[アプリ]を押すたびに表示方法が切り替わります。



2 **[✣]で日付を選択 ▶ [●]**

選択した日付の1日表示に切り替わります。



お知らせ

- カレンダーを起動したときの表示方法は、最後にカレンダーを表示していたときと同じものになります。
- クイックメニュー（→P.342）でカレンダーを起動したときは１ヶ月表示になります。

カレンダーで使用できるキー操作

カレンダーを表示中に使用できるキー操作とその内容は次のとおりです。

表示方法	キー操作	操作内容
１ヶ月	[文字]	１つ前の月を表示
	[http://]	１つ後の月を表示
	[↑]	１週間戻る
	[↓]	１週間進む
	[→]	１日進む
	[←]	１日戻る
	[0]	今日の日付に移動
６ヶ月	[文字]	６ヶ月前を表示
	[http://]	６ヶ月先を表示
	[↑]	１週間戻る
	[↓]	１週間進む
	[→]	１日進む
	[←]	１日戻る
	[0]	今日の日付に移動
１週間	[文字]	１つ前の週を表示
	[http://]	１つ後の週を表示
	[↑]	１日戻る
	[↓]	１日進む
	[→]	選択
	[←]	１つ前の画面に戻る
	[0]	今日の日付に移動
１日	[文字]	前日を表示
	[http://]	翌日を表示
	[↑]	カーソルを上へ移動
	[↓]	カーソルを下へ移動
	[→]	選択
	[←]	１つ前の画面に戻る

カレンダーの機能

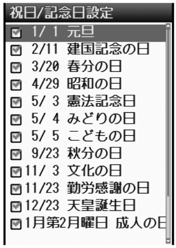
カレンダーでは、日付の確認と休日／祝日／記念日／誕生日を登録／表示できます。登録されたスケジュールとタスクも表示します。

祝日／記念日を設定する

お買い上げ時は、日本の祝日（2007年２月現在）があらかじめ登録されています。ご自分で記念日や祝日を追加して登録できます。

1 **カレンダー画面で[メニュー]（メニュー）▶［祝日／記念日設定］を選択▶[●]（選択）**

あらかじめ登録済みの祝日一覧が表示されます。



2 **[メニュー]（メニュー）▶［新規登録］を選択▶[●]（選択）**

祝日／記念日設定の、新規作成画面が表示されます。

3 **［日付］を選択▶[●]（選択）**

4 **［日付指定］を選択▶[●]（選択）**

祝日／記念日を設定する日付をダイヤルキーで指定し、[●]（決定）を押します。

5 **［名称］を選択▶[●]（選択）**

文字入力画面が表示されます。

6 **祝日／記念日名を入力▶[●]（決定）**

祝日／記念日設定画面へ戻ります。

7 **［休日指定］を選択▶[●]（選択）▶［ON］／［OFF］を選択▶[●]（決定）**

祝日／記念日設定画面へ戻ります。

8 **祝日／記念日設定画面で[アプリ]（登録）**

祝日／記念日が登録されます。登録できる祝日／記念日は、最大30件までです。

お知らせ

- 手順４で［曜日指定］を選択すると、特定の曜日を祝日／記念日に設定することができます。

休日表示を変更する

任意の曜日／日付を、休日として設定できます。

1 **カレンダー画面で日付を選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［休日設定］を選択 ▶ ⊙（選択）**

休日設定画面が表示されます。

2 **設定方法を選択**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
当日のみ	選択した日を休日に設定
毎週	選択した日と同じ曜日を休日に設定
期間設定	指定した日付の期間をすべて休日に設定

3 **⊙（決定）**

休日に設定された日が、赤い文字で表示されます。

お知らせ

- 登録できる休日は、50件までです。

曜日の表示色を変更する

各曜日の表示色を変更します。

1 **カレンダー画面で⊡（メニュー）▶［曜日色変更］を選択 ▶ ⊙（選択）**

2 **曜日を選択 ▶ ⊙（選択）▶ 表示色を選択 ▶ ⊙（決定）**

［ブラック］／［レッド］／［グリーン］／［ブルー］／［ピンク］／［パープル］／［オレンジ］から選択します。

3 **手順２を繰り返し、各曜日の表示色を設定 ▶ アプリ（登録）**

設定した表示色に変更されます。

誕生日を表示する

アドレス帳（→P.76）とプロフィール（→P.338）内のデータから、誕生日を表示します。

1 **カレンダー画面で⊡（メニュー）▶［誕生日表示］を選択 ▶ ⊙（選択）**

誕生日表示設定画面が表示されます。

2 **［ON］を選択 ▶ ⊙（決定）**

アドレス帳とプロフィールに登録された誕生日に、🎂と名前がカレンダーに表示されます。

お知らせ

- シークレット設定されたアドレスの誕生日は表示されません。

スケジュールの表示

登録されているスケジュールは、カレンダー画面に表示されます。



スケジュール一覧を表示する場合は、次の操作を行います。

1 **カレンダー画面で⊡（メニュー）▶［スケジュール一覧］を選択 ▶ ⊙（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］を選択 ▶ ⊙（選択）**

スケジュール一覧画面が表示されます。



全件表示画面



分類別表示画面

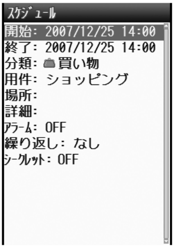
それぞれの表示方法については次のとおりです。

項目	概要
全件表示	登録されているスケジュール全件を一覧表示（一覧には、1件につき1行の内容だけ表示され、開始日時／分類アイコン／用件のみを表示）
分類別表示	登録されているスケジュールを分類アイコン別に一覧表示

［全件表示］と［分類別表示］は、📋（メニュー）から切り替えることができます。

2 **全件表示画面または分類別表示画面で、スケジュールを選択 ▶ ⦿（選択）**

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。



録画予約／視聴予約を確認する

EZテレビ（ワンセグ）やデジタルラジオの録画予約／視聴予約を確認できます。

1 **待受画面で⦿ ▶［ツール］を選択 ▶ ⦿（選択）▶［カレンダー］を選択 ▶ ⦿（選択）**

2 **📋（メニュー）▶［スケジュール一覧］を選択 ▶ ⦿（選択）▶［分類別表示］を選択 ▶ ⦿（選択）**

3 **⊙で📺／📺／📺／📻タブを選択**

録画予約（本体）／録画予約（SD）／視聴予約（EZテレビ（ワンセグ））／視聴予約（デジタルラジオ）のスケジュール一覧が表示されます。

スケジュール登録／録画予約／視聴予約

スケジュール、録画予約、視聴予約は合わせて最大500件まで登録できます。
スケジュールに登録できる項目は次のとおりです。

スケジュール登録の場合

項目	概要
開始	スケジュールの開始日時を設定
終了	スケジュールの終了日時を設定
分類	分類アイコンを選択
用件	スケジュールの用件を入力（最大で全角20文字（半角40文字）まで）
場所	場所を入力（最大で全角20文字（半角40文字）まで）
詳細	スケジュール詳細を入力（最大で全角40文字（半角80文字）まで）
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定
日時※1	アラームを鳴らす日時を設定
音※1	アラーム音の種類を設定
音量※1	アラーム音量を設定
アラーム鳴動時間	アラームの鳴る時間を表示
バイブレータ※1	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※1※2	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え
繰り返し	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合の繰り返し単位を設定（［毎日／［毎週］／［毎月］／［毎年］から選択。繰り返さない場合は、［なし］を選択）
繰り返し回数	繰り返しを設定した場合に回数を設定（2～99から指定）
シークレット	［ON］に設定するとシークレットモードが［表示する］のときにスケジュールを表示、［OFF］に設定すると、シークレットモードにかかわらずスケジュールを表示

※1 アラームを［ON］にしたときのみ設定可能です。
※2 アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

録画予約の場合

項目	概要
開始	録画開始日時を設定
終了	録画終了日時を設定
分類	録画予約／視聴予約を切り替え※1
番組名	番組名を設定
チャンネル	チャンネルを選択
保存先	［本体］／［microSD］を選択
録画設定※2	録画予約を実行するかどうかの設定
日時	アラームの鳴る日時を表示
音	アラームの音の種類を設定
音量	アラーム音量を設定
アラーム鳴動時間	アラームの鳴る時間を表示
バイブレータ	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※3	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え
繰り返し	［毎日］／［毎週］／［なし］から選択
繰り返し回数※4	繰り返しを設定した場合に回数を設定（2～99から指定）

※1 予約済みスケジュールを編集するときのみ切り替え可能です。
※2 録画設定を［OFF］に設定すると、録画は行われません。［ON］に設定すると、アラームが鳴り、録画が行われます。
※3 アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。
※4 繰り返しを［毎日］／［毎週］にしたときのみ設定可能です。

■お知らせ

- 録画予約の実行についてはP.273をご参照ください。
- EZテレビ（ワンセグ）を予約録画準備中、予約録画中の着信音は、各種設定とは異なる場合があります。

視聴予約の場合

項目	概要
開始	視聴開始日時を設定
終了	視聴終了日時を設定
分類	録画予約／視聴予約を切り替え※1
番組名	番組名を設定
チャンネル	［EZテレビ（ワンセグ）］／［デジタルラジオ］を選択したあと、チャンネルを選択
アラーム	アラームを設定
日時	視聴開始の何分前にアラームを鳴らすかを設定
音	アラームの音の種類を設定
音量	アラーム音量を設定
アラーム鳴動時間	アラームの鳴る時間を表示
バイブレータ	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※2	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え

※1 予約済みスケジュールを編集するときのみ切り替え可能です。
※2 アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

1 **待受画面で● ▶［カレンダー］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **⊡（メニュー）▶［新規登録］を選択 ▶ ●（選択）▶［スケジュール］／［録画予約スケジュール］／［視聴予約スケジュール］から選択 ▶ ●（選択）**

3 **項目を選択 ▶ ●（選択）▶ 文字や数値を入力 ▶ ●（決定）**

複数の項目を編集する場合は、手順3を繰り返します。

4 **［アプリ］（登録）**

スケジュールの編集

登録済みのスケジュールは、カレンダー画面またはスケジュール一覧画面から変更できます。

1 **カレンダー画面で⊡（メニュー）▶［スケジュール一覧］を選択 ▶ ●（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **スケジュールを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［編集］を選択 ▶ ●（選択）**

スケジュール編集画面が表示されます。編集画面の内容は、新規登録画面と同じです。

3 **編集画面で各項目を編集 ▶ [アプリ]（登録）**

上書き確認画面で［はい］を選択すると、スケジュール内容が変更されます。

視聴予約・録画予約の変更

EZテレビ（ワンセグ）の視聴予約を録画予約に、録画予約を視聴予約に変更することができます。

1 **視聴予約または録画予約のスケジュールを選択 ▶ [メニュー]（メニュー）［編集］を選択 ▶ [●]（選択）**

2 **[メニュー]（切替）**

スケジュールの機能

スケジュール一覧画面で[メニュー]（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
新規登録	スケジュールを新規登録
編集	選択中のスケジュールを編集
Eメールへ添付	スケジュールをEメールへ添付
データフォルダへコピー	スケジュールデータをデータフォルダへコピー
microSDへコピー	スケジュールデータをmicroSDカードへコピー
赤外線通常送信	スケジュールデータを赤外線で送信（→P.361）
削除	スケジュールデータの削除
シークレット一時解除	シークレット設定の一時解除
分類別表示※1	分類別表示画面へ切り替え
全件表示※2	全件表示画面へ切り替え

※1　全件表示画面でのみ表示されます。
※2　分類別表示画面でのみ表示されます。

スケジュールをEメールへ添付する

vCalendar形式に変換したスケジュールファイルを、Eメールに添付します。

1 **スケジュール一覧画面で[メニュー]（メニュー）**

添付するスケジュールが1件の場合は、あらかじめ添付するスケジュールを選択してから操作します。

2 **［Eメールへ添付］を選択 ▶ [●]（選択）**

3 **添付方法を選択 ▶ [●]（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件添付	スケジュールを1件のみ添付
選択添付	複数のスケジュールを選択し、まとめて添付 スケジュールを選択したあと[アプリ]（完了）
期間添付	スケジュールの開始日付と終了日付を指定して添付
全件添付※	すべてのスケジュールを添付

※ 全件添付を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 **確認画面で［はい］を選択 ▶ [●]（決定）**

スケジュールデータが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。Eメールの送信方法については、P.86をご参照ください。

スケジュールに含まれるデータの操作

登録済みのスケジュールの詳細に含まれたEメールアドレス、電話番号、URLから機能を呼び出すことができます。

Eメールアドレス

メール作成画面を表示します。

1 **スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択 ▶ [●]（選択）▶ Eメールアドレスを選択 ▶ [●]（メール）**

送信Eメール作成画面に移動します。

電話番号

電話をかけたり電話番号が設定されたCメール作成画面を表示します。

1 **スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択 ▶ [●]（選択）▶ 電話番号を選択 ▶ [●]（選択）**

メニューが表示され、電話の発信とCメール作成を選択できます。

URL

EZwebへ接続します。

1 **スケジュール詳細表示画面で［詳細］を選択 ▶ [●]（選択）▶ URLを選択 ▶ [●]（ジャンプ）**

スケジュールをデータフォルダやmicroSDへコピーする

スケジュールデータを、vCalendar形式で本体のデータフォルダやmicroSDカードへ保存できます。

1 スケジュール一覧画面で◫（メニュー）

コピーするスケジュールが1件の場合は、あらかじめコピーするスケジュールを選択してから操作します。

2 ［データフォルダへコピー］を選択 ▶ ●（選択）

microSDカードへコピーする場合は［microSDへコピー］を選択します。

3 コピー方法を選択 ▶ ●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー	選択したスケジュールを1件のみコピー
選択コピー	複数のスケジュールを選択し、まとめてコピー スケジュールを選択したあと▭（完了）
期間コピー	スケジュールの開始日付と終了日付を指定してコピー
全件コピー※	すべてのスケジュールをコピー

※全件コピーを行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）

スケジュールがコピーされます。

■ お知らせ

- スケジュールを送信する場合、アラーム鳴動条件については、コピーされません。

スケジュールを赤外線通信で送信する

赤外線通信を使用して、vCalendar形式のスケジュールデータを外部機器へ送信できます。詳しくは、「赤外線常送信で送信する」（→P.361）をご参照ください。

スケジュールを削除する

スケジュールが不要になった場合や、登録済みのスケジュールが500件に達して新しいスケジュール登録ができなくなった場合などに、不要なスケジュールを削除します。

1 スケジュール一覧画面で◫（メニュー）

削除するスケジュールが1件の場合は、あらかじめ削除するスケジュールを選択してから操作します。

2 ［削除］を選択 ▶ ●（選択）

3 削除方法を選択 ▶ ●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択したスケジュールを1件のみ削除
選択削除	複数のスケジュールを選択し、まとめて削除 スケジュールを選択したあと▭（完了）
期間削除	スケジュールの開始日付と終了日付を指定して削除
全件削除※	すべてのスケジュールを削除

※全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）

スケジュールが削除されます。

■ ご注意

- 繰り返しが設定されているスケジュールを1件削除または選択削除しようとした場合は、手順4で「繰り返しデータがあります 削除しますか？」という画面が表示されます。［はい］を選択して●（決定）を押すと、スケジュールが削除されます。

シークレットを一時解除して表示する

シークレット設定が［ON］に設定されているスケジュールは、通常はスケジュール一覧画面やカレンダーに表示されません。シークレット一時解除をすると、カレンダーやスケジュール一覧に表示されます。

1 スケジュール一覧画面やカレンダー画面で◫（メニュー）

2 ［シークレット一時解除］を選択 ▶ ● （選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ● （決定）

シークレットを一時解除した旨の確認画面が表示され、シークレット設定が解除されたスケジュールが表示されます。

お知らせ

- カレンダーを終了すると、シークレット一時解除も終了します。シークレット設定されたスケジュールは、次回のスケジュール一覧画面では表示されません。

タスクリスト

宿題や用事、買い物リストなどをタスクとして登録し、期限に合わせてアラームなどでお知らせします。登録したタスクはカレンダー内に表示されます。

タスクリストの表示

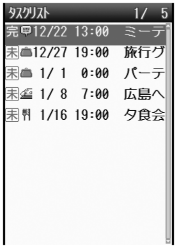
タスクリストを表示します。

1 待受画面で ● ▶［カレンダー］を選択 ▶ ● （選択）

カレンダーが表示されます。

2 カレンダー画面で ▣ （メニュー） ▶［タスクリスト一覧］を選択 ▶ ● （選択） ▶［全件表示］／［分類別表示］／［状態別表示］から選択 ▶ ● （選択）

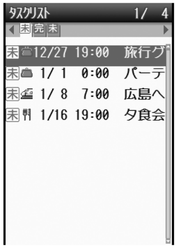
タスクリスト一覧画面が表示されます。



全件表示画面



分類別表示画面



状態別表示画面

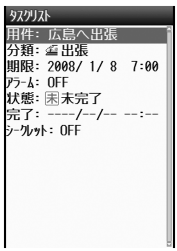
それぞれの表示方法については次のとおりです。

項目	概要
全件表示	登録されているタスク全件を一覧表示（一覧には、１件につき１行の内容だけ表示され、タイトル／分類アイコン／日時などを表示）
分類別表示	登録されているタスクを分類アイコン別に一覧表示
状態別表示	登録されているタスクをタスクの状態別に表示（未 未完了、完 完了、未 期限切れ未完了）

［全件表示］、［分類別表示］、［状態別表示］は、▣ （メニュー）から切り替えることができます。

3 全件表示画面／分類別表示画面／状態別表示画面で、タスクを選択 ▶ ● （選択）

選択したタスクの詳細画面が表示されます。



■お知らせ

- 待受画面で数字を入力して[●]を押し、クイックメニューから［タスクリスト登録］を選択すると、日付を指定してタスクリストが表示できます。待受画面で有効な日付の入力方法は次のとおりです。

入力桁数	入力値	表示する画面
1桁	0	今日のタスクリストの新規登録画面
4桁	0101～1231	指定された日付のタスクリスト登録画面（MM月DD日）
6桁	000101～991231	指定された年月日のタスクリスト登録画面（YY年MM月DD日）
8桁	20000101～20991231	指定された年月日のタスクリスト登録画面（YYYY年MM月DD日）

タスクの登録

タスクリストは、最大100件まで登録できます。
タスクに登録できる項目は次のとおりです。

項目	概要
用件	最大で全角20文字（半角40文字）まで入力可能（絵文字も使用可能）
分類	分類アイコンを選択
期限	タスクの期限を年月日と時刻で設定
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定
日時※1	アラームを鳴らす日時を設定
音※1	アラーム音の種類を設定
音量※1	アラーム音量を設定
アラーム鳴動時間	アラームの鳴る時間を表示
バイブレータ※1	［ON］／［OFF］で切り替え（振動パターンは固定）
アラーム優先※1※2	マナーモード設定時にアラームを優先する／しないを［ON］／［OFF］で切り替え
状態	タスクの状態を表示／設定
完了	タスクの完了した年月日と時刻を入力
シークレット	［ON］に設定するとシークレットモードが［表示する］のときにタスクを表示、［OFF］に設定すると、シークレットモードにかかわらずタスクを表示

※1　アラームを［ON］にしたときのみ設定可能です。
※2　アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

1 タスク一覧画面で[メニュー]（メニュー）▶［新規登録］を選択▶[●]（選択）▶［タスクリスト］を選択▶[●]（選択）

新規登録画面が表示されます。

2 項目を選択▶[●]（選択）▶文字や数値を入力▶[●]（決定）

複数の項目を編集する場合は、手順2を繰り返します。

3 [アプリ]（登録）

■お知らせ

- カレンダー画面で[メニュー]を押して［新規登録］を選択し、［タスクリスト］を選択して[●]を押しても、新規登録を行うことができます。

アラームを設定した場合

アラーム設定を［ON］にした場合、あらかじめ設定した日時にアラームが鳴ります。

タスクの編集

登録済みのタスクを編集して、登録された内容を変更できます。

1 タスク一覧画面でタスクを選択▶[メニュー]（メニュー）▶［編集］を選択▶[●]（選択）

タスク編集画面が表示されます。編集画面の内容は新規登録画面と同じです。

2 編集画面で各項目を編集▶[アプリ]（登録）

上書き確認画面で［はい］を選択すると、タスク内容が変更されます。

タスクリストの機能

タスク一覧画面で[メニュー]（メニュー）を押すと、サブメニュー項目が表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
新規登録	タスクの新規登録
編集	選択中のタスクの編集
Eメールへ添付	タスクデータをEメールへ添付
データフォルダへコピー	タスクデータをデータフォルダへコピー

項目	概要
microSDへコピー	タスクデータをmicroSDカードへコピー
赤外線通常送信	タスクデータを赤外線で送信（→P.361）
削除	タスクデータの削除
シークレット一時解除	シークレット設定の一時解除
分類別表示※1	分類別表示画面へ切り替え
全件表示※2	全件表示画面へ切り替え
状態別表示※3	状態別表示画面へ切り替え

※1 全件表示・状態別表示画面でのみ表示されます。
※2 分類別表示・状態別表示画面でのみ表示されます。
※3 分類別表示・全件表示画面でのみ表示されます。

タスクをEメールへ添付する

vCalendar形式に変換したタスクファイルを、Eメールに添付します。

1 タスク一覧画面で□（メニュー）
添付するタスクが1件の場合は、あらかじめ添付するタスクを選択してから操作します。

2 ［Eメールへ添付］を選択 ▶ ●（選択）

3 添付方法を選択 ▶ ●（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件添付	選択したタスクを1件のみ添付
選択添付	複数のタスクを選択し、まとめて添付 タスクを選択したあと□（完了）
期間添付	タスクの開始日付と終了日付を指定して添付
全件添付※	すべてのタスクを添付

※全件添付を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）
タスクデータが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。Eメールの送信方法については、P.86をご参照ください。

タスクをデータフォルダやmicroSDカードへコピーする

タスクデータを、vCalendar形式で本体のデータフォルダやmicroSDカードへ保存できます。

1 タスク一覧画面で□（メニュー）
コピーするタスクが1件の場合は、あらかじめコピーするタスクを選択してから操作します。

2 ［データフォルダへコピー］を選択 ▶ ●（選択）
microSDカードへコピーする場合は［microSDへコピー］を選択します。

3 コピー方法を選択 ▶ ●（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー	選択したタスクを1件のみコピー
選択コピー	複数のタスクを選択し、まとめてコピー タスクを選択したあと□（完了）
期間コピー	タスクの開始日付と終了日付を指定してコピー
全件コピー※	すべてのタスクをコピー

※全件コピーを行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）
タスクがコピーされます。

■ お知らせ

- タスクをコピーする場合、アラーム鳴動条件については、コピーされません。

タスクを赤外線通信で送信する

赤外線通信を使用して、vCalendar形式のタスクデータを外部機器へ送信できます。詳しくは、「赤外線通常送信で送信する」（→P.361）をご参照ください。

タスクを削除する

タスクが不要になった場合や、登録済みのタスクが100件に達して新しいタスク登録ができなくなった場合などに、不要なタスクを削除します。

1 タスク一覧画面で▣（メニュー）

削除するタスクが1件の場合は、あらかじめ削除するタスクを選択してから操作します。

2 ［削除］を選択 ▶ ●（選択）

3 削除方法を選択 ▶ ●（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択したタスクを1件のみ削除
選択削除	複数のタスクを選択し、まとめて削除 タスクを選択したあと▣（完了）
期間削除	タスクの開始日付と終了日付を指定して削除
全件削除※	すべてのタスクを削除

※全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

4 確認画面で［はい］を選択 ▶ ●（決定）

タスクが削除されます。

シークレットを一時解除して表示する

シークレット設定が［ON］に設定されているタスクは、通常はタスク一覧画面やカレンダーに表示されません。シークレット一時解除をすると、カレンダーやタスク一覧に表示されます。

1 タスク一覧画面で▣（メニュー）

サブメニューが表示されます。

2 ［シークレット一時解除］を選択 ▶ ●（選択）

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ ●（決定）

シークレットを一時解除した旨の確認画面が表示され、シークレット設定が解除されたタスクが表示されます。

お知らせ

- カレンダーを終了すると、シークレット一時解除も終了します。シークレット設定されたタスクは、次回のタスク一覧画面では表示されません。

Myスケジュール

Myスケジュールは、予定、日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理するEZアプリ（BREW®）です。お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてMyスケジュールがインストールされています。スケジュールデータはネットワーク上のサーバに保存したり、そこから読み出してきたりすることができます。またMyスケジュールは、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報を取得することもできます。Myスケジュールには最大200件登録できます。

お知らせ

- W51SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。

1 待受画面で● ▶ ［ツール］を選択 ▶ ●（選択）▶ ［Myスケジュール］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［OK］を選択 ▶ ●（選択）▶ ［OK］を選択 ▶ ●（選択）▶ ●

カレンダーが表示されます。選択された日付に登録された内容が一覧となり、その日の予定総数、登録されている内容のアイコン類、天気アイコン、情報サイトからのお知らせ情報、予定のタイトルとアイコンなどが表示されます。アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

Myスケジュールの操作方法は次のとおりです。

キー操作	操作内容
▣（メニュー）	Myスケジュールのメニュー機能（→P.357）を表示
▣（週表示）	週表示に切り替え
●（詳細）	選択された日付に登録されている内容を表示
✱	前月を表示
＃	翌月を表示
クリア/メモ	選択されている日付の内容を表示／非表示

便利な機能

3 日付を選択 ▶ ◉（詳細）

⊡でタブの切り替えができます。

4 確認したい項目を選択

項目	概要	
予定	情報サイトからのお知らせを選択した場合	情報サイトに接続 ◉（詳細）▶［OK］を選択 ▶ ◉（選択）
	誕生日を選択した場合	誕生日が登録されたアドレス帳に電話をかけたり（→P.56）、Eメールを送信（→P.86） ◉（詳細）▶［メールをする］／［電話をする］を選択 ▶ ◉（選択）
	予定を選択した場合	予定の内容を表示 ◉（詳細） • ［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • ▣（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューで［編集］を選択すると、予定の内容を編集できます。編集方法は新規作成を行う場合と同じです。
日記	登録した日記の内容や画像を表示 • ［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • ▣（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューで［編集］を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は新規作成を行う場合と同じです。	
アルバム	［Myアルバム投稿］（→P.358）で登録した画像を表示	
（天気アイコン）	［天気エリア設定］（→P.358）で設定した地域の天気を表示	

■ お知らせ

- 待受画面で▣ ▶［Myスケジュール］を選択 ▶ ◉（起動）を押してもMyスケジュールを起動できます。
- Myスケジュールのカレンダーで表示できるのは2000年1月から2099年12月までです。

■ お知らせ

- 「メモリリセット〈M452〉」「EZアプリリセット〈M453〉」「オールリセット〈M454〉」を行うと、本アプリは削除されます。削除された場合は、待受画面で◉ ▶［ツール］を選択 ▶ ◉（選択）▶［Myスケジュール］を選択 ▶ ◉（選択）を押すと、アプリのダウンロードを促す画面が表示されます。画面の指示に従いアプリをダウンロードしてからお使いください。アプリを削除した場合、登録した内容は引き継がれませんので、ご注意ください。

Myスケジュールのメニュー機能

Myスケジュールの各画面で▣（メニュー）を押すと、次のようなメニューが表示されます。各画面によって表示されるメニューの項目は異なります。

項目		概要
情報更新		最新のスケジュールデータをカレンダーとサーバに反映
新規作成	予定	予定を新規登録（⊡で［基本］／［詳細］タブを切り替え） 項目を選択し、◉（選択）▶ 内容を入力 ▶ ▣（登録）
	日記	日記を新規登録 項目を選択 ▶ ◉（選択）▶ 内容を入力 ▶ ▣（登録） • ［日記］に登録できる画像は、本体データフォルダの［フォトフォルダ］・［グラフィック］フォルダ内の著作権なしの「.jpg」データになります。登録できる画像サイズは「壁紙 240×320」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーに日記アイコンが表示されます。
	メモ	メモを新規登録 項目を選択 ▶ ◉（選択）▶ 内容を入力 ▶ ▣（登録） • メモを新規登録すると、メモ一覧に登録したメモのタイトルと選択したアイコンが表示されます。

項目		概要
新規作成	Myアルバム投稿	My PageのMyアルバムに画像を登録 項目を選択▶[●]（選択）▶内容を入力▶[▤]（投稿） • [Myアルバム投稿] に登録できる画像は、本体データフォルダの [フォトフォルダ]・[グラフィック] フォルダ内の著作権なしの「.jpg」データになります。登録できる画像サイズは「壁紙 240×320」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーにカメラアイコンが表示されます。
編集		登録したデータを編集
削除		選択しているデータを削除
休日設定／休日解除		選択した日付を休日に設定／解除
その日のメール		サーバに保存されているその日のメールの一覧を表示
日記一覧		[新規作成] で登録した日記またはPCから登録した日記が並んだ日記一覧を表示 [●]（選択）：選択した日記の内容を表示 [▤]（メニュー）：Myスケジュールのメニュー機能を表示 • 日記の内容を表示した画面で [URL] を選択して[●]（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • メニュー機能から [編集] を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は [新規作成] の [日記] をご参照ください。

項目		概要
メモ一覧		[新規作成] で登録したメモまたはPCから登録したメモが並んだメモ一覧を表示 [●]（選択）：選択したメモの内容を表示 [▤]（メニュー）：Myスケジュールのメニュー機能を表示 • メモの内容を表示した画面で [URL] を選択して[●]（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • メニュー機能から [編集] を選択すると、メモの内容を編集できます。編集方法は [新規作成] の [メモ] をご参照ください。
Myページ		ブラウザを起動し、Myページトップへジャンプ
各種設定	月／週表示設定	Myスケジュールの起動時に表示する画面を設定 [月表示] ／ [週表示] を選択▶[●]（決定）
	天気エリア設定	天気を表示するエリアの設定
	配色パターン設定	画面の配色パターンを7色から選択して[●]（決定）
	カレンダー開始曜日設定	カレンダーの週始まりを設定 [日曜日始まり] ／ [月曜日始まり] を選択▶[●]（決定）
	履歴削除設定	[タイトル入力履歴] ／ [場所入力履歴] ／ [URL入力履歴] ／ [My地点] ／ [情報更新の初期化] から削除する履歴を選択
	通信確認画面設定	[通信する毎に確認する] ／ [毎回は確認しない] を選択▶[●]（決定）
	読み込み	本体データフォルダの [PIM情報] フォルダ内のvCalendarデータを選択し、Myスケジュールにコピーして保存
	書き出し	選択されている日付のMyスケジュールのデータをデータフォルダの [PIM情報] フォルダにコピーして保存
	アプリバージョン情報	バージョン情報を表示
アプリ終了		Myスケジュールを終了

PIMデータについて

PIMとは、名前／電話番号／スケジュール／アドレス帳などの個人用の情報です。
W51SHで作成したスケジュール／アドレス帳／タスクリストのデータは、PIMデータとしてパソコン用のアドレス帳ソフトやメールソフト、スケジュール管理ソフトでも利用できます。また、パソコンのデータをW51SHへ取り込んで利用することもできます。
やりとりに対応するデータは、vCalendar形式（拡張子.vcs）とvCard形式（拡張子.vcf）のデータです。

データ転送モード

USBケーブルを使用して、外部機器とデータのやりとりができます。
データのやりとりを行うときに使用できるモードは次のとおりです。

名称	使用する環境
MASTERモード	データ転送モードを起動した場合
	データフォルダ内のファイルを選択して回（メニュー）▶［データ転送］を選択 ▶ ●を押した場合
SLAVEモード※	W51SHが待受画面の状態で、接続機器から起動要求がある場合

※通信中に、W51SHの操作は必要ありません。

転送できるデータ

データ転送モードを使用して転送できるデータは次のとおりです。

データの種類	具体例
W51SHで再生可能なデータ	着信メロディデータ
	ディスプレイ画像（壁紙）
	アドレス帳データ（vCardデータ）
	スケジュールデータ（vCalendarデータ）
	タスクリストデータ（vCalendarデータ）
	Eメールデータ（vMessageデータ）
	JPEG画像データ
外部端末へ転送され、処理されるデータ	プリンタ出力データ
	楽器用MIDIデータ
再生できない各ファイル	再生不可能なアプリケーションデータや不明なファイル

ファイルの送受信

外部機器と接続して、ファイルを送受信します。接続方法などについては、外部機器の取扱説明書をご参照ください。

ファイルを送信する

W51SHから外部機器へデータを送信します。

1 データフォルダで送信ファイルを選択 ▶ 回（メニュー）▶［データ転送］を選択 ▶ ●（選択）

2 ［はい］を選択

選択したファイルの送信を開始します。

3 送信後に●（確認）

■ お知らせ

- 待受画面で●6 2を押し、［ファイル送信］を選択して●を押しても送信できます。
- PIMデータ送信を行う場合は、●6 2を押し、［PIMデータ送信］を選択して●を押します。

ファイルを受信する

外部機器からW51SHへデータを受信します。

1 待受画面で● ▶［設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［通信］を選択 ▶ ●（選択）▶［データ転送モード］を選択 ▶ ●（選択）

データ転送モード画面が表示されます。待受画面で●6 2を押しても表示できます。

2 ［ファイル受信］を選択 ▶ ●（選択）

受信データ一覧が表示されます。

3 受信データを選択 ▶ ●（選択）▶ 受信項目を選択 ▶ ●（選択）

受信が開始され、データ転送が行われます。選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件受信	受信データ一覧から選択したデータを1件のみ受信
選択受信	複数のデータを選択して受信
全件受信※	すべてのデータを受信

※ 受信できるデータは、W51SHで登録できる件数または容量により制限されます。すべてのデータを保存できなかった場合は、エラーが表示され、通信が中断されます。

ご注意

- 通信中にケーブルが抜けると、通信ができません。
- データの受信は、登録件数や容量を上回ることはできません。

お知らせ

- データの詳細情報（→P.171）で「シリアル転送×」と表示されるデータや、「プライベートフォルダ」のデータは転送できません。
- データ転送モードは、最大5MBまで転送することができます。
- 受信したデータは、データフォルダ内へ保存されます。
- PIMデータ受信を行う場合は、手順2で［PIMデータ受信］を選択してください。

赤外線通信

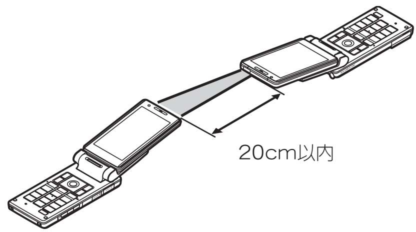
W51SHと赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスク、お気に入り、データフォルダ／microSDカード内のデータなどを送受信できます。
また、JPEG、GIF、PNG画像をプリンタなどの赤外線通信対応機器に送信することもできます。

- W51SHの赤外線通信機能は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては送受信できない場合があります。
- W51SHは高速赤外線通信方式であるIrSimpleバージョン1.0に対応しています。IrSimple™に対応した携帯電話どうし、またはプリンタなどに大容量の画像データを瞬時に転送することが可能です。

赤外線通信を行う前に

赤外線通信を行う場合は、W51SHの赤外線通信ポートを、通信先の赤外線通信ポートと向き合うようにしてください。

- 受信側が赤外線受信待機中になっていることを確認してから送信してください。
- 受信側と送信側の赤外線ポートが20cm以内でまっすぐに向き合うようにして置いてください。
- 送受信が完了するまで、お互いの赤外線ポートを向き合わせたままにして動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは正常に通信できない場合があります。
- 赤外線ポートが汚れているときは、傷つかないように柔らかい布で拭き取ってください。汚れていると通信に失敗する場合があります。
- 送受信時に認証パスワード（認証番号）の入力が必要な場合があります。認証パスワードとは送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた任意の4桁の番号です。送信側、受信側で同じ認証パスワードを入力してください。認証パスワードについては、P.15をご参照ください。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合、赤外線通信は終了します。そのほか、アラームで設定した時刻になった場合、メールを受信した場合など、他の操作をご利用時は赤外線通信が失敗することがあります。



赤外線送受信に対応するデータは次のとおりです。

項目		最大サイズ	送信	受信
アドレス帳（プロフィール）		1.2MB	○	○
スケジュール		1.2MB	○	○
タスク		40KB	○	○
お気に入り		130KB	○	○
Eメール		13KB	○	○
データフォルダ※5	JPEG画像※1	1MB	○	○※2
	Eメール	13KB	○	○
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1※3※4	1MB	○	○※2
microSD	JPEG画像※1	1MB	○	×
	Eメール	13KB	×	×
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1※3	1MB	○	×

※1 拡張子 jpg、gif、png をシンプルショット送信する場合は、最大4MBまで送信することができます。
※2 最大4MBまで受信できます。
※3 拡張子 amc、3g2、3gp、jpg、png、gif、qcp、mmf、m3f、mqf、hvs、kpl、tar、txtのデータに対応します。
※4 他社携帯電話からメモ帳を赤外線で受信した場合、直接メモ帳に登録される場合があります。
※5 著作権が設定されたデータや出力が制限されているデータは、送信できません。

便利な機能

ファイルの送受信

ファイルを送信する

赤外線通常送信で送信する

あらかじめ機器との通信状態を確認してから、次の操作を行います。

1件送信する

1 **各機能で送信するデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）**
アドレス帳を送信する場合は、このあと［データ保存／送信］を選択します。

2 **［赤外線通常送信］を選択 ▶ ⊡（選択）**

3 **［1件送信］を選択 ▶ ⊡（選択）**
送信するアドレス帳やプロフィールに画像が登録されている場合は、画像を送信するかどうかの選択画面が表示されます。

4 **送信確認画面で［はい］を選択 ▶ ⊡（決定）**
データが送信されます。

■ お知らせ

- プロフィールを送信する場合は、プロフィール画面で ⊡（赤外線）を押して送信することができます。
- プロフィールやEメールを送信する場合、データフォルダ／microSDカード内のデータを送信する場合は、［1件送信］を選択する操作は必要ありません。
- スケジュールやタスクを送信する場合、アラーム鳴動条件は送信されません。

選択送信／全件送信する

1 **各機能で ⊡（メニュー）**
アドレス帳を送信する場合は、このあと［データ保存／送信］を選択します。

2 **［赤外線通常送信］を選択 ▶ ⊡（選択）**

3 **［選択送信］／［全件送信］を選択 ▶ ⊡（選択）**

4 **ロックNo.入力画面でロックNo.を入力 ▶ ⊡（決定）**
ロックNo.については、P.15をご参照ください。
送信するアドレス帳に画像が登録されている場合は、画像を送信するかどうかの選択画面が表示されます。

5 **認証パスワード（認証番号）を入力**
認証パスワードについては、P.15をご参照ください。

6 **送信確認画面で［はい］を選択 ▶ ⊡（決定）**
データが送信されます。
受信側で4桁の同じ認証パスワードの入力が必要です。

■ お知らせ

- 手順3で［選択送信］を選択した場合は、送信するデータを選択したあと、⊡（完了）を押します。

シンプルショットで送信する

データフォルダのJPEG、GIF、PNG画像を高速送信します。⊡長押しの簡単な操作で送信できます。

1 **データフォルダで送信するファイルを選択 ▶ ⊡（メール/長押IrSS）を長押し**
シンプルショット送信の確認画面が表示されます。
受信側の機器は受信待ちの状態にしておきます。

2 **［はい］を選択 ▶ ⊡（決定）**
選択したファイルの送信を開始します。

■ お知らせ

- シンプルショット送信は高速でデータを転送できるIrSimple1.0準拠のIrSS™(IrSimpleShot™)接続を採用しています。
- シンプルショット送信は IrSimple™ 対応機種にのみ利用できます。シンプルショット送信で送信できるデータ件数は1件のみです。なお、IrSimple™に対応していない機種に送信する場合は、「赤外線通常送信で送信する」をご参照ください。
- 手順1でファイルを選択して⊡（メニュー）▶［シンプルショット送信］を選択 ▶ ⊡（選択）を押しても、送信できます。
- 正常に受信しているかは、受信側でご確認ください。

ファイルを受信する

1 **待受画面で● ▶［赤外線受信］を選択 ▶ ●（選択）**

外部機器との通信を開始します。

データが1件の場合

2 **受信を完了したら［はい］を選択 ▶ ●（決定）**

データが複数件の場合

3 **登録方法を選択 ▶ ●**

項目	概要
上書登録	受信したデータを上書登録 ロックNo.（→P.15）の入力が必要
追加登録	登録済みのデータに追加保存
登録中止	受信したデータを破棄

お知らせ

- 受信時に認証パスワード（認証番号）の入力が必要な場合があります。送信側と同じ認証パスワードを入力してください。認証パスワードについては、P.15をご参照ください。
- 複数のアドレス帳を上書登録する場合は、1件目のデータがプロフィールに保存されることがあります。

フォトミキサーを利用する

テンプレートに静止画像とメッセージを組み合わせて、メロディ付きアニメーション（SMAFデータ）を作成します。テンプレートとは、フォトミキサーの加工の元になるデザインデータです。

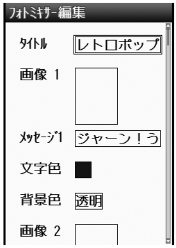
フォトミキサーの起動

1 **待受画面で● ▶［ツール］を選択 ▶ ●（選択）▶［フォトミキサー］を選択 ▶ ●（選択）**

2 **［プリセット］または［データフォルダ］を選択 ▶ ●（選択）**

3 **使用したいテンプレートを選択 ▶ ●（選択）**

フォトミキサー編集画面が起動し、画像とメッセージ枠が表示されます。それぞれの箇所に写真とメッセージを配置して、アニメーションを作成します。



フォトミキサーのコレクションを作成

コレクションとは、フォトミキサーで作成できるアニメーションです。コレクションを作成する方法は次のとおりです。

1 **フォトミキサー編集画面で画像欄を選択 ▶ ●（設定）**

2 **使用する画像の選択方法を指定 ▶ ●（設定）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
フォト撮影	カメラを起動して、フォトを撮影
データフォルダ	データフォルダから、使用する画像を選択 ▶ ●（選択）を押して使用する画像を決定
指定解除	指定した画像を解除

160×160を超える大きな画像の場合は、表示範囲を✣で指定し、●（完了）で設定します。

3 **メッセージ欄を選択 ▶ ●（設定）▶ メッセージを入力 ▶ ●（決定）**

4 **文字色欄を選択 ▶ ●（設定）▶ パレットから文字色を選択 ▶ ●（完了）**

5 **背景色欄を選択 ▶ ●（設定）▶ パレットから背景色を選択 ▶ ●（完了）**

6 タイトル欄を選択 ▶ ● （設定） ▶ タイトルを入力 ▶ ● （決定）

7 手順２～６を繰り返す

選択したテンプレートに合わせて設定します。

8 アプリ （完了）

フォトミキサー作成完了画面が表示されます。

フォトミキサー作成完了画面でできる操作

フォトミキサー作成完了画面で次の操作を行うことができます。項目を選択し、●（設定）を押します。

項目	概要
再生	設定したアニメーションを再生し、内容を確認
保存	コレクションデータを保存
作り直し	作成したコレクションを破棄し、再作成
Eメールに添付	コレクションデータを添付した新規Eメールを作成

■ お知らせ

- フォトミキサーで保存したコレクションの再編集はできません。
- 画像サイズが大きいテンプレートを選択した場合は、編集するかどうかを確認する画面が表示されます。
- フォトミキサー用のテンプレートは、EZwebのダウンロードサイトからも入手できます。
- サイクロイドポジションにしても、画面の向きはオープンポジションと同じです。

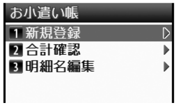
お小遣い帳

お小遣い帳は、日々の出金を管理する簡易家計簿です。使用した金額や明細を入力し、使用金額の合計を計算できます。

お小遣い帳の起動と表示

1 待受画面で● ▶ ［ツール］を選択 ▶ ● （選択） ▶ ［お小遣い帳］を選択 ▶ ● （選択）

お小遣い帳画面が表示されます。



■ お知らせ

- 待受画面であらかじめ１～６桁の数字を入力して●を押し、クイックメニューを表示して［お小遣い帳］を選択すると、数字を入力済みの明細選択画面が表示されます。

金額の新規登録

新しいお小遣い帳を登録します。明細は選択式になっており、あらかじめ登録されている明細を変更することもできます。（→P.364）

1 お小遣い帳画面で［新規登録］を選択 ▶ ● （選択）

金額入力画面が表示されます。

2 数字を入力 ▶ ● （決定）

明細選択画面が表示されます。

3 明細を選択 ▶ ● （決定）

一覧リストから明細を選択します。該当項目がない場合は、［未設定］を選択します。

■ お知らせ

- 金額は最大999,999円まで入力できます。
- 登録できる件数は、最大30件までです。

合計金額の確認

入力した登録金額の合計を表示できます。

1 お小遣い帳画面で［合計確認］を選択 ▶ ●（選択）

合計欄に、入力した金額の合計が表示されます。



■ お知らせ

- 表示できる合計金額は、最大29,999,970円までです。

明細名編集

明細名編集画面で、明細名を変更できます。登録できる明細は７種類までです。お買い上げ時には、あらかじめ７種類の明細が登録されていますが、変更することもできます。

1 お小遣い帳画面で［明細名編集］を選択 ▶ ●（選択）

現在の明細名一覧が表示されます。

2 変更する項目を選択 ▶ ●（編集）

文字入力画面が表示されます。

3 明細名を入力 ▶ ●（決定）

明細名が変更されます。入力できる明細名は、最大で全角７文字（半角14文字）までです。

登録内容の変更

1 合計確認画面で、変更する項目を選択 ▶ □（メニュー）

2 ［金額変更］を選択 ▶ ●（選択）

金額変更画面が表示されます。

3 金額を変更 ▶ ●（決定）

4 □（メニュー）▶［明細変更］を選択 ▶ ●（選択）

明細変更画面が表示されます。

5 明細名を変更 ▶ ●（決定）

■ お知らせ

- 手順２で［１件削除］または［全件削除］を選択した場合は、選択した項目または登録されている全項目を削除できます。全件削除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。

メモ帳

簡単な文章を入力／保存することができます。

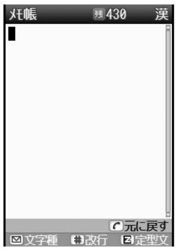
1 待受画面で● ▶［ツール］を選択 ▶ ● ▶［メモ帳］を選択 ▶ ●（選択）

メモ帳一覧画面が表示されます。メモが１件もない場合は、未登録状態のメモ帳一覧画面が表示されます。

新規メモの登録

1 メモ帳画面で□（新規）

新規メモを作成します。



2 本文画面にメモを入力

１件のメモに入力できる文字数は、最大で全角215文字までです。文字の入力については、P.64をご参照ください。

3 ●（決定）

メモが登録され、メモ帳一覧へ戻ります。一覧でメモを選択して□（メニュー）を押し、［編集］を選択して●（選択）を押すと、再編集できます。

■ お知らせ

- 登録できるメモの件数は、最大50件までです。

メモ帳の機能

メモ帳一覧画面で㋱（メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューから行うことのできる操作は次のとおりです。

項目	概要
編集	選択中のメモ帳を編集
データフォルダへコピー※1	メモ帳データをデータフォルダへコピー
microSDへコピー※1	メモ帳データをmicroSDカードへコピー
削除※1	メモ帳データの削除
シークレット※2	選択中のメモ帳をシークレット設定する
シークレット一時解除※1	シークレット設定の一時解除

※1 メモ帳の全件コピー、全件削除、シークレット一時解除を行うには、ロックNo.（→P.15）の入力が必要です。
※2 シークレットモード（→P.325）を［表示する］に設定した場合のみ選択できます。

お知らせ

- 赤外線送信されたデータによっては、メモ帳へ登録される場合があります。赤外線通信については、P.360をご参照ください。
- メモ帳内に書かれた電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Myボイス

ボイスレコーダーのように、W51SHの送話口から音声を録音できる簡易録音機能です。

Myボイスの使用

Myボイスを起動して録音を行います。1件あたりに録音可能な時間は最大20秒です。録音後の音声は、ボイスデータとして、データフォルダの「ボイスフォルダ」（→P.159）へ保存されます。

1 待受画面で㋗
ボイス／メモメニューが表示されます。

2 ［Myボイス］を選択 ▶ ●（選択）

3 ［録音］を選択 ▶ ●（選択）▶ ●（録音）
録音が開始されます。途中で録音を停止するには●（停止）を押します。

4 ㋱（メニュー）▶［保存］を選択 ▶ ●（選択）
録音したデータがデータフォルダの「ボイスフォルダ」内に保存されます。

お知らせ

- 録音したデータをEメールへ添付して送信することができます。手順4で㋱（メニュー）を押したあと、［Eメールへ添付］を選択します。Eメールの送信については、P.86をご参照ください。

Myボイスを再生する

1 待受画面で㋗
ボイス／メモメニューが表示されます。

2 ［Myボイス］を選択 ▶ ●（選択）▶［再生］を選択 ▶ ●（選択）
「ボイスフォルダ」が表示されます。

3 再生するボイスファイルのあるフォルダを選択 ▶ ●（選択）
［全ボイス］を選択するとすべてのボイスファイルが表示されます。

4 再生するボイスファイルを選択 ▶ ●（選択）
選択されたボイスファイルが再生されます。

お知らせ

- Myボイスを保存できる最大件数は1000件です。また、本体の空き容量により、これより少なくなることがあります。
- 録音したボイスのファイル名は、「yymmdd_HHMM~xx」の形式で、データフォルダの「ボイスフォルダ」へ保存されます。例えば、2007年12月25日の午後5時30分に保存すると、「071225_1730~01」というファイル名で保存されます。

タイマー

あらかじめ設定した時間をカウントダウンし、設定された時間が経過したときにタイマー音でお知らせします。

タイマーの使用

タイマーでカウントダウンする時間は、1秒～99分59秒の間（1秒単位）で設定できます。

1 待受画面で● ▶［ツール］を選択 ▶ ●（選択）▶［タイマー］を選択 ▶ ●（選択）

タイマーの時間設定画面が表示されます。



2 カウントダウンする時間をダイヤルキーで設定

タイマーでカウントダウンする時間を設定します。◎で設定する時間／秒を移動できます。

3 ●（開始）

カウントダウンを開始します。設定した時間が経過すると、タイマー音が鳴ります。
タイマー音は、●（停止）を押すと止めることができます。

お知らせ

- カウントダウン中に●（停止）を押すと、カウントダウンを中断します。再度、●（開始）でカウントダウンを再開します。
- タイマー音は、Taskキー以外のキーを押しても止めることができます。

タイマーの設定

タイマーで使用するタイマー音などを変更します。

1 タイマー画面で✉（設定）

設定画面が表示されます。タイマーに設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
音	タイマー音の音色を変更
音量	タイマー音の音量を変更
鳴動時間	タイマー音を鳴らす時間を設定
バイブレータ	バイブレータのON／OFFを設定
アラーム優先	［ON］の場合はマナーモードの設定にかかわらずタイマー音を鳴動、［OFF］の場合はマナーモードの設定に従う

2 設定終了後、✉（保存）

設定された内容が登録され、タイマー画面に戻ります。

タイマー音を変更する

1 タイマー設定画面で［音］を選択 ▶ ●（選択）▶ タイマー音を選択 ▶ ●（決定）

選択後、タイマー設定画面へ戻ります。

タイマー音量を変更する

1 タイマー設定画面で［音量］を選択 ▶ ●（選択）▶ ◎でタイマー音量を調節 ▶ ●（決定）

［サイレント］／［1］～［5］の5段階／［ステップアップ］／［ステップダウン］から選択します。

鳴動時間を設定する

1 タイマー設定画面で［鳴動時間］を選択 ▶ ●（選択）▶ ダイヤルキーで数値を入力 ▶ ●（決定）

タイマー音を鳴らす時間は、2秒～59秒から設定します。

バイブレータ設定をする

1 タイマー設定画面で［バイブレータ］を選択 ▶ ●（選択）▶ ◎で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ●（決定）

［ON］を設定した場合は、タイマー音と一緒にバイブレータが動作します。［OFF］に設定した場合は、タイマー音だけが動作します。

アラーム優先設定をする

1 **タイマー設定画面で［アラーム優先］を選択 ▶ ◉（選択）▶ ◎ で［ON］／［OFF］を選択 ▶ ◉（決定）**

［ON］を選択した場合は、マナーモードの設定にかかわらずタイマー音を鳴らします。

■ **お知らせ**

- タイマーでカウントダウン中にタイマーを終了して待受画面に戻った場合は、カウント中の時間は破棄されます。次にタイマーを表示させたときは、前回設定したカウント時間が表示されます。
- 通話中にタイマー時間になった場合は、タイマー音は鳴りません。

ケータイアレンジ

メインディスプレイのウィンドウのデザインやカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更することができます。

ケータイアレンジを設定する

ケータイアレンジファイルを設定して画面や着信音の設定をまとめて変更します。

1 **待受画面で◉**

メインメニューが表示されます。

2 **▣（メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］を選択 ▶ ◉（選択）**

ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3 **［ON］を選択 ▶ ◉（選択）**

ケータイアレンジファイルが選択可能になります。選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データフォルダ	データフォルダのケータイアレンジファイルから選択
EZwebで探す	EZwebで、ケータイアレンジファイル配布サイトへ接続し、以降画面の指示に従ってケータイアレンジファイルをダウンロードして選択
メーカーサイトで探す	シャープ携帯専用サイトに接続し、以降画面の指示に従ってケータイアレンジファイルをダウンロードして選択

4 **項目を選択 ▶ ◉（選択）**

［EZwebで探す］［メーカーサイトで探す］を選択した場合は画面の指示に従って操作してください。［データフォルダ］を選択した場合は手順5へ進みます。

5 **ケータイアレンジファイルを選択**

ファイルを選択した状態で◉（再生）を押すと、項目が表示されます。項目名を選択して◉（表示）を押すことで設定内容を確認できます。

6 **アプリ（登録）**

ケータイアレンジファイルの設定を有効にすることを確認する画面が表示されます。有効期限のあるケータイアレンジファイルを選択していた場合は、自動的に解除される有効期限日もこのときに表示されます。

7 **［はい］を選択 ▶ ◉（決定）**

設定が行われ、ケータイアレンジファイルの内容によって画面デザインや着信音などが設定されます。

■ **ご注意**

- W51SHの内蔵時計が設定されていないと、ケータイアレンジファイルを設定・プレビューすることができません。時計の設定については、P.333をご参照ください。
- ケータイアレンジファイルによって、含まれる画面デザインや着信音の範囲が異なることがあります。
- 一度に登録できるケータイアレンジファイルは1つだけです。別のケータイアレンジファイルを登録すると、前に設定したケータイアレンジファイルの設定はすべて解除されます。
- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合、ケータイアレンジに含まれる項目は、個別設定できません。
- ケータイアレンジを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になります。一部のみを設定することはできません。一部のみを設定したい場合は、ケータイアレンジの登録後に、個別に設定してください。
- アドレス帳で行った個別着信音設定（→P.78）やグループごとの着信音設定は、ケータイアレンジ設定よりも優先されます。
- ケータイアレンジファイルには有効期限が設定されているファイルがあります。有効期限が切れたファイルは設定できません。

■ご注意

- 有効期限が切れたケータイアレンジ設定は、自動的に解除されます。ケータイアレンジの有効日時、または解除日時は、最終日（最終日＝設定日＋有効日数）の24：00までです。
  例：有効日数が５日のケータイアレンジファイルを2007年12月25日に設定した場合
  12月30日の24：00まで利用可能です。
- ケータイアレンジファイルの有効期限は、データフォルダから確認することができます。詳しくは「データの詳細表示」（→P.171）をご参照ください。
- プリインストールされているケータイアレンジに含まれる世界時計は、サマータイムには対応しておりませんので、ご注意ください。

■お知らせ

- ケータイアレンジで設定可能な項目は、次のとおりです。

項目	概要	
アイコン	電波状態、電池残量	
待受画面（メインディスプレイ）	待受画像	
メニュー画面	メインメニュー、EZサービスメニュー	
着信設定	通常着信	着信音、着信画像
	Eメール受信	受信音、受信画像
	Cメール受信	受信音、受信画像
メール送信	Eメール／Cメール送信画像	
アラーム	アラーム音、アラーム画像	
EZweb	EZweb接続中画面	
パワーオン	パワーオン音、パワーオン画像	
パワーオフ	パワーオフ音、パワーオフ画像	
その他	ウィンドウデザイン、ウィンドウアニメ、共通画面、タブ・文字入力など	

※ケータイアレンジファイルによっては、設定されない項目があります。
※パワーオンが設定されるのは、プリインストールされているケータイアレンジのみです。

ケータイアレンジを解除する

1 **待受画面で●**
メインメニューが表示されます。

2 **☐（メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］を選択▶●（選択）**
ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3 **［OFF（一括設定解除）］を選択▶●（選択）**
解除確認画面で［はい］を選択すると、画面デザインや着信音設定がケータイアレンジ設定前の状態に戻ります。

■ご注意

- ケータイアレンジ設定前または設定中にお客様が個別に変更された設定は、ケータイアレンジ解除後も変更が保持されます。
- Eメール機能の画面や、メインメニューのソフトキーエリアなど、カスタマイズされない部分があります。
- 着信設定などの各個別設定内のケータイアレンジで［OFF］を選んだ場合も、一括して設定が解除されます。

簡易ライト機能を利用する（モバイルライト）

暗い場所などでW51SHをご使用になるときに、簡易ライト（モバイルライト）を点灯することができます。

1 **☐（長押し）**
もう一度押すと、ライトを消灯します。

■ご注意

- モバイルライトを連続して点灯すると、電池の消耗が早くなります。

ケータイアップデートの利用

ケータイアップデートとは、W51SHのソフトウェアを更新する機能です。ネットワークに接続して、ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認します。

項目	概要
更新が必要な場合	ソフトウェア更新用データをダウンロードし、ソフトウェアを更新
更新が不要な場合	そのままご利用可能

ソフトウェアを更新する方法は次のとおりです。

項目	概要	
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動更新（→P.370）（［OFF］にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選択可能）
	ユーザ承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示（更新の実行／中止を選択可能）
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックして更新	

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラーム機能なども起動しません。
- ソフトウェア更新中は移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W51SHは使用できなくなる場合があります。W51SHが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（ただし、一部店舗は除きます。）にお持ちくださいますようお願いいたします。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、E／Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめ、ご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。

ご注意

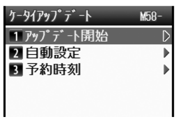
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、ケータイアップデートに失敗します。また、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、［アップデート開始］によりケータイアップデートを実行し直してください。
- EZアプリが中断中／au Music Playerやau Media TunerのBGM再生中などに更新時刻になると、ケータイアップデートをご利用いただけません。EZアプリ／BGM再生を終了して［アップデート開始］よりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される（連続更新）場合があります。
- PIN1コードの入力要否設定が入力必要となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェア更新が完了しません。ソフトウェア更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用いただけません。また、ケータイアップデートの自動設定を［ON］にしておきますと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

手動更新

W51SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、更新が必要な場合はW51SHのソフトウェアを更新します。

1 待受画面で● ▶［設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［ユーザー補助］を選択 ▶ ●（選択）▶［ケータイアップデート］を選択 ▶ ●（選択）

ケータイアップデート画面が表示されます。



2 ［アップデート開始］を選択▶●（選択）

確認画面が表示されますので、●（確認）を押してW51SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。
更新が必要な場合は「アップデートが必要です」という画面が表示されます。

3 ●（実行）

ネットワーク経由でアップデートが行われます。



手順3のあとは、次のようにソフトウェアの更新が開始されます。一順するまで、別の操作を行わないように気を付けてください。

電源が切れる
↓
電源が入る
↓
W51SHのソフトウェアが更新される
↓
電源が切れる
↓
電源が入る

4 更新が完了したら●（確認）

■ お知らせ

- 更新の必要がなかった場合は、手順2のあとに「アップデートは必要ありません」という画面が表示されるので、●（確認）を押してケータイアップデートを終了します。

自動更新

W51SHがauからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、待受画面に戻ったあとにケータイアップデート画面が表示され、自動的にソフトウェア更新を行います。

自動設定確認の設定を切り替える

1 ケータイアップデート画面で［自動設定］を選択▶●（選択）

自動設定画面が開きます。

2 ［ON］／［OFF］を選択▶●（決定）

項目	概要
ON	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始
OFF	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行、または中止を選択

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは

「自動設定」が［ON］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にW51SHのソフトウェア更新を開始します。

1 更新のお知らせを受信後に自動更新開始

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W51SHのソフトウェアが更新されます。（自動更新）

2 完了後に●（OK）

更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

「自動設定」が［OFF］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行または中止を選択します。

1 更新のお知らせを受信後に●（OK）

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W51SHのソフトウェアが更新されます。
ソフトウェアをあとで更新する（手動更新）場合はアプリ（中止）を押してください。手動更新の操作については、「手動更新」（→P.369）をご参照ください。

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auからのソフトウェア更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作については、「「自動設定」が［OFF］のとき」（→P.370）をご参照ください。

予約更新

希望する日時に自動的にソフトウェア更新が始まるように設定できます。

1 アップデート確認画面（→P.370）で回（予約）▶ 予約日時を入力 ▶ ●（予約）

■ ご注意

- 日時予約中にアプリ（中止）を押すと、予約を中止してケータイアップデート画面に戻ります。この場合は予約更新は設定されていませんので、もう一度やり直してください。予約更新を設定した場合は、更新開始時刻を確認／変更／解除することができます。

予約更新を変更する

1 ケータイアップデート画面で［予約時刻］を選択 ▶ ●（選択）

設定されている日時が表示されます。

2 ●（変更）▶ 日付を変更 ▶ ●（予約）



■ お知らせ

- 予約更新で設定できる日時は、現在の時刻の10分後から更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。時刻は24時間制で入力します。

■ お知らせ

- EZアプリが中断中／au Music Playerやau Media TunerのBGM再生中などに更新時刻になると、アプリを終了する／しないを確認する画面が表示されます。アプリを終了すると自動的に更新が開始されます。
- 予約更新を設定したあとに［自動時刻補正］（→P.333）の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、［アップデート開始］（→P.369）よりケータイアップデートを行ってください。
- 予約更新を設定したあとに［ケータイアップデート開始］を選択すると、予約更新が解除されます。
- 手順1で回（解除）を押すと、予約を解除することができます。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗した場合は、時間や場所を変えて手動更新を試してください。それでもうまくいかない場合や、異常終了したり不具合が発生した場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは次のような便利なサービスを提供いたしております。

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.115
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
	着信転送サービス	P.378
	割込通話サービス	P.380
	発信番号表示サービス	P.382
	番号通知リクエストサービス	P.383
	データ通信サービス	P.387
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.382
	EZ待ちうた	P.384
	迷惑電話撃退サービス	P.385
	通話明細分計サービス	P.386

■ お知らせ

• オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス

標準サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは［ON］（サービス開始）になっています。お客様による開始の操作はご不要ですぐにご利用いただけます。

お留守番サービスの開始から停止までの流れ

お留守番サービスを開始する
（→P.373）

▼

伝言を再生する
（→P.374）

▼

お留守番サービスを停止する
（→P.373）

お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

項目	概要
お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（→P.377）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 待受画面で[1][4][1] ▶ [ペア]

お留守番サービス総合案内へ接続します。

2 ガイダンスに従って操作

総合案内（141）から利用できる機能は次のとおりです。

機能	番号
伝言再生	1417
応答メッセージ録音／確認／変更	1414
英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定	14191／14190
不在通知（蓄積停止）の設定／解除	1610／1611

機能	番号
着信お知らせの開始／停止	—
伝言お知らせの選択／変更	—

お留守番サービス開始

お留守番サービスには、通話中にかかってきた電話を転送する［留守番開始１］と、通話中にかかってきた電話は転送しない［留守番開始２］の、２種類の利用方法があります。

ご注意

- 電話がかかってきたときに、au電話の状態が次の場合にはお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

転送の種類	au電話の状態
無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合（留守番開始１を設定した場合のみ）
選択転送	着信中に（アプリ）（転送）を押した場合

- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話のオート着信（→P.317）、簡易留守メモ（→P.60）が同時に設定されていると、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信と簡易留守メモの応答時間が同じ時間に設定されている場合は、簡易留守メモが優先されます。お留守番サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P.378）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止します。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P.383）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（→P.324）が設定されているときは、操作できません。ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時的に解除してください。
- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を設定することはできません。

留守番開始１を利用する

通話中にかかってきた電話も転送されます。

1 **待受画面で●７２ ▶ ●（発信）▶ ●（発信）**

待受画面で１４１１ ▶ （ペア）を押しても同じ操作ができます。

2 **ガイダンスを確認 ▶ （電源）**

留守番開始２を利用する

通話中にかかってきた電話は転送されません。

1 **待受画面で●７３ ▶ ●（発信）▶ ●（発信）**

待受画面で１４１３ ▶ （ペア）を押しても同じ操作ができます。

2 **ガイダンスを確認 ▶ （電源）**

お留守番サービスの停止

1 **待受画面で●７４ ▶ ●（発信）▶ ●（発信）**

待受画面で１４１０ ▶ （ペア）を押しても同じ操作ができます。

2 **ガイダンスを確認 ▶ （電源）**

お留守番サービスが停止します。

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作をすることもできます。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

お留守番サービス中に電話をかけてきた方が伝言を録音する方法です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。

■ お知らせ

- 電話をかけてきた相手は [#] を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（→P.375）は、[#] を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言はお預かりします。

3 [#]

録音を終了します。録音終了後、ガイダンスに従って次のキーを押します。

キー操作	操作内容
[1]	録音した伝言を再生して、内容を確認
[2]	録音した伝言を「至急扱い」に設定（「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生）
[9]	録音した伝言を消去して、取り消し
[*]	録音した伝言を消去して、録音し直し

4 [電源]

■ お知らせ

- 伝言をお預かりすると、お客様宛に伝言お知らせ／着信お知らせが送信されます。（→P.375）
- お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合には、通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを、通知音と文字でお知らせします。伝言お知らせは着信履歴（→P.57）から確認することができます。



通知されるタイミング

伝言をお預かりしたあと

通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■ お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし：1件まで
  発番情報あり：20件まで
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.372）で「発番情報なし」へ設定を変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 待受画面で[●][1][1] ▶ [●]（発信）▶ [●]（発信）

待受画面で[1][4][1][1] ▶ [ペア]を押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスに従って操作

キー操作	操作内容
[1]	同じ伝言をもう一度聞く
[2]	伝言を保存する
[4]	5秒間巻き戻して聞き直す
[5]	伝言を一時停止（20秒間）する※1
[6]	5秒間早送りして聞く

キー操作	操作内容
9	伝言を消去する
0	伝言再生中の操作方法を聞く
#	次の伝言を聞く※2
＊	前の伝言を聞く※2

※1 電源以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3 電源

■お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P.377）でお預かりした場合も、同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。着信お知らせは着信履歴（→P.57）から確認することができます。

通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと

通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。



■お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話にでなかった場合は、au電話に着信履歴が残ります。
- 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件までです。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.372）で「着信お知らせ無し」へ変更することができます。

応答メッセージの録音／確認／変更

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更したり、スキップを防止する設定を行います。

1 待受画面で● 1 5 ▶ ●（発信）▶ ●（発信）

待受画面で1 4 1 4 ▶ ペアを押しても同じ操作ができます。

2 ガイダンスに従って操作

それぞれの操作は次のとおりです。

操作目的	操作内容
すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	1 ▶ 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ # ▶ # ▶ 電源
名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	2 ▶ 10秒以内で名前を録音 ▶ # ▶ # ▶ 電源
設定されている応答メッセージを確認する場合	3 ▶ 応答メッセージを確認 ▶ 電源

■お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は標準メッセージに設定されています。
- 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って4を押すと、標準メッセージに戻すことができます。

お知らせ

- 通常は、電話をかけてきた方が[#]を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知（蓄積停止）の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに、不在通知（蓄積停止）を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答だけするものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 **待受画面で[●][7][5]▶[●]（発信）▶[●]（発信）**
待受画面で[1][4][1][4]▶[ペア]を押しても同じ操作ができます。

2 **[7]**
ガイダンスに従います。

3 **3分以内で応答メッセージを録音▶[#]▶[#]**
ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

4 **[電源]**
メッセージ録音を終えます。

5 **[1][6][1][0]▶[ペア]**
お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止したことをお知らせするガイダンスが流れることを確認します。

6 **[電源]**

不在通知を解除する

1 **待受画面で[1][6][1][1]▶[ペア]**
お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **[電源]**

ご注意

- 不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再度不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW51SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 **「090−4444−XXXX」へ電話をかける**
上記XXXXは、サービスの使用目的によって次の番号をダイヤルしてください。

項目	概要
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 **お客様のW51SHの電話番号を入力**

3 **暗証番号を入力**
暗証番号については、P.15をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

W51SHからボイスメールを送る

1 1 6 1 2 ▶ 送信先のau電話番号を入力 ▶ ペア

2 ガイダンスに従って伝言を録音

3 電源

■お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。
- ボイスメールでは、次のように伝言をお預かりします。

項目	概要
お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。

※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの「伝言お知らせ」と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P.374）

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P.374）と同じ手順で行ってください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のW51SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生します。

ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）」と同じ手順で行ってください。

外国語ガイダンスの利用

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えます。

ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 待受画面で● 1 6 ▶ ●（発信）▶ ●（発信）

待受画面で 1 4 1 9 1 ▶ ペア を押しても同じ操作ができます。外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 電源

日本語ガイダンスに切り替える

1 待受画面で● 1 1 ▶ ●（発信）▶ ●（発信）

待受画面で 1 4 1 9 0 ▶ ペア を押しても同じ操作ができます。日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 電源

ご利用料金について

項目	料金
月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料がかかります。（お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合は、通話料は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点で通話料が発生します。）

着信転送サービス

標準サービス

着信転送サービスとは、電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときや通話中にかかってきた電話などの転送条件を選択します。

転送の種類とサービスの内容

転送の種類	サービスの内容
無応答転送	電波の届かない場所にいるとき、かかってきた電話に出られないとき、また電源を切っているときにかかってきた電話を転送
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送
フル転送	かかってきた電話をすべて転送
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送

転送の種類と特番

転送の種類	サービス特番	
	通常	再設定時
無応答転送	「1422」＋転送先電話番号 ▶ [ペア] ▶ [電源]	「14212」
話中転送	「1423」＋転送先電話番号 ▶ [ペア] ▶ [電源]	「14213」
フル転送	「1424」＋転送先電話番号 ▶ [ペア] ▶ [電源]	「14214」
選択転送	「1425」＋転送先電話番号 ▶ [ペア] ▶ [電源]	「14215」
転送停止	「1420」 ▶ [ペア] ▶ [電源]	−

※前回と同じ転送先へ設定するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始します。この場合、転送先電話番号を入力する必要はありません。

※特番＋転送先電話番号を入力して [ペア] で発信すると、設定完了のガイダンスが流れます。ただし、転送先電話番号が入力されておらず、かつ登録されていない場合は、転送先電話番号の登録が必要です。

■ お知らせ

- 海外へ転送することもできます。（→P.379）
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など、一般に転送先として望ましくないと思われる電話番号には、転送できないように設定されています。

■ お知らせ

- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このときオート着信（→P.317）、簡易留守メモ（→P.60）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（→P.372）を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止します。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（→P.383）を同時に開始すると、非通知電話から着信した場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.324）が設定されているときは、ロックNo.（→P.15）を入力して設定を一時的に解除してください。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。
- 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、次のとおりです。
  フル転送→話中転送→選択転送→無応答転送

応答できない電話の転送（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 **待受画面で [1] [4] [2] [2] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [ペア]**

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 **[電源]**

■ お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で [1] [4] [2] [1] [2] ▶ [ペア] で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）

他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][3] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [ペア]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][3] ▶ [ペア]で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス（→P.380）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきた電話をすべて転送（フル転送）

かかってきたすべての電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][4] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [ペア]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][4] ▶ [ペア]で再設定することができます。
- お客様のW51SHは呼び出されず、電話はすぐに転送されます。

手動転送（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 待受画面で[1][4][2][5] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [ペア]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、待受画面で[1][4][2][1][5] ▶ [ペア]で再設定することができます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作を行うと登録先に転送します。

1 待受画面で着信中[アプリ]（転送）

着信転送停止（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で[1][4][2][0] ▶ [ペア]

設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

海外の電話への転送(注)

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

1 XXXX ▶ [ペア]

上記XXXXは、転送の種類によって次の番号をダイヤルしてください。

種類	番号
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 転送先番号を入力

KDDI国際電話アクセスコードから入力します。

001 + 010 + 1 + 212 + 123XXXX

- 001：KDDI国際アクセスコード
- 1：国番号（アメリカ）
- 212：市外局番
- 123XXXX：転送先電話番号

3 [電源]

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ
一般電話・auから フリーコール 0077−7160（通話料無料） 受付時間　毎日9:00 ～ 20:00、土日祝も受付

(注)KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、手順１で次の番号をダイヤルしてください。
  - ・無応答転送　14212 ▶ [ペア]
  - ・話中転送　14213 ▶ [ペア]
  - ・フル転送　14214 ▶ [ペア]
  - ・選択転送　14215 ▶ [ペア]

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW51SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止を行います。

1 「090−4444−XXXX」へ電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次の番号をダイヤルしてください。

種類	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご自分のW51SHの電話番号を入力

3 暗証番号を入力

暗証番号については、P.15をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を３回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ご利用料金について

項目		料金
月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（「1422」～「1425」）	無料
	サービス停止（「1420」）	無料
	電話が転送されたとき相手からW51SHまでの通話料（電話をかけた方のご負担となります）	有料
	電話が転送されたときW51SHから転送先までの通話料（お客様のご負担となります）※	有料

※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

標準サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた方と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。
新規ご加入の場合は、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時、またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

通話中に割り込み電話がかかってきたとき

例：Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる ▶ [ペア]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話すことができます。
[ペア]を押すたびにAさん／Bさんとの通話を切り替えます。

■ お知らせ

- [電源]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 割込通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないとき

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止することができます。

1 待受画面で[1][4][5][2] ▶［相手先電話番号入力］を選択 ▶ [ペア]

割り込みが禁止されます。

■ ご注意

- 発信するときに、発信者番号を通知する／しないを設定できます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。

項目	概要
通知する	186＋1452＋ 相手先電話番号＋[ペア]
通知しない	184＋1452＋ 相手先電話番号＋[ペア]

※ 1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

- 割り込み禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始している場合は、お留守番サービスへ転送されます。

■ お知らせ

- 電話番号は発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。
- 割込禁止は、通話前の電話番号入力画面で[メニュー]（メニュー）▶［割込禁止1452］を選択 ▶ [●]（選択）でも設定することができます。

割込通話サービスの開始／停止

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えます。

割込通話サービスを開始する

1 待受画面で[●][1][8] ▶ [●]（発信） ▶ [●]（発信）

待受画面で[1][4][5][1] ▶ [ペア]を押しても同じ操作ができます。設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

割込通話サービスを停止する

1 待受画面で[●][1][9] ▶ [●]（発信） ▶ [●]（発信）

待受画面で[1][4][5][0] ▶ [ペア]を押しても同じ操作ができます。設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

■ お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P.383）を同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P.385）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを［停止］に設定したあとにご利用ください。
- 割込通話サービスを［停止］に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。

■ お知らせ

- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信しているときに、割込通話サービスが［停止］に設定されていると、一部のサービスが設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが［開始］に設定されているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

項目	料金
月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中も通話料はかかります）

三者通話サービス（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう１人に電話をかけて、３人で通話します。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて３人で話す場合

1 **Aさんと通話中にBさんの電話番号をダイヤル ▶ [ペア]**

Bさんが電話に出ると、通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんと話すことができます。

2 **[ペア]**

３人で話すことができます。
もう一度[ペア]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

■ ご注意

- 三者通話中に[電源]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話中はAさんとの通話／Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話中はCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込み通話はできません。
- 三者通話の２人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したときに、相手の方が割込通話中であれば、割り込み通話はできません。
- 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。

■ お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を２回押すとAさんとの通話に戻ります。
- 三者通話中に相手が電話を切ったときは、もう１人の相手との通話になります。
- 三者通話開始後の操作は次のとおりです。

操作	結果
自分で[ペア]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[電源]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

ご利用料金について

項目	料金
月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示します。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

項目	概要
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[ペア]※
	186＋相手先電話番号＋[ペア]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋[ペア]

※ 発信者番号通知が［ON］に設定されている場合。［OFF］に設定されている場合は通知しません。

■ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手の方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

■お知らせ

- 三者通話サービス（→P.382）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「発信者番号通知」（→P.328）により、「184／186」を自動付加することもできます。
- 発信者番号通知を［OFF］に設定しても、Cメールの送信時には発信者番号が通知されます。
- 発信者番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を［ON］にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号を通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

■お知らせ

- 電話をかけた方の名前と電話番号がアドレス帳に登録されていると、電話がかかってきたときに電話番号と登録名が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても、発信者番号を表示できます。

番号通知リクエストサービス

標準サービス

電話をかけた方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。

■お知らせ

- お留守番サービス（→P.372）／着信転送サービス（→P.378）／割込通話サービス（→P.380）／三者通話サービス（→P.382）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P.385）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。

番号通知リクエストサービスの開始

1 待受画面で1 4 8 1 ▶ ペア

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

番号通知リクエストサービスの停止

1 待受画面で1 4 8 0 ▶ ペア

設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

■お知らせ

- 電話をかけた方が意図的に電話番号を通知していない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

■お知らせ

- 次の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

EZ待ちうた（オプションサービス）

EZweb契約要
※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時、時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

楽曲を設定登録する

1 待受画面で[EZ]▶［トップメニュー］を選択▶●（選択）▶［EZサービスで探す］を選択▶●（OK）

EZサービスで探す画面が表示され、サービス一覧が表示されます。

2 ［EZ待ちうた］を選択▶●（OK）

EZ待ちうた画面が表示されます。コンテンツから待ちうたに設定する曲を選択します。

3 待ちうたに設定する楽曲名を選択▶●（OK）

楽曲設定登録画面が表示されます。

4 楽曲設定登録画面で、［待ちうたに設定］を選択▶●（OK）

登録を行います。

■お知らせ

- 「待ちうた設定〈M26〉」(→P.314) からもEZ待ちうた画面を表示することができます。
- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えができます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。

■お知らせ

- 相手の方（発信者）には音楽やボイスが呼び出し音であることをお知らせするアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合（次の操作は、楽曲設定済みの場合の操作です）

1 EZ待ちうた画面で［EZ待ちうた設定メニュー］を選択▶●（OK）

EZ待ちうた設定メニューへアクセスします。

2 ［待ちうたMy設定］を選択▶●（OK）▶［みんなに聴かせる］を選択▶●（OK）

3 画面の指示に従って操作、完了

■お知らせ

- 番号非通知での着信に対しては、［みんなに聴かせる］に設定されている楽曲が流れます。
- 楽曲を設定登録するときに、［特定の人達に聴かせる］、［決まった日時・曜日に聴かせる］の設定を行うこともできます。
- 着信転送サービスが起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。
- グローバルエキスパートで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。

待ちうた情報お知らせサービス

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメール通知で受け取るサービスです。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける（通話料有料）

最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで配信されます。

ご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの利用上のまとめてau支払い「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（待ちうたMyリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の１曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合は待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。（090−4444−1460への通話料は発生します。）
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスをご利用になれません。

ご利用料金について

項目	料金
月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに、「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録

1 迷惑電話などの着信後、待受画面で 1 4 4 2 ▶ [ペア]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

お知らせ

- お留守番サービス（→P.372）／着信転送サービス（→P.378）／番号通知リクエストサービス（→P.383）／割込通話サービス（→P.380）／三者通話サービス（→P.382）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 通話していない、不在着信となった電話番号は登録できません。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防機関、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
  電話をかけた方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると電話をかけた方に通話料がかかります。

■ お知らせ

- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作しません。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 待受画面で 1 4 4 8 ▶ ペア

最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

■ お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除

1 待受画面で 1 4 4 9 ▶ ペア

登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

ご利用料金について

項目		料金
月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。）

1 待受画面で 1 3 1 ▶ 相手の方の電話番号を入力 ▶ ペア

入力した番号が分計されるよう設定されます。

■ ご注意

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。（簡単な発信方法についてはP.55をご参照ください。）

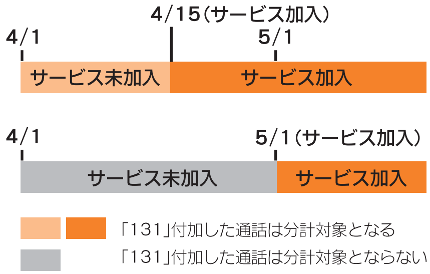
■ お知らせ

- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

分計方法	操作
電話番号を通知して分計する場合	「131」＋相手先電話番号 ▶ ペア※
	「186」＋「131」＋相手先電話番号 ▶ ペア
電話番号を通知しないで分計する場合	「184」＋「131」＋相手先電話番号 ▶ ペア

※ 発信者番号通知が[ON]に設定されている場合。

- フリーダイヤル／「110」／「118」／「119」／Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信することができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できないことをお知らせするガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。



データ通信サービス

標準サービス

データ通信サービスとは、W51SHとパソコンを接続してPacket通信をご利用になるためのサービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うには、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスである「Packet WIN」をご利用いただけます。

ご注意

- W51SHは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
  ※au電話に接続される機器の設定を［ASYNC／FAX通信］などに設定している場合、自動的にPacket通信での通信を行う場合がありますので、ご注意ください。

Packet WIN

Packet WINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W51SHは「au.NET（エーユードットネット）などのPacket WIN対応プロバイダー※」のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
※別途、プロバイダーとの契約が必要となります。

パケット通信ご利用上の注意

- パソコンなどとUSBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（0201HVA）（別売）を使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
- 画像を含むホームページの閲覧や動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、携帯電話とパソコンを常時接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたって、ウイルス予防・対処策を講じていただくとともに、ご利用方法につきましても十分にご配慮ください。
- 電波OFFモードを［通話・メール停止］に設定していると、通信環境確認は行えません。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから：
http://my.kddi.com/（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
W51SHから：
待受画面で ▶［トップメニュー］を選択▶●（選択）▶［auお客さまサポート］を選択▶●（OK）

W51SHではパソコンと接続機器を使用して、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps／送信64kbpsとなります。

お知らせ

- 通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字は使用できません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（0201HVA）（別売）などの接続機器が必要です。

ご注意

- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダーによる接続もできます。対応プロバイダーについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダーの設定手順書をご参照ください。
- パソコンなどからの接続方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W51SHは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状態やネットワークの混雑状況）により、通信環境確認で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使用してください。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
- オートロック、ダイヤル発信制限を設定していると、Packet通信できません。
- Packet通信はW51SHを待受画面にして行ってください。

通信環境の確認

現在地でご利用可能な通信速度などをチェックします。電波状態の良い場所で行ってください。

1 待受画面で● ▶ メインメニューで［設定］を選択 ▶ ●（選択）▶［通信］を選択 ▶ ●（選択）▶［通信環境確認］を選択 ▶ ●（選択）

通信環境確認画面が表示されます。待受画面で●61を押しても同じ操作ができます。
しばらくすると利用可能な最大通信速度が次のように表示されます。

CDMA 1X WIN対応地域：「最大2.4MbpsでPacket通信とマルチキャスト通信が可能です」
CDMA 1X WIN非対応地域：「最大144kbpsでPacket通信可能です」
圏外の場合：「電波状態の良いところでリトライしてください」

Packet WINをご利用になる前に

Packet WINをご利用になるには、USBケーブルのドライバの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブルのドライバソフトウェアは、ドライバ設定を行う前にあらかじめauのホームページからダウンロードしてください。詳しくは付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、次のホームページをご参照ください。

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
シャープ株式会社のホームページ
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

1 接続機器USBケーブルをパソコンなどに接続

2 接続機器のモデムを設定

3 パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定

au.NETご利用の場合の設定

項目	設定
ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」（全ユーザー共通）
パスワード	「au」（全ユーザー共通）
電話番号	¥99¥¥24#
DNSアドレス	プライマリDNS: 210.196.3.183
	セカンダリDNS: 210.141.112.163

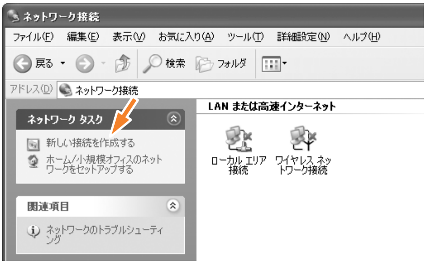
※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。

Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の「電話番号」項目欄には「¥99¥¥24#」と設定してください。「¥99¥¥24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

例：Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をダブルクリック

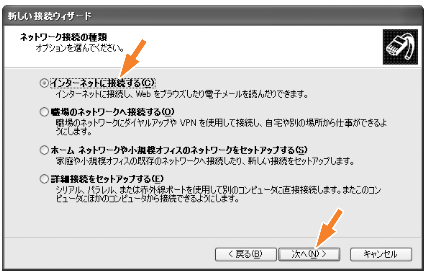
パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。



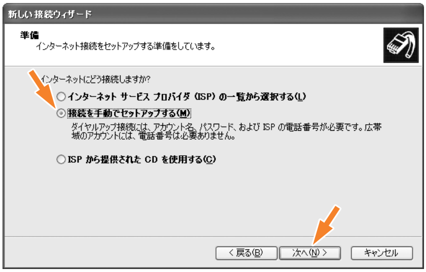
2 ［次へ］をクリック



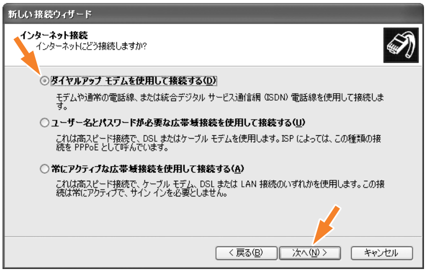
3 ［インターネットに接続する］をチェック▶［次へ］をクリック



4 ［接続を手動でセットアップする］をチェック▶［次へ］をクリック



5 ［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェック▶［次へ］をクリック



6 使用するモデムを選択▶［次へ］をクリック



7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力 ▶ ［次へ］をクリック

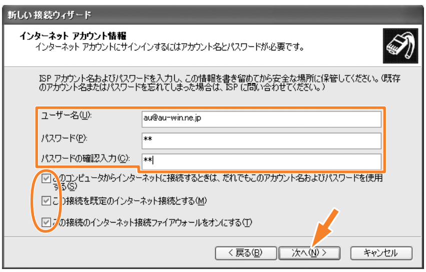


8 ［電話番号］に「＊99＊＊24#」を入力 ▶ ［次へ］をクリック

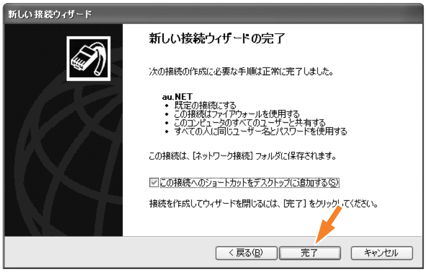


9 ［ユーザー名］に「au@au-win.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力 ▶ ［次へ］をクリック

［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスは、お客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。



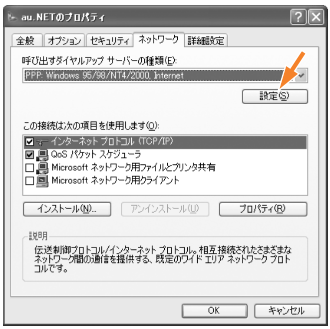
10 ［完了］をクリック



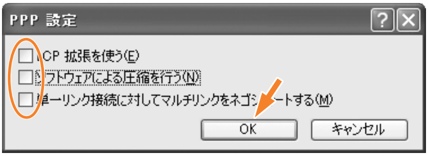
11 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く ▶ 任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択 ▶ 右クリックしてプロパティを開く



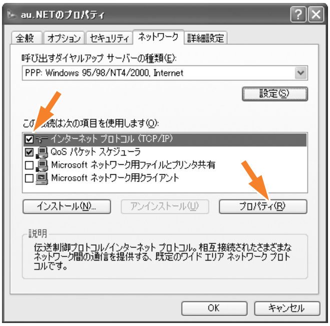
12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択 ▶ ［設定］をクリック



13 ［PPP設定］ですべてのチェックを外す ▶［OK］をクリック

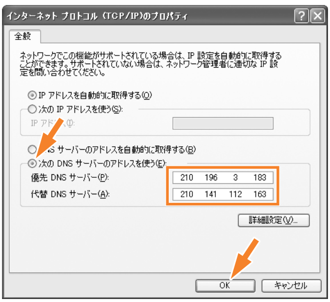


14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］にチェック ▶［プロパティ］をクリック

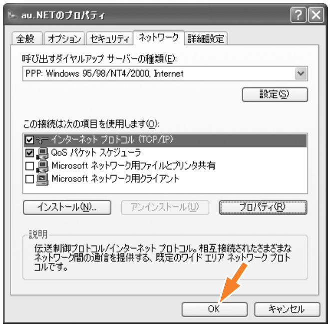


15 ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェック ▶［優先DNSサーバー］／［代替DNSサーバー］に次の値を入力 ▶［OK］をクリック

優先DNSサーバ：210.196.3.183
代替DNSサーバ：210.141.112.163



16 プロパティ画面で［OK］をクリック



17 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く ▶ 任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック



18 ［ダイヤル］をクリック



■ お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

ご利用料金について

Packet WINご利用の場合

項目	料金
月額使用料	無料
通信料	有料

au.NETご利用の場合

項目	料金
月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

■ お知らせ

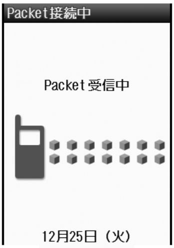
- 通信料については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

Packet通信中の表示

Packet通信中の表示は次のとおりです。



Packet送受信中画面



Packet受信中画面



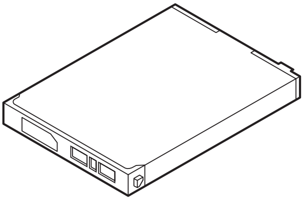
Packet送信中画面

付録

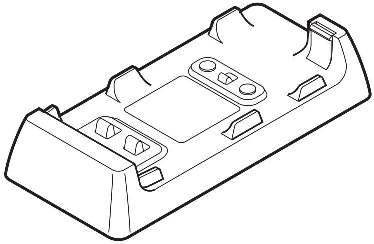
周辺機器のご紹介

W51SHに付属、または別売されている周辺機器は次のとおりです。

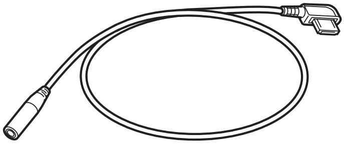
●電池パック（51SHUAA）（付属）



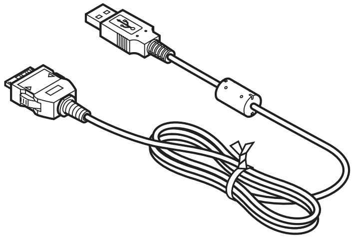
●卓上ホルダ（51SHPUA）（付属）



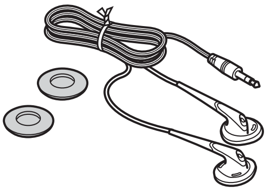
●シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SHQNA）（付属）



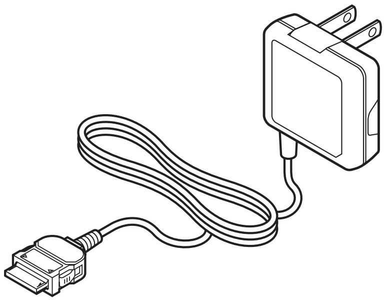
●USBケーブル（試供品）



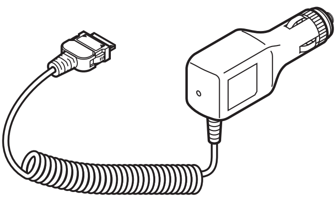
●ソニー製ステレオイヤホン（MDR−E0931）（試供品）



●共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）



●共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）



●シャープTV出力ケーブル01（01SHHTA）（付属）
●平型ステレオイヤホンマイク（別売）
●平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）
●USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）

電池パックについて

電池パック（51SHUAA）が本体に正しく取り付けられていないと、電源が入らなかったり、充電が正しく行われない場合があります。次の手順で電池パックの取り外し／取り付けを行います。電池パックを交換する場合、また、電池レベルが表示される電池パックを取り付け直す場合も同じ手順で行ってください。

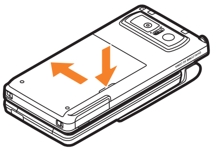
電池パックの取り外しかた

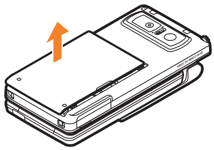
1 **[電源]を長押しして電源を切る**

電池パックを取り外す前に、本体電源はお切りください。

2 **電池パックカバーを取り外す**

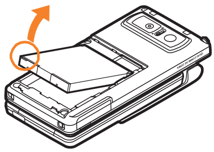
本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り外します。





3 **電池パックを取り外す**

電池パックの凸部に指をあて、上方へ持ち上げて取り外します。



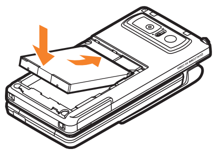
■ ご注意

- 凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタが破損する恐れがあります。

電池パックの取り付けかた

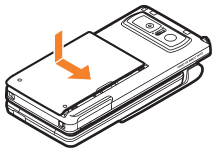
1 **電池パックを取り付ける**

電池パック上方を斜め下へ向けて、コネクタを合わせて差し込み、続いて電池パック下方を差し込みます。



2 **電池パックカバーを取り付ける**

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り付けます。



■ ご注意

- 高温・低温環境では、電池パックの性能が十分に発揮できません。自動車の中や炎天下、また低温環境へ放置せず、なるべく常温でご使用ください。また、高温・低温環境へ放置すると、電池パックの使用時間や寿命が短くなります。
- 電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返すことで使用できる時間が徐々に短くなっていきます。電池パックの寿命は、使用状態により差があります。使用時間が極端に短くなったら電池パックの交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

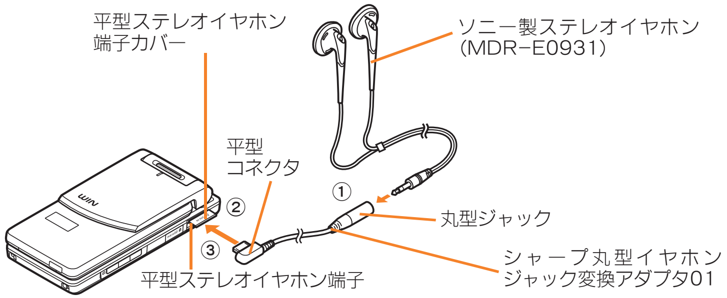
■ ご注意

- 寿命となった電池パックは、auショップなどに回収箱を設置し、回収を行っています。環境保護と資源の有効活用のため、回収にご協力ください。
- 長時間放置しますと自己放電していることがありますので、ご使用になる前に電池残量をご確認ください。
- 電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからご使用ください。
- 電池パック単体では充電できません。W51SHに取り付けた状態で充電してください。
- 電池パックを外して再度取り付けた場合、電源を入れたときに時刻が正しく表示されないことがあります。このときは、自動時刻補正（→P.333）で時刻補正を行ってください。

付属品の取り扱いについて

ステレオイヤホンの取り付けかた

本体スピーカーからステレオイヤホンへ切り替えて音声をお聞きになるためには、ソニー製ステレオイヤホン（MDR−E0931）（試供品）、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01（01SHQNA）を接続します。



1 [●][2][8][1] ▶［マイクなし］を選択 ▶ [●]（決定）

本体のイヤホンの種類を設定します。詳しくは、P.317をご参照ください。

2 丸型ジャックにソニー製ステレオイヤホンのプラグを接続（①）

3 W51SH本体の平型ステレオイヤホン端子カバーを開く（②）

4 平型コネクタを本体の平型ステレオイヤホン端子へ接続（③）

向きを確認し、しっかりと固定されるまで平型コネクタを差し込みます。

■ ご注意

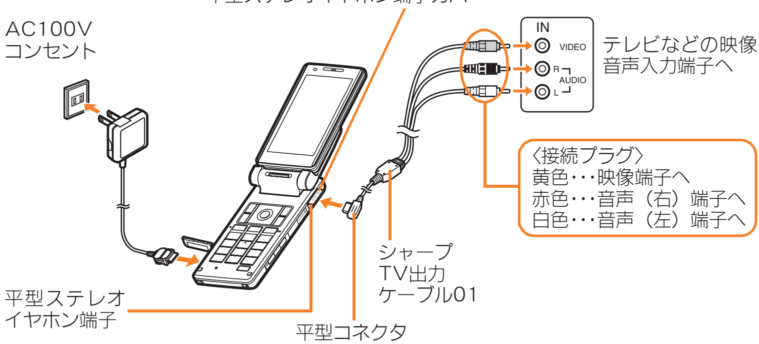
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01をW51SH本体から抜くときは、コードを引っ張らずに平型コネクタを持って抜いてください。
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01の平型コネクタは、W51SH本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。
- ステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、変換アダプタなどが破損する恐れがあります。
- ステレオイヤホンマイクをお使いになるときは、[●][2][8][1] ▶［マイクつき］を選択します。
- ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ01はデジタルラジオやEZ・FMのアンテナの役割をしています。

■ お知らせ

• 市販品のステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを変換アダプタに接続して聞くこともできます。

TV出力ケーブルの取り付けかた

シャープTV出力ケーブル01（01SHHTA）（付属）を使用して、W51SHとテレビなどの映像／音声入力端子に接続し、W51SHまたはmicroSDカードに保存されている動画や画像データをテレビに表示することができます。また、EZテレビ（ワンセグ）や録画したワンセグデータも表示できます。



1 W51SH本体の平型ステレオイヤホン端子カバーを開く

2 シャープTV出力ケーブル01を本体の平型ステレオイヤホン端子へ接続

3 シャープTV出力ケーブル01を上図のようにテレビなどの映像／音声入力端子へ接続

■ ご注意

• テレビ出力中はW51SHでは音量の調整ができません。テレビ出力の音声が小さい場合は、接続したテレビ側で音量調整してください。この際、接続したテレビの音量を大きくしたあとに、テレビ側のチャンネル変更をすると、急に大きな音が出力されることがありますので、あらかじめ音量を小さくしてからチャンネルを変更してください。
• シャープTV出力ケーブル01は、接続する機器側の入力端子に接続してください。誤って出力端子など他の端子に接続すると、故障する場合があります。
• シャープTV出力ケーブル01をW51SH本体や接続先の機器から抜くときは、コードを引っ張らずに平型コネクタや接続プラグを持って抜いてください。
• シャープTV出力ケーブル01の平型コネクタは、W51SH本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。
• テレビ出力中はメインディスプレイは表示されません。
• EZテレビ（ワンセグ）と録画したワンセグデータのテレビ出力方法については、「ワンセグ放送をテレビに出力して視聴する」（→P.270）をご参照ください。
• 画像とムービーのテレビ出力方法については「テレビ出力表示」（→P.165）をご参照ください。

■ お知らせ

• シャープTV出力ケーブル01でテレビに接続時、テレビへ自動出力するように設定することができます。詳しくは、「TV自動出力設定〈M36〉」（→P.322）をご参照ください。

故障とお考えになる前に

症状	ご確認内容	参照ページ
[電源]を押しても電源が入らない	[電源]は、1 秒以上長押ししていますか?	P.37
	電池パックは充電されていますか?	P.33
	電池パックが正しく取り付けられていますか?	P.394
	電池パックの端子が汚れていませんか?	—
電話がかけられない	電源は入っていますか?	P.37
	au ICカードが本体から取り外されていませんか?	P.50
	電波状態が悪い場所にいませんか?	P.42
	圏外アイコンが表示されていませんか?	P.42
	市外局番から電話番号を入力していますか?	P.54
	電話番号入力後、[ペア]を押していますか?	P.54
	オートロックが［ON］に設定されていませんか?	P.323
	ダイヤル発信制限がかかっていませんか?	P.324
	その他のアクセス制限がかかっていませんか?	P.324
	電波OFFモードが設定されていませんか?	P.333
	おかけになる電話番号は正しく入力されていますか?利用されていない番号でないかどうかを再確認し、おかけ直しください。	—
電話をかけても「プーッ、プーッ、プーッ…」という音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか?	P.42
	無線回線が非常に混雑している可能性があります。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	市外局番から電話番号を入力していますか?	P.54
電話がかかってこない	電源は入っていますか?	P.37
	電波の届く場所にいますか?圏外アイコンが表示されていたら、圏外です。	P.42
	着信拒否設定を行っていませんか?	P.326
	電波OFFモードが設定されていませんか?	P.333
	着信転送サービスが設定されていませんか?	P.378
圏外アイコンが消えない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか?	P.42
	内蔵アンテナ部（→P.31）を手で覆ったりしていませんか?	P.31
着信音が鳴らない	マナーモードが設定されていませんか?	P.62
	着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか?	P.310
	アドレス帳の個別設定で、着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか?	P.78
電話が勝手に受信される	簡易留守メモが設定されていませんか?	P.60
	オート着信が設定されていませんか?	P.317
電話に出る前に転送されてしまう	着信転送サービスが設定されていませんか?	P.378
電源が勝手に切れてしまう	電池残量が十分にありますか?	P.42
「充電してください」という警告が出る	電池残量が少なくなっています。充電を行ってください。	P.33
キーが操作できない	オートロックが設定されていませんか?	P.323
	サイドキーロックが設定されていませんか?	P.344

症状	ご確認内容	参照ページ
充電ができない	電源端子や充電端子（→P.31）が汚れていませんか？	—
	共通ACアダプタ01をコンセントに接続していますか？	P.34
	卓上ホルダとW51SHの接続は正しく行われていますか？	P.34
	卓上ホルダまたはW51SHと共通ACアダプタ01は正しく接続されていますか？	P.34
au ICカード（UIM）エラーと表示される	au ICカードは正しく接続されていますか？	P.51
	お客様のau ICカードとは別のau ICカードを接続していませんか？	P.50
電池パックの利用できる時間が短い	EメールやCメールの作成、カメラや音楽再生、EZwebの通信や閲覧などを多くご利用していませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	圏外アイコンが表示されている場所で待受けしていることが多くありませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	通常の使用方法で、ご利用時間が極端に短い場合は、電池パックの寿命です。電池パックを交換してください。	P.394
ディスプレイの照明がすぐに消えてしまう	画面表示時間で節電までの時間が短く設定されていませんか？	P.320
相手の声が聞こえない	レシーバーへ耳の中央を近づけて聞いていますか？レシーバーは、本体メインディスプレイ上部にあります。	P.30
	受話音量が小さく設定されていませんか？受話音量を上げることで、聞こえるようになる場合があります。	P.61、P.312
イヤホンマイクが使えない	イヤホン種類が［マイクなし］に設定されていませんか？その場合は［マイクつき］に設定を変更します。	P.317

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、次のシャープ株式会社のホームページでご案内しております。

W51SHからは…待受画面で ▶ （SH@ez）

パソコンからは…http://www.sharp.co.jp/k-tai/

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

W51SHの修理については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間	修理の受注方法
保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定にもとづき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが、変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際は、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのW51SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

一般電話からは… フリーコール 0077−7−113（通話料無料）
au電話からは… 局番なしの113番（通話料無料）
▶［トップメニュー］を選択▶●（選択）▶［auお客さまサポート］を選択▶●（OK）▶［お問い合わせ］を選択▶●（OK）

※メニュー構成については、予告なく変更することがあります。

auあんしんサービスについて

盗難・紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりもお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります）
補償内容	同一機種／同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック）

※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは… フリーコール 0077−7−111（通話料無料）
au電話からは… 局番なしの157番（通話料無料）

ご注意

- 盗難・紛失された au電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
- 以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「auあんしんサービス」が受けられません。
- 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。
- 充電器類は補償対象に含まれません。
- 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
- 「au あんしんサービス」にて変更された au電話のご利用期間は、0からとなります。（au電話ご加入年数は継続されます。）
- auショップ、PiPitでのサービスとなります。
- 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

声de入力を上手にお使いいただくために、次のパターンでお話しください。

EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索します。
時間とアクションは省略可能です。(時間のみ省略はできません。)
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］	［今］ ［今から］ ［すぐ］ ［すぐに］ ［今すぐ］ ［今すぐに］ ［これから］ ［今日これから］	［出発］ ［発］ ［到着］ ［着］

※［　］は省略可能です。

例：飯田橋を今から出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索します。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th colspan="2">日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］から
到着駅名［駅］［まで］</td><td rowspan="3">［今日］
［明日］
［あさって］
［～月［の］～日］
［今月［の］～日］
［来月［の］～日］
［再来月［の］～日］</td><td rowspan="3">［の］</td><td>［午前］
［午後］
［朝［の］］
［昼［の］］
［夕方［の］］
［夜［の］］</td><td>～時※1</td><td>［～分］
［ちょうど］
［半］</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td><td rowspan="3">［出発］
［発］
［到着］
［着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td></tr>
<tr><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>［に］
［の］</td></tr>
</table>

※　［　］は省略可能です。
※1　時刻(～時)を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

例：飯田橋を出発して、午前９時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索

「飯田橋から舞浜まで午前９時に到着」「飯田橋から舞浜、朝９時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］	［今日］ ［明日］ ［あさって］ ［～月［の］～日］ ［今月［の］～日］ ［来月［の］～日］ ［再来月［の］～日］	［の］	［始発］ ［終電］ ［最終］

※［　］は省略可能です。

例：舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索

「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

EZナビウォーク「声で地図検索」話しかたパターン

住所で探す

住所を発声してください。（全国の住所に対応しています。）

ご注意

- 本内容は将来的に予告なく変更される場合があります。

お知らせ

- 都道府県名から番地まで通して発声できます。（例：東京都千代田区飯田橋3−10−10）
- 市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます。（例：千代田区飯田橋）

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

お知らせ

- 正式名称でなくても認識可能な場合があります。
  例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド）
- 所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。
  次のいずれかの方法で発声してください。
  例：飯田橋にあるコンビニを検索する場合
  ①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください。（全国の駅名／空港名に対応しています。）

ご注意

- 路線名は付けないで発声してください。（JR新宿駅は認識されません。）
- 末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です。（新宿、新宿駅、いずれも可）
- 空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

主な仕様

au電話本体のスペック、比吸収率（SAR）について

メインディスプレイ	3.0インチ、262,144色、モバイルASV液晶
	240×400ドット
サブディスプレイ	0.7インチ
	72×26ドット
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約50mm×109mm×24mm（最厚部25mm）
質量	約136g（電池パック装着時）
連続通話時間	約290分
連続待受時間	約300時間

※ 高さ、厚さは閉じているときの寸法です。また、突起部を除きます。
※ 連続通話時間、連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、設定の状況によっては半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W51SHの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W51SHのSARは0.783W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/

シャープのホームページ
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

Eメール

項目		制限値
新規作成	宛先	5件（To、Cc、Bccを含む）、合計半角320文字以内※2
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字
	添付データ※1	ファイル名（半角40文字以内）
		添付件数5件
		最大添付容量500KB（合計）、符号化後685KBまで
受信	差出人	日時、差出人、宛先（To、Ccを含め半角640文字以内）※3
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字（10KB）
	添付データ※1	ファイル名（半角128文字以内）※4
		受信可能件数10件
		最大添付容量685KB（1データあたり）
受信ボックス	保存容量	約3.0MBまたは最大1000件まで
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1.5MBまたは最大400件まで
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%または最大200件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※　Eメール送信数は1日最大1000通（宛先数含む）までです。
※　著作権が設定されているデータは送信できません。
※　受信できるメールサイズは、1件あたり3MBまでです。
※1　添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
・データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
・約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
・送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。
※2　Eメール設定の宛先件数制限が[OFF]の場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。
※3　認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。
※4　添付データのファイル名は、データフォルダに保存すると半角40文字に変換されます。

Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類	拡張子	データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ／gifアニメーションも含む）	jpg	動画（ムービー）	amc
	gif		3gp
	png		3g2
音声（マルチメディア）	mmf	アドレス帳データ	vcf
	m3f	スケジュール・タスクリスト	vcs
	mqf	テキスト	txt
音声（ボイス）	qcp	プレイリスト	kpl※1
	hvs		

※　容量が500KBを超えるデータは送信できません。
※　データを添付して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※　著作権が設定されているデータは送信できません。
※1　kplの場合、300KBを超えると送信できません。

デコレーションメールに挿入可能なデータ一覧

データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ／gifアニメーションも含む）	jpg
	gif

※　挿入可能なデータサイズは約10KBまでです。
※　データを挿入して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※　著作権が設定されているデータは挿入できません。

メールで受信・表示可能なデータ一覧

データの種類	拡張子	データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ）	jpg	動画（ムービー）	amc
	gif		3gp
	png		3g2
音声（マルチメディア）	mmf	アドレス帳データ	vcf
	m3f	スケジュール・タスクリスト	vcs
	mqf	テキスト	txt
音声（ボイス）	qcp	プレイリスト	kpl※1
	hvs	Flash®	swf※2
		装飾データ	ntl

※　受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
※1　kplの場合、受信できるデータの容量は約411KBまでです。411KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約300KBになります。
※2　swfの場合、受信できるデータの容量は約137KBまでです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

Cメール

項目		制限値
新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルタ	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

カメラ

項目		仕様		
画素数	有効画素数	約203万画素		
フォト	撮影サイズ 横×縦 ドット	ケータイサイズ		120×160
		壁紙サイズ		240×320
		ワイド壁紙サイズ		240×400
		VGAサイズ		640×480
		ハイビジョンサイズ		1280×720
		SXGAサイズ		1280×960
		ワイドサイズ		1600×960
		UXGAサイズ		1600×1200
		横WQVGAサイズ		400×240
		横フルサイズ		1200×720
	ズーム	ケータイサイズ	最大10倍	20段階
		壁紙サイズ	最大５倍	20段階
		ワイド壁紙サイズ	最大４倍	16段階
		VGAサイズ	最大２倍	８段階
		横WQVGAサイズ	最大３倍	16段階
	撮影可能枚数	最大1000枚（ケータイサイズ、本体保存時）※1		
ムービー	録画サイズ 横×縦 ドット	標準Sサイズ		96×80
		標準Mサイズ		128×96
		高品質Mサイズ		128×96
		高品質Lサイズ		176×144
		エコノミー QVGA		320×240
		標準QVGA		320×240
		高品質QVGA		320×240
	録画時間	標準Sサイズ		15秒
		標準Mサイズ		
		高品質Mサイズ		
		高品質Lサイズ		
		エコノミー QVGA、標準QVGA、高品質QVGA	本体30秒／microSDカード30分	
	ズーム	標準Sサイズ	最大10倍	20段階
		標準Mサイズ	最大10倍	20段階
		高品質Mサイズ	最大10倍	20段階
		高品質Lサイズ	最大10倍	20段階
		エコノミー QVGA、標準QVGA、高品質QVGA	最大５倍※2	20段階
	録画可能件数	最大1000件※3		

※1　撮影（保存）可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などにより変わります。

※2　サイクロイドポジション時は最大3.75倍です。

※3　録画（保存）可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

EZweb

項目		制限値
お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	1024文字
	お気に入りタイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角/半角ともに1000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角256文字
データフォルダへ保存	ファイル名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大1000件
画面メモリスト	タイトル	全角/半角ともに50文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

au Music Player

項目	制限値
プレイリスト名	全角/半角ともに20文字
1プレイリストのトラック登録件数	30件
スピーカーでの連続再生時間（目安）※	約10時間（DBEX ON）、約12時間（DBEX OFF）
イヤホンでの連続再生時間（目安）※	約16時間（DBEX ON）、約18時間（DBEX OFF）
フォトアルバム総件数	約20件
フォトアルバム画像登録件数	約60件

※　連続再生時間は、クローズポジションで計測した時間です。
※　お買い上げ時はDBEX ONに設定されています。

EZチャンネルプラス/EZチャンネル

項目	制限値
番組タイトル	全角20文字、半角40文字
全登録可能数	最大16件（EZチャンネルプラス16件、EZチャンネル3件）
最大番組サイズ	5MB（1番組あたり）
番組ガイドサーバURL	半角256文字
コントロールサーバURL	半角256文字

EZナビウォーク

項目		制限値
Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示（確認レベルA～Cと、画像表示）
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字

項目		制限値
安心ナビ位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角ともに38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件
安心ナビいつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大３件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角ともに12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数（未許可のユーザーリスト含む）	最大５件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	全角／半角ともに12文字
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴の保護可能件数	最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビエリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角ともに12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角ともに38文字
	タイトル文字数	全角／半角ともに18文字
	受信履歴	最大30件

EZアプリ（BREW®）

項目	制限値
保存容量	最大200件、最大約128MB

※ EZアプリ（BREW®）とデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリ（BREW®）の保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

データフォルダ

項目		仕様	
全データ※1	保存可能件数	最大1000件、最大約128MB※2	
	ファイル名	タイトル部：40byte＋拡張子部：５byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数（目安）	ケータイサイズ：1000枚	SXGAサイズ：約260枚
		壁紙サイズ：1000枚	ワイドサイズ：約180枚
		ワイド壁紙サイズ：1000枚	UXGAサイズ：約130枚
		VGAサイズ：1000枚	横WQVGAサイズ：1000枚
		ハイビジョンサイズ：約260枚	横フルサイズ：約260枚
ムービーフォルダ	保存可能件数（目安）	標準Sサイズ：1000件	エコノミー QVGA：約160件
		標準Mサイズ：1000件	標準QVGA：約120件
		高品質Mサイズ：約870件	高品質QVGA：約100件
		高品質Lサイズ：約870件	
ユーザーフォルダ	登録フォルダ数	10件	
	フォルダ名	全角７文字、半角14文字	

※　データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
※　容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※　画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。
※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2　データフォルダとEZアプリ（BREW®）で保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量はEZアプリ（BREW®）の使用容量により減少します。

microSDカード

項目		仕様
PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
	データ名	35byte（拡張子含む）
データフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	1000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	タイトル部：40byte+拡張子部：5byte
デジカメフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	9999件
	登録可能フォルダ件数	900件
バックアップ	登録可能ファイル数	1000件

microSDカードのフォト保存可能枚数（目安）

サイズ	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB※1	1枚あたりの保存サイズ
ケータイサイズ（120×160）	3836枚	7793枚	15503枚	30183枚	61927枚	60527枚	約9KB
壁紙サイズ（240×320）	1278枚	2597枚	5167枚	10061枚	20642枚	30263枚	約35KB
ワイド壁紙サイズ（240×400）	1278枚	2597枚	5167枚	10061枚	20642枚	30263枚	約42KB
VGAサイズ（640×480）	548枚	1113枚	2214枚	4311枚	8846枚	15131枚	約100KB
ハイビジョンサイズ（1280×720）	119枚	243枚	484枚	943枚	1935枚	3782枚	約500KB
SXGAサイズ（1280×960）	119枚	243枚	484枚	943枚	1935枚	3782枚	約500KB
ワイドサイズ（1600×960）	87枚	177枚	352枚	685枚	1407枚	2751枚	約700KB
UXGAサイズ（1600×1200）	60枚	123枚	246枚	479枚	982枚	1891枚	約1000KB
横WQVGAサイズ（400×240）	1278枚	2597枚	5167枚	10061枚	20642枚	30263枚	約42KB
横フルサイズ（1200×720）	119枚	243枚	484枚	943枚	1935枚	3782枚	約500KB

※　microSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
※　保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。
※1　2GBのmicroSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

microSDカードのムービー保存可能件数（目安）

サイズ	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB※1	1件あたりの保存サイズ
標準Sサイズ	767件	1558件	3100件	6036件	12385件	20660件	約70KB（15秒）
標準Mサイズ	479件	974件	1938件	3773件	7741件	15495件	約120KB（15秒）
高品質Mサイズ	383件	779件	1550件	3018件	6192件	12396件	約150KB（15秒）
高品質Lサイズ	383件	779件	1550件	3018件	6192件	12396件	約150KB（15秒）
エコノミー QVGA	76件	155件	310件	603件	1238件	2479件	約785KB（30秒）
標準QVGA	59件	119件	238件	464件	952件	1878件	約1025KB（30秒）
高品質QVGA	47件	97件	193件	377件	774件	1549件	約1265KB（30秒）

※　microSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。
※　保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。
※1　2GBのmicroSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

リセット一覧

リセット操作を行ったときに変更される設定項目は次のとおりです。

設定

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M12　時間／料金目安				ー	P.308
M13　通話料金表示				OFF	P.308
M14　通話料金レート				1.0倍	P.308
M21　着信設定	M211 通常着信	着信音		パターン1	P.310
		着信音量		音量3	P.310
		着信画像		Color	P.310
		バイブレータ		OFF	P.310
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.311
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.311
	M212 公衆電話着信	着信音		パターン1	P.311
		着信音量		音量3	P.311
		着信画像		Color	P.311
		バイブレータ		OFF	P.311
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.311
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.311
	M213 非通知設定着信	着信音		パターン1	P.311
		着信音量		音量3	P.311
		着信画像		Color	P.311
		バイブレータ		OFF	P.311
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.311
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.311
	M214 通知不可能着信	着信音		パターン1	P.311
		着信音量		音量3	P.311
		着信画像		Color	P.311
		バイブレータ		OFF	P.311
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	P.311
			ランプ点滅間隔	パターン1	P.311
	M215　呼出開始時間			OFF	P.311
	M216　受話音量			音量3	P.312
M22 Eメール受信	M221　受信音			効果音1	P.312
	M222　受信音量			音量3	P.312
	M223　受信画像			Color	P.312
	M224　バイブレータ			OFF	P.312
	M225 着信ランプ	ランプ色		アメジスト	P.312
		ランプ点滅間隔		パターン5	P.312
	M226　通知時間			5秒	P.312

リセット対象			機能リセット後の状態	参照ページ
M23 お知らせ受信	M231　受信音		効果音1	P.313
	M232　受信音量		音量3	P.313
	M233　バイブレータ		OFF	P.313
	M234 着信ランプ	ランプ色	アメジスト	P.313
		ランプ点滅間隔	パターン5	P.313
	M235　通知時間		5秒	P.313
M24 Cメール受信	M241　受信音		効果音1	P.313
	M242　受信音量		音量3	P.313
	M243　受信画像		Color	P.313
	M244　バイブレータ		OFF	P.313
	M245 着信ランプ	ランプ色	アメジスト	P.313
		ランプ点滅間隔	パターン5	P.313
	M246　通知時間		5秒	P.314
M25 ニュース フラッシュ受信	M251　受信音		効果音1	P.314
	M252　受信音量		サイレント	P.314
	M253　バイブレータ		OFF	P.314
	M254 着信ランプ	ランプ色	シトラス	P.314
		ランプ点滅間隔	パターン2	P.314
	M255　通知時間		5秒	P.314
M27　効果音	M271 キー操作音	音色	プッシュトーン	P.314
		音量	サイレント	P.314
	M272　OK音	音量	音量3	P.315
	M273　NG音	音量	音量3	P.315
	M274 オープントーン	音量	音量3	P.315
	M275 クローズトーン	音量	音量3	P.315
	M276 充電開始音	音量	音量3	P.315
	M277 充電完了音	音量	音量3	P.315
	M278 パワーオン	パワーオン音	プリセット	P.315
		パワーオン音量	音量3	P.316
		パワーオン画像	Color	P.316
		バイブレータ	OFF	P.316
		ランプ色	サファイア	P.316
		ランプ点滅間隔	パターン4	P.316
	M279 パワーオフ	パワーオフ音	プリセット	P.316
		パワーオフ音量	音量3	P.316
		パワーオフ画像	Color	P.316
		バイブレータ	OFF	P.317
		ランプ色	サファイア	P.317
		ランプ点滅間隔	パターン4	P.317
M28　イヤホン	M281　イヤホン種類		マイクなし	P.317
	M282　音出力先		イヤホン+スピーカー	P.317
	M283 オート着信	時間設定	OFF	P.317

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M29 お知らせランプ	M291 不在着信	ランプ色		オーシャン	P.317
		ランプ点滅間隔		5秒間隔	P.317
	M292 簡易留守メモ	ランプ色		オーシャン	P.317
		ランプ点滅間隔		5秒間隔	P.317
	M293 未読メール	ランプ色		オーシャン	P.317
		ランプ点滅間隔		5秒間隔	P.317
	M294 アラーム	ランプ色		オーシャン	P.317
		ランプ点滅間隔		5秒間隔	P.317
	M295　EZチャンネルプラス	ランプ色		オーシャン	P.317
		ランプ点滅間隔		5秒間隔	P.317
M31 メインディスプレイ	M311 待受画面	壁紙設定		アナログ時計	P.318
		時計／カレンダー設定		デジタル時計（小） 位置：下	P.318
		ニュースフラッシュ設定 （ニュースフラッシュテロップ）	表示設定	表示する	P.319
			表示位置	上	P.319
			スクロールスピード	標準	P.319
			文字サイズ	中	P.319
			表示色	パターン1	P.319
		ニュースフラッシュ設定 （ニュースフラッシュウィンドウ）	表示設定	表示する	P.319
			表示位置	右上	P.319
		ショートカットアイコン表示		ON	P.319
	M312 プライベートフィルタ設定	フィルタレベル		標準	P.319
		マナーモード連動		OFF	P.319
	M313　メール送信画像			Color	P.320
	M314　EZ接続画像			プリセット	P.320
	M315　画面表示時間			30秒	P.320
	M316　明るさ設定			自動	P.320
	M317　鮮やかモード			標準	P.320
M32 サブディスプレイ	M321　コントラスト			明るさ3	P.320
	M322　照明時間			5秒	P.321
	M323　ニュースフラッシュテロップ表示			表示しない	P.321
M33　照明	M331　通常画面			10秒	P.321
	M332　メール画面			10秒	P.321
	M333　EZweb画面			10秒	P.321
M34 文字表示設定	M341 文字サイズ	入力文字		中	P.321
		メール表示		中	P.321
		EZweb表示		中	P.321
		アドレス帳		中	P.321
	M342　文字書体			通常	P.322
	M343　文字太さ			普通	P.322
M35　時報				OFF	P.322
M36　TV自動出力設定				OFF	P.322

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M41 セキュリティロック	M411　オートロック			OFF	P.323
	M412　遠隔オートロック			OFF	P.323
M42 アクセス制限	M421　ダイヤル発信制限			OFF	P.324
	M422　アドレス帳制限			OFF	P.325
	M423　メール制限			OFF	P.325
	M424　EZweb制限			OFF	P.325
	M425　EZアプリ制限			OFF	P.325
	M426　ハロー制限			OFF	P.325
	M427　シークレット			表示しない	P.325
	M428　PCサイトビューアー制限			OFF	P.326
M43　着信拒否	M431　指定番号			拒否解除	P.326
	M432　非通知			拒否解除	P.326
	M433　公衆電話			拒否解除	P.326
	M434　通知不可能			拒否解除	P.327
	M435　アドレス帳登録外			拒否解除	P.327
M44　ハロー着信制限				OFF	P.327
M46　発信者番号通知				ON	P.328
M47 PINコード設定	M471 PINコード変更	PIN1コード		—	P.329
		セキュリティ PINコード		—	P.329
		署名PINコード		—	P.330
	M472 入力要否設定	PIN1コード		—	P.330
		セキュリティ PINコード		—	P.330
M48 証明書設定	M481　au証明書取得			—	P.331
	M482　証明書表示			—	P.332
	M483　送出確認設定			ON	P.332
	M484　ルート認証局			—	P.332
M52 文字入力設定	M523　定型文編集			—	P.333
	M524 入力設定	入力方式		かな入力	P.333
		入力予測	近似予測変換	ON	P.333
			連携予測変換	ON	P.333
M53　電波OFFモード				通話・メール可能	P.333
M54　自動時刻補正				自動補正	P.333
M55 番号付加設定	M551　プレフィックス設定			au国際電話サービス (005345)	P.334
	M552　市外局番メモリ			OFF	P.334
M56　エニーキーアンサー				ON	P.334
M57　通話中クローズ				終話	P.334
M58 ケータイアップデート	自動設定			ON	P.370
	予約時刻			未設定	P.371
M59　画面回転動作設定				au Media Tuner起動	P.335
M64　USBケーブル自動起動				接続のたびに選択	P.337

その他の機能

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
アドレス帳	検索		名前よみ順リスト	—	P.81
	文字サイズ		中	—	P.79
	アドレス		—	登録なし	P.77
	グループ名		—	お買い上げ時の内容	P.79
ペア機能			—	登録なし	P.83
メインメニュー			お買い上げ時の内容	—	P.46
ショートカットメニュー			お買い上げ時の内容	—	P.339
メモ帳			—	登録なし	P.364
貼り付けデータ			—	登録なし	P.73
漢字変換の確定履歴			—	消去される	P.68
絵文字／記号の利用履歴			—	消去される	P.70
予測変換の確定履歴			—	消去される	P.68
タイマー	時間設定		３分	—	P.366
	音		タイマー音	—	P.366
	音量		音量３	—	P.366
	鳴動時間		15秒	—	P.366
	バイブレータ		OFF	—	P.366
	アラーム優先		OFF	—	P.367
カレンダー／スケジュール／タスクリスト	祝日／記念日設定		—	お買い上げ時の内容	P.347
	休日設定		お買い上げ時の内容	—	P.348
	誕生日表示		OFF	—	P.348
	スケジュール		—	登録なし	P.349
	曜日色変更		日曜日［レッド］、土曜日［ブルー］	—	P.348
	表示切替		１ヶ月表示	—	P.346
	タスクリスト		—	登録なし	P.353
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定	OFF	—	P.60
		応答メッセージ	標準	標準	P.60
				オリジナル：登録なし	P.60
	応答時間設定		16秒	—	P.60
	簡易留守メモリスト		—	登録なし	—
マナー	マナーモード設定		マナー解除	—	P.62
	オリジナル	着信音量	サイレント	—	P.63
		バイブレータ	ON	—	P.63
		簡易留守メモ	OFF	—	P.63
		応答メッセージ	標準	※	P.63
		応答時間	16秒	—	P.63

※オリジナル１、オリジナル２を選択時は、標準に変更されます。

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
アラーム	アラーム設定		登録なし	—	P.345
	時刻		00:00	—	P.345
	繰り返し		なし	—	P.345
	アラーム名		登録なし	—	P.345
	アラーム音		アラーム音	—	P.345
	音量		音量3	—	P.345
	スヌーズ	設定	OFF	—	P.345
		間隔	5分	—	P.345
		繰り返し回数	5回	—	P.345
	鳴動時間		15秒	—	P.345
	通知画像		オリジナル	—	P.345
	バイブレータ		OFF	—	P.345
	アラーム優先		OFF	—	P.345
フォト	ズーム		±0	—	P.146
	露出補正		±0	—	P.146
	撮影サイズ（オープンポジション時）		壁紙サイズ	—	P.151
	撮影サイズ（サイクロイドポジション時）		横WQVGAサイズ	—	P.151
	画質		ノーマル	—	P.151
	ホワイトバランス		オート	—	P.148
	シーンセレクト		オート	—	P.151
	日付スタンプ		OFF	—	P.151
	特殊効果		OFF	—	P.148
	セルフタイマー		OFF	—	P.147
	連写モード		OFF	—	P.141
	保存先		自動	—	P.149
	ライト		OFF	—	P.145
	シャッター音		シャッター音1	—	P.150
	フレーム		OFF	—	P.148
	補助線を表示		補助線を消す	—	P.150
	自動保存		OFF	—	P.151
ムービー	ズーム		±0	—	P.146
	露出補正		±0	—	P.146
	撮影サイズ		高品質Lサイズ	—	P.152
	ホワイトバランス		オート	—	P.148
	日付スタンプ		OFF	—	P.152
	特殊効果		OFF	—	P.148
	セルフタイマー		OFF	—	P.147
	音声録音		ON	—	P.152
	保存先		自動	—	P.149
	ライト		OFF	—	P.145
	シャッター音		シャッター音1	—	P.150
	フレーム		OFF	—	P.148
	補助線を表示		補助線を消す	—	P.150
	自動保存		OFF	—	P.151

リセット対象		機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
データフォルダ	保存データ	—	登録なし	P.159
	フォルダ	—	全データ、ユーザーフォルダ	P.159
	ソート	保存日時（降順）	—	P.172
au Music Player	プレイリスト	登録なし	お買い上げ時の状態	P.237
	フォトアルバム	—	お買い上げ時の状態	P.245
	オートOFF設定	OFF	OFF	P.252
	サービス利用確認設定	表示する	—	P.252
	情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する	—	P.252
EZweb	ブラウザ履歴	—	履歴なし	P.193
	画像サイズ設定	標準	—	P.193
	文字サイズ設定	中	—	P.194
	添付データ再生設定	再生する	—	P.194
	ページスクロール設定	1行	—	P.194
	タイトル表示設定	表示しない	—	P.194
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない	—	P.194
	タイムアウト設定	30秒	—	P.194
	一発ジャンプ設定	SH@ez	—※	P.195
	お気に入りリスト	—	登録なし	P.196
	画面メモリスト	—	登録なし	P.196
	カンタンアクセス設定	—	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	P.195
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	自動更新チェック	—	—	P.208

※お気に入りリストから登録されたURL、手動設定したURLは、お買い上げ時の状態へ戻ります。

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
EZテレビ（ワンセグ）	字幕設定		字幕ON	－	P.276
	音声設定	音声出力先設定	オート	－	P.276
		主副設定	主音声	－	
		音声出力効果設定（DBEX）	標準（DBEX）	－	
	テレビリンク		お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	P.275
	チャンネル設定		お買い上げ時の状態	－	P.271
	着せ替え設定	操作パネル設定	ロイヤルブルー	－	P.277
	データ放送設定	警告表示設定	表示する	－	P.277
		スクロール設定	標準スクロール	－	
		放送用メモリ	お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	
		BGM再生設定	継続する	－	
	オフタイマー設定		設定しない	－	P.278
	通信設定		お買い上げ時の状態	－	P.278
	機能設定	表示画質設定	標準（明るさ自動）	－	P.278
		全画面表示設定	通常全画面	－	
		録画データ保存先設定	データフォルダ	－	
デジタルラジオ	音声設定	音声出力先設定	オート	－	P.276
		主副設定	主音声	－	
		音声切替設定	第１音声	－	
		音声出力効果設定（DBEX）	標準（DBEX）	－	
	ラジオリンク		お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	P.275
	楽曲クリップ		お買い上げ時の状態	－	P.275
	チャンネル設定		お買い上げ時の状態	－	P.271
	着せ替え設定	操作パネル設定	フレッシュグリーン	－	P.277
		壁紙設定	スカイ	－	
	データ放送設定	警告表示設定	表示する	－	P.277
		スクロール設定	標準スクロール	－	
		放送用メモリ	お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	
		BGM再生設定	継続する	－	
	オフタイマー設定		設定しない	－	P.278
	通信設定		お買い上げ時の状態	－	P.278
	機能設定	表示画質設定	標準（明るさ自動）	－	P.278
		全画面表示設定	通常全画面	－	

リセット対象					機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
EZナビ	EZナビウォーク	Myスポット			—	登録なし ※タイトルの「自宅」は変更されません	P.220
	GPS情報	GPS情報通知設定			ON（確認画面あり）	—	P.233
	ナビパスワード変更				「0000」	—	P.233
	プライバシーフィルタ	アドレス帳登録外			ON	—	P.233
		指定番号拒否			OFF	—	P.233
		指定番号一覧			登録なし	—	P.234
	GPSメールURL				http://walk.eznavi.jp/map/	—	P.234
	安心ナビ位置確認	いつでも位置確認	パートナーリスト		—	登録なし	P.226
			許可ユーザーリスト		登録なし	登録なし	P.227
			確認した履歴		—	登録なし	P.228
			確認された履歴		—	登録なし	P.228
			設定	応答設定	自動（確認なし）	—	P.229
				登録情報受信	受信する	—	P.229
				音／バイブ設定	—	音＋バイブ	P.229
		位置確認メール	起動設定		毎回確認する	—	P.223
			音／バイブ設定		—	音＋バイブ	—
			受信履歴		—	登録なし	P.224
			送信履歴		—	登録なし	P.224
	安心ナビエリア通知	設定	起動設定		毎回確認する	—	P.232
			音／バイブ設定		—	音＋バイブ	P.232
		エリア通知リスト			—	登録なし	P.230
		受信履歴			—	登録なし	P.232
EZアプリ（BREW®）	待受EZアプリ設定				設定OFF	設定OFF	P.258
	待受EZアプリ起動時間				２秒	２秒	P.258
	一発起動設定				設定OFF	設定OFF	P.259
	メニュー表示切替				アイコン表示大	—	P.255

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
Eメール	メール自動受信			ON	―	P.109
	メール受信方法			全受信	―	P.109
	バックグラウンド受信			ON	―	P.109
	添付自動受信			ON	―	P.109
	フォルダ表示			ON	―	P.110
	返信先アドレス			OFF	―	P.110
	差出人名称			OFF	―	P.110
	冒頭文			OFF	―	P.110
	署名			OFF	―	P.110
	返信メール引用			ON	―	P.110
	アドレス自動変更	変更内容編集		お買い上げ時の内容	―	P.111
	宛先件数制限			ON	―	P.111
	文字サイズ			中	―	P.321
	送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス			―	お買い上げ時の内容	P.95、P.97
Cメール	署名	設定		OFF	―	P.124
		内容		登録なし	―	P.124
	蓄積機能			選択蓄積	―	P.124
	受信フィルタ	指定番号	設定	OFF	―	P.124
			指定番号一覧	登録なし	―	P.124
		アドレス帳登録外		OFF	―	P.124
		非通知		OFF	―	P.124
		Eメールお知らせ		OFF	―	P.124
	フォルダ表示			OFF	―	P.125
	文字サイズ設定			中	―	P.321
	受信ボックス表示切替			本文一覧＋本文５行	―	P.121
	送信ボックス表示切替			本文一覧＋本文５行	―	P.121
	送信ボックス／受信ボックス			―	お買い上げ時の状態	P.119
	送信履歴／受信履歴			―	履歴なし	P.116
Hello Messenger	着信モード			手動応答モード	手動応答モード	P.133
	ハロー着信音	着信音量		音量３	音量３	P.133
		バイブレータ		ON	ON	P.133
	フォト受信			ON	ON	P.133
	出力スピーカー			スピーカー	スピーカー	―
	受話音量			音量３	音量３	―

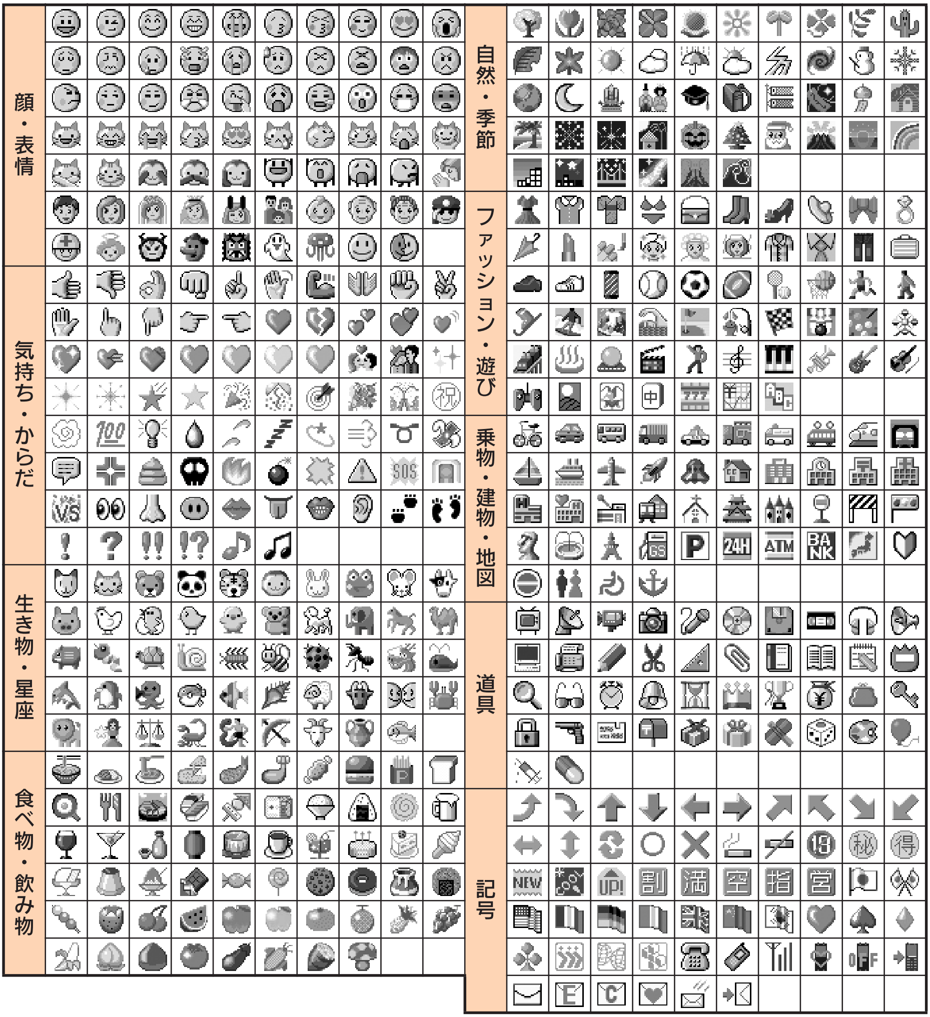
ご注意

- microSDカードの内容は、メモリリセットを実行してもリセットされません。

お買い上げ時に登録されているデータ

お買い上げ時にW51SHへ登録されている各種データは次のとおりです。

絵文字



※他社携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、下記のホームページでご案内しております。

W51SHから：

パソコンから：http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

顔文字

笑い	(^^)	(^—^)	(^^)v	o(^-^)o	(*^o^*)	(^0^)	(・∀・)	(̄▽ ̄)	o(≧∀≦)o	(笑)
泣き	(;_;)	(・_・、)	(ノ_・。)	orz	(´Д`)	(ToT)	(>_<)	(ノ><)ノ	o(><)o	(≧□≦)
焦り	(^^;	(^-^;	f^_^;	(-.-;)	(・_・;)	(´Д`;)	(°o° ;;	(*_*;	(̄▽ ̄;)	(汗)
驚き	(-。-;)	(+_+)	(?_?)	(*_*)	(@_@)	(° д °;)	(@▽@;)	Σ(̄□ ̄;	(☆__☆)	(◎o◎)!!
怒り	(-.-)	(^_^メ)	(-_-メ)	(-"-;)	(≧へ≦)	(`□´)┘	(≧ε≦)	(`Δ´)	(;`皿´)	(怒)
挨拶	(^-^)/	(^∀^)ノ	(^0^)/	(*^▽^*)/	(・o・)ノ	└|∵|┐	(^^ゞ	(;_;)ノ	m(_ _)m	m(._.)m
その他	p(^^)q	(-_-)zzz	(v_v)	(^_-)-☆	(*^-')b	(p_-)	φ(..)	(・◇・)	(^3^)Chu!	σ(・_・)

記号

全角記号

空白(スペース) 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／
＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ±
× ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎
◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠
⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヴ ヵ
ヶ Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ
η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л
М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё ж з и й
к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤
┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑
㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼
∮ ∟ ⊿

半角記号

空白(スペース) ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; <= >? @[¥] ^ _ ` { | } ~

定型文

インターネット	1	TEL（お客様のW51SHの電話番号）	返信	1	OKです
	2	（お客様のW51SHのEメールアドレス）		2	NGです
	3	@ezweb.ne.jp		3	ありがとう
	4	.ne.jp		4	ごめんなさい
	5	.ac.jp		5	待ってて
	6	.co.jp		6	今忙しい
	7	.com		7	後で連絡入れます
	8	.jp		8	保留です
	9	.or.jp		9	キャンセルです
	0	http://www.		0	時間がありません
挨拶	1	おはようございます	自作文※	1	——
	2	おやすみなさい		2	——
	3	昨日は、どうもありがとうございました		3	——
	4	行ってきます		4	——
	5	いってらっしゃい		5	——
	6	お疲れ様でした		6	——
	7	お世話になっております		7	——
	8	こんにちは		8	——
	9	こんばんは		9	——
	0	よろしくお願い致します		0	——

※お買い上げ時は、自作文は登録されていません。

索引

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

る

れ

ろ

わ

利用許諾契約

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZテレビ 番組ガイド利用規約

ご利用前に必ず利用規約をお読み下さい。（必須）

■使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先:au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZテレビ 番組ガイド』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
（2） 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（3） 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
（4） 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（5） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
（6） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（7） 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（8） 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（9） お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（10）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（11）本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先:au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
（14）第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以上－

安心ナビ 利用規約

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。
   （1） 安心ナビ位置確認:次の２つの機能を利用することができます。
      ① いつでも位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能
      ② 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
   （2） 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。
3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として１ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
   （1） 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
   （2） 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
   （3） 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
   （4） 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
   （1） au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
   （2）【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
   （3） 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
   （4） 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
   （5） 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権/個人情報】

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
   （1） 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
   （2） 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと
2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
   （1） 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
   （2） 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
   （3） 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
   （4） 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
   （5） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）

(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。

3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合。（バッテリー切れを含みます。）
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

【サービスの中止及び中断】

1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以上

〈「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意〉

●以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取るとができません。

①お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。

・電源が入っていない

・圏外または電波の届かない場所にある

・通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態

●お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。

●お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

〈「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意〉

●以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。

①他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません。(パートナーリストへの登録情報を受けとれません。)

②許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。

●お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。

●お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます。(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています。)

●以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。

①お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。

②お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。

③お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合

●「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。

①お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合
(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります)

②お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります

●お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意〉

●以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。

①他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合

●以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。

①お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合

●お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料/パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意〉

●以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。

①お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。

②お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。

●「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。

●「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。

①お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合
（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）

●お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

■ お知らせ

• 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

助手席ナビ 利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

電子ブックビューア 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社、シャープ株式会社〈連絡先:sstbooks-e@sst.ne.jp〉(以下「当社」といいます)が提供する『電子ブックビューア』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社による電子書籍コンテンツサービスのために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、データフォルダのファイルを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、シャープ株式会社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社ら及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーションまたはEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

EZニュースフラッシュ 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースフラッシュ』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1） 本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
（2） 本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
（3） 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
（4） お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） 本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10）本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以上―

Myスケジュール 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリケーション」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「当社」といいます）が提供する『Myスケジュール』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本端末」といいます）に、お客さまが登録するスケジュール情報、広告情報、天気情報等（以下、「本コンテンツ」といいます）を配信、表示します。お客さまが本アプリケーションを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1） 本アプリケーションのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリケーションを利用して本コンテンツを更新する場合には、通信料がかかります。

（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリケーションの利用に係る契約（以下「本アプリケーション利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本アプリケーション利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 当社の責に帰すべき事由により、お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社は、お客様が利用されている、EZ WINコース又はEZwebmultiコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以上―

対戦ぷよぷよ通 利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

株式会社セガ（連絡先：0570−011155、mobilesupport@sega.co.jp）（以下「弊社」）が提供する『対戦ぷよぷよ通』（以下「本アプリ」）のご利用にあたっては、事前に本利用契約の内容をご承諾下さい。

（1） 本アプリをご利用いただくには、ユーザ情報登録（無料）が必要です。また、本アプリが含まれる「セガエイジス」（以下「本サイト」）において会員登録（有料）が必要となります。

（2） 本アプリは、会員認証のために、EZアプリ（BREW®）対応機器端末から、EZ番号を取得し、インターネットを経由して弊社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

（3） 本アプリに関する一切の権利は、弊社又は正当な権利を有する第三者に帰属します。

（4） お客様は、本アプリを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使い頂けます。本アプリを、複製、公衆送信、その他方法を問わず、私的使用の範囲を越えて使用しないで下さい。

（5） 本アプリに関する弊社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがある行動を行なわないで下さい。

（6） 本アプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードを行って下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（7） 弊社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはならないものとします。

（8） 本アプリは、現状にて、完全性、正確性、有用性に瑕疵を含みうるものとして保証なく提供されます。本アプリの利用に関しお客様に損害が発生し、弊社が損害賠償責任を負う場合でも、その賠償責任の範囲はお客様に生じた現実且つ直接の損害に限られるものとし、賠償額はお客様に現実にお支払い頂いた本サイトの利用料を上限とします。但し、弊社に故意又は重過失がある場合はこの限りではありません。

（9） 本アプリを用いて保存されたデータ（ハイスコア等）については、弊社はいかなる保証もせず且つ責任を負うことはないものとします。

（10）お客様が本アプリを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合があっても、弊社は一切の責任を負わず、お客様と当該コンテンツサーバ提供者との間で協議、解決して頂くものとします。

（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリ又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合でも、弊社は一切の責任を負わず、お客様と当該コンテンツサーバ提供者との間で協議、解決して頂くものとします。

（12）本アプリの内容、利用等に関しては、KDDI株式会社（以下「KDDI」）及び沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー電話」）は一切の責任を負いません。

（13）本アプリの内容に関わらない、EZアプリ（BREW®）対応端末機器自体の利用不能等に関する紛争については、弊社は一切の責任を負わず、お客様とKDDI又は沖縄セルラー電話との間で解決して頂くものとします。

（14）お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできないものとします。

（15）弊社は本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更することができるものとします。

（16）本契約の一部が、消費者保護法令の強行規定部分又は他の強行規定により効力を有さないとされる場合でも、これに反しない最大限の範囲で効力を有するものとします。

—以上—

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。

An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.

米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。(2006年9月現在)

This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (As of September 2006)

本製品は、ワンセグデジタル放送データ放送およびデジタルラジオ放送データ放送向けブラウザソフトウェアとして株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。

Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261　5,267,262
5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773　5,506,865　5,511,073
5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754　5,657,420　5,659,569　5,710,784
5,778,338

Microsoft®、Windows® は米国Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
Microsoft®, Microsoft® PowerPoint® は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの商標です。

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0+」© ITX E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

本製品はYamashita Kohei/mountain mauntainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright © Yamashita Kohei/mountain mauntain

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、Flash LiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

DBEX™は、ダイマジック社の帯域拡張技術です。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、及び／又は（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び／又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。

「AQUOS」「AQUOSケータイ」「サイクロイド」「Cycloid」「プライベートフィルタ」は、シャープ株式会社の登録商標または商標です。

IrSimple™、IrSS™、およびIrSimpleShot™はInfrared Data Associationの商標です。

CP8 PATENT

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright ©1998-2007 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright ©1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young

(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR APARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

au by KDDI

W51SH
by SHARP
クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
0077-7-111（フリーコール）
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の『取扱説明書』をご覧ください。

■アドレス帳から電話をかける

1. 待受画面で□
   アドレス帳が表示されます。
2. 相手のアドレスを選択 ▶ ●（選択）
   アドレス帳一覧から、相手のアドレスを選択します。
3. かけたい電話番号を選択 ▶ ●（発信）または□
   アドレス内容表示画面で、かけたい電話番号を選択しておきます。

■アドレス帳に登録する

1. 待受画面で□を長押し
   アドレス帳登録画面が表示されます。
2. 項目を選択 ▶ ●（選択）
3. 必要な登録項目を入力 ▶ ●（決定）
4. □（登録）

1

■Eメールを送信する

1. 待受画面で□
2. ［新規作成］を選択 ▶ ●（選択）
3. ［宛先］を選択 ▶ ●（選択）▶［直接入力］を選択 ▶ ●（選択）▶ 宛先を入力 ▶ ●（決定）
4. ［件名］を選択 ▶ ●（選択）▶ 件名を入力 ▶ ●（決定）
5. ［本文］を選択 ▶ ●（選択）▶ 本文を入力 ▶ ●（決定）
6. □（送信）

■データを添付する

1. 送信メール作成画面で［添付］を選択 ▶ ●（選択）
2. データの種類を選択 ▶ ●（選択）▶ データを選択または作成

2

■受信Eメールを見るには

1. 待受画面で□ ▶［受信ボックス］を選択 ▶ ●（選択）
   未読メールのあるフォルダには、未読件数が表示されます。
2. フォルダを選択 ▶ ●（選択）
   メール一覧が表示されます。
3. 読みたいメールを選択 ▶ ●（選択）

■受信メールへ返信する

1. メール内容詳細画面で□（返信）
   差出人のメールアドレスが入力済みの送信Eメール作成画面が表示されます。

3

■Cメールを送信する

1. 待受画面で□を長押し
2. ［新規作成］を選択 ▶ ●（選択）
3. ［宛先］を選択 ▶ ●（選択）▶［電話番号入力］を選択 ▶ ●（選択）▶ 電話番号を入力 ▶ ●（決定）
4. ［本文］を選択 ▶ ●（選択）▶ 本文を入力 ▶ ●（決定）
5. □（送信）

■受信メールを見るには

1. 待受画面で□を長押し
2. ［受信ボックス］を選択 ▶ ●（選択）
3. 読みたいメールを選択 ▶ ●（選択）

4

■フォトを撮影する

1. 待受画面で● ▶［カメラ］を選択 ▶ ●（選択）
2. ［フォト］を選択 ▶ ●（選択）
3. □（メニュー）▶［撮影サイズ］を選択 ▶ ●（選択）▶ 使用する撮影サイズを選択 ▶ ●（選択）
4. ●（撮影）▶ ●（保存）

5

■ムービーを録画する

1. 待受画面で● ▶［カメラ］を選択 ▶ ●（選択）
2. ［ムービー］を選択 ▶ ●（選択）
3. ●（録画）で録画開始
4. ●（停止）で録画終了 ▶ ●（保存）

6

■スケジュールを登録する

1. 待受画面で● ▶［カレンダー］を選択 ▶ ●（選択）
2. □（メニュー）▶［スケジュール一覧］を選択 ▶ ●（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］を選択 ▶ ●（選択）
3. □（メニュー）▶［新規登録］を選択 ▶ ●（選択）▶［スケジュール］を選択 ▶ ●（選択）
4. 項目を選択 ▶ ●（選択）
5. 必要な登録項目を入力 ▶ ●（決定）
6. □（登録）

■カレンダーを表示する

1. 待受画面で● ▶［カレンダー］を選択 ▶ ●（選択）

7

キリトリ線

マナーモードを設定する

1 待受画面で[マナー]（サイドキー）
2 マナーモードの種類を選択▶[●]（決定）

マナーモードをすばやくONにする

1 待受画面で[#]を長押し
[マナー]（サイドキー）を長押ししてもONにできます。

マナーモードを解除するには

1 待受画面で[#]を長押し
[マナー]（サイドキー）を長押ししても解除できます。

遠隔オートロック

遠隔オートロックを設定する

1 待受画面で[●][4][1][2]▶［ON］を選択▶[●]（決定）
2 ロックNo.を入力▶[●]（決定）
3 ［指定時間］／［着信回数］／［番号リスト］を選択▶[●]（選択）
4 各項目を設定▶[アプリ]（完了）

登録した番号から遠隔オートロックをかける

1 ［番号リスト］に登録した電話から、指定時間以内に指定回数、W51SHへ電話をかける

EZテレビ（ワンセグ）を見る

1 待受画面で[●]▶［TV／ラジオ］を選択▶[●]（選択）▶[◎]で［[EZテレビ]（EZテレビ）］を選択▶［EZテレビ（ワンセグ）］を選択[●]▶（選択）

基本的なキー操作

[1]～[9]、[0]、[*]、[#]、[◎]：チャンネルの切り替え
[◎]、[マナー]、[▶♪]：音量調節
[●]：視聴中の番組表を取得
[ペア]：通常／横全画面／横画面表示の切り替え
[クリア/メモ]：画面上の情報を表示／非表示
[アプリ]：データ操作画面へ切り替え
[電源]：BGM再生／終了

デジタルラジオを聴く

1 待受画面で[●]▶［TV／ラジオ］を選択▶[●]（選択）▶[◎]で［[デジタルラジオ]（デジタルラジオ）］を選択▶［デジタルラジオ］を選択[●]▶（選択）

基本的なキー操作

[1]～[9]、[0]、[◎]：チャンネルの切り替え
[◎]、[マナー]、[▶♪]：音量調節
[#]：ダイレクト選局番号入力
[●]：視聴中の番組表を取得
[ペア]：通常／横全画面／横画面表示の切り替え
[クリア/メモ]：画面上の情報を表示／非表示
[アプリ]：データ操作画面へ切り替え
[電源]：BGM再生／終了

EZ・FMを聴く

1 待受画面で[●]▶［TV／ラジオ］を選択▶[●]（選択）▶[◎]で［[FM]（EZ・FM）］を選択▶［EZ・FM］を選択▶[●]（選択）

基本的なキー操作

[◎]、[1]～[9]：放送局の切替
[クリア/メモ]▶[◎]：チューニング
[◎]、[マナー]、[▶♪]：音量調節

EZ「着うたフル®」を利用する

「着うたフル®」をダウンロードする

1 待受画面で[●]▶［au Music Player］を選択▶[●]（選択）
2 ［EZ Music!］を選択▶[●]（選択）
3 画面の指示に従って操作する

「着うたフル®」を再生する

1 待受画面で[EZ]▶[◎]で［[♫]（au Music）］を選択▶［LISMOフォルダ］を選択▶[●]（選択）
2 ［着うたフル］を選択▶[●]（選択）
3 再生したい楽曲を選択▶[●]（選択）

au Music Playerで音楽を聴く

1 待受画面で[EZ]▶[◎]で［[♫]（au Music）］を選択▶［au Music Player］を選択▶[●]（選択）
2 ［ライブラリ］を選択▶[●]（選択）▶［全曲一覧］を選択▶[●]（選択）▶楽曲を選択▶[●]（選択）

基本的なキー操作

[●]：一時停止／再生
[◎]、[マナー]、[▶♪]：音量調節
[◎]：曲戻し（長押しで巻き戻し）
[◎]：曲送り（長押しで早送り）
[アプリ]：プレイヤーと起動元の一覧画面を切り替え
[電源]：BGM再生／終了

詳細機能およびその他の機能について知りたい方は、EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
[EZ]▶［トップメニュー］を選択▶[●]（選択）▶［auお客さまサポート］を選択▶[●]（OK）▶［調べる］を選択▶[●]（OK）▶［オンラインマニュアル］を選択▶[●]（OK）

キリトリ線

区点コード一覧

● 区点コード一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
― し ―										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
― す ―										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
― せ ―										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
332	全	禅	繕	膳	糎					
― そ ―										
332						噌	塑	岨	措	曽
333	曾	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
― た ―										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
― ち ―										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
― つ ―										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
― て ―										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
― と ―										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
― な ―										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
― に ―										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
― ぬ~の ―										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
― は ―										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
― ひ ―										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
― ふ ―										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
― へ ―										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
― ほ ―										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
― ま ―										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
― み ―										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					む					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					め					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					も					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					や					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る~れ					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

■お詫びと訂正■

このたびは、「W51SH」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書の記載内容に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに以下訂正させていただきます。

●取扱説明書

58 ページの表（左上側）

（誤）

項目	アイコン
通話中や電源が入っていないため電話を受けなかった場合（伝言お知らせ／着信お知らせ）	
KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをお知らせ（「auで着信確認」）	
auネットワークサービス	

（正）

項目	アイコン
通話中や電源が入っていないため電話を受けなかった場合（伝言お知らせ／着信お知らせ）、または、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことのお知らせ（「auで着信確認」）	
auネットワークサービス	

58 ページへ

■お客様各位■

「W51SH」取扱説明書において、お知らせの追加がございます。

●デジタルラジオの初期設定（265 ページ参照）

デジタルラジオの初回設定で［マニュアル設定］を行った場合に設定されるチャンネルは、2008 年 4 月 1 日現在放送が全て休止されております。

放送されているチャンネルを選択するには、

ラジオ操作画面（→P.268）で（機能）▶［各種設定］▶［チャンネル設定］▶［ラジオチャンネル設定］▶（エリア変更）▶［オート設定］

の順に操作して再設定を行ってください。

お問い合わせ先番号
auお客様センター

EZwebからは

アクセス方法

EZ▶トップメニュー▶
auお客さまサポート▶
お問い合わせ

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

総合・料金について

一般電話からは

フリーコール 0077-7-111 （通話料無料）

au電話からは

局番なしの157番 （通話料無料）

紛失・盗難・故障・操作方法について

一般電話からは

フリーコール 0077-7-113 （通話料無料）

au電話からは

局番なしの113番 （通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

2007年3月　第2版

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら

PRINTED WITH SOY INK
この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

TINSJA305AFZA
07C 30.5 YM TK 452③